

印西市

生活習慣と食育に関する調査

結果報告書

平成26年3月
印西市

目次

I 調査概要	1
1. 調査の目的	1
2. 対象・回収結果	1
3. 報告書の見方	1
II 就学前児童の保護者調査	2
1. お子さんの健康管理や生活習慣について	2
問1 お子さんのかかりつけ医、かかりつけ薬局の有無	2
問2 休日・夜間の小児初期救急医療機関の周知度	3
問3 お子さんの生活習慣や食事について	4
付問3-1 相談相手	5
問4 お子さんの起床時間	6
問5 お子さんの就寝時間	6
問6 お子さんの外遊び・運動などの状況	7
問7 お子さんの一日のテレビやゲームの時間	8
問8 1日にお子さんに関わっている時間	10
2. 歯の健康について	11
問9 お子さんの仕上げみがきの状況	11
問10 定期的な歯科医院でのお子さんのフッ化物塗布	11
問11 お子さんにフッ素入り歯みがき粉を使用しているか	12
問12 歯科医師や歯科衛生士のブラッシング指導の受診状況	12
問13 定期的な歯科健診や歯石除去の受診状況	13
問14 口腔疾患が全身の病気にかかわっていることの認知度	13
問15 重篤な歯周病と早産や低出生体重児出生のかかわりの周知度	13
3. 子育てについて	14
問16 子育てに必要な情報の入手源	14
問17 子育てがしやすいまちになっていると思うか	15
問18 お子さんへの愛情の伝え方	16
問19 子育てに向いていないと思うこと	17
付問19-1 向いていないと思う理由	18

問 20 育児上のストレスや悩みなどを相談できる相手	19
4. お子さんの食生活や食育について	20
問 21 お子さんの朝食摂取状況	20
付問 21-1 お子さんの朝食の時間	20
付問 21-2 お子さんの朝食にかかる時間	21
付問 21-3 お子さんが朝食を食べない理由は何だと思われますか。	21
問 22 お子さんが夕食を食べ始める時間	22
問 23 お子さんが夕食を食べる時にお腹がすいているか	22
問 24 お子さんが、間食を食べる時間	23
問 25 お子さんに間食を与える人	24
問 26 お子さんが食事を一緒に食べる人	26
付問 26-1 朝食を子どもだけやひとりで食べる主な理由	27
付問 26-2 夕食を子どもだけやひとりで食べる主な理由	28
問 27 お子さんが食べるメニュー	29
問 28 食事のときの家族との会話	29
問 29 お子さんの食事のときの様子	30
問 30 お子さんに食事の作法を誰が教えているか	33
問 31 お子さんが箸を使えるか	34
問 32 あなた自身の箸の持ち方	34
問 33 食事の支度を主に行っている方	35
問 34 お子さんの食べ物の好き嫌い	35
付問 34-1 お子さんの嫌いなものをどのようにしているか	36
問 35 お子さんは上手に噛んで食べているか	37
問 36 お子さんの野菜料理の摂取量	37
問 37 お子さんの食事の組み合わせ	38
問 38 お子さんの食生活のために実行していること	48
問 39 「食育」について	49
問 40 主な取り組みの場だと思うところ	50
5. お子さんの属性	61
F 1 お子さんの性別	61
F 2 お子さんの現在のおおよその身長・体重	61
F 3 お子さんの出生順位	62
F 4 回答者の続柄	62
F 5 年齢	63
F 6 印西市での通算の居住年数	63
F 7 現在何人の子育てをしているか	64
F 8 お子さんの兄弟姉妹の年代	64
F 9 就労・通勤・通学・介護・看護などに占める時間	65

F 10	お子さんからみた同居者.....	66
F 11	あなたの世帯収入.....	66
F 12	あなたの居住地区.....	67

Ⅲ 小中学生及び保護者調査72

1.	お子さんの健康管理や生活習慣について.....	72
小中：問1	お子さんのかかりつけ医・かかりつけ薬局の有無.....	72
小中：問2	お子さんの生活習慣や食事について気になること.....	73
付問2-1	気になることの相談相手.....	74
小中：問3	1日にお子さんに関わっている時間.....	75
2.	歯の健康について.....	76
小：問4	お子さんの仕上げみがき.....	76
小：問5／中：問4	定期的な歯科医院でのフッ化物塗布.....	76
小：問6／中：問5	フッ素入りの歯みがき粉の使用状況.....	77
小：問7／中：問6	歯科医師や歯科衛生士にブラッシング指導の受診状況.....	77
小：問8／中：問7	定期的な歯科健診や歯石除去の状況.....	78
小：問9／中：問8	口腔疾患が全身の病気にかかわっていることの認知度.....	78
小：問10／中：問9	歯周病が早産や低出生体重児出生にかかわっていることの認知度.....	79
3.	タバコについて.....	80
小：問11／中：問10	喫煙状況.....	80
小：付問11-1／中：付問10-1	お子さんの前でもタバコを吸っているか.....	81
小：付問11-2／中：付問10-2	いつからタバコを吸い始めたか.....	81
小：問12／中：問11	他人のタバコの煙が害になることの周知度.....	82
小：問13／中：問12	お子さんがタバコを吸っていたらどのように対応するか.....	83
4.	命の大切さや心の健康について.....	84
小：問14／中：問13	お子さんへの愛情の伝え方.....	84
小：問15／中：問14	お子さんの生まれた時の話をしたことがあるか.....	85
小：問16／中：問15	相談相手.....	85
小：問17／中：問16	性教育を行う人.....	86
5.	お子さんの食生活や食育について.....	88
小：問18／中：問17	お子さんに間食を用意する人.....	88
小：問19／中：問18	お子さんに食事の作法を教える人.....	90
小：問20／中：問19	お子さんが箸を使えるか.....	91
小：問21／中：問20	あなた自身の箸の持ち方.....	91

小：問 22／中：問 21	食事の支度をおもに行っている方	92
小：問 23／中：問 22	お子さんの食べ物の好き嫌い	92
小：付問 23－1／中：付問 22－1	お子さんの嫌いなものについて	93
小：問 24／中：問 23	お子さんの野菜料理の摂取量	93
小：問 25／中：問 24	小学校中学年以上で大人と同じ野菜量が必要なことの認知度	94
小：問 26／中：問 25	お子さんが上手に噛んで食べているか	94
小：問 27／中：問 26	お子さんの食事の組み合わせ	95
小：問 28／中：問 27	お子さんの食生活のために実行していること	105
小：問 29／中：問 28	「食育」について	106
小：問 30／中：問 29	主な取り組みの場だと思うところ	107
6.	お子さんについて	118
小中 F 1	お子さんの性別	118
小中 F 2	お子さんの現在の身長・体重	119
小中 F 3	お子さんの出生順位	120
小中 F 4	回答者の続柄	120
小中 F 5	年齢	121
小中 F 6	印西市での通算の居住年数	121
小中 F 7	現在何人の子育てをしているか	122
小中 F 8	お子さんの兄弟姉妹の年代	122
小中 F 9	就労・通勤・通学・介護・看護などに占める時間	123
小中 F 10	同居者	123
小中 F 11	世帯収入	124
小中 F 12	居住地区	125
7.	お子さん自身について	126
小：問 1	自分の普段の生活	126
小中：問 2	おやつを食べる時間	139
小中：問 3	よく食べるおやつ	140
小中：問 4	自分のまわりでたばこをすっている人がいるか	141
小中：付問 4－1	自分のまわりでたばこをすっている人	141
小中：付問 4－2	たばこについてどう思うか	142
小中：問 5	他人のたばこの煙が健康に悪いことの認知度	142
小：問 6	飲酒を勧められた経験	143
付問 6－1	飲酒を勧めた人	143
小：問 7	いろいろ話せる友だちがいるか	144
中：問 7	薬物の害の認知度	144
中：問 8	赤ちゃんや小さな子どもと触れ合う機会	144
中：問 9	悩みを相談できる相手	145
小：問 8／中：問 10	いじめ等でつらく悲しい思いをする人がいることを知っているか	145

小：問9／中：問11	自分にはいくつかのよいところがあると思うか	146
小：問10／中：問12	家族に愛されていると思うか	146
小：問11／中：問13	あなたの家庭は過ごしやすい場所か	147
小：問12／中：問14	あなたの住む地域は過ごしやすい場所か	147
中：問15	子どもを生み育てるために大切だと思うこと	148
小：問13／中：問16	身長、体重	149
小：問14／中：問17	あなた自身の体格について	150

IV 成人調査.....157

1. 健康観・健康状態について	157
問1 現在の自分の健康状態について	157
問1 あなたは現在の自分の健康状態についてどう思いますか。(1つに○)	157
問2 過去1年以内の転倒によるケガの有無	158
2. 健康管理について	159
問3 健康について学ぶ機会	159
問4 健康に関する情報を健康づくりに役立てているか	160
問5 かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬局の有無	161
問6 市の健(検)診の登録を市のホームページから申し込めることの認知度	164
問7 自分の適正体重の認知度	165
問8 健康診断やがん検診の受診状況	166
問9 「メタボリックシンドローム」という言葉の認知度	183
問10 「ロコモティブシンドローム」という言葉の認知度	184
問11 健康維持のために定期的に測定していること	185
問12 高血圧か	191
3. 身体活動・運動について	192
問13 運動に関して取り組んでいきたいこと	192
4. 歯の健康について	202
問14 自分の歯の本数	202
問15 歯の健康について取り組んでいること、今後取り組みたいこと	203
5. タバコやアルコールについて	208
問16 喫煙状況	208
付問16-1 タバコを吸うとき周囲の人を気にするか	209
付問16-2 今後禁煙に取り組みたいか	210

付問 16-3 禁煙のためにどのようなものがよ必要か.....	211
問 17 「COPD(慢性閉塞性肺疾患)」という言葉の認知度.....	213
問 18 タバコの害で知っているもの.....	214
問 19 受動喫煙の機会.....	216
問 20 飲酒状況.....	217
付問 20-1 適正な飲酒量を知っているか.....	218
付問 20-2 一日の飲酒量を適正飲酒量と比較するとどうか.....	219
6. 食生活・食育について	220
問 21 朝食の摂取状況.....	220
問 22 朝食にかける時間.....	221
問 23 夕食を食べ始める時間.....	222
問 24 野菜料理の摂取状況.....	224
問 25 野菜より多く食べるために必要な環境.....	225
問 26 “食事バランスガイド”の認知度.....	227
問 27 食事の組み合わせ.....	228
問 28 次のようなものの利用状況.....	236
問 29 「食育」について.....	240
問 30 食べ残しや食品廃棄が発生していることをもったいないと感じるか.....	242
問 31 印西市や千葉県内産の食品をすすんで購入しているか.....	243
問 32 印西市や千葉県内産の食品を今より多く購入するために必要な環境.....	244
問 33 食品表示の活用状況.....	245
問 34 行事食を伴う伝統的な行事の頻度.....	246
問 35 印西市や周辺地域の郷土料理の認知度.....	247
問 36 我が家の家庭の味と思える料理があるか.....	248
付問 36-1 その料理を次の世代へ引き継いでいるか.....	249
問 37 食生活で実行していること.....	250
7. 休養・心の健康について.....	253
問 38 悩みごとを相談できる人.....	253
問 39 休養や心の健康について.....	254
問 41 休養のために週1回くらいは休みをとるよう心がけているか.....	261
問 42 「うつ病」の症状の認知度.....	262
問 43 家族にうつ病の傾向が出た場合の対応.....	263
8. 社会とのつながり、コミュニケーションについて.....	265
問 44 あいさつを積極的にしているか.....	265
問 45 市内の交流施設の認知度と利用状況.....	266
問 46 地域の活動の参加状況.....	267
問 47 ご近所付き合いの状況.....	269

問 48 近所に困っている人がいるときの対応	270
付問 48-1 具体的にどのようなことか	273
9. 最後に、回答された方についてお聞きします	275
F 1 性別	275
F 2 年齢	275
F 3 身長・体重	276
F 4 家族構成	277
F 5 就労・通勤・通学・介護・看護などに占める時間	277
F 6 印西市での通算の居住年数	278
F 7 居住地区	279
F 8 世帯収入	280

V 調査票原本.....289

印西市お子さんの生活習慣と食育に関する調査（就学前児の保護者）	290
お子さんの生活習慣と食育に関する調査（小学4年生とその保護者）	305
お子さんの生活習慣と食育に関する調査（中学2年生とその保護者）	321
印西市生活習慣と食育に関する調査（成人）	337

集計表（別冊）

I 就学前児童の保護者調査.....	1
II 小中学生及び保護者調査.....	42
III 成人調査.....	130

I 調査概要

1. 調査の目的

健康増進計画「健康いんざい21」及び「印西市食育推進計画」の評価と第2次計画の策定にあたって、基礎的な資料を得ることを目的に実施しました。

2. 対象・回収結果

各種調査の対象と回収結果は下記の通りです。

	調査対象	調査方法	配布・回収数（率）
①就学前児童の保護者	平成25年度で満5歳に達する子どもの保護者	郵送 配布・回収	972件配布 418件回収 (43.0%)
②小学生及び保護者	市内公立小学校に通う 小学4年生の子どもと保護者	学校にて 配布・回収	889件配布 814件回収 (91.6%)
③中学生及び保護者	市内公立中学校に通う 中学2年生の子どもと保護者	学校にて 配布・回収	810件配布 675件回収 (83.3%)
④成人	市内在住の20歳以上の方	郵送 配布・回収	2,500件配布 823件回収 (32.9%)

3. 報告書の見方

- 1 調査結果の比率は、その設問の回答者数を基数として、小数点第2位を四捨五入して小数点第1位までを示しているため、その合計値が100.0%にならない場合があります。
- 2 図表中の（ ）内の数字は、その設問の回答者総数を表しています。
- 3 複数回答の設問の場合、回答比率の合計は100%を超える場合があります。
- 4 選択肢の語句が長い場合、本文中では省略した表現を用いている場合があります。
- 5 クロス集計の結果の記載にあたり、分析軸となる項目（クロス集計表の左側）の「無回答」は省略しています。そのため、分析軸となる項目の回答者数の合計は、全体の数と一致しない場合があります。

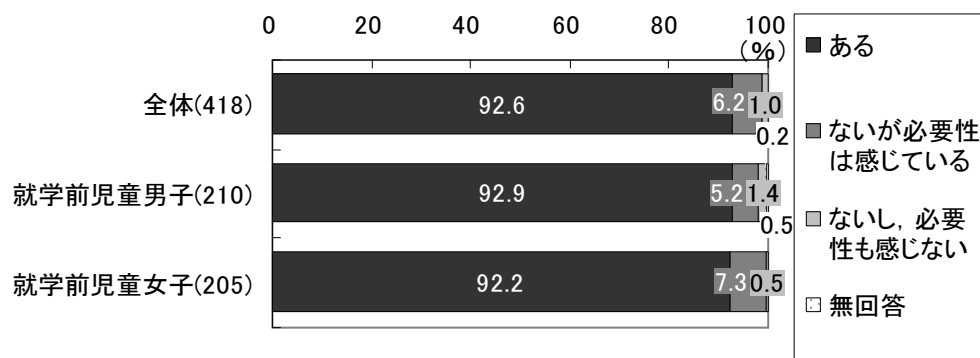
Ⅱ 就学前児童の保護者調査

1. お子さんの健康管理や生活習慣について

問1 お子さんには、かかりつけ医、かかりつけ薬局がありますか。(1つに○)

(1) 医師

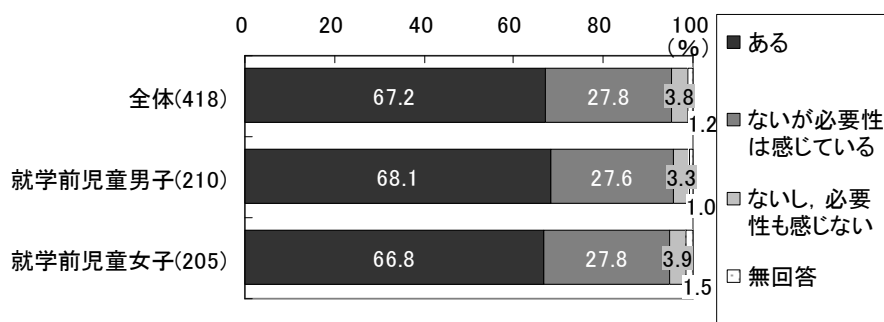
かかりつけ医があるかについては、「ある」(92.6%)が9割以上を占め、高くなっている。
性別では、特に大きな違いはみられない。



(2) 歯科医師

かかりつけ歯科医があるかについては、「ある」(67.2%)が6割台半ばで最も高くなっている。次いで、「ないが必要性を感じている」(27.8%)が約3割で、多くの人が必要と感じている。

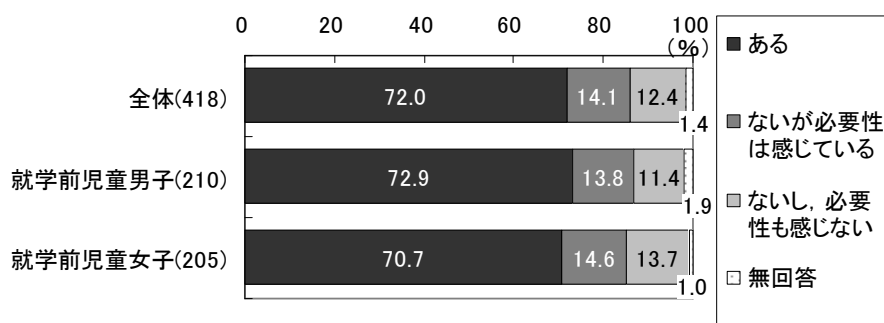
性別では、大きな違いはみられない。



(3) 薬局

かかりつけ薬局があるかについては、「ある」(72.0%)が約7割で最も高くなっている。次いで、「ないが必要性を感じている」(14.1%)が1割半ばで、多くの人が必要と感じている。

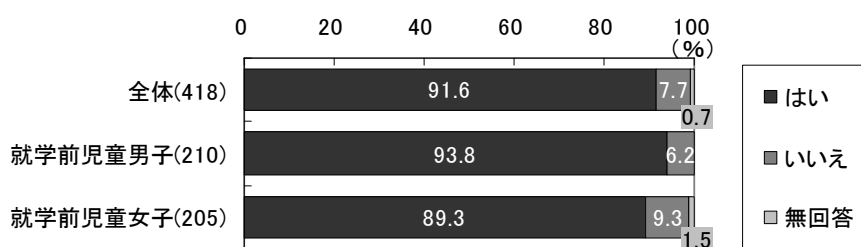
性別では、大きな違いはみられない。



問2 休日・夜間の小児初期救急医療機関（印旛市郡小児初期急病診療所・佐倉市）を知っていますか（1つに○）

休日・夜間の小児初期救急医療機関を知っているかについては、「はい」(91.6%)が、9割以上を占め、知っている割合が高くなっている。

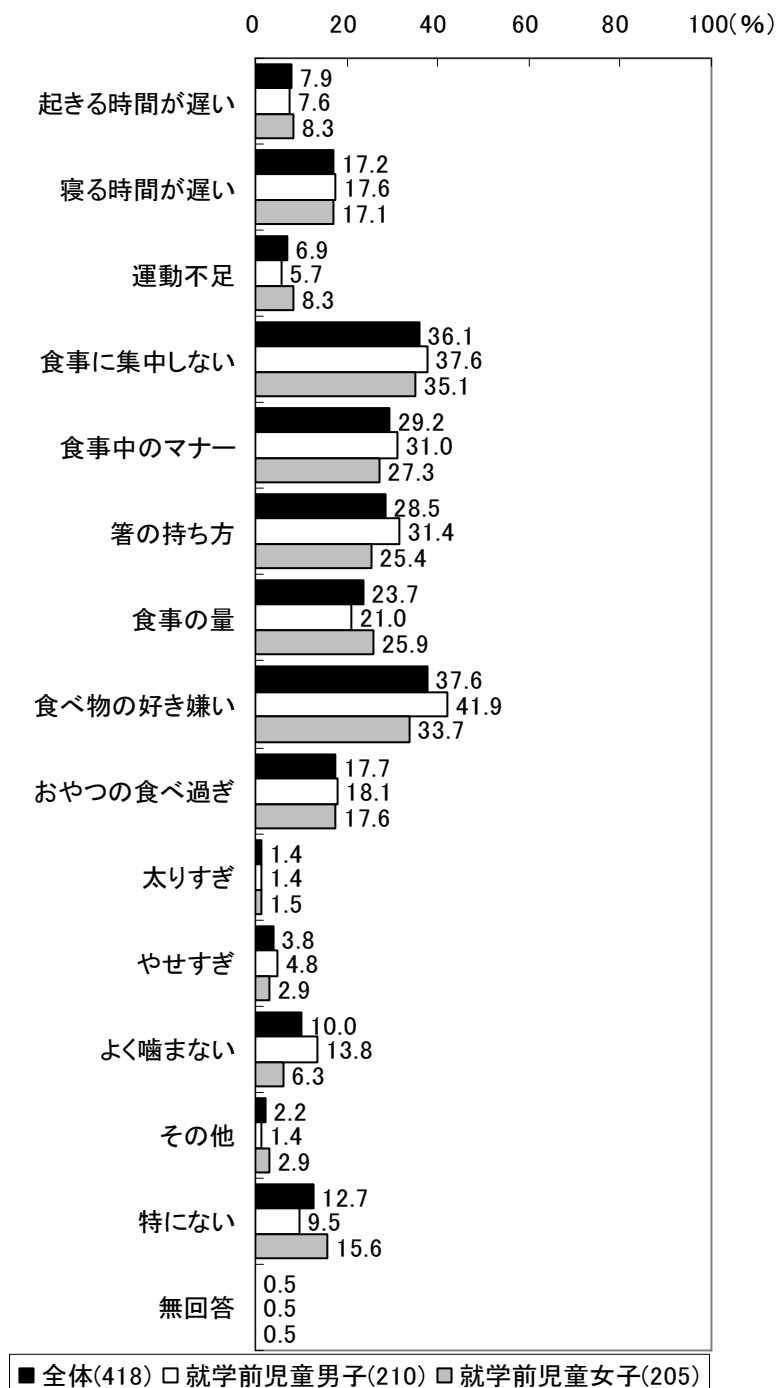
性別では、特に大きな違いはみられない。



問3 お子さんの生活習慣や食事について気になることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

お子さんの生活習慣や食事について気になることはあるかについては、「食べ物の好き嫌い」(37.6%)が約4割で最も高く、以下「食事に集中しない」(36.1%)が3割台半ば、「食事のマナー」(29.2%)が約3割となっている。

性別でみると、男子は「食べ物の好き嫌い」(41.9%)が約4割と最も高く、次いで「食事に集中しない」(37.6%)が約4割だが、女子は「食事に集中しない」(35.1%)が3割台半ばと最も高く、次いで「食べ物の好き嫌い」(33.7%)となっている。

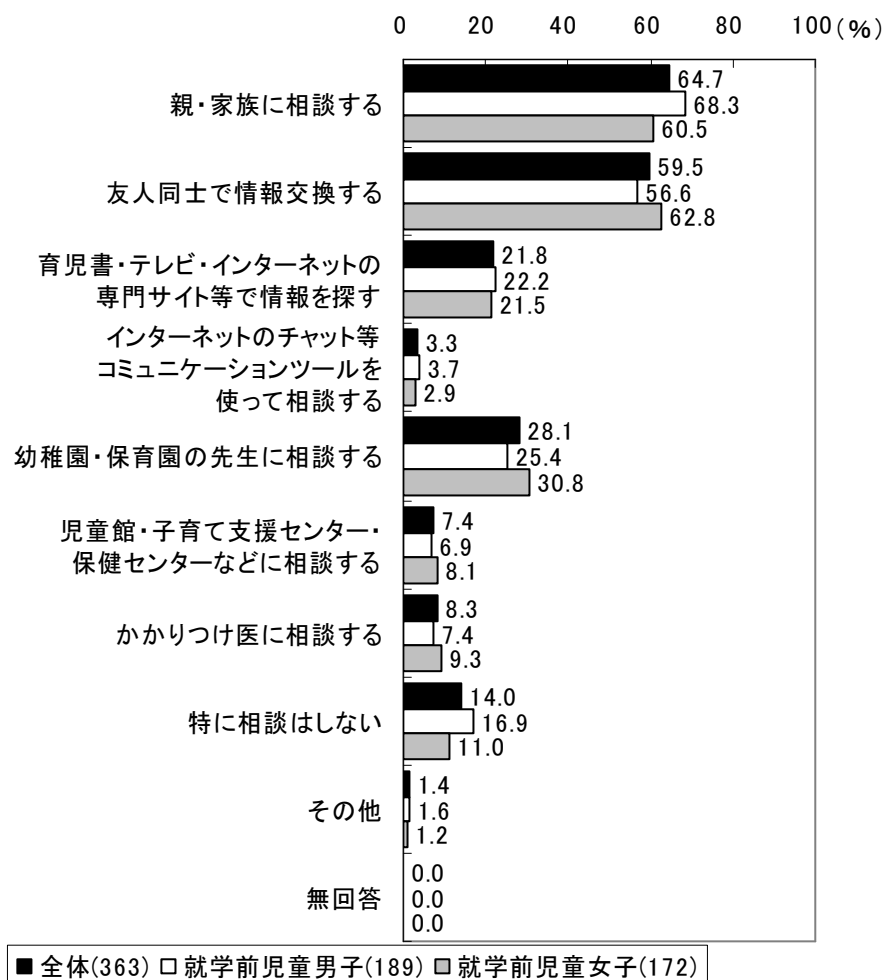


(問3で「1～13」のどれかを答えた方にお聞きします。)

付問3－1 気になることは誰(どこ)に相談していますか。(あてはまるものすべてに○)

気になることは誰(どこ)に相談しているかについては、「親・家族に相談する」(64.7%)が6割台半ばで最も高く、以下「友人同士で情報交換する」(59.5%)が約6割、「幼稚園・保育園の先生に相談する」(28.1%)が約3割となっている。

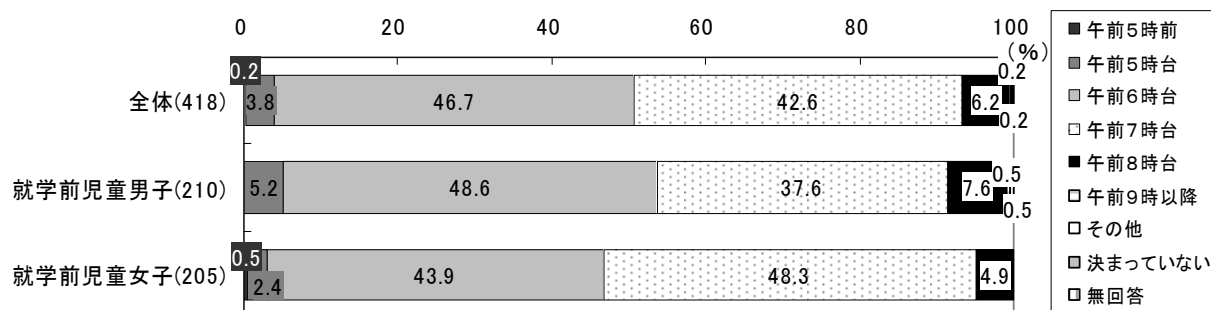
性別でみると、男子は「親・家族に相談する」(68.3%)が約7割と最も高く、次いで「友人同士で情報交換する」(56.6%)が5割台半ばだが、女子は「友人同士で情報交換する」(62.8%)が約6割と最も高く、次いで「親・家族に相談する」(60.5%)となっている。



問4 お子さんは普段何時に起きますか。(1つに○)

お子さんは普段何時に起きるかについては、「午前6時台」(46.7%)が4割台半ばで最も高く、次いで「午前7時台」(42.6%)が4割を占めている。

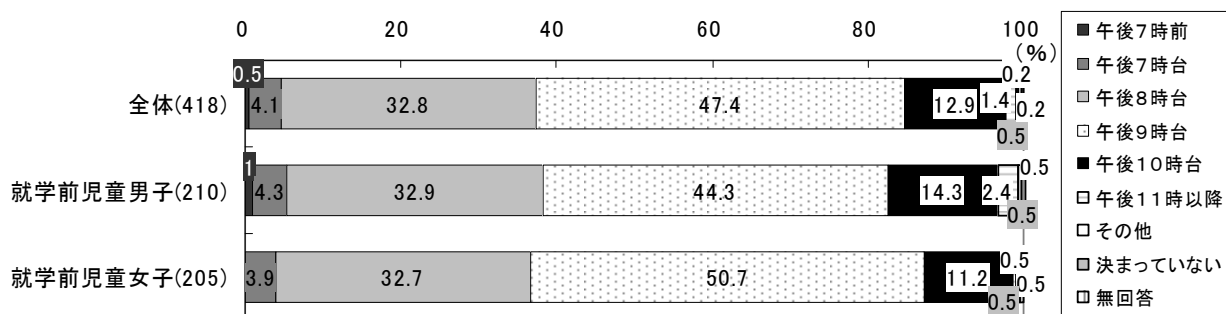
性別でみると、男子は「午前6時台」(48.6%)の方が、「午前7時台」(37.6%)よりも高くなっているが、女子は「午前7時台」(48.3%)の方が「午前6時台」(43.9%)よりも高い。



問5 お子さんは普段何時に寝ますか。(1つに○)

お子さんは普段何時に寝るかについては、「午後9時台」(47.4%)が約5割を占め最も高く、次いで「午後8時台」(32.8%)が約3割を占めている。

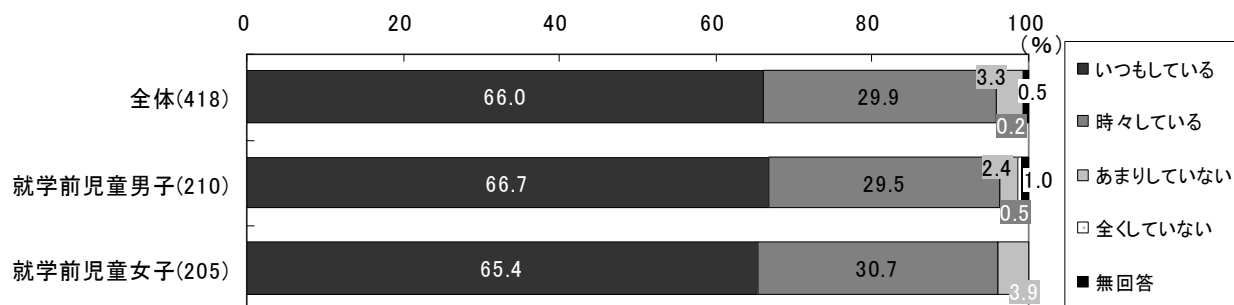
性別では、特に大きな違いはみられない。



問6 お子さんは身体をよく動かした遊び（外遊び、運動など）をしますか。（1つに○）

お子さんは身体をよく動かした遊び（外遊び、運動など）をするかについては、「いつもしている」（66.0%）が6割台半ばで最も高くなっている。次いで「時々している」（29.9%）が約3割を占め、あわせると《している》（95.9%）が大半を占める。

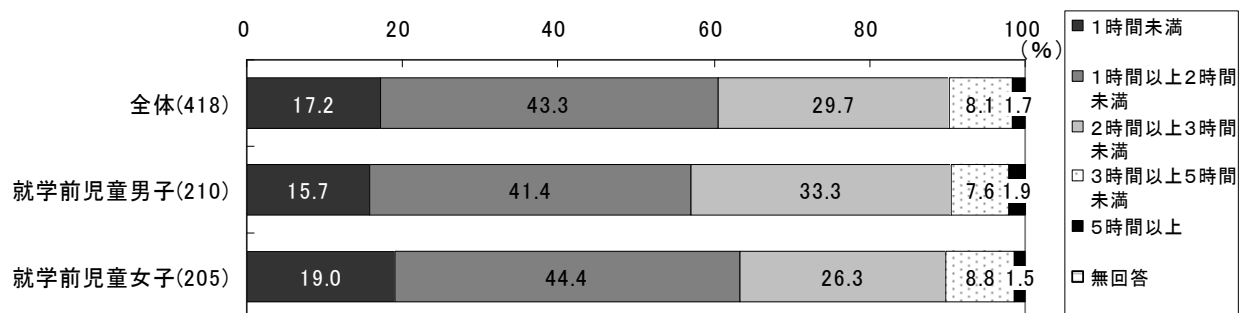
性別では、特に大きな違いはみられない。



問7 お子さんは一日何時間くらいテレビを見たりゲームをしたりしますか。(各項目1つに○)

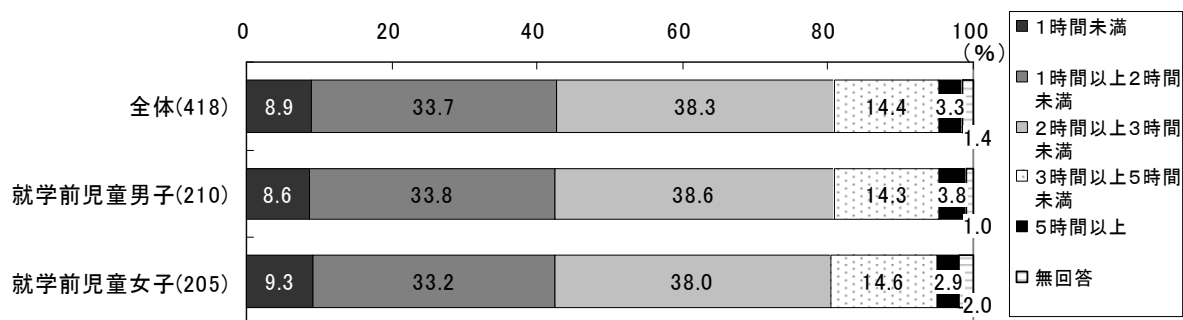
(1) テレビ・平日

お子さんは平日何時間くらいテレビを見たりするかについては、「1時間以上2時間未満」(43.3%)が4割台半ばを占め最も高く、次いで「2時間以上3時間未満」(29.7%)が約3割を占めている。
性別では、特に大きな違いはみられない。



(2) テレビ・休日

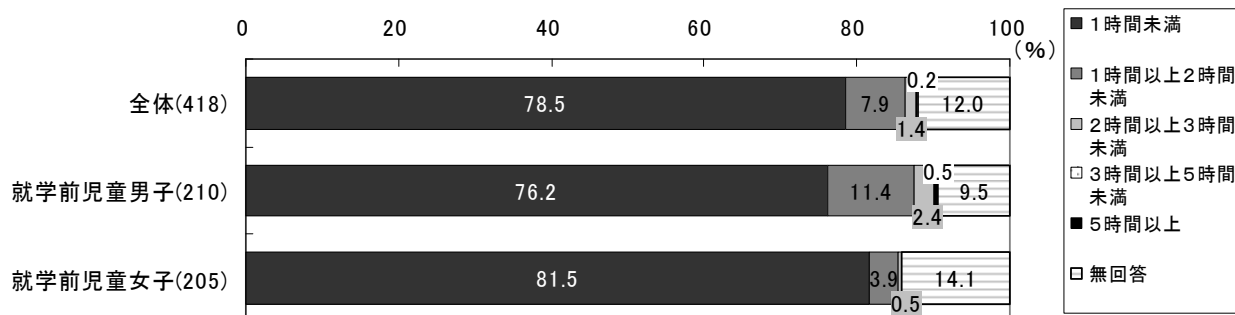
お子さんは休日何時間くらいテレビを見たりするかについては、「2時間以上3時間未満」(38.3%)が約4割を占め最も高く、次いで「1時間以上2時間未満」(33.7%)が約3割を占めている。
性別では、特に大きな違いはみられない。



(3) ゲーム・平日

お子さんは平日何時間くらいゲームをするかについては、「1時間未満」(78.5%)が約8割を占め最も高い。

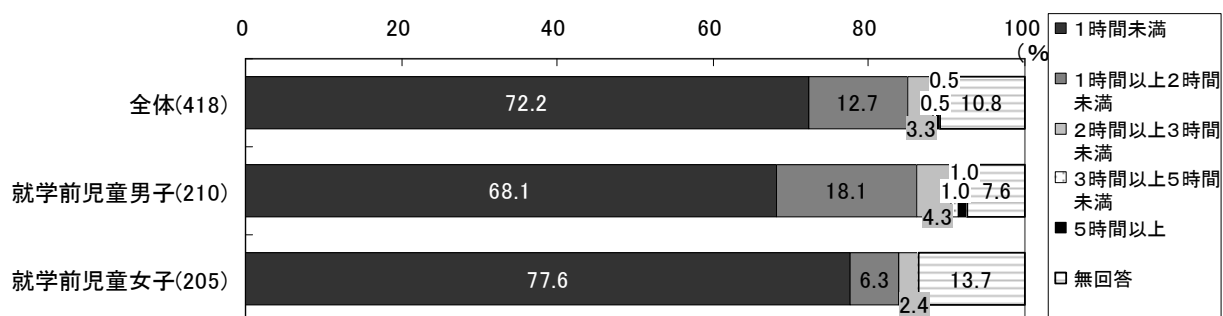
性別では、特に大きな違いはみられない。



(4) ゲーム・休日

お子さんは休日何時間くらいゲームをするかについては、「1時間未満」(72.2%)が約7割を占め最も高く、次いで「1時間以上2時間未満」(12.7%)が高い。

性別では、男子「1時間以上2時間未満」(18.1%)は、女子「1時間以上2時間未満」(6.3%)と比べ約12ポイントも高くなっている。

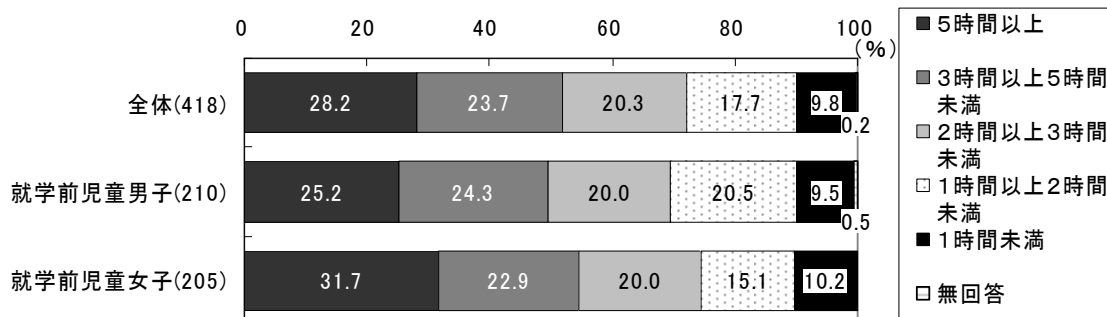


問8 あなたが1日にお子さんに関わっている時間(一緒に何かをしている時間)はどれ位ありますか。
(各項目1つに○)

(1) 平日

あなたが平日にお子さんに関わっている時間(一緒に何かをしている時間)はどれ位あるかについては、「5時間以上」(28.2%)が約3割と最も高く、次いで「3時間以上5時間未満」(23.7%)と2割台半ばである。

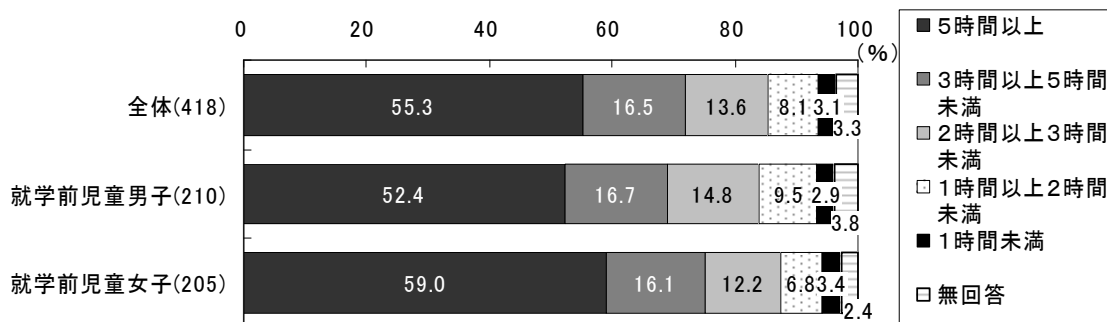
性別では、女子「5時間以上」(31.7%)が、男子「5時間以上」(25.2%)に比べて6ポイント高くなっている。



(2) 休日

あなたが休日にお子さんに関わっている時間(一緒に何かをしている時間)はどれ位あるかについては、「5時間以上」(55.3%)が5割台半ばと最も高く、次いで「3時間以上5時間未満」(16.5%)と1割台半ばである。

性別では、女子「5時間以上」(59.0%)が、男子「5時間以上」(52.4%)に比べて6ポイント以上高くなっている。

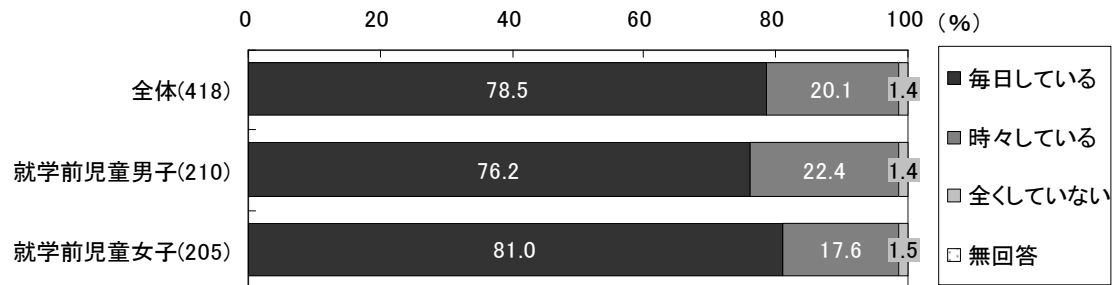


2. 歯の健康について

問9 お子さんの仕上げみがきを実施していますか。(1つに○)

お子さんの仕上げみがきを実施しているかについては、「毎日している」(78.5%)が約8割を占め最も高く、「時々している」(20.1%)をあわせると、「《している》」(98.6%)はほぼ大半を占める。

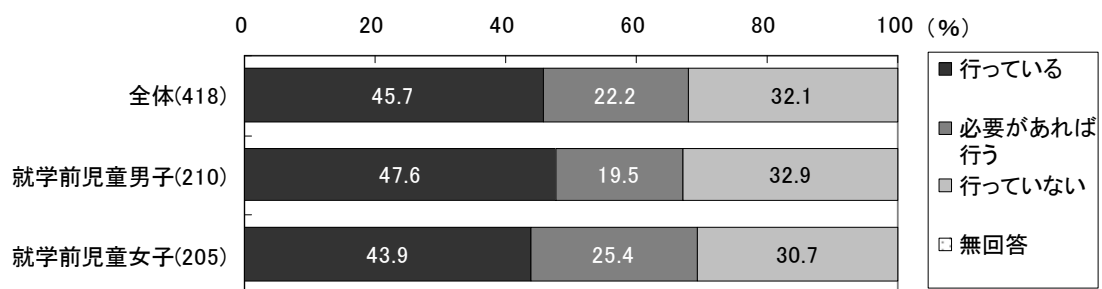
性別では、特に大きな違いはみられない。



問10 定期的に歯科医院でお子さんのフッ化物塗布を行っていますか。(1つに○)

定期的に歯科医院でお子さんのフッ化物塗布を行っているかについては、「行っている」(45.7%)が4割台半ばで最も高く、次いで「行っていない」(32.1%)が約3割となっている。

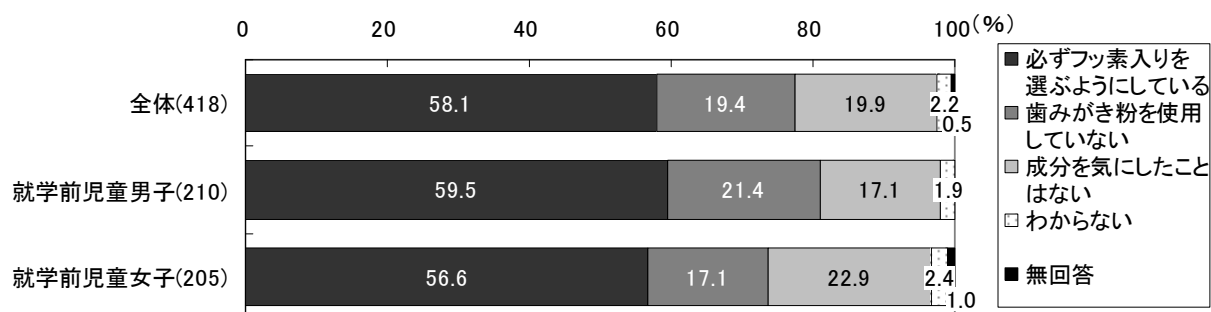
性別では、特に大きな違いはみられない。



問 11 お子さんにフッ素入りの歯みがき粉を使用していますか。(1つに○)

お子さんにフッ素入りの歯みがき粉を使用しているかについては、「必ずフッ素入りを選ぶようにしている」(58.1%) が約6割を占め最も高く、次いで「成分を気にしたことはない」(19.9%) が約2割である。

性別では、特に大きな違いはみられない。

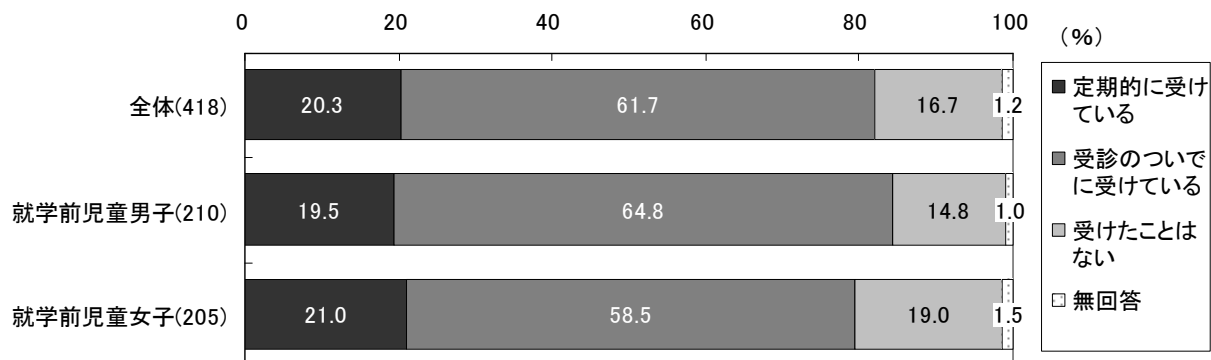


問 12 あなたは歯科医師や歯科衛生士にブラッシング指導を受けたことはありますか。

(1つに○)

歯科医師や歯科衛生士にブラッシング指導を受けたことはあるかについては、「受診のついでに受けている」(61.7%) が約6割と最も高く、次いで「定期的に受けている」(20.3%) が約2割で、合わせると「受けている」(82.0%) は約8割になる。

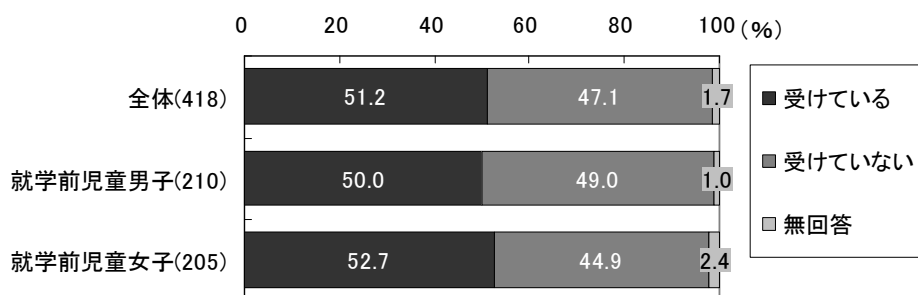
性別では、特に大きな違いはみられない。



問 13 あなたは定期的に歯科健診や歯石除去などをしていますか。(1つに○)

あなたは定期的に歯科健診や歯石除去などを行っているかについては、「受けている」(51.2%)が半数を占めている。

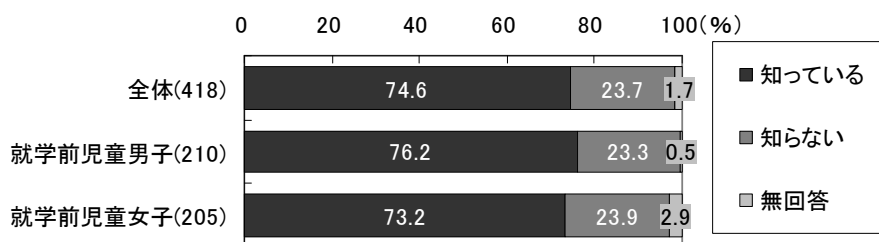
性別では、特に大きな違いはみられない。



問 14 あなたは、口腔疾患（むし歯や歯周病）が全身の病気にかかわっていることを知っていますか。(1つに○)

口腔疾患（むし歯や歯周病）が全身の病気にかかわっていることを知っているかについては、「知っている」(74.6%)が7割台半ばで最も高い。

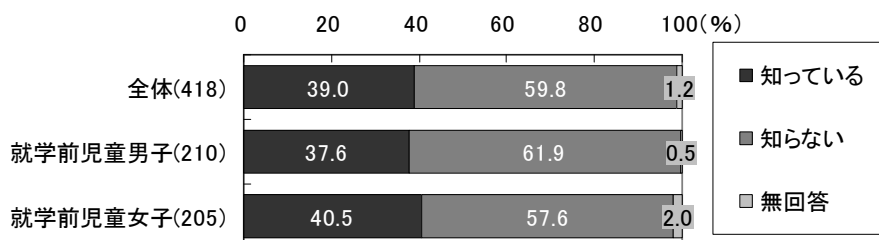
性別では、特に大きな違いはみられない。



問 15 あなたは、重篤な歯周病が早産や低出生体重児（2,500g 以下）の出生にかかわっていることを知っていますか。(1つに○)

重篤な歯周病が早産や低出生体重児（2,500g 以下）の出生にかかわっていることを知っているかについては、「知らない」(59.8%)が約6割を占める。

性別では、特に大きな違いはみられない。

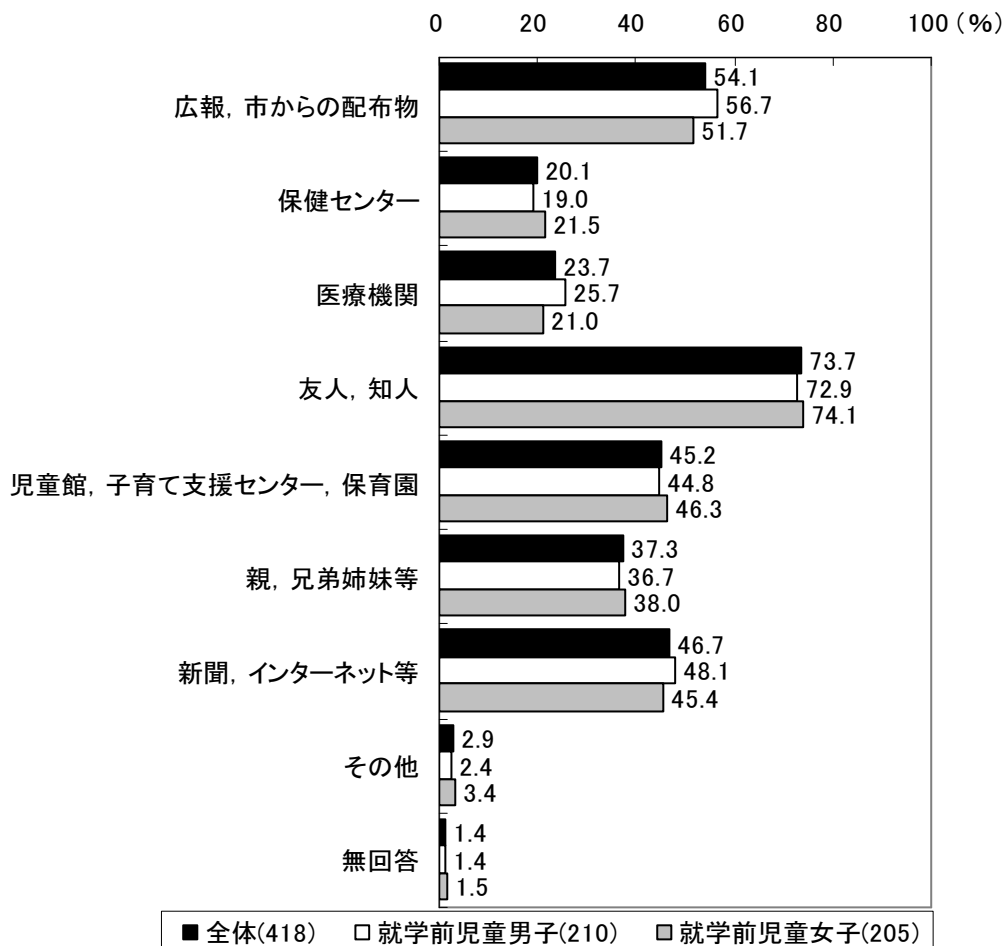


3. 子育てについて

問 16 子育てに必要な情報はどこから得ていますか。(あてはまるものすべてに○)

子育てに必要な情報はどこから得ているかについては、「友人、知人」(73.7%)が7割台半ばと最も高く、次いで「広報、市からの配布物」(54.1%)が5割台半ばである。

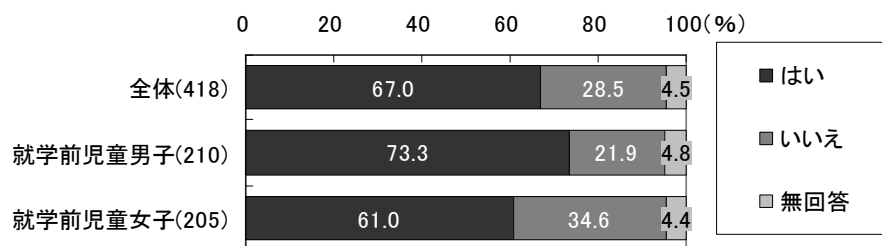
性別でみると、男女ともに「友人、知人」(男子：72.9% 女子：74.1%)が最も高く、次いで「広報、市からの配布物」(男子：56.7% 女子：51.7%)なのは同じであるが、3位が男子「新聞、インターネット等」(48.1%)なのに対し、女子は「児童館、子育て支援センター、保育園」(46.3%)である。



問 17 子育てがしやすいまちになっていると思いますか。(1つに○)

子育てがしやすいまちになっていると思うかについては、「はい」(67.0%)が6割台半ばを占める。

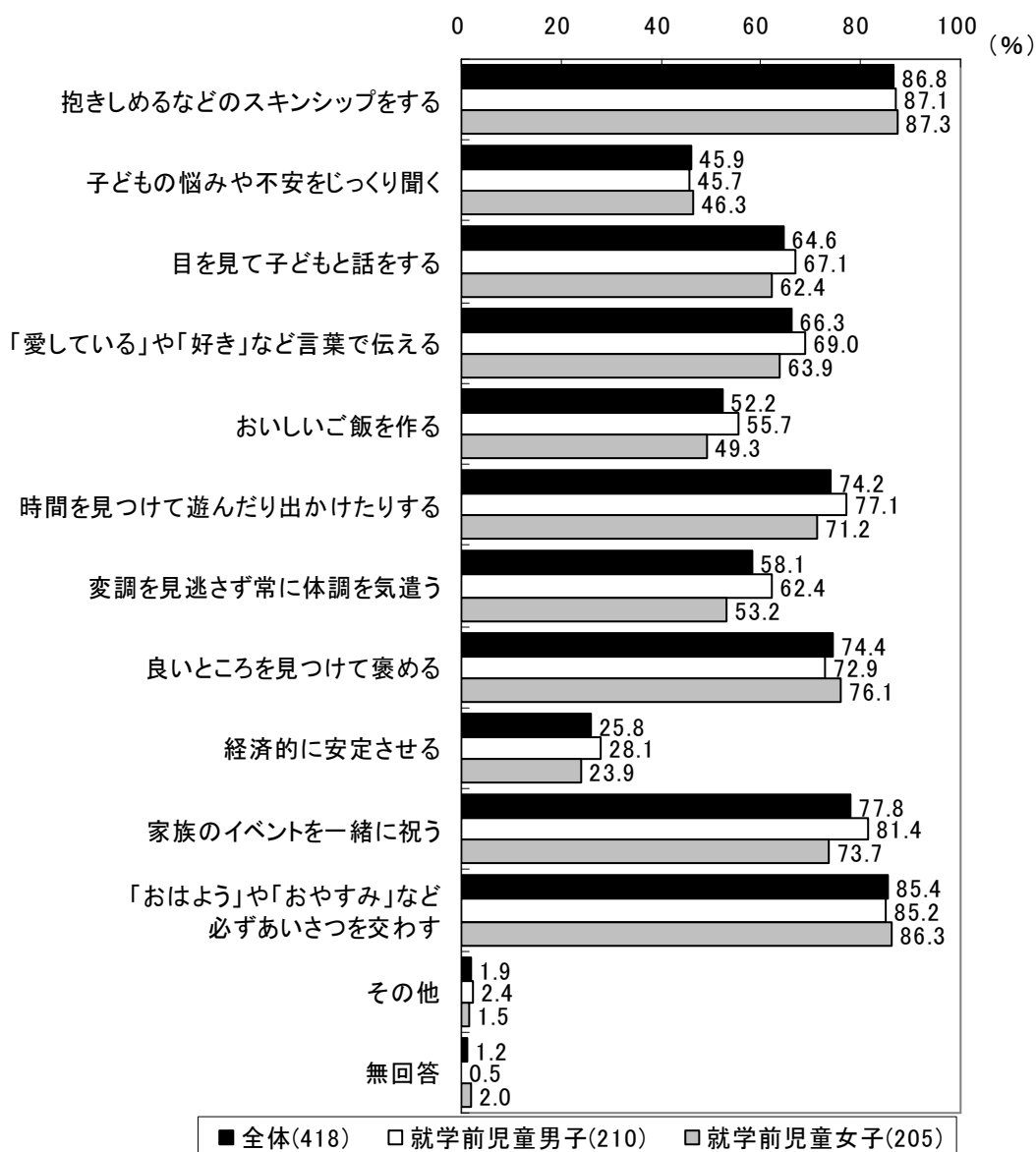
性別でみると、男女ともに「はい」(男子：73.3% 女子：61.0%)が高いが、その差は男子の方が女子よりも約12ポイント高くなっている。



問 18 お子さんに普段どのように愛情を伝えていますか。(あてはまるものすべてに○)

お子さんに普段どのように愛情を伝えているかについては、「抱きしめるなどのスキンシップをする」(86.8%) が8割台半ばと最も高く、次いで「「おはよう」や「おやすみ」など必ずあいさつを交わす」(85.4%) が同じく8割台半ばである。

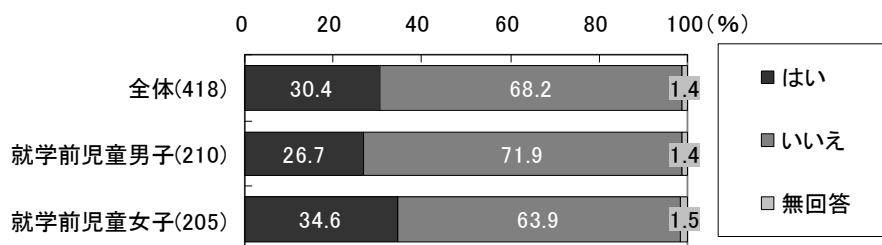
性別では、特に大きな違いはみられない。



問 19 お子さんの子育てに向いていないと思うことがありますか。(1つに○)

お子さんの子育てに向いていないと思うことがあるかについては、「いいえ」(68.2%) が約7割を占めている。

性別でみると、男女ともに「いいえ」(男子：71.9% 女子：63.9%) が高いが、その差は男子の方が女子よりも約8ポイント高くなっている。

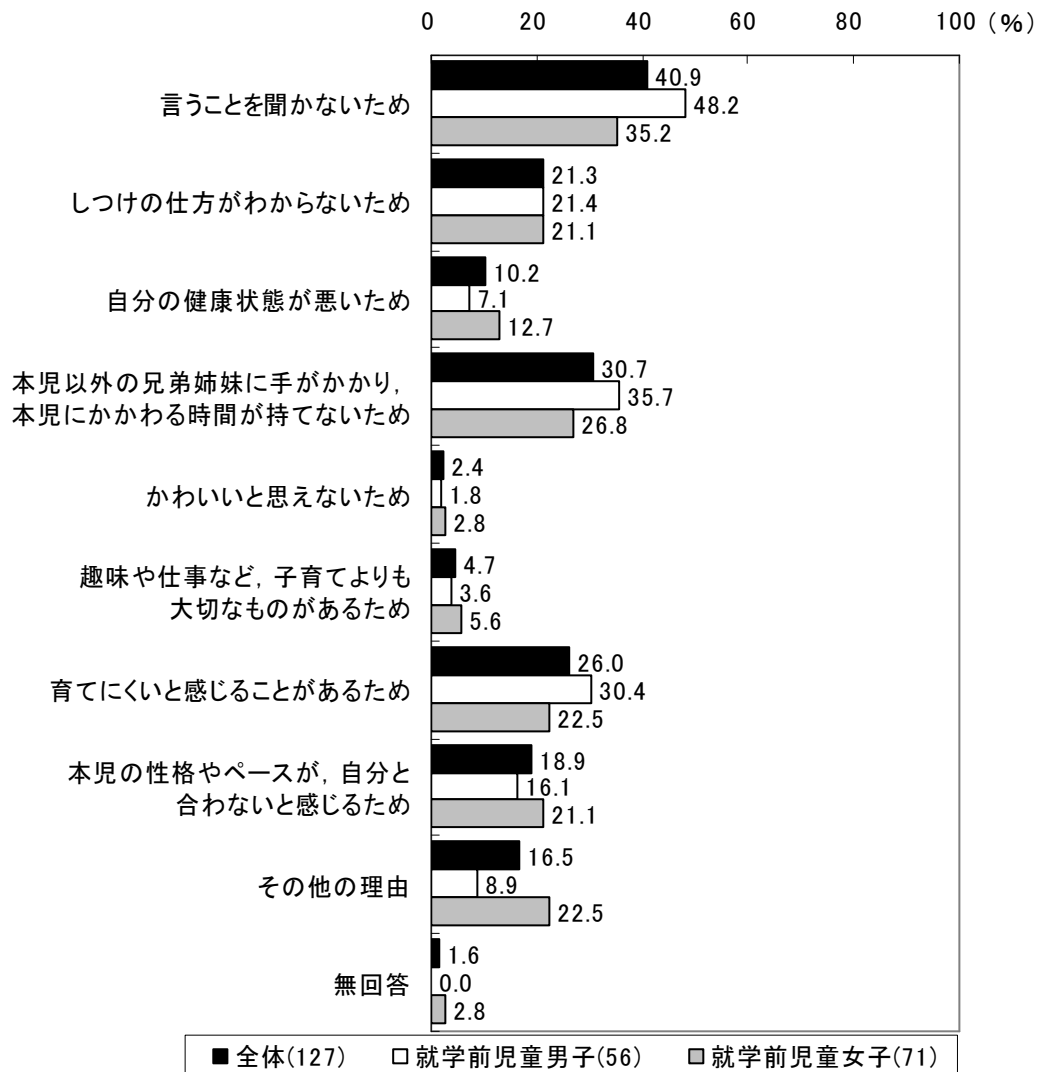


(問 19 で「1. はい」と答えた方にお聞きします。)

付問 19-1 向いていないと思うのはなぜですか。(あてはまるものすべてに○)

お子さんの子育てに向いていないと思うのはなぜかについては、「言うことを聞かないため」(40.9%)が約4割で最も高く、次いで「本児以外の兄弟姉妹に手がかり、本児にかかわる時間が持てないため」(30.7%)が約3割である。

性別では、男女ともに「言うことを聞かないため」(男子：48.2% 女子：35.2%)が最も高いが、男子の方が女子より13ポイント高くなっている。

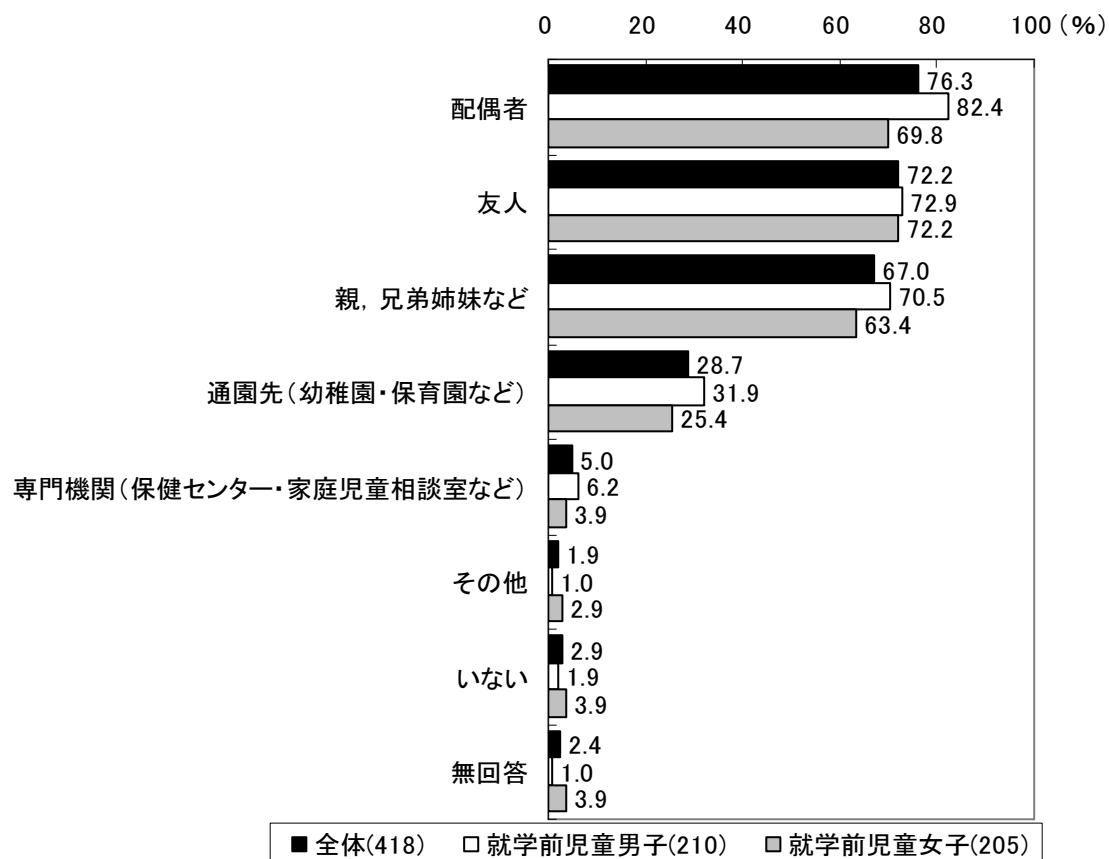


問 20 育児上のストレスや悩みなどを相談できる相手はいますか。

(あてはまるものすべてに○)

育児上のストレスや悩みなどを相談できる相手はいるかについては、「配偶者」(76.3%)が7割台半ばで最も高く、以下「友人」(72.2%)で約7割、「親・兄弟姉妹など」(67.0%)で6割台半ばとなっている。

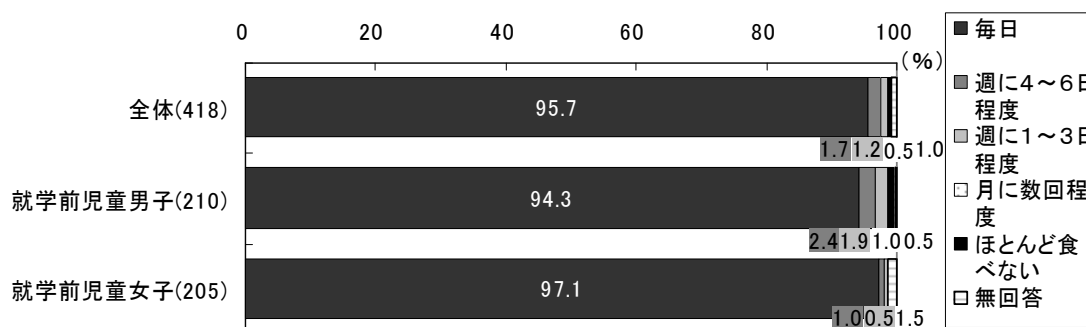
性別でみると、男子は「配偶者」(82.4%)が、女子は「友人」(72.2%)が最も高い。



4. お子さんの食生活や食育について

問 21 お子さんは朝食を食べますか。(1 つに○)

お子さんは朝食を食べるかについては、「毎日」(95.7%) が9割台半ばで最も高くなっている。
性別では、特に大きな違いはみられない。

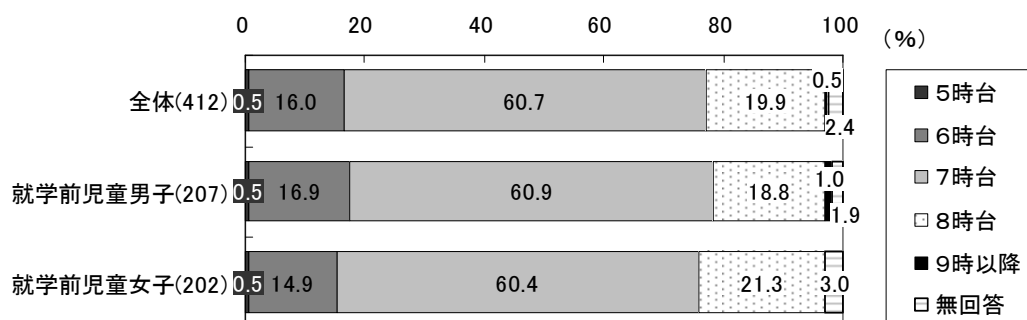


(問 21 で「1 または2 または3」と答えた方にお聞きします。)

付問 21-1 お子さんは朝食を何時頃食べますか。(1 つに○)

お子さんは朝食を何時頃食べるかについては、「7時台」(60.7%) が約6割と最も高く、次いで「8時台」(19.9%) が約2割である。

性別では、特に大きな違いはみられない。

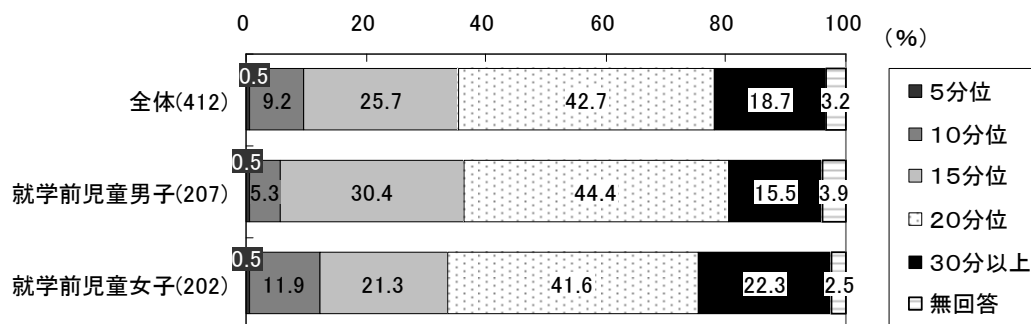


(問 21 で「1 または2 または3」と答えた方にお聞きします。)

付問 21-2 お子さんは朝食をどれ位の時間をかけて食べますか。(1 つに○)

お子さんは朝食をどれ位の時間をかけて食べるかについては、「20 分位」(42.7%) が約4 割で最も高く、次いで「15 分位」(25.7%) が2 割台半ばである。

性別でみると、男女ともに「20 分位」(男子：44.4% 女子：41.6%) が約4 割で最も高いが、次いで高いのは男子が「15 分位」(30.4%) が約3 割であるのに対し、女子は「30 分以上」(22.3%) となっている。

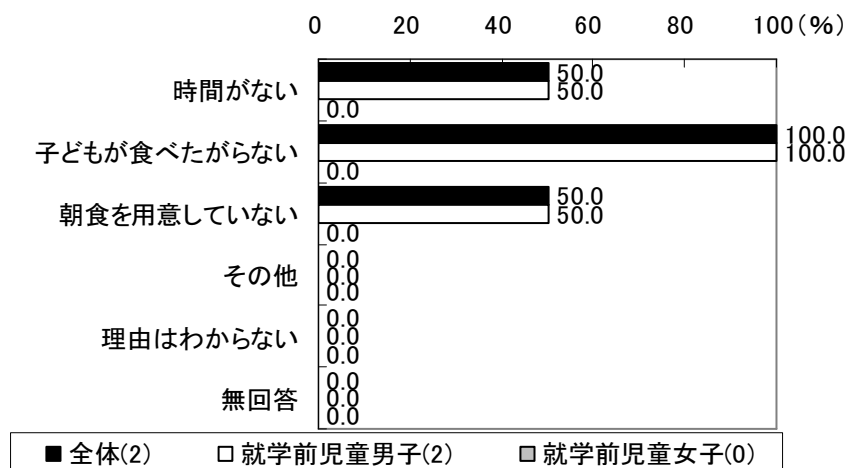


(問 21 で「4 または5」と答えた方にお聞きします。)

付問 21-3 お子さんが朝食を食べない理由は何だと思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

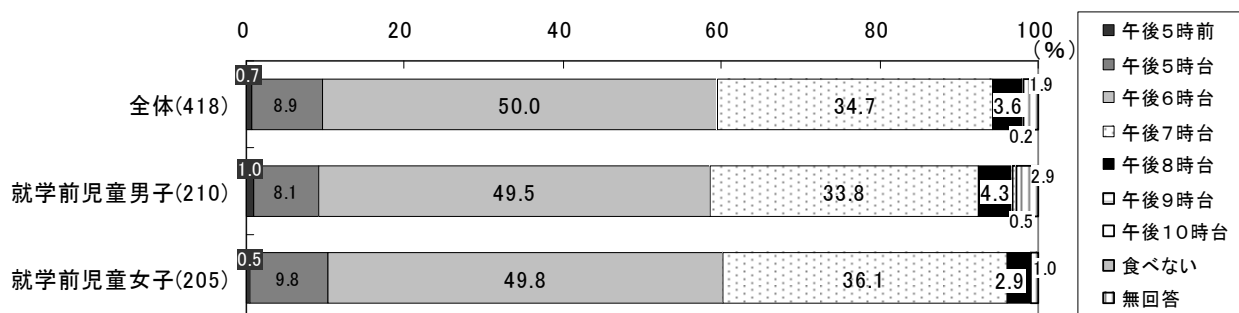
お子さんが朝食を食べない理由は何だと思うかについては、全員が「子どもが食べたがらない」(100.0%) と答えている。以下「時間がない」(50.0%) で5 割、「朝食を用意していない」(50.0%) で5 割である。



問 22 お子さんが夕食を食べ始める時間は何時ですか。(1つに○)

お子さんが夕食を食べ始める時間は何時かについては、「午後6時台」(50.0%)が5割を占め最も高く、次いで「午後7時台」(34.7%)が3割台半ばである。

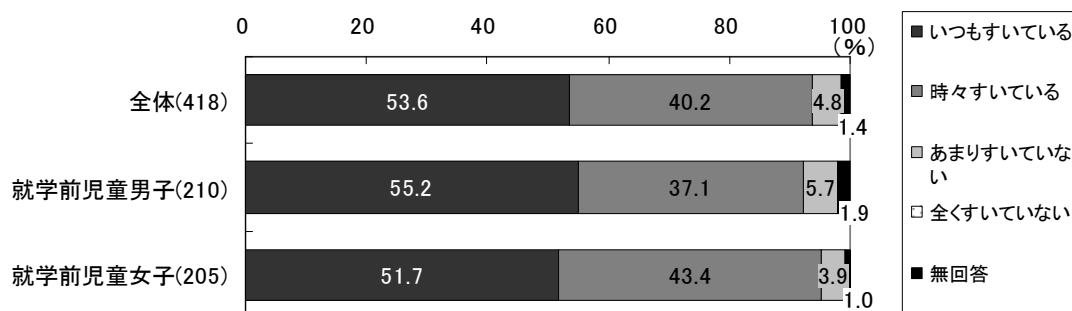
性別では、特に大きな違いはみられない。



問 23 お子さんは夕食を食べる時にお腹がすいていますか。(1つに○)

お子さんは夕食を食べる時にお腹がすいているかについては、「いつもすいている」(53.6%)が約5割を占め一番高く、次いで「時々すいている」(40.2%)が約4割で、合わせると《すいている》(93.8%)は9割以上でほぼ大半を占める。

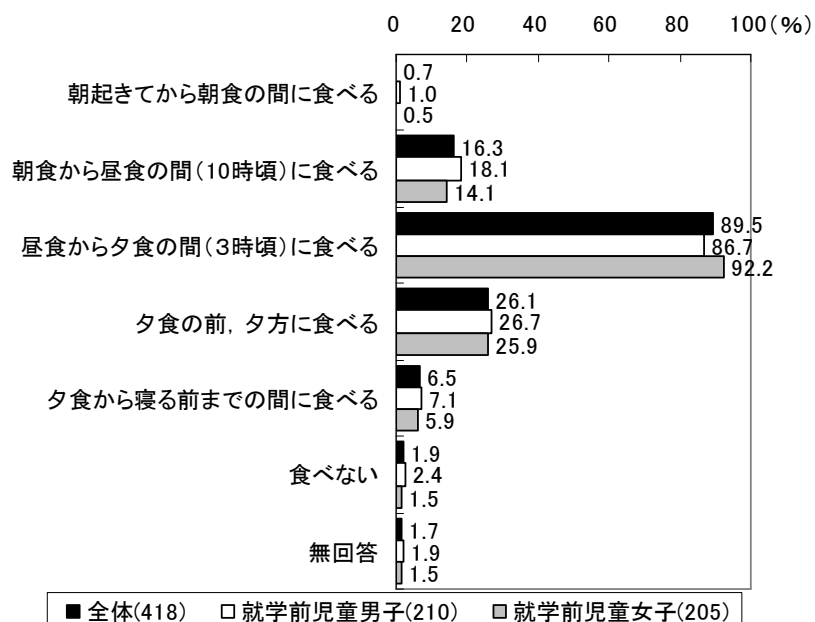
性別では、特に大きな違いはみられない。



問 24 お子さんが、間食（おやつ）を食べる時間はいつですか。

（あてはまるものすべてに○）

お子さんが、間食（おやつ）を食べる時間はいつかについては、「昼食から夕食の間（3時頃）に食べる」（89.5％）が約9割で最も高く、次いで「夕食の前、夕方に食べる」（26.1％）が2割台半ばである。性別では、特に大きな違いはみられない。

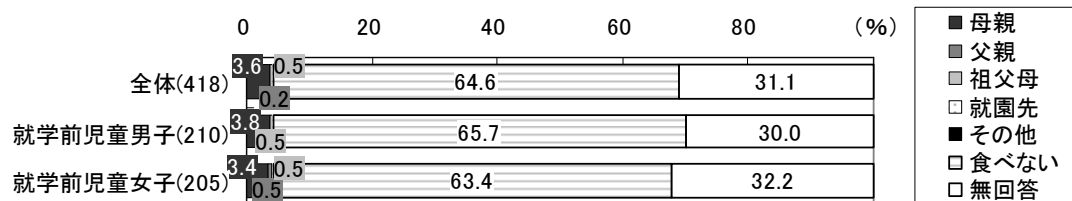


問 25 お子さんに、間食（おやつ）を与えるのは主に誰ですか。（各項目 1 つに○）

(1) 朝起きてから朝食の間

お子さんに、朝起きてから朝食の間に間食（おやつ）を与えるのは主に誰かについては、「食べない」（64.6%）が6割台半ばを占めている。

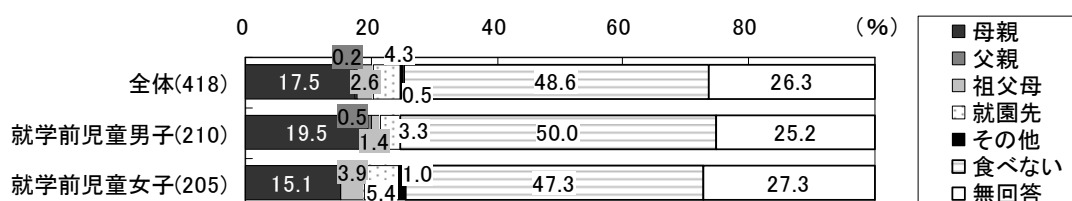
性別では、特に大きな違いはみられない。



(2) 朝食から昼食の間（10時頃）

お子さんに、朝食から昼食の間（10時頃）に間食（おやつ）を与えるのは主に誰かについては、「食べない」（48.6%）が約5割を占めている。

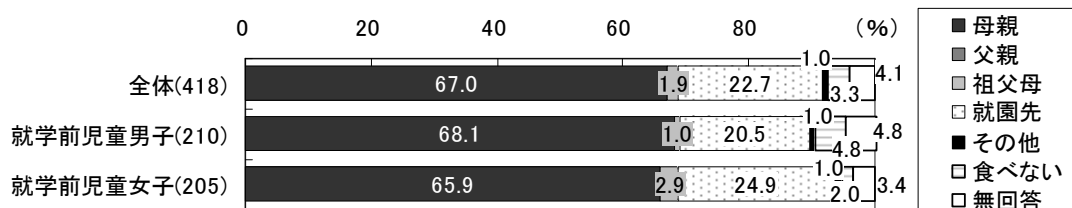
性別では、特に大きな違いはみられない。



(3) 昼食から夕食の間（3時頃）

お子さんに、昼食から夕食の間（3時頃）に間食（おやつ）を与えるのは主に誰かについては、「母親」（67.0%）が6割台半ばを占めており、次いで「祖父母」（22.7%）が約2割である。

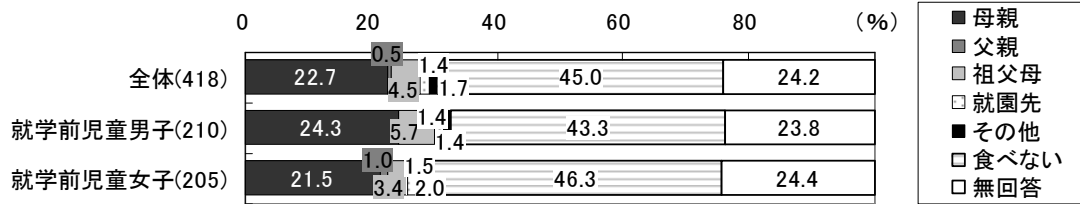
性別では、特に大きな違いはみられない。



(4) 夕食の前

お子さんに、夕食の前に間食（おやつ）を与えるのは主に誰かについては、「食べない」（45.0%）が4割台半ばを占めており、「母親」（22.7%）が2割台半ばである。

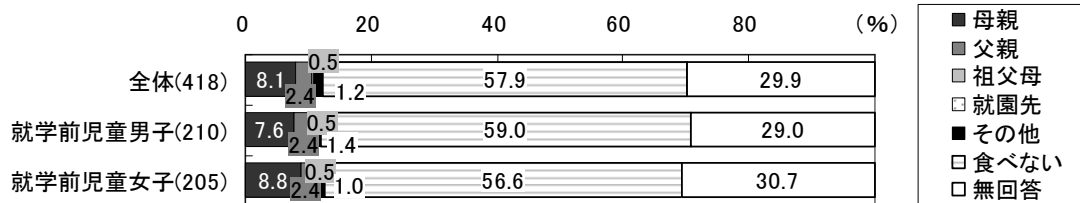
性別では、特に大きな違いはみられない。



(5) 夕食から寝る前までの間

お子さんに、夕食から寝る前までの間に間食（おやつ）を与えるのは主に誰かについては、「食べない」（57.9%）が5割台半ばと最も高い。

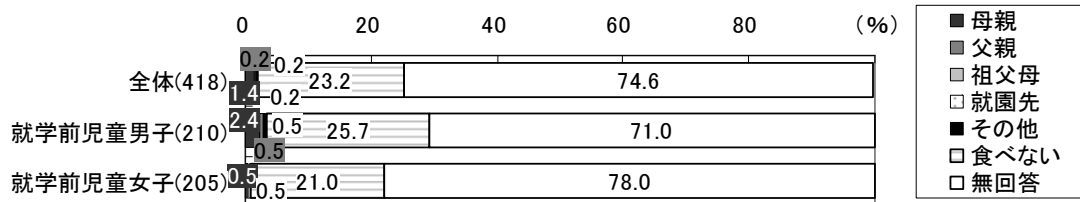
性別では、特に大きな違いはみられない。



(6) その他

お子さんに、間食（おやつ）を与えるのは主に誰か（その他）については、「食べない」（23.2%）が2割台半ばである。

性別では、特に大きな違いはみられない。

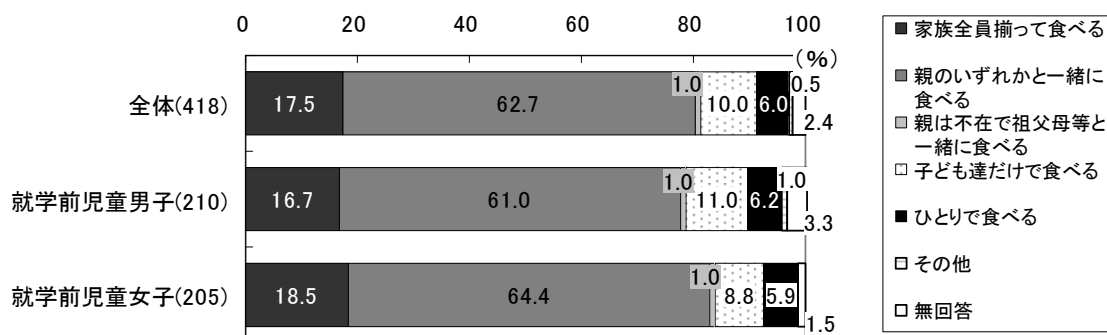


問 26 お子さんは食事を主に誰と食べますか。(各項目 1 つに○)

(1) 朝食

お子さんは朝食を主に誰と食べるかについては、「親のいずれかと一緒に食べる」(62.7%) が約 6 割と最も高く、次いで「家族全員揃って食べる」(17.5%) が 1 割台半ばである。

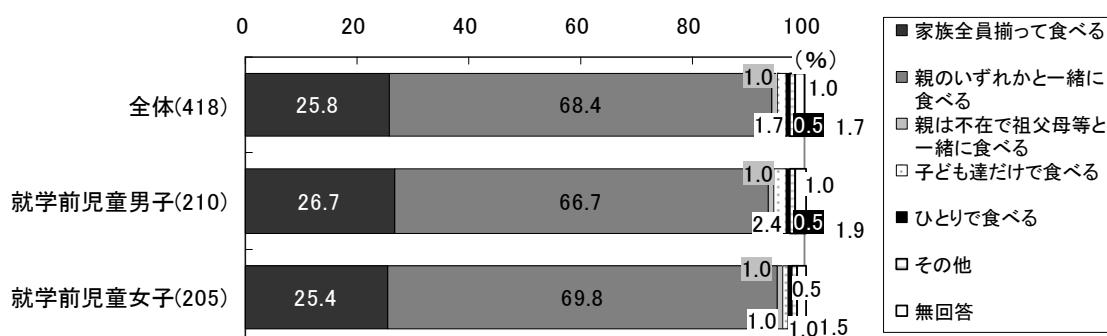
性別では、特に大きな違いはみられない。



(2) 夕食

お子さんは夕食を主に誰と食べるかについては、「親のいずれかと一緒に食べる」(68.4%) が約 7 割と最も高く、次いで「家族全員揃って食べる」(25.8%) が 2 割台半ばである。

性別では、特に大きな違いはみられない。

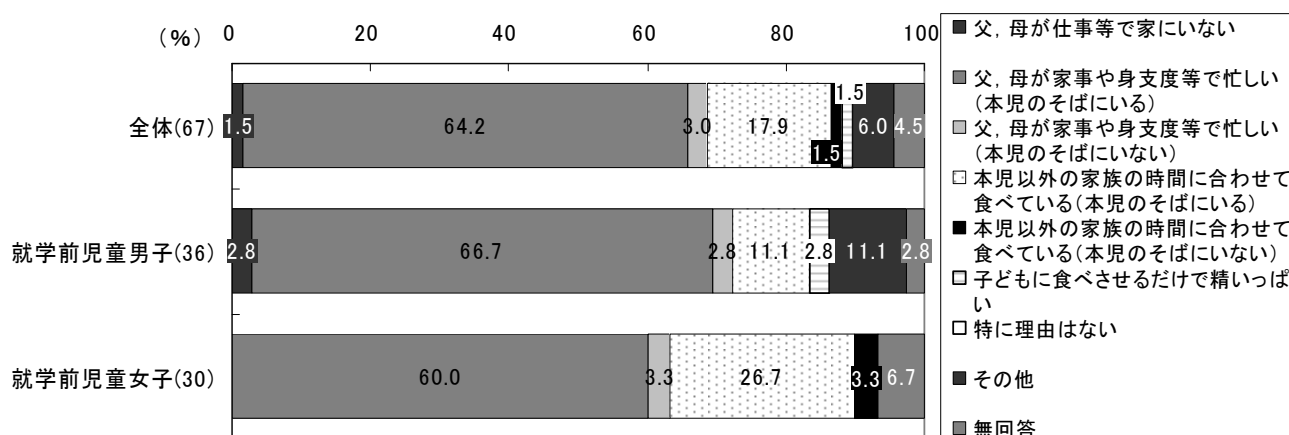


(問 26 で、(1) 朝食欄で「4 または 5」と答えた方にお聞きます。)

付問 26-1 主な理由は何ですか。(1 つに○)

朝食で、「子どもたちだけで食べる」「ひとりで食べる」主な理由については、「父、母が家事や身支度等で忙しい(本児のそばにいる)」(64.2%) が 6 割台半ばで最も高く、次いで「本児以外の家族の時間に合わせて食べている(本児のそばにいる)」(17.9%) が 1 割台半ばである。

性別でみると、男女ともに「父、母が家事や身支度等で忙しい(本児のそばにいる)」(男子：66.7% 女子：60.0%) が約 6 割で最も高く、次いで「本児以外の家族の時間に合わせて食べている(本児のそばにいる)」(男子：11.1% 女子：26.7%) では女子の方が男子より 15 ポイント高くなっている。



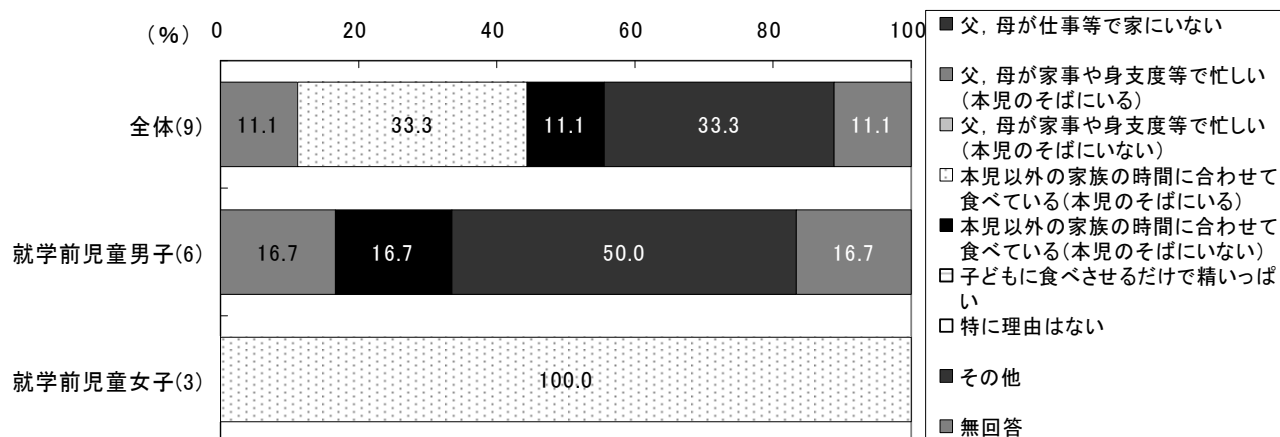
(問 26 で、(2) 夕食欄で「4 または 5」と答えた方にお聞きます。)

付問 26-2 主な理由は何ですか。(1 つに○)

夕食で、「子どもたちだけで食べる」「ひとりで食べる」主な理由については、「本児以外の家族の時間に合わせて食べている(本児のそばにいる)」(33.3%)、「その他」(33.3%) が並んで最も高い。

性別でみると、男子は「その他」(50.0%) が半数を占め、次いで「父、母が家事や身支度等で忙しい(本児のそばにいる)」(16.7%)、「本児以外の家族の時間に合わせて食べている(本児のそばにいない)」(16.7%)、「その他」(16.7%) が並んでいる。

女子は、「本児以外の家族の時間に合わせて食べている(本児のそばにいる)」(100%) となっている。

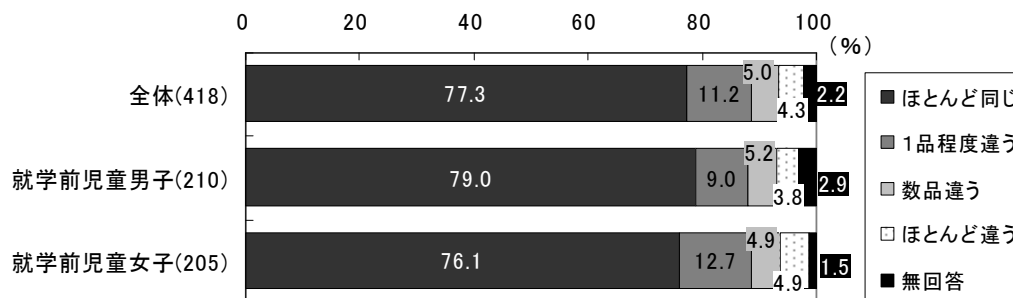


問 27 お子さんは一緒に食べる人とは同じメニューを食べますか。(各項目1つに○)

(1) 朝食

お子さんは朝食と一緒に食べる人とは同じメニューを食べるかについては、「ほとんど同じ」(77.3%)が7割台半ばと最も高く、次いで「1品程度違う」(11.2%)が約1割である。

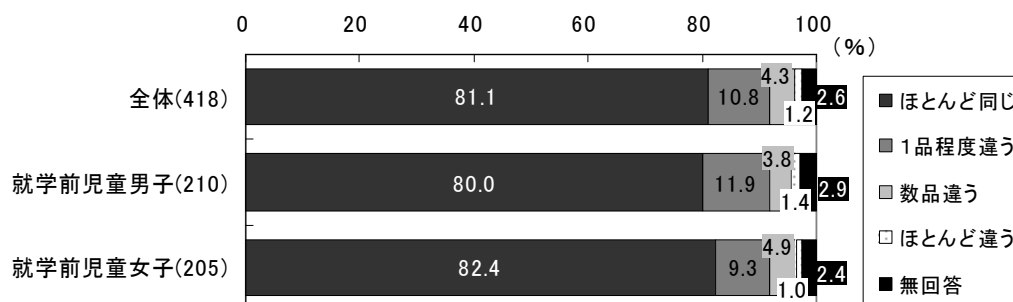
性別では、特に大きな違いはみられない。



(2) 夕食

お子さんは夕食と一緒に食べる人とは同じメニューを食べるかについては、「ほとんど同じ」(81.1%)が約8割と最も高く、次いで「1品程度違う」(10.8%)が約1割である。

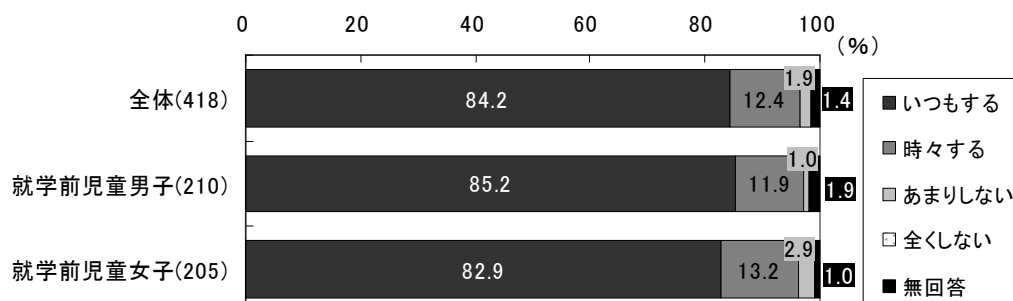
性別では、特に大きな違いはみられない。



問 28 食事のときに家族で会話をしますか。(1つに○)

食事のときに家族で会話をするかについては、「いつもする」(84.2%)が8割台半ばで最も高く、次いで「時々する」(12.4%)が約1割で、あわせると《する》(96.6%)はほぼ大半を占める。

性別では、特に大きな違いはみられない。

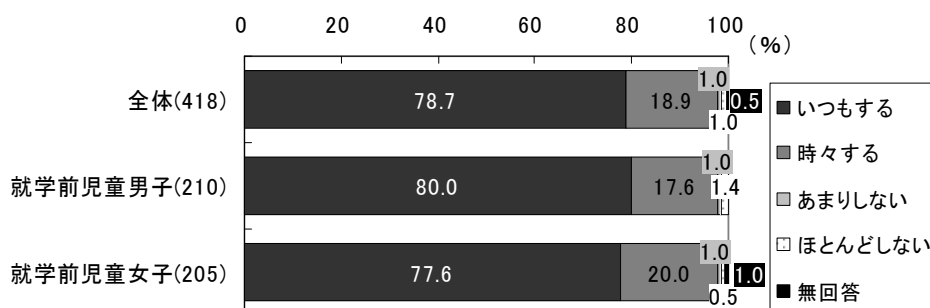


問 29 お子さんは食事のとき以下のことをしますか。(各項目 1 つに○)

(1) いただきます、ごちそうさまの挨拶

お子さんは食事のとき、いただきます、ごちそうさまの挨拶をするかについては、「いつもする」(78.7%) が約8割と最も高く、次いで「時々する」(18.9%) が約2割で、あわせると《する》(97.6%) はほぼ大半を占める。

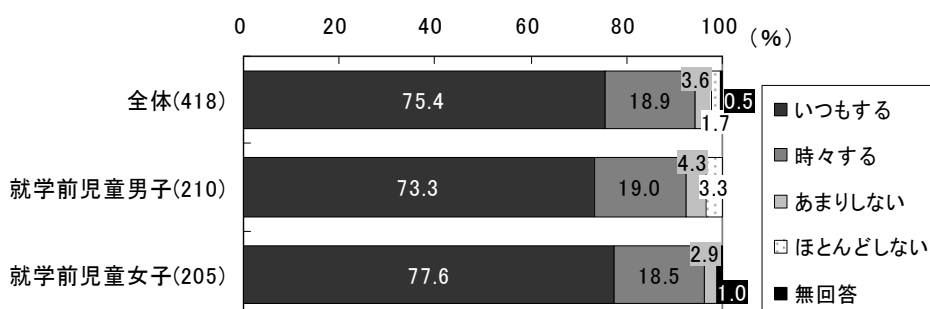
性別では、特に大きな違いはみられない。



(2) 箸をつかう

お子さんは食事のとき、箸をつかうかについては、「いつもする」(75.4%) が7割台半ばで最も高く、次いで「時々する」(18.9%) が約2割で、あわせると《する》(94.3%) はほぼ大半を占める。

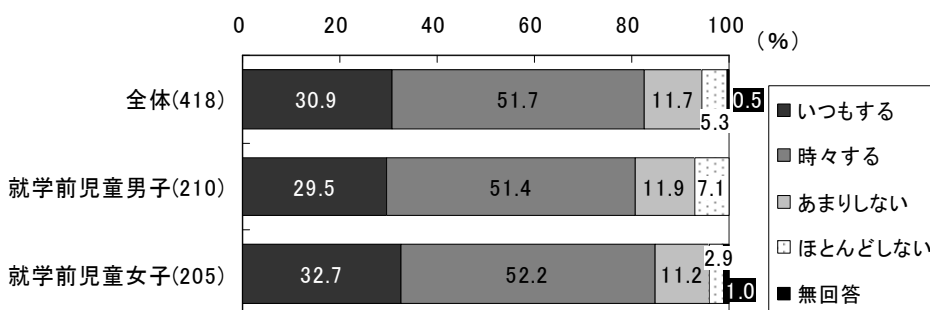
性別では、特に大きな違いはみられない。



(3) 配膳、後片付けの手伝い

お子さんは食事のとき、配膳、後片付けの手伝いをするかについては、「時々する」(51.7%) が約5割で最も高く、次いで「いつもする」(30.9%) が約3割である。

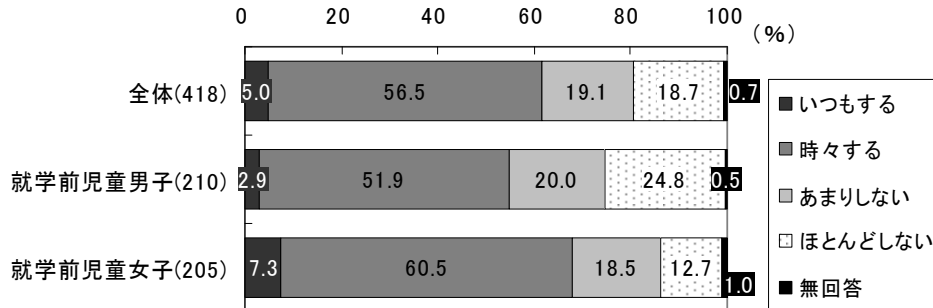
性別では、特に大きな違いはみられない。



(4) 料理の手伝い

お子さんは食事のとき、料理の手伝いをするかについては、「時々する」(56.5%)が5割台半ばで最も高く、次いで「あまりしない」(19.1%)、「ほとんどしない」(18.7%)が約2割で並んでいる。

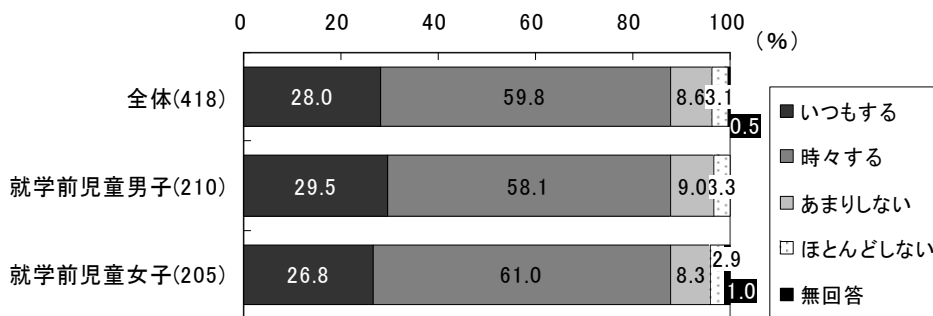
性別でみると、男女ともに「時々する」(男子：51.9% 女子：60.5%)が最も高いが、女子のほうが男子より約8ポイント高くなっている。次いで男子は「ほとんどしない」(24.8%)に対し、女子は「あまりしない」(18.5%)となっている。



(5) 食事後に「おいしかった」などの言葉を使う

お子さんは食事後に「おいしかった」などの言葉を使うかについては、「時々する」(59.8%)が約6割で最も高く、次いで「いつもする」(28.0%)が約3割である。

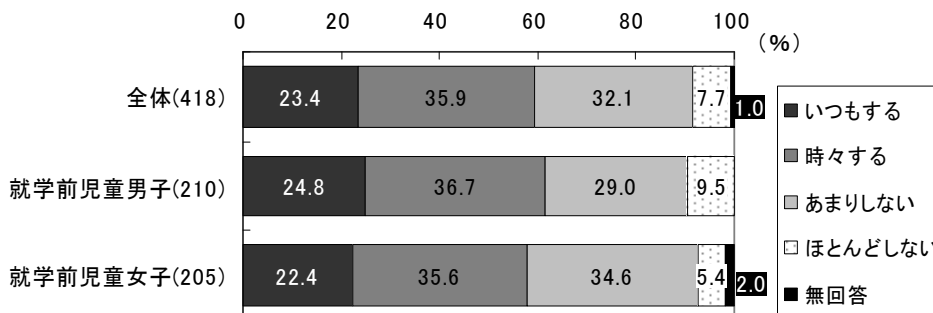
性別では、特に大きな違いはみられない。



(6) いろいろな料理を交互に食べる

お子さんは食事のとき、いろいろな料理を交互に食べるかについては、「時々する」(35.9%)が3割台半ばで最も高く、次いで「あまりしない」(32.1%)が約3割である。

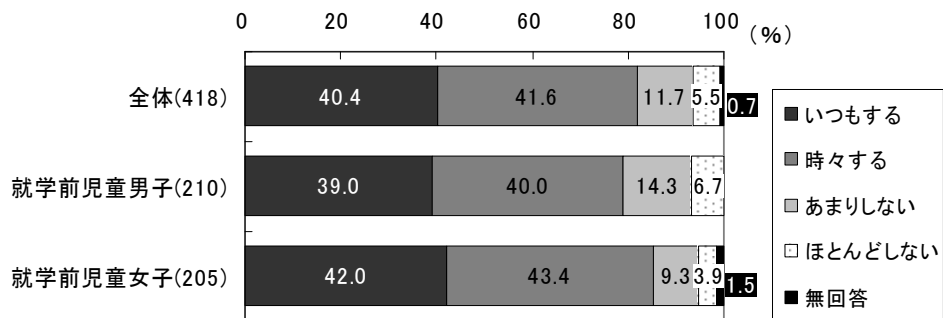
性別では、特に大きな違いはみられない。



(7) ご飯粒が残らないようきれいに食べる

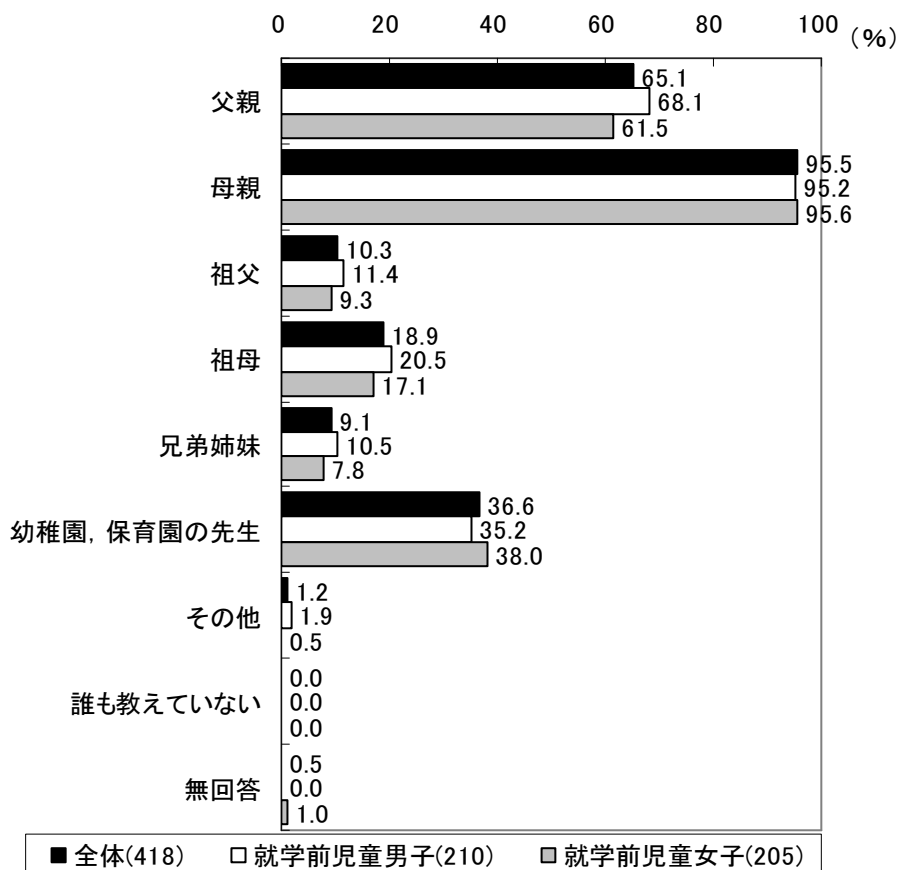
お子さんは食事のとき、ご飯粒が残らないようきれいに食べるかについては、「時々する」(41.6%)が約4割で最も高く、次いで「いつもする」(40.4%)が約4割で、あわせると《する》(82.0%)は約8割になる。

性別では、特に大きな違いはみられない。



問 30 お子さんに食事の作法（箸や食器の持ち方、食するときの姿勢等）は誰が教えていますか。（あてはまるものすべてに○）

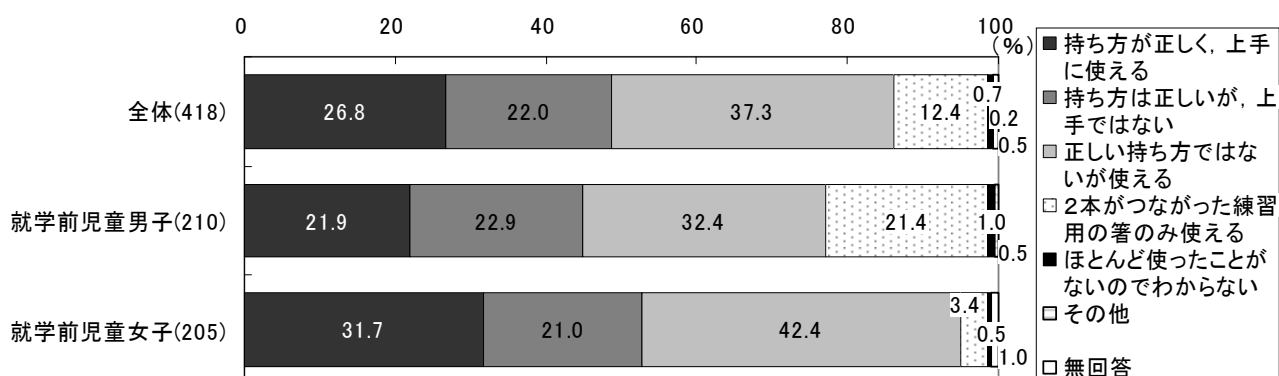
お子さんに食事の作法（箸や食器の持ち方、食するときの姿勢等）は誰が教えているかについては、「母親」（95.5%）が9割台半ばと最も高く、次いで「父親」（65.1%）が6割台半ばである。性別では、特に大きな違いはみられない。



問 31 お子さんはお箸を使えますか。(1 つに○)

お子さんはお箸を使えるかについては、「正しい持ち方ではないが使える」(37.3%) が3割台半ばで最も高く、次いで「持ち方が正しく、上手に使える」(26.8%) が2割台半ばである。

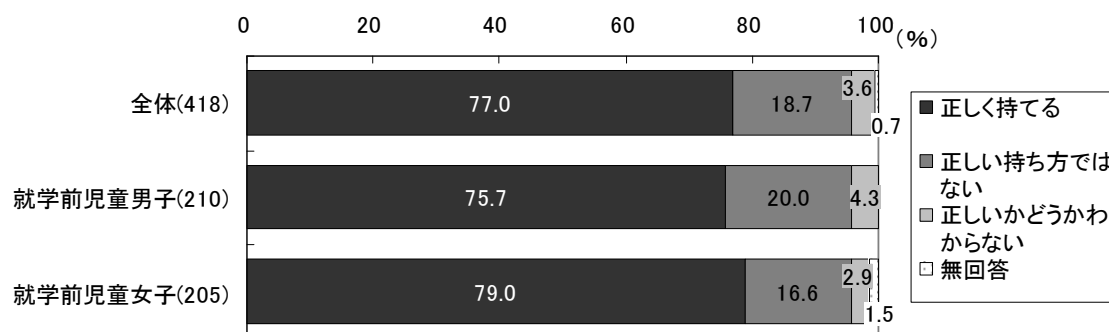
性別でみると、男女ともに「正しい持ち方ではないが使える」(男子：32.4% 女子：42.4%) が最も高いが、女子のほうが男子より10ポイント高くなっている。



問 32 あなた自身のお箸の持ち方はいかがですか。(1 つに○)

あなた自身のお箸の持ち方については、「正しく持てる」(77.0%) が7割台半ばを占め、次いで「正しい持ち方ではない」(18.7%) が約2割である。

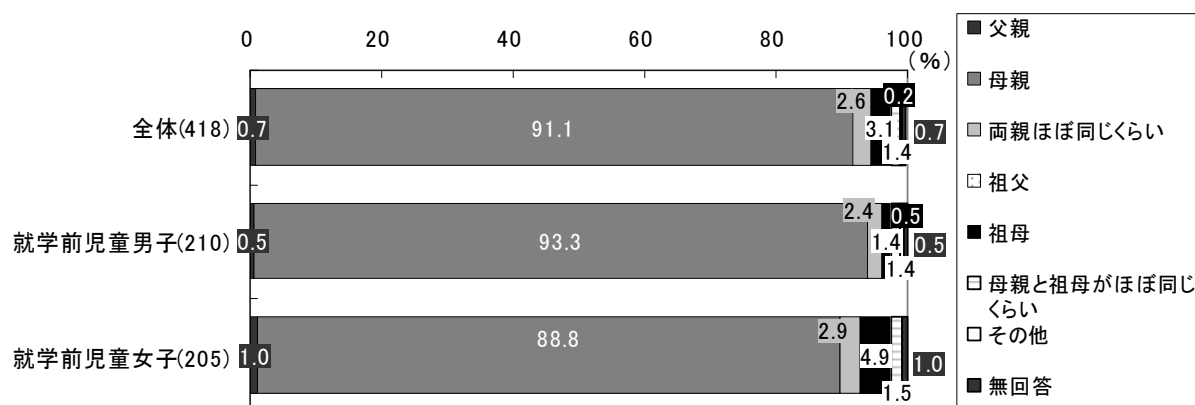
性別では、特に大きな違いはみられない。



問 33 食事の支度をおもに行っている方は、お子さんからみてどなたになりますか。（1 つに○）

食事の支度をおもに行っている方は、お子さんからみてどなたになるかについては、「母親」（91.1％）と約9割を占め最も高い。

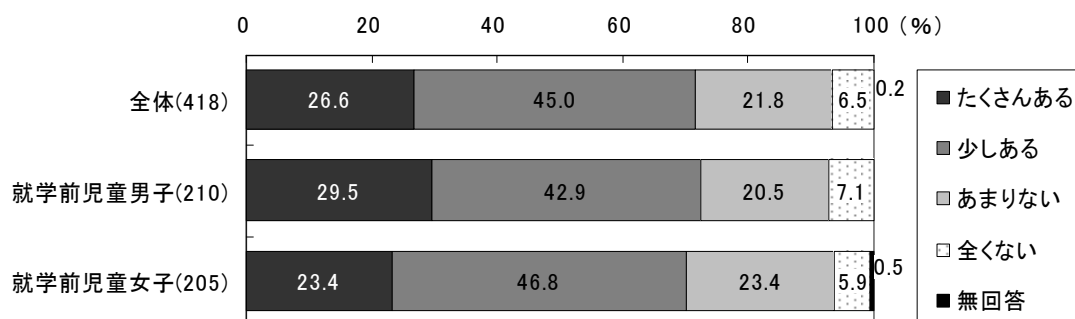
性別では、特に大きな違いはみられない。



問 34 お子さんは食べ物の好き嫌いがありますか。（1 つに○）

お子さんは食べ物の好き嫌いがあるかについては、「少しある」（45.0％）が4割台半ばで最も高く、次いで「たくさんある」（26.6％）が2割台半ばである。

性別でみると、男女ともに「少しある」（男子：42.9％ 女子：46.8％）が最も高い。次いで高いのは「たくさんある」（男子：29.5％ 女子：23.4％）では、男子の方が女子より約6ポイント高くなっている。

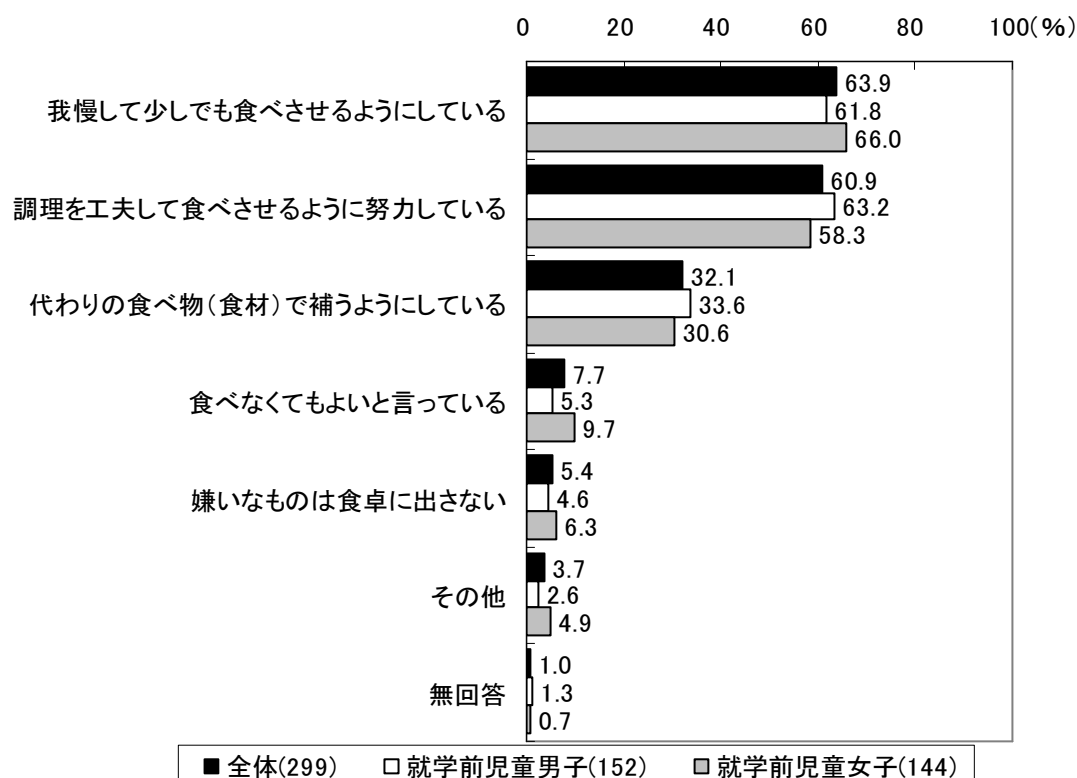


(問 34 で「1 または 2」と答えた方にお聞きします。)

付問 34-1 あなたの家庭ではお子さんの嫌いなものについてどのようにしていますか。(あてはまるものすべてに○)

あなたのご家庭ではお子さんの嫌いなものについてどのようにしているかについては、「我慢して少しでも食べさせるようにしている」(63.9%)が6割台半ばと最も高く、「調理を工夫して食べさせるように努力している」(60.9%)が約6割である。

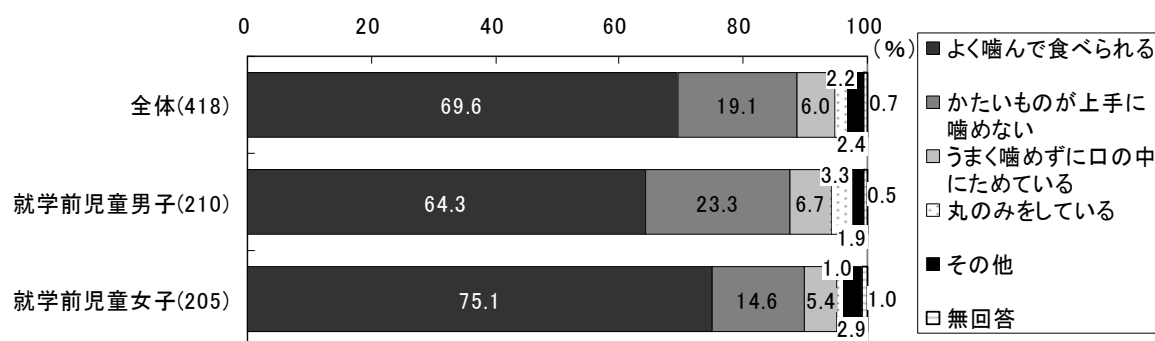
性別では、特に大きな違いはみられない。



問 35 お子さんは上手に噛んで食べていますか。(1つに○)

お子さんは上手に噛んで食べているかについては、「よく噛んで食べられる」(69.6%)が約7割で最も高く、次いで「硬いものが上手に噛めない」(19.1%)が約2割である。

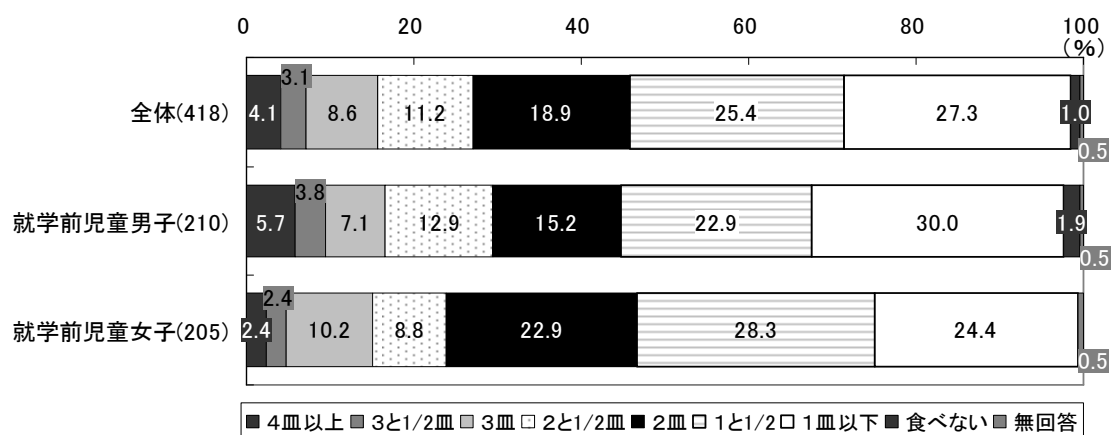
性別でみると、男女ともに「よく噛んで食べられる」(男子：64.3% 女子：75.1%)が最も高く、女子は男子に比べて約11ポイントも高い。次いで「硬いものが上手に噛めない」(男子：23.3% 女子：14.6%)では、男子の方が女子より約9ポイント高くなっている。



問 36 お子さんは野菜料理を1日にどれ位食べていますか。(1つに○)

お子さんは野菜料理を1日にどれ位食べているかについては、「1皿以下」(27.3%)が2割台半ばで最も高く、次いで「1と1/2」(25.4%)が2割台半ばでほぼ並んでいる。

性別でみると、男子は「1皿以下」(30.0%)が3割で最も高く、次いで「1と1/2」(22.9%)が約2割となっているのに対し、女子では「1と1/2」(28.3%)が最も高く、次いで「1皿以下」(24.4%)と逆転している。

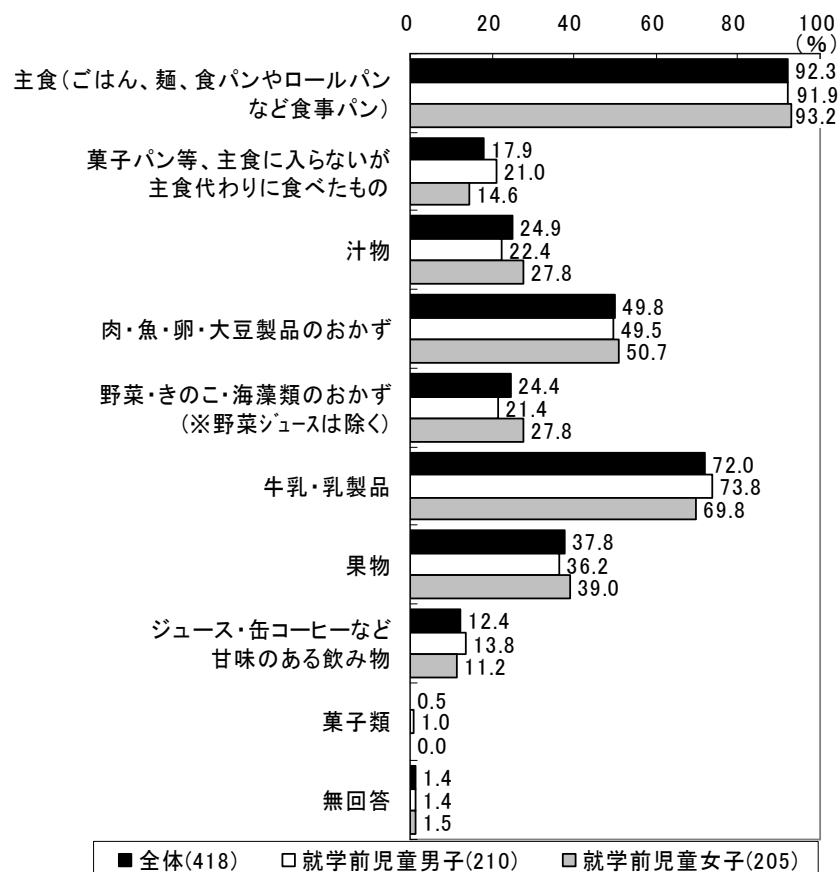


問 37 お子さんの食事はどのような組み合わせですか。朝食、昼食、夕食、間食（おやつ）、夜食について、食べるものに○をつけてください。（表のあてはまる欄に○）

【Ⅰ 幼稚園・保育園がある日】 (1)朝食

お子さんの幼稚園・保育園がある日の朝食はどのような組み合わせかについては、「主食（ごはん、麺、食パンやロールパンなど食事パン）」（92.3％）が約9割で最も高く、次いで「牛乳・乳製品」（72.0％）が約7割である。

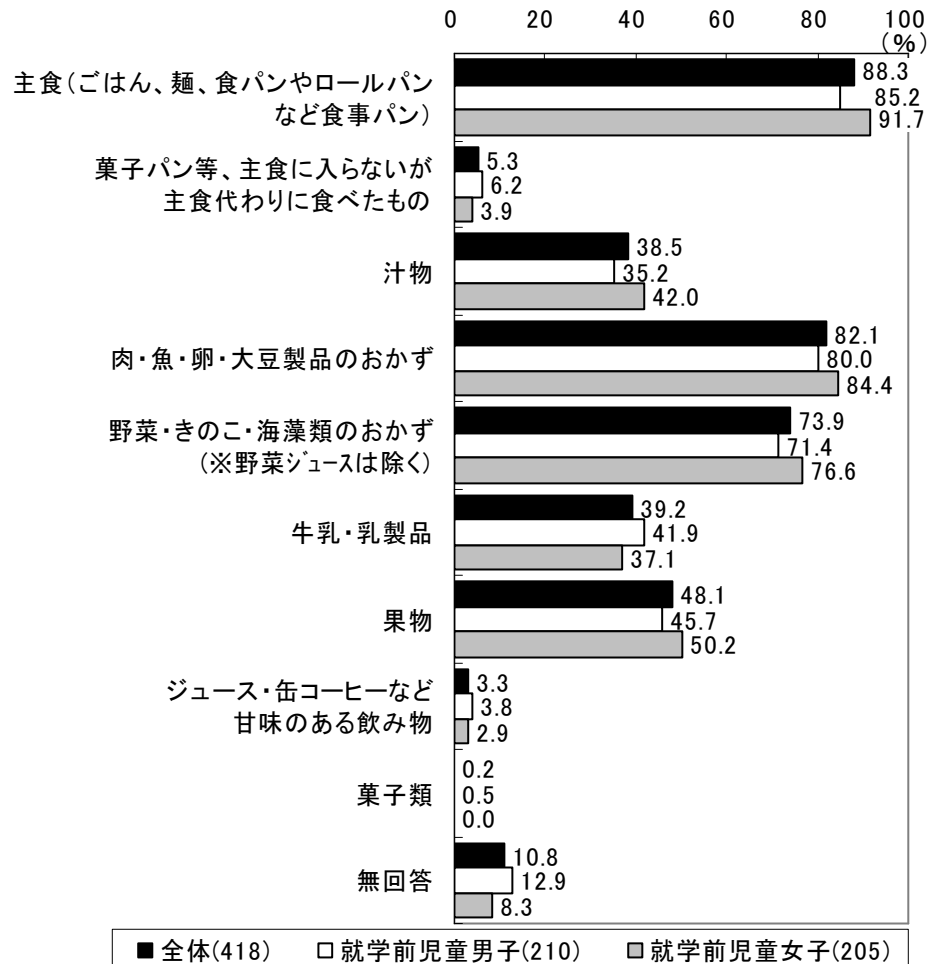
性別では、特に大きな違いはみられない。



【Ⅰ 幼稚園・保育園がある日】 (2)昼食

お子さんの幼稚園・保育園がある日の昼食はどのような組み合わせかについては、「主食(ごはん、麺、食パンやロールパンなど食事パン)」(88.3%)が約9割で最も高く、以下「肉・魚・卵・大豆製品のおかず」(82.1%)が約8割、「野菜・きのこ・海藻類のおかず(※野菜ジュースは除く)」(73.9%)が7割台半ばである。

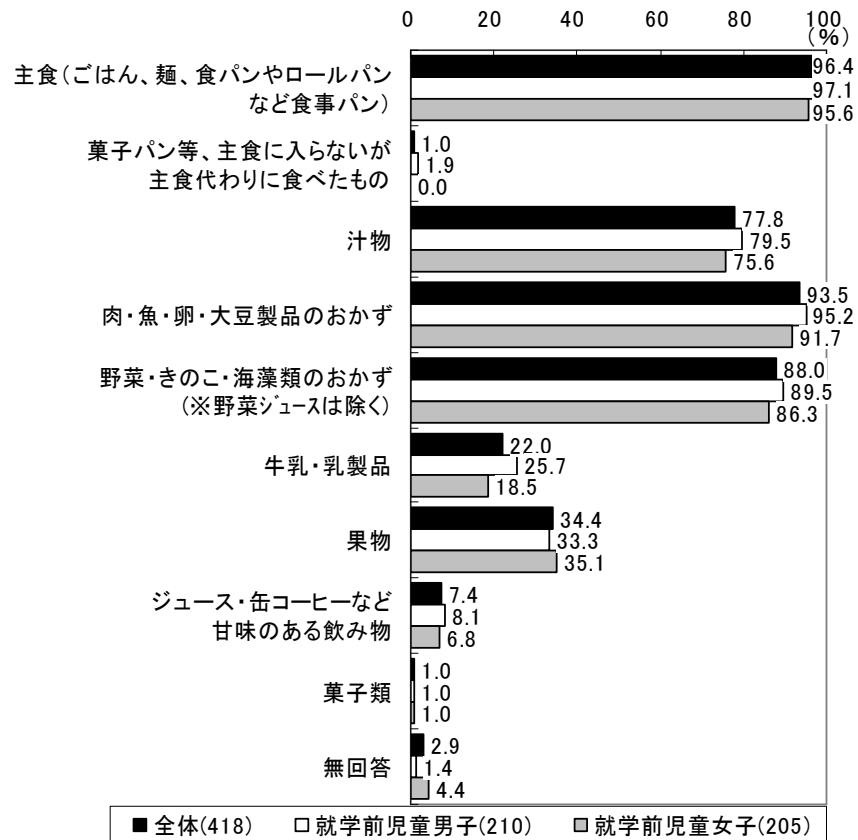
性別では、特に大きな違いはみられない。



【Ⅰ 幼稚園・保育園がある日】 (3)夕食

お子さんの幼稚園・保育園がある日の夕食はどのような組み合わせかについては、「主食(ごはん、麺、食パンやロールパンなど食事パン)」(96.4%)が9割台半ばで最も高く、以下「肉・魚・卵・大豆製品のおかず」(93.5%)が9割代半ば、「野菜・きのこ・海藻類のおかず(※野菜ジュースは除く)」(88.0%)が約9割である。

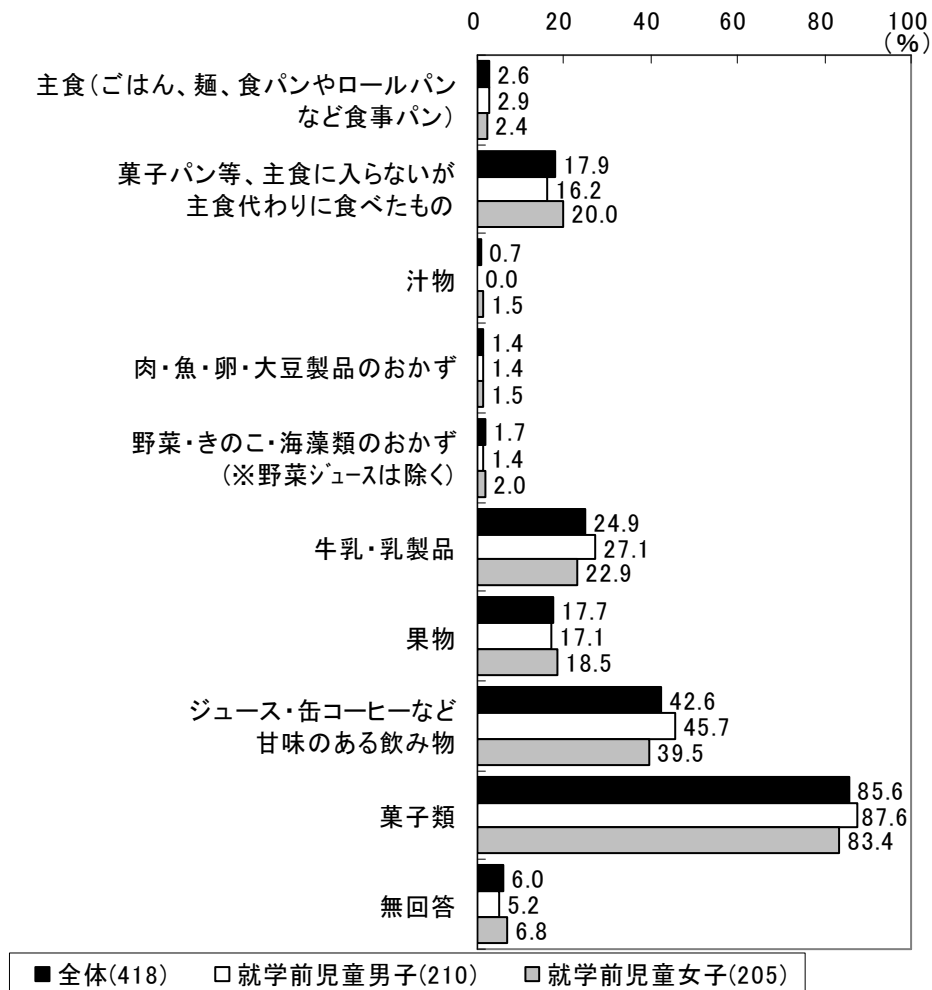
性別では、特に大きな違いはみられない。



【Ⅰ 幼稚園・保育園がある日】 (4)間食

お子さんの幼稚園・保育園がある日の間食はどのような組み合わせかについては、「菓子類」(85.6%)が8割台半ばで最も高く、以下「ジュース・缶コーヒーなど甘味のある飲み物」(42.6%)が約4割、「牛乳・乳製品」(24.9%)が2割台半ばである。

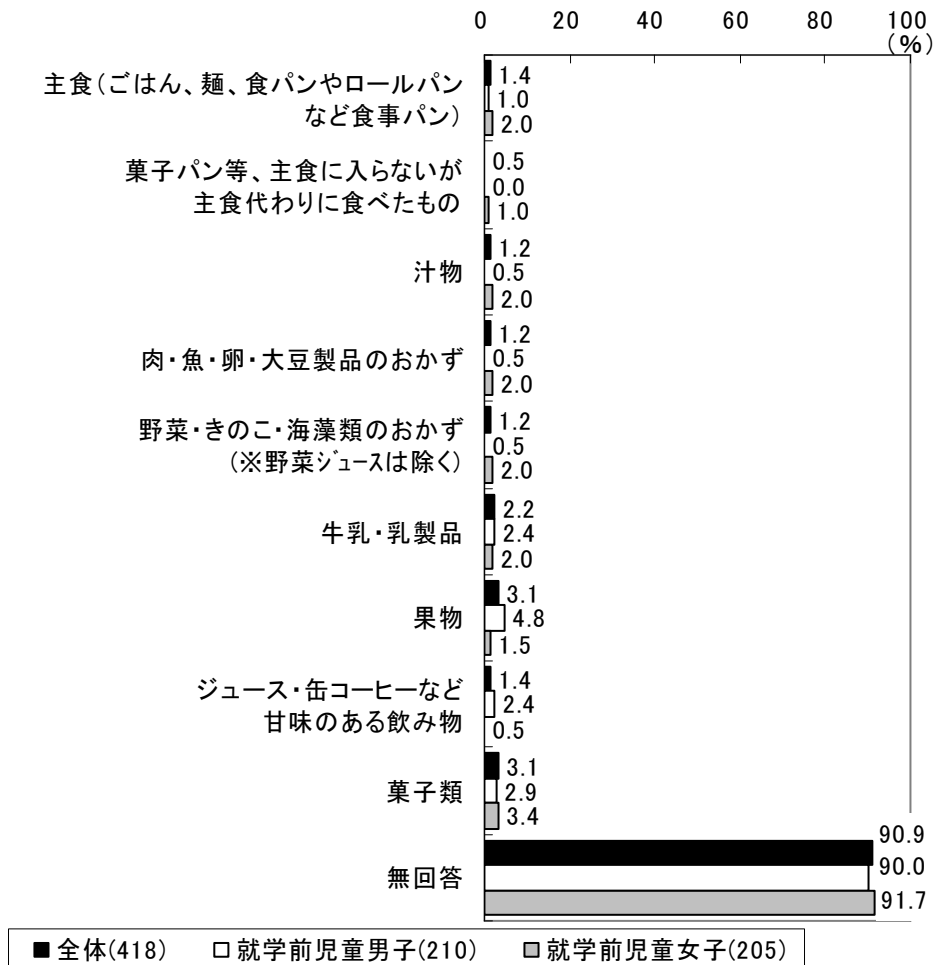
性別では、特に大きな違いはみられない。



【Ⅰ 幼稚園・保育園がある日】 (5)夜食

お子さんの幼稚園・保育園がある日の夜食はどのような組み合わせかについては、「無回答」(90.9%)が約9割で最も高い。

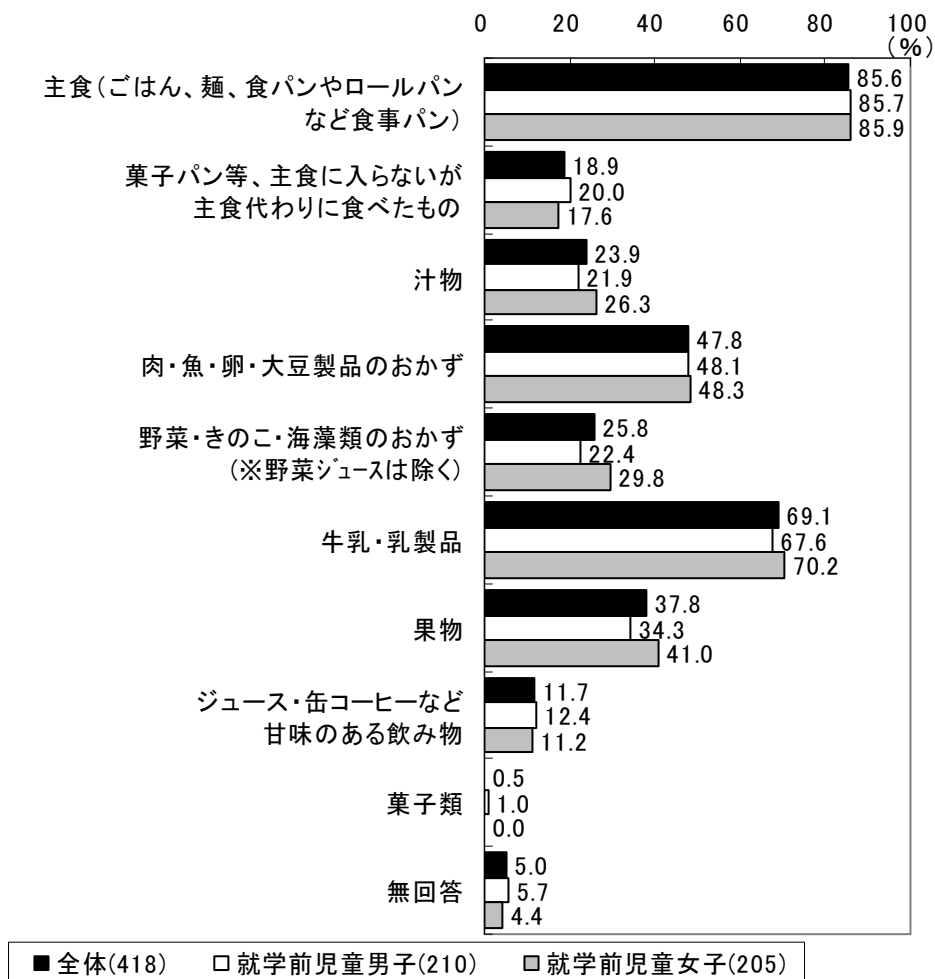
性別では、特に大きな違いはみられない。



【Ⅱ 幼稚園・保育園がない日】 (1)朝食

お子さんの幼稚園・保育園がない日の朝食はどのような組み合わせかについては、「主食(ごはん、麺、食パンやロールパンなど食事パン)」(85.6%)が8割代半ばで最も高く、次いで「牛乳・乳製品」(69.1%)が約7割である。

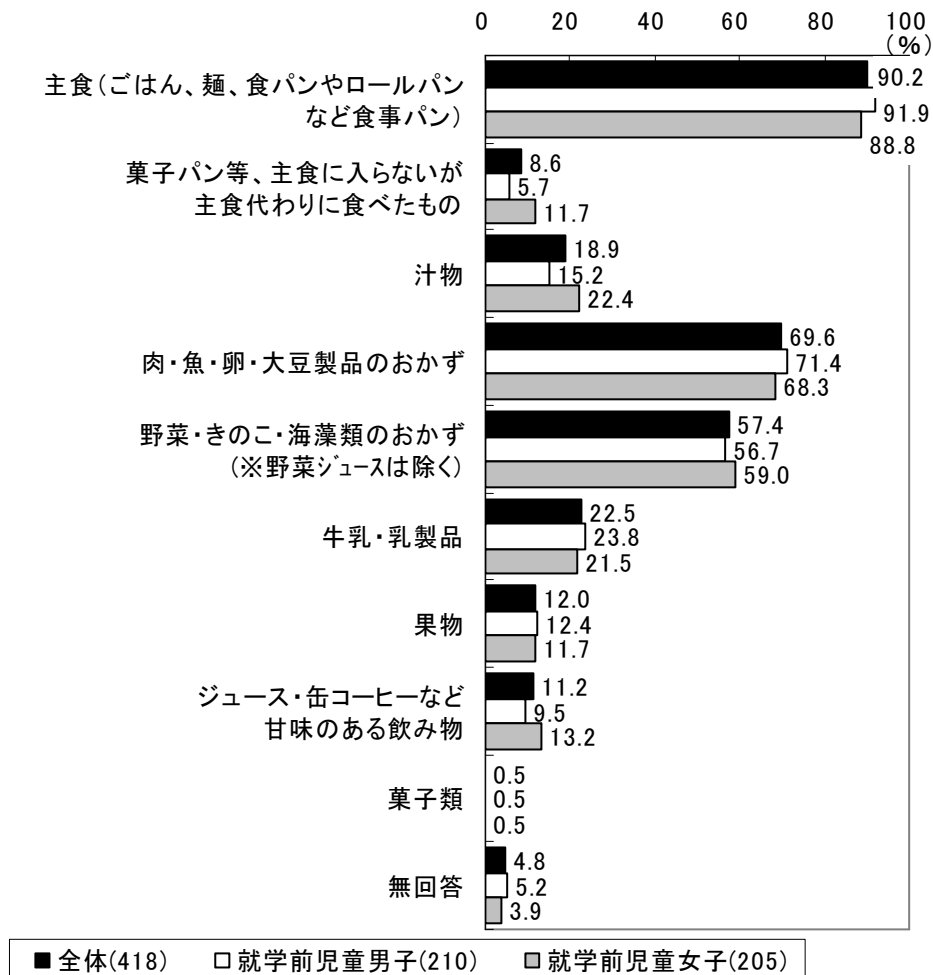
性別では、特に大きな違いはみられない。



【Ⅱ 幼稚園・保育園がない日】 (2)昼食

お子さんの幼稚園・保育園がない日の昼食はどのような組み合わせかについては、「主食(ごはん、麺、食パンやロールパンなど食事パン)」(90.2%)が約9割で最も高く、以下「肉・魚・卵・大豆製品のおかず」(69.6%)が約7割、「野菜・きのこ・海藻類のおかず(※野菜ジュースは除く)」(57.4%)が5割台半ばである。

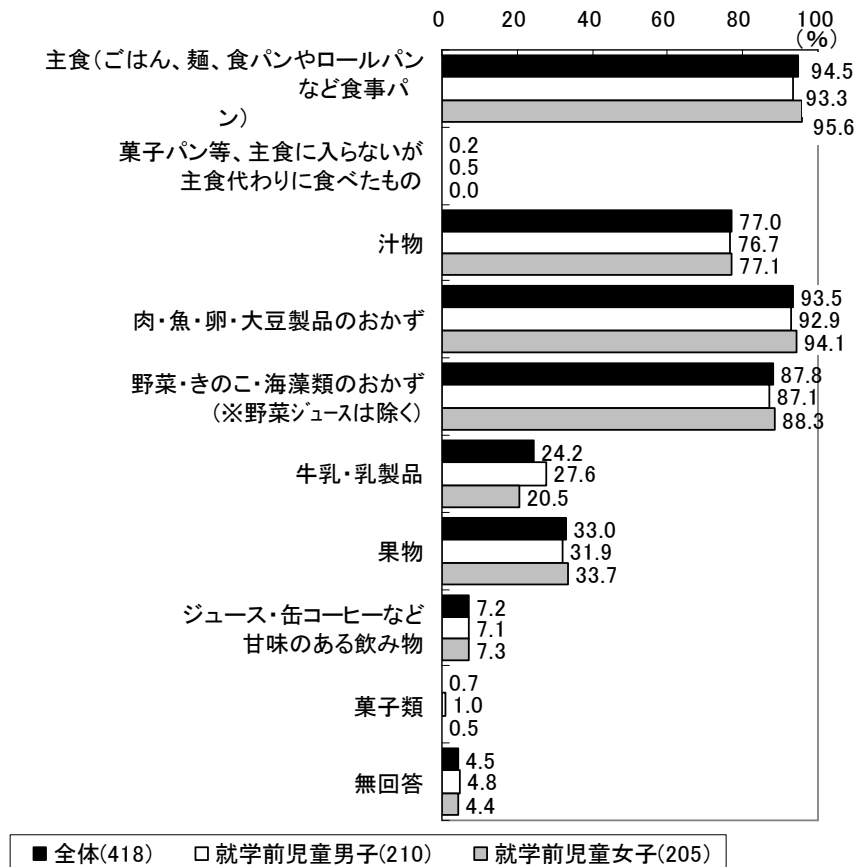
性別では、特に大きな違いはみられない。



【Ⅱ 幼稚園・保育園がない日】 (3)夕食

お子さんの幼稚園・保育園がない日の夕食はどのような組み合わせかについては、「主食(ごはん、麺、食パンやロールパンなど食事パン)」(94.5%)が9割台半ばで最も高く、以下「肉・魚・卵・大豆製品のおかず」(93.5%)が9割台半ば、「野菜・きのこ・海藻類のおかず(※野菜ジュースは除く)」(87.8%)が約9割である。

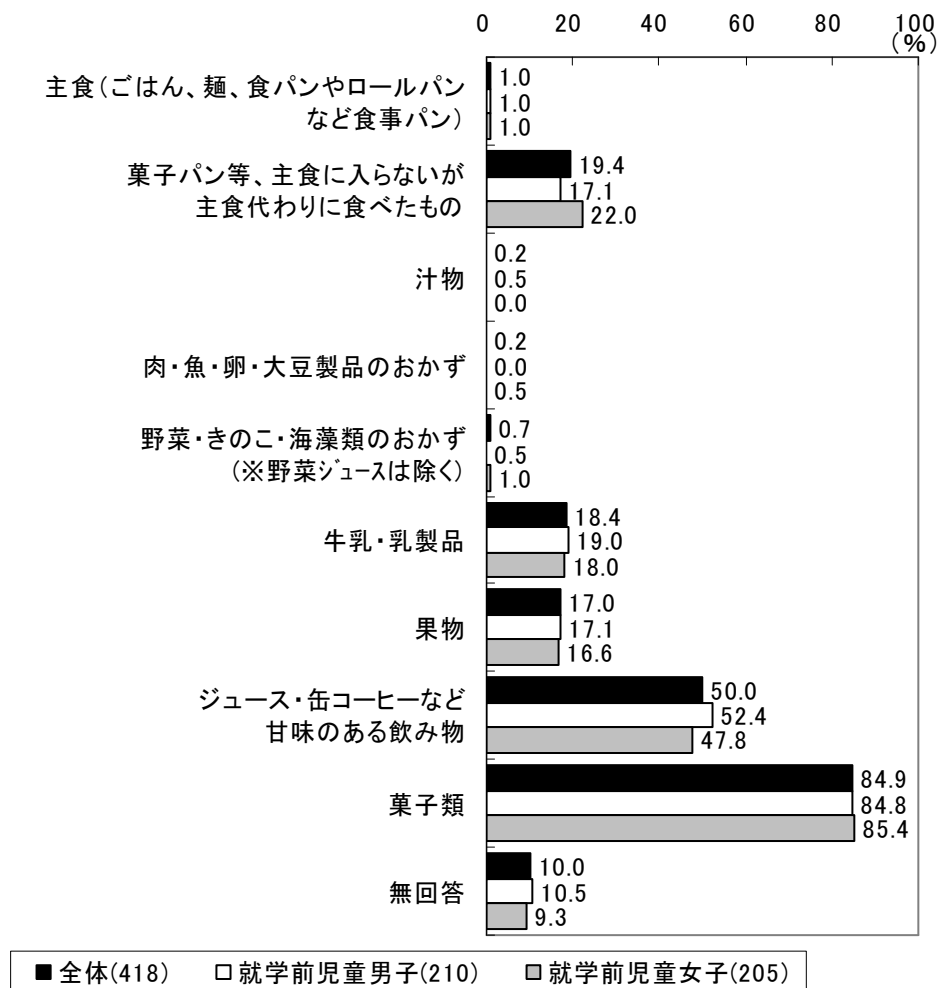
性別では、特に大きな違いはみられない。



【Ⅱ 幼稚園・保育園がない日】 (4)間食

お子さんの幼稚園・保育園がない日の間食はどのような組み合わせかについては、「菓子類」(84.9%)が8割台半ばで最も高く、以下「ジュース・缶コーヒーなど甘味のある飲み物」(50.0%)が5割、「菓子パン等、主食に入らないが主食代わりに食べたもの」(19.4%)が約2割である。

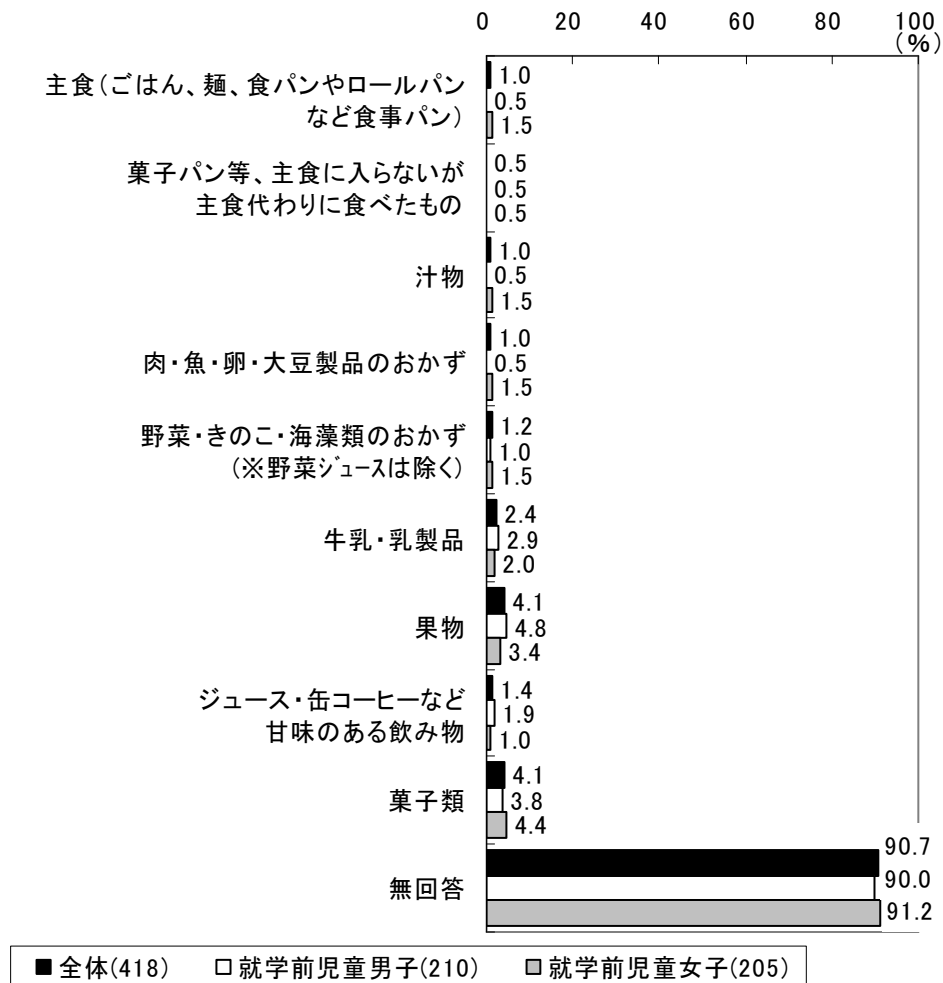
性別では、特に大きな違いはみられない。



【Ⅱ 幼稚園・保育園がない日】 (5)夜食

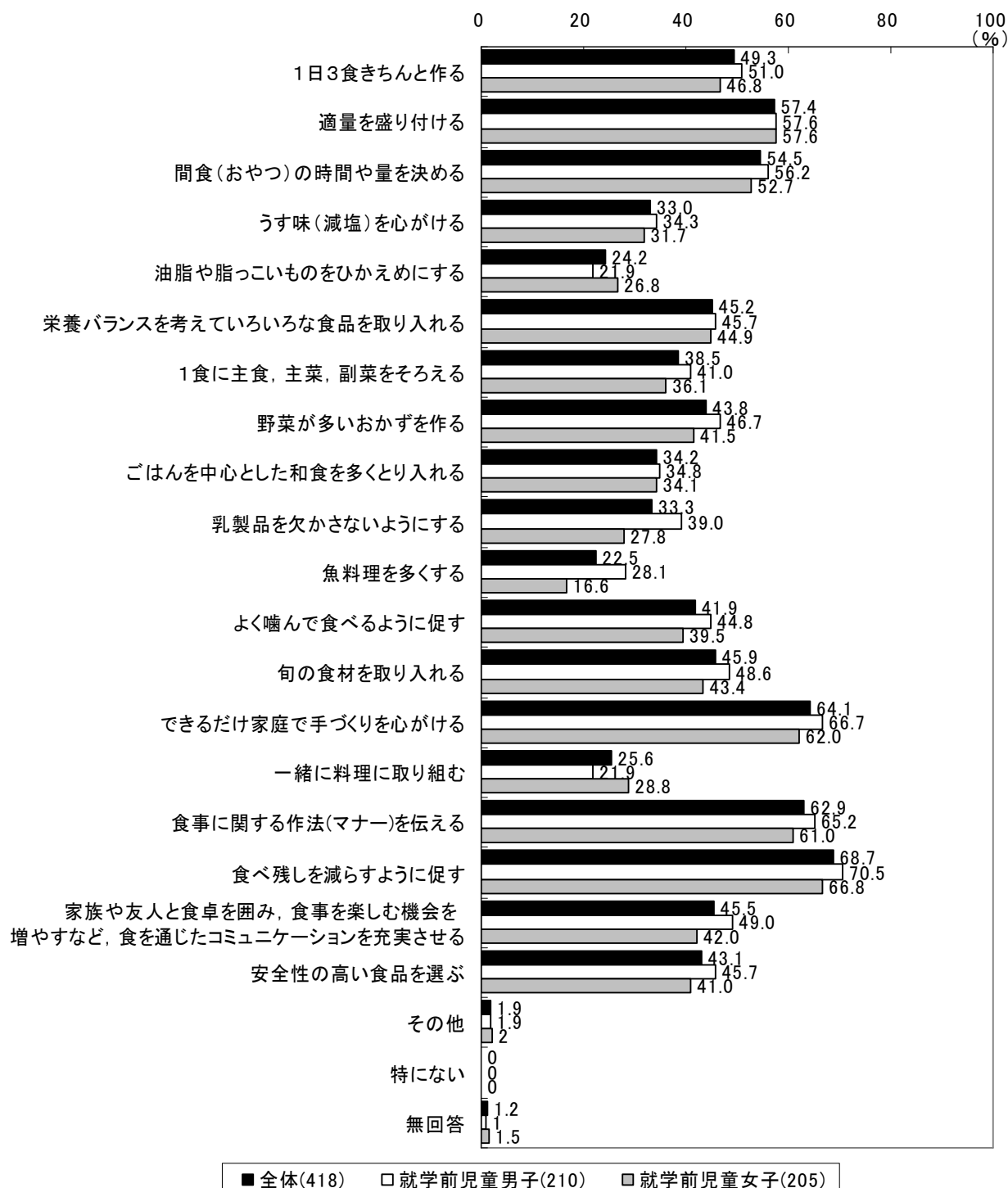
お子さんの幼稚園・保育園がない日の夜食はどのような組み合わせかについては、「無回答」(90.7%)が約9割で最も高い。

性別では、特に大きな違いはみられない。



問 38 お子さんの食生活のために実行していることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

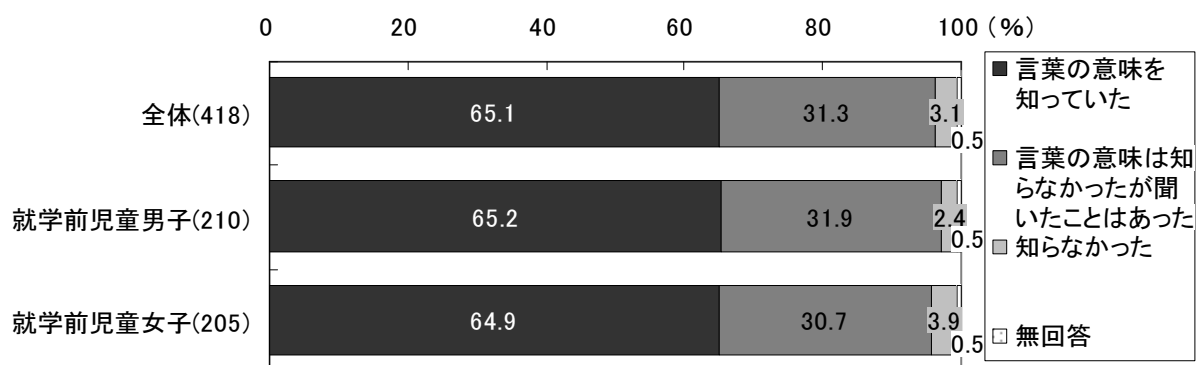
お子さんの食生活のために実行していることはあるかについては、「食べ残しを減らすように促す」(68.7%) が約7割で最も高く、以下「できるだけ家庭で手づくりを心がける」(64.1%) が6割台半ば、「食事に関する作法(マナー)を伝える」(62.9%) が6割台半ばである。
性別では、特に大きな違いはみられない。



問 39 「食育」についてお聞きします。

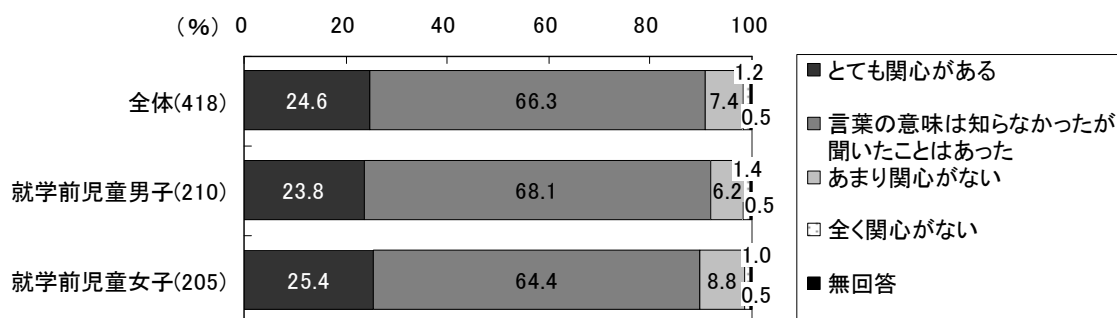
(1) あなたは「食育」という言葉を知っていましたか。(1つに○)

「食育」という言葉を知っているかについては、「言葉の意味を知っていた」(65.1%)が6割台半ばで最も高く、次いで「言葉の意味は知らなかったが聞いたことはあった」(31.3%)が約3割である。性別では、特に大きな違いはみられない。



(2) あなたは「食育」に関心がありますか。(1つに○)

「食育」に関心があるかについては、「言葉の意味は知らなかったが聞いたことはあった」(66.3%)が6割台半ばで最も高く、次いで「とても関心がある」(24.6%)が2割台半ばである。性別では、特に大きな違いはみられない。

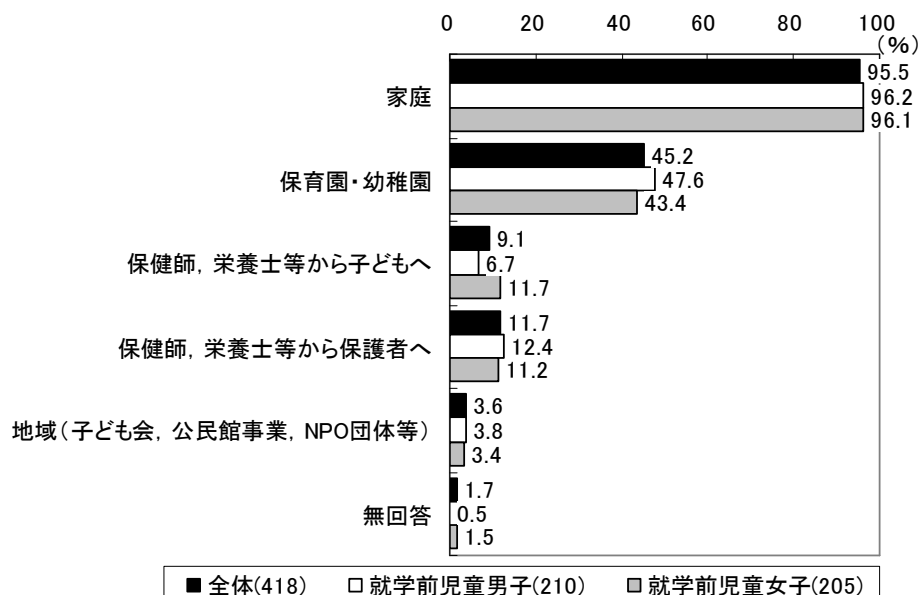


問 40 主な取り組みの場だと思うところをお聞かせください。(あてはまるものすべてに○)

(1)規則正しい食習慣

規則正しい食習慣の主な取り組みの場については、「家庭」(95.5%)が9割台半ばと最も高く、次いで「保育園・幼稚園」(45.2%)が4割台半ばである。

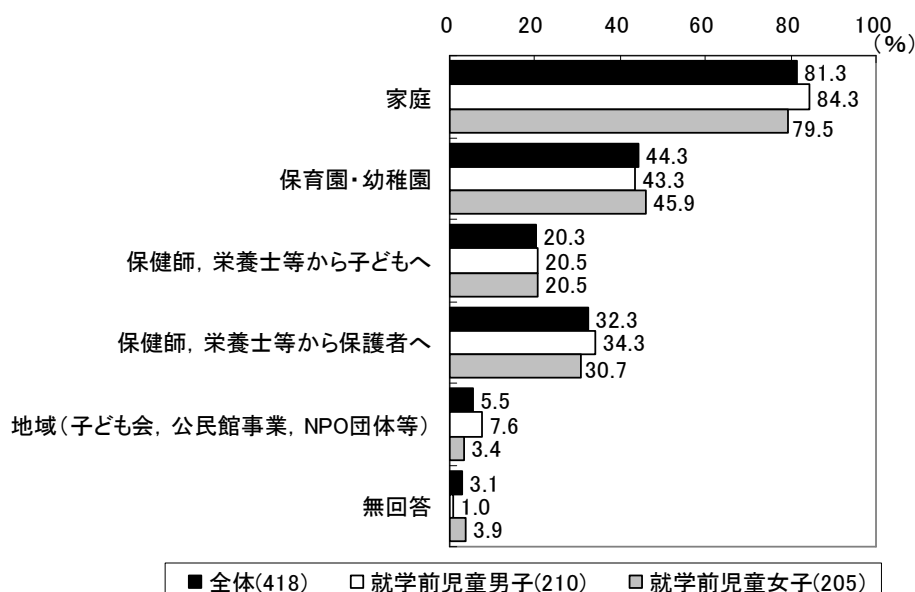
性別では、特に大きな違いはみられない。



(2)栄養バランスのよい食事のとり方

栄養バランスのよい食事のとり方の主な取り組みの場については、「家庭」(81.3%)が約8割で最も高く、以下「保育園・幼稚園」(44.3%)が4割台半ば、「保健師・栄養士等から保護者へ」(32.3%)が約3割である。

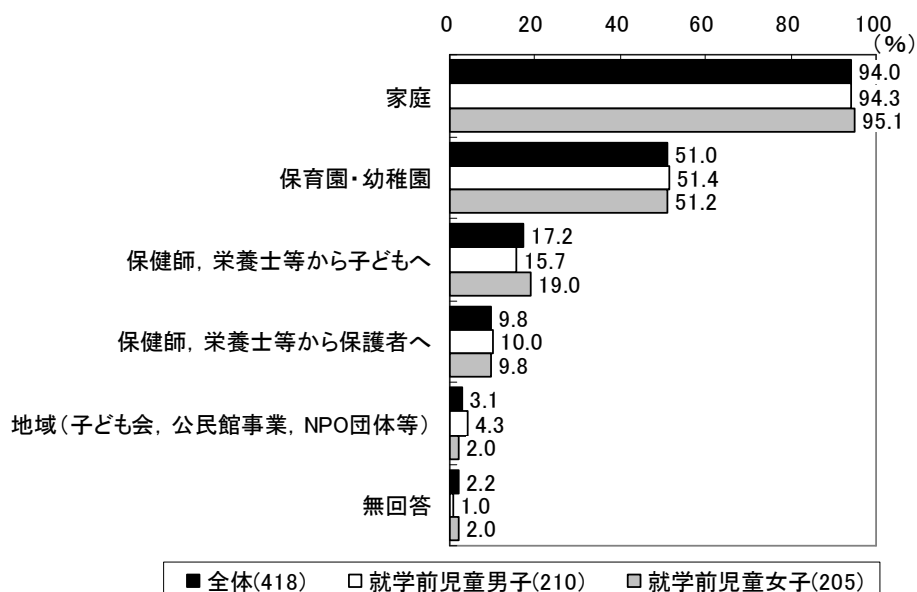
性別では、特に大きな違いはみられない。



(3)好き嫌いをなくす

好き嫌いをなくす主な取り組みの場については、「家庭」（94.0%）が9割台半ばで最も高く、次いで「保育園・幼稚園」（51.0%）が約5割である。

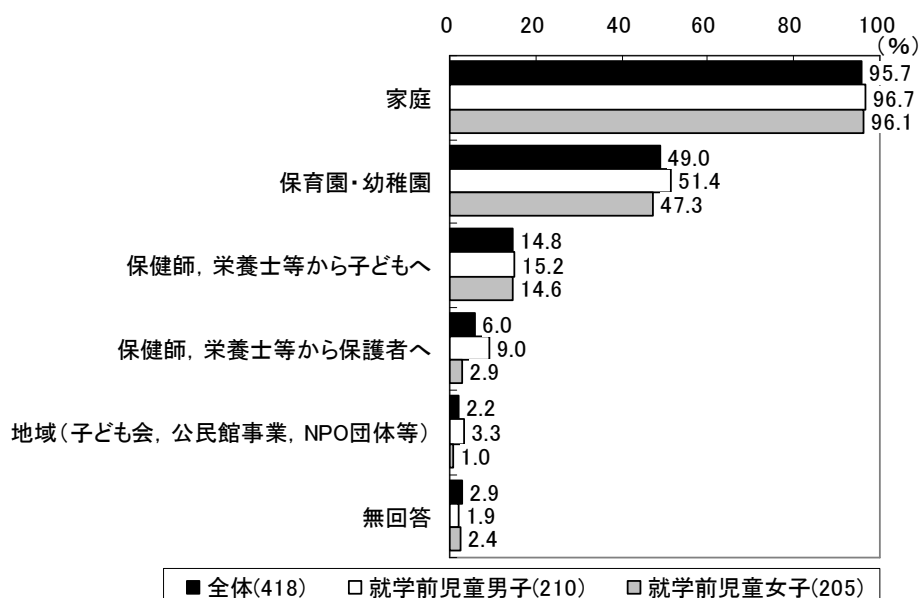
性別では、特に大きな違いはみられない。



(4)良く噛んで食べる

良く噛んで食べる主な取り組みの場については、「家庭」（95.7%）が9割台半ばで最も高く、次いで「保育園・幼稚園」（49.0%）が約5割である。

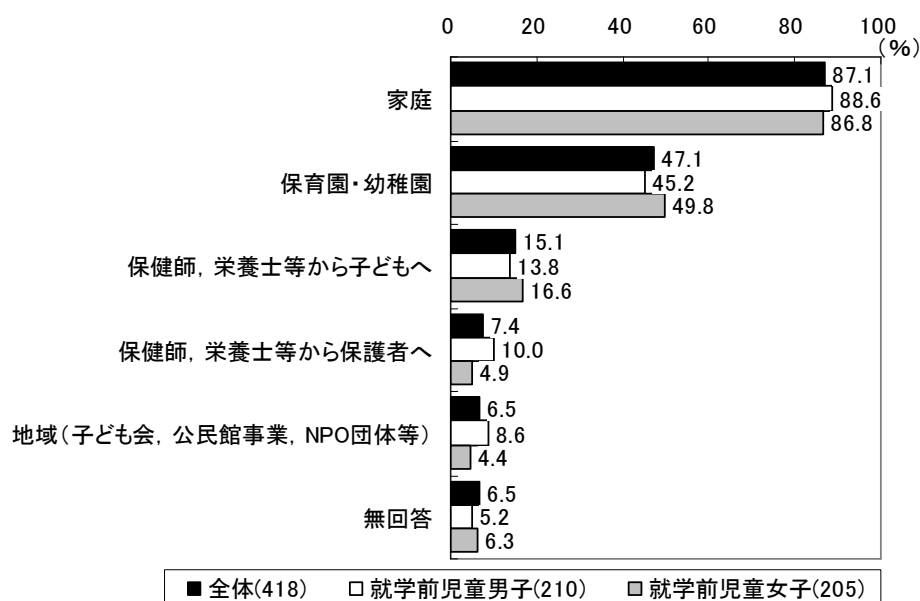
性別では、特に大きな違いはみられない。



(5)五感（味覚、視覚、嗅覚など）を使って味わって食べる

五感（味覚、視覚、嗅覚など）を使って味わって食べる主な取り組みの場については、「家庭」（87.1％）が約9割で最も高く、次いで「保育園・幼稚園」（47.1％）が4割台半ばである。

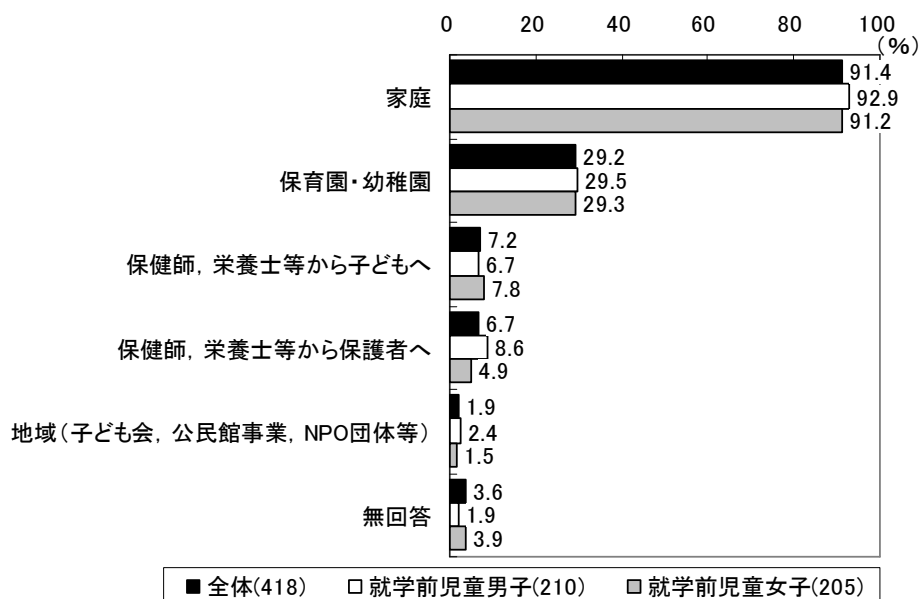
性別では、特に大きな違いはみられない。



(6)適量のおやつを食べる

適量のおやつを食べる主な取り組みの場については、「家庭」（91.4％）が約9割で最も高く、次いで「保育園・幼稚園」（29.2％）が約3割である。

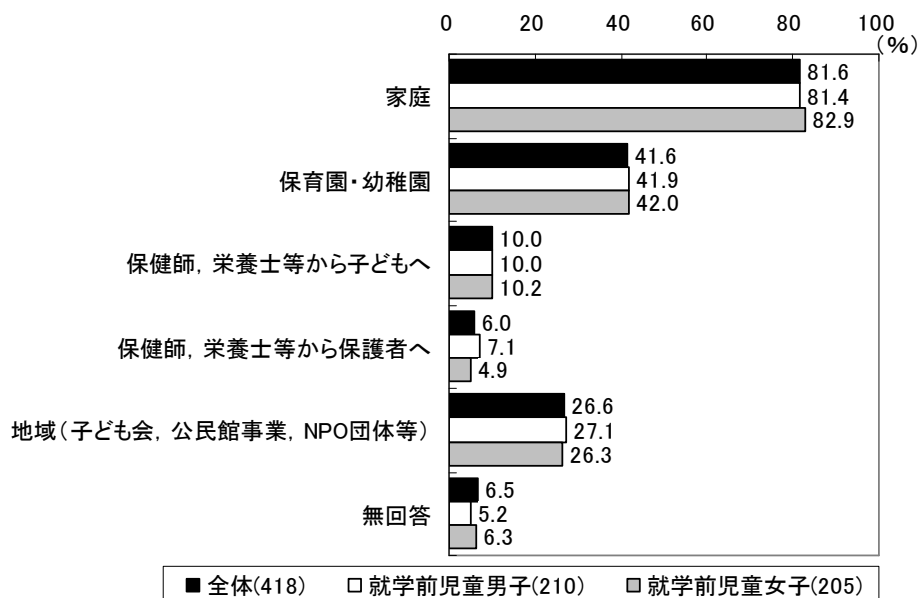
性別では、特に大きな違いはみられない。



(7)みんなで料理をつくる楽しさ

みんなで料理をつくる楽しさの主な取り組みの場については、「家庭」(81.6%)が約8割で最も高く、以下「保育園・幼稚園」(41.6%)が約4割、「地域(子ども会、公民館事業、NPO団体等)」(26.6%)が2割台半ばである。

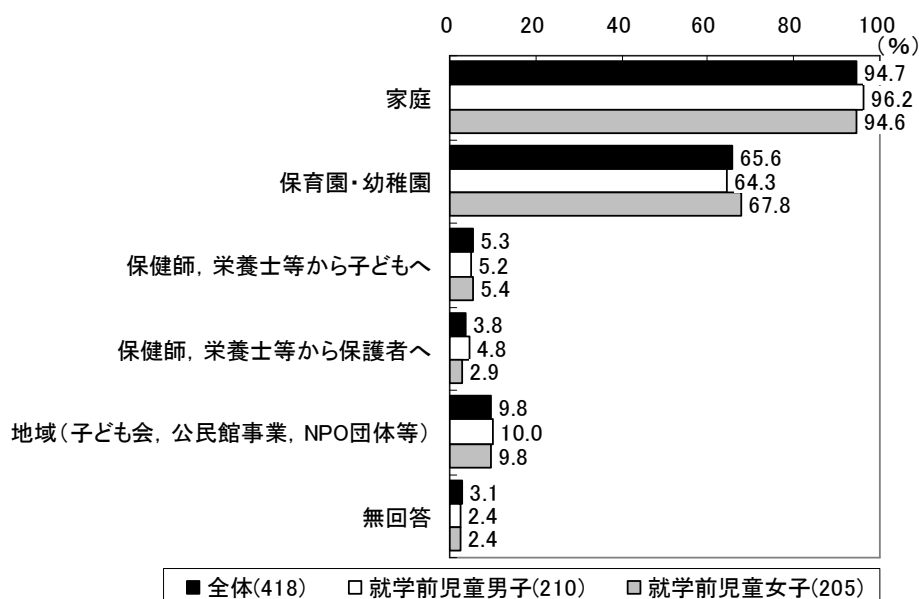
性別では、特に大きな違いはみられない。



(8)みんなで食卓を囲む楽しさ

みんなで食卓を囲む楽しさの主な取り組みの場については、「家庭」(94.7%)が9割台半ばで最も高く、次いで「保育園・幼稚園」(65.6%)が6割台半ばである。

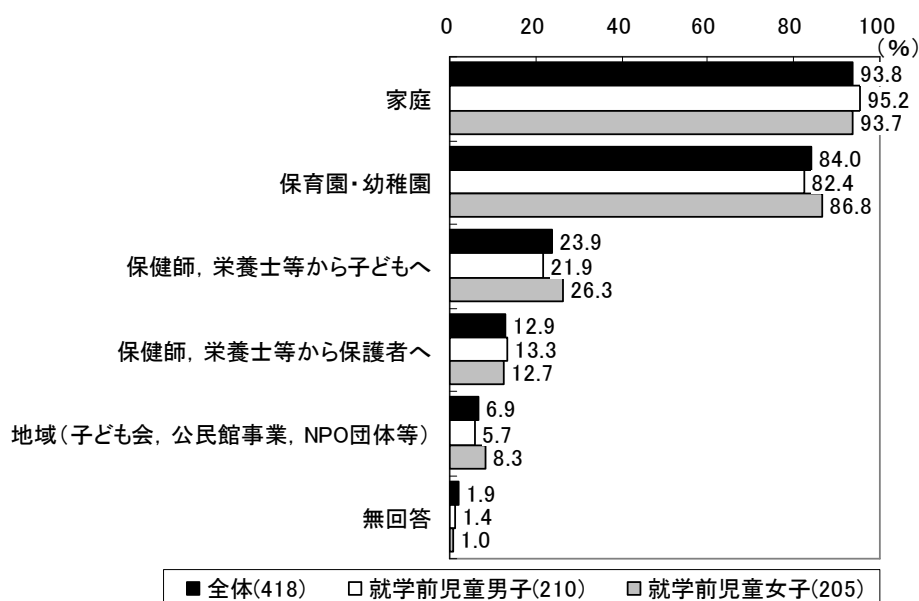
性別では、特に大きな違いはみられない。



(9)衛生的取り扱い（手洗い、うがい含む）

衛生的取り扱い（手洗い、うがい含む）の主な取り組みの場については、「家庭」（93.8%）が9割台半ばで最も高く、次いで「保育園・幼稚園」（84.0%）が8割台半ばである。

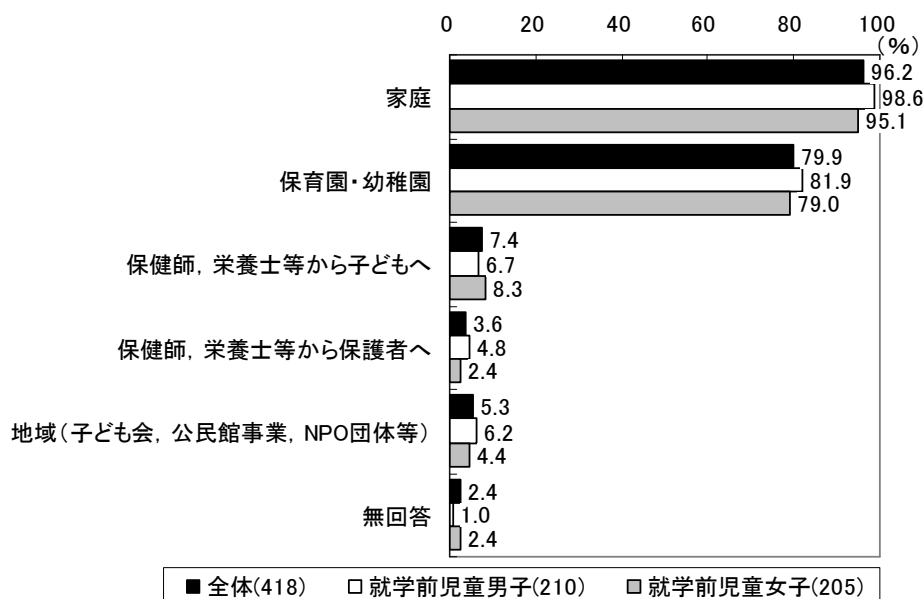
性別では、特に大きな違いはみられない。



(10)「いただきます」などの挨拶

「いただきます」などの挨拶の主な取り組みの場については、「家庭」（96.2%）が9割台半ばで最も高く、次いで「保育園・幼稚園」（79.9%）が約8割である。

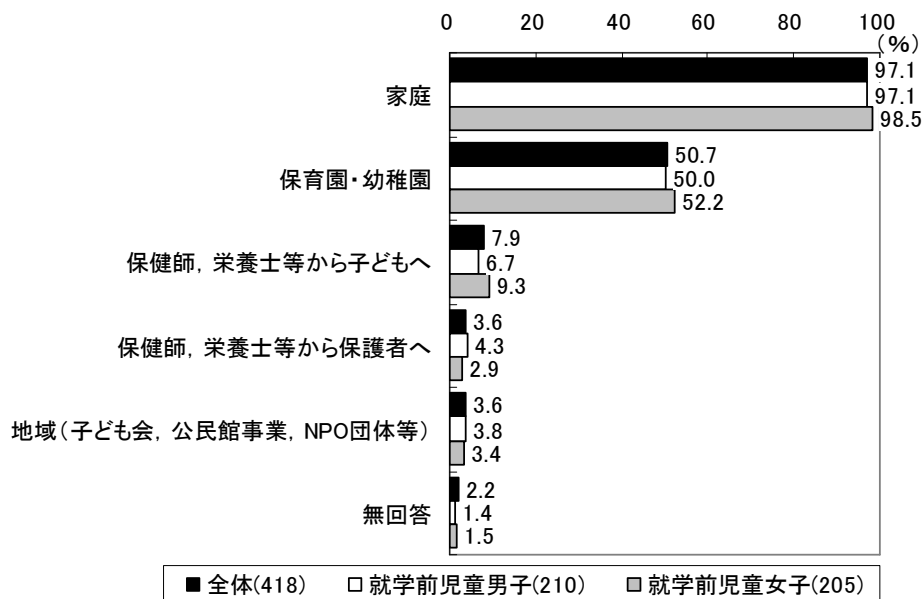
性別では、特に大きな違いはみられない。



(11)箸の使い方等しつけやマナー

箸の使い方等しつけやマナーの主な取り組みの場については、「家庭」(97.1%)が9割台半ばで最も高く、次いで「保育園・幼稚園」(50.7%)が約5割である。

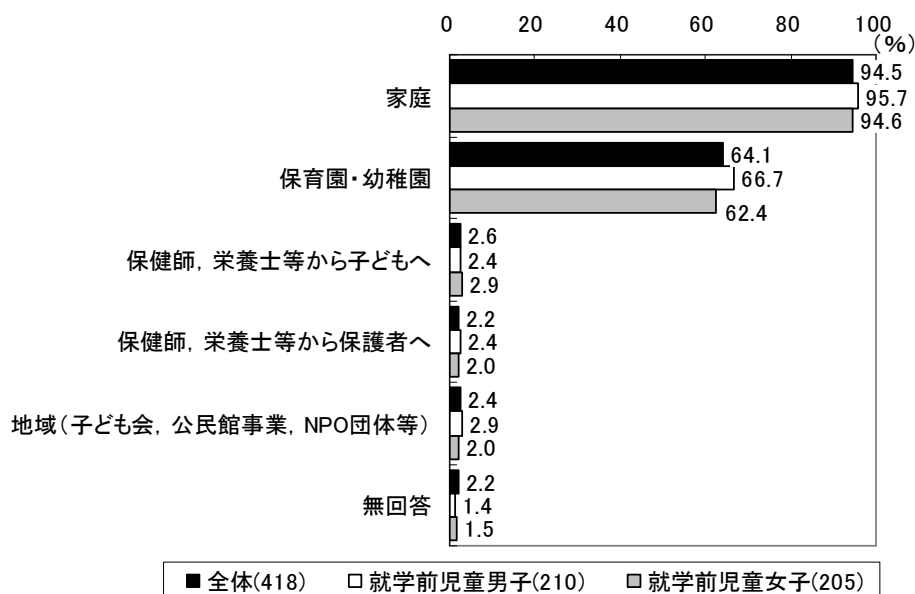
性別では、特に大きな違いはみられない。



(12)配膳や後片付け

配膳や後片付けの主な取り組みの場については、「家庭」(94.5%)が9割台半ばで最も高く、次いで「保育園・幼稚園」(64.1%)が6割台半ばである。

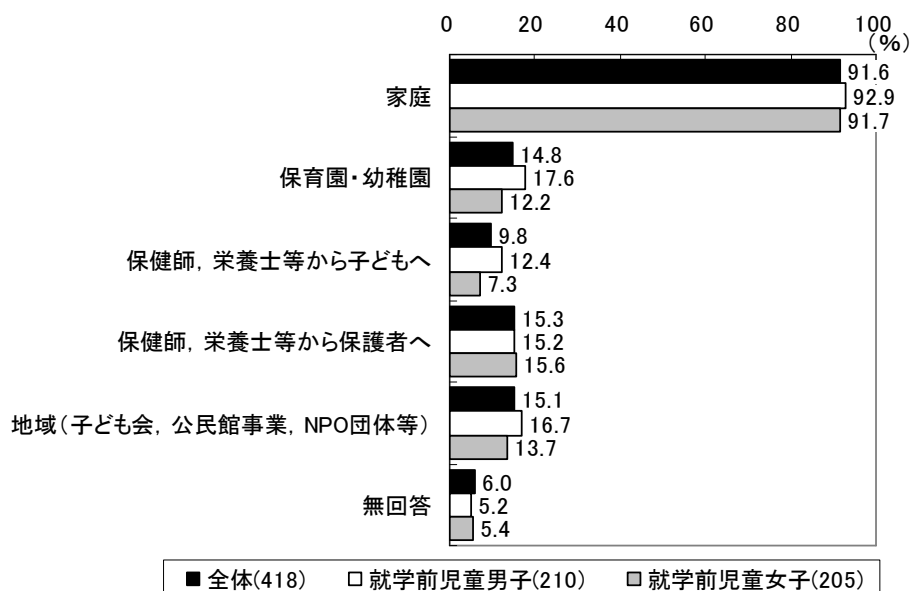
性別では、特に大きな違いはみられない。



(13)料理の作り方

料理の作り方の主な取り組みの場については、「家庭」（91.6％）が約9割で最も高く、次いで「保健師、栄養士等から保護者へ」（15.3％）と1割台半ば、「地域（子ども会、公民館事業、NPO 団体等）」（15.1％）が1割台半ばである。

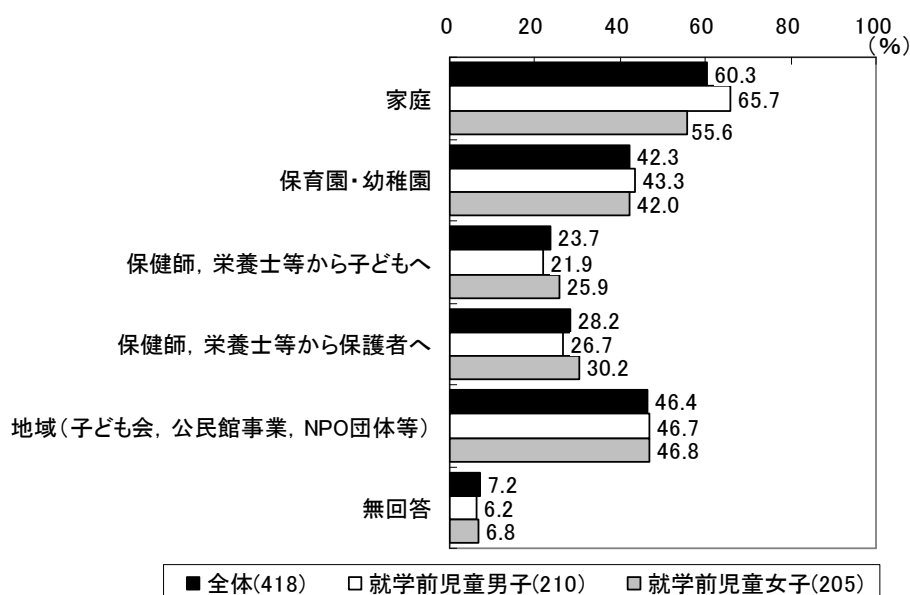
性別でみると、男女ともに「家庭」（男子：92.9％ 女子：91.7％）が約9割で最も高く、次いで男子が「保育園・幼稚園」（17.6％）なのに対し、女子は「保健師、栄養士等から保護者へ」（15.6％）で1割台半ばである。



(14)行事食や郷土食

行事食や郷土食の主な取り組みの場については、「家庭」（60.3％）が約6割で最も高く、以下「地域（子ども会、公民館事業、NPO 団体等）」（46.4％）が4割台半ば、「保育園・幼稚園」（42.3％）が約4割である。

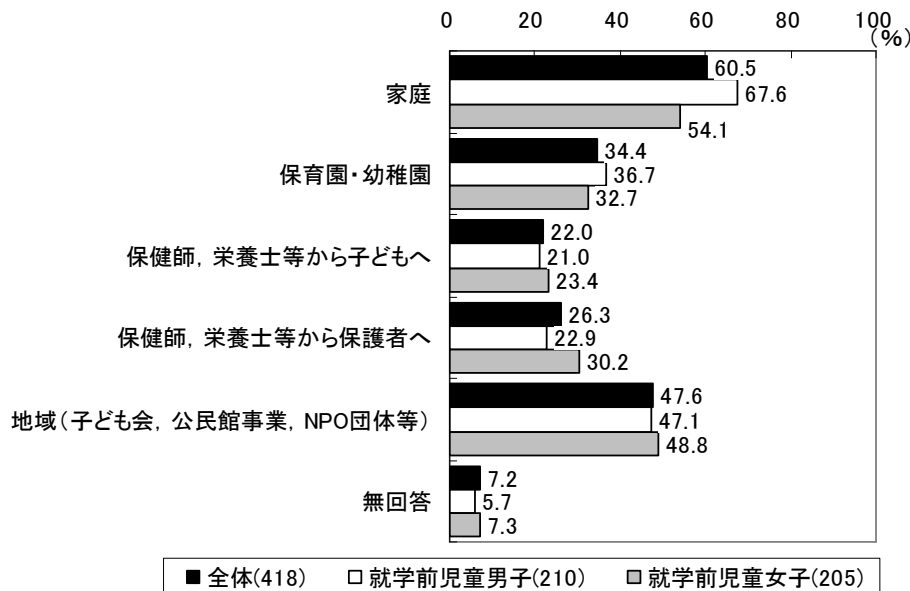
性別では、特に大きな違いはみられない。



(15)地域の産物や旬の素材

地域の産物や旬の素材の主な取り組みの場については、「家庭」（60.5%）が約6割で最も高く、次いで、「地域（子ども会、公民館事業、NPO 団体等）」（47.6%）が約5割、「保育園・幼稚園」（34.4%）が3割台半ばである。

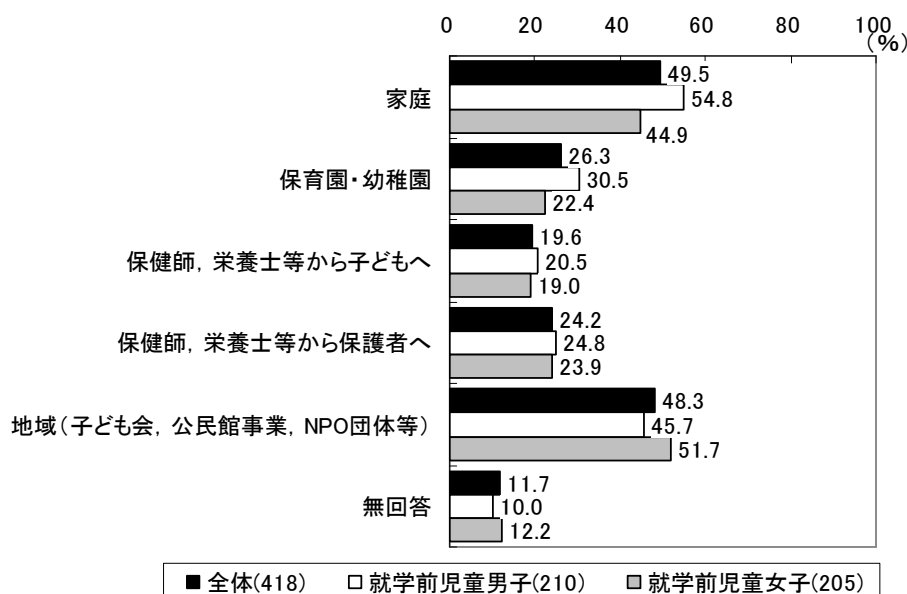
性別では、特に大きな違いはみられない。



(16)地産地消

地産地消の主な取り組みの場については、「家庭」（49.5%）が約5割で最も高く、次いで「地域（子ども会、公民館事業、NPO 団体等）」（48.3%）が約5割、「保育園・幼稚園」（26.3%）が2割台半ばである。

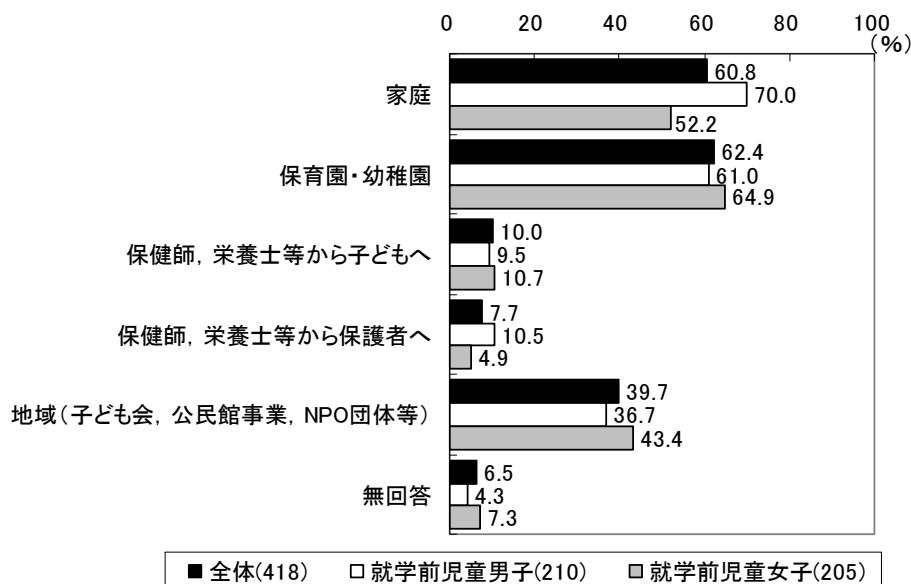
性別でみると、男子は「家庭」（54.8%）が5割台半ばで最も高く、次いで「地域（子ども会、公民館事業、NPO 団体等）」（45.7%）が4割台半ばなのに対し、女子は「地域（子ども会、公民館事業、NPO 団体等）」（51.7%）が約5割で最も高く、次いで「家庭」（44.9%）が4割台半ばである。



(17)野菜の栽培・収穫

野菜の栽培・収穫の主な取り組みの場については、「保育園・幼稚園」(62.4%) が約6割で最も高く、次いで「家庭」(60.8%) で約6割、「地域(子ども会、公民館事業、NPO 団体等)」(39.7%) が約4割である。

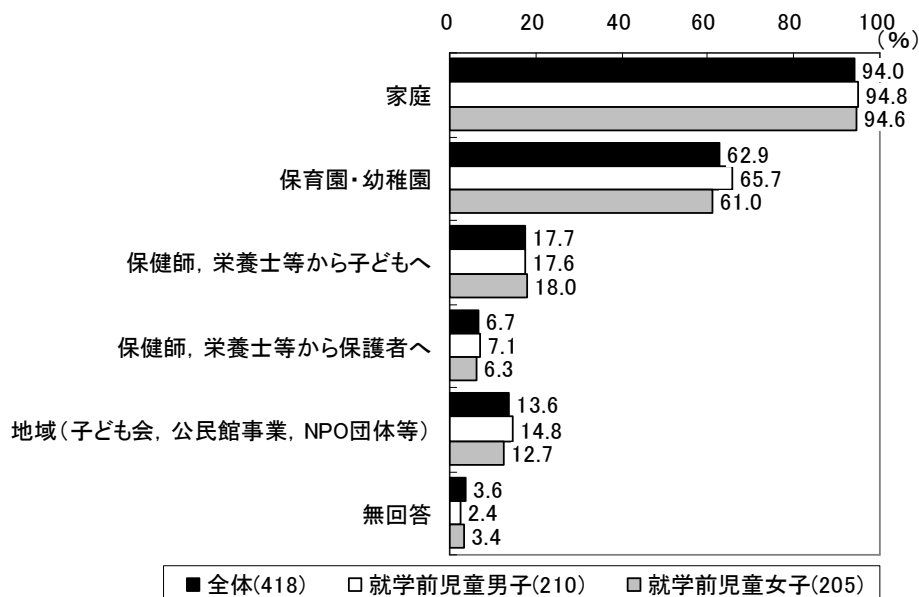
性別でみると、男子は「家庭」(70.0%) が7割で最も高く、次いで「保育園・幼稚園」(61.0%) が約6割なのに対し、女子は「保育園・幼稚園」(64.9%) が6割台半ばで最も高く、次いで「家庭」(52.2%) が約5割である。



(18)食べ物を無駄にしない

食べ物を無駄にしないための主な取り組みの場については、「家庭」(94.0%) が9割台半ばで最も高く、次いで「保育園・幼稚園」(62.9%) で6割台である。

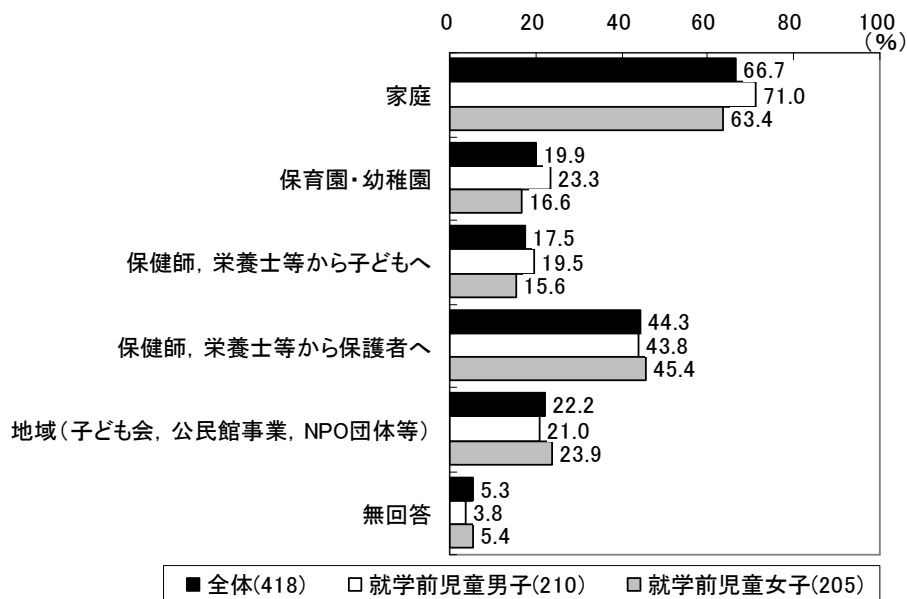
性別では、特に大きな違いはみられない。



(19)安全な食べ物の選び方

安全な食べ物の選び方の主な取り組みの場については、「家庭」（66.7％）が6割台半ばで最も高く、次いで「保健師、栄養士等から保護者へ」（44.3％）が4割台半ばである。

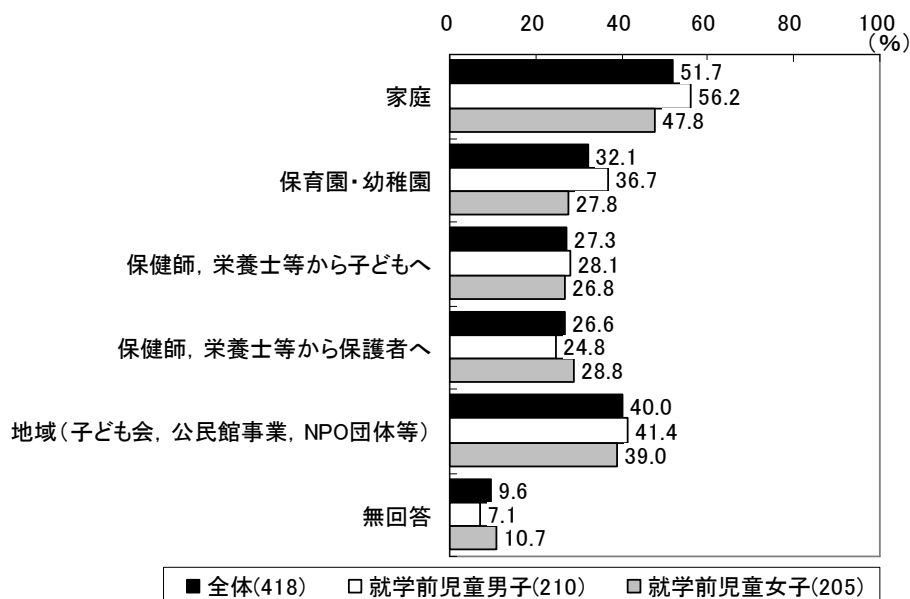
性別では、特に大きな違いはみられない。



(20)世界の食糧事情

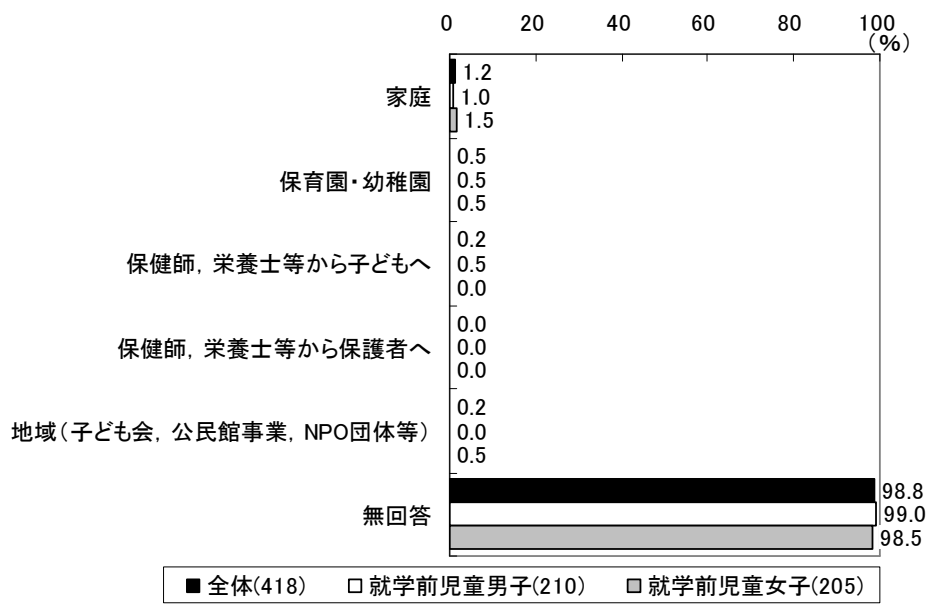
世界の食糧事情の主な取り組みの場については、「家庭」（51.7％）が約5割で最も高く、以下「地域（子ども会、公民館事業、NPO 団体等）」（40.0％）で約4割、「保育園・幼稚園」（32.1％）が約3割である。

性別でみると、男女ともに「家庭」（男子：56.2％ 女子：47.8％）が最も高いが、男子の方が女子よりも約8ポイント高くなっている。



(21)その他

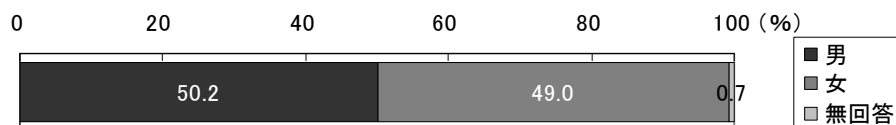
その他の主な取り組みの場については、ほぼ全員が「無回答」(98.8%)と答えている。



5. お子さんの属性

F 1 お子さんの性別はどちらですか。(1つに○)

お子さんの性別については、「男」(50.2%)、「女」(49.0%)である。

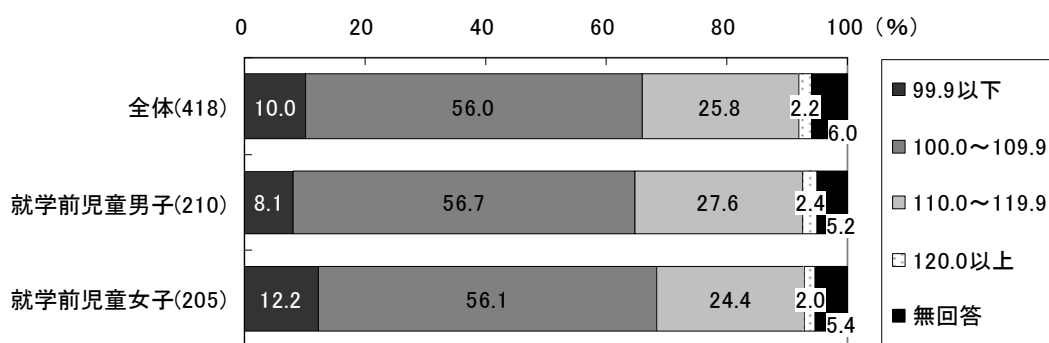


F 2 お子さんの現在のおおよその身長・体重をご記入ください。(数字を記入)

身長

お子さんの現在のおおよその身長については、「100.0～109.9」(56.0%)が5割台半ばと最も高く、次いで「110.0～119.9」(25.8%)が2割台半ばである。

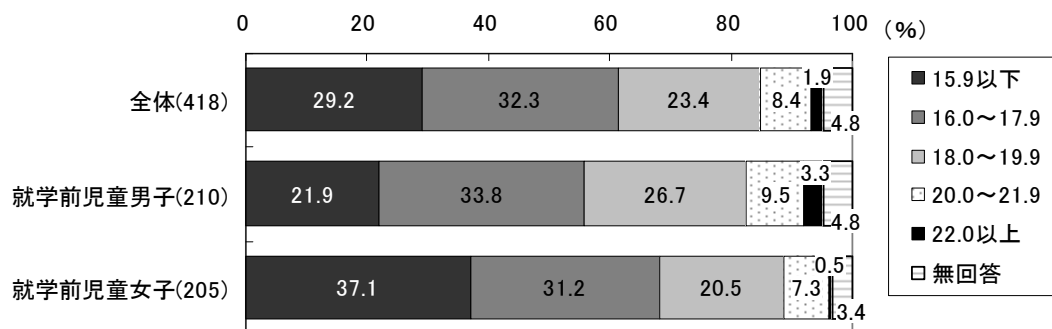
性別では、特に大きな違いはみられない。



体重

お子さんの現在のおおよその体重については、「16.0～17.9」(32.3%)が約3割と最も高く、以下「15.9以下」(29.2%)が約3割、「18.0～19.9」(23.4%)が2割台半ばである。

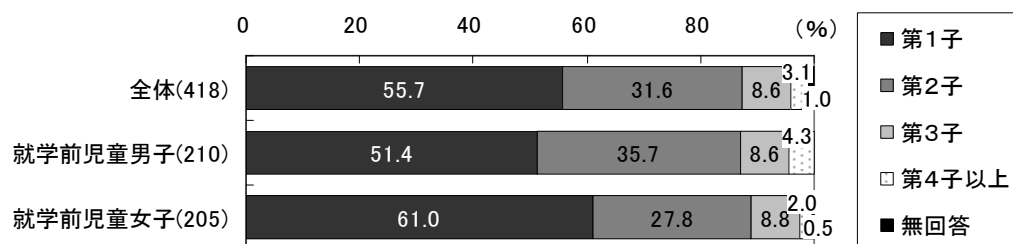
性別でみると、男子は「16.0～17.9」(33.8%)が3割台半ばと最も高く、以下「18.0～19.9」(26.7%)が2割台半ばなのに対し、女子は「15.9以下」(37.1%)が3割台半ばと最も高く、「16.0～17.9」(31.2%)が約3割である。



F 3 お子さんの出生順位は何番目ですか。(1つに○)

お子さんの出生順位は何番目かについては、「第1子」(55.7%)が5割台半ばと最も高く、次いで「第2子」(31.6%)が約3割である。

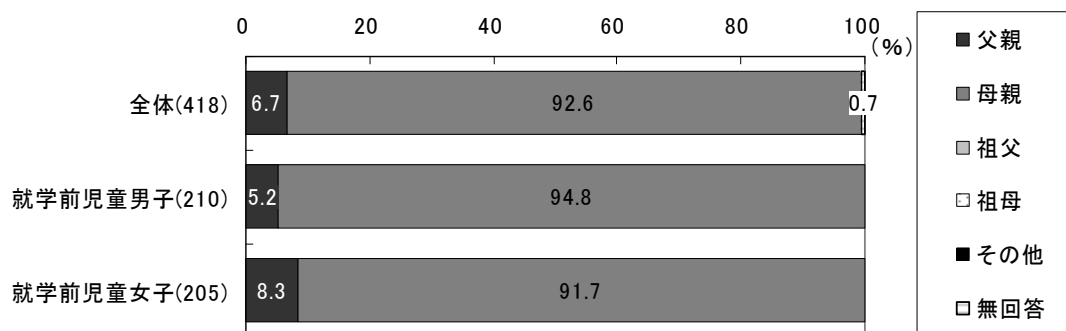
性別では、特に大きな違いはみられない。



F 4 あなたは調査対象のお子さんからみてどなたになりますか。(1つに○)

調査対象のお子さんからみてどなたになるかについては、「母親」(92.6%)が最も高い。

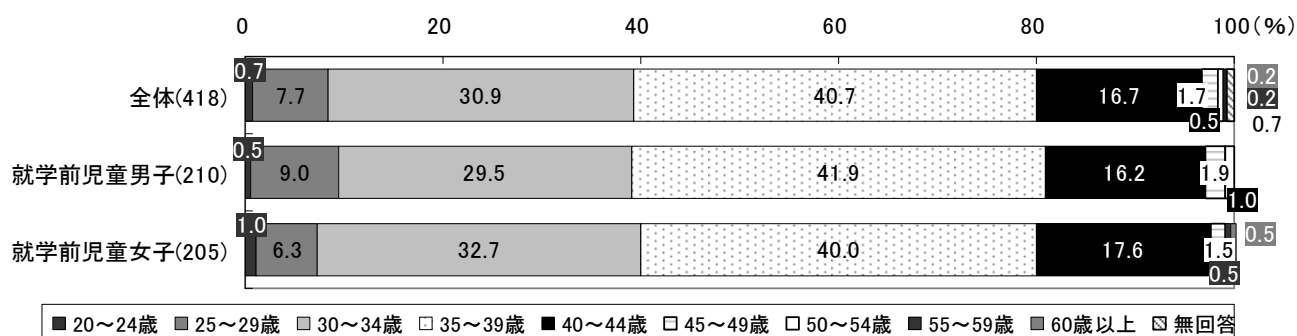
性別では、特に大きな違いはみられない。



F 5 あなたの年齢は、次のうちどれにあたりますか。（1つに○）

年齢は、「35～39 歳」（40.7%）が約 4 割と最も高く、以下「30～34 歳」（30.9%）が約 3 割、「40～44 歳」（16.7%）が 1 割台半ばである。

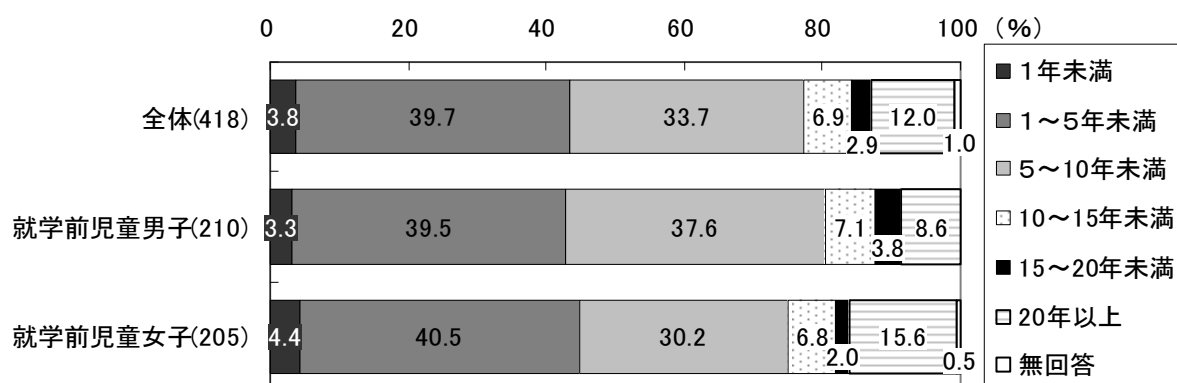
性別では、特に大きな違いはみられない。



F 6 あなたの印西市での通算の居住年数（旧印旛村、旧本埜村居住年数を含む）は、次のうちどれにあたりますか。（1つに○）

印西市での通算の居住年数については、「1～5年未満」（39.7%）が約 4 割と最も高く、次いで「5～10年未満」（33.7%）が 3 割台半ばである。

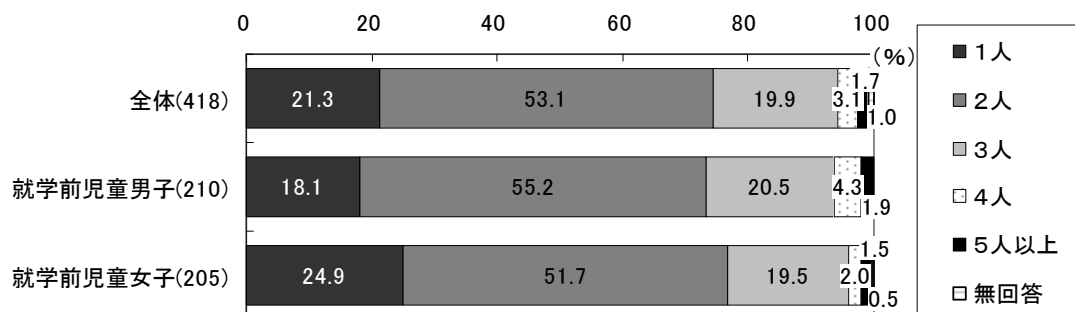
性別では、特に大きな違いはみられない。



F 7 あなたは現在何人の子育てをしていますか。(1つに○)

現在何人の子育てをしているかについては、「2人」(53.1%)が5割台半ばと最も高く、次いで「1人」(21.3%)と「3人」(19.9%)がほぼ並んでいる。

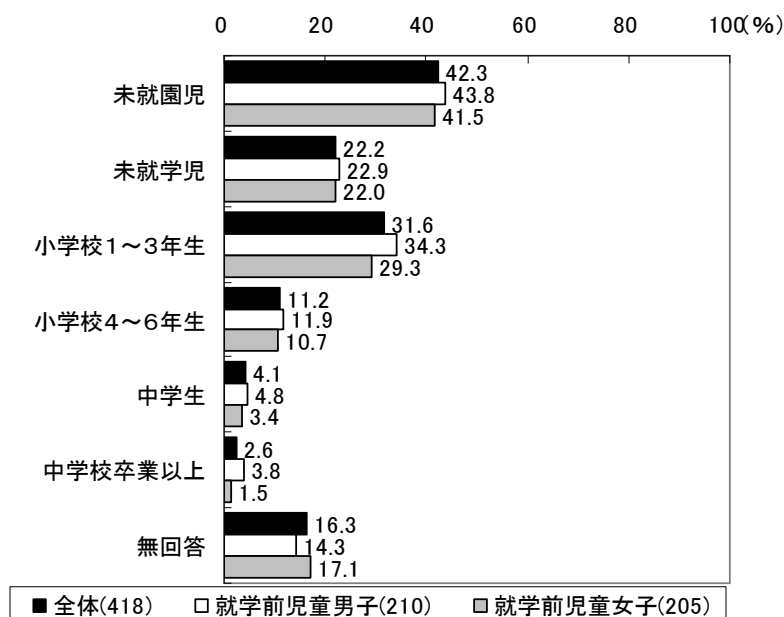
性別では、男女とも「2人」(男子：55.2% 女子：51.7%)が5割台と最も高く、次いで男子は「3人」(20.5%)、女子は「1人」(24.9%)となっている。



F 8 お子さんの兄弟姉妹の年代はそれぞれどれに該当しますか。(あてはまるものすべてに○)

お子さんの兄弟姉妹の年代については、「未就園児」(42.3%)が約4割と最も高く、以下「小学校1～3年生」(31.6%)が約3割、「未就学児」(22.2%)が約2割である。

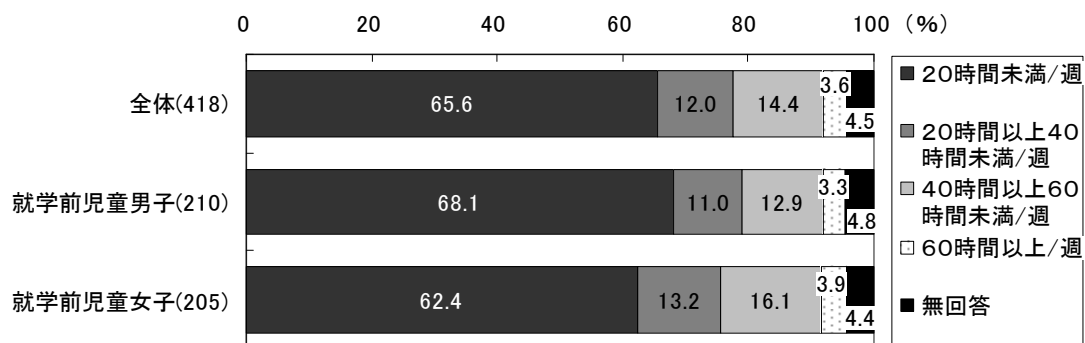
性別では、特に大きな違いはみられない。



F 9 あなたの家事労働以外の、就労・通勤・通学・介護・看護などに占める時間が1週間当たりどれ位かをお聞きします。(1つに○)

家事労働以外の、就労・通勤・通学・介護・看護などに占める時間が1週間当たりどれ位かについては、「20 時間未満/週」(65.6%)が6割台半ばで最も高く、次いで「40 時間以上 60 時間未満/週」(14.4%)が1割台半ばである。

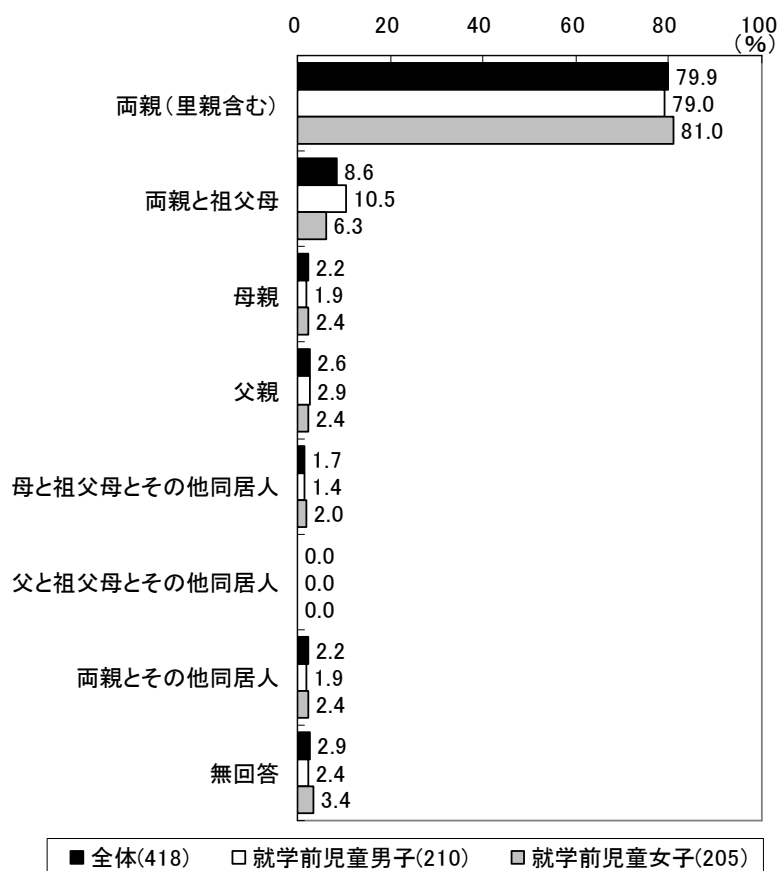
性別では、特に大きな違いはみられない。



F10 お子さんからみた同居者はどなたですか。(兄弟姉妹を除く)(1つに○)

お子さんからみた同居者については、「両親」(79.9%)が約8割で最も高く、次いで「両親と祖父母」(8.6%)が約1割である。

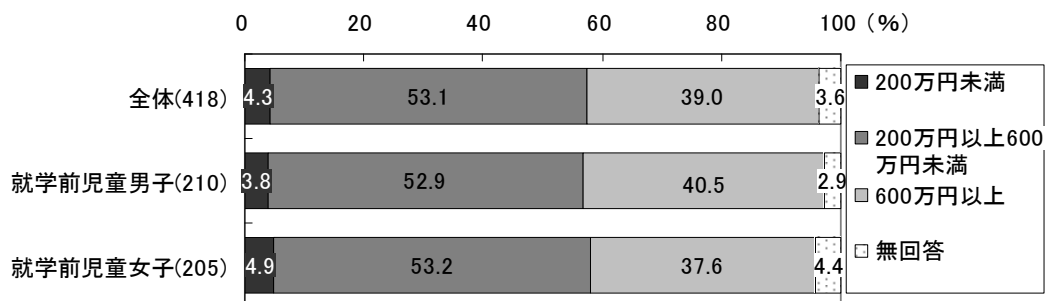
性別では、特に大きな違いはみられない。



F11 あなたの世帯収入は、次のうちどれにあたりますか。(1つに○)

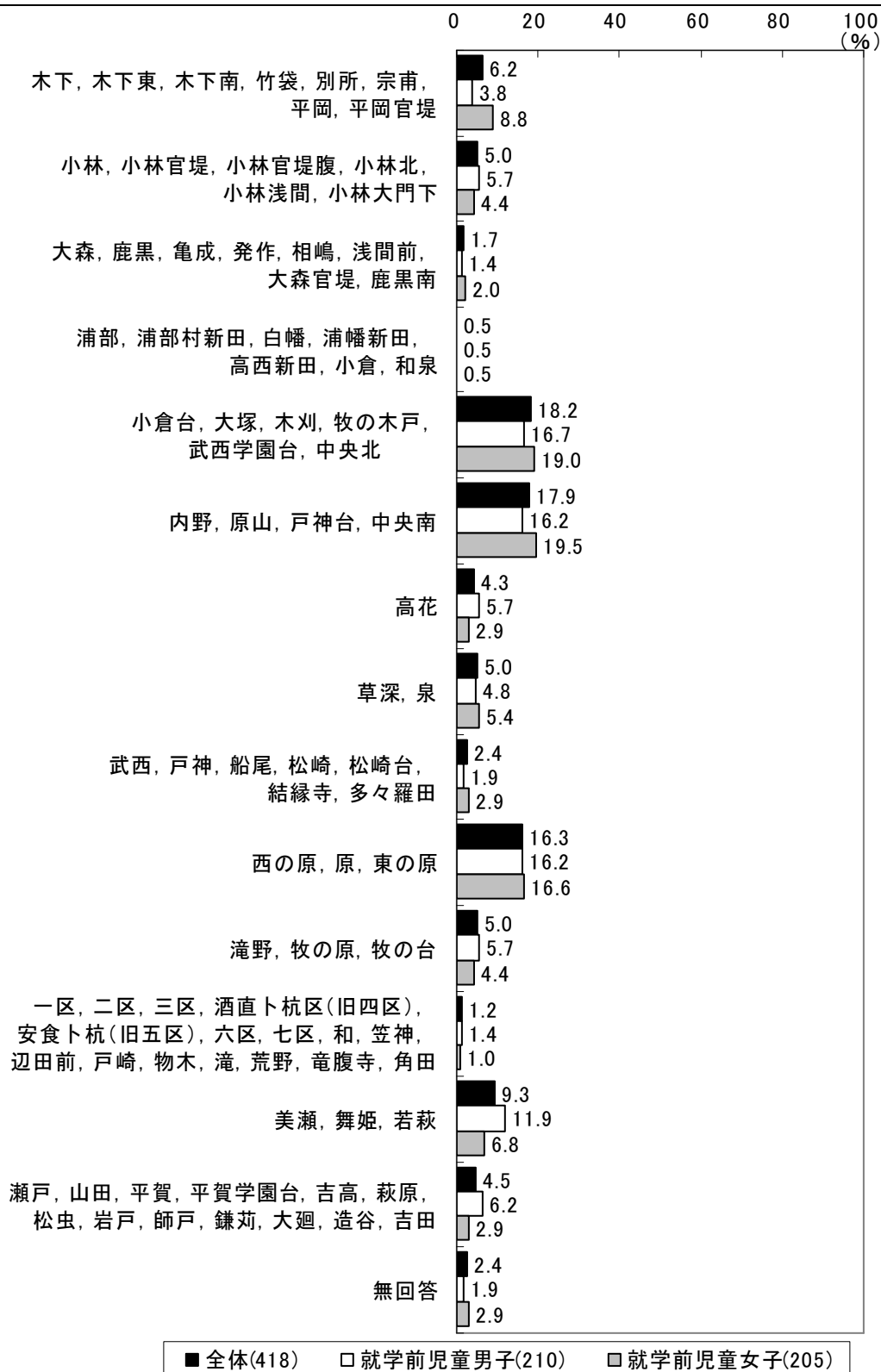
世帯収入については、「200万円以上600万円未満」(53.1%)が約5割で最も高く、次いで「600万円以上」(39.0%)で約4割である。

性別では、特に大きな違いはみられない。



F12 あなたの居住地区はどちらですか。(1つに○)

居住地区については、「小倉台、大塚、木刈、牧の木戸、武西学園台、中央北」(18.2%)が約2割と最も多く、以下「内野、原山、戸神台、中央南」(17.9%)が約2割、「西の原、原、東の原」(16.3%)が1割台半ばである。



★健康増進計画「健康いんざい21」、「印西市食育推進計画」に取り入れたい事柄がありましたら、計画策定の参考にさせていただきたいので、下記にお書きください。

健康も大切ですが女性が働けなければ今の世の中やっていくのは難しい。もっと子育てしやすくするために、保育園などといった施設を建ててください。働いてお金がなければ健康になるための食事すらできず税金やローンに消えて行きます。食育なんて贅沢な悩みです
子供の好き嫌いを出来るだけ無くしてほしいので世界には食べたくても食べれない子供たちが沢山いる事が学べる環境を作してほしい。自宅から学校が遠い、特に中学校、平賀から印幡中までは遠く雨の日は自転車が滑り易かったり交通量が多いので今から不安。耳鼻科がすくない
体の健康については増えて来ているのでごくいいと思う。その他心の健康などちがう健康に対してまだまだのように思う
食育というのは小さいうちが一番とりくみやすく重要な時期だと思う。幼稚園生くらいの子も参加できる食育イベントがあったら是非親子参加したい
定期的にこどもを含めたクッキングの会や野菜の栽培などでできればいいと思う。団地に住むと、一緒に野菜を作ることなどできないので
アレルギーのアナフラキシーショックについて詳しく知りたい。アレルギーのある子供や家族医者が一部の人しかわからず周りのひとはしらない。戸惑う事がおおいし、こわいものでもあるのでくわしいメカニズムを講習したり勉強する場をもっと作ってほしい
地域交流館などで地域の産物や旬の食材を使った料理講習会、食育の勉強会を未就園児から参加できるような会を月1回やってほしい。郷土料理を老若男女問わず学べる講習会教室を開いてももらう
子供と一緒にさんかできる料理教室や学べる講座があるといい
参考になる食事メニューやレシピを載せた冊子をつくってほしい
食育について企画にされているのを目にするがもっと年齢別に細かくわけてほしい。行きたい気持ちはあるが子が小さいためいきにくい
郷土料理のことをもっと知りたい
家庭菜園にいつも挑戦するがうまくいかない、上手な野菜の育て方講座をひらいてほしい
食に関する子供向けセミナーがあるといい
小学校土日給食。土曜の学校が復活した際には是非検討してほしい。家で適当にたべるより給食のほうがいい
保健センターや児童館などでもっとイベントをしてほしい
地元の郷土料理に興味がある方がいるので同じ食材でも各地区で違いが感じられるような催しがあると楽しい
受動喫煙防止の為の取り組み、路上喫煙の徹底取り締まり、駅や商業施設周辺における喫煙の取り締まり、受動喫煙防止法による商業施設の取り締まり
地域やイベントにて父親+子どもの農作業体験やクッキングの機会を増やす
児童館などで料理教室を開いてほしい
子供の喜ぶレシピ、農業体験、千葉の特産品
実際にどんな取り組みをしているのかわからない。商業施設には力をいれているように感じるが子育て系ではあまり計画がわからない
子供と参加できる収穫体験などが多く企画してほしい。ベランダで野菜を育てるのは限界があるので子供に体験させたい
初めてHPをみたが食育のことなど身近な場所に情報がなく残念、以前の住まいは保育園で食育授業があり0～3歳という時期に多くを学べました。こちらへきて食育を身近に感じる事がなくなったし親自身も学ぶ機会がなくなる。健診のときに希望者だけでも聞けたらいい。ブラッシング指導、離乳食の話など行ったついでに聞けるといいと思う

どういふ計画か知らないので書けません
こどもの食育推進は学校や幼稚園などが協力し野菜の収穫や家畜のえさたりなど食べるものの元になる勉強や体験する機会を与えるべき
5歳児となると自我も芽生えるので食事マナーやムウ食べを注意しても聞かないことが多く困っている。この年代は友達との競争心やキャラクターへの関心も強いので市で食のイベントを開催してほしい
一定の年齢に（乳幼児健診や離乳食教室）市の指導、を開催してほしい。親子とも意識が高まる
引っ越してきて間もないので印西市の食育推進計画に期待しています
夫が虫歯がなくうらやましくおもっていた。小学校のころに歯磨きのビデオを全校生徒で見ていたそうです。音楽を取り入れたものでみんなでやっていたのが身に付いています。印西市でも取り入れてほしい
子供が参加できる料理教室を沢山開催してほしい。定員人数がいっぱいで参加できないことがあります子供がっかりする。多くの子供に作り食べる楽しさを学べる場の提供をして興味をもたせたい
放射能の情報
上記の計画を知らないので何も言えません
子供と一緒に参加できる食育講座を開催してほしい
食育イベントや農業されているかたの話聞く機会を体験させたい。食べる事の大切さ喜びを知る機会がもてるとよい
TV番組でみたが現在一日の食事メニューが家族好きなものでバラバラ、スナック菓子を食事代わりにとる事もという内容でした。幼稚園保育園学校の給食等に和食中心のメニューを増やす。親への食事指導も必要と思いました
広報に郷土料理だけでなく地元の野菜を使ったお手軽メニューや子供とつくるおやつなどもっと載せてほしい。地産地消を促すためにも印西の野菜の安全性に確信がほしい。下限値を含め放射能検査の結果公表を願う。無理なら安全な物だけを店頭に並べる協力や指導を願う
子供が小さい時離乳食指導があって試食もできる機会があるが幼児期は少ない気がするのでそういう機会がほしい。仕事をしていると参加しづらいので土日やってほしい
子供と一緒につくれるかんたんなおやつレシピ
たばこ、アルコールの項目に歩きたばこ禁止区域の拡大をいれてほしい。禁止区域内でもよくみかけるし取り締まられているのを見たことがない。禁止区域の意味がないのでやるなら厳しくしてほしい
毎日メニューを考えるのが大変と感じていて最近は苦痛に思う。なにか良いアドバイスがあれば広報にのせてほしいです
小さな子供でもわかりやすく楽しめる食育イベントがあればいいです。毎日手作り出来ないことがありますそれでもスーパーのお惣菜の添加物をみるとかえない。添加物を使っていないお惣菜が売っているお店があればうれしいです。（私の地元はJAやデパ地下であります）
給食の野菜は無農薬のものを使用したりだしは手作りなど給食にこだわると子供が健康になり印西市の活性化につながる。肉乳製品は量を減らすか選べるとよいと思う。牛乳はお茶とか

★その他、健康や食育に関して、ご意見等がございましたら下記にお書きください。

放射線量（食材と空間）について正しい情報を公表していただきたい。印西市は住みやすい町NO1であり、子育ての町でもあるので
なんで市の書類はわかりづらい言葉ばかりの物を使っているのか。子供のものならなおさらもっとわかりやすくしてほしい
親子で参加する料理教室をもっと増やしてほしい。保健センターのものは定数が少なくいつも参加し難い
栄養士さんからの栄養指導をうけたらとても参考になると思う。離乳期はとくに

保育園に通っているのため食材など実際に目で見て確認できないので体によいもの、影響が少ないもの自然なものなどを使用していただきたい
休日夜間は救急医院は充実していると思うが早朝もしくは朝方に起きた事故はどうしたらよいのか。夜間のみならず病院が始まっていない時間も受け付けてほしい
市全体で取り組むことは良い事だと思う。小さい子供が野菜嫌いでこのまま成長するのは親として心配。自分も料理には自信がなく手抜きもしていて罪悪感をもっている。今後も健康や食育に対する情報を提供してほしい
地産地消も必要だが、放射線の影響が気になる、子供たちの食べるものは特に遠方の物を取り寄せている。幼稚園での給食や外食までは気にしないようにしているが子供の持ち帰るじゃがいもやさつまいも等を含めこのあたりの作物は安心してたべれるのか
医療機関が少なすぎる。自分が病院を選んでいるというより仕方なくいっている。西印幡産の食材の安全性がわかりづらい。印西周辺の放射線量がわかりにくいというたがわしい
印西市の小児科が少ない。待ち時間もながく子供があきている。専門の所があればいい。休日夜間の小児初期救急医療機関も佐倉はちょっと遠い。印西市で子育てするのに医療機関が改善すればもっと子育てしやすい町になる
印西市に野菜料理を安く食べれる食堂ができたらうれしい
病院の数がもう少し増えるといい。小児科は十分だが皮膚科耳鼻科等専門医が少ない
地元ではないので人との交流がすくない、地元の人に上から目線でみられる。相談してもマニュアルにそった答えしかもらえず一人で悩むしかない
本当に健康を思うなら北欧のように朝食も学校で用意してくれたらいい。食べられていない子を見過ごしている
アンケートを返送する親はきっと意識ある人だと思う、返送しない人こそ指導が必要
保育園に通っている時間が長いので食育に関して今以上に園で伝えてほしい。専門の方の指導があるともっとわかりやすく伝わると思う
小さなお子さんたちがそれぞれの年齢にあったクッキング教室などがあると親子で楽しく参加できる
公民館主催の料理教室に申込みしたがキャンセル待ちといわれた。子供と一緒に取り組める良い企画だが夏休み以外でも機会や回数を増やしてほしい
食育推進の必要性は十分理解しているが父親も忙しく家族そろっての食事機会もすくない。もっと家族らしく過ごせる時間をもつ社会が先だと思う。ゆとりのない所に食育といわれても母親の負担が大きい
乳児から小学生までの子連れが参加できるイベント、トウモロコシ狩りや米づくりなど体験型のものが安価であるといい
印西にはアスレチックが小学校にも公園にもないのはなぜですか。お金をかけず運動できる遊具だと思うのだが。小さな子供公園でゲームをしている時代です外で遊ぶ楽しさをしらないと思う。大人たちが伝える機会もあればいいと思う
漠然としていて答え方がよくわかりません。例がほしかったです
コンビニやスーパーで手軽に惣菜が手に入り働く者には便利な反面悪いかなと思う事もある。栄養を摂取すると言葉で聞くより絵や写真を使ってどれとどれの組み合わせるよ栄養価が高いなどのレシピがあれば作ろうと思うので集まりなどで配布してほしい
子供の体に良いメニューのレシピを幼稚園等を通じて出してほしい。手軽なものが働く母にはありがたい
放射能が気になるので安全なベクレル0のものをおいてほしい。地産地消は安全と判断してからにしてほしい

最近弱視が判明、先生に3歳児健診で何も言われていないかと聞かれた。健診は行っていたが目を見てもらった覚えもなかったのもっとしっかりみてもらえると嬉しい
4か月児健診で股関節異常なしと言われたが翌日小児科で股関節脱臼といわれ入院した。しっかりみてほしいし、女兒は母親の遺伝が多いので問診票に家族の症歴項目も追加してはどうか。股関節治療は早期発見が大事なので情報アナウンスすることが重要です
市が食育などフリーペーパーを配るといい
食育教室を定期的に開催して欲しい
なるべく家族で食事するようにしている。生活のリズムを作り時間も決まった時にするようにしている
食事を残さないや、はしの持ち方などのマナーは挨拶を同じで生活の基本なので地域全体で推進していきたい
小児科専門医や幼稚園が不足している。小児初期救急医療機関があるのはありがたいが印西市内であればさらによい。自然や畑などでイベントをしてもらったら参加しやすく子供にも知識や心が育つ。市のHPをもった見やすく活用できるように
食育イベント定員が少なかったり兄弟がいると参加しづらかったりするのでもっと参加しやすいイベントも開催してほしい
印西市で収穫された野菜が売ってある場所、旬のやさいのインフォメーションがあると便利
放射能検査とかよくやってもらい助かる。娘を保育園に入れているが食育に関する取り組みを沢山取り入れてくれて助かります。大変でしょうがありがたいです
運動も苦手で人よりも準備が遅い、食べるのも時間がかかり多く食べれない。食べ物は好き嫌いなくなんでも食べます
印西市の郷土料理をインターネットで検索しても何も情報がない。もしあるのであれば作り方や歴史をしりたい
子供の健康に関する学習会、講習会がたくさんあるとよい。例えば印西総合病院で小児歯科の講習があった。そのような場所を提供してもらい予防等の取り組みが必要だと思う
放射能問題もあり以前は魚を主に食べていたが肉中心となり健康面が心配。購入しても外国産が多い、好き嫌いが少ない子供なのですが魚を安心してだせない
市内の公園に水遊びできる場がほしい
印西市にはたくさんのおいしい野菜くだものがたくさんある、どんない野菜嫌いでも新鮮な野菜、甘い野菜であれば必ず子供は食べます。もっと印西市の野菜を広めて下さい
いまだ印西市で生産される野菜は大丈夫だろうかと不安で千葉県産の食材を買うのにためらう事が多い。確かな情報がほしい。県外からの転勤族で核家族なので子供と2人の食事が多い。いつも父親がここにいればもっと豊かな時間になると思う。社会が子供の未来を考えるなら食育は重要な位置を占めていると思うので国社会全体での取り組みが必要だと思う
今は乳製品が体にあまりよくないと知られてきていますが保育園や学校の対応は遅れていると思う我が家はアレルギー対応で牛乳はつなぎ程度にしていますが病院で診断書をとるのも費用がかかる。診断と診断書で7000円半年ごと保育園6年なので25万2000円かかります。保護者に誓約書をかかせる対応をしてもらえると助かります

Ⅲ 小中学生及び保護者調査

※1. ～6. までは保護者にたずねた設問

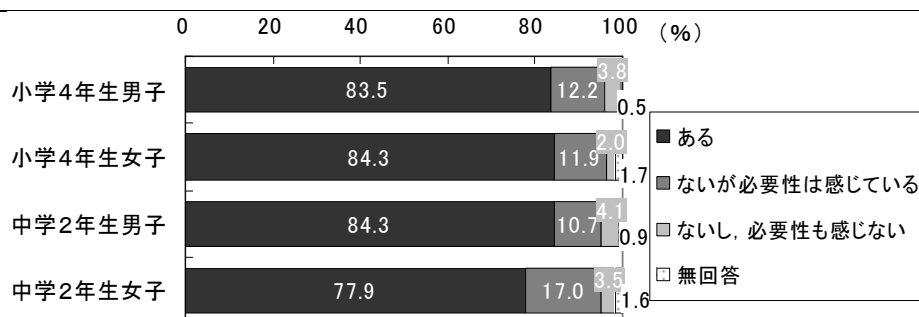
7. は児童・生徒本人にたずねた設問

1. お子さんの健康管理や生活習慣について

小中：問1 お子さんには、かかりつけ医、かかりつけ薬局がありますか。（1つに○）

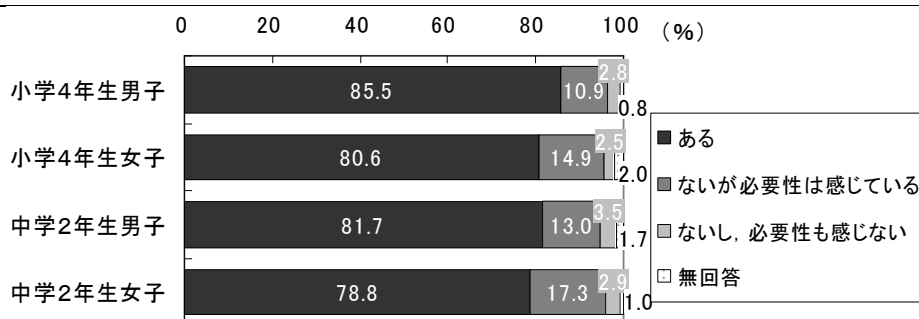
（1）医師

かかりつけ医があるかを学年／性別でみると、いずれも「ある」が約8割で高くなっている。



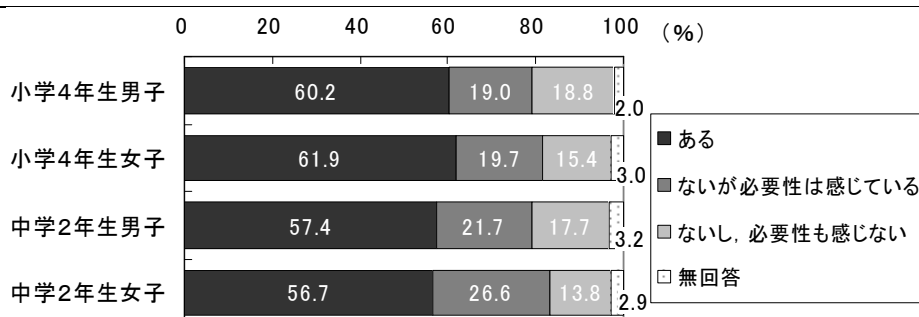
（2）歯科医師

かかりつけ歯科医があるかを学年／性別でみると、いずれも「ある」が約8割で高くなっている。



（3）薬局

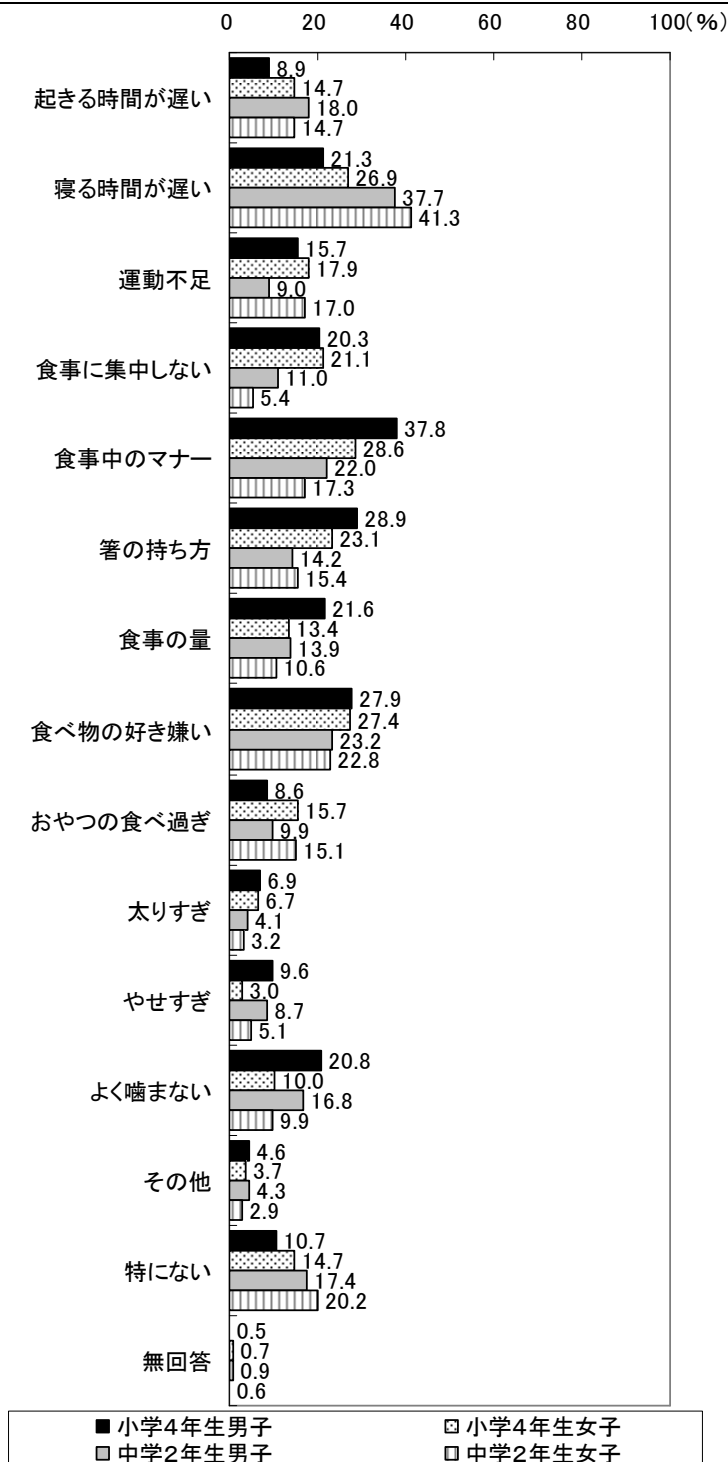
かかりつけ薬局があるかを学年／性別でみると、いずれも「ある」が約6割で高くなっている。



小中：問2 お子さんの生活習慣や食事について気になることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

お子さんの生活習慣や食事について気になることを学年／性別でみると、小学生では男女ともに「食事中のマナー」(男子：37.8%、女子：28.6%) が最も高くなっている。

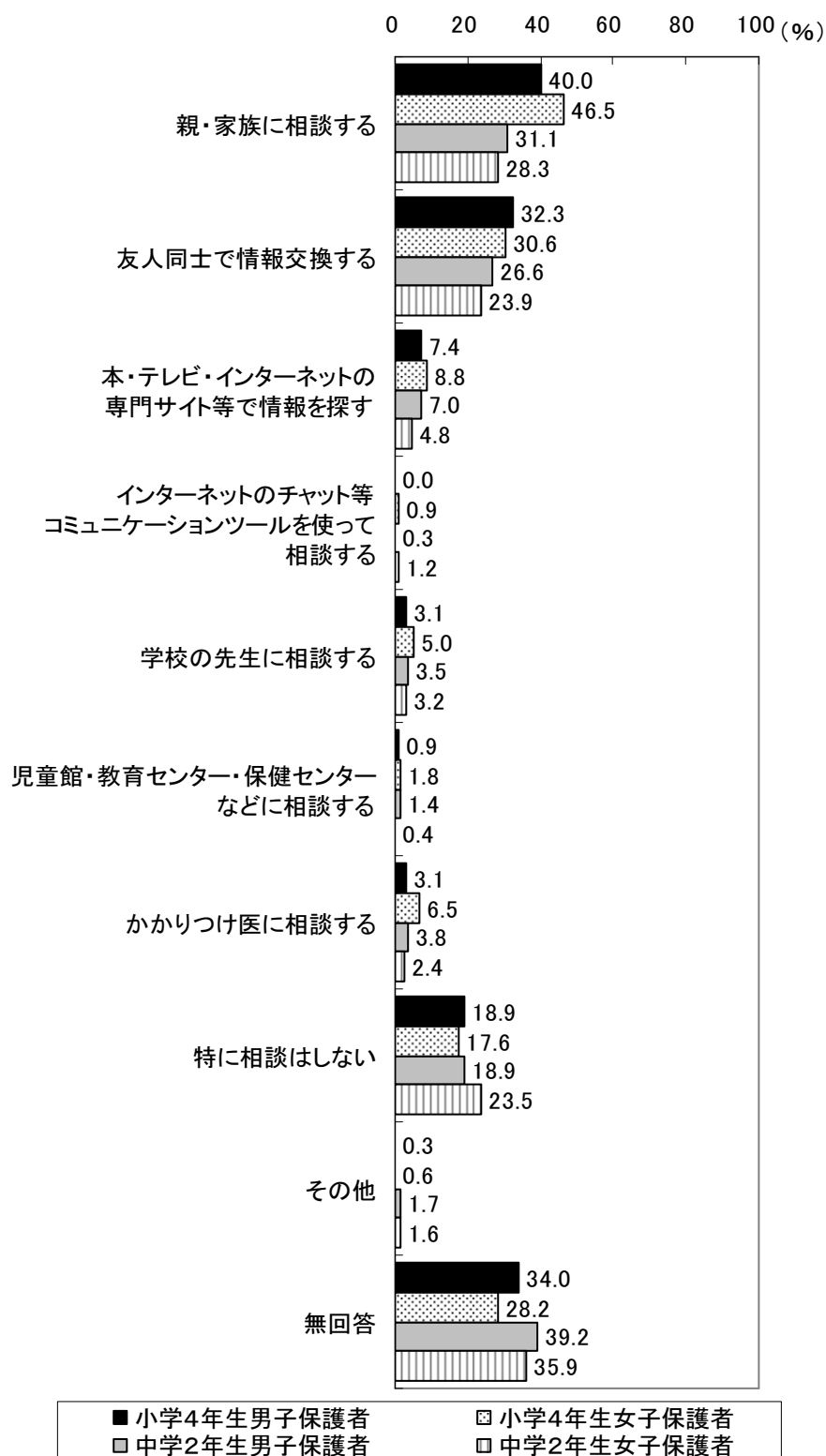
一方中学生は男女ともに「寝る時間が遅い」(男子：37.7% 女子：41.3%) が約4割で最も高くなっている。



小中：（問2で「14. 特にない」と答えた方以外にお聞きます。）

付問2ー1 気になることは誰（どこ）に相談していますか。（あてはまるものすべてに○）

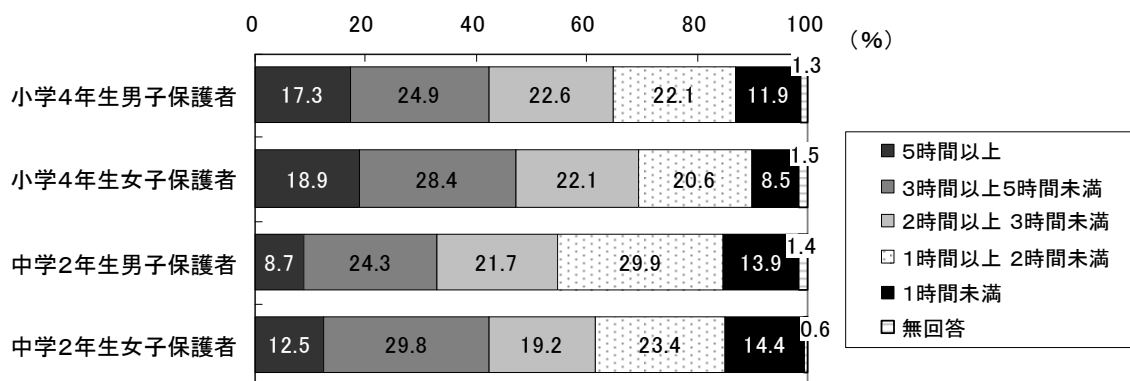
気になることは誰（どこ）に相談しているかを学年／性別でみると、いずれも「親・家族に相談する」が最も高くなっている。



小中：問3 あなたが1日にお子さんに関わっている時間（一緒に何かをしている時間）はどれ位ありますか。（各項目1つに○）

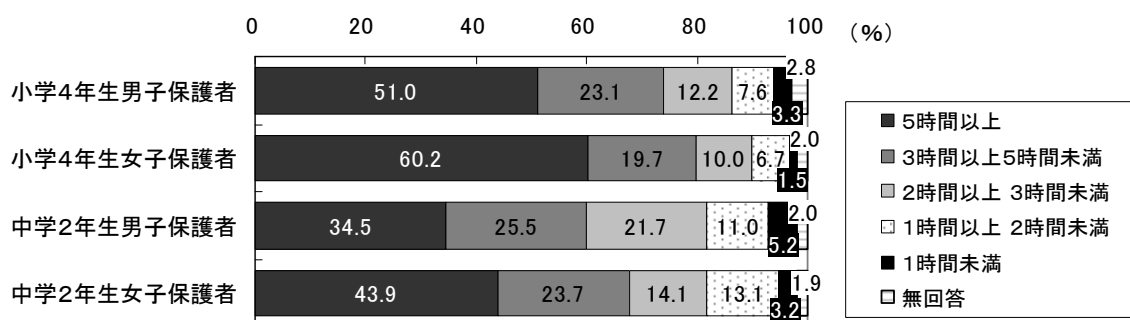
(1)平日

平日にお子さんに関わっている時間（一緒に何かをしている時間）を学年／性別でみると、小学生の保護者は「3時間以上5時間未満」が最も高く、中学生男子の保護者は「1時間以上2時間未満」が最も高く、中学生女子の保護者は「3時間以上5時間未満」が最も高い。



(2)休日

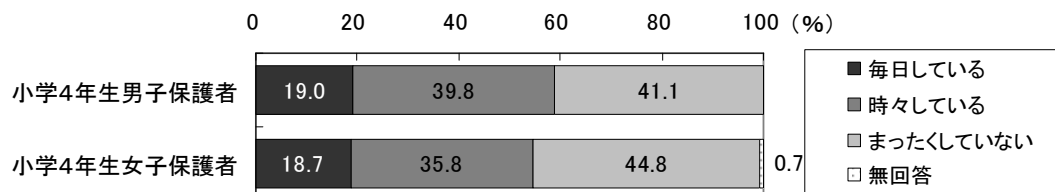
休日にお子さんに関わっている時間（一緒に何かをしている時間）を学年／性別でみると、いずれも「5時間以上」が最も高い。だが、小学生男女の保護者が51.0%、60.2%なのに対し、中学生男女の保護者は34.5%、43.9%と大きく差がある。



2. 歯の健康について

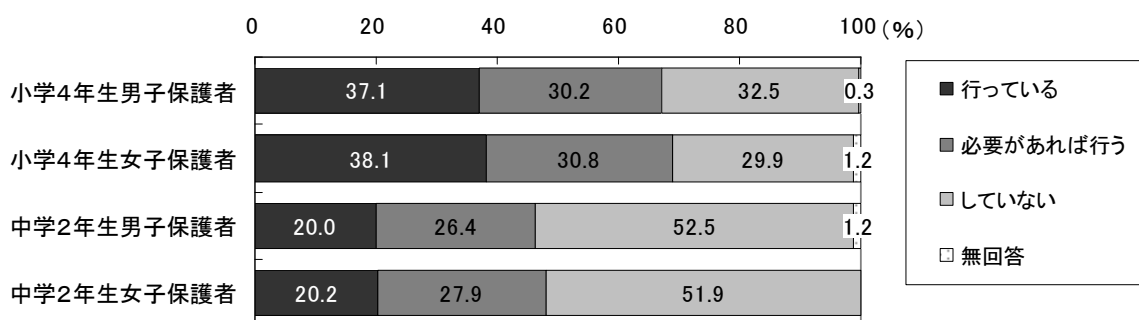
小：問4 お子さんの仕上げみがきを実施していますか。（1つに○）

お子さんの仕上げみがきを実施しているかについては、小学生男女ともに、「まったくしていない」（男子：41.1% 女子：44.8%）が最も高く、次いで「時々している」（男子：39.8% 女子：35.8%）である。



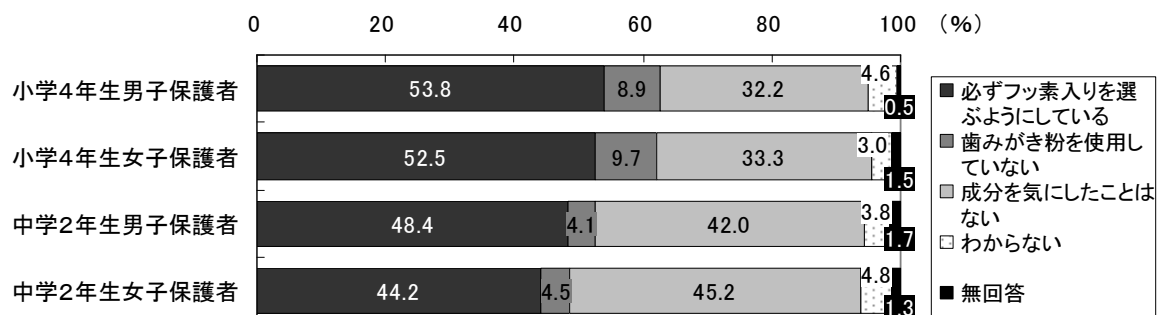
小：問5／中：問4 定期的な歯科医院でお子さんのフッ化物塗布を行っていますか。（1つに○）

定期的に歯科医院でお子さんのフッ化物塗布を行っているかを学年／性別でみると、小学生は男女ともに「行っている」（男子：37.1% 女子：38.1%）が最も高い。一方中学生は男女ともに、「していない」（男子：52.5% 女子：51.9%）が最も高い。



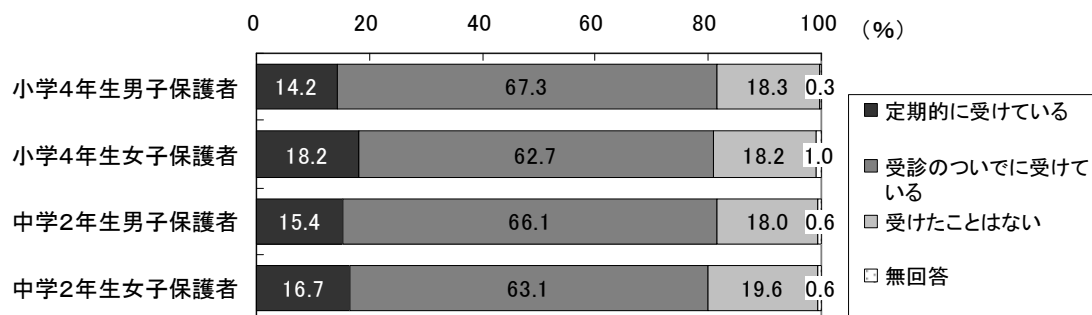
小：問6／中：問5 ご家庭でフッ素入りの歯みがき粉を使用していますか。（1つに○）

ご家庭でフッ素入りの歯みがき粉を使用しているかを学年／性別でみると、いずれも「必ずフッ素入りを選ぶようにしている」が最も高く、次いで「成分を気にしたことはない」が高い。



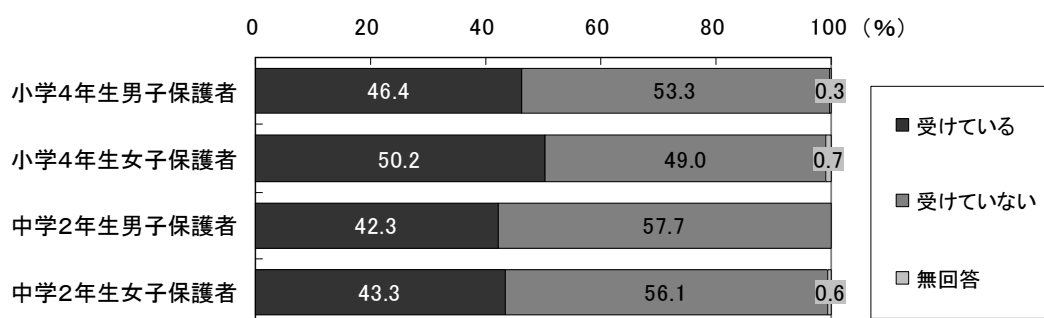
小：問7／中：問6 あなたは歯科医師や歯科衛生士にブラッシング指導を受けたことはありますか。（1つに○）

保護者が歯科医師や歯科衛生士にブラッシング指導を受けたことについてを学年／性別でみると、いずれも「受診のついでに受けている」が最も高い。



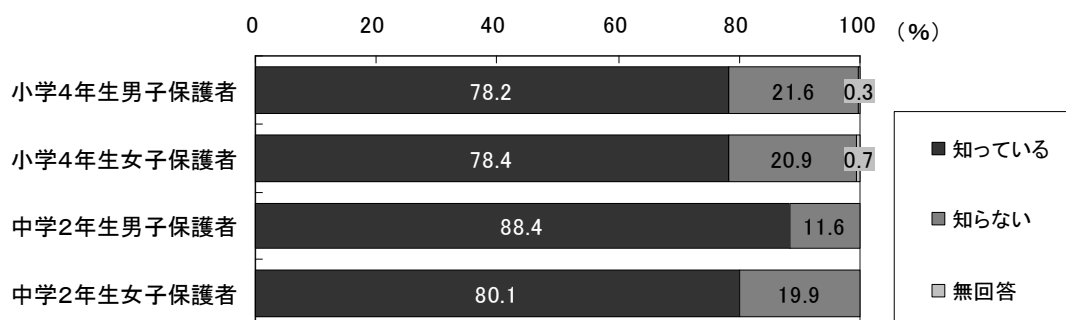
小：問8／中：問7 あなたは定期的に歯科健診や歯石除去などをしていますか。（1つに○）

保護者が定期的に歯科健診や歯石除去などをしているかを学年／性別でみると、小学生女子の保護者のみ「受けている」（50.2％）がわずかに高い。その他小学生男子保護者、中学生男女保護者は「受けていない」がわずかに高い。



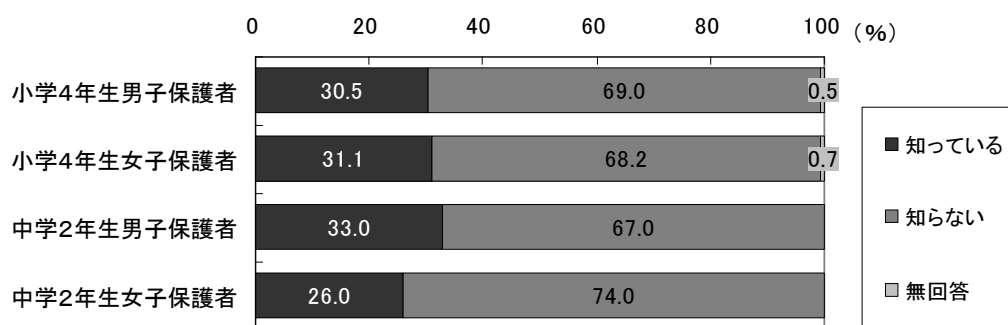
小：問9／中：問8 あなたは、口腔疾患（むし歯や歯周病）が全身の病気にかかわっていることを知っていますか。（1つに○）

保護者が口腔疾患（むし歯や歯周病）が全身の病気にかかわっていることを知っているかを学年／性別でみると、いずれも「知っている」が最も高い。



小：問 10／中：問 9 あなたは、重篤な歯周病が早産や低出生体重児（2,500g 以下）の出生にかかわっていることを知っていますか。（1 つに○）

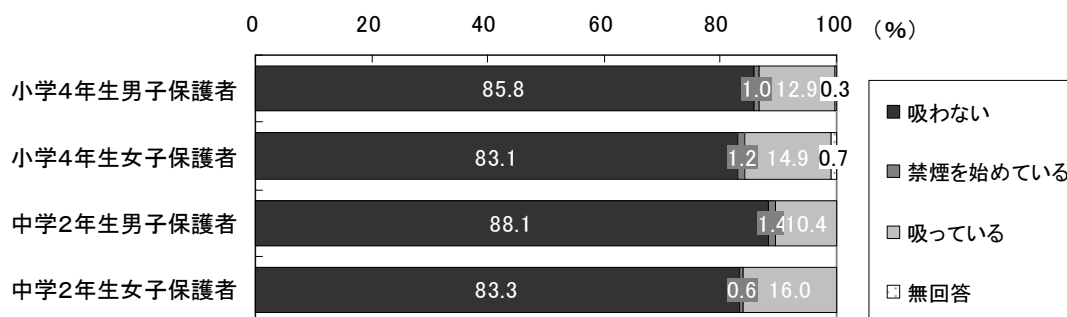
保護者が重篤な歯周病が早産や低出生体重児（2,500g 以下）の出生にかかわっていることを知っているかを学年／性別でみると、いずれも「知らない」が高い。



3. タバコについて

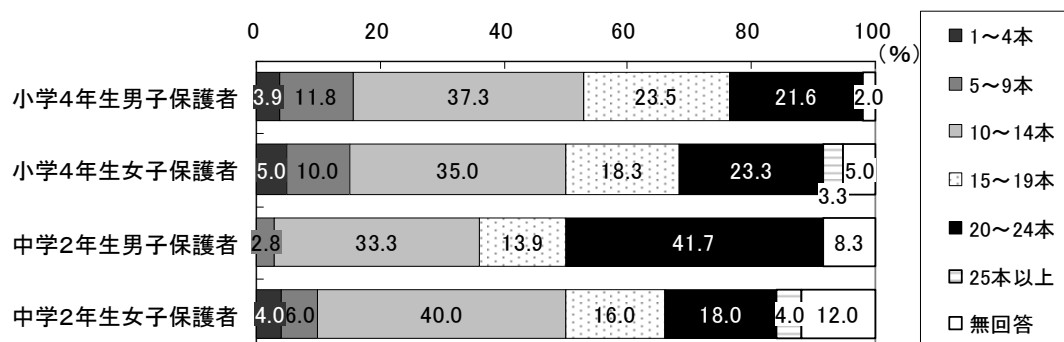
小：問 11／中：問 10 あなたは、タバコを吸っていますか。（1 つに○）

保護者がタバコを吸っているかを学年／性別でみると、いずれも「吸わない」が8割台半ばと最も高い。



小中：＊1 日の本数はどのくらいですか。

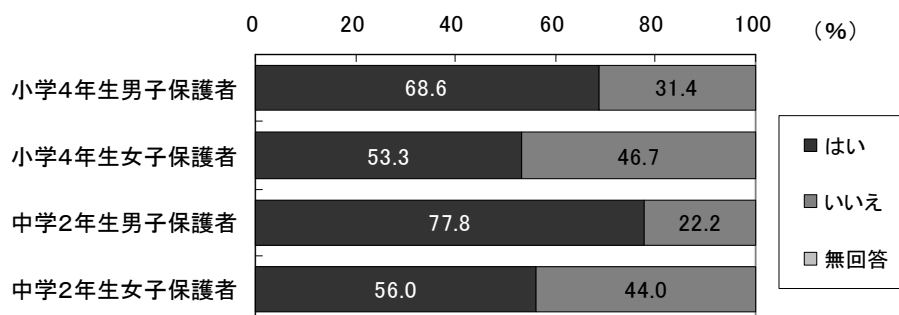
1 日の本数はどのくらいかを学年／性別でみると、小学生男女の保護者、中学生女子の保護者は「10～14 本」が最も高く、中学生男子の保護者のみ「20～24 本」が最も高い。



(小：問 11／中：問 10 で「3. 吸っている」と答えた方にお聞きします。)

小：付問 11－1／中：付問 10－1 お子さんの前でもタバコを吸っていますか。(1 つに○)

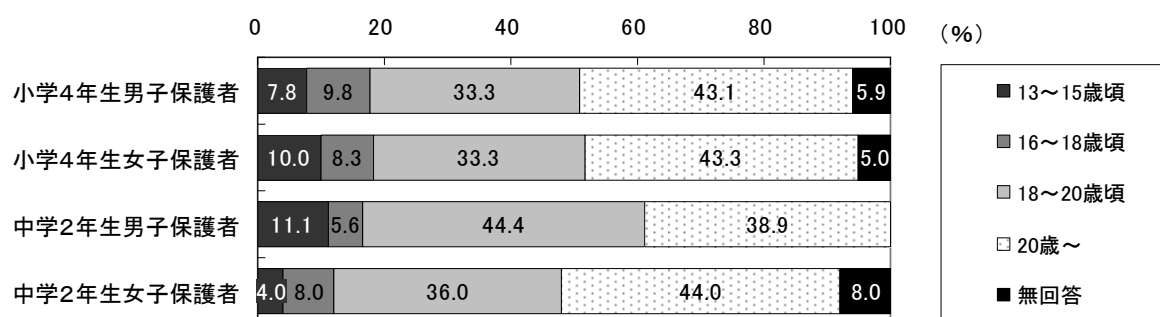
保護者がお子さんの前でもタバコを吸っているかを学年／性別でみると、いずれも「はい」が一番高い。



(小：問 11／中：問 10 で「3. 吸っている」と答えた方にお聞きします。)

小：付問 11－2／中：付問 10－2 あなたは、いつからタバコを吸い始めましたか。(1 つに○)

保護者がいつからタバコを吸い始めたかを学年／性別でみると、小学生男女の保護者、中学生女子の保護者は「20 歳～」が最も高く、中学生男子の保護者のみ「18～20 歳頃」が最も高い。



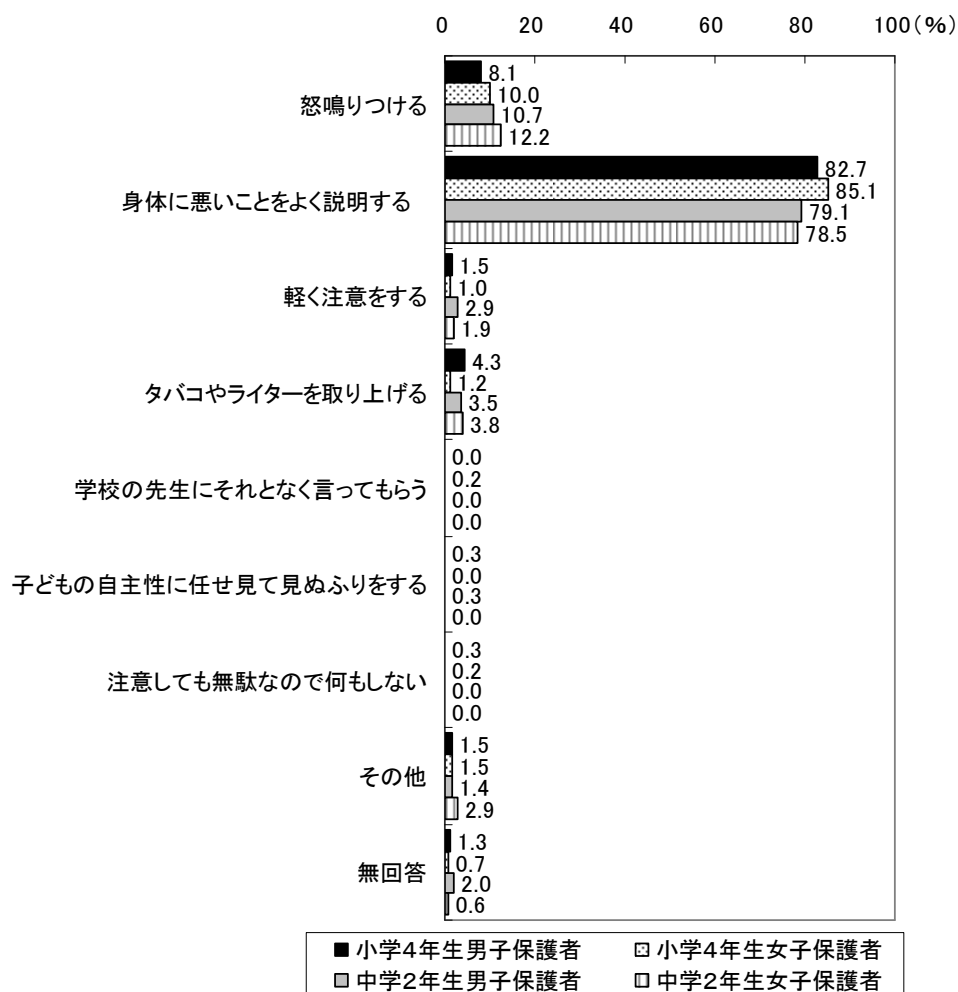
小：問 12／中：問 11 自分がタバコを吸わなくても他人のタバコの煙（副流煙）が害になることを知っていますか。（1つに○）

自分がタバコを吸わなくても他人のタバコの煙（副流煙）が害になることを保護者が知っているかを学年／性別でみると、いずれもほぼ全員が「はい」と答えている。



小：問13／中：問12 もしお子さんがタバコを吸っていたらどのように対応しますか。(1つに○)

もしお子さんがタバコを吸っていたらどのように対応するかを学年／性別でみると、いずれも「身体に悪いことをよく説明する」が最も高い。

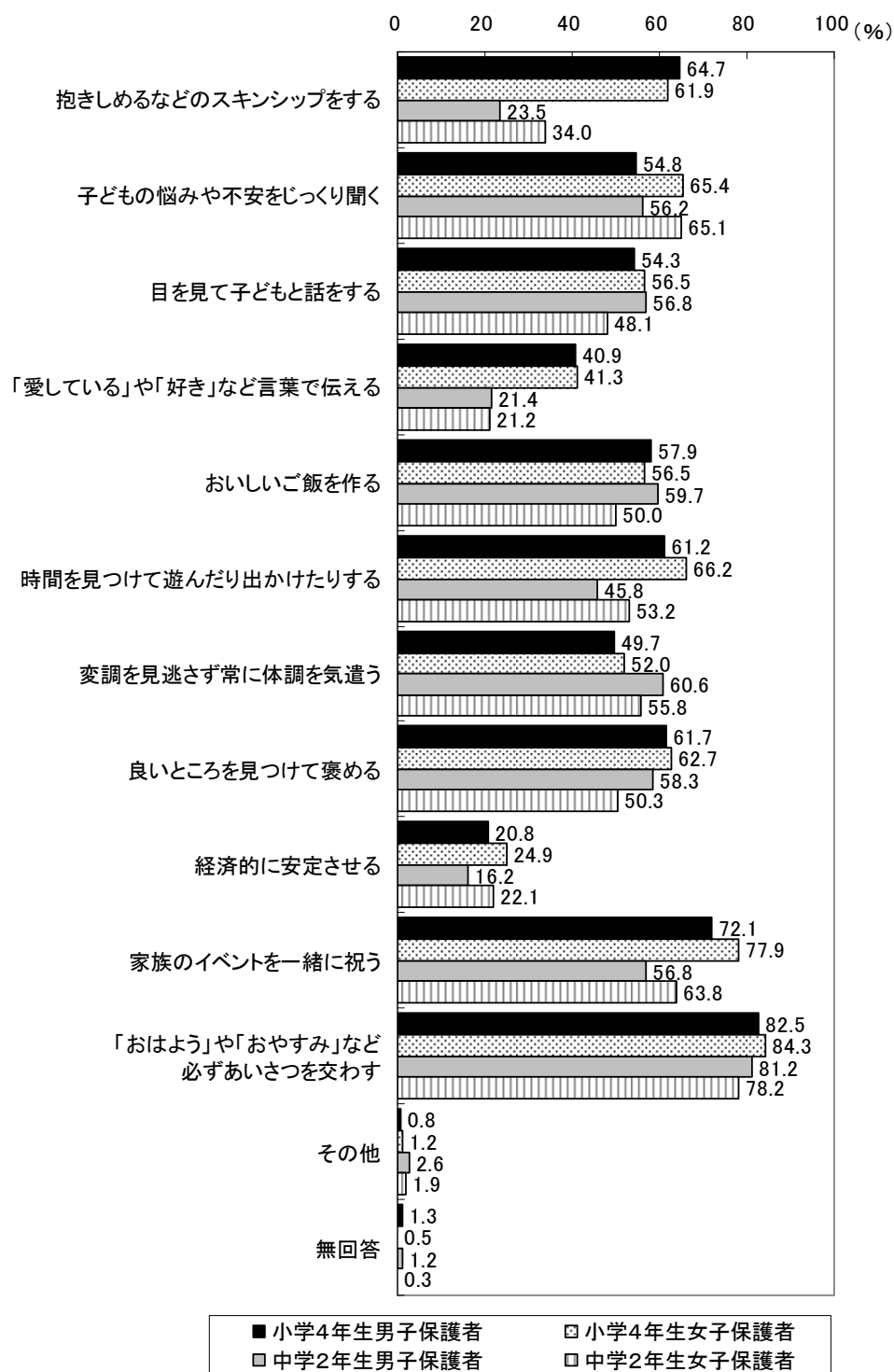


4. 命の大切さや心の健康について

小：問 14／中：問 13 お子さんに普段どのように愛情を伝えていますか。(あてはまるものすべてに○)

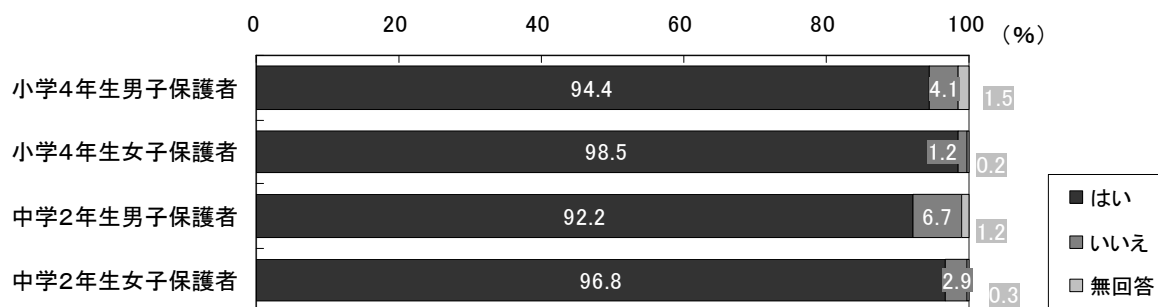
お子さんに普段どのように愛情を伝えているかを学年／性別でみると、小学生の保護者は男女ともに「おはよう」や「おやすみ」など必ずあいさつを交わす」が最も高い。

中学生の保護者は男女ともに、「おはよう」や「おやすみ」など必ずあいさつを交わす」が最も高い。



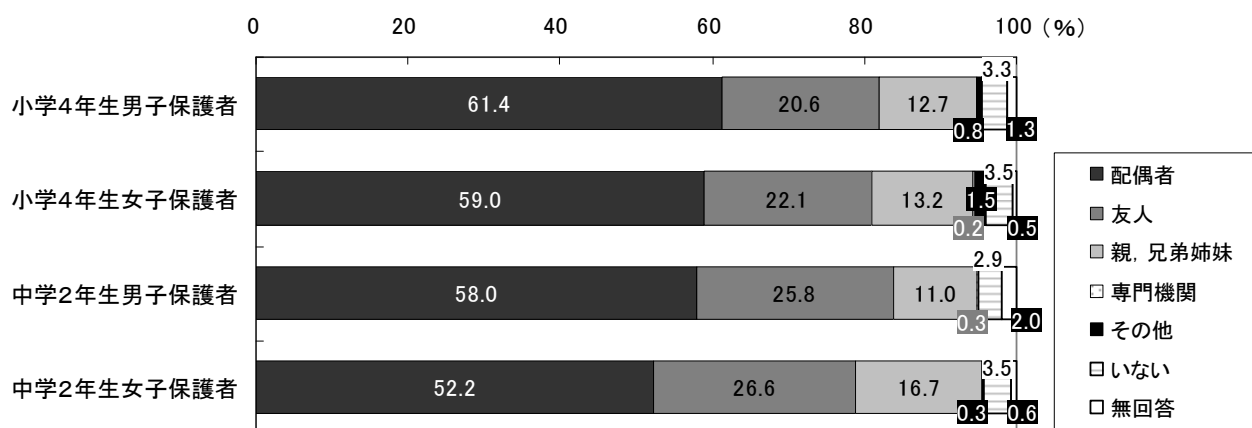
小：問 15／中：問 14 お子さんの生まれた時の話をしたことがありますか。（1つに○）

お子さんの生まれた時の話をしたことがあるかを学年／性別でみると、いずれも「はい」が9割以上を占める。



小：問 16／中：問 15 子育て上の悩みやストレスなどを、相談できる相手はいますか。（1つに○）

子育て上の悩みやストレスなどを、相談できる相手はいるかを学年／性別でみると、いずれも「配偶者」が最も高く、次いで「友人」となっている。

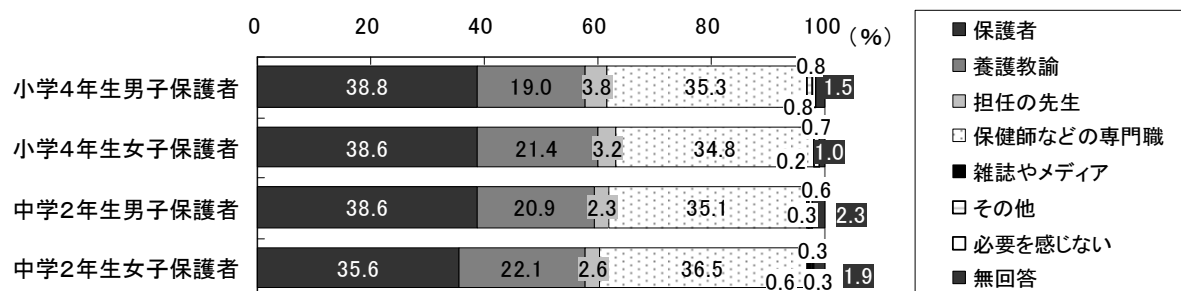


小：問 17／中：問 16 性教育は誰が行うのが適切だと思いますか。（各項目 1 つに○）

(1)男女の心と身体の違い

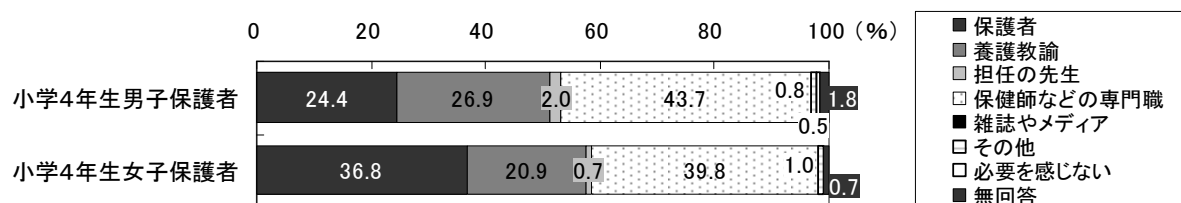
男女の心と身体の違いを教育するのは誰かについて学年／性別でみると、小学生男女、中学生男子は「保護者」が最も高く、次いで「保健師などの専門職」が並んで高い。

中学生女子は「保健師などの専門職」が最も高く、次いで「保護者」である。



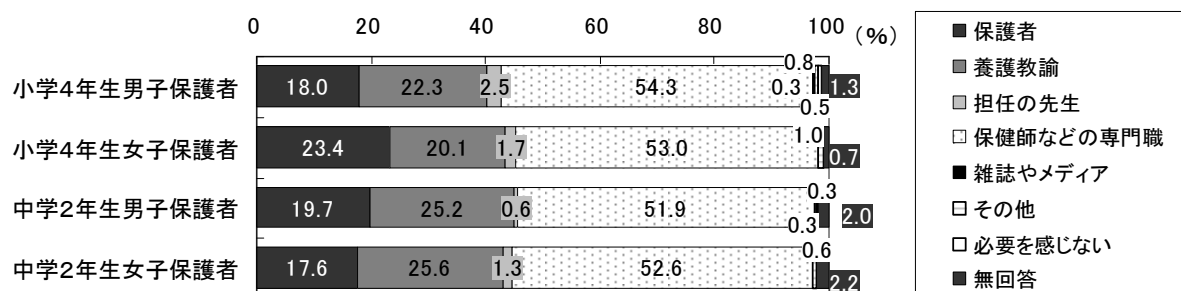
(2)二次性徴、月経などの仕組み

二次性徴、月経などの仕組みを教育するのは誰かについて、男女ともに「保健師などの専門職」が最も高く、次いで男子は「養護教諭」女子は「保護者」となっている。



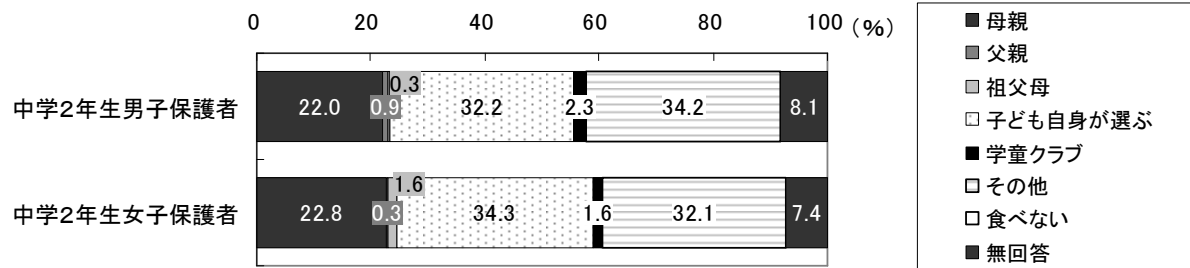
(3)受精、妊娠、出産、誕生の仕組み

受精、妊娠、出産、誕生の仕組みを教育するのは誰かについて、学年／性別でみると、いずれも「保健師などの専門職」が最も高く、次いで小学生男子と中学生男女は「養護教諭」、小学生女子は「保護者」となっている。



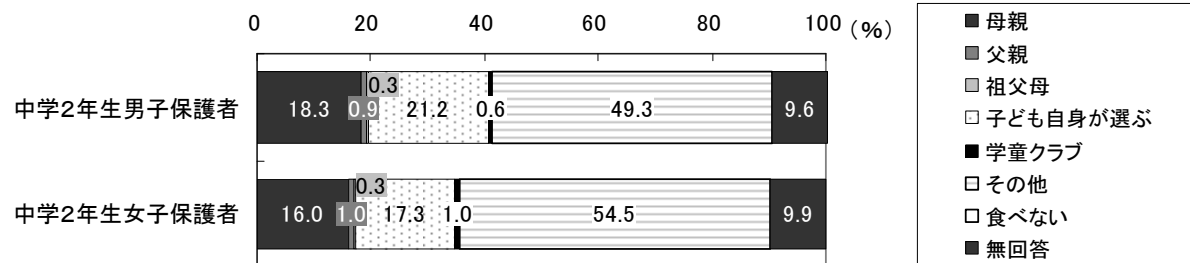
(4) 避妊について

避妊について教育するのは誰かについては、男子は「その他」が最も高く、次いで「子ども自身が選ぶ」である。女子は「子ども自身が選ぶ」が最も高く、次いで「その他」である。



(5) 性感染症とその予防

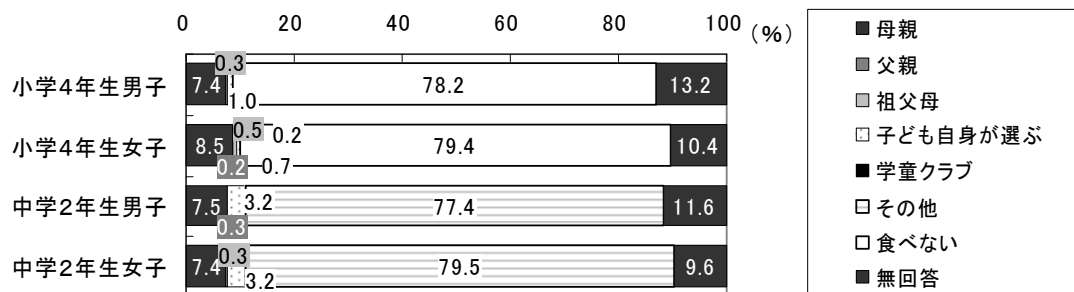
性感染症とその予防について教育するのは誰かについては、男女ともに「その他」が最も高く、次いで「子ども自身が選ぶ」である。



5. お子さんの食生活や食育について

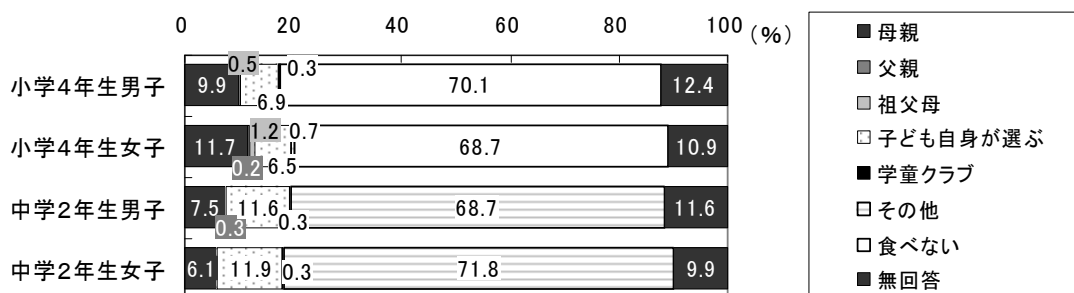
(1)朝起きてから朝食の間

朝起きてから朝食の間に間食（おやつ）を用意するのは主に誰かを学年／性別でみると、小学生は男女ともに「食べない」が最も高く、中学生は「その他」が最も高い。



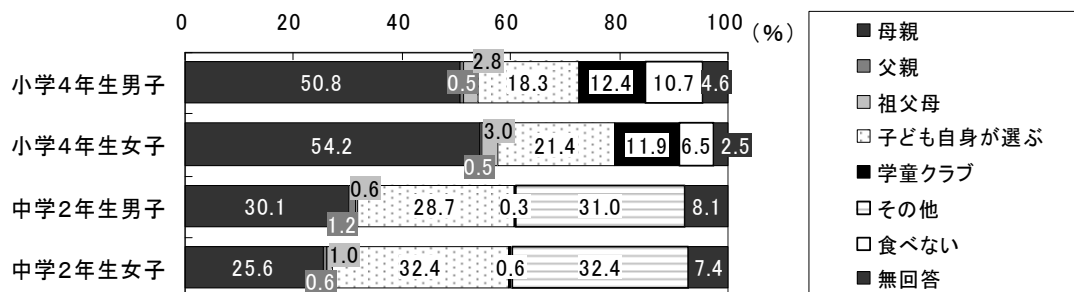
(2)朝食から昼食の間（およそ10時）

朝食から昼食の間（およそ10時）に間食（おやつ）を用意するのは主に誰かを学年／性別でみると、小学生は男女ともに「食べない」が最も高く、中学生は「その他」が最も高い。



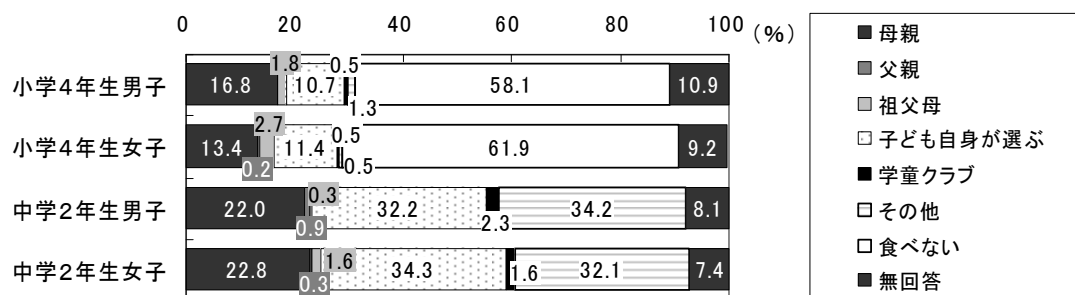
(3)昼食から夕食の間（およそ3時）

昼食から夕食の間（およそ3時）に間食（おやつ）を用意するのは主に誰かを学年／性別でみると、小学生男女は「母親」が最も高く、中学生男子は「その他」、中学生女子は「子ども自身が選ぶ」と「その他」が並んで最も高い。



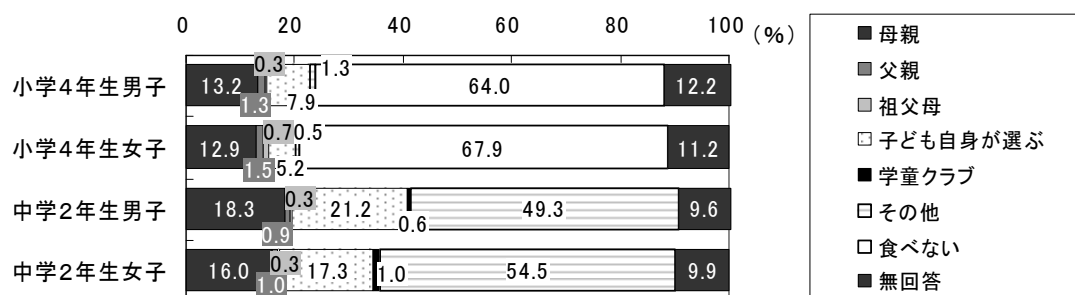
(4)夕食の前

夕食の前に間食（おやつ）を用意するのは主に誰かを学年／性別でみると、小学生は男女ともに「食べない」が最も高く、中学生男子は「その他」中学生女子は「子ども自身が選ぶ」が最も高い。



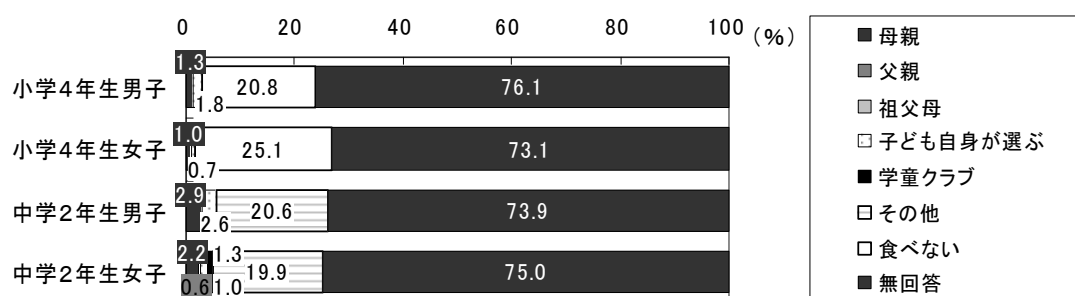
(5)夕食から寝る前までの間

夕食から寝る前までの間に間食（おやつ）を用意するのは主に誰かを学年／性別でみると、小学生は男女ともに「食べない」が最も高く、中学生は男女ともに「その他」が最も高い。



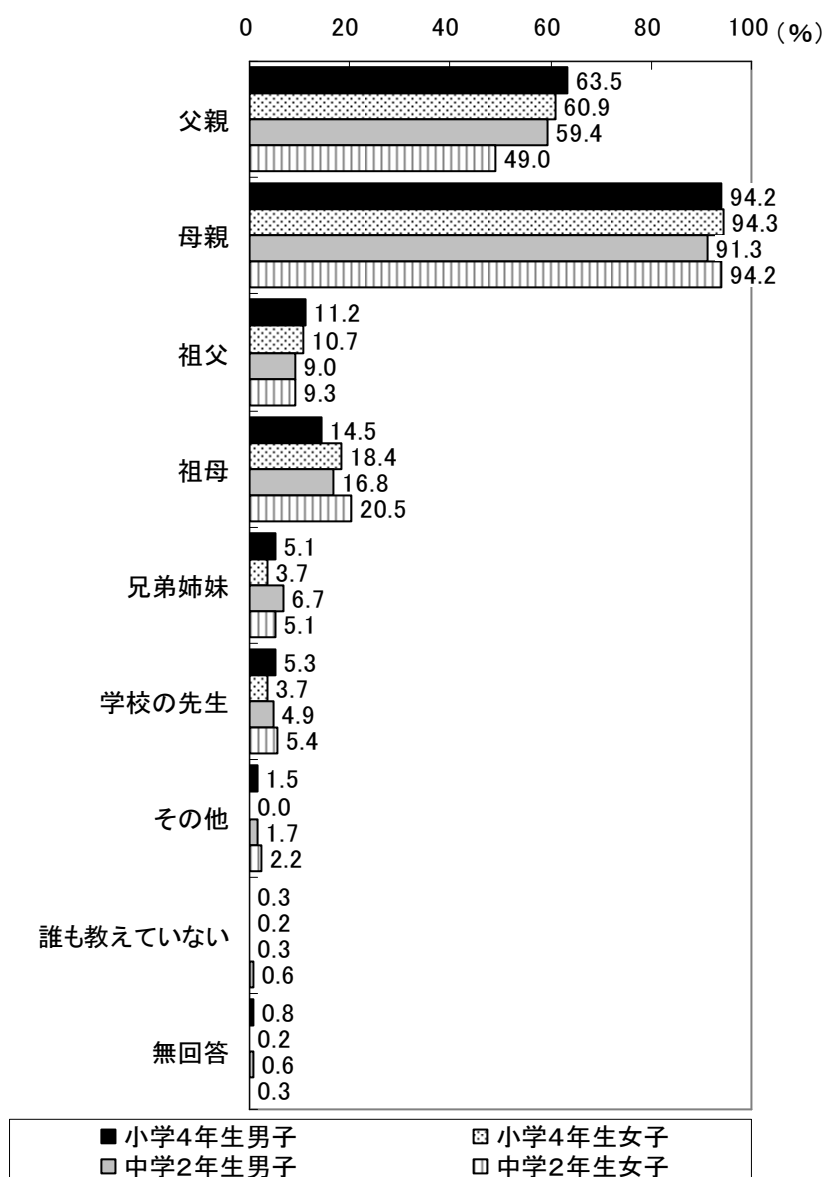
(6)その他

その他の時間に間食（おやつ）を用意するのは主に誰かを学年／性別でみると、小学生では「子ども自身が選ぶ」、中学生では「その他」が多い。



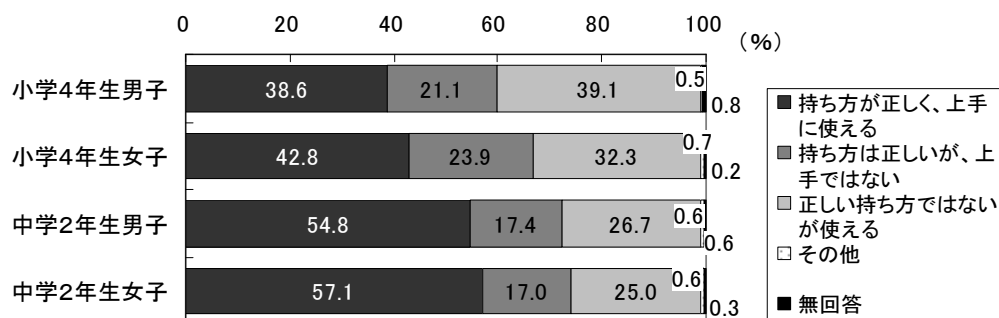
小：問 19／中：問 18 お子さんに食事の作法（箸や食器の持ち方、食べるときの姿勢等）は誰が教えていますか。（あてはまるものすべてに○）

お子さんに食事の作法（箸や食器の持ち方、食べるときの姿勢等）は誰が教えているかを学年／性別でみると、いずれも「母親」が最も高く、次いで「父親」が高い。



小：問 20／中：問 19 お子さんはお箸を使えますか。（1 つに○）

お子さんはお箸を使えるかを学年／性別でみると、小学生男子は「正しい持ち方ではないが使える」が最も高く、小学生女子と中学生男女は「持ち方が正しく、上手に使える」が最も高い。



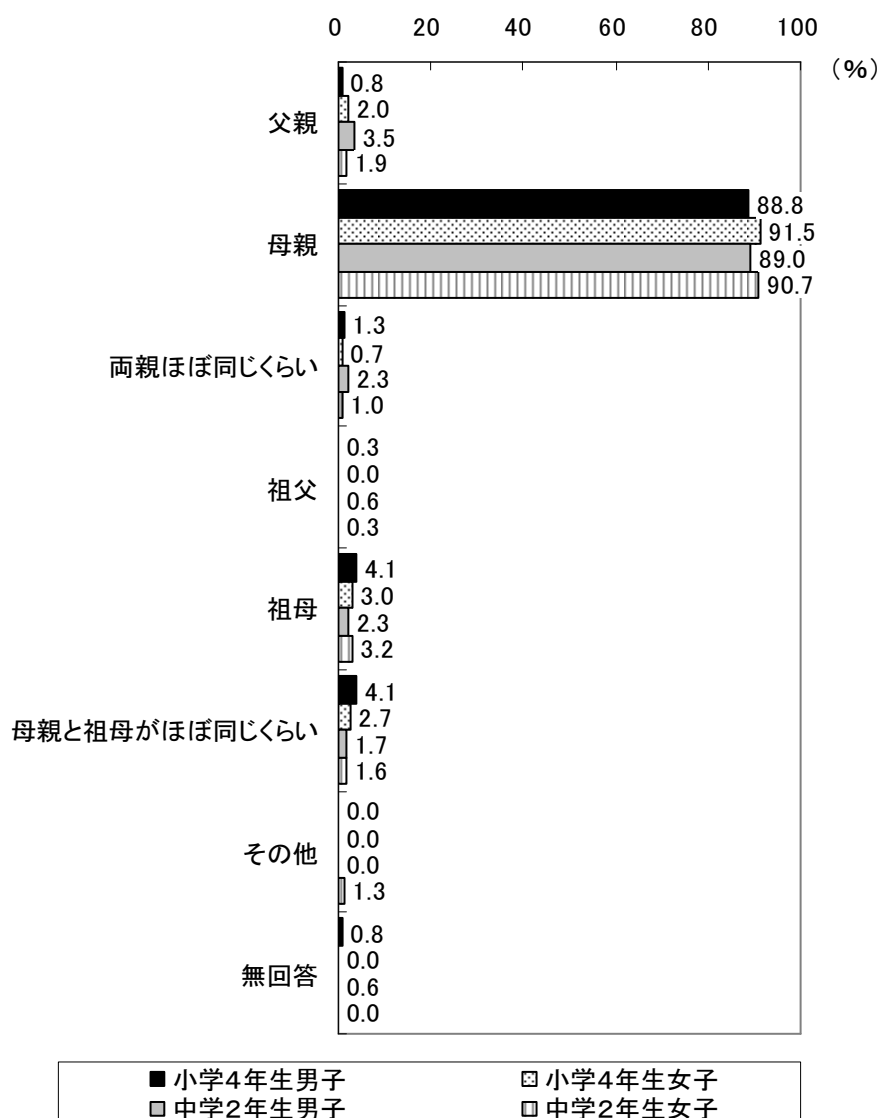
小：問 21／中：問 20 あなた自身のお箸の持ち方はいかがですか。（1 つに○）

保護者のお箸の持ち方についてを学年／性別でみると、いずれも「正しく持てる」が最も高い。



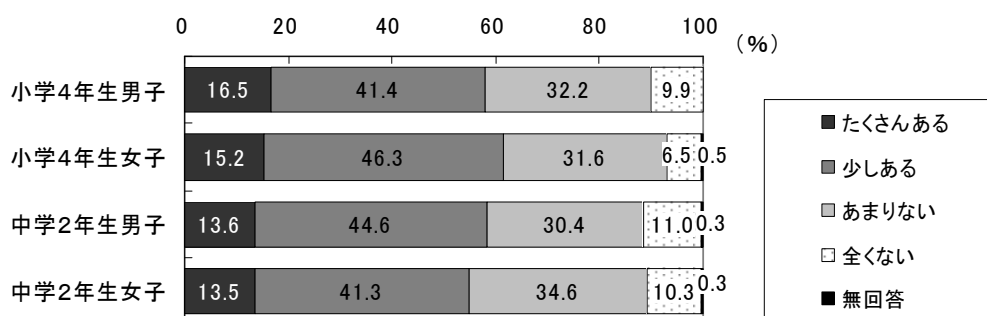
小：問 22／中：問 21 食事の支度をおもに行っている方は、お子さんからみてどなたになりますか。
(1つに○)

食事の支度をおもに行っている方は、お子さんからみてどなたになるかを学年／性別でみると、いずれも「母親」が約9割で最も高い。



小：問 23／中：問 22 お子さんは食べ物の好き嫌いがありますか。(1つに○)

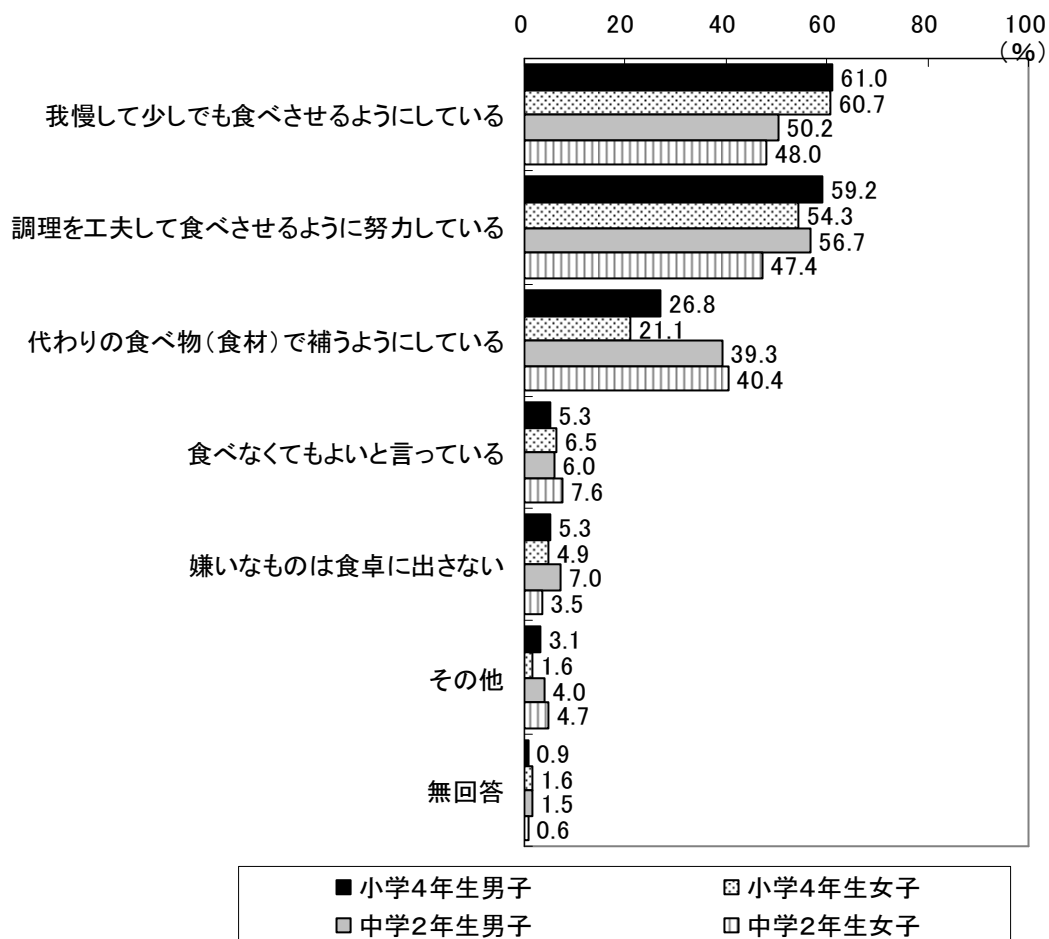
お子さんは食べ物の好き嫌いがあるかを学年／性別でみると、いずれも「少しある」が最も高く、次いで「あまりない」である。



(小：問 23／中：問 22 で「1 または 2」と答えた方にお聞きます。)

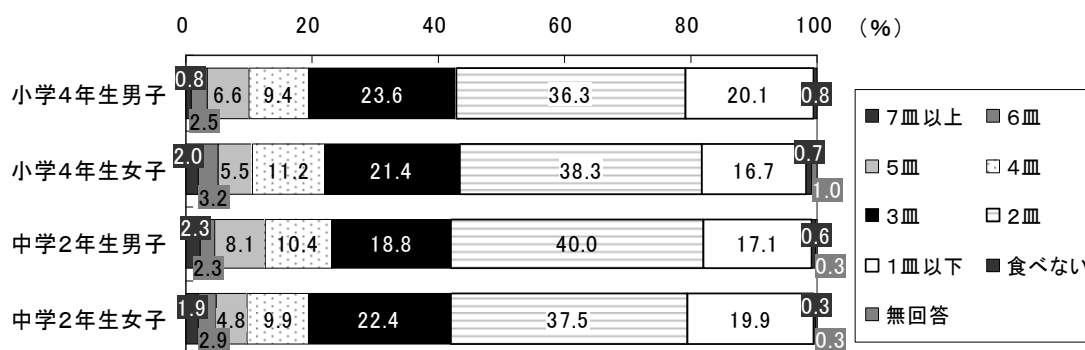
小：付問 23－1／中：付問 22－1 あなたの家庭ではお子さんの嫌いなものについてどのようにしていますか。(あてはまるものすべてに○)

あなたの家庭ではお子さんの嫌いなものについてどのようにしているかを学年／性別でみると、小学生男女と中学生女子は「我慢して少しでも食べさせるようにしている」が最も高く、次いで「調理を工夫して食べさせるように努力している」である。中学生男子は、「調理を工夫して食べさせるように努力している」が最も高く、次いで「我慢して少しでも食べさせるようにしている」である。



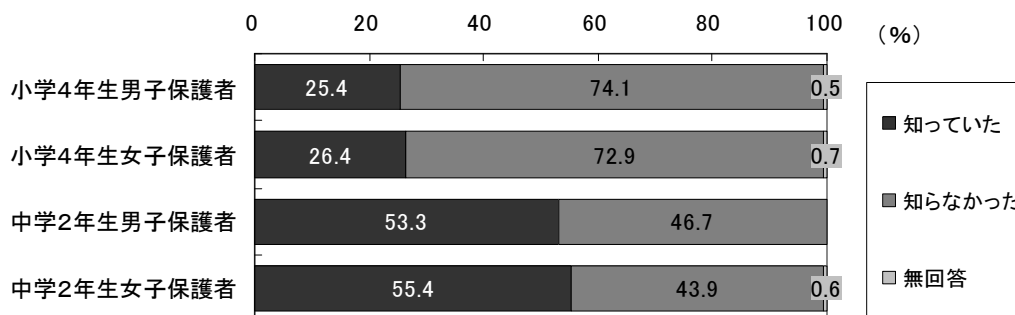
小：問 24／中：問 23 お子さんは野菜料理を1日にどのくらい食べていますか。(1つに○)

お子さんは野菜料理を1日にどのくらい食べているかを学年／性別でみると、いずれも「2皿」が最も高く、次いで「3皿」である。



小：問 25／中：問 24 あなたは、小学校中学年以上では大人と同じ位の野菜の量が必要であることを知っていましたか。（1 つに○）

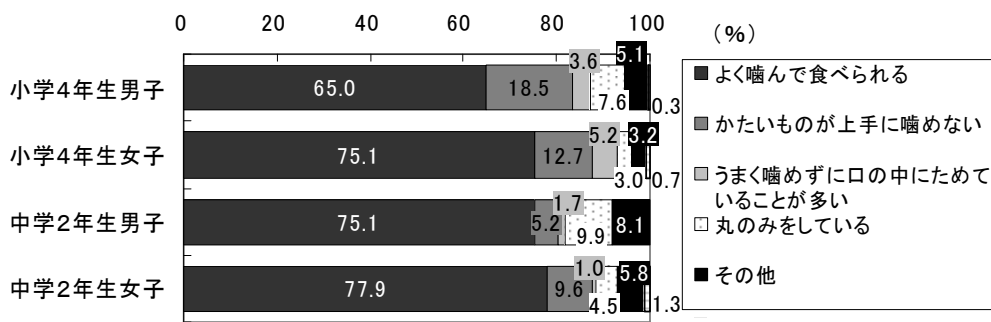
保護者が小学校中学年以上では大人と同じ位の野菜の量が必要であることを知っているかについては、小学生保護者は「知らなかった」が7割台半ばと高く、中学生保護者は「知っていた」が5割台半ばである。



小：問 26 お子さんは上手に噛んで食べていますか。（1 つに○）

中：問 25 お子さんはよく噛んで食べていますか。（1 つに○）

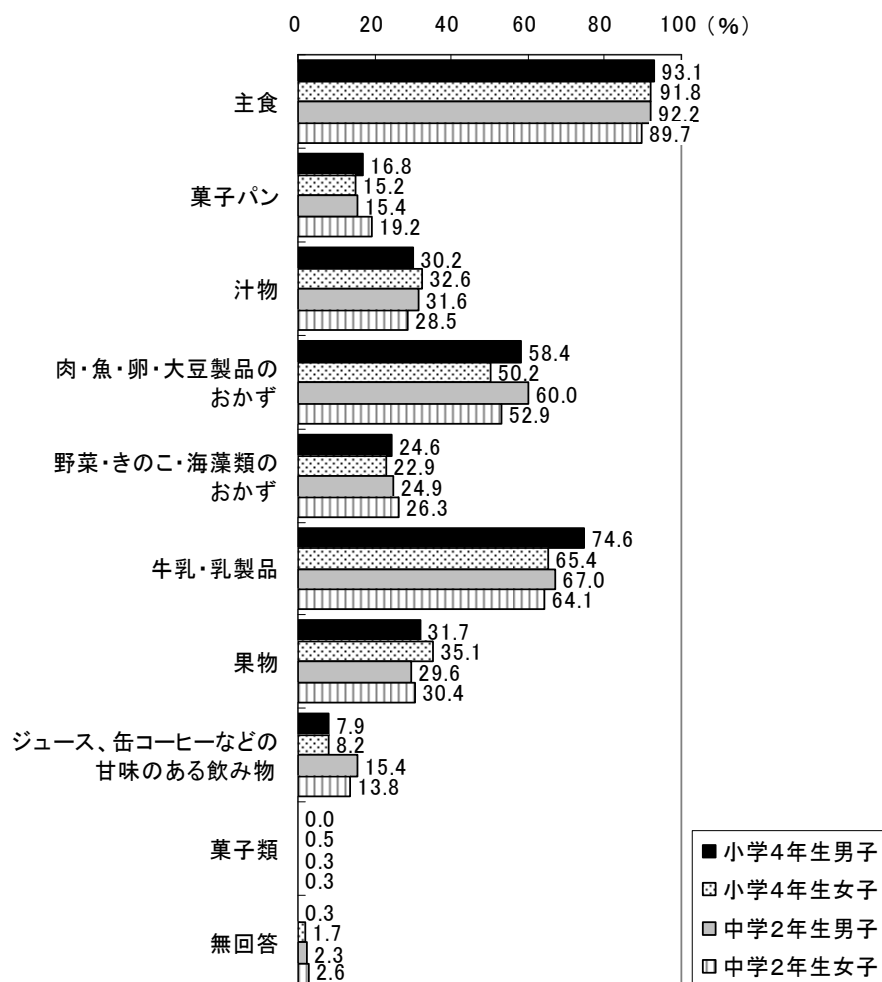
お子さんはよく噛んで食べているかを学年／性別でみると、いずれも「よく噛んで食べられる」が最も高い。



小：問 27／中：問 26 お子さんの食事はどのような組み合わせですか。朝食、昼食、夕食、間食（おやつ）、夜食について、食べるものに○をつけてください。（表のあてはまる欄に○）

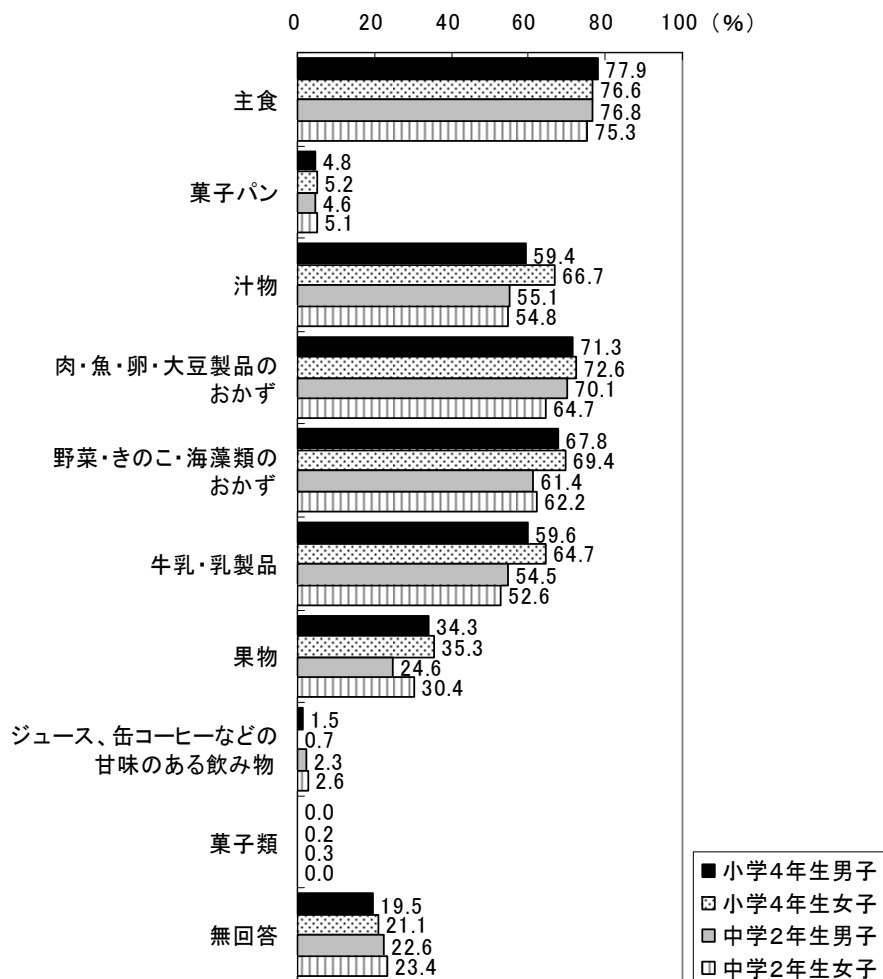
(1)朝食（平日）

平日の朝食の組み合わせについて学年／性別でみると、いずれも「主食」が最も高く、次いで「牛乳・乳製品」が高い。



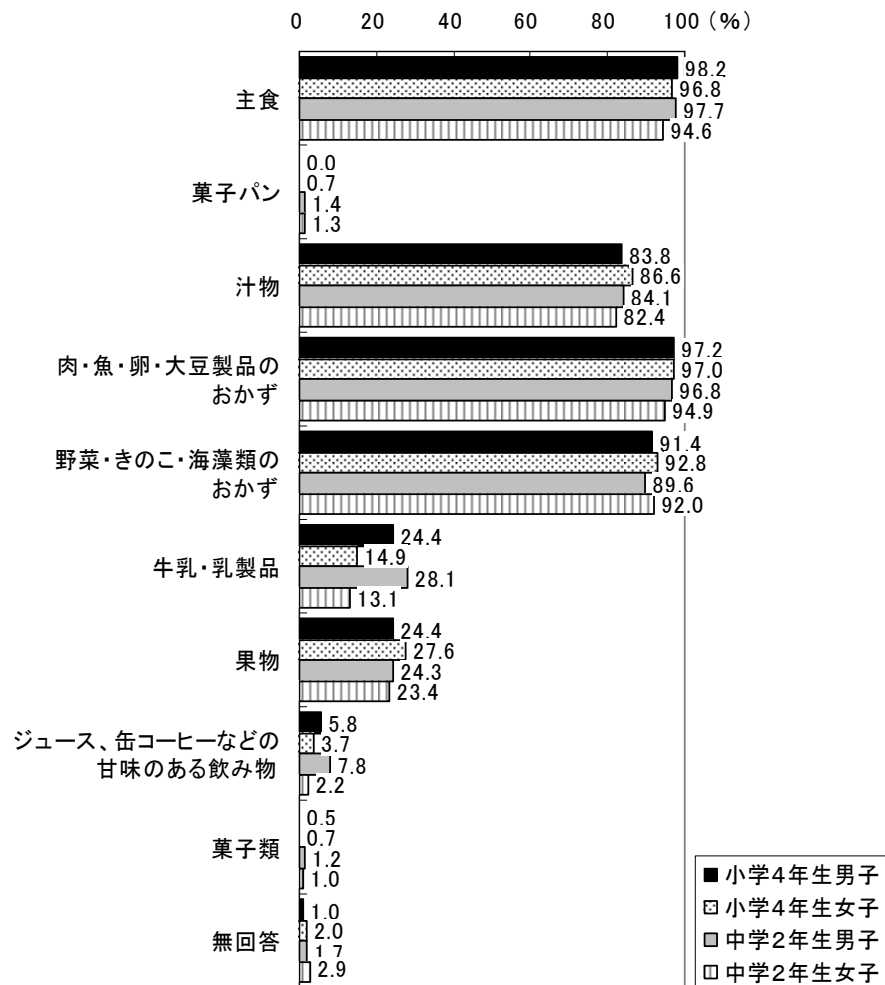
(2)昼食（平日）

平日の昼食の組み合わせについて学年／性別でみると、いずれも「主食」が最も高く、以下「肉・魚・卵・大豆製品のおかず」「野菜・きのこ・海藻類のおかず」が高い。



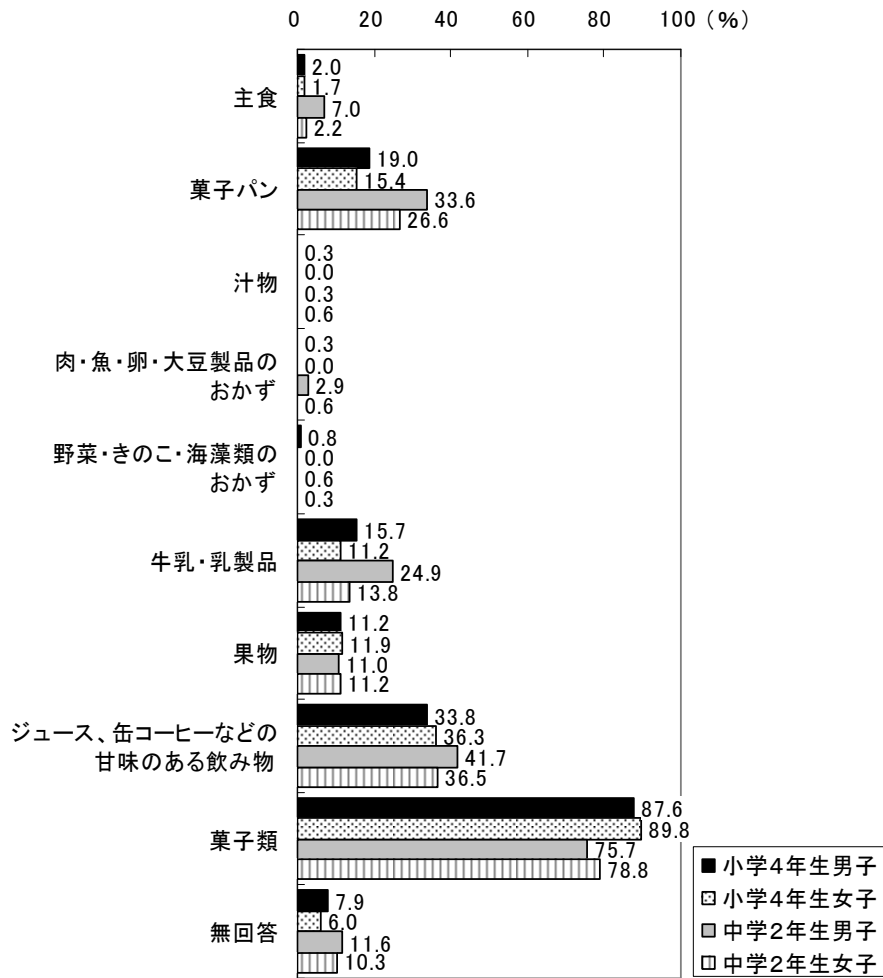
(3)夕食（平日）

平日の夕食の組み合わせについて学年／性別でみると、いずれも「主食」「肉・魚・卵・大豆製品のおかず」「野菜・きのこ・海藻類のおかず」が約9割で高い。



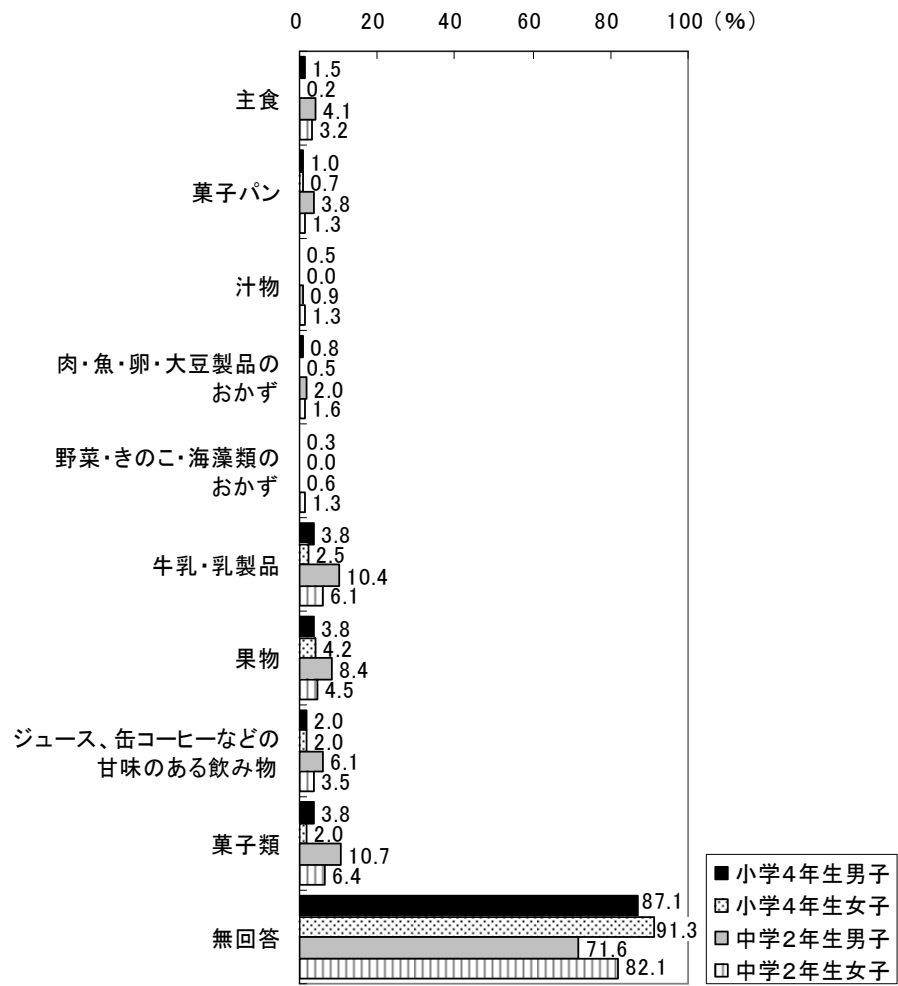
(4)間食（平日）

平日の間食の組み合わせについて学年／性別でみると、いずれも「菓子類」が最も高く、次いで「ジュース、缶コーヒーなどの甘味のある飲み物」である。



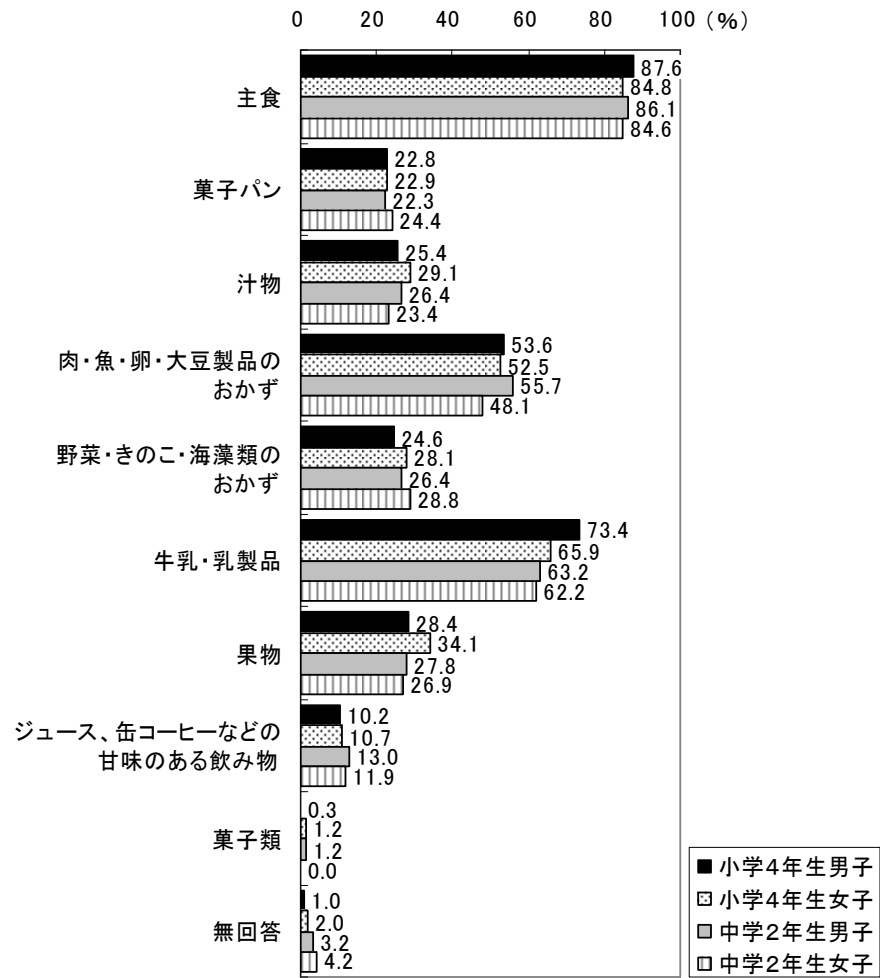
(5)夜食（平日）

平日の夜食の組み合わせについて学年／性別でみると、いずれも「無回答」が最も高い。



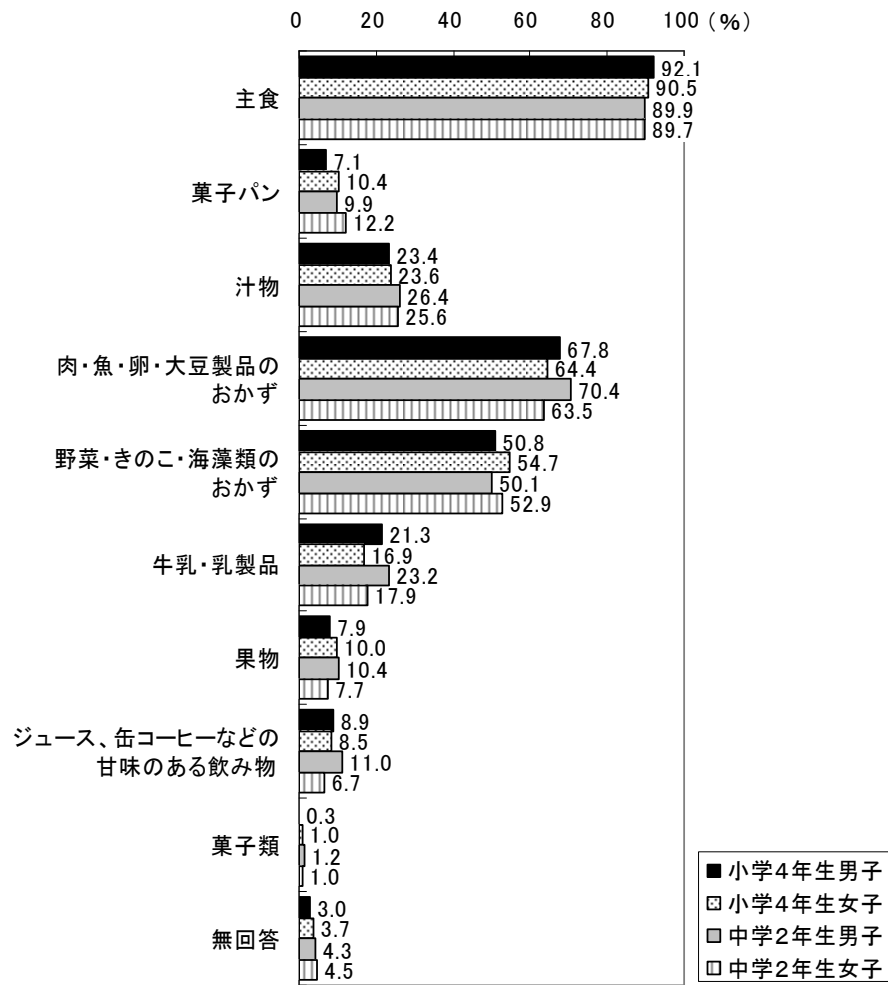
(1)朝食（休日）

休日の朝食の組み合わせについて学年／性別でみると、いずれも「主食」が最も高く、次いで「牛乳・乳製品」が高い。



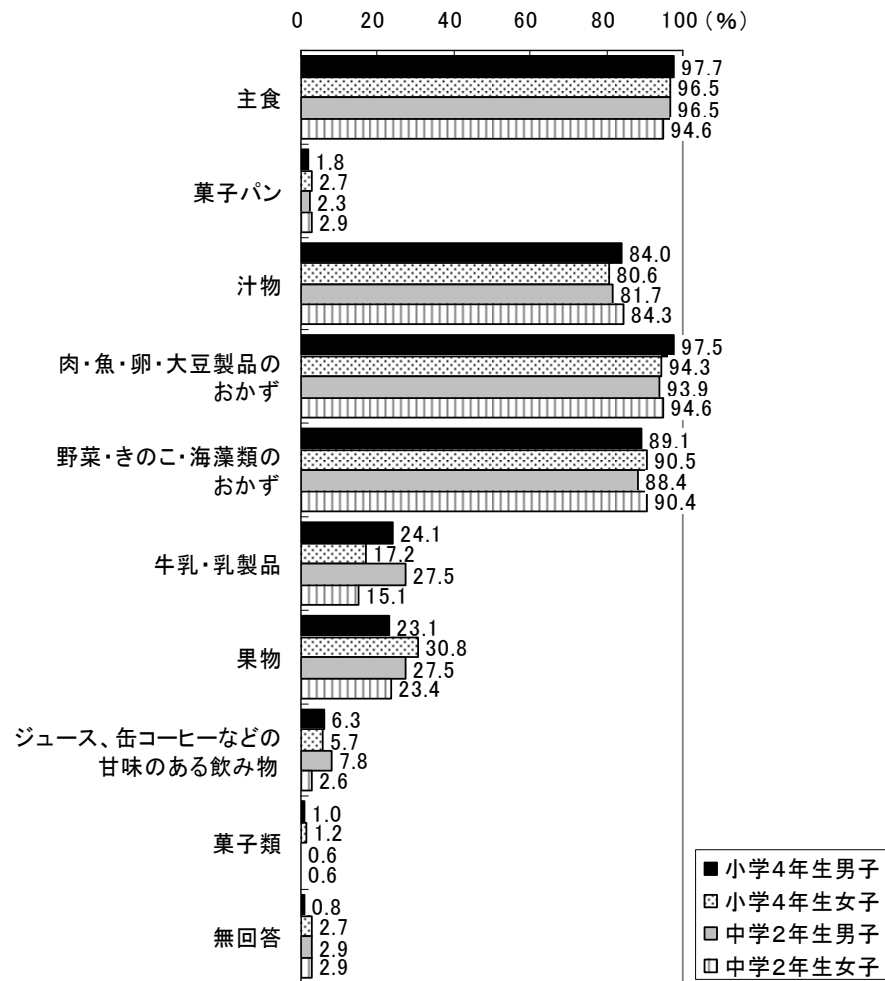
(2)昼食（休日）

休日の昼食の組み合わせについて学年／性別でみると、いずれも「主食」が最も高く、以下「肉・魚・卵・大豆製品のおかず」「野菜・きのこ・海藻類のおかず」が高い。



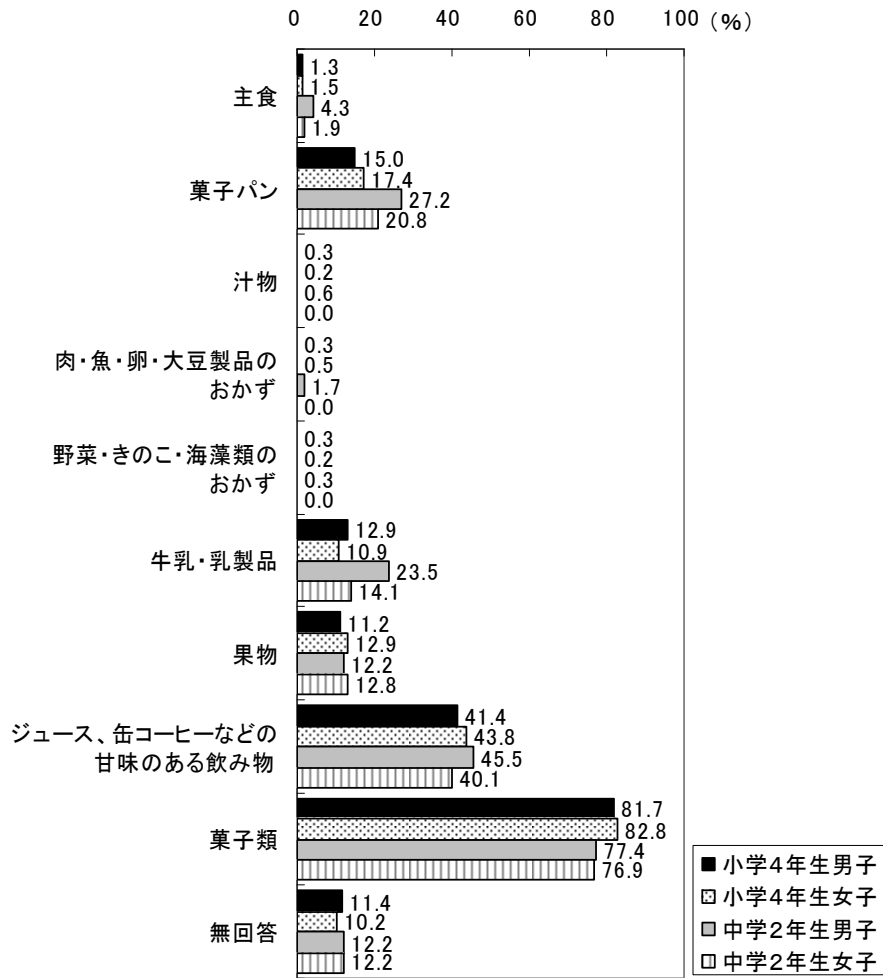
(3)夕食（休日）

休日の夕食の組み合わせについて学年／性別でみると、いずれも「主食」「肉・魚・卵・大豆製品のおかず」「野菜・きのこ・海藻類のおかず」が約9割で高く、次いで「汁物」である。



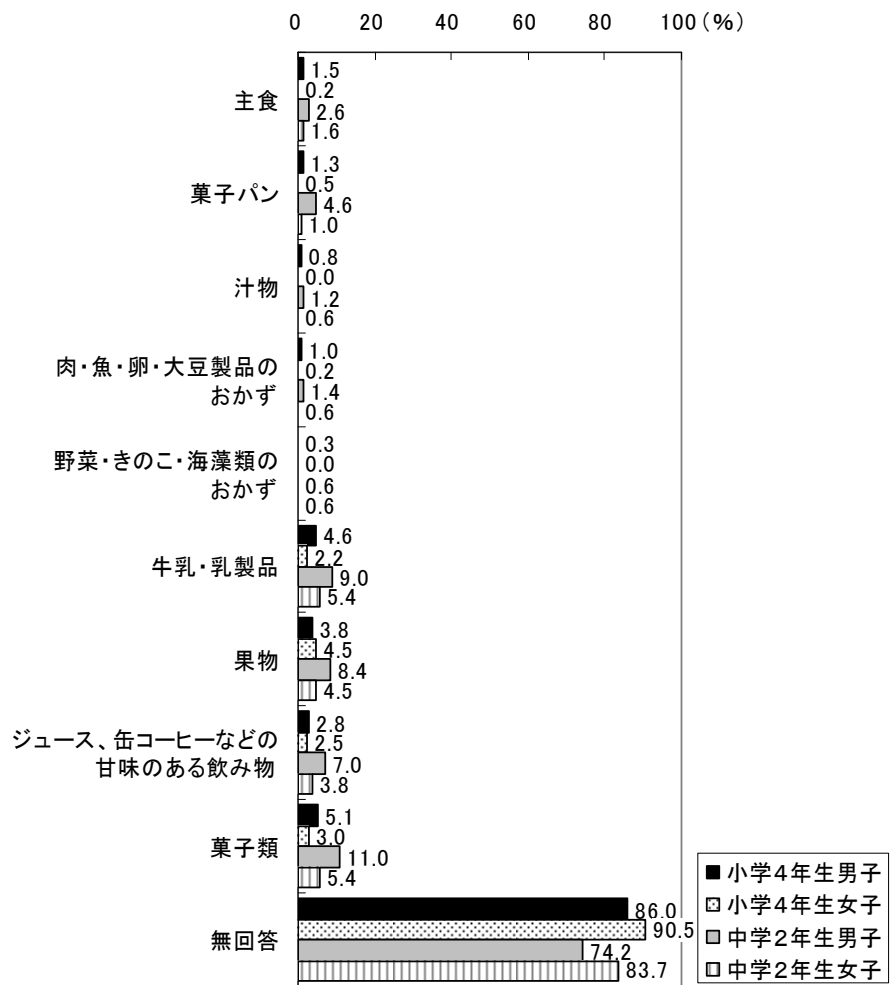
(4)間食（休日）

休日の間食の組み合わせについて学年／性別でみると、いずれも「菓子類」が最も高く、次いで「ジュース、缶コーヒーなどの甘味のある飲み物」である。



(5)夜食（休日）

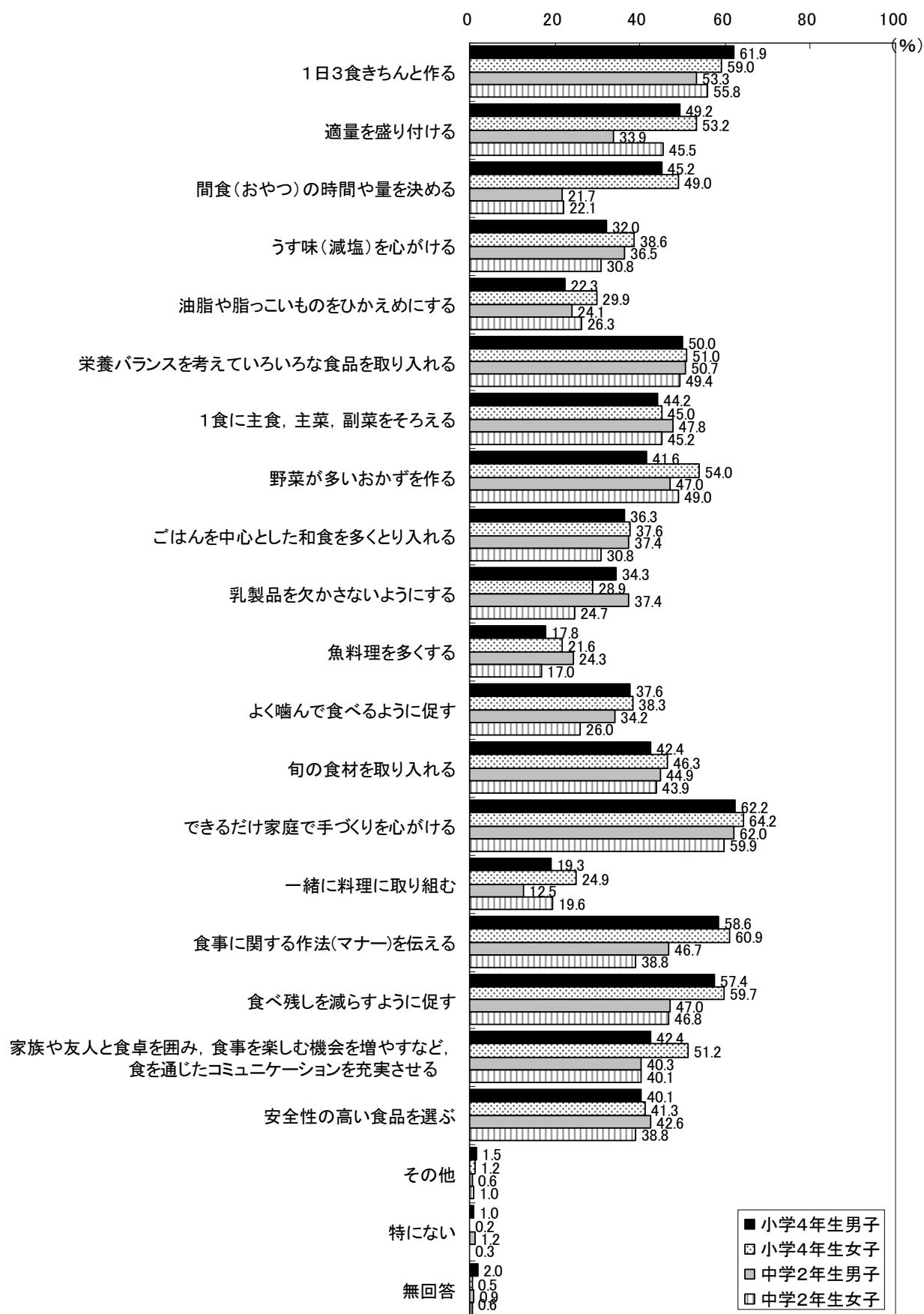
休日の夜食の組み合わせについて学年／性別でみると、いずれも「無回答」が最も高い。



小：問 28／中：問 27 お子さんの食生活のために実行していることはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

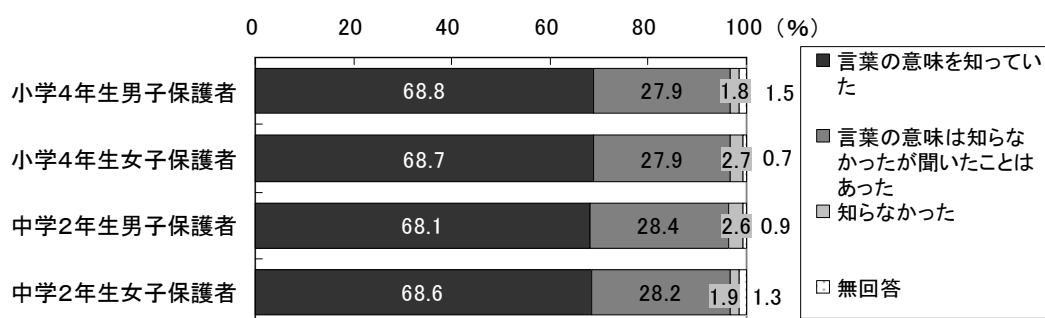
お子さんの食生活のために実行していることがあるかを学年／性別でみると、いずれも「できるだけ家庭で手づくりを心がける」が最も高い。



小：問 29／中：問 28 「食育」についてお聞きします。（各項目 1 つに○）

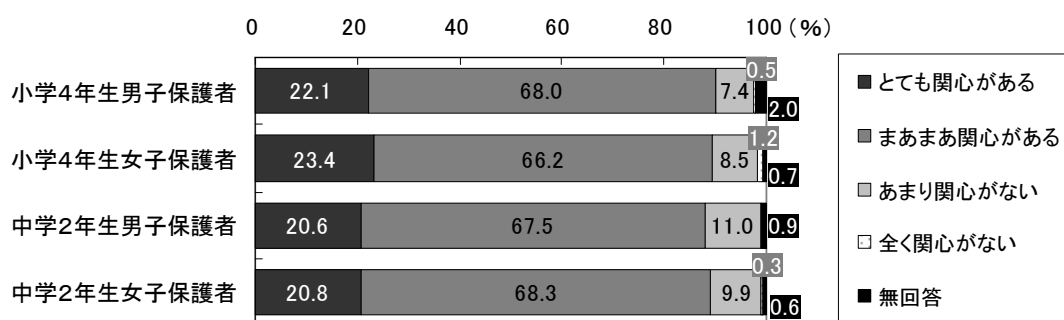
（１）あなたは「食育」という言葉を知っていましたか。

保護者が「食育」という言葉を知っているかを学年／性別でみると、いずれも「言葉の意味を知っていた」が最も高い。



（２）あなたは「食育」に関心がありますか。

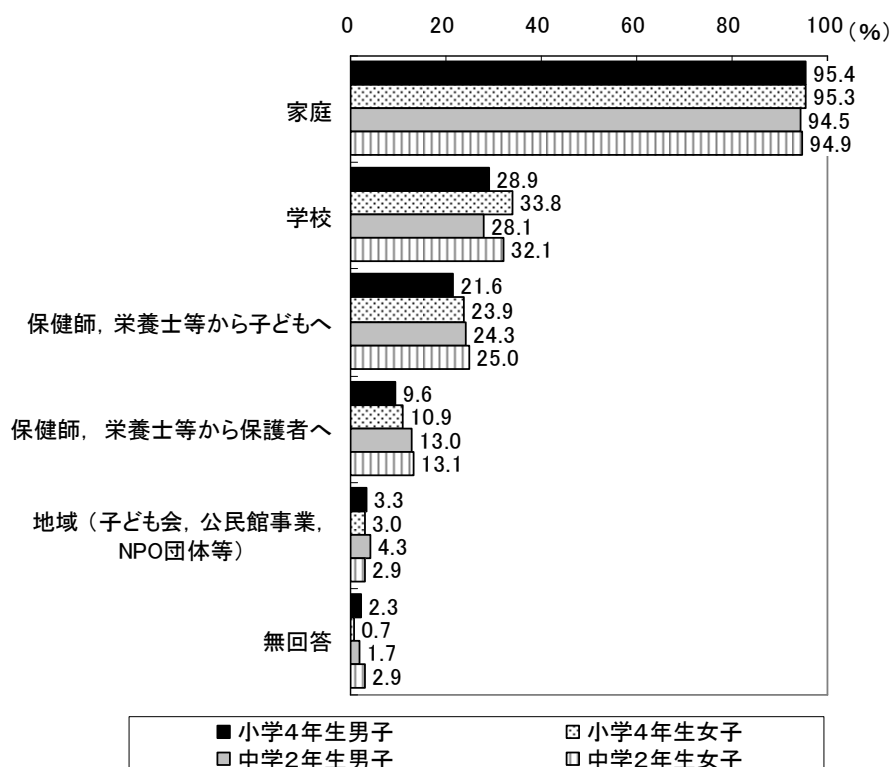
保護者が「食育」に関心があるかを学年／性別でみると、いずれも「まあまあ関心がある」が最も高い。



小：問 30／中：問 29 主な取り組みの場だと思われるところをお聞かせください（あてはまるものすべてに○）

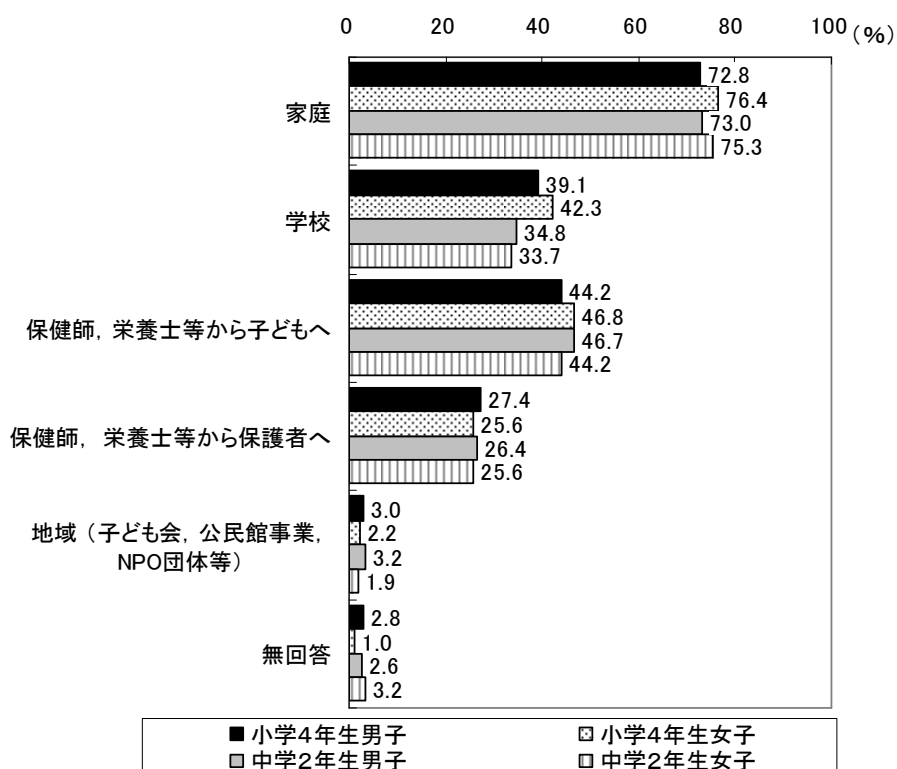
（１）規則正しい食習慣

規則正しい食習慣の主な取り組みの場について学年／性別でみると、いずれも「家庭」が最も高い。



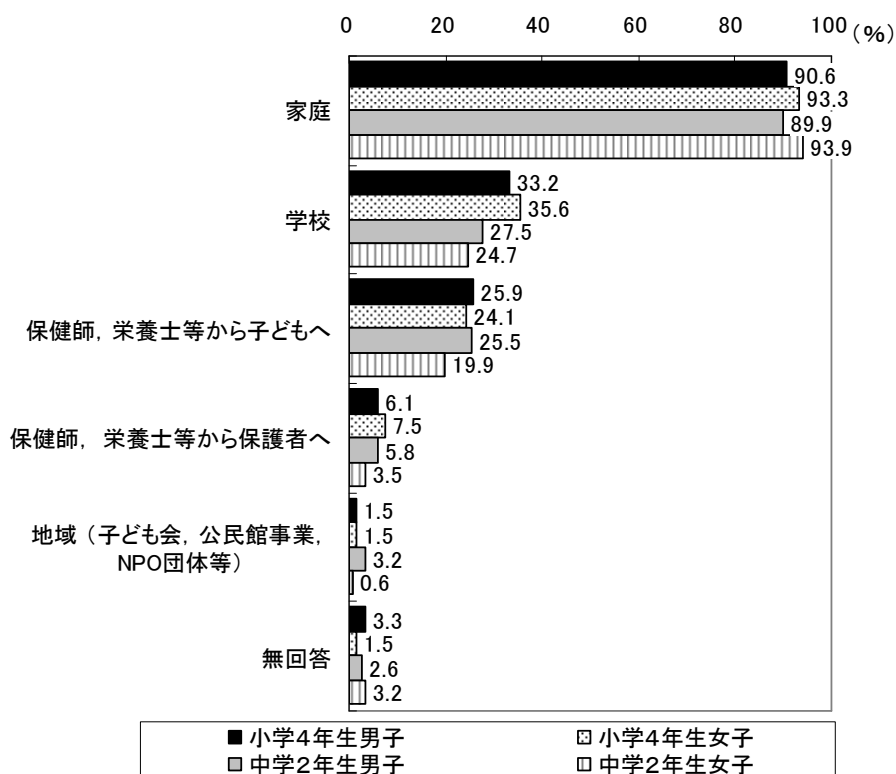
（２）栄養バランスのよい食事のとり方

栄養バランスのよい食事のとり方の主な取り組みの場について学年／性別でみると、いずれも「家庭」が最も高く、次いで「保健師・栄養士等から子どもへ」が高い。



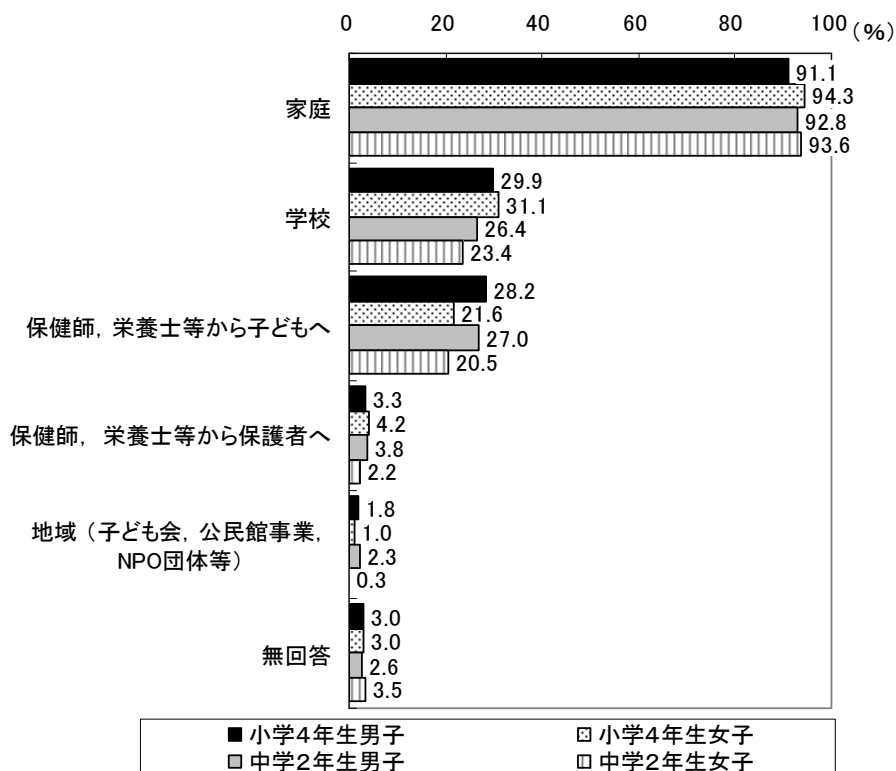
(3) 好き嫌いをなくす

好き嫌いをなくす主な取り組みの場について学年／性別でみると、いずれも「家庭」が最も高く、次いで「学校」が高い。



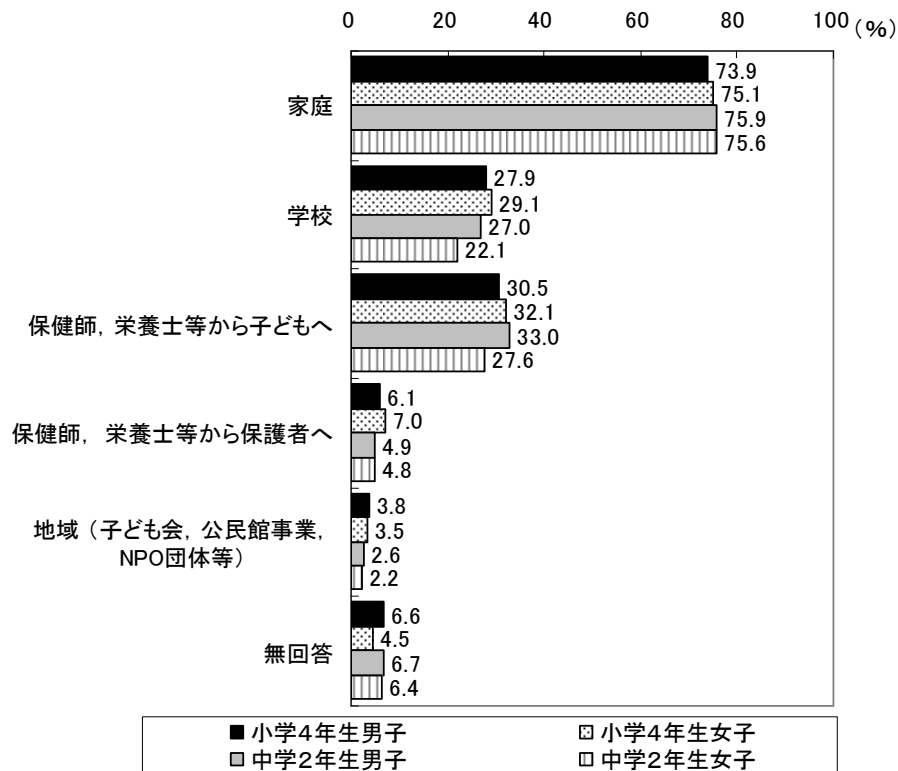
(4) 良く噛んで食べる

良く噛んで食べる主な取り組みの場について学年／性別でみると、いずれも「家庭」が最も高い。



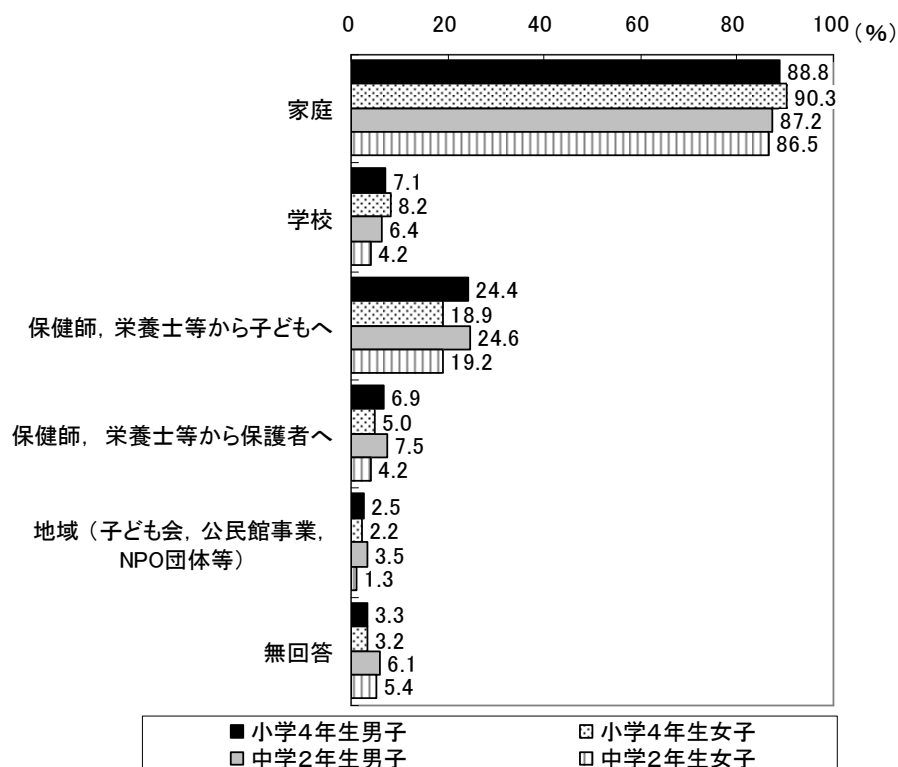
(5) 五感を使って味わって食べる

五感を使って味わって食べる主な取り組みの場について学年／性別でみると、いずれも「家庭」が最も高く、次いで「保健師・栄養士等から子どもへ」が高い。



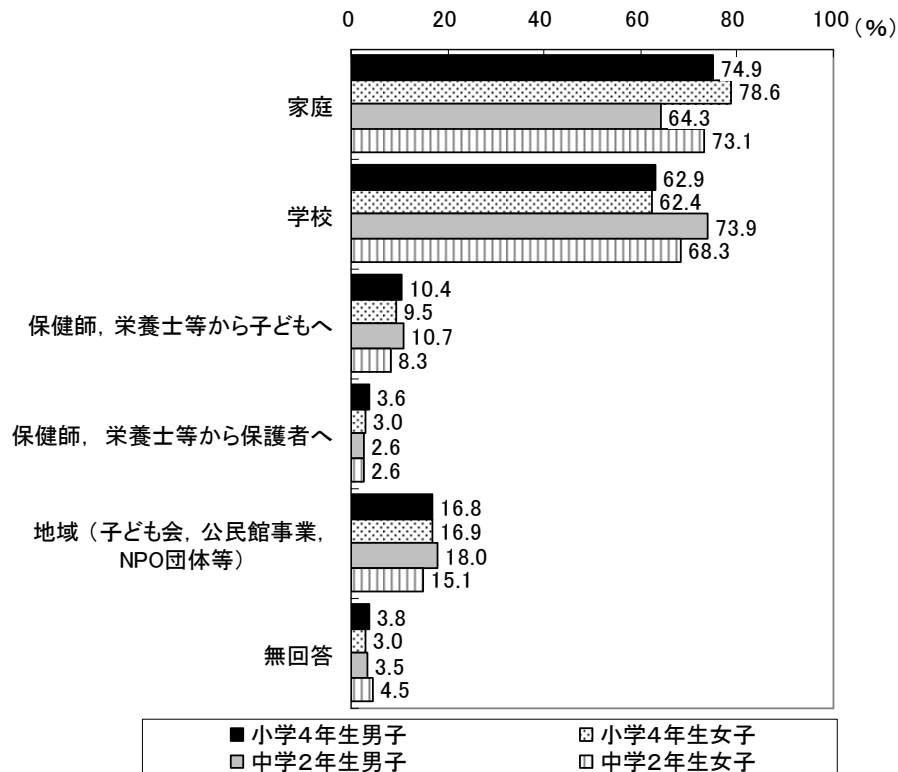
(6) 適量のおやつを食べる

適量のおやつを食べる主な取り組みの場について学年／性別でみると、いずれも「家庭」が最も高く、次いで「保健師・栄養士等から子どもへ」が高い。



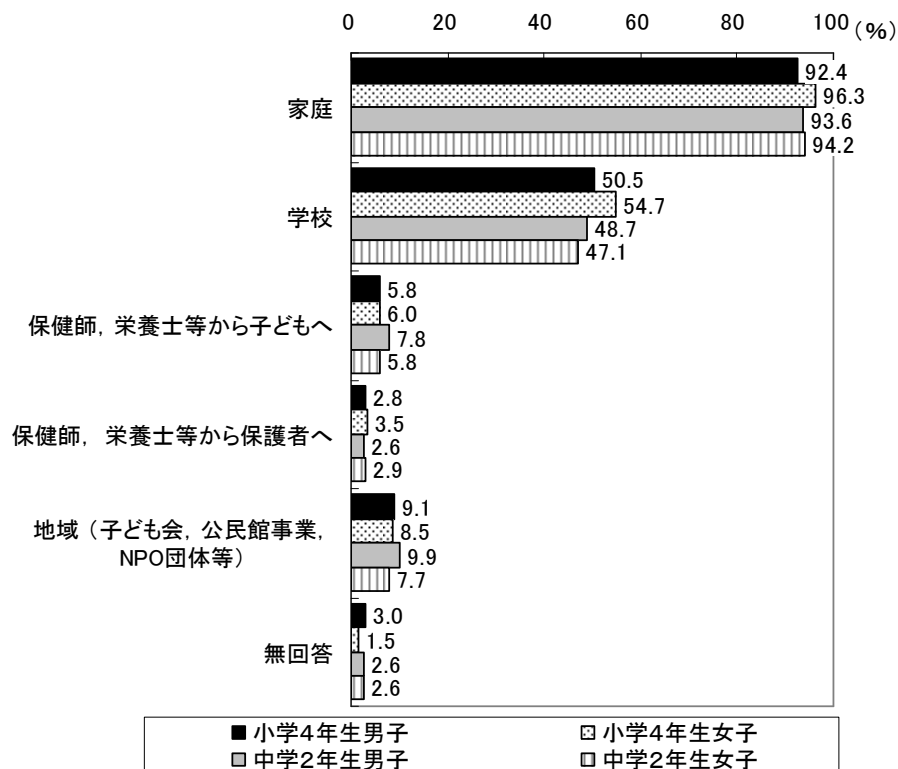
(7) みんなで料理をつくる楽しさ

みんなで料理をつくる楽しさの主な取り組みの場について学年／性別でみると、小学生男女と中学生女子は「家庭」が最も高く、次いで「学校」である。中学生男子は、「学校」が最も高く、次いで「家庭」である。



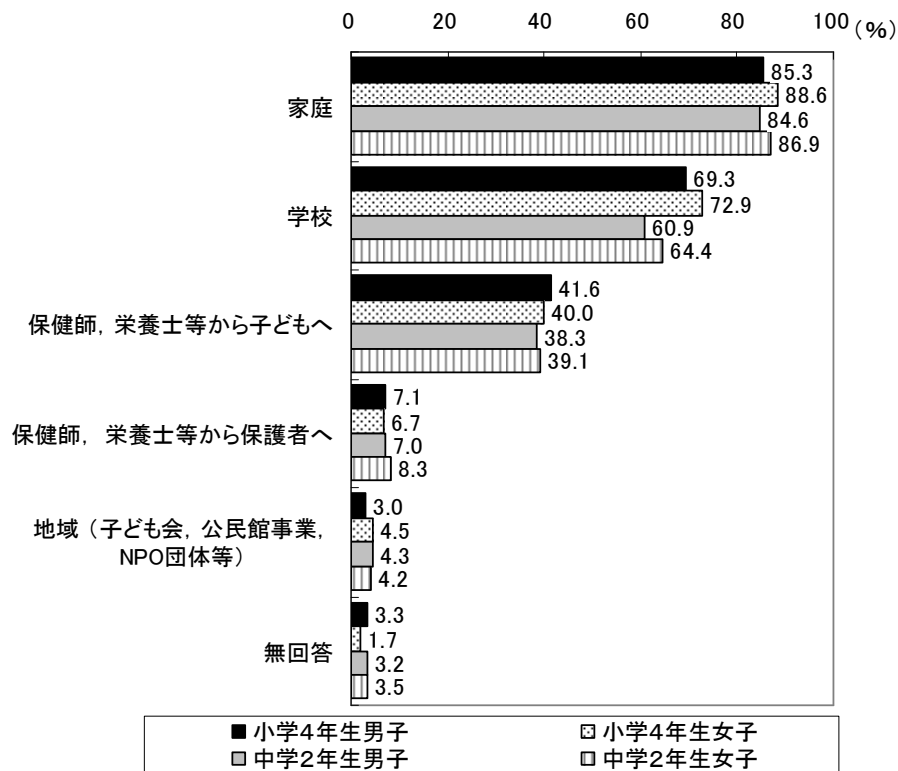
(8) みんなで食卓を囲む楽しさ

みんなで食卓を囲む楽しさの主な取り組みの場について学年／性別でみると、いずれも「家庭」が最も高く、次いで「学校」が高い。



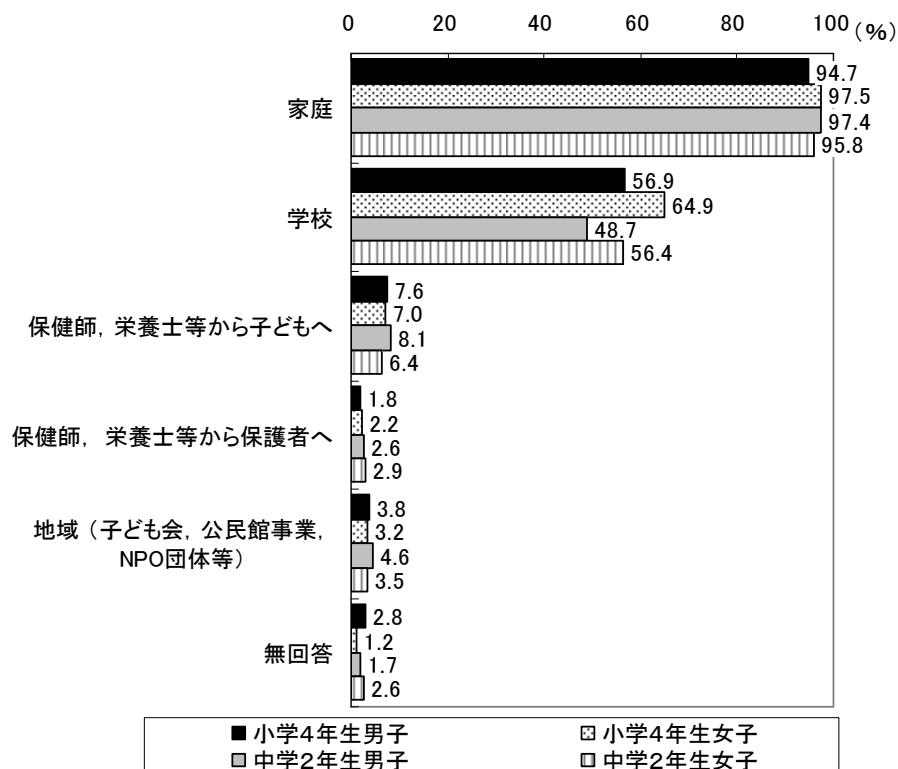
(9) 衛生的取り扱い（手洗い、うがい含む）

衛生的取り扱い（手洗い、うがい含む）の主な取り組みの場について学年／性別でみると、いずれも「家庭」が最も高く、次いで「学校」が高い。



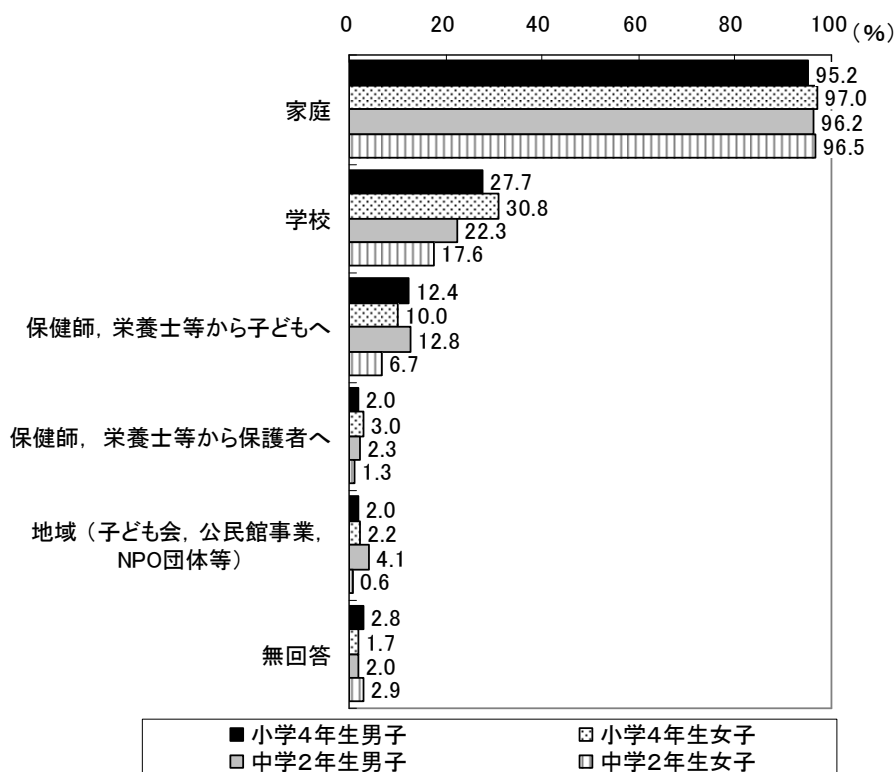
(10) 「いただきます」などの挨拶

「いただきます」などの挨拶の主な取り組みの場について学年／性別でみると、いずれも「家庭」が最も高く、次いで「学校」が高い。



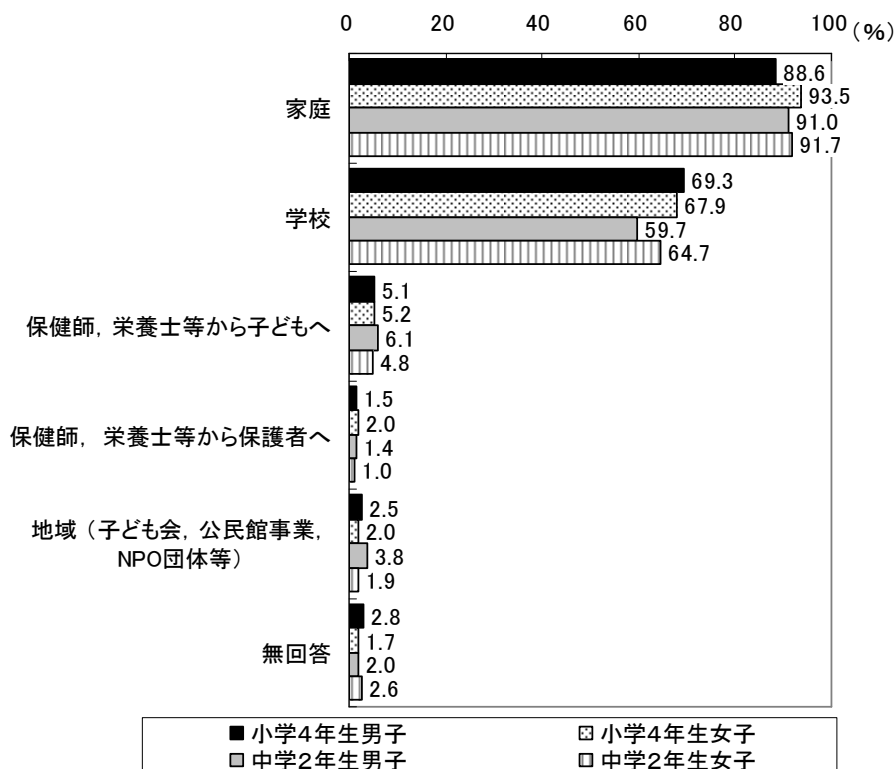
(11) 箸の使い方等しつけやマナー

箸の使い方等しつけやマナーの主な取り組みの場について学年／性別でみると、いずれも「家庭」が最も高く、次いで「学校」が高い。



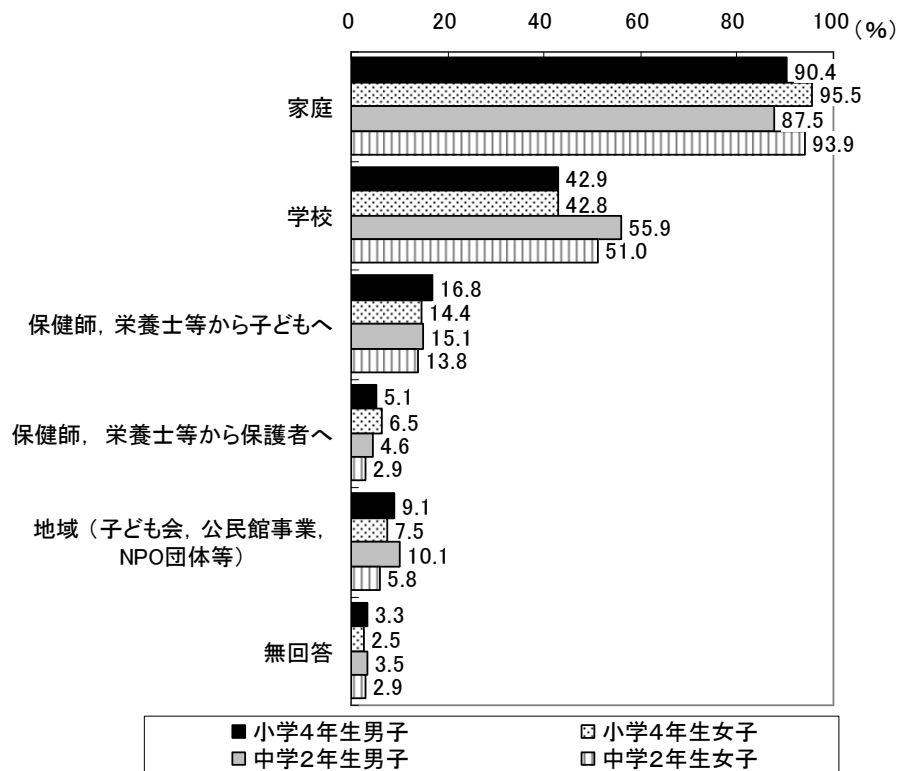
(12) 配膳や後片付け

配膳や後片付けの主な取り組みの場について学年／性別でみると、いずれも「家庭」が最も高く、次いで「学校」が高い。



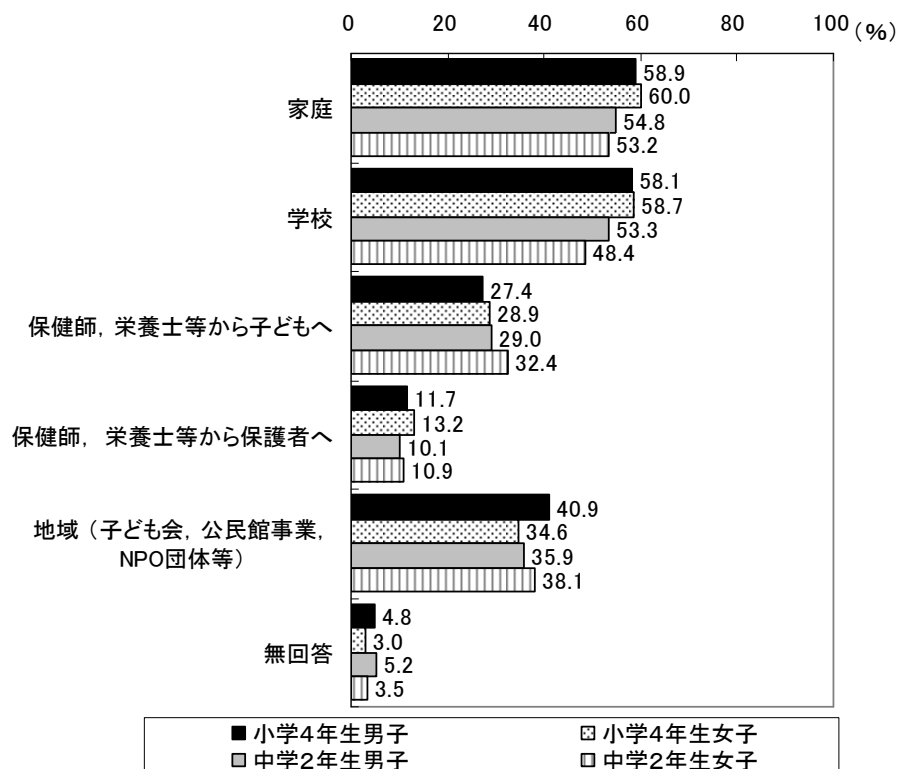
(13) 料理の作り方

料理の作り方の主な取り組みの場について学年／性別でみると、いずれも「家庭」が最も高く、次いで「学校」が高い。



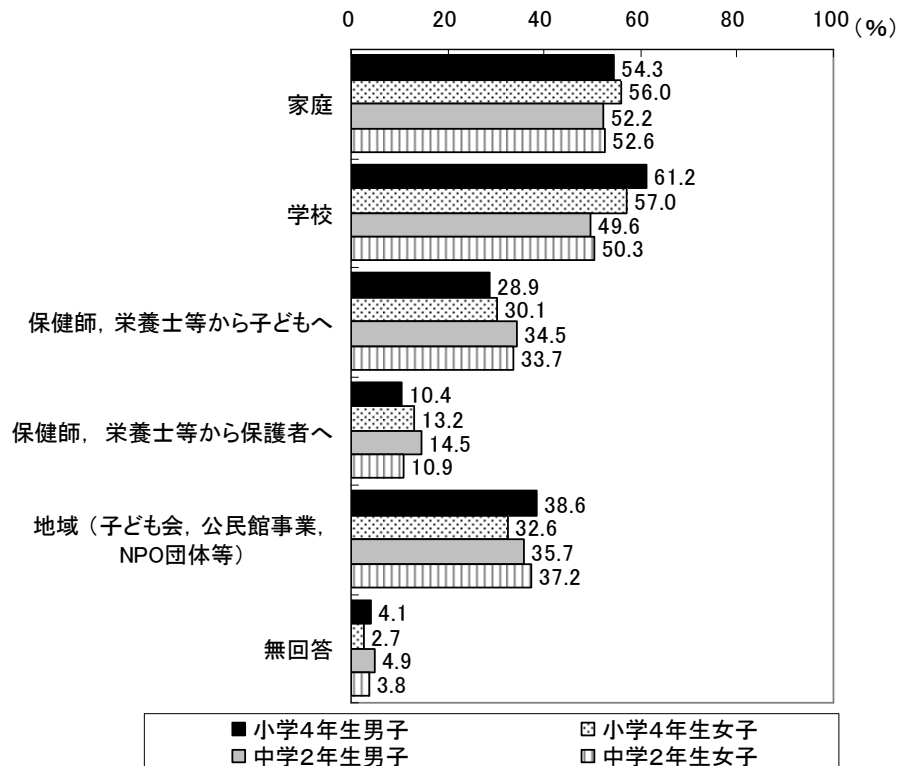
(14) 行事食や郷土食のこと

行事食や郷土食のことの主な取り組みの場について学年／性別でみると、いずれも「家庭」が最も高く、以下「学校」「地域 (子ども会、公民館事業、NPO 団体等)」が高い。



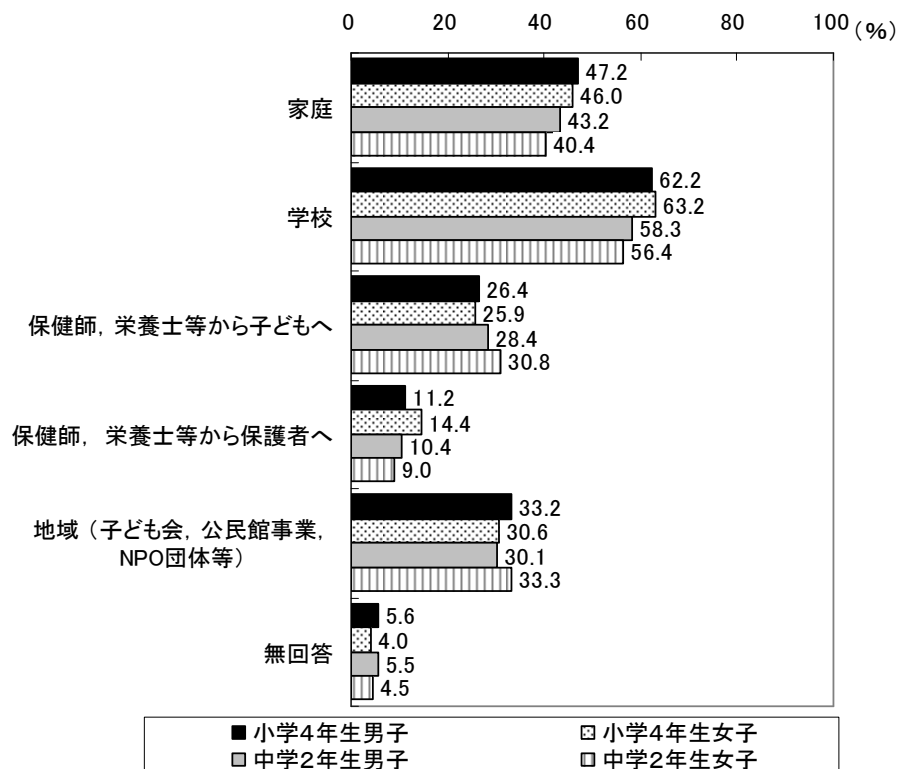
(15) 地域の産物や旬の素材のこと

地域の産物や旬の素材のことの主な取り組みの場について学年／性別でみると、小学生は男女ともに「学校」が最も高く、次いで「家庭」である。中学生は男女ともに「家庭」が最も高く、次いで「学校」である。



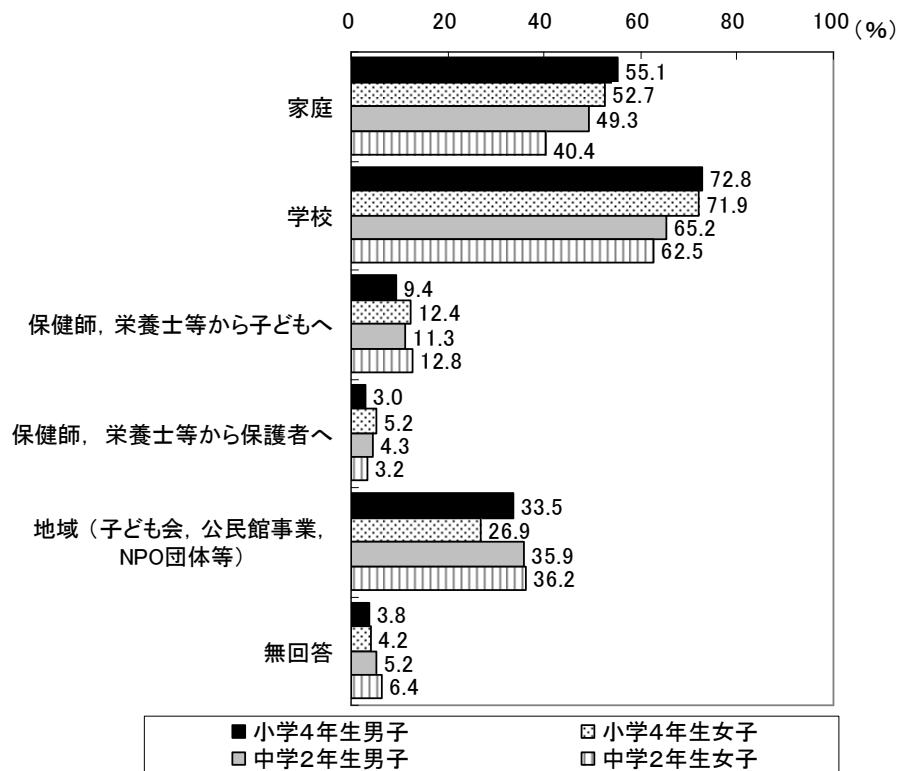
(16) 地産地消のこと

地産地消の主な取り組みの場について学年／性別でみると、いずれも「学校」が最も高く、次いで「家庭」が高い。



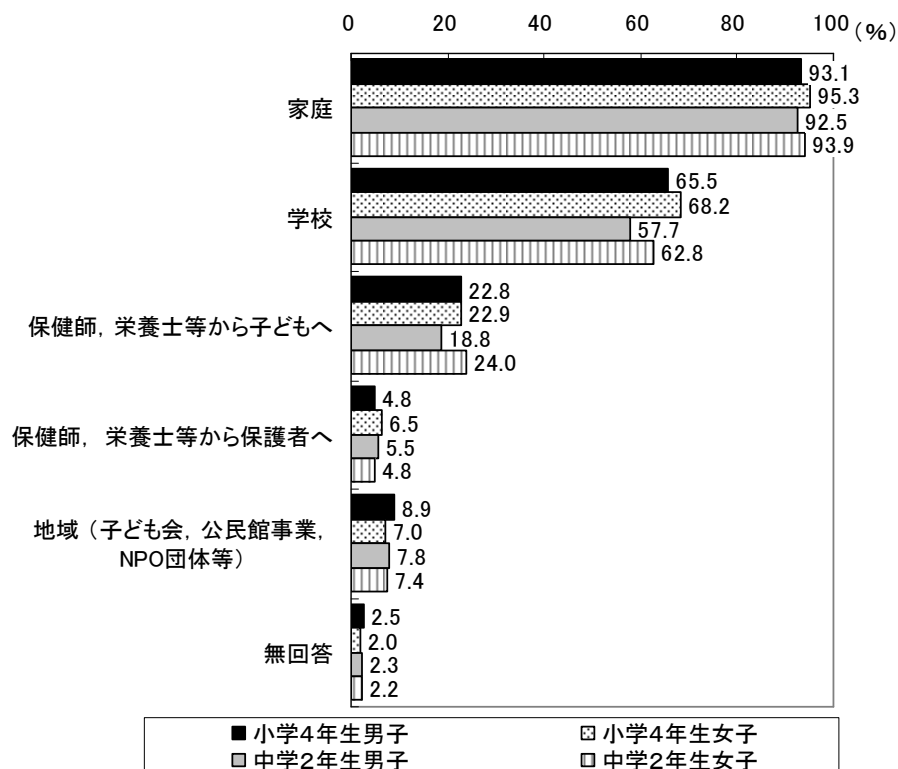
(17) 野菜の栽培・収穫

野菜の栽培・収穫の主な取り組みの場について学年／性別でみると、いずれも「学校」が最も高く、次いで「家庭」が高い。



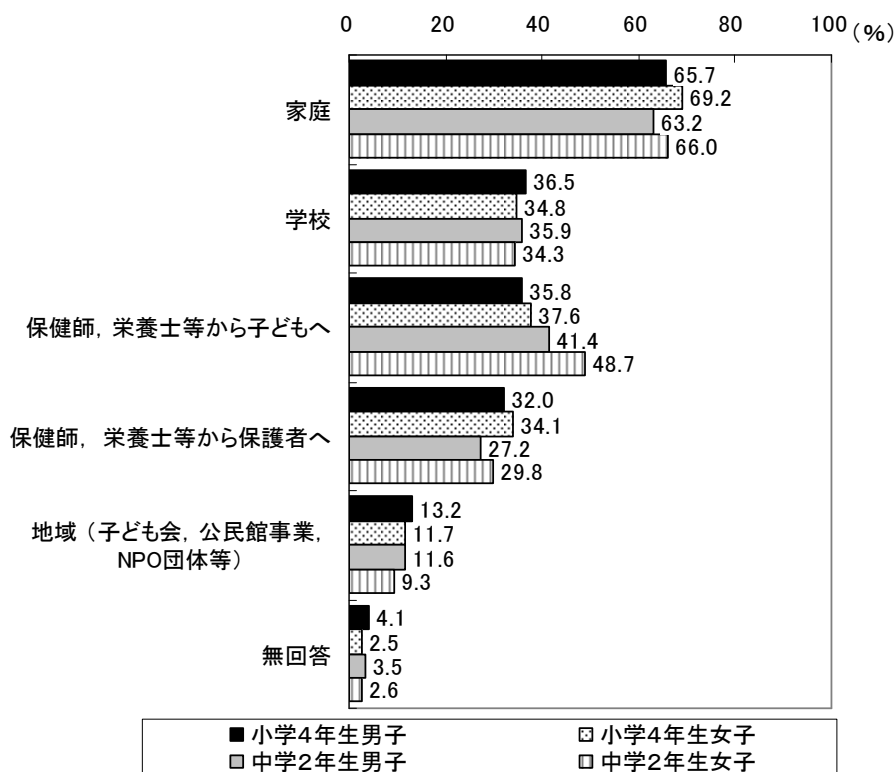
(18) 食べ物を無駄にしない

食べ物を無駄にしない主な取り組みの場について学年／性別でみると、いずれも「家庭」が最も高く、次いで「学校」が高い。



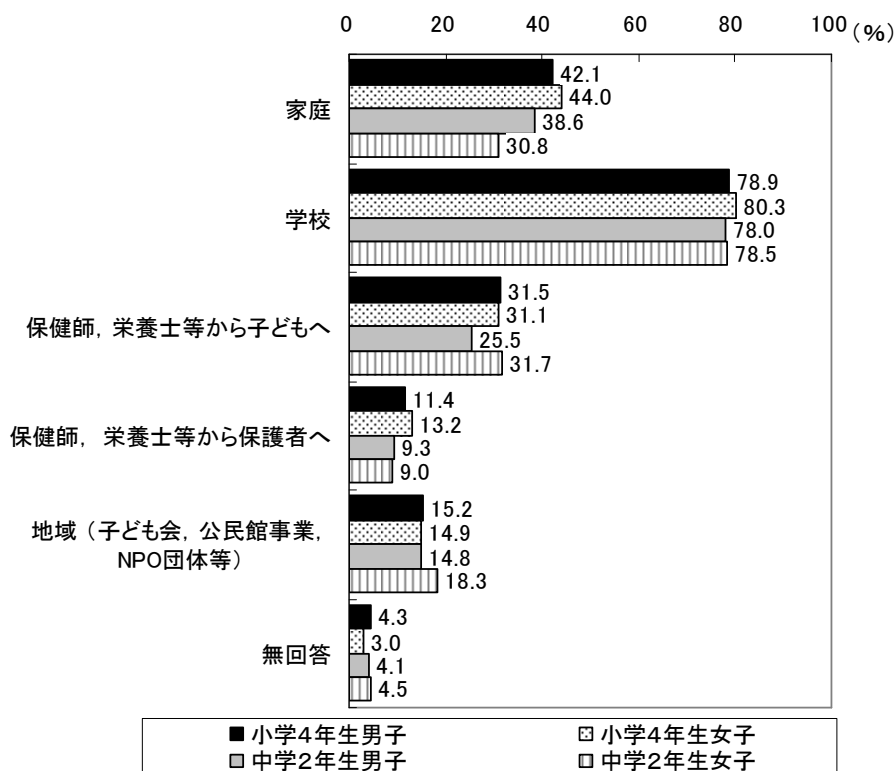
(19) 安全な食べ物の選び方

安全な食べ物の選び方の主な取り組みの場について学年／性別でみると、いずれも「家庭」が最も高い。



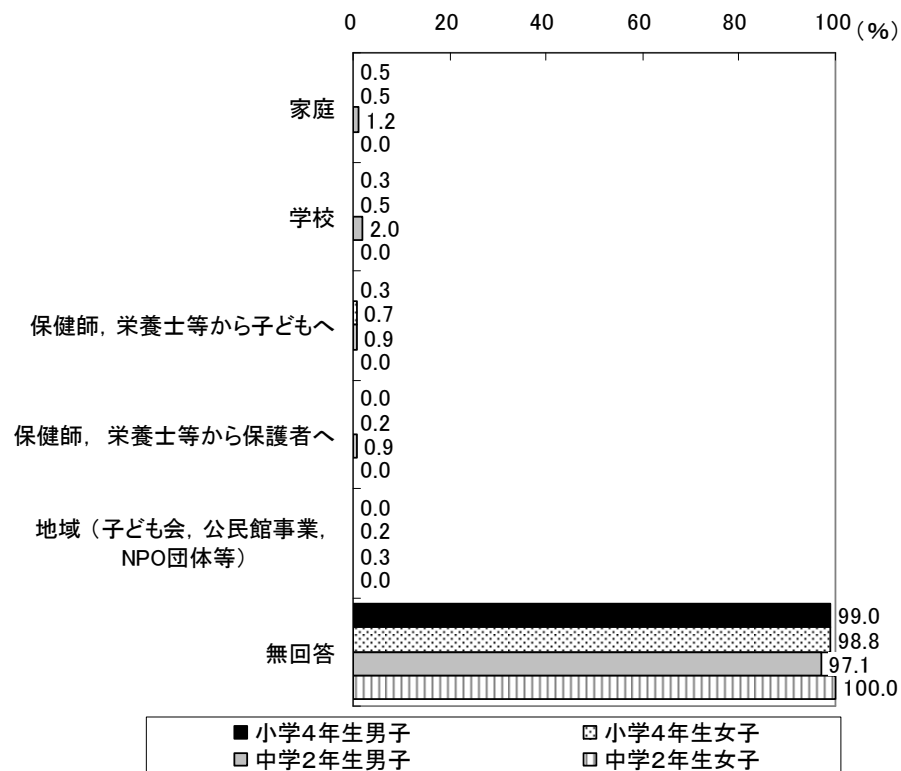
(20) 世界の食糧事情

世界の食糧事情の主な取り組みの場について学年／性別でみると、いずれも「学校」が最も高い。



(21) その他

その他の主な取り組みの場について学年／性別で見ると、いずれも「無回答」がほぼ全員である。

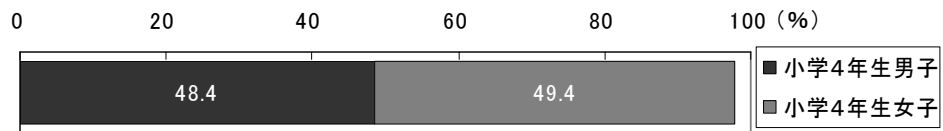


6. お子さんについて

小中F 1 お子さんの性別はどちらですか。(1つに○)

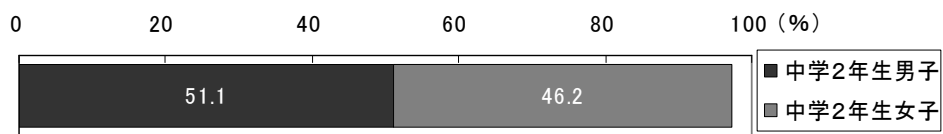
小学生

性別については、「男子」(48.4%)「女子」(49.4%)である。



中学生

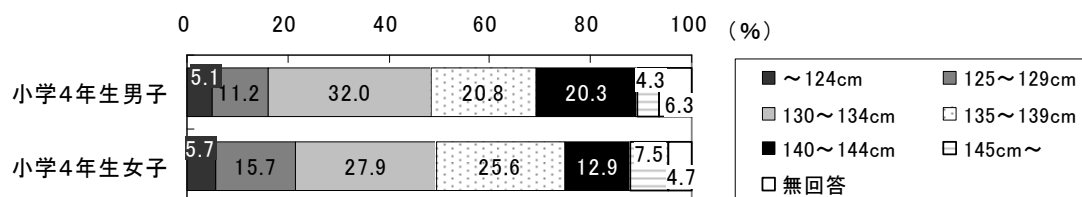
性別については、「男子」(51.1%)「女子」(46.2%)である。



小中F 2 お子さんの現在のおおよその身長・体重をご記入ください。(数字を記入)

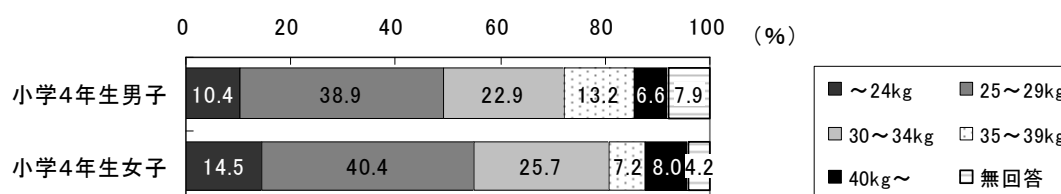
(1) 小学生身長

小学生の身長については、男女ともに「130～134cm」(男子：32.0% 女子：27.9%)と最も高く、次いで「135～139cm」(男子：20.8% 女子：25.6%)が高くなっている。



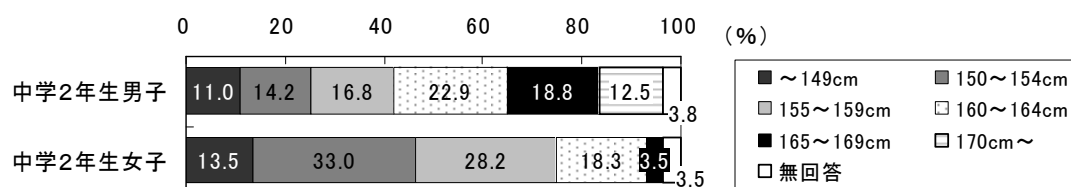
(2) 小学生体重

小学生の体重については、男女ともに「25～29kg」(男子：38.9% 女子：40.4%)が最も高く、次いで「30～34kg」(男子：22.9% 女子：25.7%)が高くなっている。



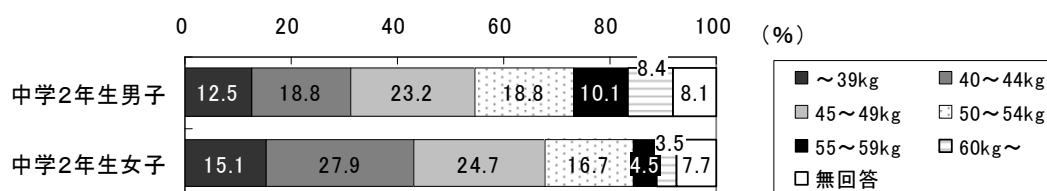
(3) 中学生身長

中学生の身長については、男子は「160～164cm」(22.9%)が最も高く、次いで「165～169cm」(18.8%)である。女子は「150～154cm」(33.0%)が最も高く、次いで「155～159cm」(28.2%)である。



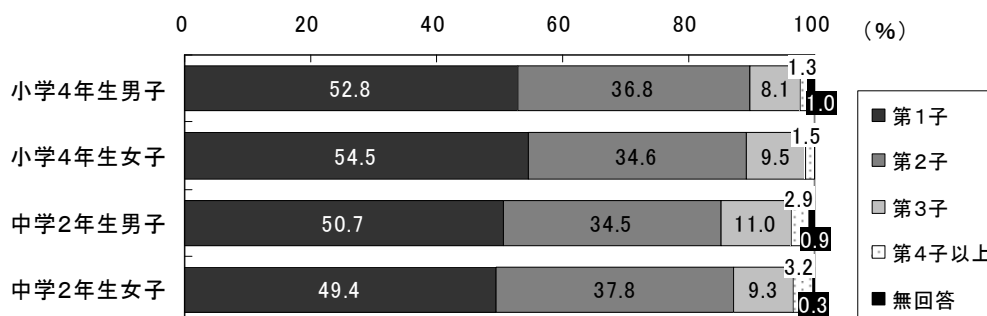
(4) 中学生体重

中学生の体重については、男子は「45～49kg」(23.2%)が最も高く、次いで「40～44kg」と「50～54kg」(18.8%)である。女子は「40～44kg」(27.9%)が最も高く、次いで「45～49kg」(24.7%)である。



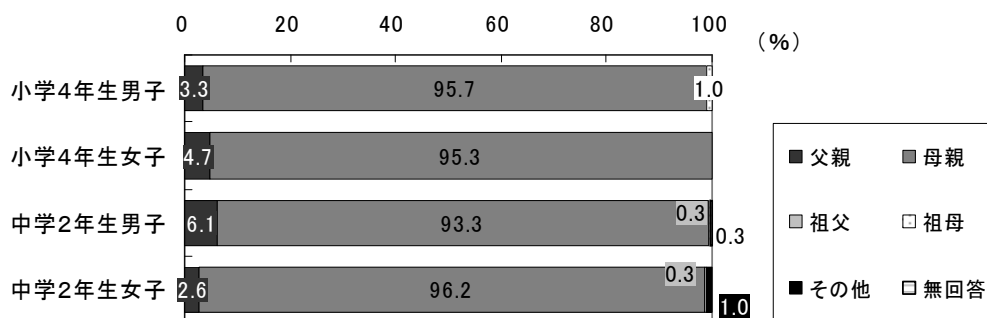
小中F 3 お子さんの出生順位は何番目ですか。(1つに○)

お子さんの出生順位は何番目ですかについて学年／性別でみると、いずれも「第1子」が最も高く、次いで「第2子」が高い。



小中F 4 あなたは調査対象のお子さんからみてどなたになりますか。(1つに○)

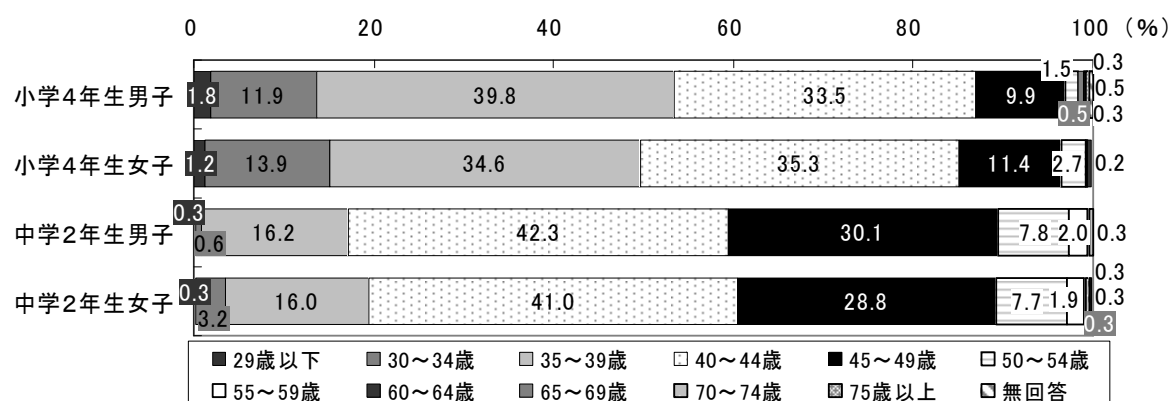
調査対象のお子さんからみてどなたになりますかについては学年／性別でみると、いずれも「母親」が9割台半ばで最も高い。



小中F 5 あなたの年齢は、次のうちどれにあたりますか。（1つに○）

年齢について学年／性別でみると、小学生男子は「35～39 歳」が最も高く、次いで「40～44 歳」である。小学生女子は「40～44 歳」が最も高く、次いで「35～39 歳」である。

一方中学生は男女ともに「40～44 歳」が最も高く、次いで「45～49 歳」である。



小中F 6 あなたの印西市での通算の居住年数（旧印旛村、旧本埜村居住年数を含む）は、次のうちどれにあたりますか。（1つに○）

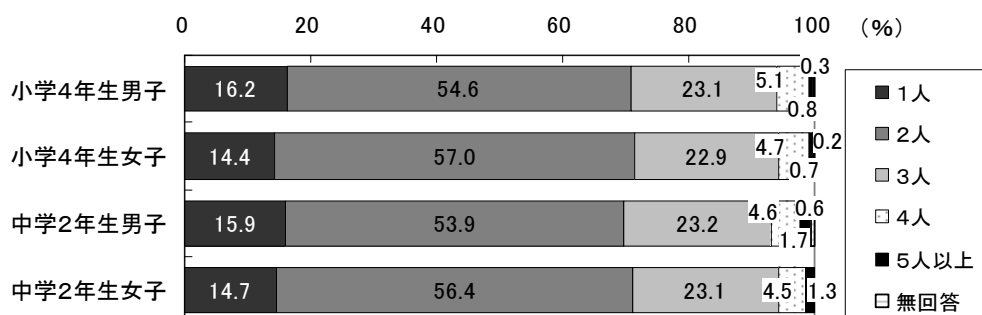
印西市での通算の居住年数について学年／性別でみると、小学生は男女ともに「5～10 年未満」が最も高く、次いで「10 年～15 年未満」である。

中学生は男女ともに「10～15 年未満」が最も高く、次いで「15～20 年未満」である。



小中F 7 あなたは現在何人の子育てをしていますか。(1つに○)

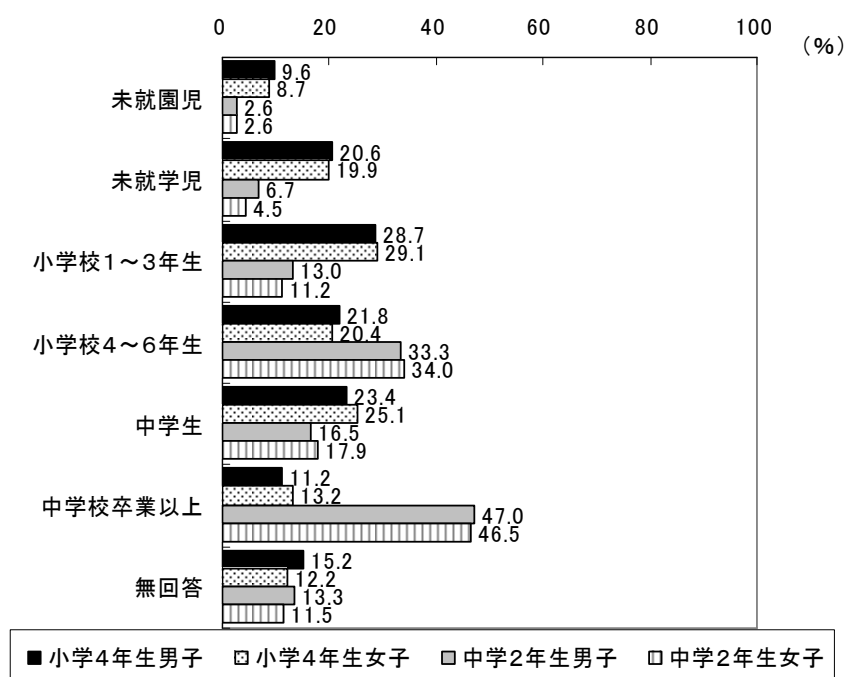
現在何人の子育てをしているかについて学年／性別でみると、いずれも「2人」が最も高く、次いで「3人」である。



小中F 8 お子さんの兄弟姉妹の年代はそれぞれどれに該当しますか。(あてはまるものすべてに○)

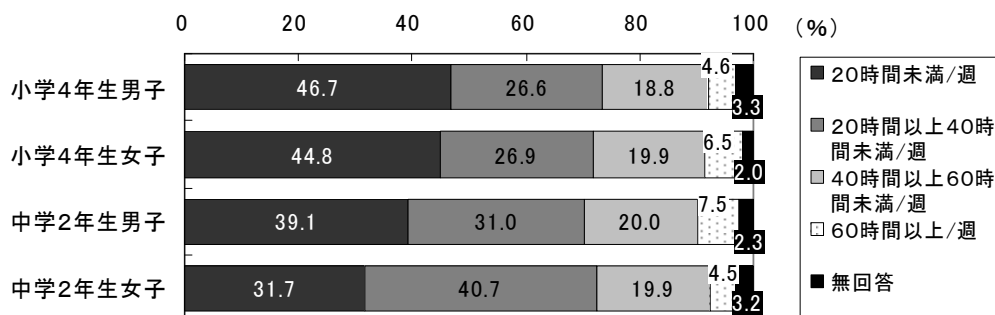
お子さんの兄弟姉妹の年代について学年／性別でみると、小学生は男女ともに「小学校1～3年生」が最も高く、次いで「中学生」である。

一方、中学生は男女ともに「中学校卒業以上」が最も高く、次いで「小学校4～6年生」である。



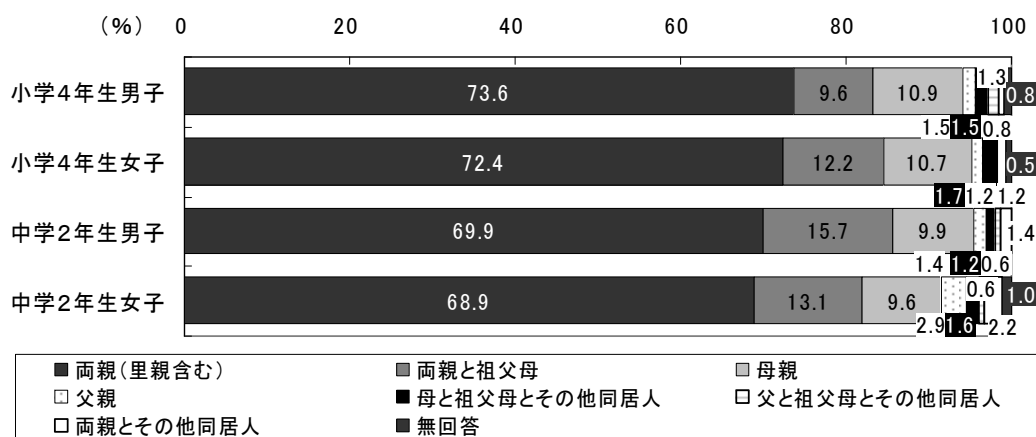
小中F 9 あなたの家事労働以外の、就労・通勤・通学・介護・看護などに占める時間が1週間当たりどのくらいかをお聞きます。(1つに○)

家事労働以外の、就労・通勤・通学・介護・看護などに占める時間について学年／性別でみると、小学生男女と中学生男子は「20 時間未満／週」が最も高く、次いで「20 時間以上 40 時間未満／週」である。中学生女子は「20 時間以上 40 時間未満／週」が最も高く、次いで「20 時間未満／週」である。



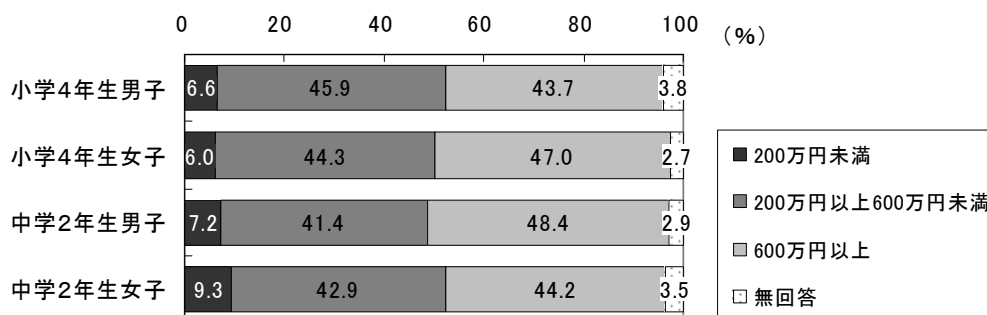
小中F 10 お子さんからみた同居者はどなたですか。(兄弟姉妹を除く)(1つに○)

お子さんからみた同居者について学年／性別でみると、いずれも「両親(里親含む)」が最も高い。



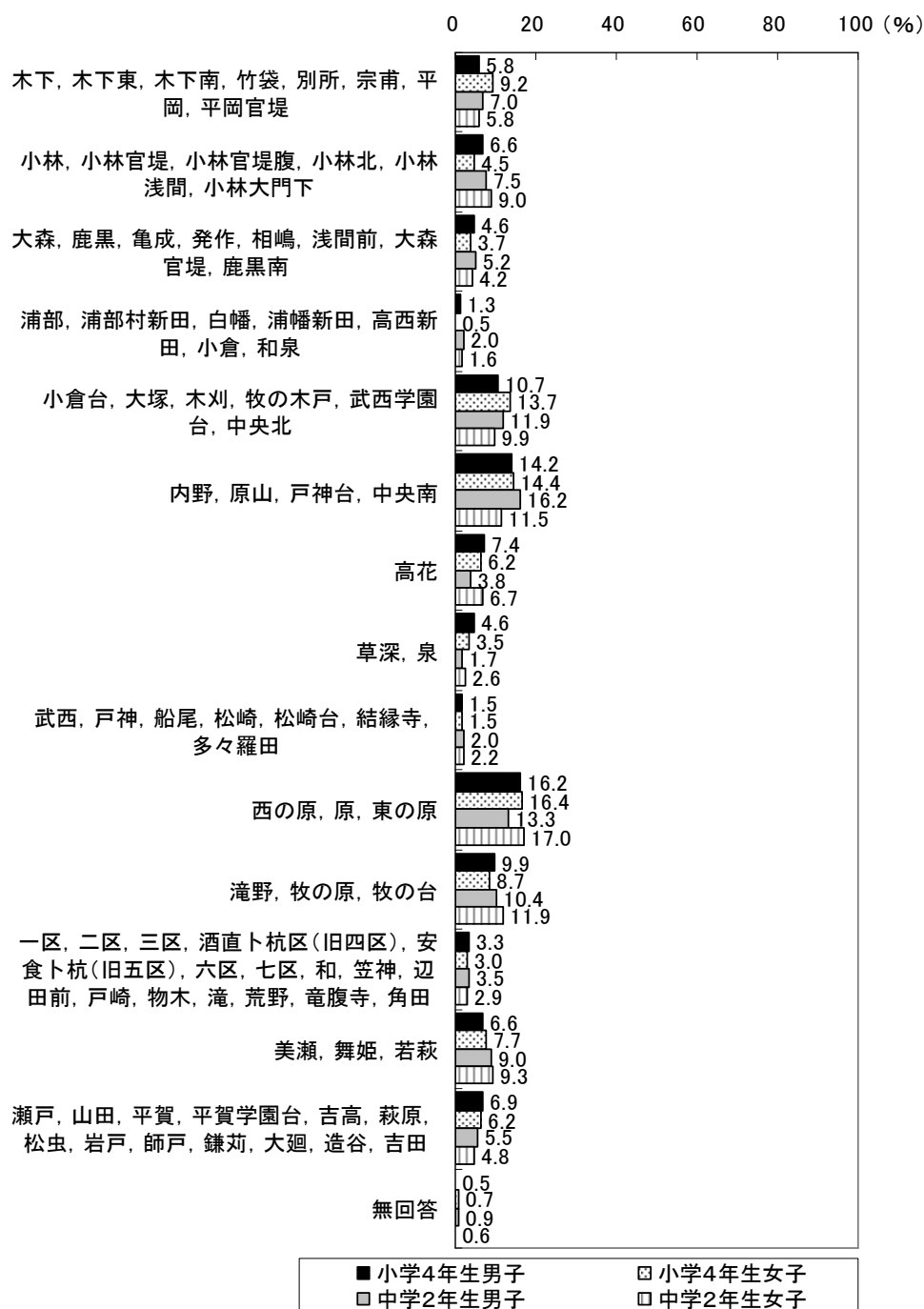
小中F11 あなたの世帯収入は、次のうちどれにあたりますか。（1つに○）

世帯収入を学年／性別でみると、小学生男子は「200 万円以上 600 万円未満」が最も高く、次いで「600 万円以上」である。小学生女子と中学生男女は「600 万円以上」が最も高く、次いで「200 万円以上 600 万円未満」である。



小中F12 あなたの居住地区はどちらですか。(1つに○)

居住地区について学年／性別でみると、小学生男女と中学生女子は「西の原、原、東の原」が最も高く、中学生男子は「内野、原山、戸神台、中央南」が最も高い。



7. お子さん自身について

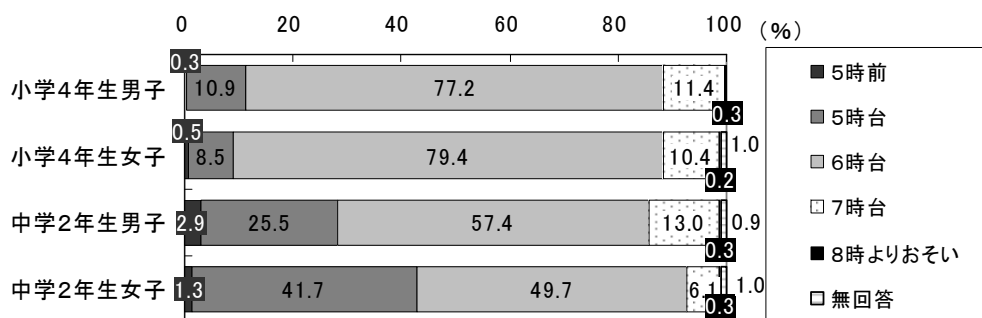
※児童・生徒本人にたずねた設問

小：問1 自分のふだんの生活をふりかえて下のしつ問に答えてください。(それぞれ1つに○)

中：問1 自分の日常の生活をふりかえて下記の質問に答えてください。(それぞれ1つに○)

(1)何時に起きますか

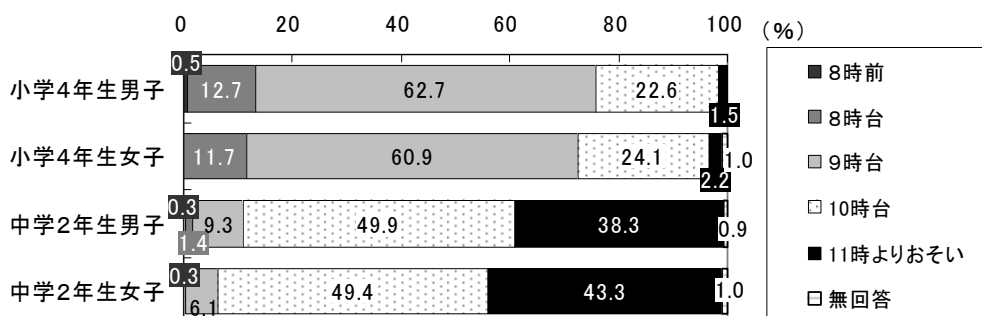
何時に起きるかについて学年／性別でみると、いずれも「6時台」が最も高い。



(2)何時に寝ますか

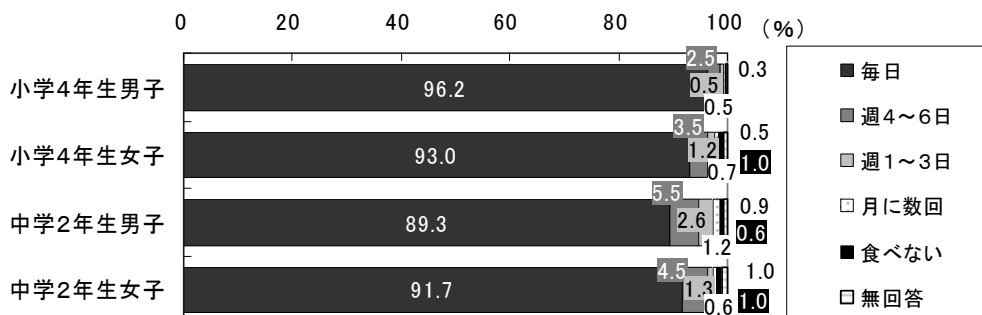
何時に寝るかについて学年／性別でみると、小学生は男女ともに「9時台」が最も高く、次いで「10時台」である。

一方中学生は、男女ともに「10時台」が最も高く、次いで「11時よりおそい」である。



(3)朝食を食べますか

朝食を食べるかについて学年／性別でみると、いずれも「毎日」が最も高い。



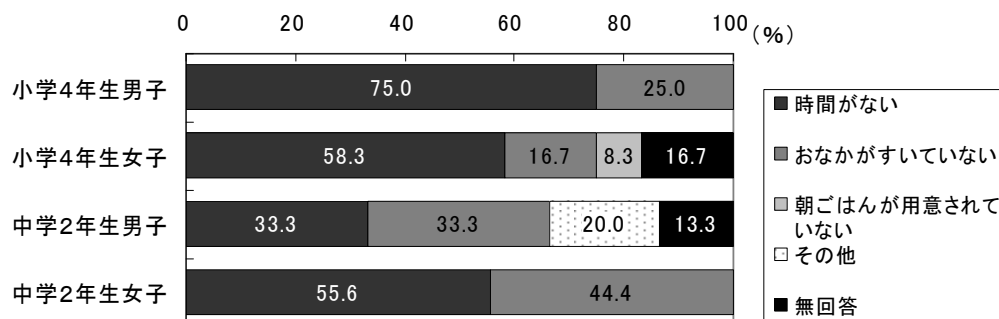
小：((3)「朝ごはんを食べますか」で3、4、5に○をした人へ)

付問1－(3)－1 朝ごはんを食べないのはなぜですか。(1つに○)

中：(3)「朝食を食べますか」で3、4、5と答えた方にお聞きします。

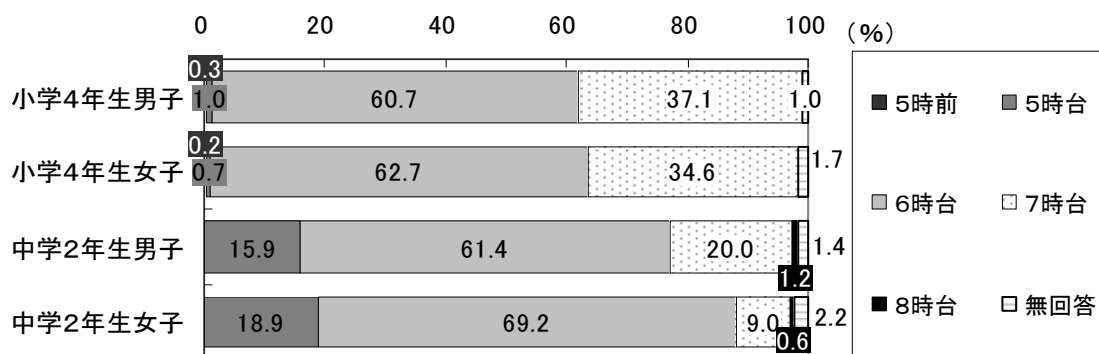
付問1－3－1 朝食を食べないのはなぜですか。(1つに○)

朝ごはんを食べないのはなぜかについては、小学生男女と中学生女子は「時間がない」が最も高く、中学生男子は「時間がない」と「おなかがすいていない」が並んで最も高い。



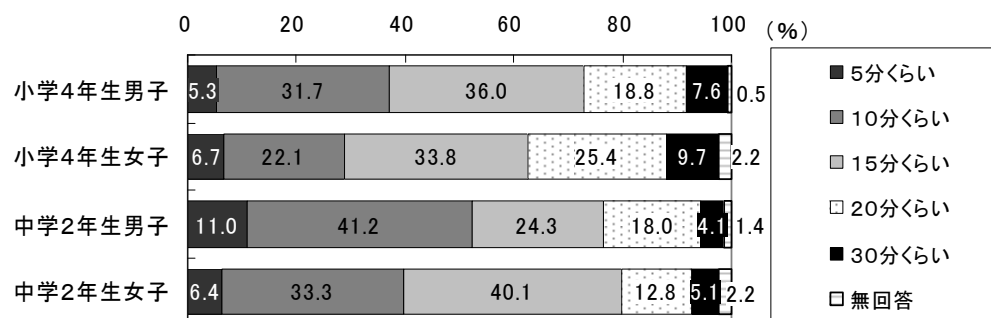
(4)何時に朝食を食べますか

何時に朝食を食べるかを学年／性別でみると、いずれも「6時台」が最も高い。



(5)どれ位かかって朝食を食べますか

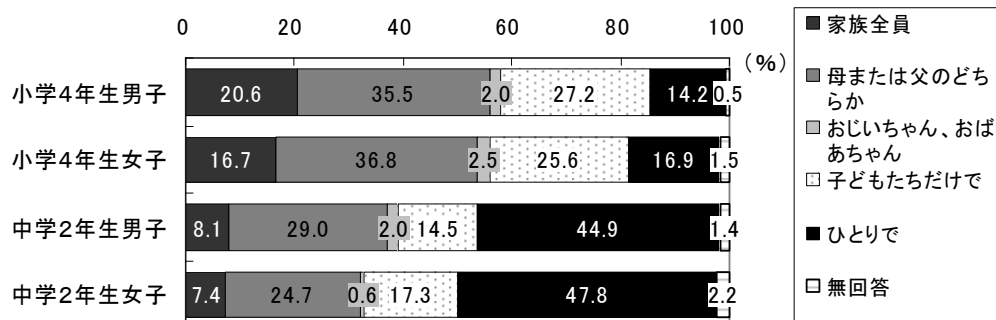
どれ位かかって朝食を食べるかについて学年／性別でみると、小学生男女と中学生女子は「15分くらい」が最も高く、中学生男子は「10分くらい」が最も高い。



(6)朝食を誰と食べる人が多いですか

朝食を誰と食べる人が多いかについて学年／性別でみると、小学生男女は「母または父のどちらか」が最も高く、次いで「子どもたちだけで」である。

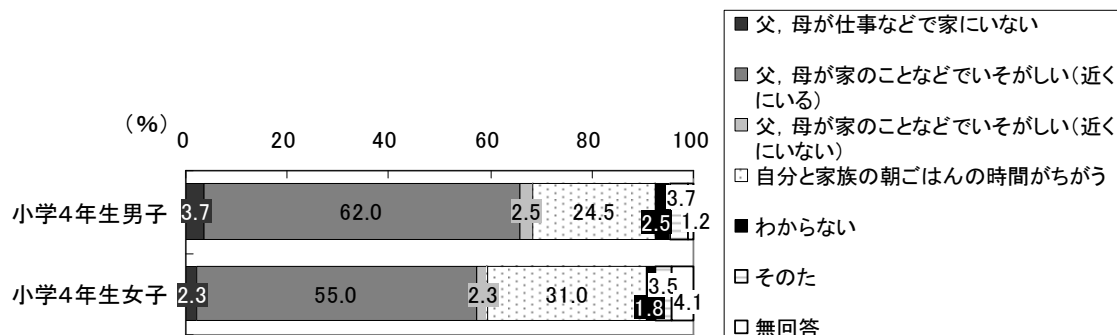
中学生男女は「ひとりで」が最も高く、次いで「母または父のどちらか」である。



小：((6)「朝ごはんをだれと食べる人が多いですか」で4、5に○をした人へ)

付問1－(6)－1 朝ごはんを「4. 子どもたちだけで」や「5. ひとりで」食べるのはなぜですか。(1つに○)

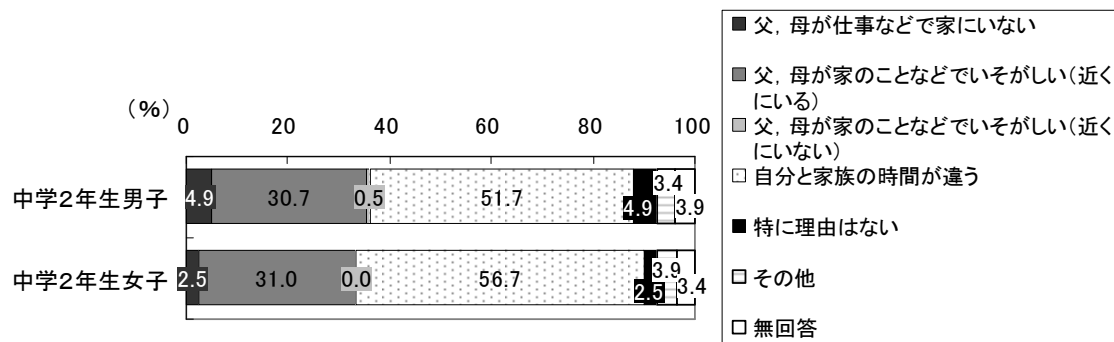
朝ごはんを「4. 子どもたちだけで」や「5. ひとりで」食べるのはなぜかについては男女ともに「父、母が家のことなどでいそがしい(近くにいる)」が最も高く、次いで「自分と家族の朝ごはんの時間がちがう」である。



中：(6)「朝食を誰と食べる人が多いですか」で4、5と答えた人へ。

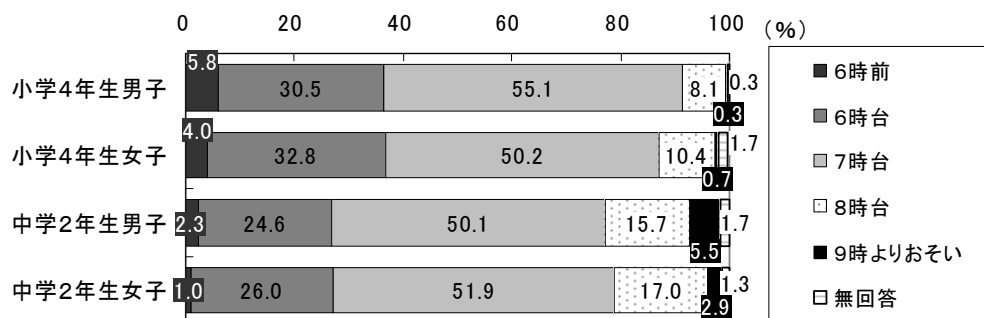
付問1－6－1 朝食を「4. 子どもたちだけで」や「5. ひとりで」食べるのはなぜですか。(1つに○)

朝食を「4. 子どもたちだけで」や「5. ひとりで」食べるのはなぜかについては、男女ともに「自分と家族の朝ごはんの時間がちがう」が最も高く、次いで「父、母が家のことなどでいそがしい(近くにいる)」である。



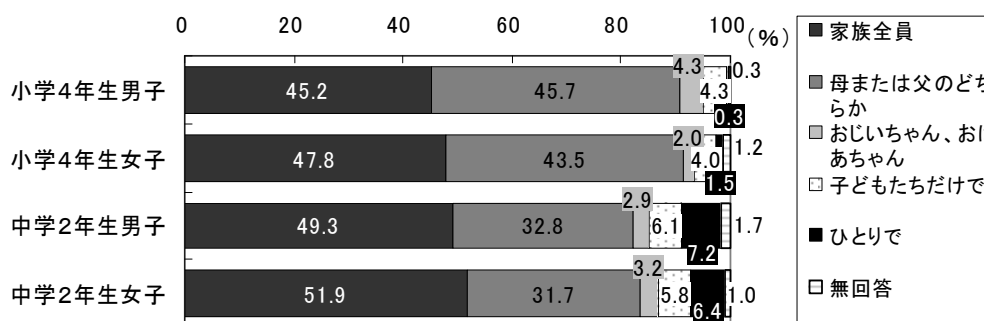
(7)夕食は何時に食べはじめますか

夕食は何時に食べはじめるかについて学年／性別でみると、いずれも「7時台」が最も高く、次いで「6時台」である。



(8)夕食を誰と食べることが多いですか

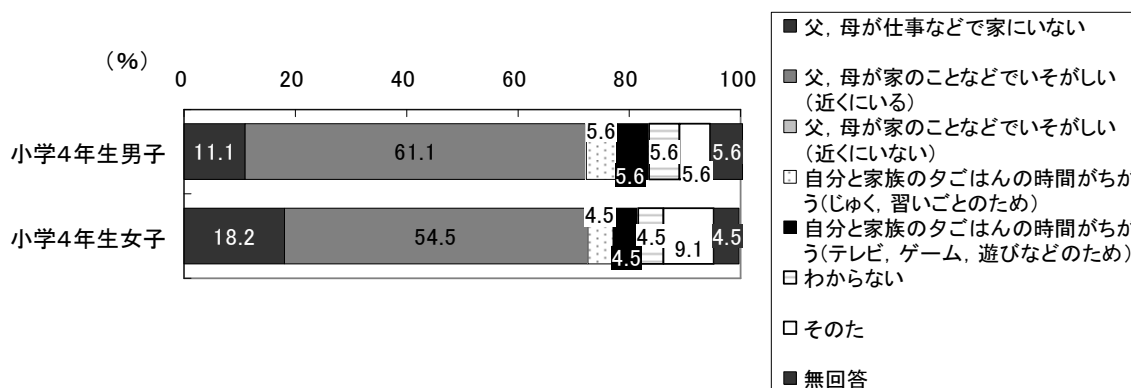
夕食を誰と食べることが多いかについて学年／性別でみると、小学生男子は「母または父のどちらか」が最も高く、次いで「家族全員」である。小学生女子と中学生男女は「家族全員」が最も高く、次いで「母または父のどちらか」である。



小：((8)「夕ごはんをだれと食べる人が多いですか」で4、5に○をした人へ)

付問1－(8)－1 夕ごはんを「4. 子どもたちだけで」や「5. ひとりで」食べるのはなぜですか。(1つに○)

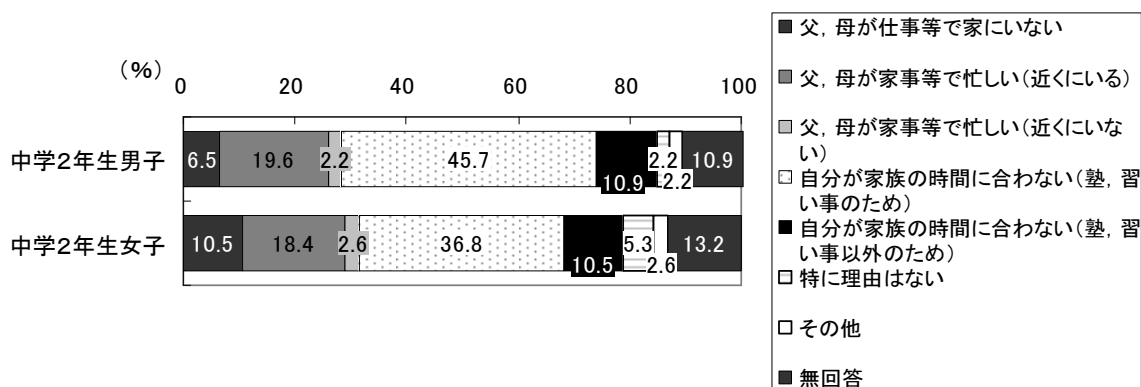
夕ごはんを「4. 子どもたちだけで」や「5. ひとりで」食べるのはなぜかについては、男女ともに「父、母が家のことなどでいそがしい(近くにいる)」が最も高い。



中：(8)「夕食を誰と食べることが多いですか」で4、5と答えた人へ。

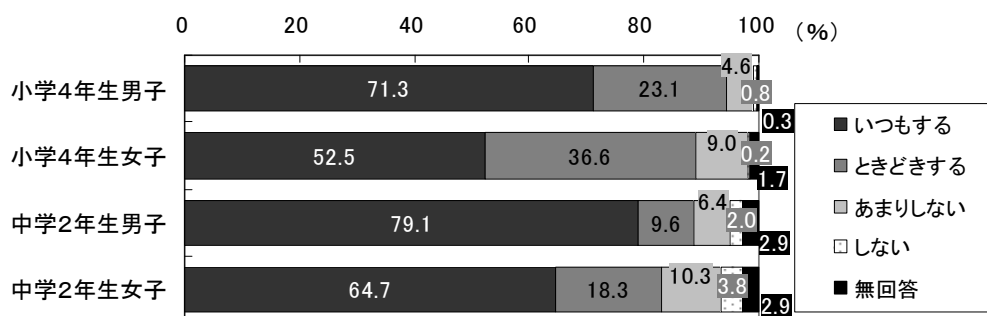
付問1－8－1 夕食を「4. 子どもたちだけで」や「5. ひとりで」食べるのはなぜですか。(1つに○)

夕食を「4. 子どもたちだけで」や「5. ひとりで」食べるのはなぜかについては、男女ともに「自分が家族の時間に合わない(塾、習い事のため)」が最も高い。



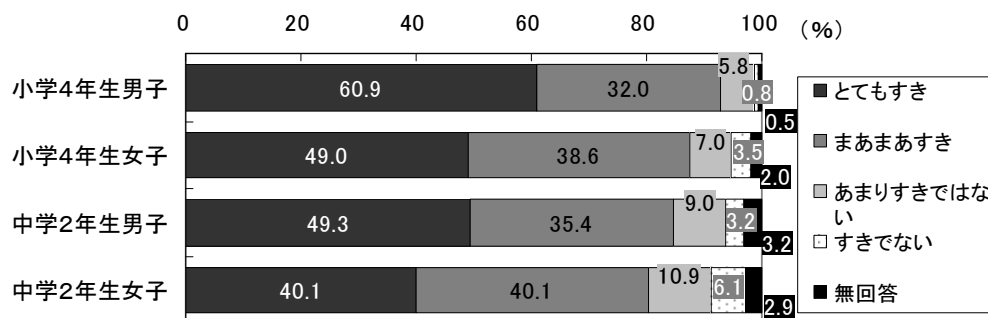
(9)体をよく動かしますか

体をよく動かしますかについて学年／性別でみると、いずれも「いつもする」が最も高い。



(10)歩くことや運動することは好きですか

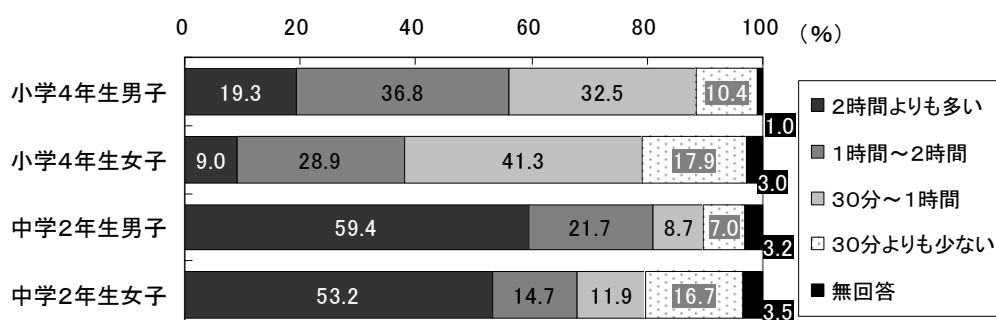
歩くことや運動することは好きかについて学年／性別でみると、小学生男女と中学生男子は「とてもすき」が最も高く、中学生女子は「とてもすき」と「まあまあすき」が並んで最も高い。



(11)一日にどれ位の時間、運動などをしますか

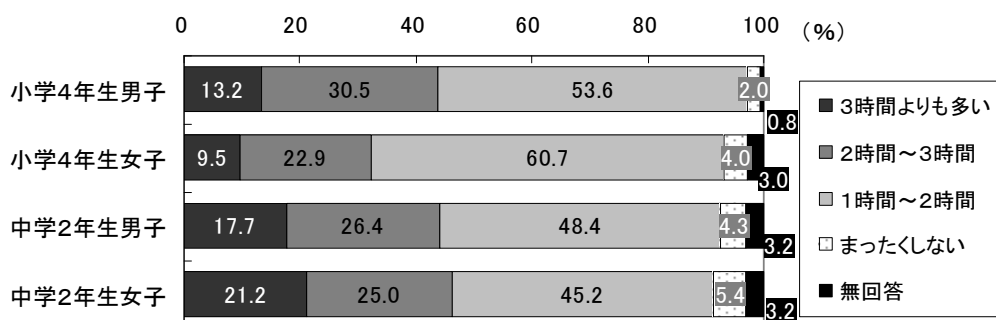
一日にどれ位の時間、運動などをするかについて学年／性別でみると、小学生男子は「1時間～2時間」が最も高く、小学生女子は「30分～1時間」が最も高い。

一方中学生は男女ともに「2時間よりも多い」が最も高い。



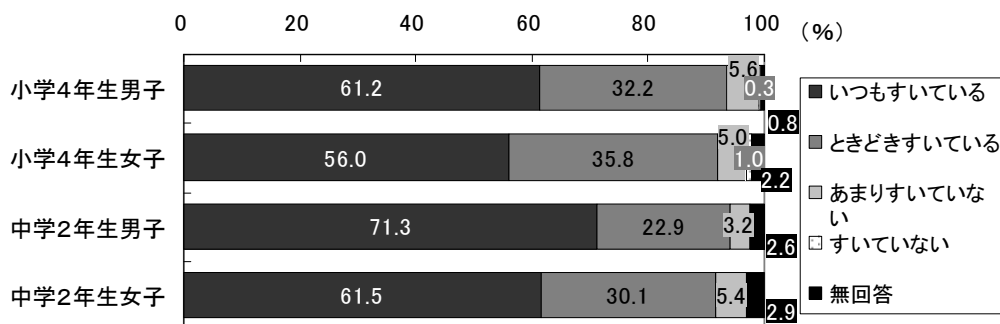
(12)一日何時間くらいテレビをみたりゲームをしたりしますか

一日何時間くらいテレビをみたりゲームをするかについて学年／性別でみると、いずれも「1時間～2時間」が最も高い。



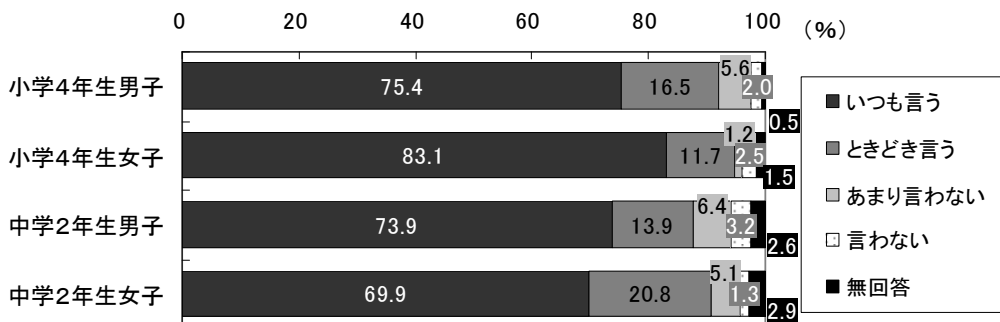
(13)夕食を食べるときはお腹がすいていますか

夕食を食べるときはお腹がすいているかについて学年／性別でみると、いずれも「いつもすいている」が最も高い。



(14)「いただきます」、「ごちそうさま」を言いますか

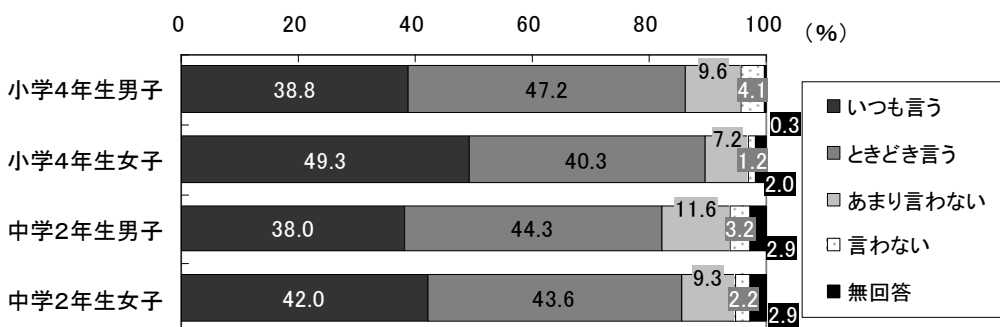
「いただきます」、「ごちそうさま」を言うかについて学年／性別でみると、いずれも「いつも言う」が最も高い。



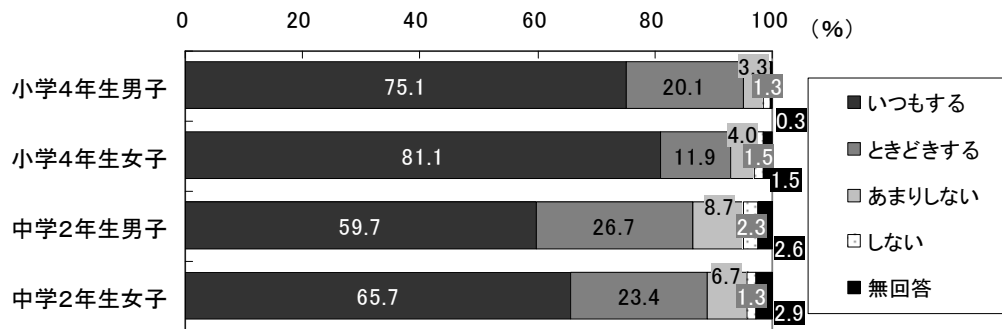
(15)「おいしかった」などの言葉を言いますか

「おいしかった」などの言葉を言うかについて学年／性別でみると、小学生男子と中学生男女では「ときどき言う」が最も高く、次いで「いつも言う」である。

一方小学生女子は「いつも言う」が最も高く、次いで「ときどき言う」である。

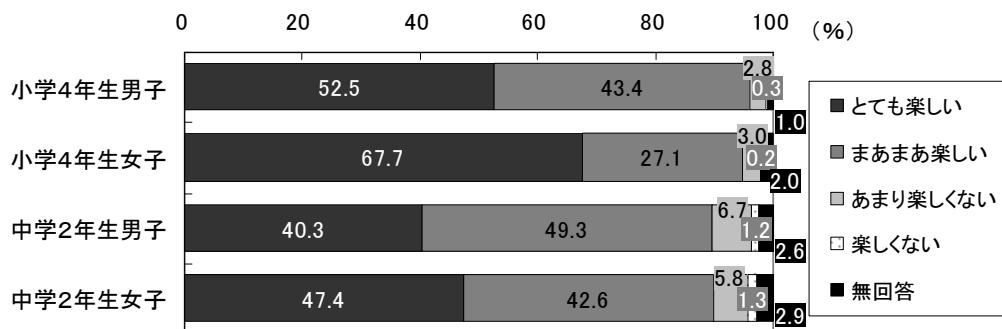


食事のときに家族で会話をするかについて学年／性別でみると、いずれも「いつもする」が最も高い。

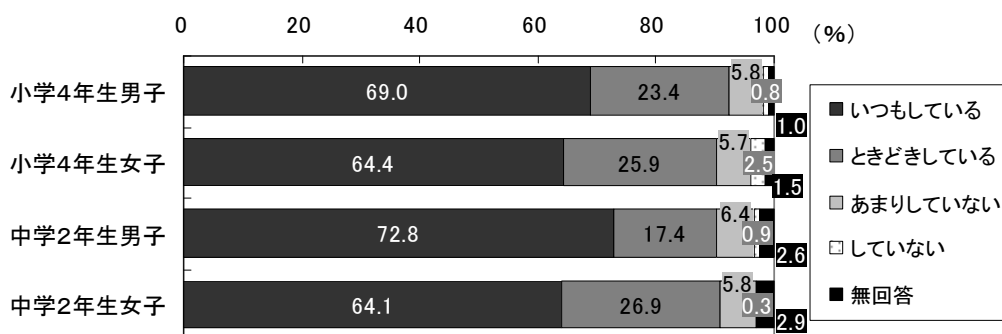


家での食事の時間は楽しいかについて学年／性別でみると、中学生男子は「まあまあ楽しい」が最も高く、次いで「とても楽しい」である。

一方小学生男子と中学生女子は「とても楽しい」が最も高く、次いで「まあまあ楽しい」である。

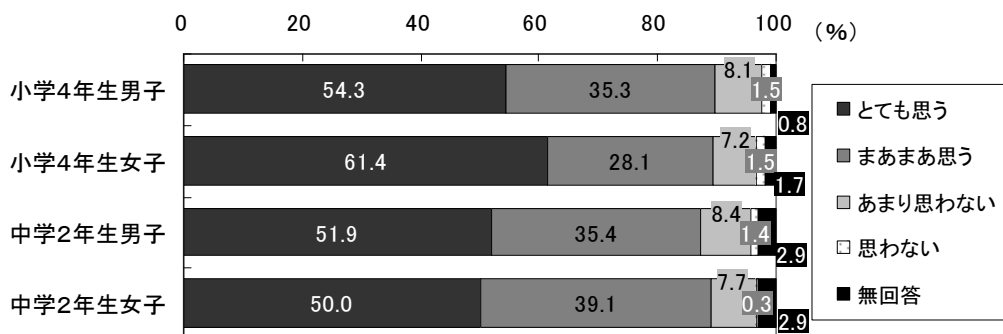


できるだけ食事を残さないようにしているかについて学年／性別でみると、いずれも「いつもしている」が最も高い。



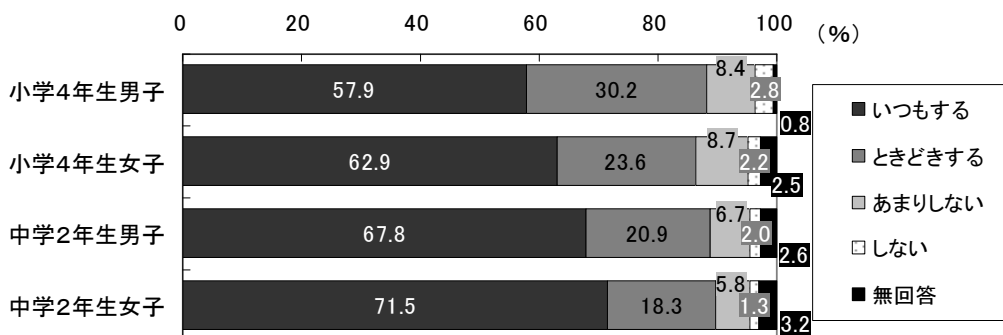
(19)食事を残したとき「もったいない」と思いますか

食事を残したとき「もったいない」と思うかについて学年／性別でみると、いずれも「とても思う」が最も高く、次いで「まあまあ思う」である。



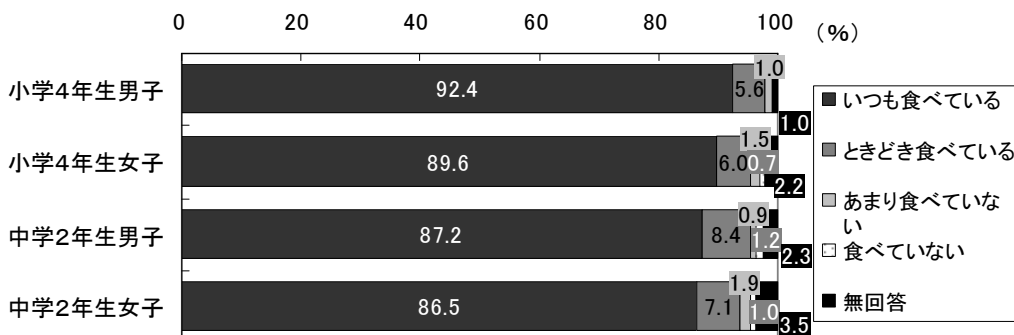
(20)ご飯粒が残らないようきれいに食べていますか

ご飯粒が残らないようきれいに食べているかについて学年／性別でみると、いずれも「いつもする」が最も高い。



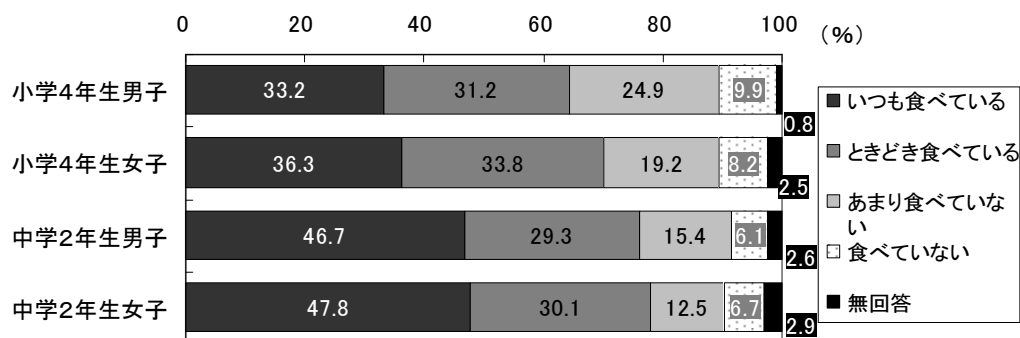
(21)1日3食きちんと食べていますか

1日3食きちんと食べているかについて学年／性別でみると、いずれも「いつも食べている」が約9割で最も高い。



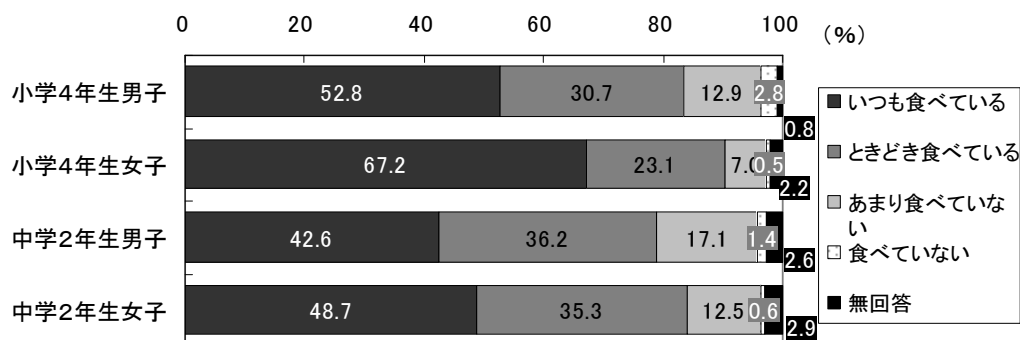
(22)ごはんとおかずを交互に食べていますか

ごはんとおかずを交互に食べているかについて学年／性別でみると、いずれも「いつも食べている」が最も高く、次いで「ときどき食べている」である。



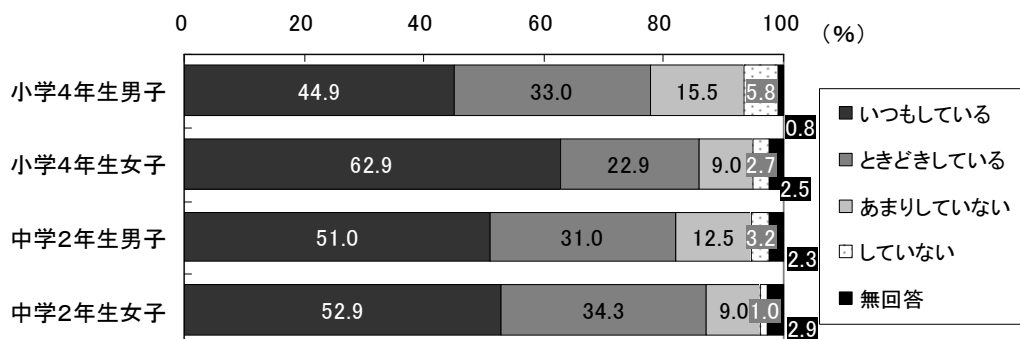
(23)よくかんで食べていますか

よくかんで食べているかについて学年／性別でみると、いずれも「いつも食べている」が最も高く、次いで「ときどき食べている」である。



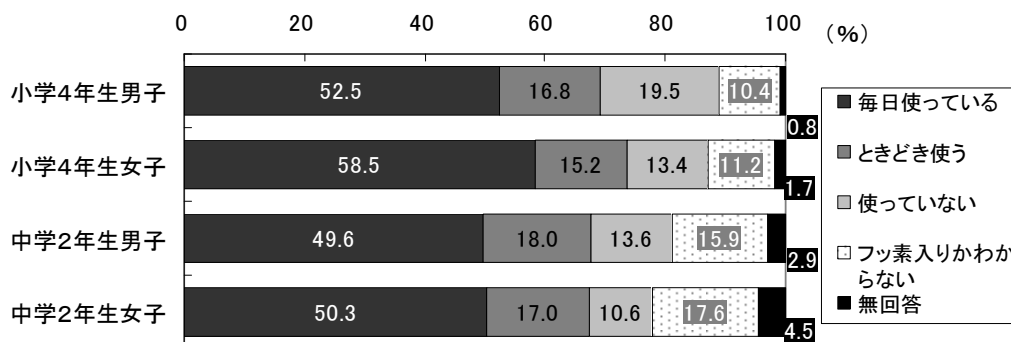
(24)食後に歯みがきをしていますか

食後に歯みがきをしているかについて学年／性別でみると、いずれも「いつもしている」が最も高く、次いで「ときどきしている」である。



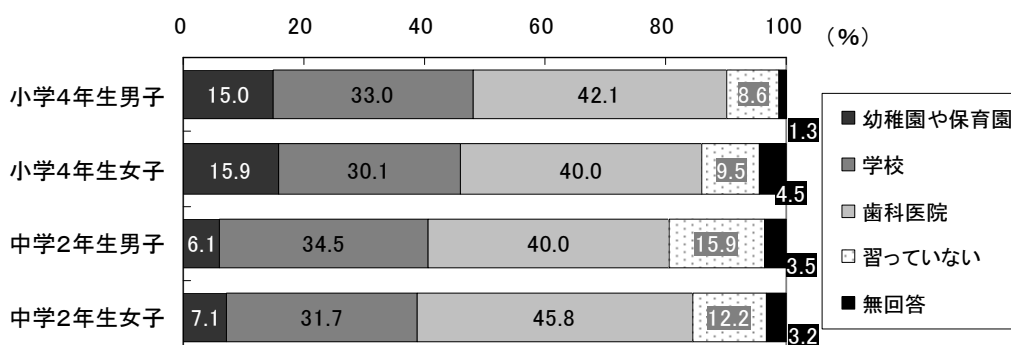
(25)フッ素入りの歯みがき粉を使っていますか

フッ素入りの歯みがき粉を使っているかについて学年／性別でみると、いずれも「毎日使っている」が約5割で最も高い。



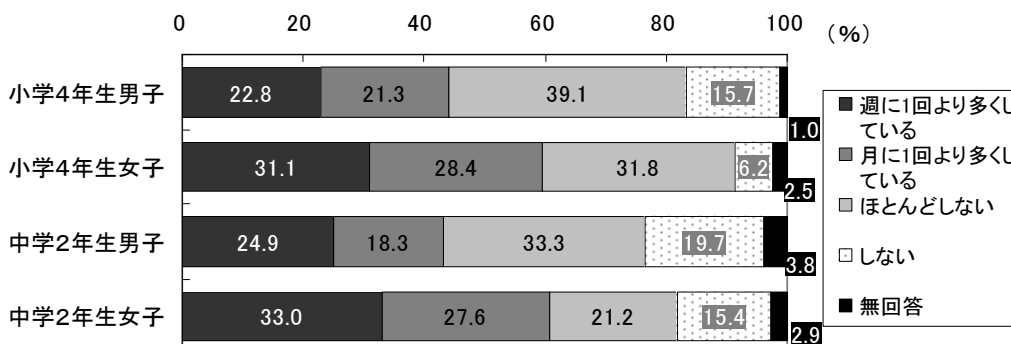
(26)一番自分にあった歯のみがき方を教えてくれたところはどこですか

一番自分にあった歯のみがき方を教えてくれたところについて学年／性別でみると、いずれも「歯科医院」が最も高く、次いで「学校」である。



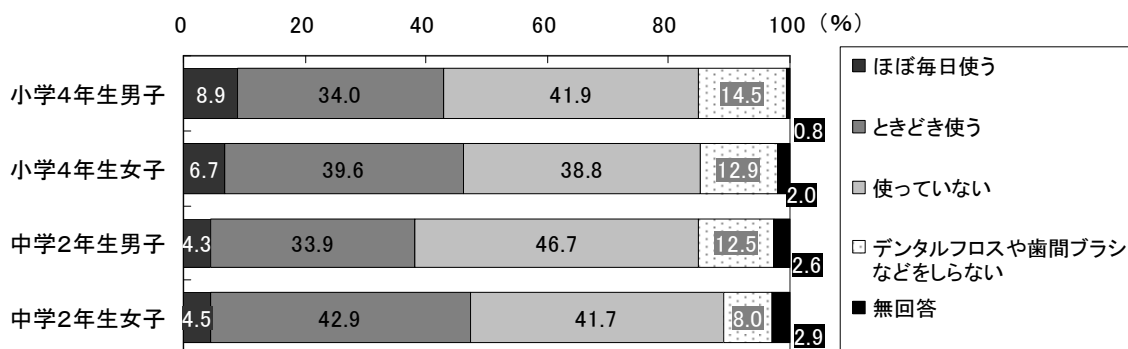
(27)鏡で自分の歯や歯肉の状態をどのくらい観察しますか

鏡で自分の歯や歯肉の状態をどのくらい観察するかについて学年／性別でみると、小学生男女と中学生男子は「ほとんどしない」が最も高く、中学生女子は「週に1回より多くしている」が最も高い。



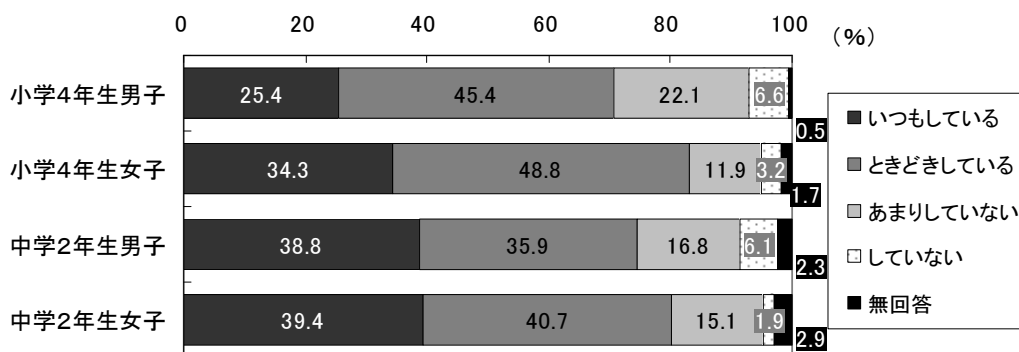
(28)デンタルフロスや歯間ブラシなどを使っていますか

デンタルフロスや歯間ブラシなどを使ったことがあるかについて学年／性別でみると、小学生男子と中学生男子は「使っていない」が最も高く、小中学生女子は「ときどき使う」が最も高い。



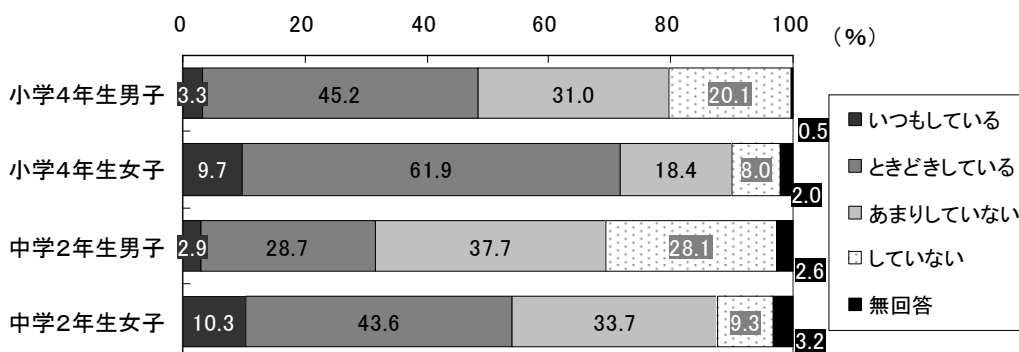
(29)配膳、後片づけの手伝いをしますか

配膳、後片づけの手伝いをするかについて学年／性別でみると、小学生男女と中学生女子は「ときどきしている」が最も高く、中学生男子は「いつもしている」が最も高い。



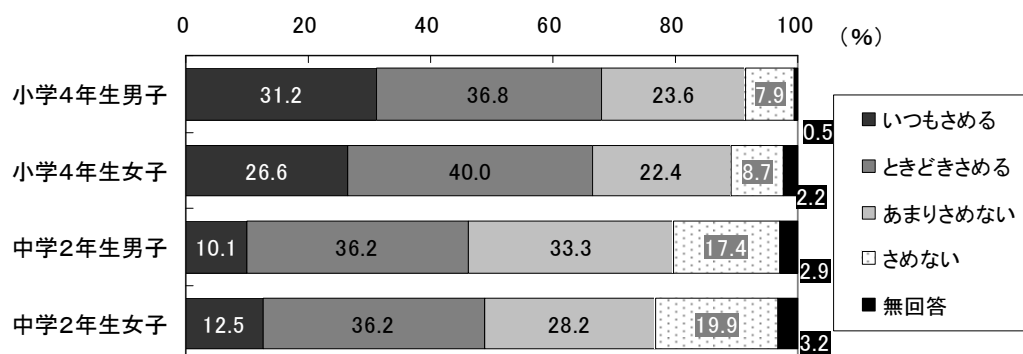
(30)料理の手伝いをしますか

料理の手伝いをするかについて学年／性別でみると、小学生男女と中学生女子は「ときどきしている」が最も高く、中学生男子は「あまりしていない」が最も高い。



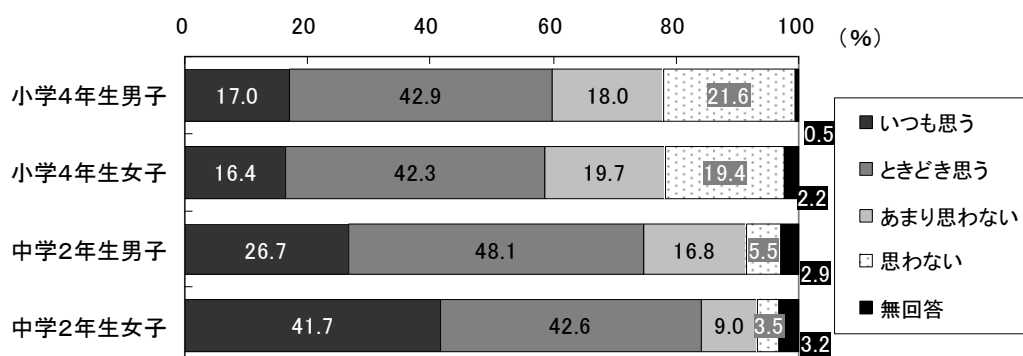
(31)朝すっきり目がさめますか

朝すっきり目がさめるかについて学年／性別でみると、いずれも「ときどきさめる」が最も高い。次いで小学生は「いつもさめる」なのに対し、中学生は「あまりさめない」となっている。



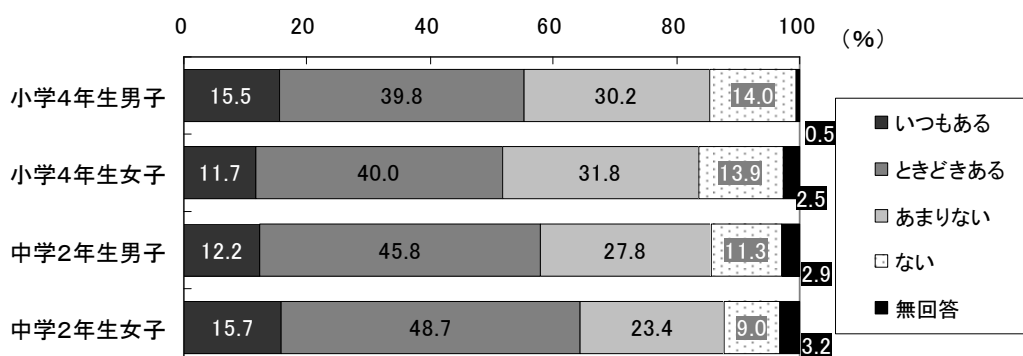
(32)寝ている時間が足りないと思うことがありますか

寝ている時間が足りないと思うことがあるかについて学年／性別でみると、いずれも「ときどき思う」が最も高い。次いで「いつも思う」であるが、中学生女子は他に比べてポイントが高くなっている。



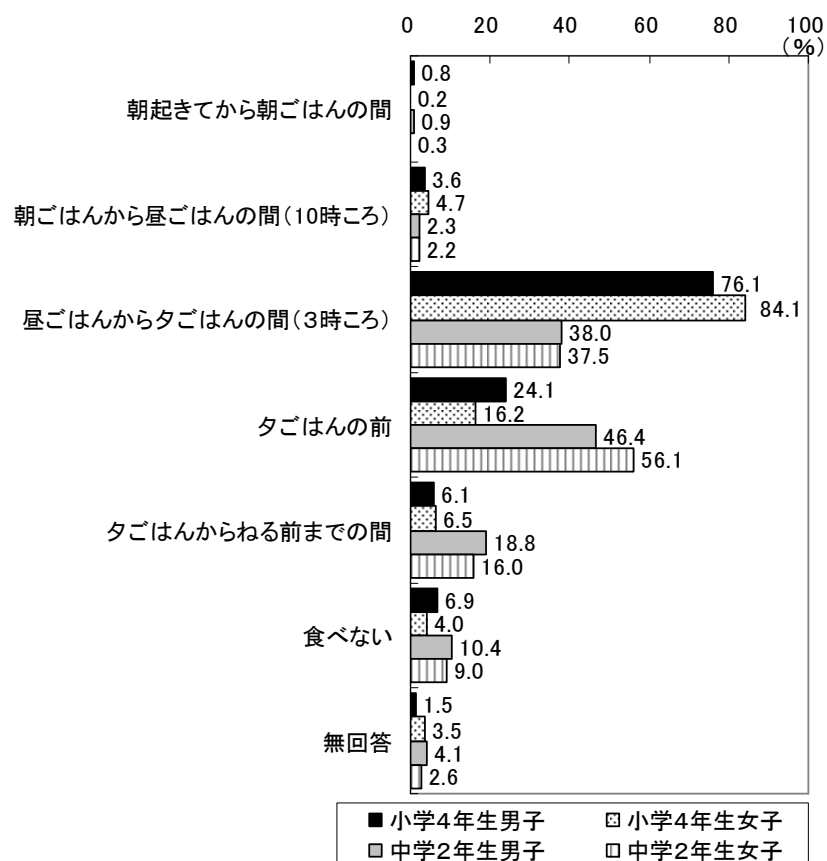
(33)すぐカッとしたり、イライラすることがありますか

すぐカッとしたり、イライラすることがあるかについて学年／性別でみると、いずれも「ときどきある」が最も高く、次いで「あまりない」である。



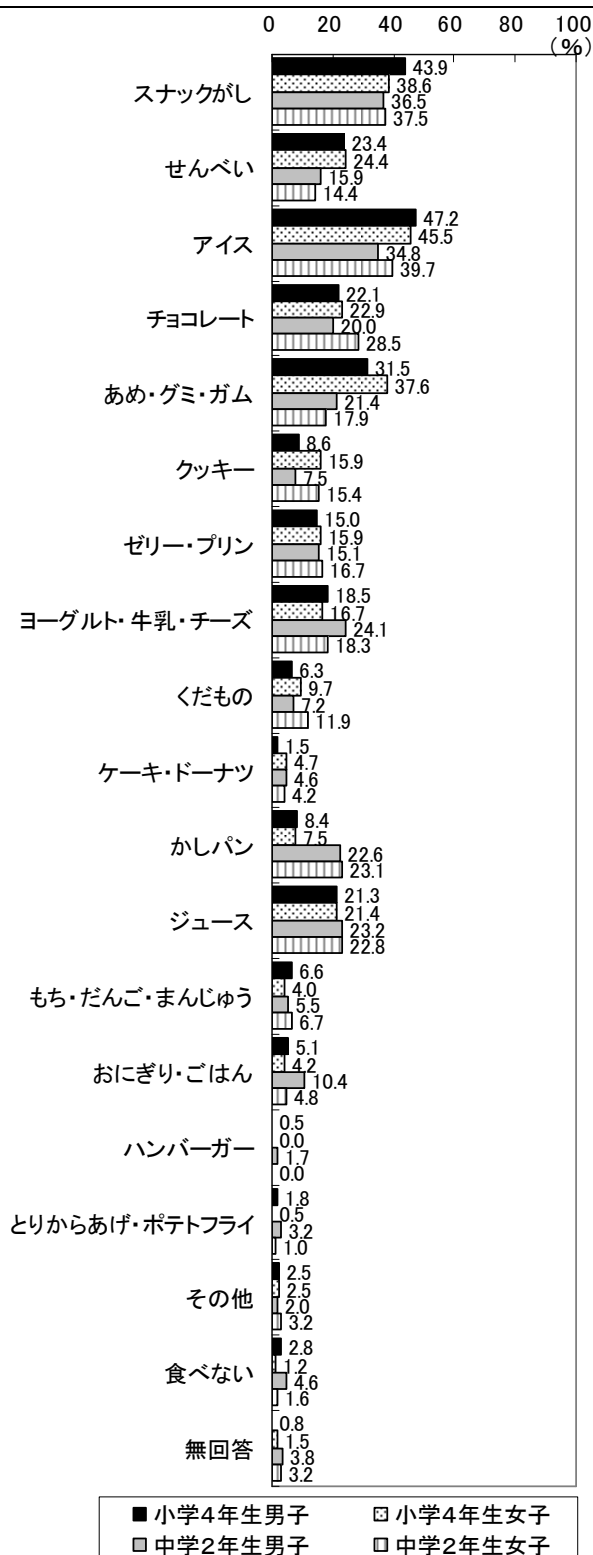
小中：問2 おやつを食べる時間はいつですか。（あてはまるものすべてに○）

おやつを食べる時間について学年／性別でみると、小学生男女は「昼ごはんから夕ご飯の間（3時ころ）」が最も高く、一方中学生男女は「夕ごはんの前」が最も高い。



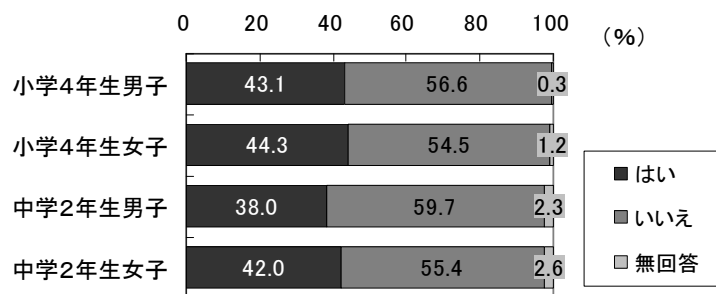
小中：問3 よく食べるおやつは何ですか。(〇は3つまで)

よく食べるおやつについて学年／性別でみると、小学生は男女ともに「アイス」「スナックがし」「あめ・グミ・ガム」の順で高く、中学生男子は「スナックがし」中学生女子は「アイス」が最も高い。



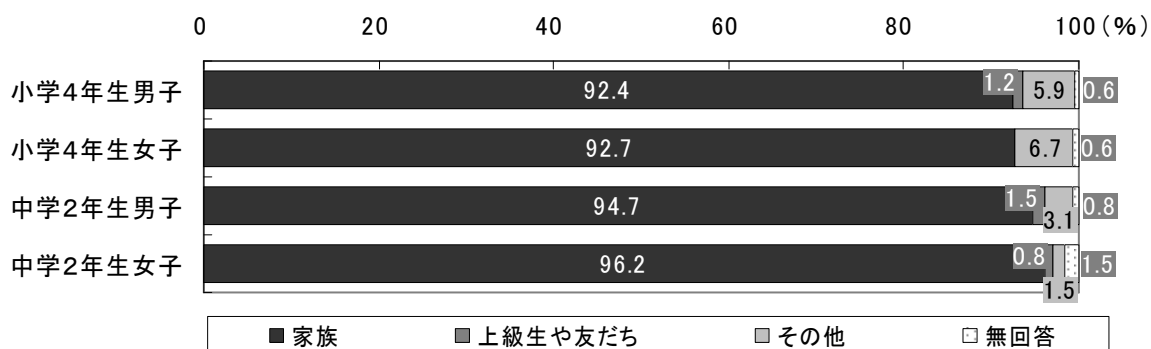
小中：問4 自分のまわりでたばこをすっている人がいますか。（1つに○）

自分のまわりでたばこをすっている人がいるかについて学年／性別でみると、いずれも「いいえ」が5割台半ばである。



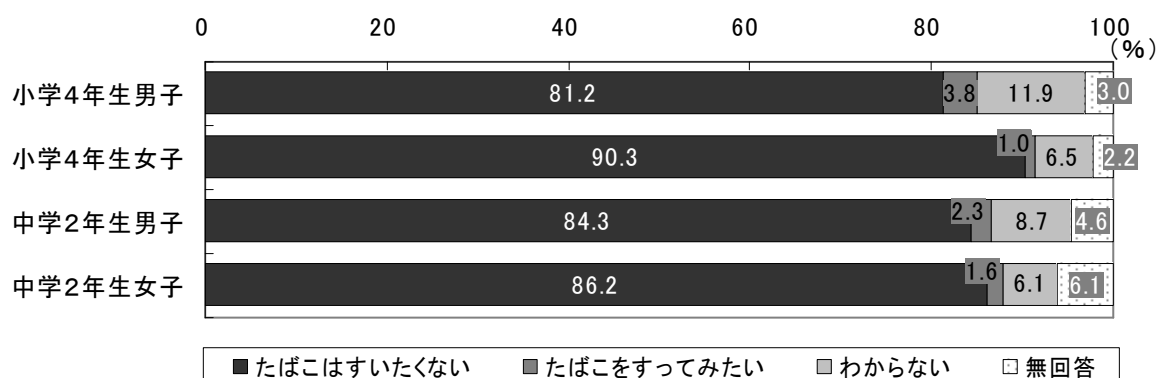
小中：付問4－1 問4で「1. はい」に○をした人へ。それはだれですか。（1つに○）

たばこをすっているのはだれかについて、いずれもほとんどが「家族」である。



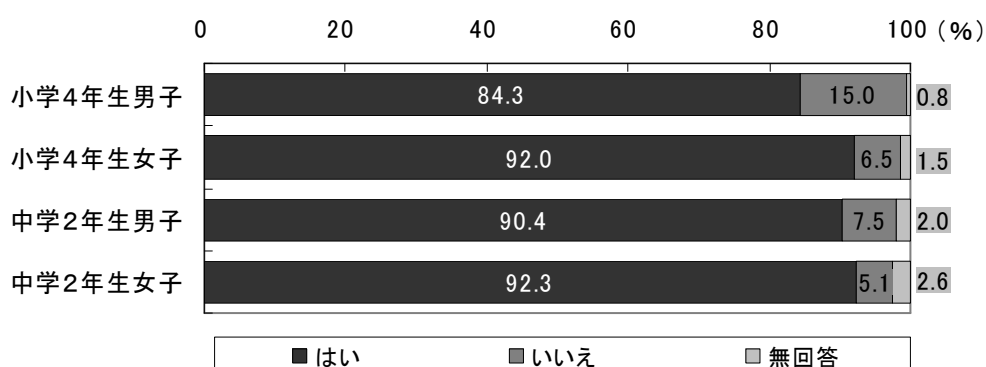
小中：付問4－2 みなさんにお聞きます。たばこについてどう思いますか。（1つに○）

たばこについてどう思うかについて学年／性別でみると、いずれも「たばこはすいたくない」が最も多い。



小中：問5 自分がたばこをすわなくても他人のたばこのけむり（副流煙）が健康に悪いことを知っていますか。（1つに○）

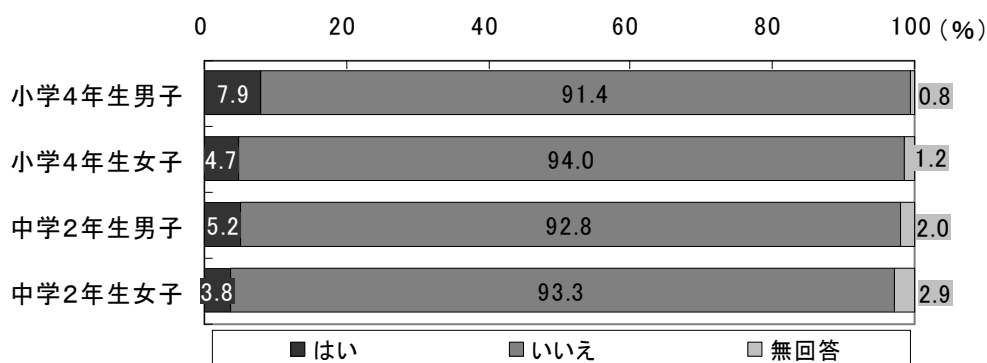
自分がたばこをすわなくても他人のたばこのけむり（副流煙）が健康に悪いことを知っているかについて学年／性別でみると、いずれも「はい」が最も高い。



小：問6 お酒をだれかにすすめられたことがありますか。(1つに○)

中：問6 飲酒を誰かに勧められたことがありますか。(1つに○)

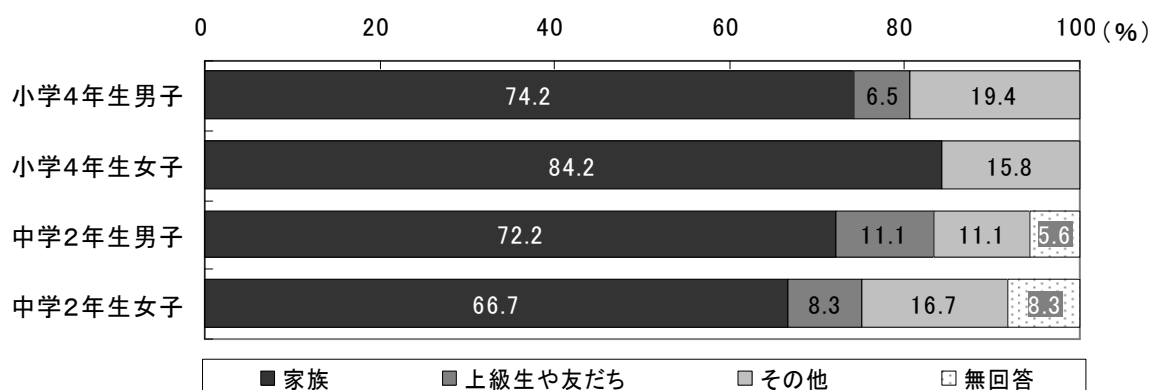
飲酒を誰かに勧められたことがあるかについて学年／性別でみると、いずれも「いいえ」が最も高い。



小中：(問6で「1. はい」に○をした人へ)

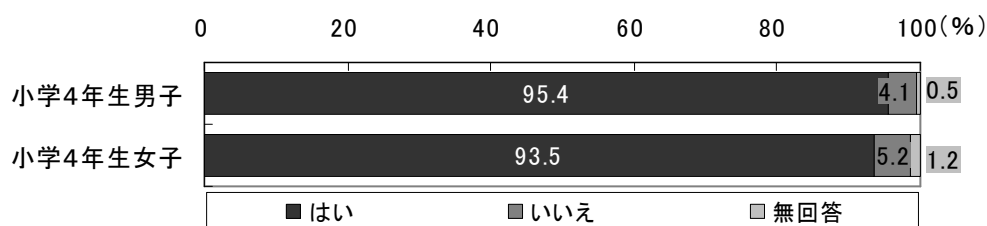
付問6－1 それはだれですか。(1つに○)

飲酒を勧めたのはだれかについて学年／性別でみると、いずれも「家族」が最も高い。



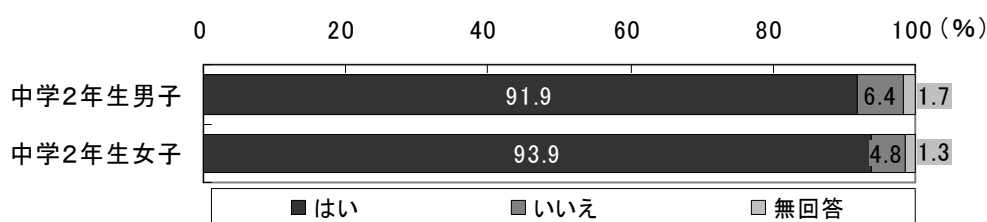
小：問7 いろいろ話せる友だちがいますか。(1つに○)

いろいろ話せる友だちがいるかについては、男女ともに「はい」が9割台半ばである。



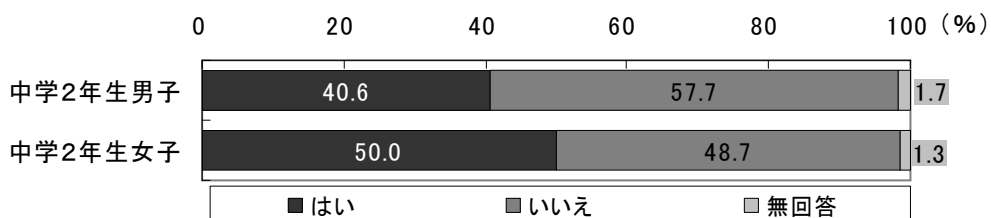
中：問7 薬物（覚せい剤やシンナーなど）の害について知っていますか。(1つに○)

薬物（覚せい剤やシンナーなど）の害について知っているかについては、男女ともに「はい」が9割以上である。



中：問8 赤ちゃんや小さな子どもと触れ合う機会がありますか。(1つに○)

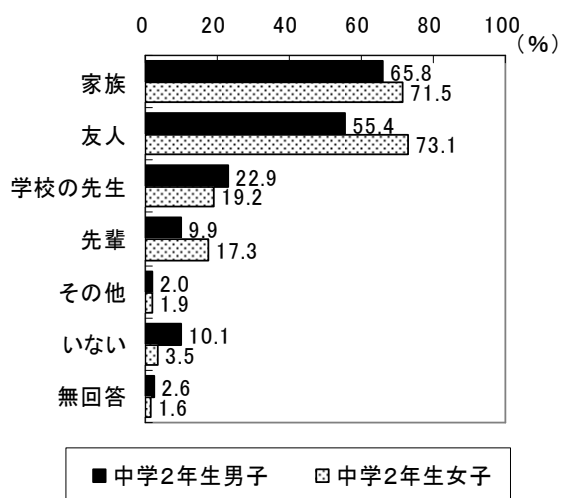
赤ちゃんや小さな子どもと触れ合う機会はあるかについて、男子は「いいえ」(57.7%)が高く、女子は「はい」(50.0%)が高い。



中：問9 悩みを相談できる相手がありますか。(あてはまるものすべてに○)

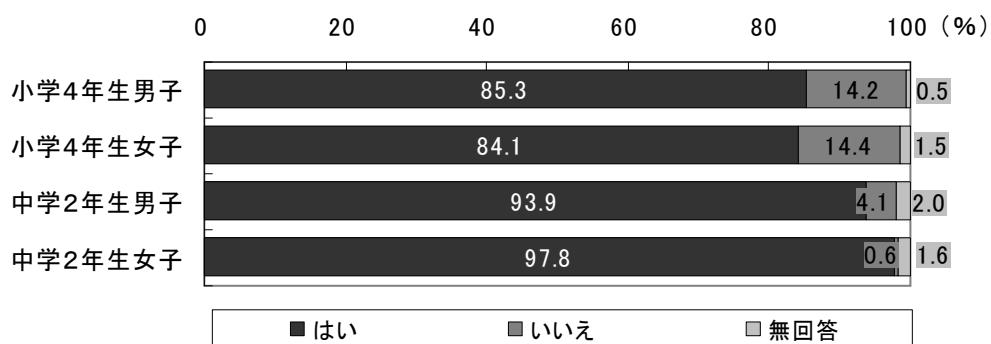
悩みを相談できる相手がいるかについては、男子は「家族」(65.8%)が最も高く、次いで「友人」(55.4%)である。

一方女子は「友人」(73.1%)が最も高く、次いで「家族」(71.5%)である。



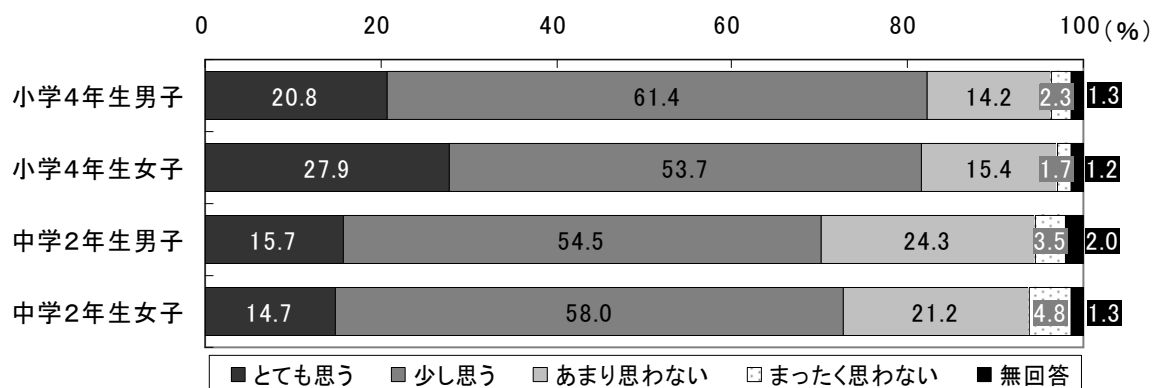
小：問8／中：問10 世の中にはいじめなどでつらく悲しい思いをする人がいることを知っていますか。(1つに○)

世の中にはいじめなどでつらく悲しい思いをする人がいることを知っているかについて学年／性別で見ると、いずれも「はい」が最も高い。



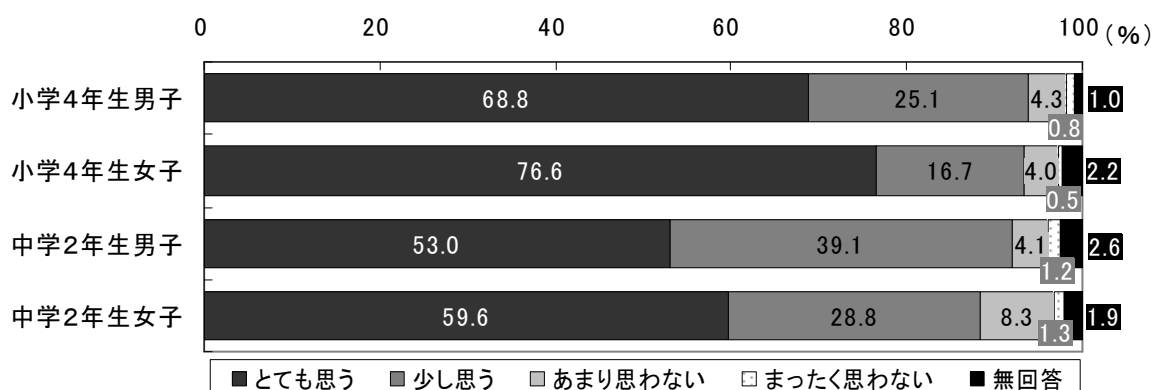
小：問9／中：問11 自分にはいくつかのよいところがあると思いますか。(1つに○)

自分にはいくつかのよいところがあると思うかについて学年／性別でみると、いずれも「少し思う」が最も高い。次いで小学生は「とても思う」が高いのに対し、中学生は「あまり思わない」が高い。



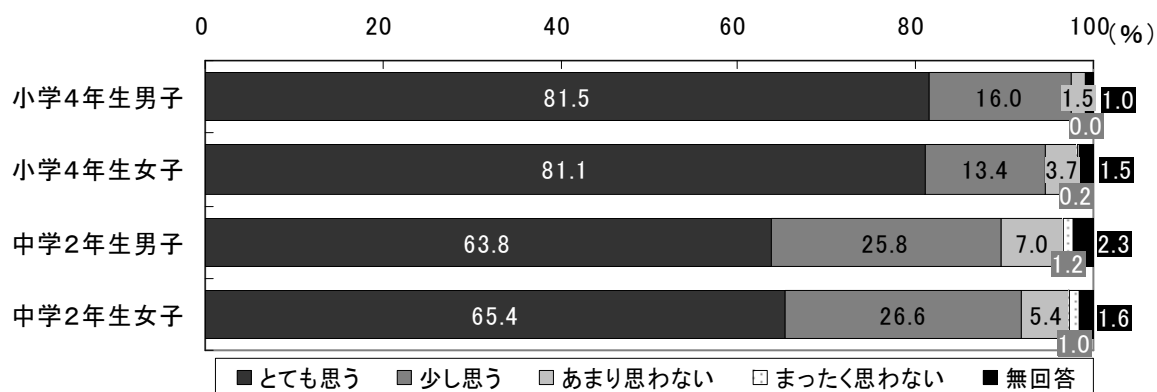
小：問10／中：問12 あなたは家族に愛されていると思いますか。(1つに○)

あなたは家族に愛されていると思うかについて学年／性別でみると、いずれも「とても思う」が最も高いが、中学生男女に比べて小学生男女のポイントはとて高くなっている。



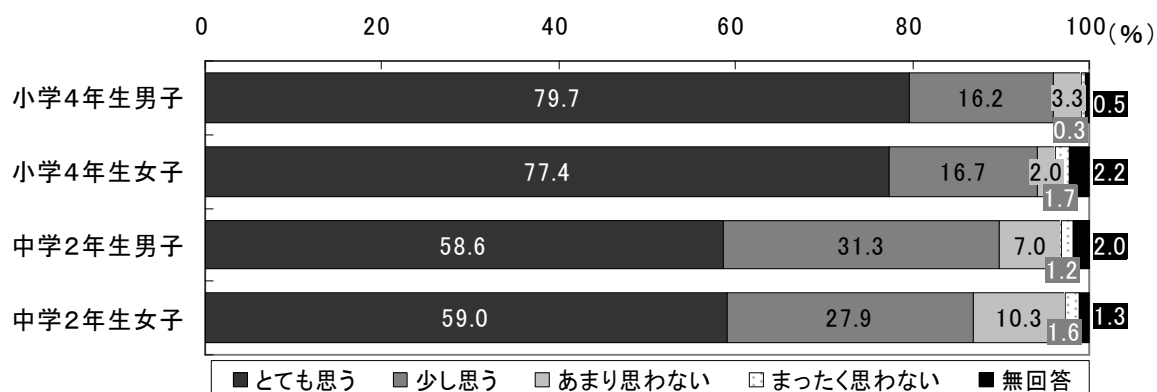
小：問 11／中：問 13 あなたの家庭はあなたにとってすごしやすい場所ですか。(1 つに○)

あなたの家庭はあなたにとってすごしやすい場所かについて学年／性別でみると、いずれも「とても思う」が最も高い。



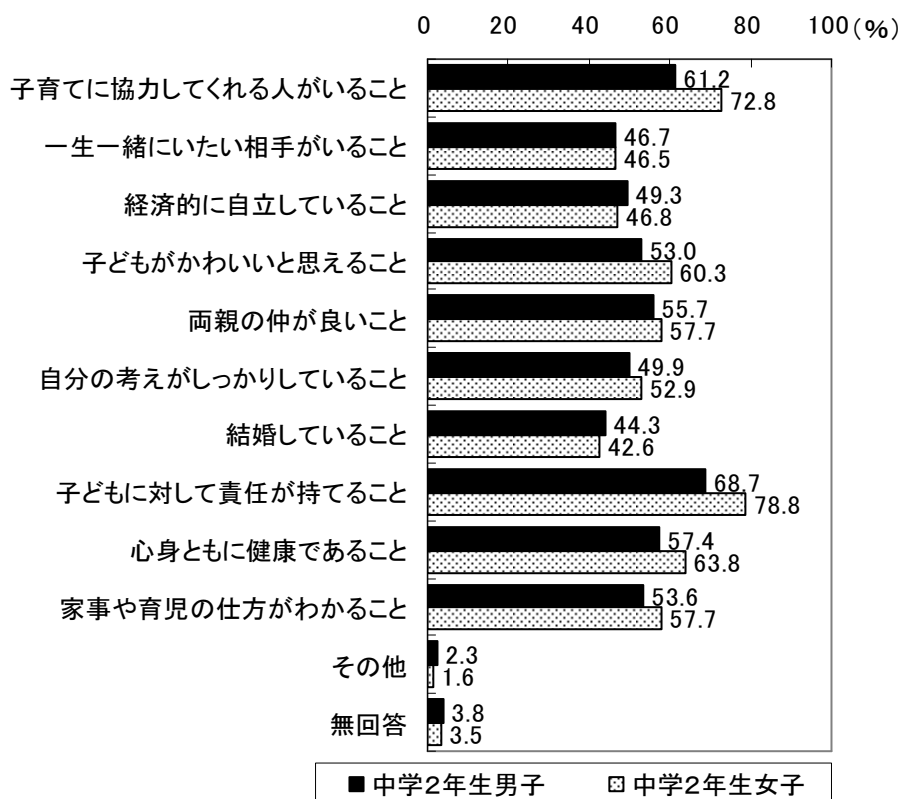
小：問 12／中：問 14 あなたの住む地域はあなたにとってすごしやすい場所ですか。(1 つに○)

あなたの住む地域はあなたにとってすごしやすい場所かについて学年／性別でみると、いずれも「とても思う」が最も高い。



中：問 15 あなたが子どもを生み育てるために大切だと思うことは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

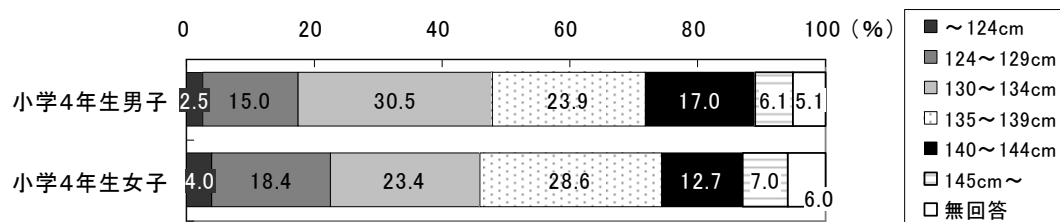
子どもを生み育てるために大切だと思うことについては、男女ともに「子どもに対して責任が持てること」が最も高く、次いで「子育てに協力してくれる人がいること」である。



小：問 13／中：問 16 あなたの最近測った身長、体重を教えてください。（それぞれ数値を記入）

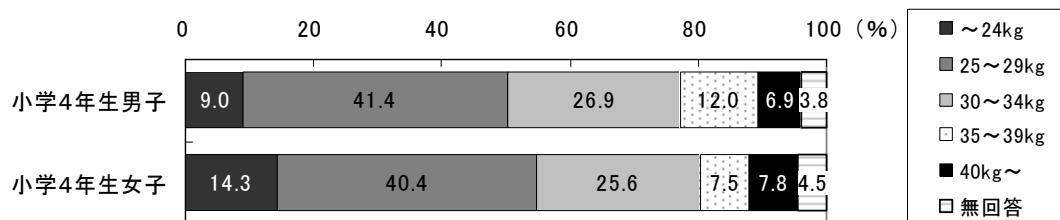
小学生身長

最近測った小学生の身長について、男子は「130～134cm」が最も高く、次いで「135～139cm」である。一方女子は「135～139cm」が最も高く、次いで「130～134cm」である。



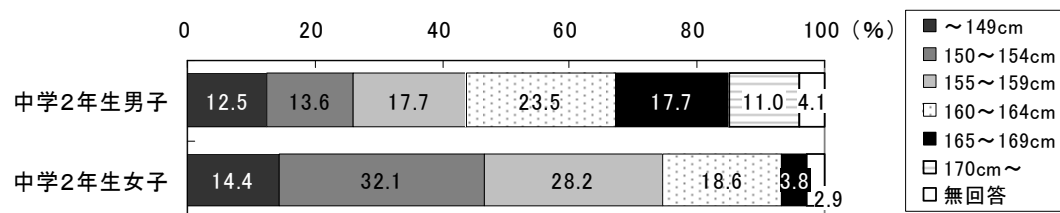
小学生体重

最近測った小学生の体重について、男女ともに「25～29 kg」が最も高く、次いで「30～34 kg」である。



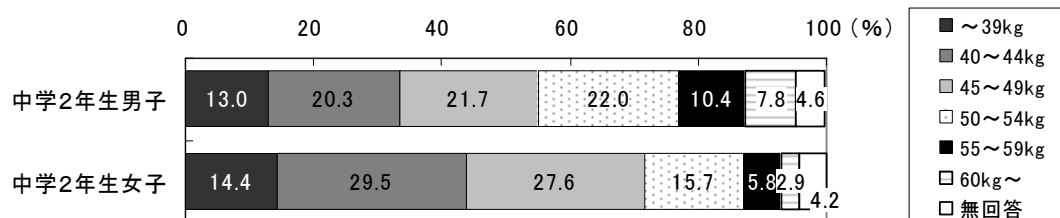
中学生身長

最近測った中学生の身長について、男子は「160～164cm」が最も高く、次いで「155～159cm」と「165～169cm」が同じポイントである。一方女子は「150～154cm」が最も高く、次いで「155～159cm」である。



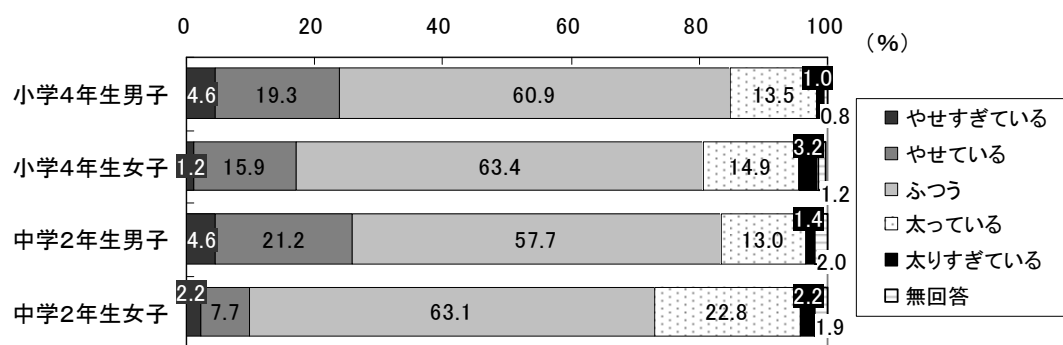
中学生体重

最近測った中学生の体重について、男子は「50～54 kg」が最も高く、次いで「45～49 kg」である。一方女子は「40～44 kg」が最も高く、次いで「45～49 kg」である。



小：問 14／中：問 17 あなた自身の体格についてどう思いますか（1つに○）

あなた自身の体格についてどう思うかについて学年／性別でみると、いずれも「ふつう」が最も多い。



★健康増進計画「健康いんざい21」、「食育推進計画」に取り入れたい事柄がありましたら、計画策定の参考にさせていただきたいので、下記にお書きください。

小学生

おじいちゃんやおばあちゃんと子どもたちが食事を一緒に作る企画などがあるといい
公民館や児童館などで子どもの料理教室などもっとたくさん開催してほしい。畑や田んぼでの農家体験や収穫体験などさせてほしい
印西市の旬の食材の月別レシピなどがあるといい
妊娠中もしくはそれ以前に母体が注意すべき健康や食育も大切だと思います。母親が気をつけることで防げる食物アレルギーもあると思うので、そんな情報も加えていただきたい
給食の時間が実質20分くらいしかないので、長く余裕を持ってゆっくり食べる時間を設けてほしい。学校で野菜作りをやってほしい
農業が盛んな地でもあるので、子どもたちが地域の農産物に興味を持ち、愛着を感じられるような機会（勉強できる場）があればいい
味噌や梅干し、たくあん漬け等の経験、他県の郷土料理を味わう企画
正しい薬の飲み方、スポーツドリンクを飲み過ぎない事
牛乳の必要性について、疑問があります。食育にあたり安全な食べ物などについてお聞きしたい
市の名産や名菓の工場見学を小学校の授業として行えば、子どもたちも楽しい印西市の事がより理解できるのではないかと思います
おやつを食べすぎると体によくない等、将来肥満につながるような事を小学生のうちから教えていきたい
家族との給食の試食会
卵アレルギーがあり、卵が給食に出る日には弁当を持っています。出来るだけ卵を使った給食の回数を減らしてほしいと思います。みんなと同じものをうれしく、楽しく食べることも食育ではないのでしょうか
子どもが食べ物を作る取り組みをぜひ増やしてください
どうすれば今後の子どもたちの身体づくりによいか、子どもの頃の栄養はどういいのか発信してほしいです
子どもの料理教室があれば通わせたいので場を作ってほしいです
生活習慣病は食生活が大きく関与しているため、食育について学校等の指導に少し詳しくできるようになっていくとよいと思っている
歯磨きの仕方や歯に関する知識が深まるような特集を組んでほしい。どうやったら正しい姿勢を意識できるのか知りたい
心と身体の健康が一番と考えています。そのために農家、酪農家の方から市場へ行き、スーパーに行き、家庭へ行き、と食べるまでの地図のようなものを授業で作成したら楽しいのでは、と思います
苦い食材、ハーブ、スパイスを食べる
子どもが作れるレシピで週末に子どもが家族の朝ごはんを作る機会の提案
太巻き（花模様）、郷土料理
印西市ならでは有名なご当地グルメを開発したらどうでしょう
野菜を使ったお料理レシピ、農作物の安全性をしっかりと教えていただきたい
このアンケート結果の集計と周知、結果と傾向、改善したほうが良い点を参考に知らせてほしい
親である自分が旬のものや地域での徳さん知らないなので子どもに教えられない
おやつ作りや簡単な料理教室を開いてほしい
どうして印西市の給食はアレルギーに対応していないのか

学校で給食を食べる時間が短いのが気になります。良く噛んで食べる事を推進するのであれば、食べるための時間を与えなければ難しいと思います
性教育をしっかりとやってほしい。料理作りを一緒にやる企画をしてほしい
もっと市の企画で子どもと親の食育教室（調理を含む）を増やしてほしい
長期の休みなどに料理教室（子ども向け）などを開催してほしい
収穫のイベントがあると良い。旬のレシピ、親子クッキング

中学生

給食の量が少ないと子どもが言っています。もっとおなかにたまる物や良く噛む物等を取り入れて味もしっかりとお願いしたいです
食育を進めるのであれば子どもたちに育てるところから体験できる場所があったらいいと思います
嫌いな食べ物（特に野菜）などを楽しく料理をして食べられる、野菜中心の楽しいワクワクするようなイベントを考えていただければと思います
子どもと作れるおかず。子どもの栄養で必要なカルシウムの有効な取り方。千葉県の伝統食の紹介と作り方
小学校や中学校の校舎なども自然素材を活かした物を多く取り入れて化学物質の排除や精神的な安らぎのある施設になれば良いと思う。給食の食器なども地元の木材を使った素材にするとかメイドインジャパンを食材以外にも取り入れてほしい
市中のスーパーでは農薬や薬品漬けの食品があることを情宣していただきたいです
こういったアンケートは書く方には手間ですが、食育の内容を正しく理解させたり自身の取り組みがどの程度なのかをきちっとリマインドさせる良い方法ですね
印西産の野菜や米などの収穫体験ができると嬉しいです
ポスターや回覧等
子どもの食べ物で嫌いな物のアンケートを実施して、市でのベスト10を作り、その嫌いな物をどうしたら食べさせられるかを考えて提案してもらえたら保護者は助かります
小学校の時に市主催（栄養士）料理教室に子どもだけで出席したことがあり、とても楽しく勉強になって喜んでいました。そのような所に行って話を聞いたり実践してみることによっていつまでも心に残り、忘れないでいるようです。このような機会を増やしてほしい
ダイエットの危険
野菜のおいしさ再発見、千葉ってすごい！、魚をもっと食べよう、スイーツを作ろう、などなど小、中学生が興味を持つような内容、おいしそう企画をお願いします
小学校の入学説明会の時に保護者へ食育の話を栄養士の方からしていただいたりしたら良いのでは、と思います
高等学校の給食化（弁当では衛生や食事のかたよりがある）
中学生の忙しさから言うとなかなか食育につなげるのは難しく、ゆっくり食事を楽しむ時間が無いのが現状です。ゆとりのある生活を送らせてあげたいとたまに思うことがあります
学校の給食のレシピを配ってほしい。子どもたちの家庭科の授業でチャレンジするのも良いのではないのでしょうか
給食の量が少ない（パンが1つ）ので増やしてほしい。中学生と小学生の量があまり変わらないのはおかしいと思います
健康のための献立の提案を定期的に発信してほしい。地域の郷土料理を学べる場があるといい
給食の改善をお願いします。和食中心、地産地消、安心・安全を望みます

学校給食における食育。地産地消の教育（保護者も含む）
地産地消の推進について、学校給食の意義について、食べ物を選ぶ力を子どもたちが身につける、適量・質等を考えられるような情報提供、健康との関係を学べる環境・場の提供、環境と食事
色々なスープ、食べるスープなど
検便、血液検査を毎年実施してほしい。基本健康診断は必要です
給食の中に印西産の食品をもっと取り入れてほしい。収穫する機会を学校行事として増やし、農業の大切さを実感させたい
ファーストフードやインスタント食品は便利ですが血糖値の急上昇→急低下を伴い、きれやすい等の情緒や態度に影響する事を知識として子どもたちに広めてほしいです

★その他、健康や食育に関して、ご意見等がございましたら下記にお書きください。

小学生

食育に関して地域で手紙やチラシ、月1～2回発行される新聞などに取り上げてほしい
女性が社会に出て、子育て、料理など要求が多すぎて大変さが増す。こんなアンケートを作るのなら他を考えてほしい
食育講座などの開講
共働きをしていると多くても2品しか作れません。
食育の大切さは子どもの頃からしっかり伝えるべき。子どもたちが強く興味を持てるようにあらゆるかたちで働きかけていくべき
健康や食幾はまず家庭がしっかり子どもをしつけて行かねばならない。日本の食文化をしっかり嫁に伝えていきたい
学校の給食で時間が無くて食べられなかったという事が多々あります。授業が長引いてほとんど食べる時間がないなど完全してほしい
健康や食育はとても大切な事です。学校の中でも教えていただきたい
給食を残さず食べる指導をもっとしてほしい。給食センターのゴミ処理費を聞いてびっくりした。その分をメニューに回したり、もう一品増やせると思う
シンプルな料理で、できるだけ発酵食品を多く取り入れてほしい。玄米食、雑穀食を取り入れてほしい
全ての保護者が健康や食育について正しい知識を教えられるわけではないので、義務教育の中で全ての子どもに教えるべき
おいしい給食をいつもありがとうございます
食が細く、むらもあり、悩んでいます。工夫して食事を作っているつもりですが、なかなか進みません
朝食をしっかり食べて学校へ行っても3時間目くらいにはおなかがすいてしまいます。2時間目と3時間目の間に軽食をとる時間があってもいいと思います
学校給食が冷めていて、食器も味気ないもので子どもが少しかわいそう。もう少し工夫しておいしく食べられるようにしてほしい
このようなアンケートはやりたくありません。書かれている項目に当てはまらないと自分が親としての責任を果たしていないようで自信をなくします
給食がおいしくないと子どもが言っています。もう少し改善してほしいです
なんとなく朝食などパンなど洋食を食べて方が格好いいという風潮があるが、和食もいいものだということをアピールしてほしい
親子で参加できる食育セミナーやイベントがもっとたくさんあればいい。お手紙では子どもは読まないの

給食メニューに生野菜を出さないのでしたら学校の畑でできた物を出すなど、自分たちで作る大変さと喜びを今の子どもたちに教えてほしいです
朝食べる食事は昼までのエネルギー源だと子どもたちに話しています。食についての色々な情報などがありましてらぜひ聞いてみたいなと思っています
子どもに人気の給食メニューのレシピなどは参考になります。他市になりますが、試食会は良かったです
印西は農家が多いので食育に関しては育てやすい地域だと思います
我が家では食事を楽しくおいしく食べたいので、子どもには苦手なものは出さないし、無理に食べさせません
学校給食で見学させていただくと、大勢の子どもがかなりたくさん量を戻しに行き、だいぶ少ない量を食べているように感じました。担任は配膳の時に量などをもう少し確認するようにして子ども任せにしないようにして、一人ひとりが適量に近い量をきちんと食べてほしいと思います
健康、食育の大切さは知っているが、お金がないから食べさせてあげられない
放射線量
嫌いな物を無理やり食べさせても子どもはめげるだけです。ジュースにしたり、スープにしたり、調理方法の工夫が大切だと思います
手料理、野菜の食育の大事さを改めて教えてください
放射能を取り込んだ場合の身体への影響、安心、安全な食事をする事の大切さ、学校という教育現場で教師がきちんと知識を持ち、子ども、保護者へしっかり伝えてほしい
学校で食育講座などの開催
給食を残さず食べる事やバランス良く食べる事への先生や専門的な方たちからの子どもへの指導もしてほしい
子どもがいろいろ参加できるのをやってほしい
健康や食育は基本は家庭で行うことが大切だと思います。親が関心が無いといけませんね
対象学年だけでなく毎年、給食を含む食育、早寝早起き、朝ごはん等、子どもたちに外部から専門の方が来て話をしてほしい
具体的にどのようにこのアンケートが生かされるのかが全くもって不明です。子どもたちの毎日に、目に分かる様な形で上手く使われる事を切に望みます
給食センターでなく自校の調理室で給食を作してほしい。小学校と中学校では献立も違ってくるのではないのでしょうか
アレルギー対応の給食にしてほしいです
健康は食事だけではないと思います。今年の担任の先生はなぜ怒られるのかを子どもたちがわからないまま怒っているようです。担任の先生と過ごす時間は家族と過ごす時間より長いです。ぜひ心を育てる指導ができる先生をお願いします
友達と一緒に料理を作る事が楽しいようなので学校や地域で郷土料理等を作って食べる機会があると子どもたちは良い勉強になるように思う。
飽食の時代で大人も子供も食事について真剣に考えなければいけないと感じています。地域、学校での指導も行っていたら子どもにより影響を与えるのではないかと思います
紙の無駄遣いです
家族の中に小麦アレルギーがいるため外食する機会はほとんどなくなりましたが、買う商品の原材料の表示を見たり、家族みんな気をつけるようになりました。アレルギーを持っている、持っていないにかかわらず、理解を深める機会があればいいなと思います

学校給食でのメニューのレシピ等、家庭での参考となりますのでホームページやお便り等で紹介していただけたいと思います
働いているとつい外食にしていまいますが、子どもに対してもう少し前向きに向き合って食育も少しずつ実践できれば良いと思います
もっと学校で野菜を食べると（いい面）などの話をしてほしい

中学生

行政に携わっていらっしゃる保健師、栄養士、衛生士、種々な方々から沢山の知識を学ばせていただく機会が大人にも子どもにももっともっとあってほしいと思います
野菜を食べないと怖い病気にかかる（かかってしまう）などを子どもたちにより具体的に伝えてほしい
こんなめんどろな事をさせないでください
生活習慣病にならない食生活や生活全般のアドバイスを広報などの1つのコーナーで紹介してほしい
中学校の給食時間が短くて食べきれないということを子どもから聞いている。改善してほしいです。学校のトイレが和式中心で暗く寒い為排便を我慢する事が多く、便秘などの原因になっている。各教室に加湿器を設置してもらいたいです
「子どもの食欲は無防備」であることを社会全体に浸透するような活動を国や地方公共団体に期待します
化学調味料や添加物は体によくないと言っても美味しそうで安価な商品があられているような時代に大切な事を伝えるのは難しいです
学校での調理実習時間を増やしてもよいと思います
18歳になる長女が幼いころ歯科検診や歯磨きの指導等、親子で色々な体験をさせていただきました。そのおかげで我が家の子どもたちは虫歯になっていません。印西市のおかげと感謝しています
保護者は子ども向けもしくは親子で参加のような料理教室や郷土料理講習などの場を作してほしいです
給食をもっと工夫をこらしたメニュー、アイデアを生かしてほしい。
この調査の主旨がよくわからない。箸使いから性教育まで何の役に立つのだろう？このような費用、ひまがあるのなら直接中学校で役に立つ事をしてください
栄養士さんが学校に行く回数を増やして食育指導をしていただけるとよいと思います
牛乳と白ご飯という組み合わせが正しい食事といえるのか。酪農家の牛乳の処理先として小学校、中学校が利用されているだけではないか。みかけの栄養バランスのみを機械的に計算し、コスト優先で質の悪い食材を利用し作られている給食に疑問を持つ
近所の公民館等で親子で参加できる健康や食育に関する講座やイベントなどがもっとたくさんあるといいと思います
我が家は一人っ子なので家庭での教育はもちろん、影響を受ける学校等でのことも期待している
ダイエット等を気にする年頃だと思います。そんな話も取り入れたら子どもたちも少しは関心を持ってくれるのではないのでしょうか
中学の給食メニューの組み合わせがおかしいものがあるようです。盛り付けやメニューも食事に対する興味につながらと思う
お米のごはんをもっと給食に取り入れてほしい。日本の伝統的な献立の事をもっと子どもたちに知らせてほしい
放射能汚染や感染症についての正しい知識と対処について
給食センターの方では地域の野菜などを使った給食を準備してくださり、ありがたいことだと良く思います。印西はJAの商品などがとても充実していてうれしい場所です

印西地区は農家さんが多いのに、小さい頃以外ふれあう機会が少ない。地域で協力して食を学ぶ機会があればと思う
本人が健康や食事に興味を持ち、自覚することが大事で、関心が無い時は何を言っても心に響かないと思います。でも、言っておかなければ何も分からないままなので伝えていく事は常に大切な事だと思っています
給食費が上がっても良いのできちんとした物を食べさせてほしい（冷凍食品はなるべくやめてほしい）
給食の主食がシュガートーストだったと子どもがびっくりして帰ってきました。甘い物、デザートに予算を使うよりきちんとした和食を、ごはんを、地域の野菜を食べさせてやりたいです
地域ぐるみで何をを目指すのか明らかなビジョンを出してほしい。
健康増進計画について私は全く知りませんでした。合併した市民に内容についてのパンフなり新聞なり配られましたか？アンケートの前に詳しい説明があるべきでは？
放射能事情。良く分からないし、これからどうしていった良いのか分からない
給食の献立に季節の物、旬の果物や野菜、地元の米や野菜を使用し、行事に沿った内容のものが出ているのでとても良いと思います
学校での調理実習で家の家事について興味を持ち始めたように思います。家庭でもう一度作ってみるという事で食を通して親子のコミュニケーションもとれ、食材、調理器具等にも関心を示してくれました
食の教育をもっとしてほしい
子どもにダイエットが与える体への影響について専門家や先生等がきちんと教えてほしい
まずは食事を摂ること、そして何をどう食べるかに関心を持たせ、そして作られた食べ物に感謝できることを目指していただきたいです

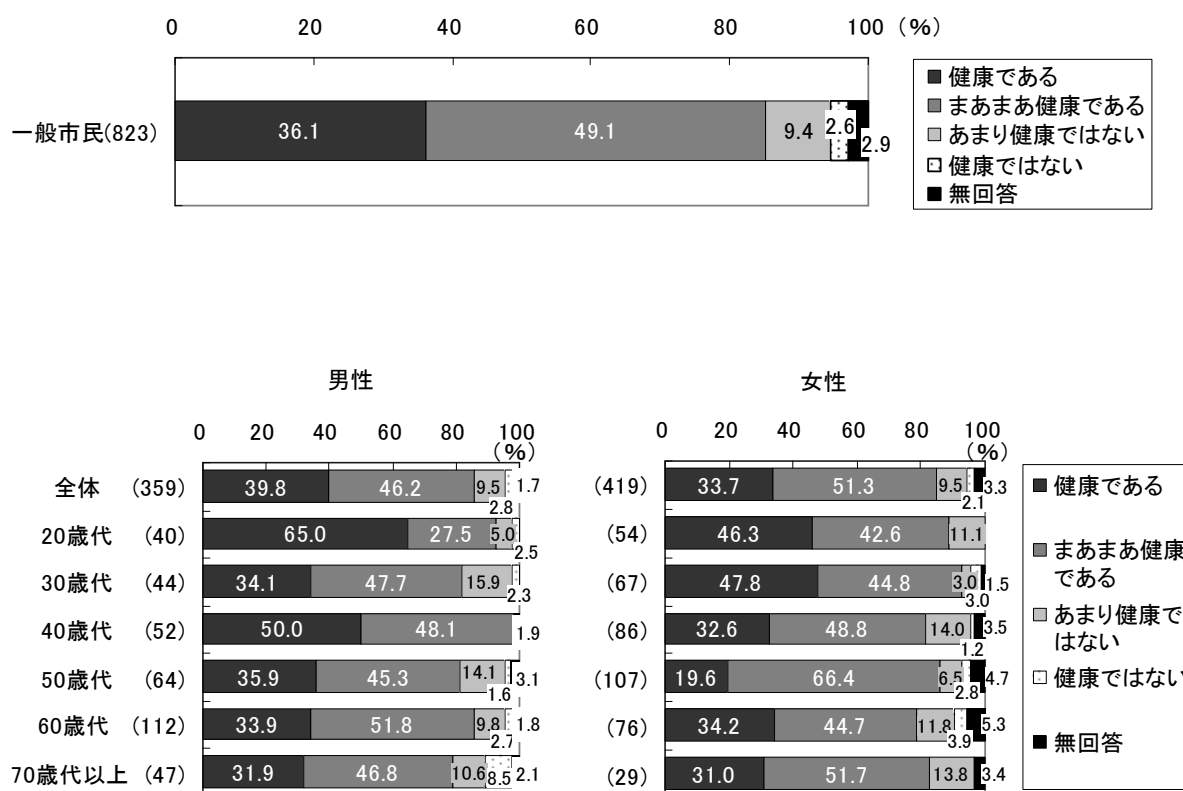
Ⅳ 成人調査

1. 健康観・健康状態について

問1 あなたは現在の自分の健康状態についてどう思いますか。(1つに○)

現在の健康状態については、「まあまあ健康である」(49.1%)が約5割と最も高い。これに「健康である」(36.1%)を合わせて、《健康である》が全体の約9割を占めている。

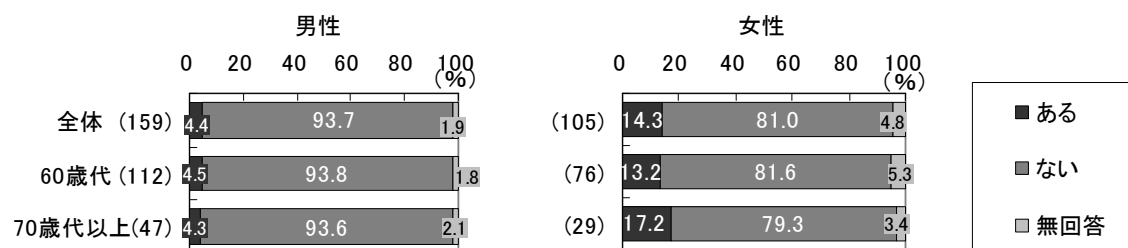
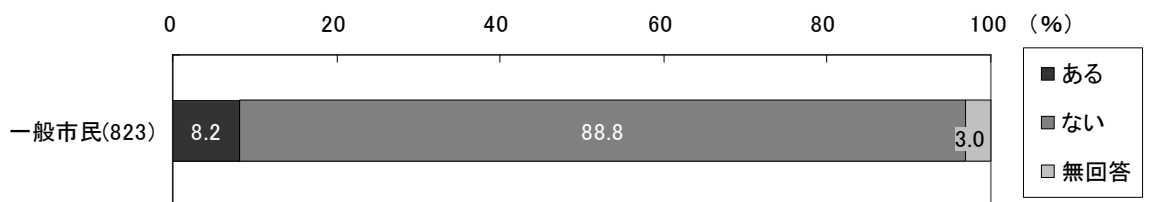
性・年代別にみると、「あまり健康ではない」と「健康ではない」を合わせた《健康ではない》が、男性の30歳代(18.2%)、男性の70歳代(19.1%)でそれぞれ約2割と比較的高くなっている。



(60 歳以上の方のみ、次の問2にお答えください。)

問2 あなたは過去1年以内に、転倒してケガをしたことがありますか。(1つに○)

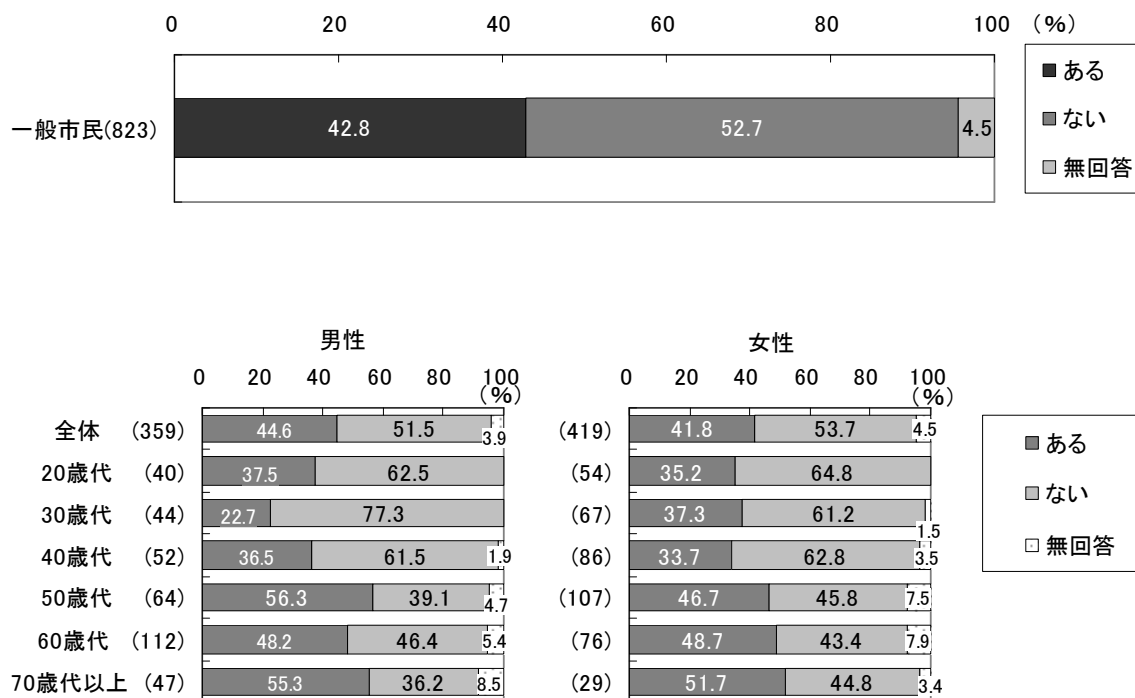
60 歳以上の人で、転倒してケガをしたことがあるかについては、「ある」(8.2%)が1割未満である。性別でみると、女性は「ある」(14.3%)が1割半ばと男性(4.4%)に比べ高くなっている。



2. 健康管理について

問3 健康について学ぶ機会がありますか。(1つに○)

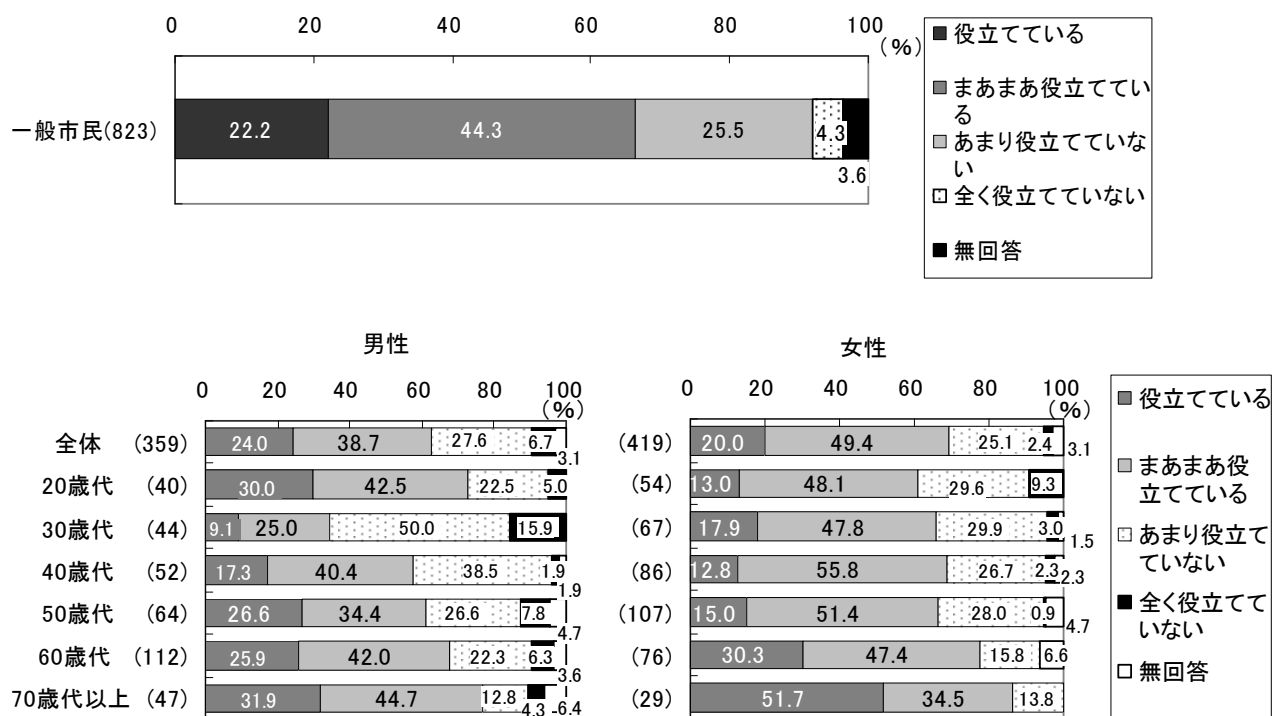
健康について学ぶ機会があるかについては、「ない」(52.7%)が「ある」(42.8%)を上回った。
性・年代別にみると、30歳代男性で「ない」(77.3%)が約8割を占め、高くなっている。



問4 健康に関する情報を、あなたの健康づくりに役立っていますか。(1つに○)

健康に関する情報を健康づくりに役立っているかについては、「まあまあ役立っている」(44.3%)と「役立っている」(22.2%)を合わせた《役立っている》が約7割を占めている。

性・年代別にみると、20歳代以外では女性の方が《役立っている》の割合が多い。

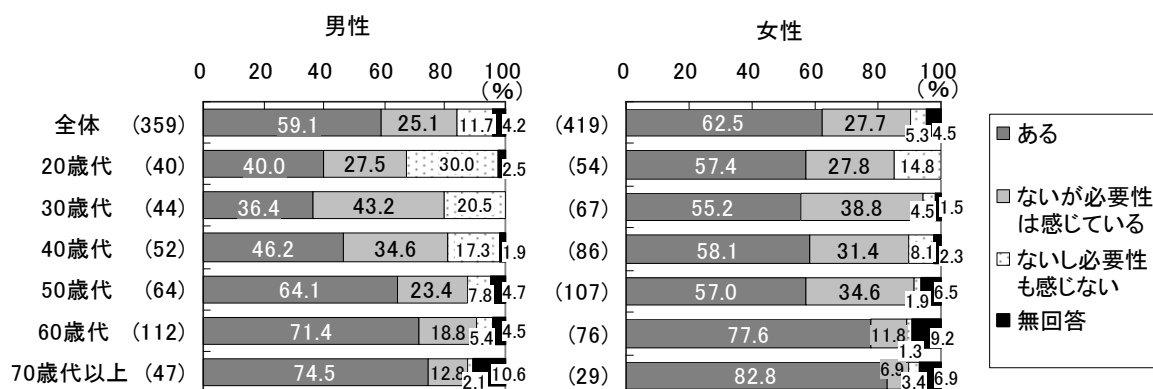


問5 あなたにはかかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬局がありますか。(1つに○)

(1) 医師

かかりつけ医があるかについては、「ある」(60.8%)が6割を占めている。

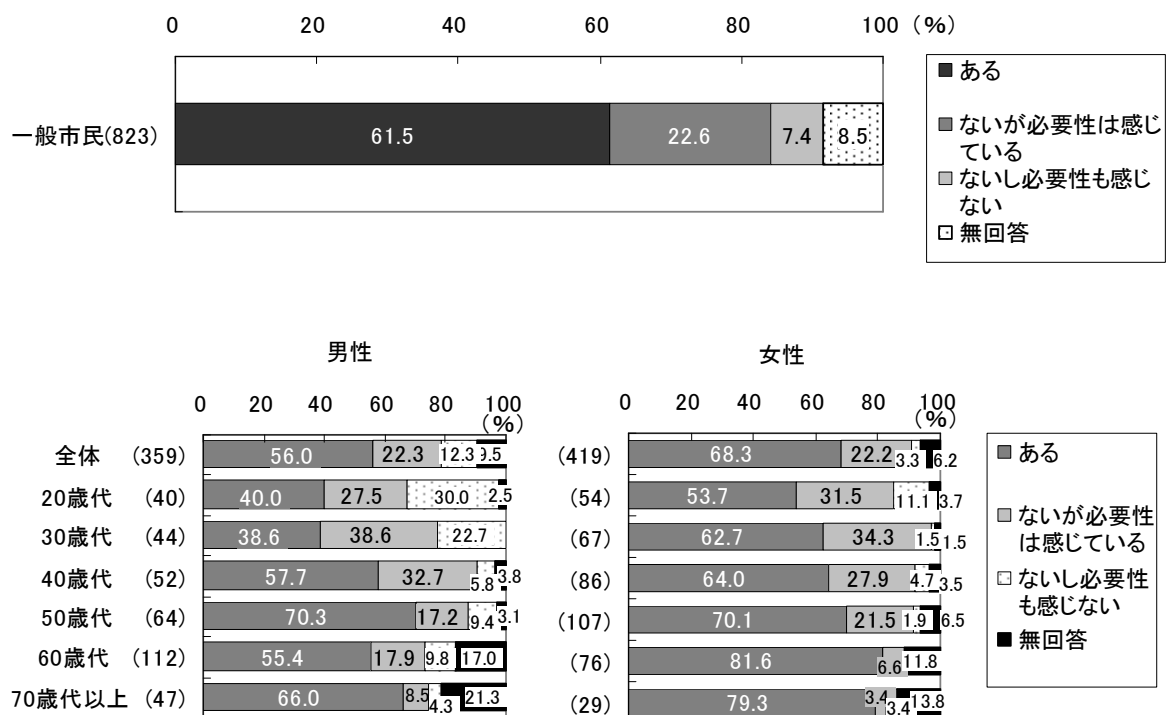
性・年代別では、男性の20～40歳代で「ある」が5割を下回った。



(2) 歯科医師

かかりつけ歯科医師があるかについては、「ある」(61.5%)が6割以上を占めている。

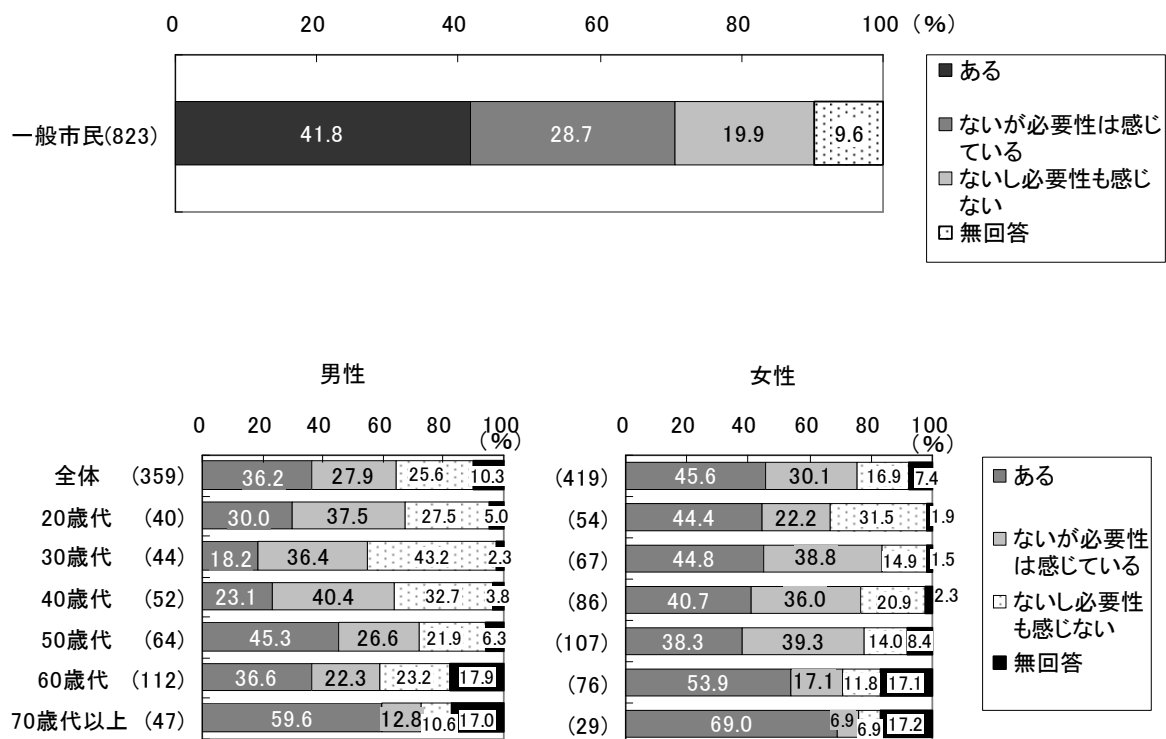
性・年代別では、女性の60歳代及び70歳代以上で「ある」が約8割と高くなっている。一方、男性の20～30歳代では、「ある」が約4割と低くなっている。



(3) 薬局

かかりつけ薬局があるかについては、「ある」(41.8%)は約4割となっている。

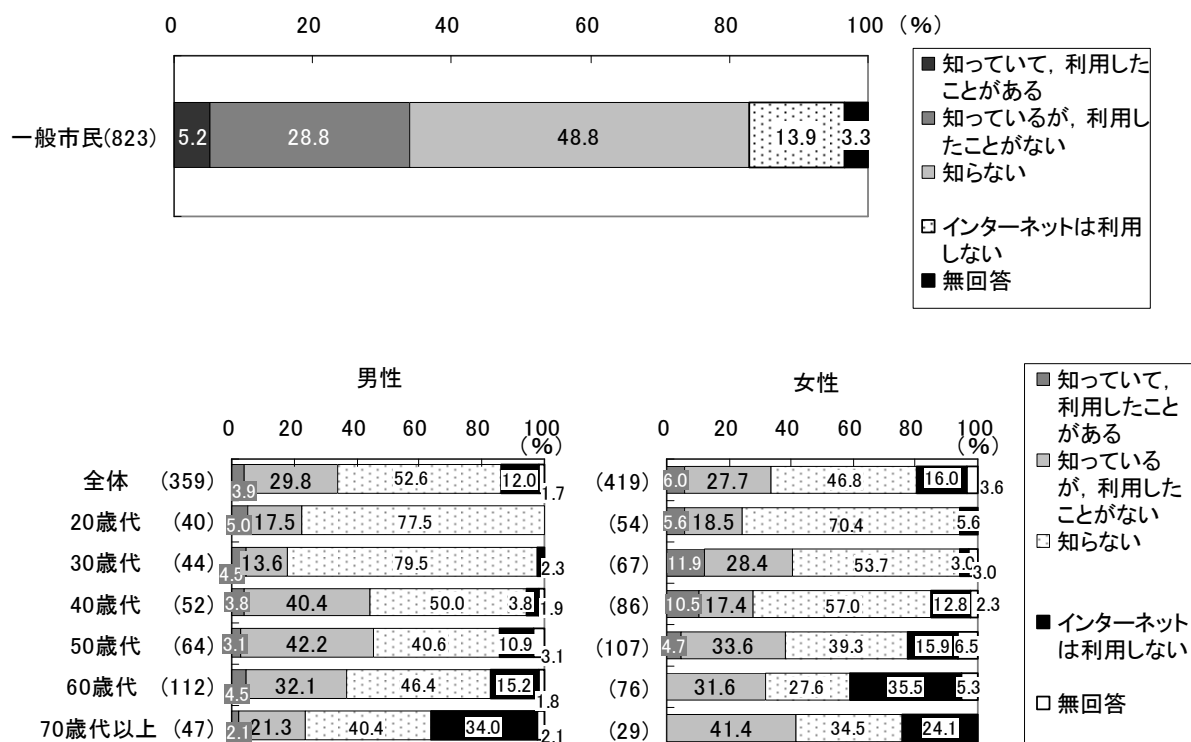
性・年代別にみると、50歳代を除くすべての年代で、女性の方が「ある」の割合が多い。



問6 市が実施する健(検)診の登録は、市のホームページからインターネットで申し込む事が出来ますが、知っていますか。(1つに○)

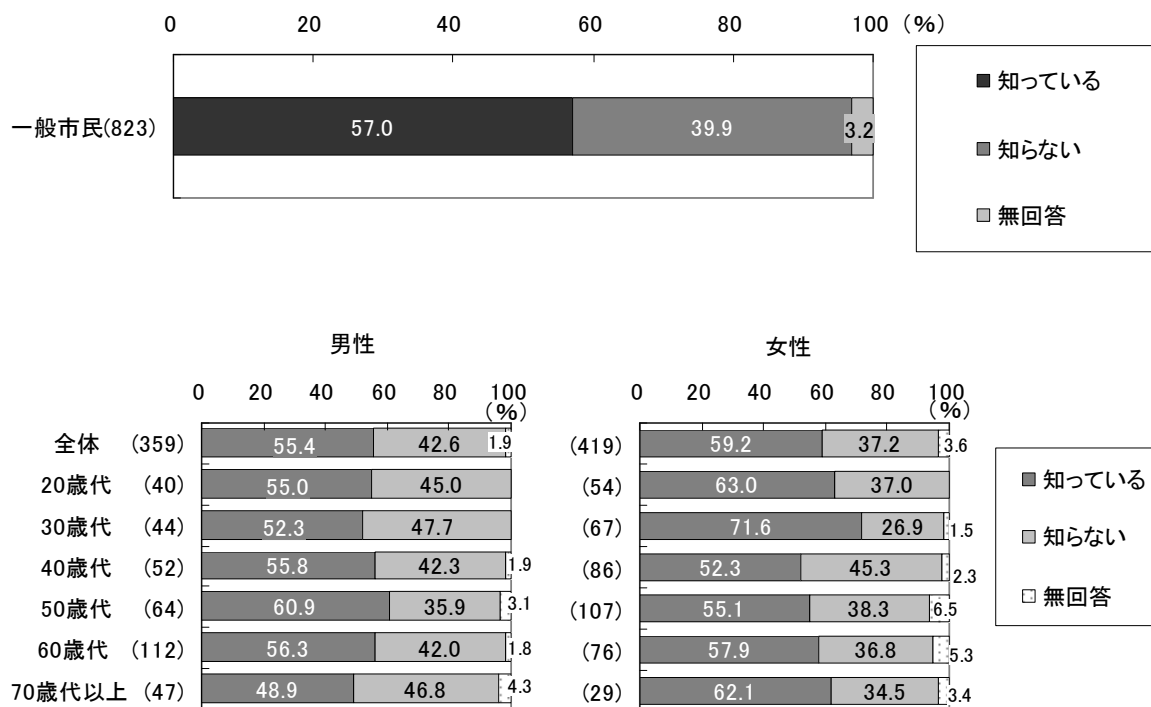
市が実施する健(検)診の登録は、市のホームページからインターネットで申し込む事が出来ることを知っているかについては、「知らない」(48.8%)、「知っているが、利用したことがない」(28.8%)、「インターネットは利用しない」(13.9%)を合わせた《利用したことがない》が9割を超えている。

性・年代別では、女性の30～40歳代で「知っていて利用したことがある」が1割以上となっている。



問7 自分の適正体重(身長(m)×身長(m)×22 にて算出)を知っていますか。(1つに○)

自分の適正体重を知っているかについては、「知っている」(57.0%)が約6割を占めている。
性・年代別では、女性の30歳代で「知っている」(71.6%)が7割を占め、高くなっている。



問8 あなたは健康診断やがん検診を定期的に受けていますか。

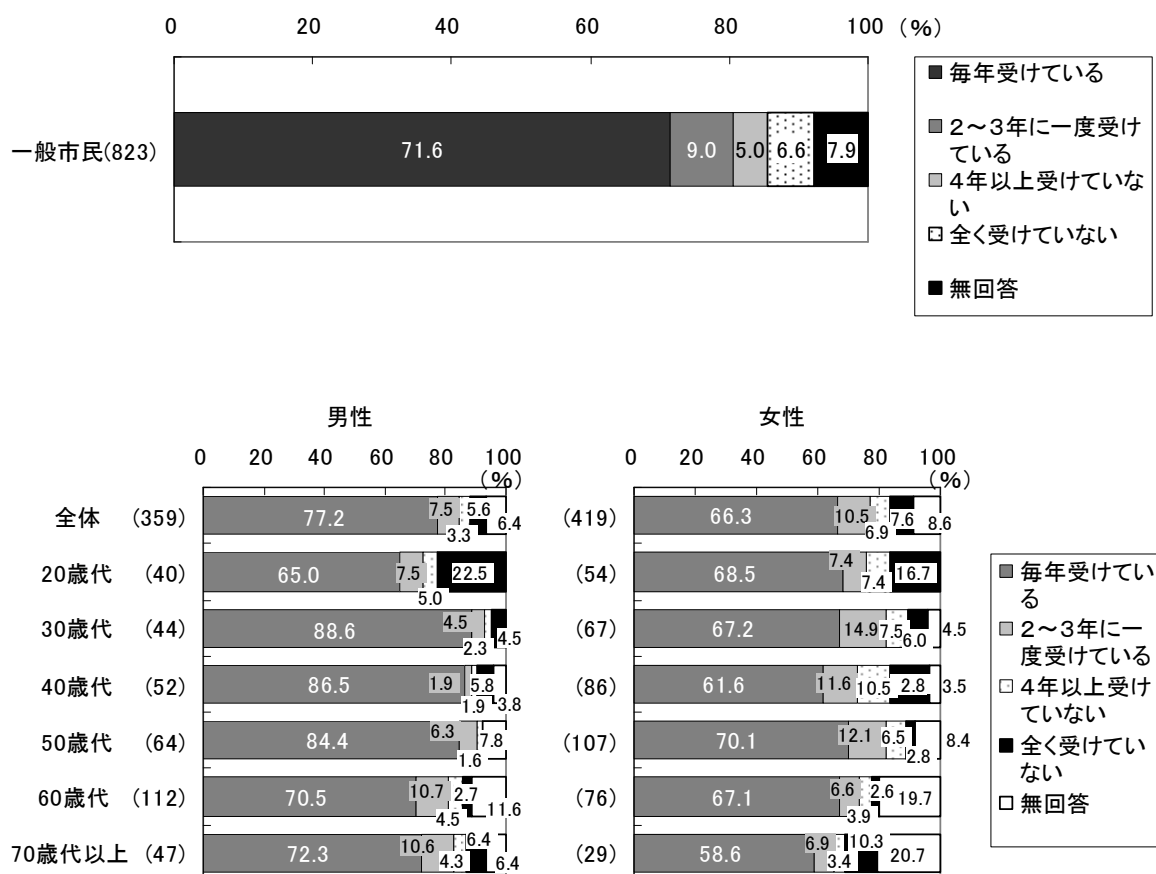
「受診の有無」「検診方法」それぞれについてお聞きます。

【受診の有無】

(1) 健康診断(採血・尿検査など)

健康診断(採血・尿検査など)の受診の有無については、「毎年受けている」(71.6%)が約7割で最も高くなっている。

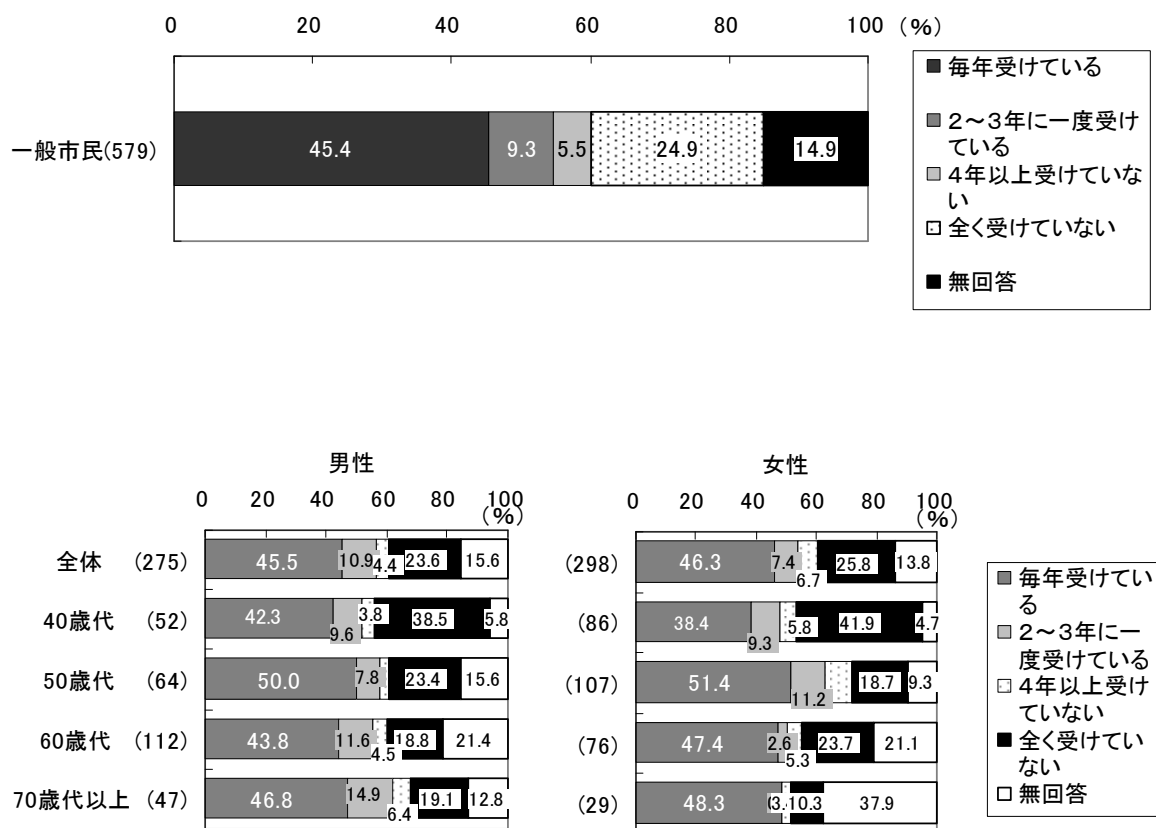
性・年代別では、男性は「毎年受けている」(77.2%)が約8割と女性(66.3%)に比べ高い傾向にあるが、男性の20歳代は「全く受けていない」(22.5%)が2割を超えている。



(2) 肺がん・結核検診

肺がん・結核検診の受診の有無については、「毎年受けている」(45.4%) が最も多く、ついで「全く受けていない」(24.9%) となっている。

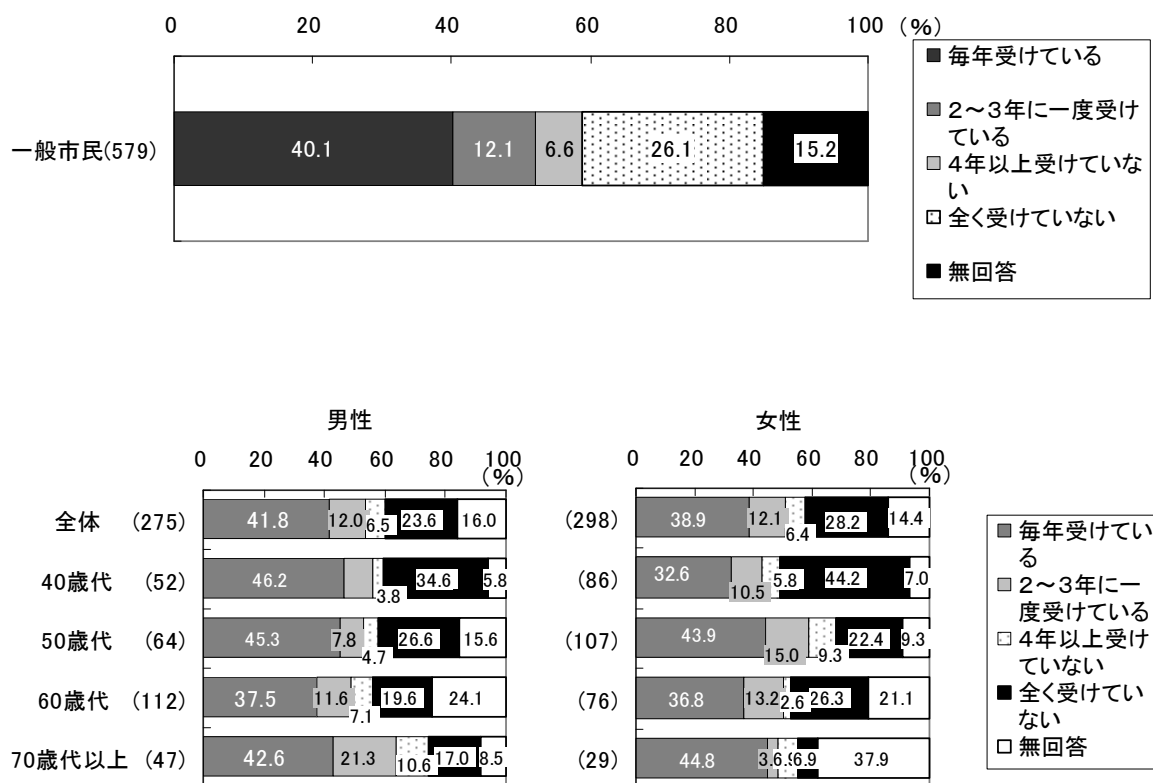
性別では大きな違いがみられないが、年代別では、男女ともに 40 歳代で「全く受けていない」(男性：38.5%、女性：41.9%) が約 4 割と高くなっている。



(3) 胃がん検診

胃がん検診の受診の有無については、「毎年受けている」(40.1%)が約4割、次いで「全く受けていない」(26.1%)となっている。

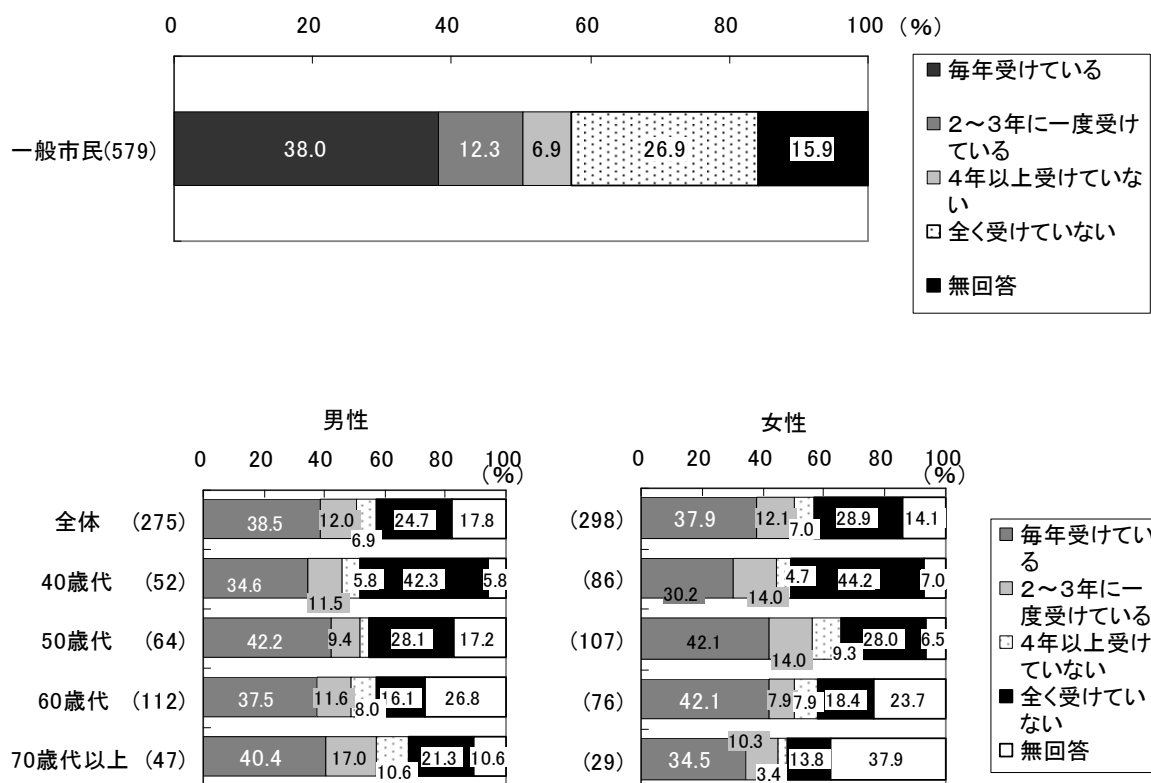
性別では大きな違いがみられないが、年代別では、男女ともに40歳代で「全く受けていない」(男性：34.6%、女性：44.2%)が約4割と高くなっている。



(4) 大腸がん検診

大腸がん検診の受診の有無については、「毎年受けている」(38.0%)が約4割、次いで「全く受けていない」(26.9%)となっている。

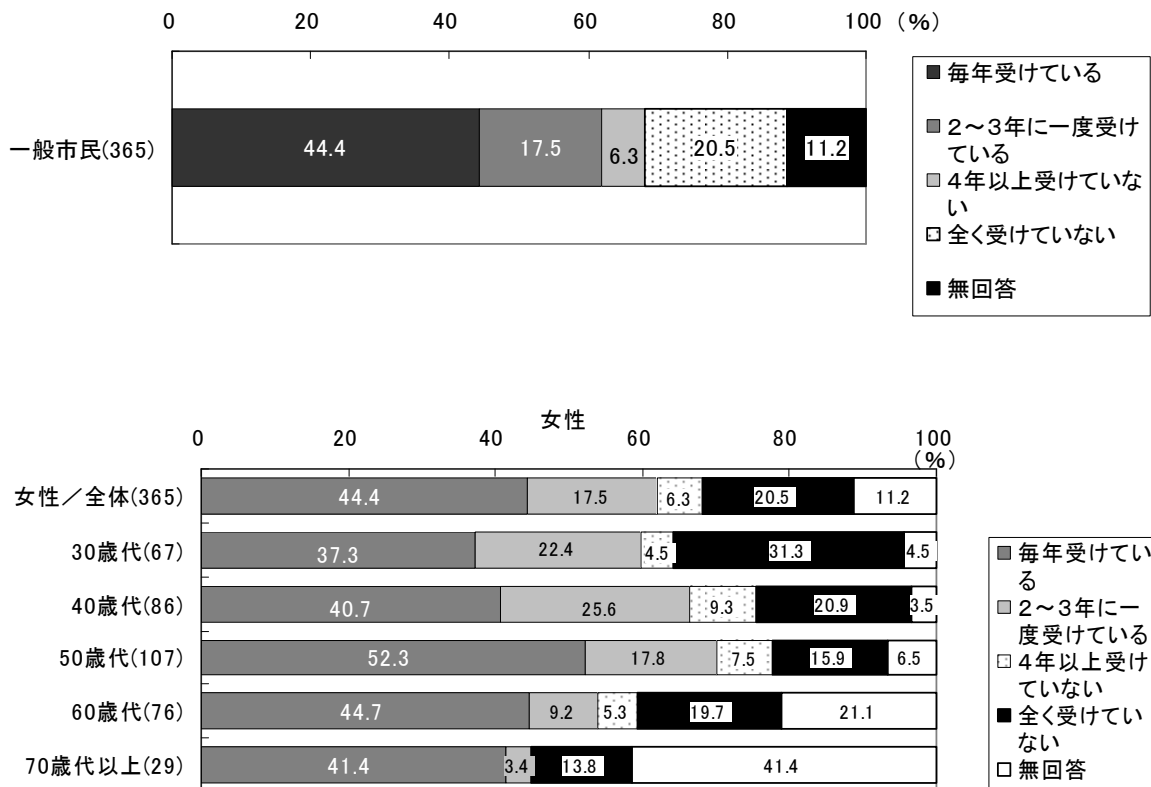
性別では大きな違いがみられないが、年代別では、男女ともに40歳代で「全く受けていない」(男性：42.3%、女性：44.2%)が約4割と高くなっている。



(5) 乳がん検診（女性のみ）

乳がん検診（女性のみ）の受診の有無については、「毎年受けている」（44.4％）が4割半ば、次いで「全く受けていない」（20.5％）となっている。

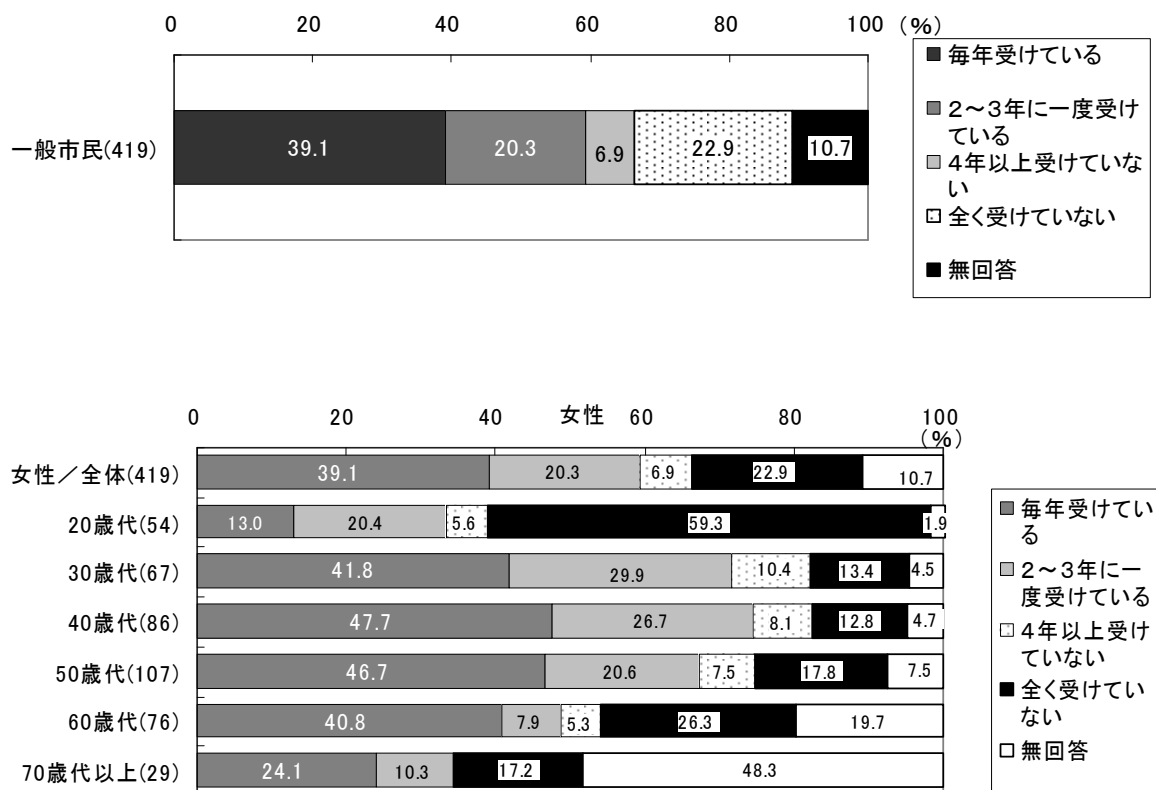
年代別では、30歳代で「全く受けていない」（31.3％）が約3割と高くなっている。



(6) 子宮頸がん検診（女性のみ）

子宮頸がん検診（女性のみ）の受診の有無については、「毎年受けている」（39.1％）が約4割、次いで「全く受けていない」（22.9％）が約2割となっている。

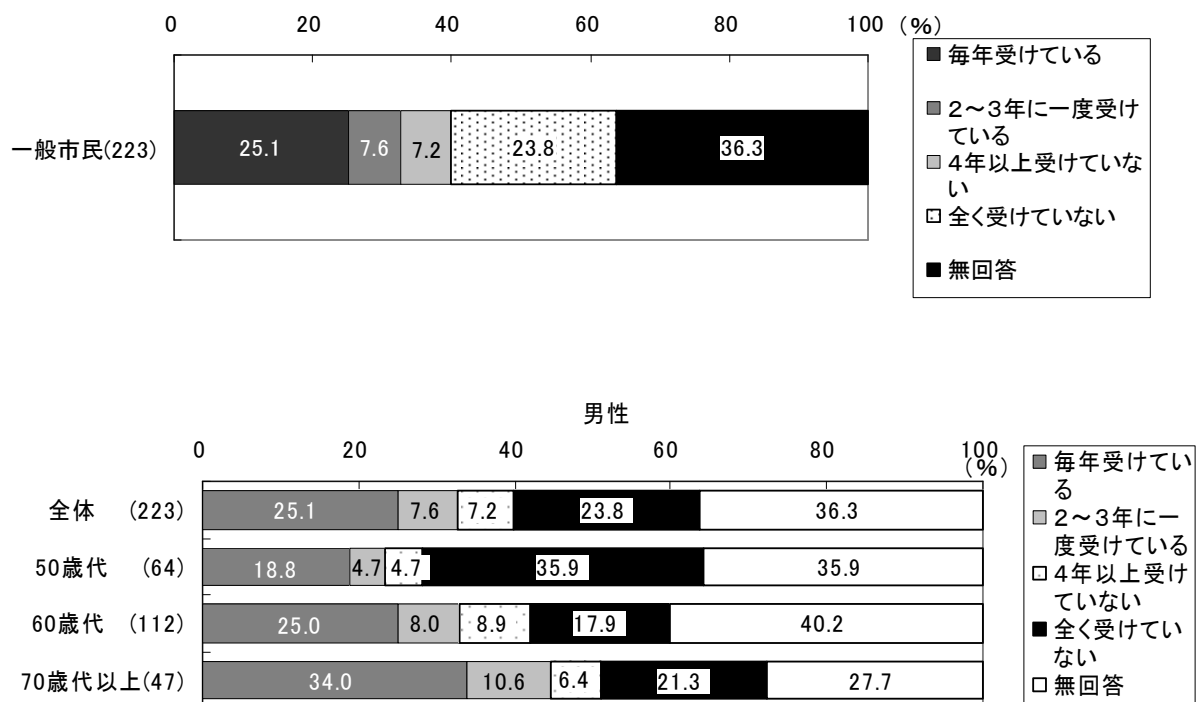
年代別では、20歳代で「全く受けていない」（59.3％）が約6割と高くなっている。



(7) 前立腺がん検診（男性のみ）

前立腺がん検診（男性のみ）の受診の有無については、「毎年受けている」（25.1％）が2割半ば、次いで「全く受けていない」（23.8％）となっている。

年代別では、50歳代で「全く受けていない」（35.9％）が3割半ばと高くなっている。



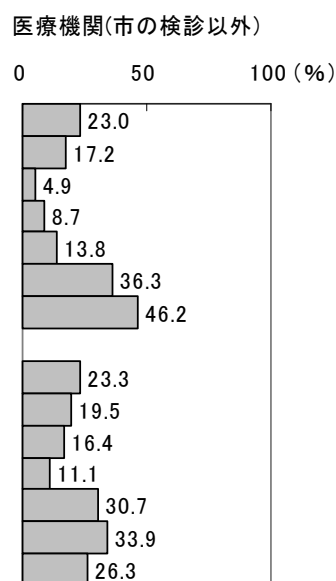
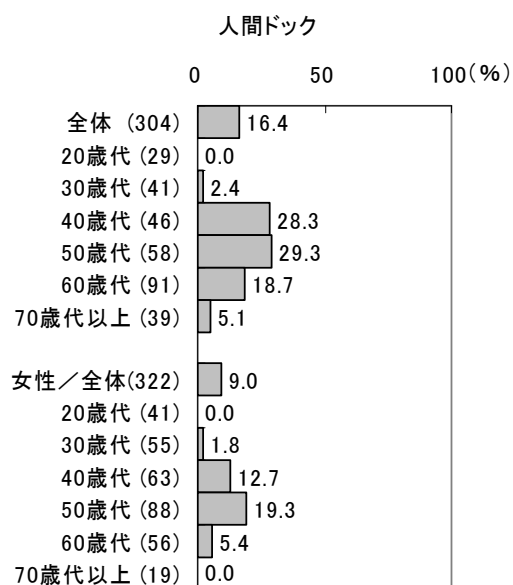
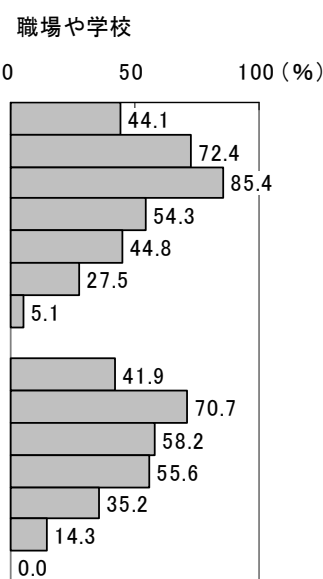
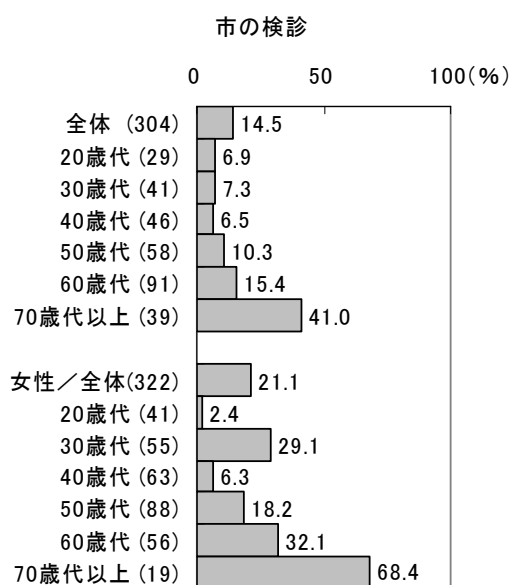
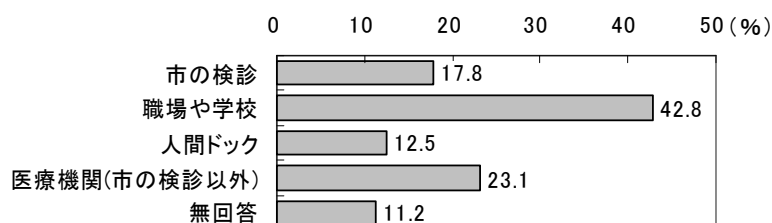
【検診方法】

(1) 健康診断(採血・尿検査など)

健康診断(採血・尿検査など)の検診方法については、「職場や学校」(42.8%)が最も高くなっている。

性別にみると、「人間ドック」では男性(16.4%)に比べ女性(9.0%)の割合が低くなっている。

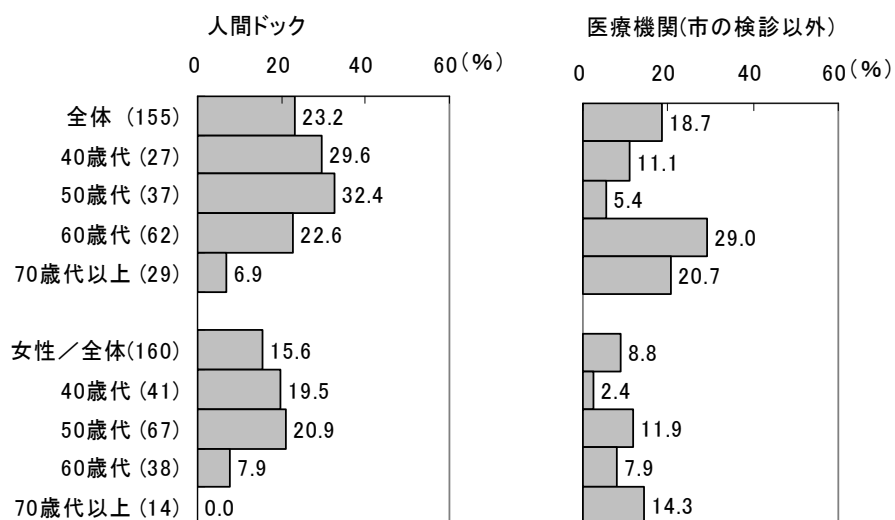
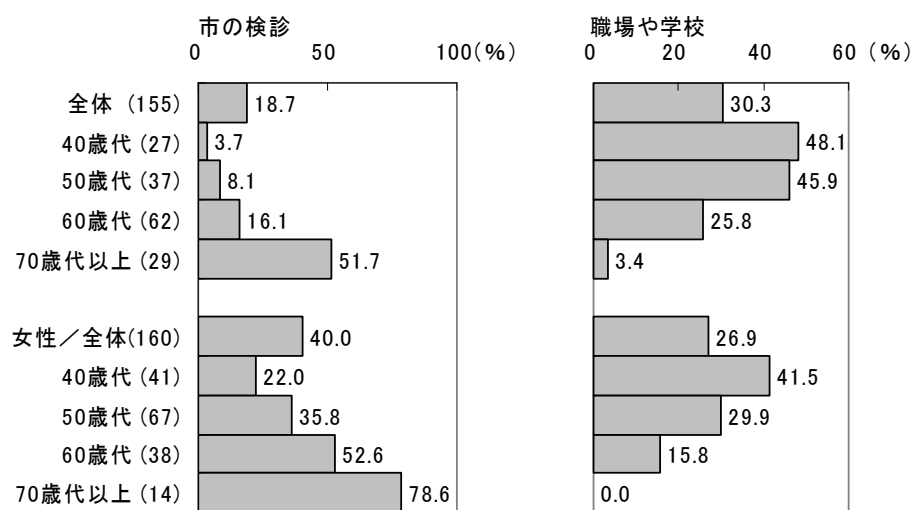
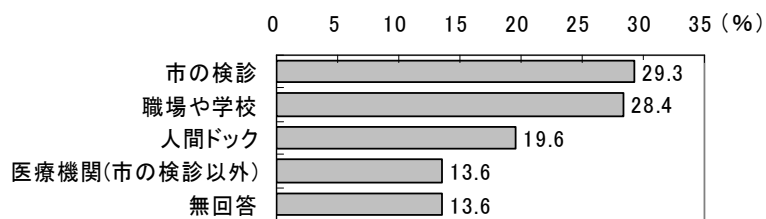
年代別にみると、「職場や学校」は、男性は30歳代、女性は20歳代が最も高く(男性30歳代:85.4%、女性20歳代:70.7%)、年代が上がるにつれ減少している。



(2) 肺がん・結核検診

肺がん・結核検診の検診方法については、「市の検診」(29.3%)が最も高く、次いで「職場や学校」(28.4%)となっている。

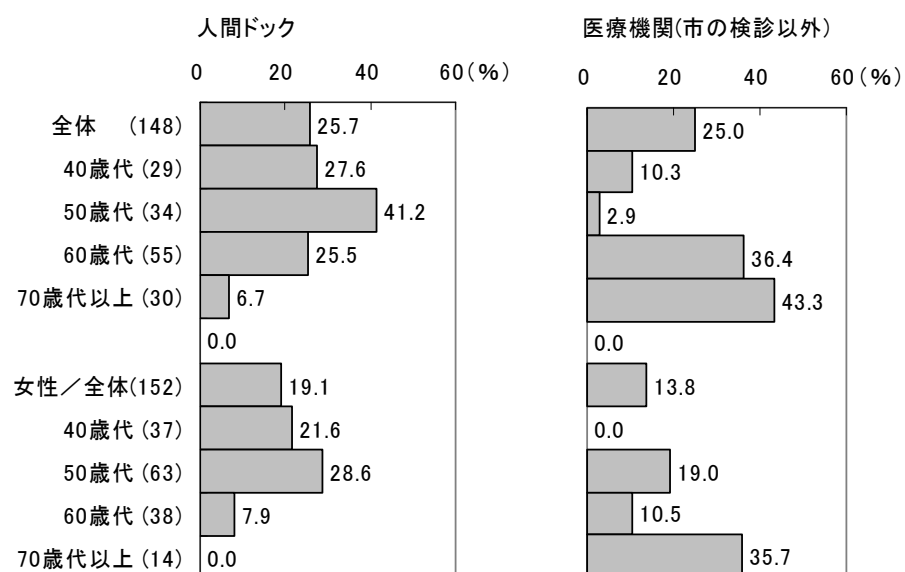
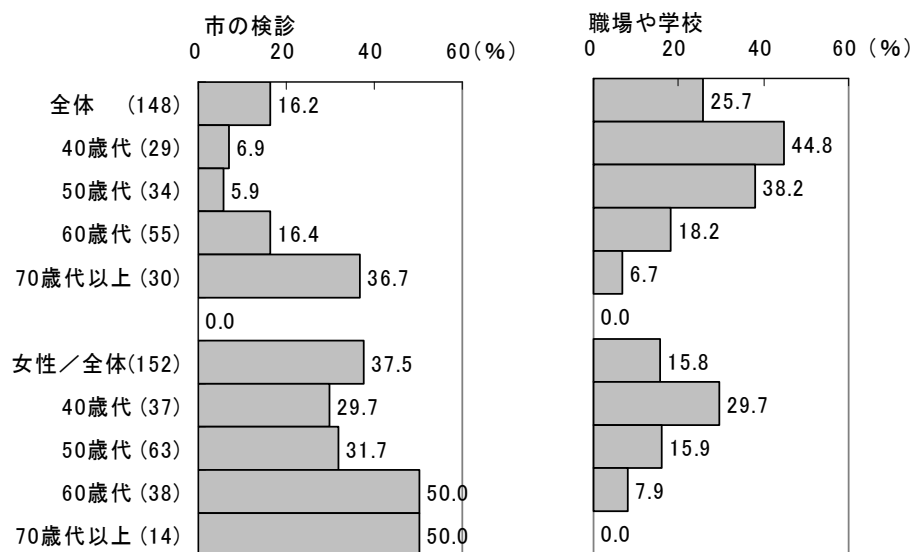
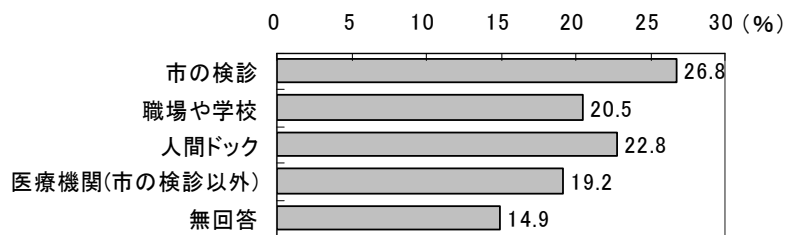
性別にみると、「市の検診」においては、男性(18.7%)に比べ女性(40.0%)の受診割合が高くなっている。



(3) 胃がん検診

胃がん検診の検診方法については、いずれの検診方法も2割前後となっている。

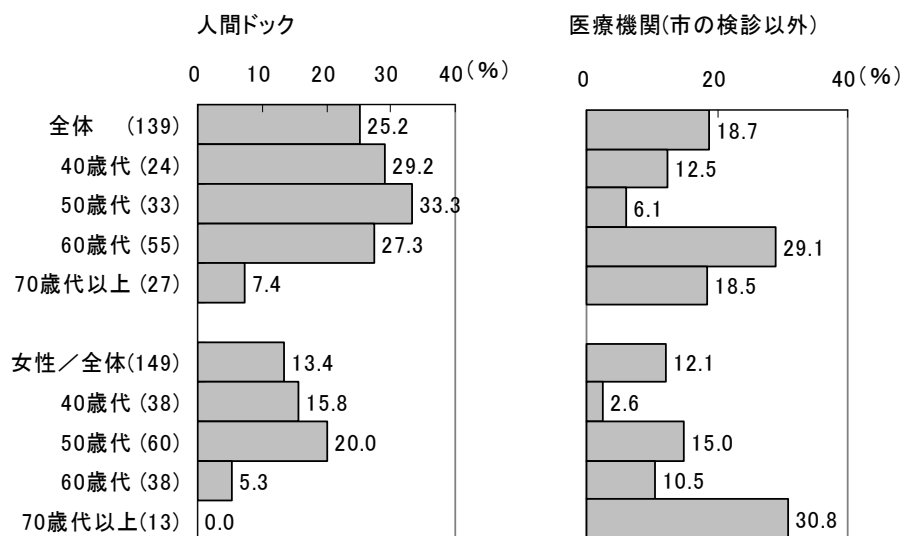
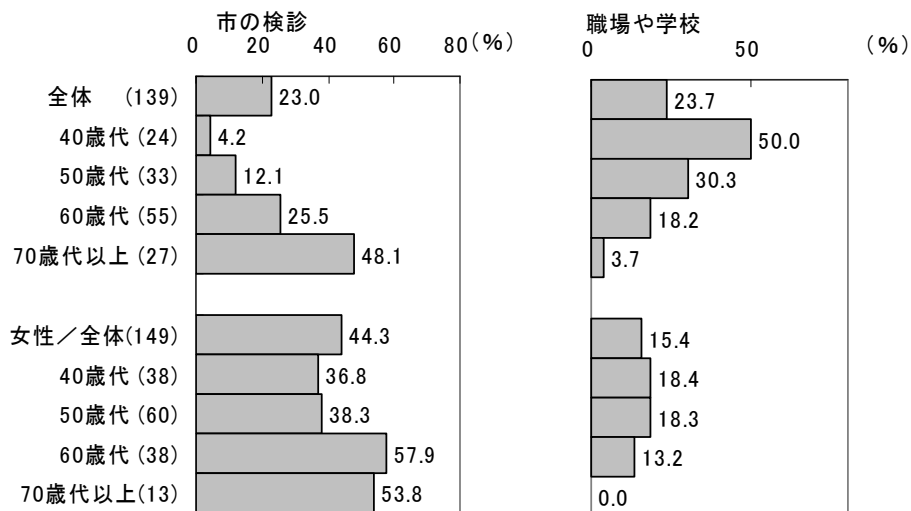
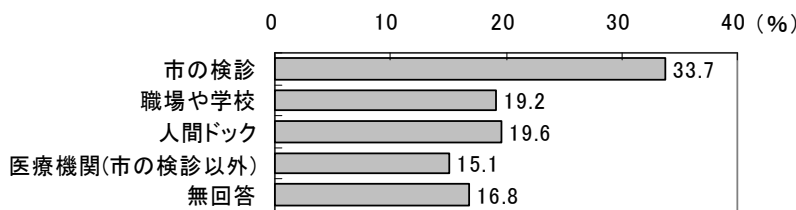
性別にみると、「市の検診」においては、男性（16.2％）に比べ女性（37.5％）の受診割合が高くなっている。



(4) 大腸がん検診

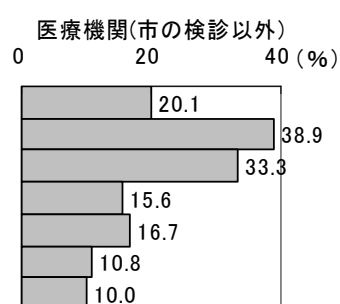
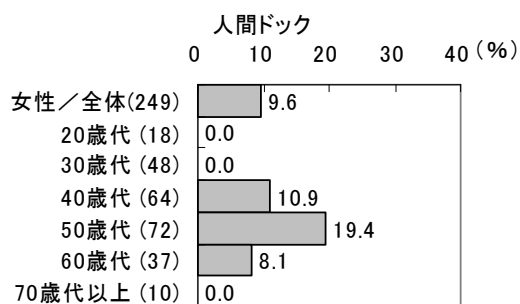
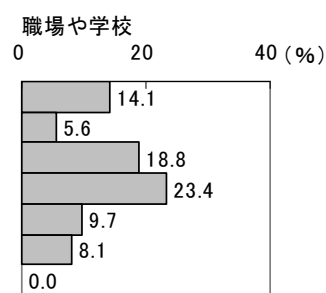
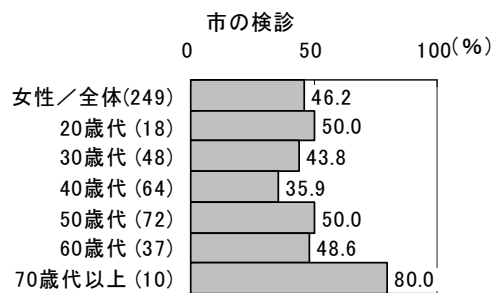
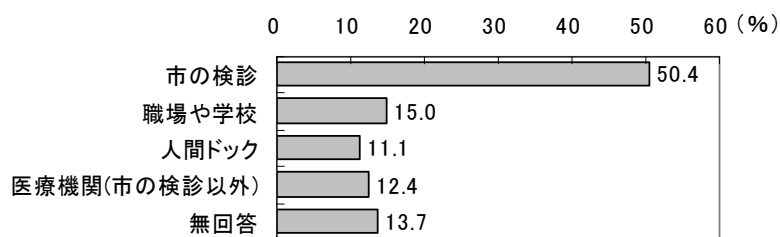
大腸がん検診の検診方法については、「市の検診」(33.7%)が最も高くなっている。

性別にみると、「市の検診」においては、男性(23.0%)に比べ女性(44.3%)の受診割合が高くなっている。



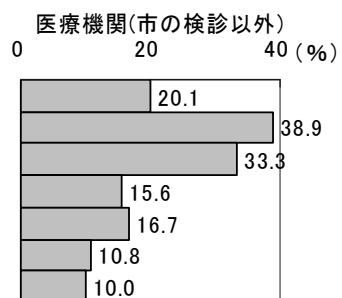
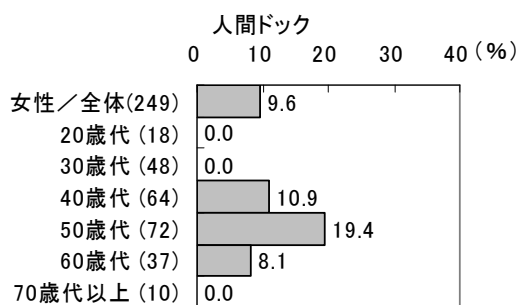
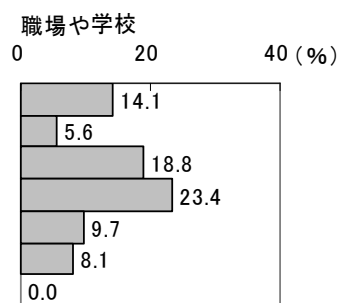
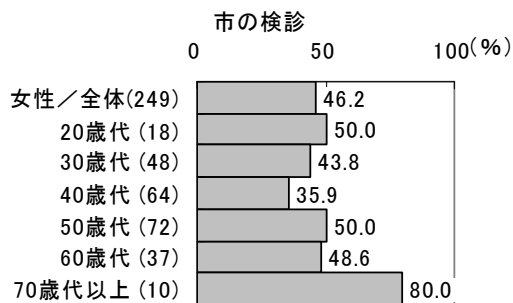
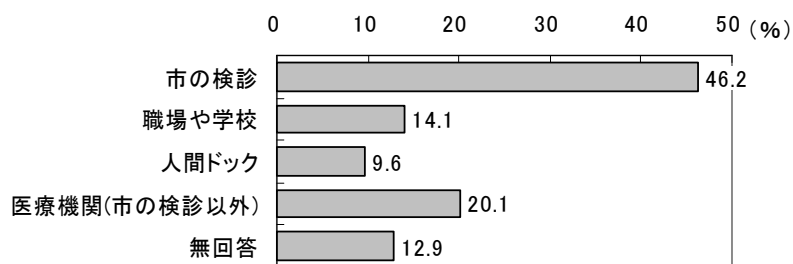
(5) 乳がん検診（女性のみ）

乳がん検診の検診方法については、「市の検診」(50.4%) が最も高くなっている。



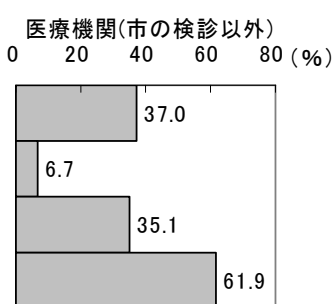
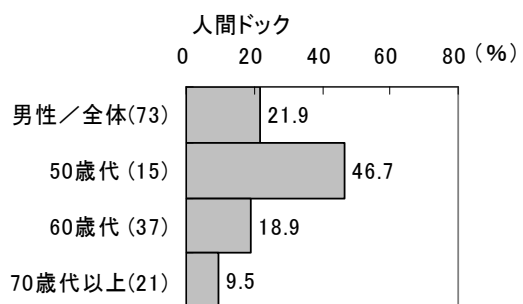
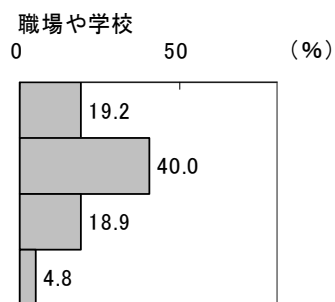
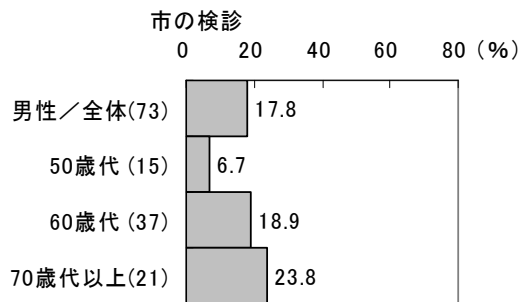
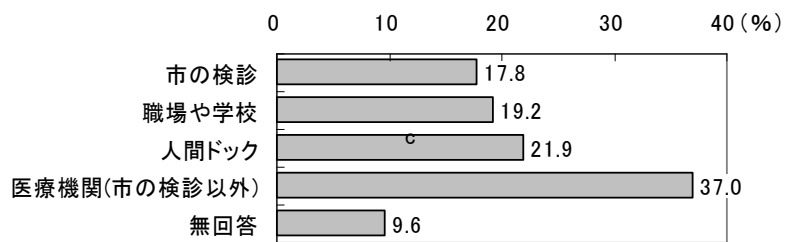
(6) 子宮頸がん検診（女性のみ）

子宮頸がん検診の検診方法については、「市の検診」（46.2％）が最も高くなっている。



(7) 前立腺がん検診（男性のみ）

前立腺がん検診の検診方法については、「医療機関(市の検診以外)」(37.0%) が最も高くなっている。

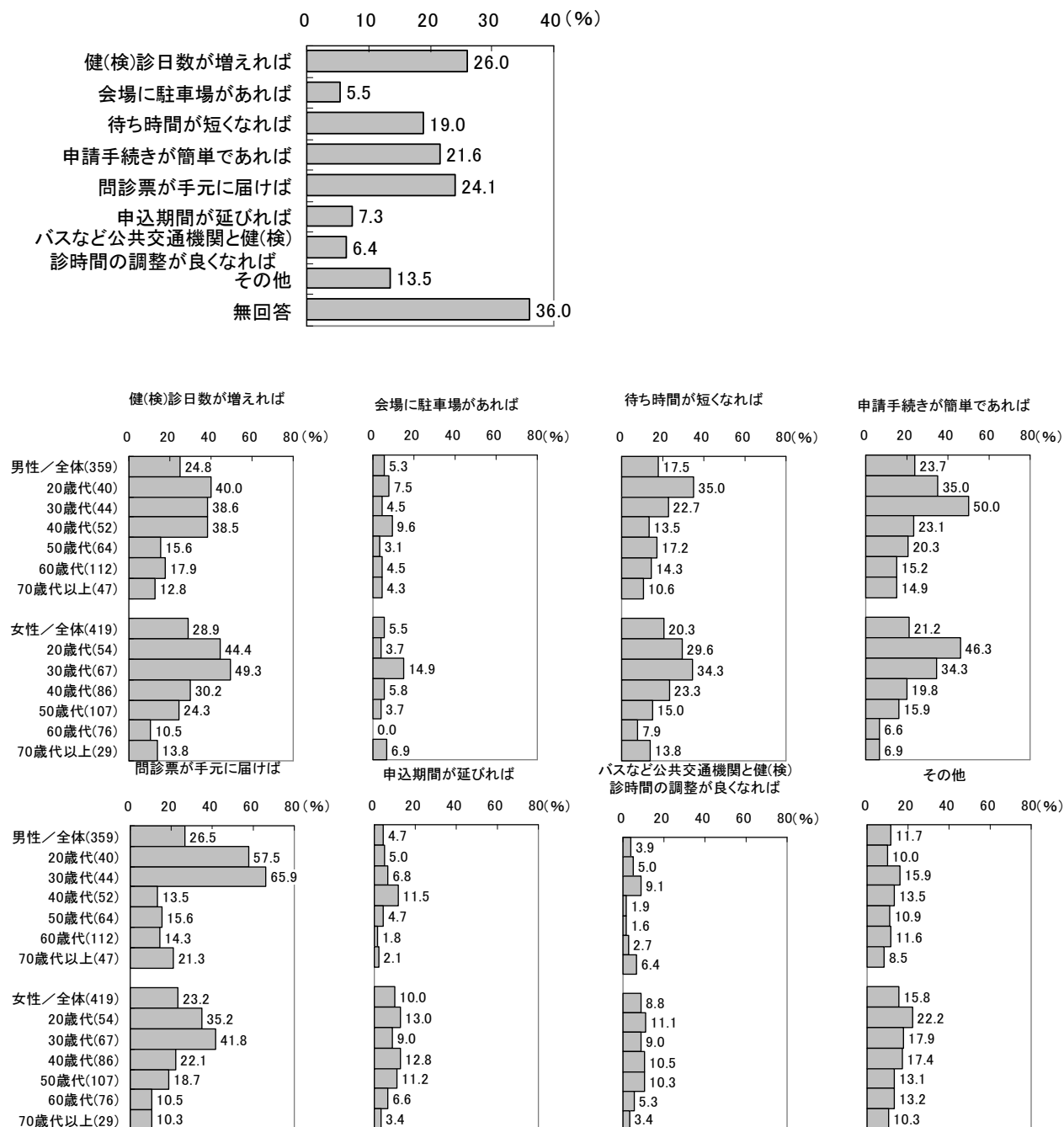


(問8「受診の有無欄(1)～(7)」で「2～4」と答えた方にお聞きします。)

付問8ー1 どのようになったら受診しやすくなると思いますか。(あてはまるものすべてに○)

どのようになったら受診しやすくなると思うかについては、「健(検)診日数が増えれば」(26.0%)、「問診票が手元に届けば」(24.1%)、「申請手続きが簡単であれば」(21.6%)の順となっている。

性・年代別でみると、男性の20～30歳代で「問診票が手元に届けば」の割合(20歳代：57.5%、30歳代：65.9%)が6割前後と高くなっている。



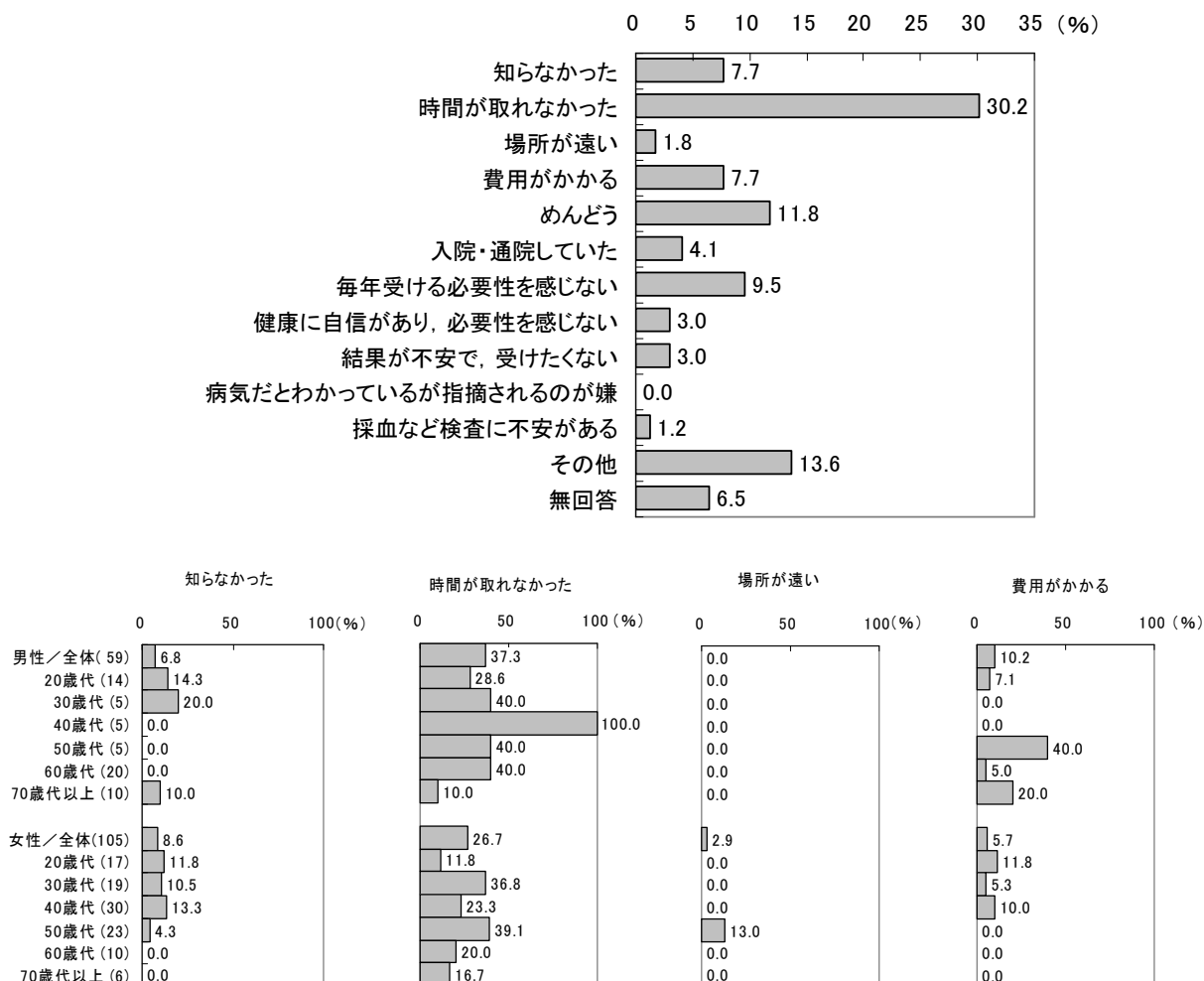
(問8「受診の有無欄(1)健康診断(採血・尿検査など)」で「2～4」と答えた方にお聞きします。)

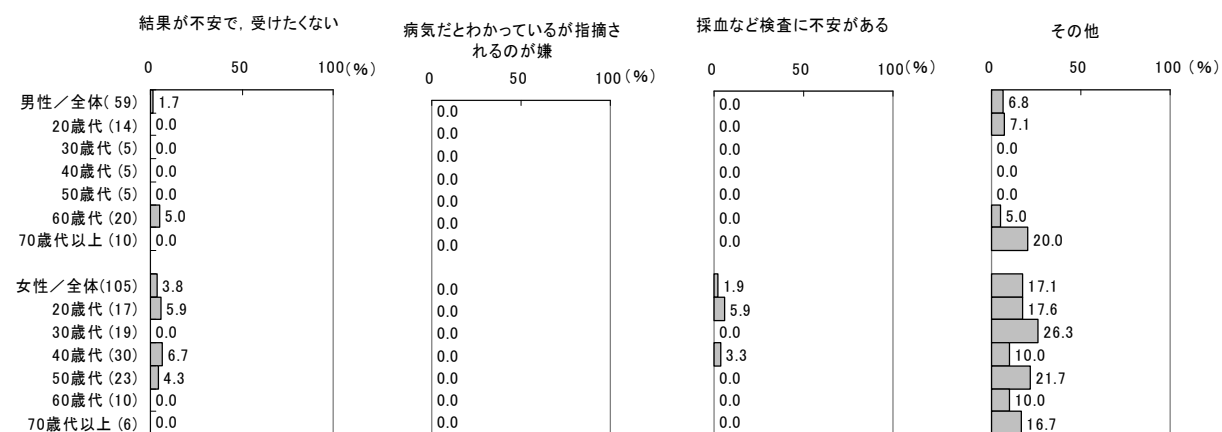
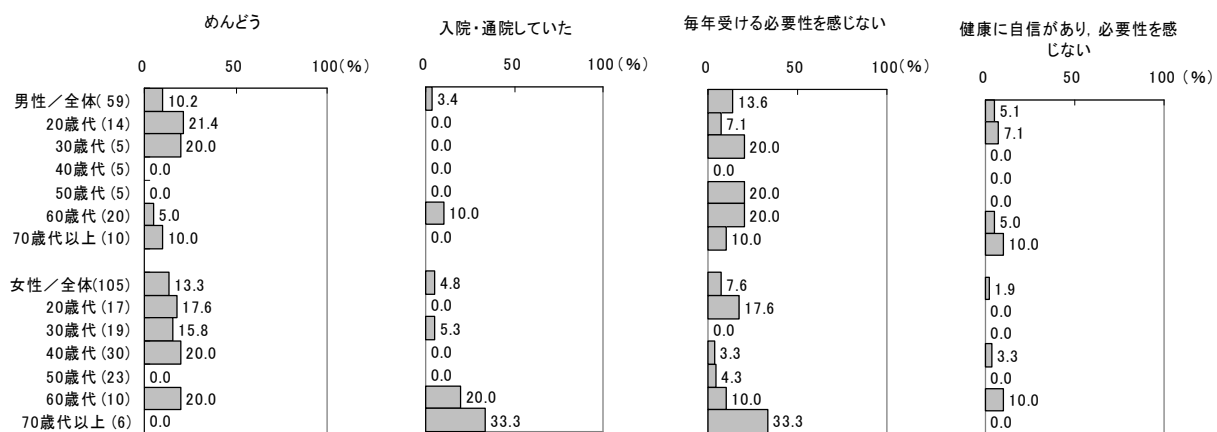
付問8-2 健康診断(採血・尿検査など)を毎年受けないのはどのような理由ですか。

(最もあてはまるもの1つに○)

健康診断(採血・尿検査など)を毎年受けない理由については、「時間が取れなかった」(30.2%)が最も高くなっている。

性・年代別では、男性の40歳代における理由が「時間が取れなかった」(100.0%)のみとなっている。

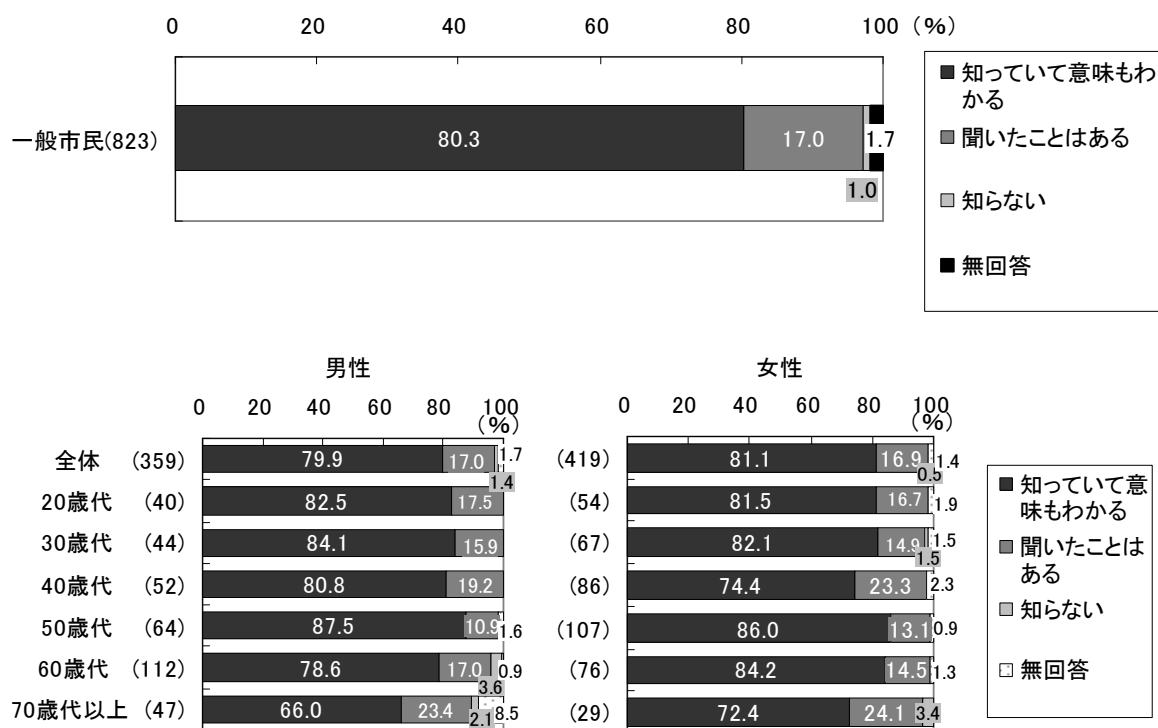




問9 あなたは、「メタボリックシンドローム」という言葉を知っていますか。(1つに○)

「メタボリックシンドローム」という言葉を知っているかについては、「知っていて意味もわかる」(80.3%)が8割を占め、高くなっている。

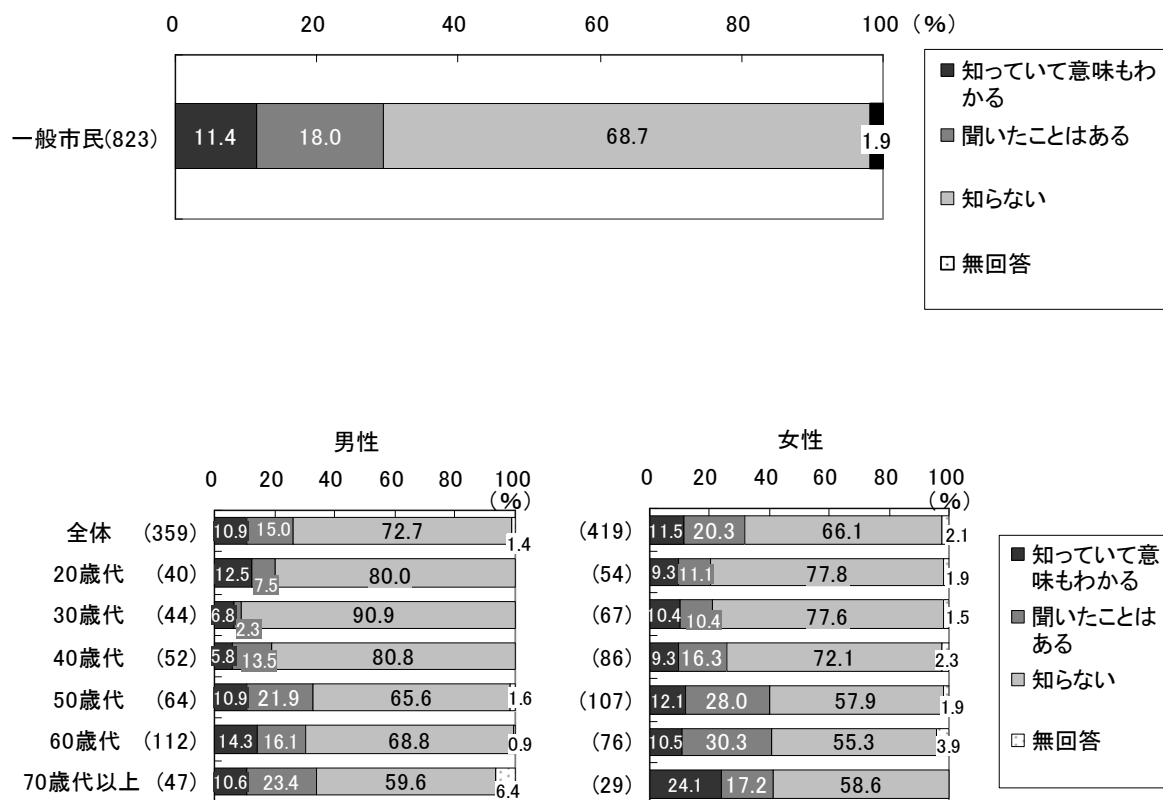
性・年代別でみると、男性の70歳代以上で「知っていて意味もわかる」(66.0%)と「聞いたことはある」(23.4%)を合わせた《知っている》が9割を下回ったほかは、いずれの性・年代においても、《知っている》が9割後半以上の高い割合となった。



問 10 あなたは、「ロコモティブシンドローム」という言葉を知っていますか。(1つに○)

「ロコモティブシンドローム」という言葉を知っているかについては、「知らない」(68.7%)が最も高く、次いで「聞いたことはある」(18.0%)となり、「知っていて意味もわかる」(11.4%)は1割程度にとどまった。

性・年代別にみると、いずれの年代においても、女性より男性の方が「知らない」の割合が高くなっている。



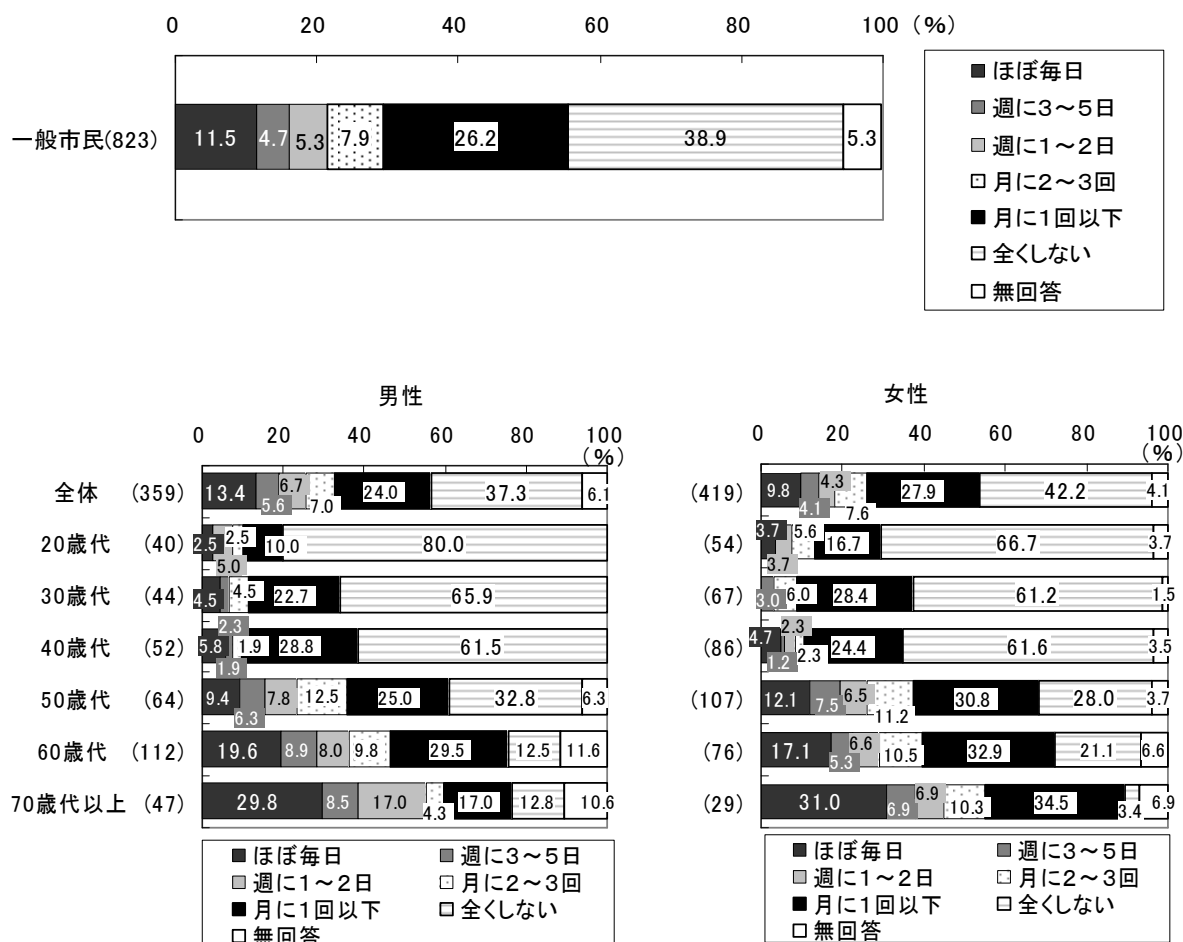
問 11 あなたは健康を維持するために、定期的に測定していることがありますか。

(各項目 1 つに○)

(1) 血圧測定

健康を維持するために、定期的に測定していることとして「血圧測定」をしている頻度は、「全くしない」(38.9%) が最も高く、次いで「月に 1 回以下」(26.2%)、「ほぼ毎日」(11.5%) となっている。

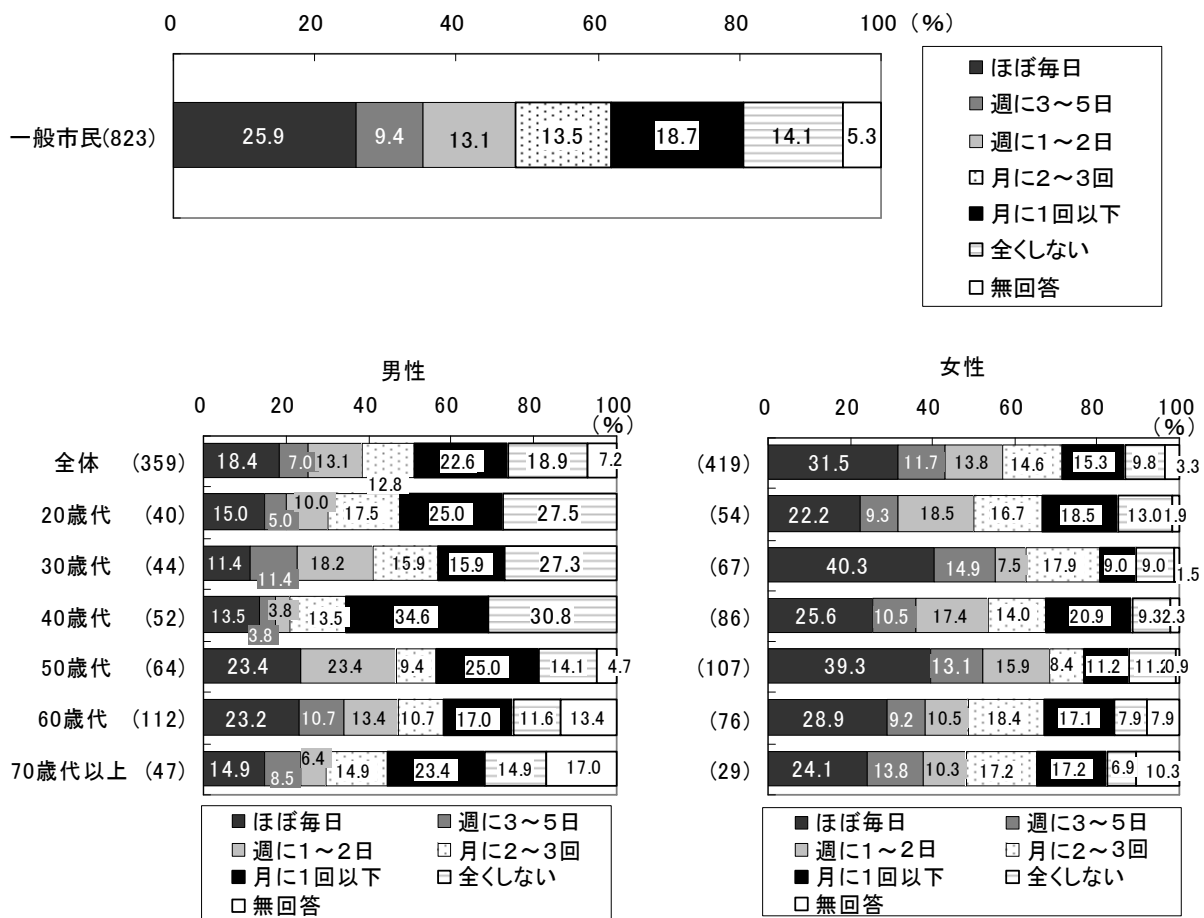
性別で大きな違いはみられないが、年代別では、年代が上がるにつれ「全くしない」の割合が減少し、「ほぼ毎日」の割合が増加するなど、測定の頻度が高くなっている。



(2) 体重測定

健康を維持するために、定期的に測定していることとして「体重測定」をしている頻度は、「ほぼ毎日」(25.9%) が最も高く、次いで「月に1回以下」(18.7%) となっている。

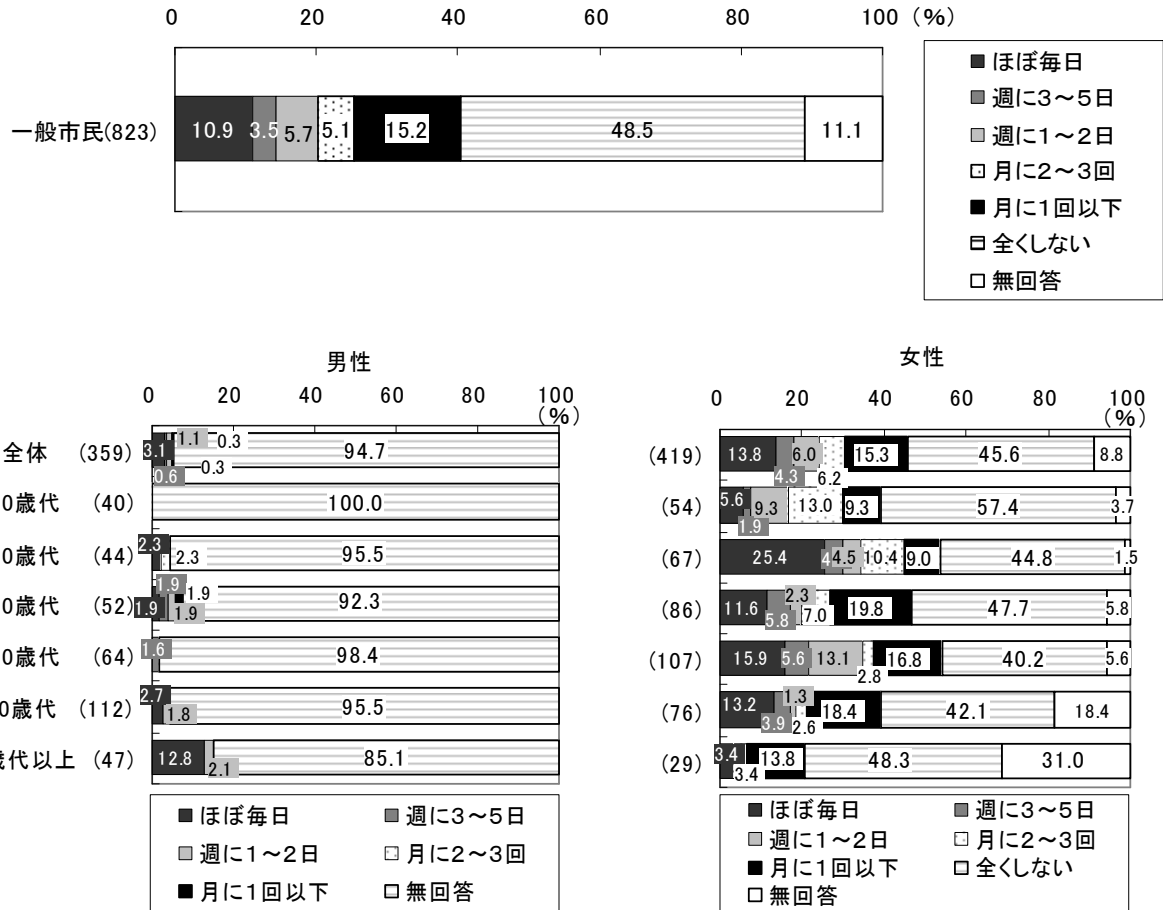
性・年代別みると、測定する頻度は、いずれの年代においても男性より女性が高く、特に、30 歳代、50 歳代の女性の約4割（女性30歳代：40.3%、50歳代：39.3%）で「ほぼ毎日」測定している。



(3) 体組成測定(体脂肪・筋肉率など)

健康を維持するために、定期的に測定していることとして「体組成測定(体脂肪・筋肉率など)」をしている頻度は、「全くしない」(48.5%)が最も高く、次いで「月に1回以下」(15.2%)、「ほぼ毎日」(10.9%)となっている。

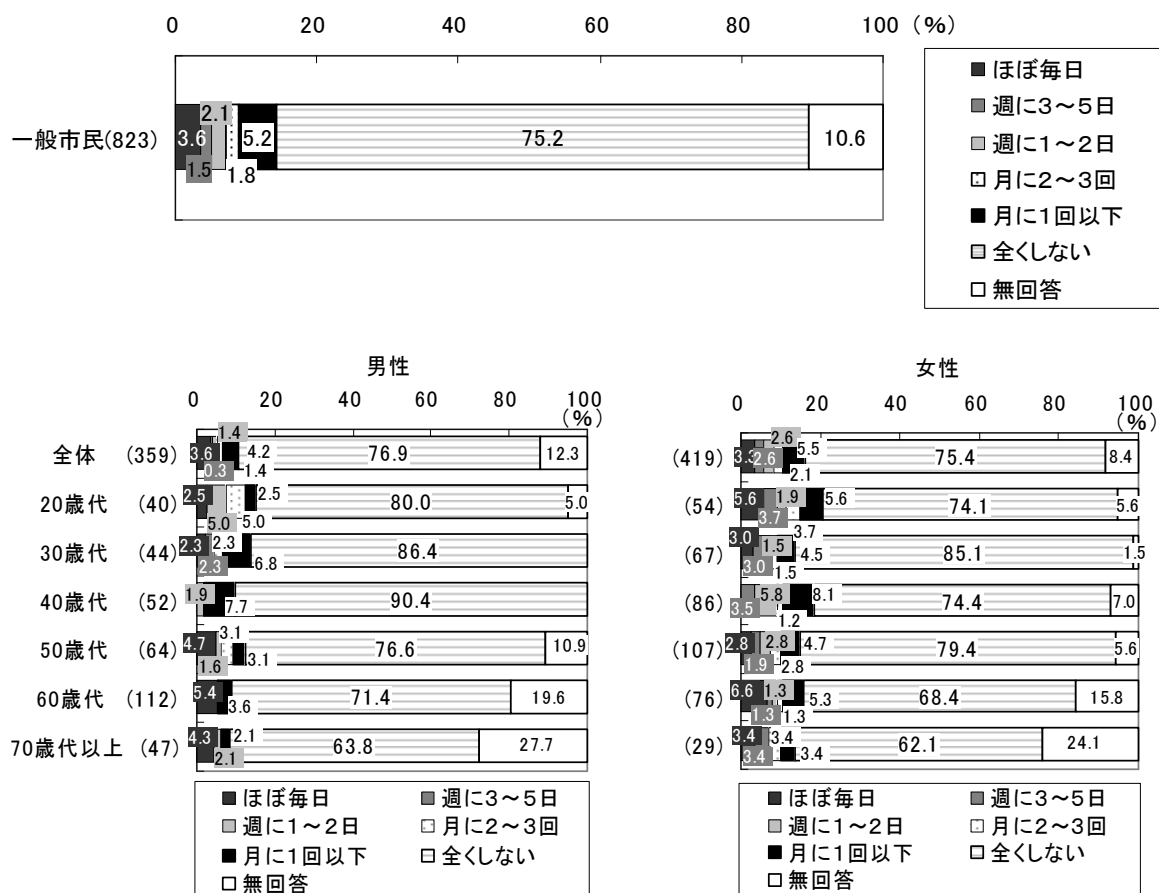
性別にみると、男性の9割以上が「全くしない」(94.7%)となっている一方で、女性は4割半ば以上が「ほぼ毎日」から「月に1回以下」の頻度で測定を行っている。



(4) 食事のカロリー計算

健康を維持するために、定期的に測定していることとして「食事のカロリー計算」をしている頻度は、「全くしない」(75.2%)が最も高く、次いで「月に1回以下」(5.2%)、「ほぼ毎日」(3.6%)となっている。

性別で大きな違いはみられない。

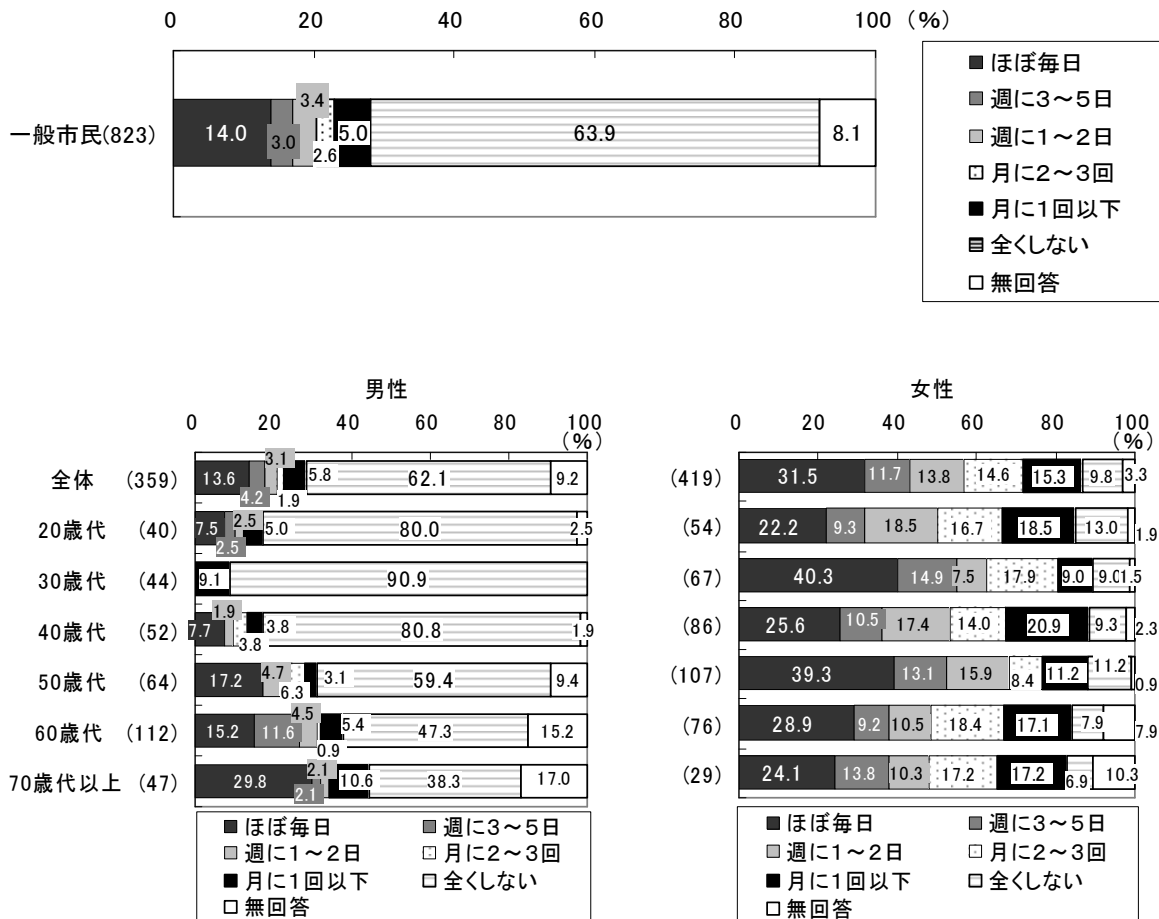


（５）歩数計等による運動量の把握

健康を維持するために、定期的に測定していることとして「歩数計等による運動量の把握」をしている頻度は、「全くしない」（63.9％）が最も高く、次いで「ほぼ毎日」（14.0％）、「月に１回以下」（5.0％）となっている。

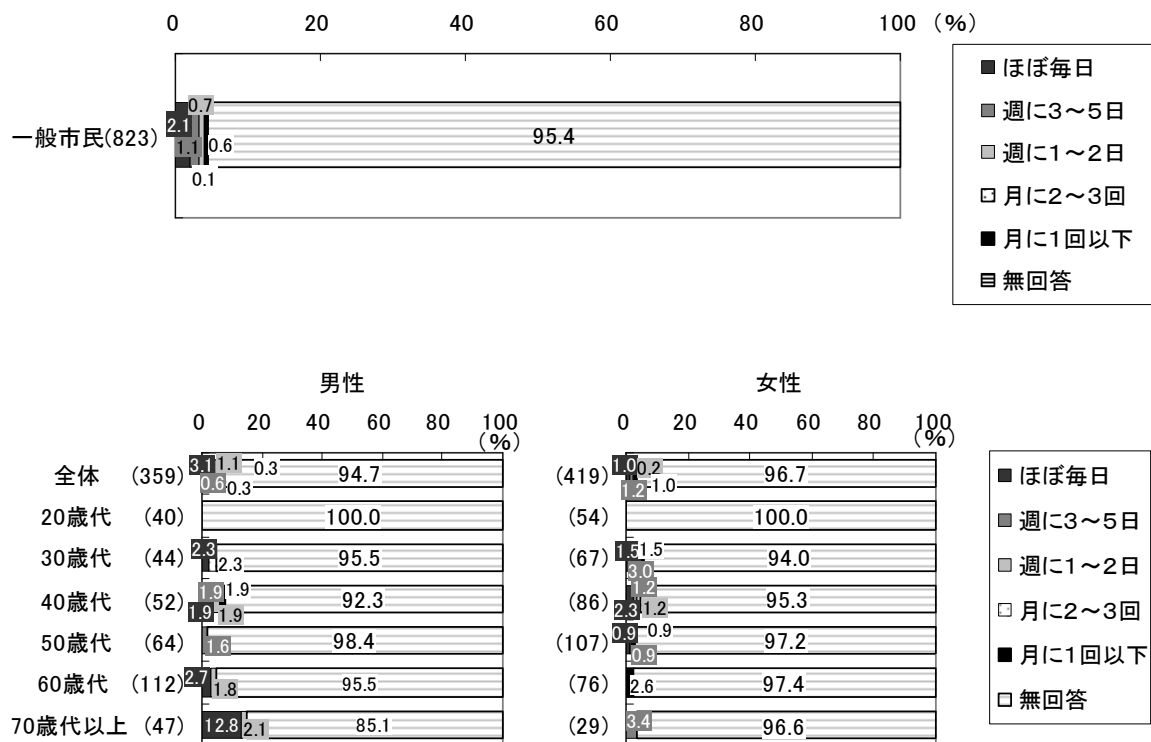
性別でみると、女性は「ほぼ毎日」（31.5％）が最も高く、男性は「全くしない」（62.1％）が最も高くなっている。

さらに、性・年代別でみると、30歳代の女性、50歳代の女性で「ほぼ毎日」測定している割合（30歳代：40.3％、50歳代：39.3％）が約４割と高くなっている。



(6) その他

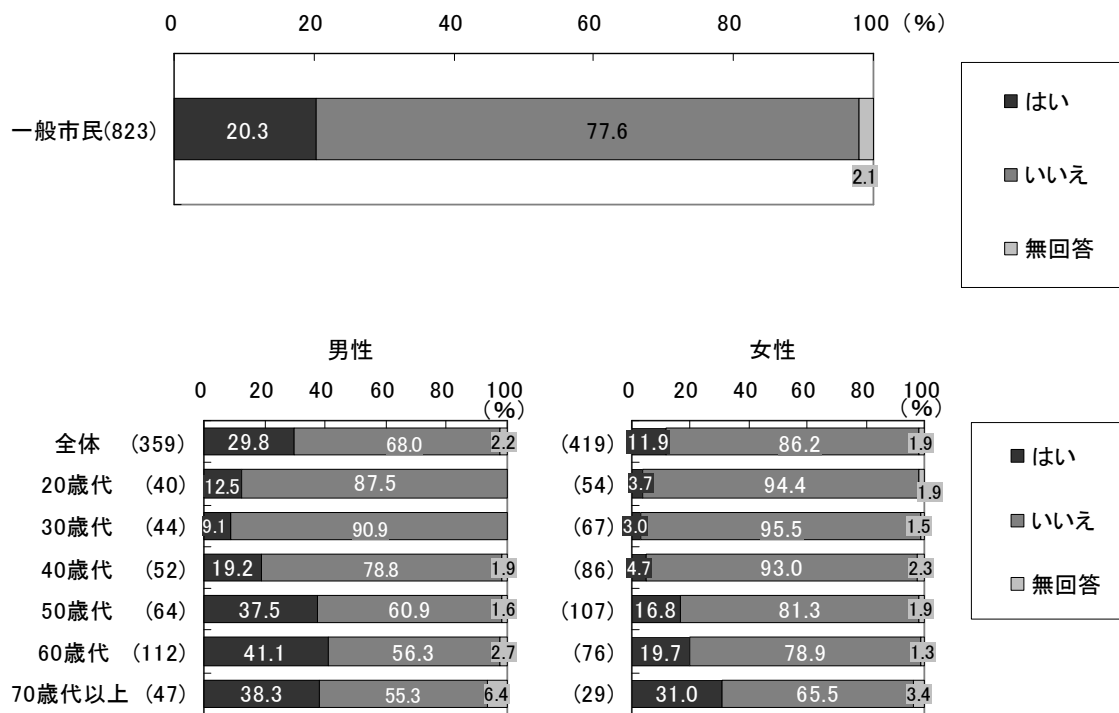
健康を維持するために、「血圧測定」、「体重測定」、「体組成測定(体脂肪・筋肉率など)」、「食事のカロリー計算」及び「歩数計等による運動量の把握」以外の「その他」の測定をしている頻度については、ほとんどが「無回答」(95.4%)となっている。



問 12 あなたは高血圧ですか。(1つに○)

高血圧かどうかについては、「いいえ」(77.6%) が約8割、「はい」(20.3%) が約2割となっている。

性別にみると、男性は高血圧である割合(29.8%)が3割と女性(11.9%)より高くなっており、年代別では、男性の60歳代(41.1%)、70歳代以上(38.3%)、50歳代(37.5%)において、4割前後が高血圧となっている。



3. 身体活動・運動について

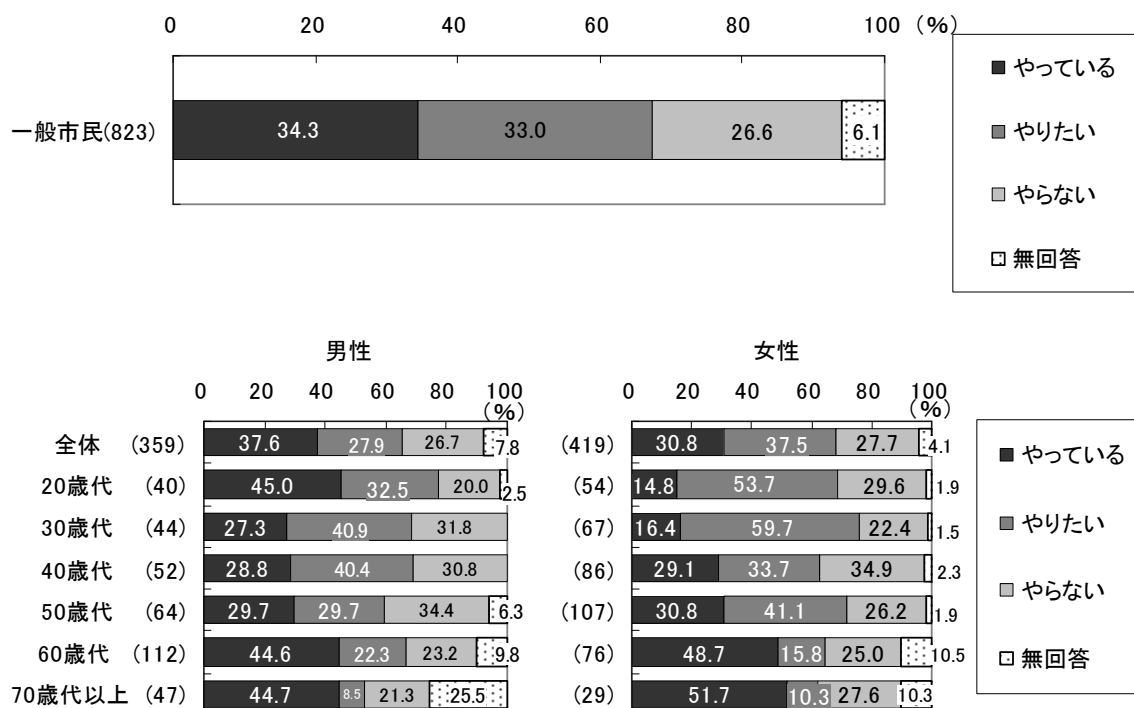
問 13 健康づくりのために、運動に関して取り組んでいきたいことは、どんなことですか。

(各項目 1 つに○)

(1) 1 回 30 分 (または 10 分×3 回程度) 以上の汗ばむ程度の運動を週 2 回以上する

健康づくりのために取り組んでいきたいこととして、「1 回 30 分 (または 10 分×3 回程度) 以上の汗ばむ程度の運動を週 2 回以上」の取り組みをしているかについては、「やっている」(34.3%) が最も高く、次いで「やりたい」(33.0%) となっている。

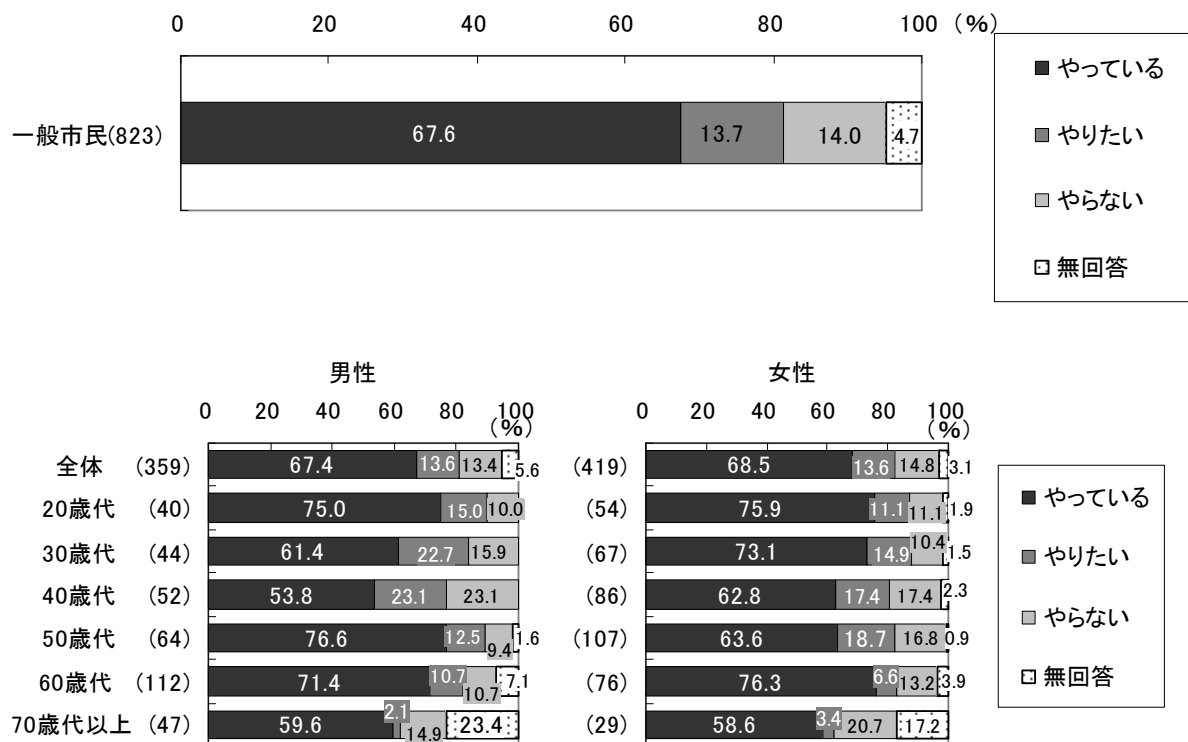
性・年代別にみると、男性の 20 歳代 (45.0%) では 5 割近くと高いが、女性の 20～30 歳代では 1 割台半ば (女性 20 歳代：14.8%、30 歳代 16.4%) と低くなっている。一方、60 歳代以上では、男性で 4 割台半ば (男性 60 歳代：44.6%、70 歳代以上：44.7%)、女性で約 5 割 (女性 60 歳代：48.7%、70 歳代以上：51.7%) といずれも高くなっている。



(2) 歩いて 5 分程度で行ける場所なら、車を使わない

健康づくりのために取り組んでいきたいこととして、「歩いて 5 分程度で行ける場所なら、車を使わない」という取り組みをしているかについては、「やっている」(67.6%) が最も高くなっている。

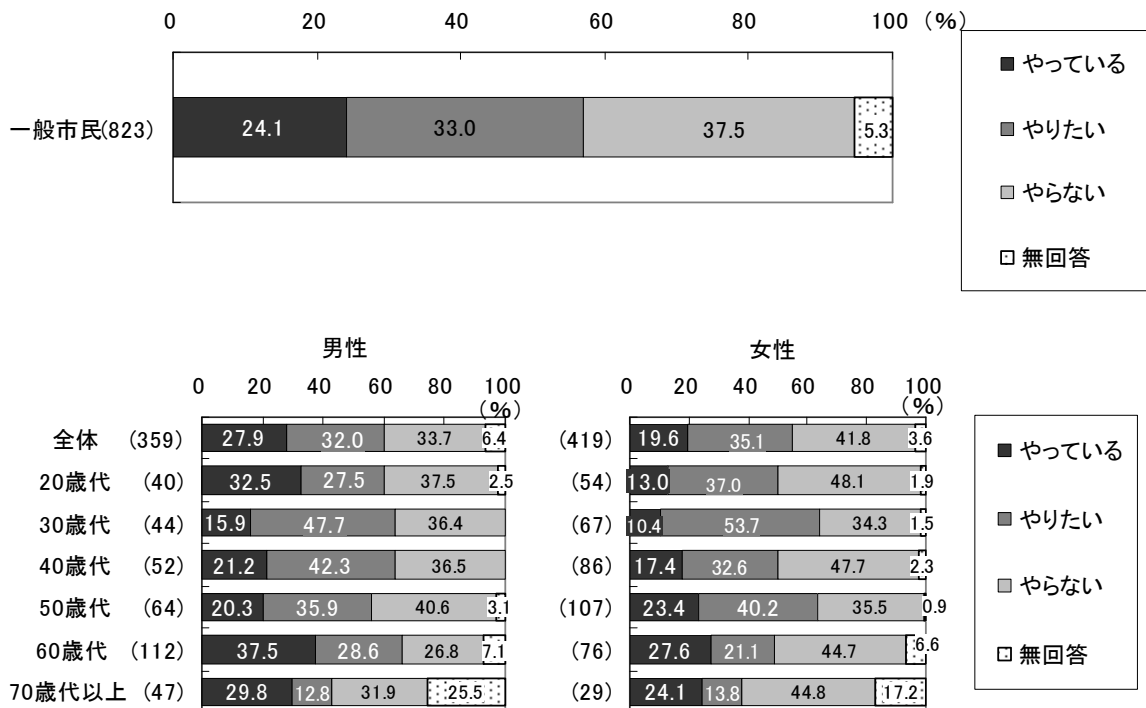
性別にみると、大きな違いはみられないが、年代別では、男性の 40 歳代では他の年代に比べて「やっている」(53.8%) が低く、「やらない」(23.1%) が高くなっている。



(3) 1 日（平日）に 1 時間以上歩く

健康づくりのために取り組んでいきたいこととして、「1 日（平日）に 1 時間以上歩く」という取り組みをしているかについては、「やらない」（37.5%）が最も高く、次いで「やりたい」（33.0%）となっている。

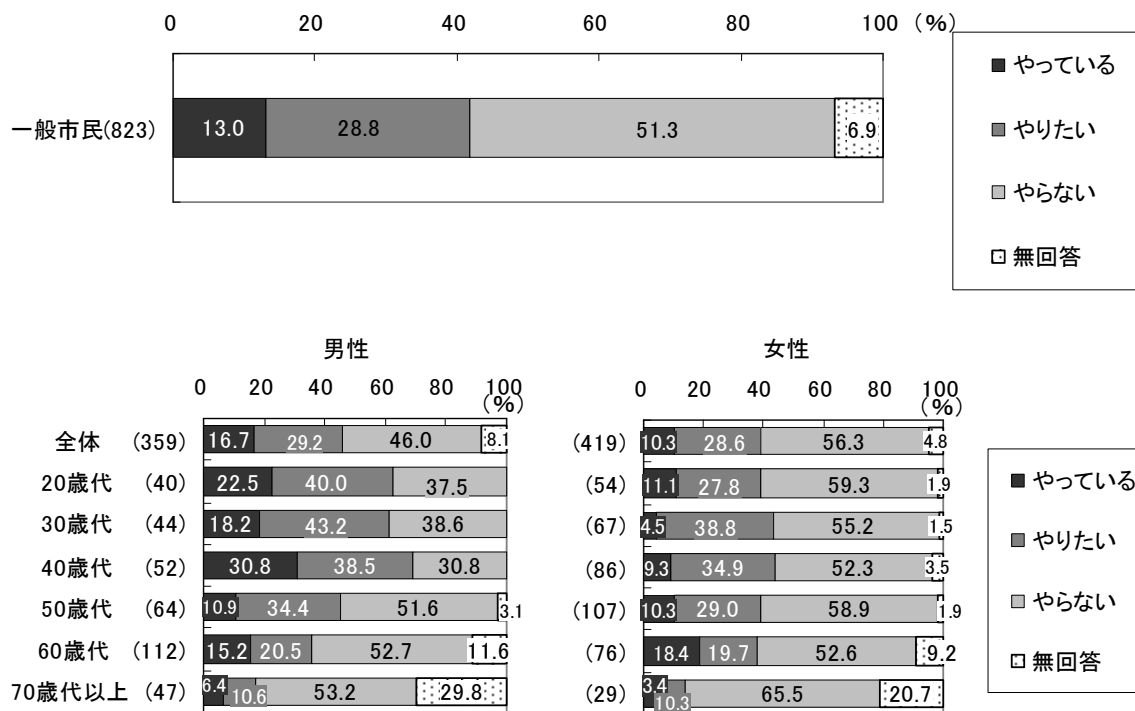
性・年代別にみると、30 歳代では、「やっている」の割合が、男性（15.9%）、女性（10.4%）ともに 1 割台と低くなっているが、「やりたい」の割合は、男性（47.7%）、女性（53.7%）ともに 5 割前後と高くなっている。



(4) 筋力トレーニングをする（自分の体重やダンベル等を用いたもの、マシントレーニングなど）

健康づくりのために取り組んでいきたいこととして、「筋力トレーニングをする（自分の体重やダンベル等を用いたもの、マシントレーニングなど）」という取り組みをしているかについては、「やらない」（51.3%）が最も高く、次いで「やりたい」（28.8%）となっている。

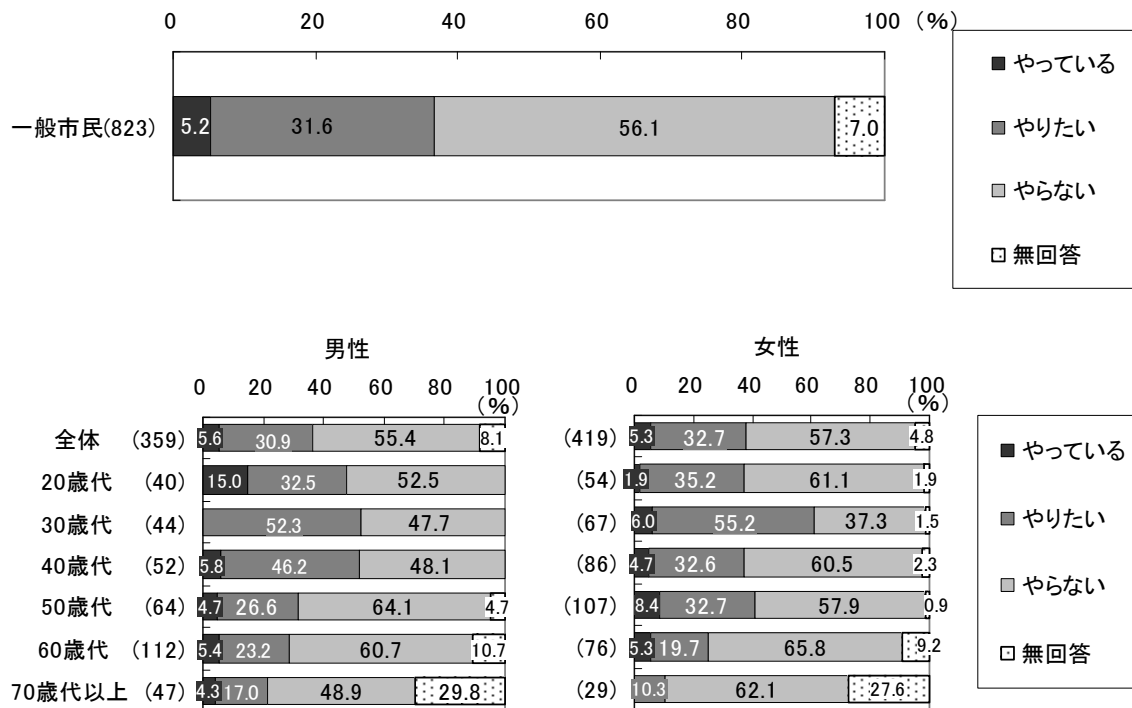
性・年代別にみると、男性の40歳代では、「やっている」（30.8%）が3割と高くなっている。



(5) 市の運動施設を利用する(健康づくりセンター、ヘルスアップ教室、松山下公園総合体育館など)

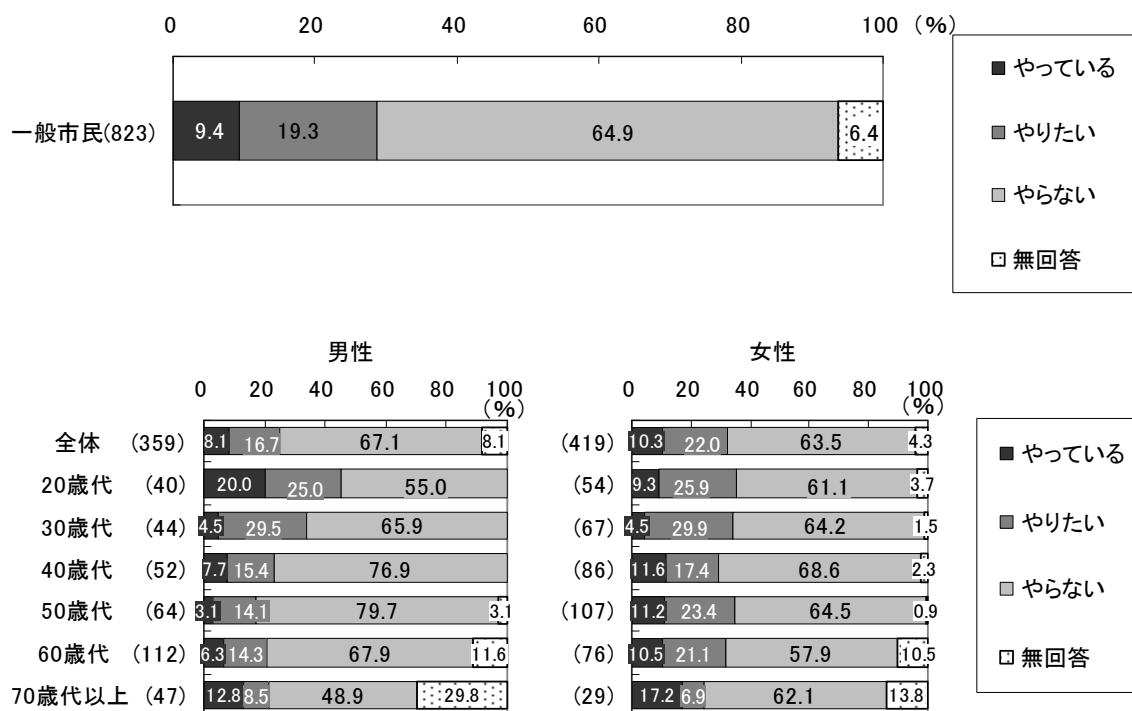
健康づくりのために取り組んでいきたいこととして、「市の運動施設を利用する(健康づくりセンター、ヘルスアップ教室、松山下公園総合体育館など)」という取り組みをしているかについては、「やらない」(56.1%)が最も高く、次いで「やりたい」(31.6%)となっている。

性・年代別にみると、男性の20歳代では「やっている」(15.0%)が1割以上と比較的高くなっている。



（６）運動のサークルに参加する

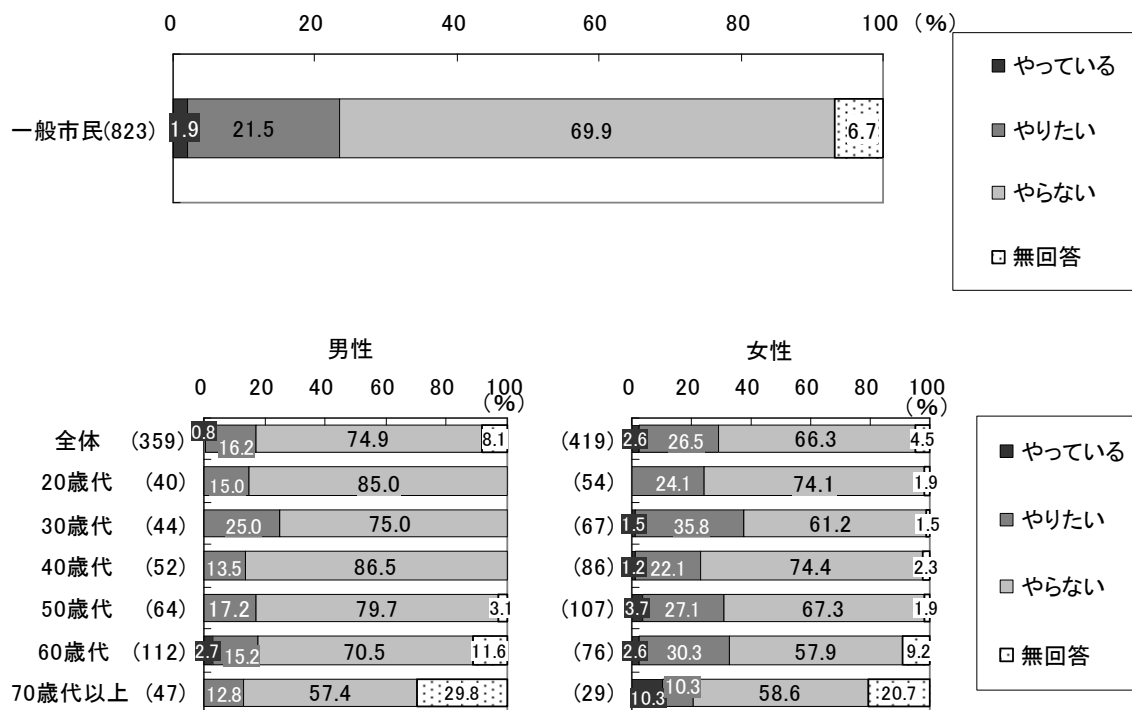
健康づくりのために取り組んでいきたいこととして、「運動のサークルに参加する」という取り組みをしているかについては、「やらない」（64.9％）が最も高く、次いで「やりたい」（19.3％）となっている。性・年代別にみると、男性の20歳代では「やっている」（20.0％）が2割以上と高くなっている。



(7) 公民館などの運動の教室に参加する

健康づくりのために取り組んでいきたいこととして、「公民館などの運動の教室に参加する」という取り組みをしているかについては、「やらない」(69.9%)が最も高く、次いで「やりたい」(21.5%)となっている。

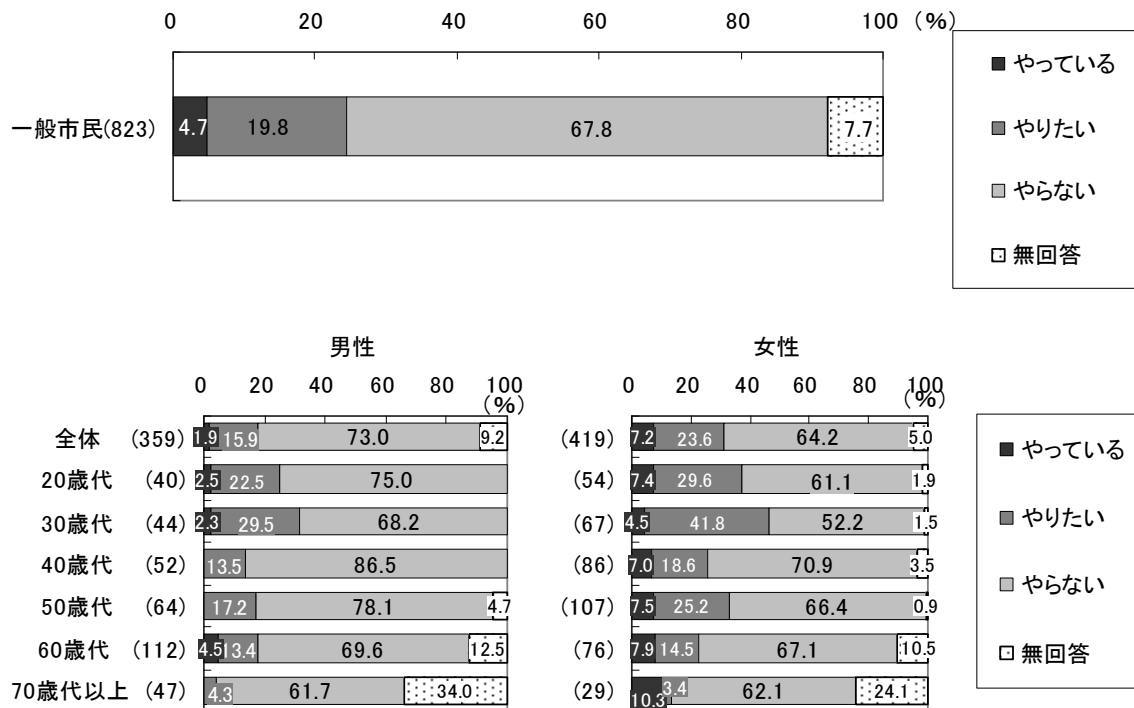
性別にみると、女性では「やりたい」(26.5%)と「やっている」(2.6%)を合わせた割合が約3割と男性(17.0%)と比べ高くなっている。



（８）公的機関以外の運動の教室に参加する

健康づくりのために取り組んでいきたいこととして、「公的機関以外の運動の教室に参加する」という取り組みをしているのかについては、「やらない」（67.8％）が最も高く、次いで「やりたい」（19.8％）となっている。

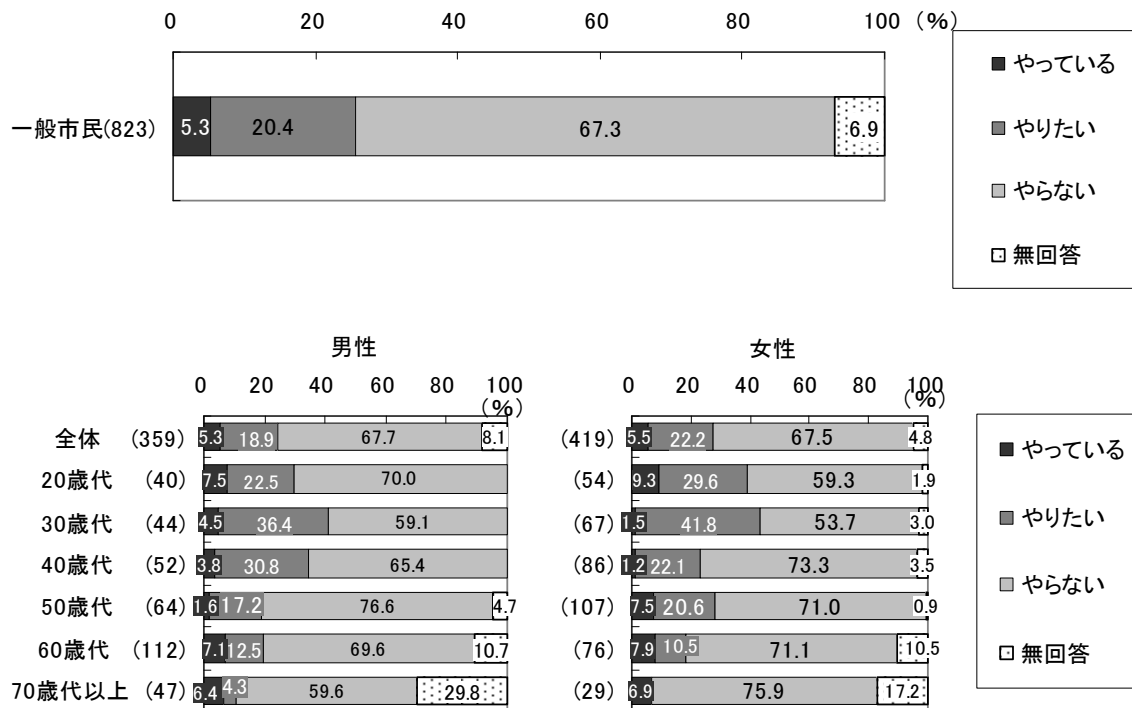
性別にみると、女性では「やっている」（7.2％）の割合が1割弱と男性（1.9％）と比べ高くなっている。



(9) 公的機関以外のジムで運動する

健康づくりのために取り組んでいきたいこととして、「公的機関以外のジムで運動する」という取り組みをしているかについては、「やらない」(67.3%)が最も高く、次いで「やりたい」(20.4%)となっている。

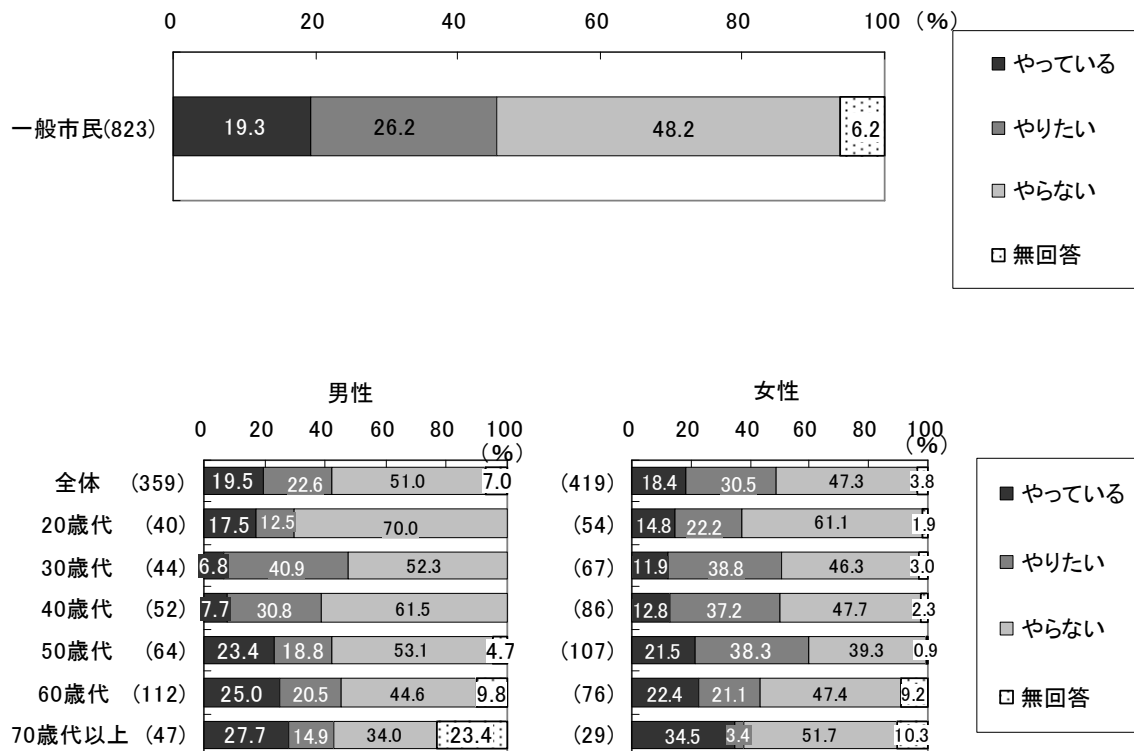
性別による大きな違いはみられないが、年代別にみると、30歳代では、男女ともに「やりたい」(男性36.4%、女性41.8%)が4割前後と高くなっている。



(10) 歩数計（アプリ含む）などを利用し、運動量を把握する

健康づくりのために取り組んでいきたいこととして、「歩数計（アプリ含む）などを利用し、運動量を把握する」という取り組みをしているかについては、「やらない」（48.2%）が最も高く、次いで「やりたい」（26.2%）、「やっている」（19.3%）となっている。

性・年代別でみると、男性の30～40歳代では、「やっている」の割合（男性30歳代6.8%、40歳代7.7%）が1割未満と低くなっている。

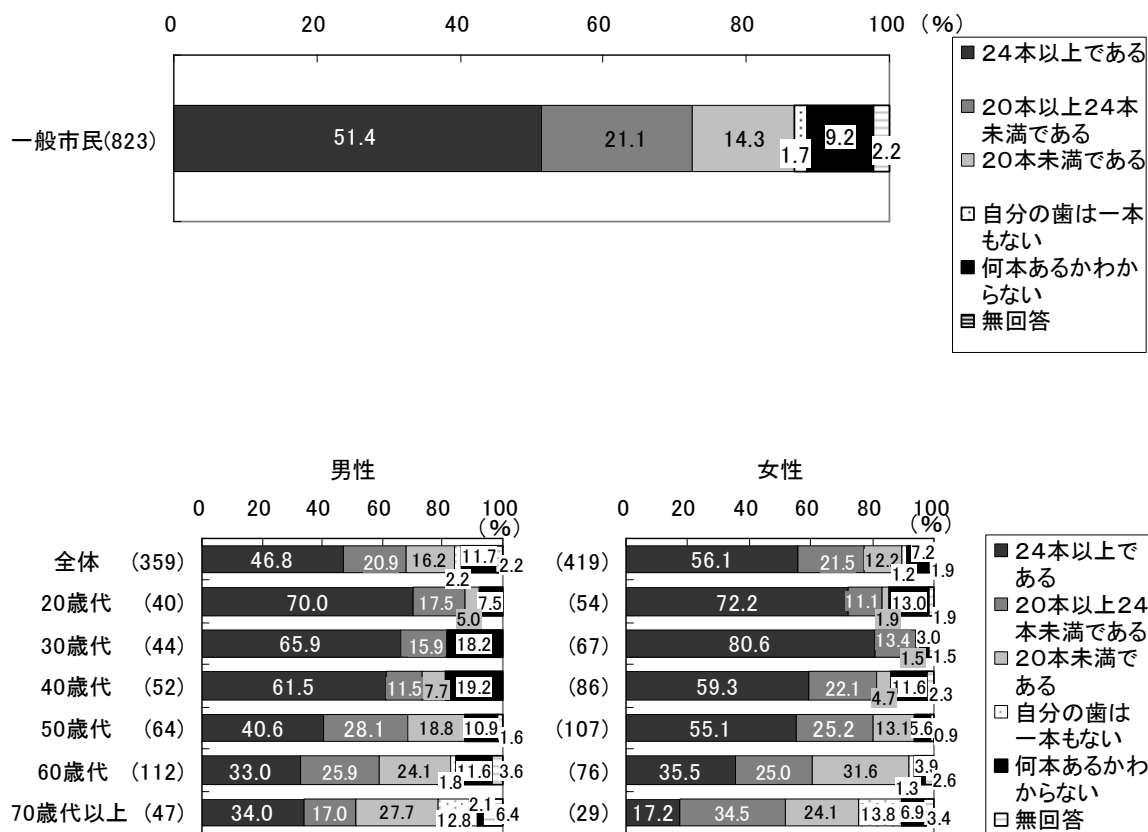


4. 歯の健康について

問 14 現在、自分の歯は何本ありますか。(1つに○)

現在、自分の歯は何本あるかについては、「24 本以上である」(51.4%) が5 割以上となっている。

性・年代別にみると、「24 本以上である」が女性の 30 歳代 (80.6%) では約 8 割だが、男性 (65.9%) は 6 割台半ばとなっている。



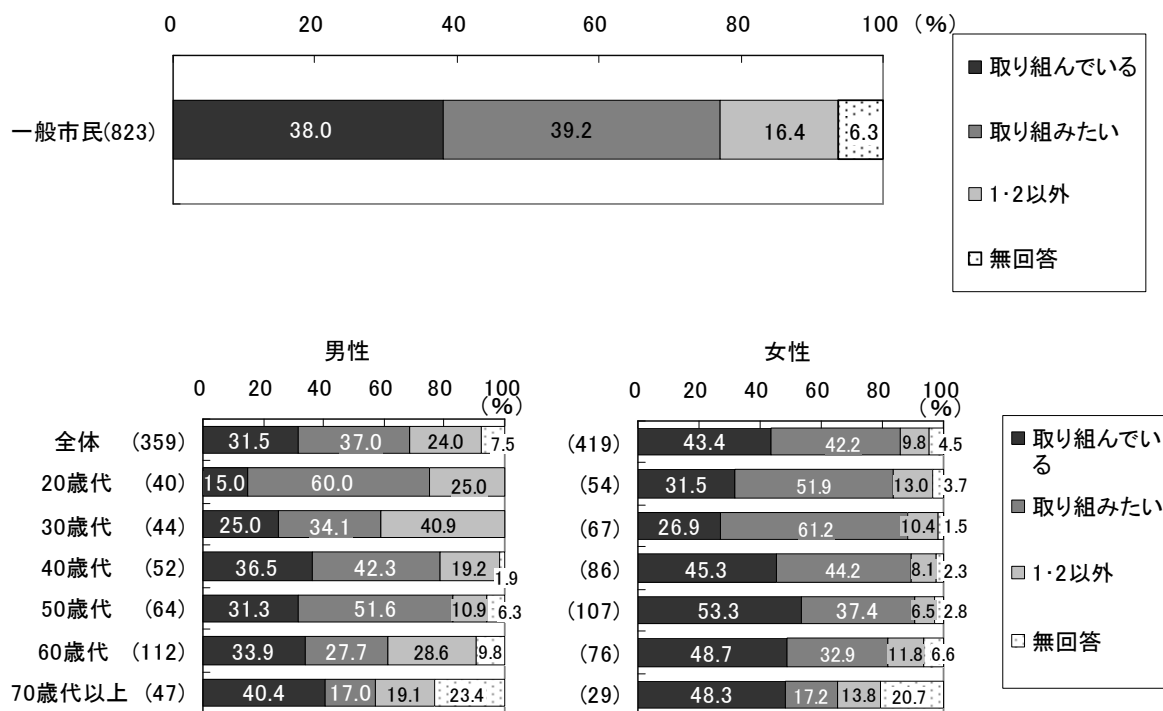
問 15 歯の健康について、取り組んでいること、今後取り組みたいことはありますか。

(各項目 1 つに○)

(1) 定期的な歯科健診

歯の健康に関する取り組みにおいて、「定期的な歯科健診」に取り組んでいるかについては、「取り組みたい」(39.2%) が最も高く、次いで「取り組んでいる」(38.0%) となっている。

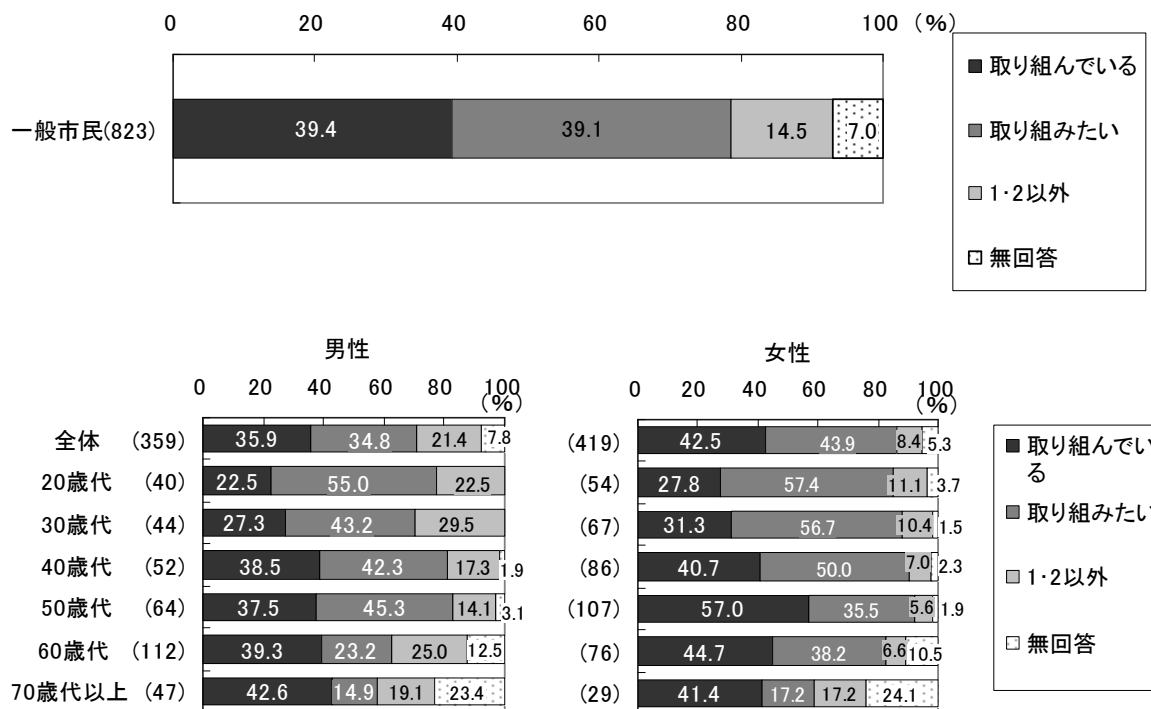
性・年代別でみると、男性の 20 歳代では「取り組みたい」(60.0%) が 6 割と高い一方、「取り組んでいる」(15.0%) は 1 割台と低くなっている。



(2) 定期的な歯石除去

歯の健康に関する取り組みにおいて、「定期的な歯石除去」に取り組んでいるかについては、「取り組んでいる」(39.4%)が最も高く、次いで「取り組みたい」(39.1%)となっている。

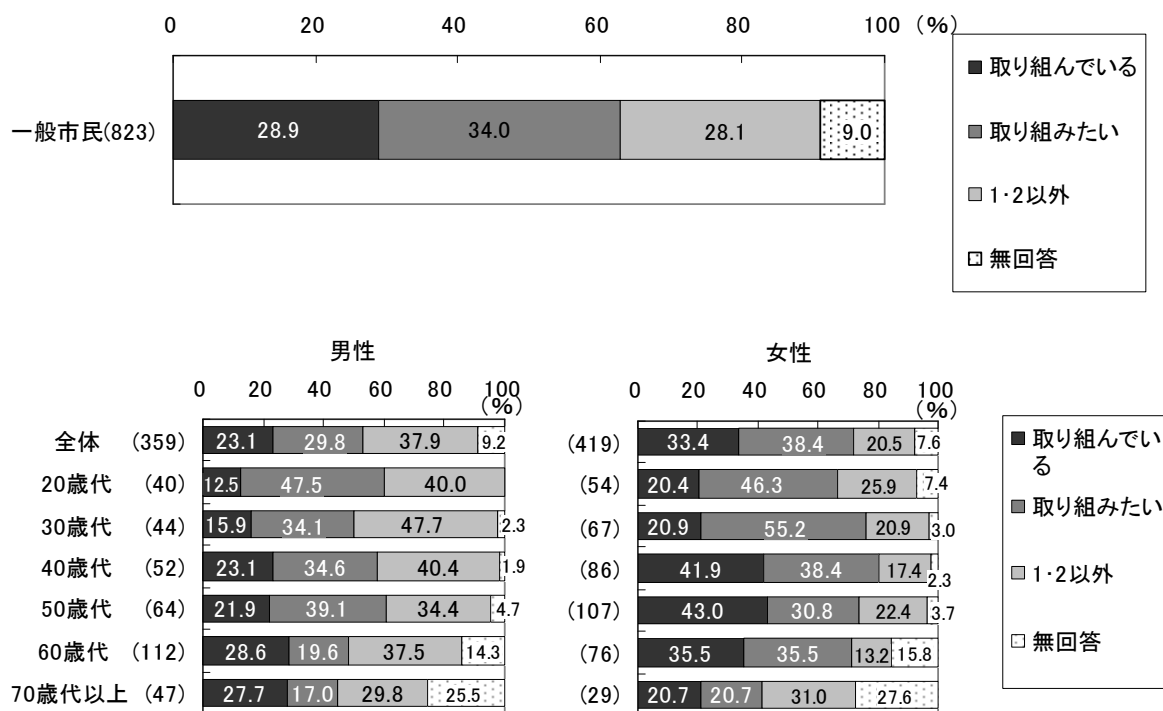
性・年代別でみると、女性の50歳代では「取り組んでいる」(57.0%)が約6割と高くなっている。



(3) 自分に合ったブラッシング指導を受ける

歯の健康に関する取り組みにおいて、「自分に合ったブラッシング指導を受ける」に取り組んでいるかについては、「取り組みたい」(34.0%) が最も高く、次いで「取り組んでいる」(28.9%) となっている。

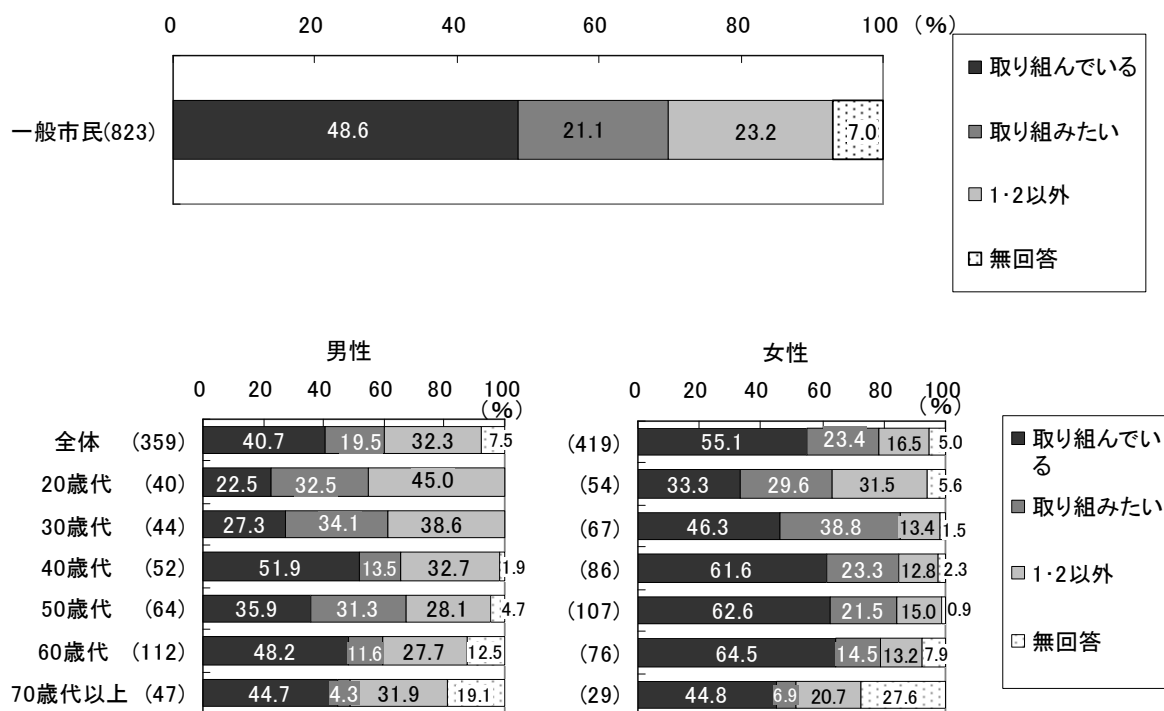
性・年代別でみると、女性の 40～50 歳代では「取り組んでいる」(40 歳代：41.9%、50 歳代：43.0%) が約 4 割と高くなっている。



(4) 歯間ブラシやデンタルフロス、糸ようじなどの器具の使用

歯の健康に関する取り組みにおいて、「歯間ブラシやデンタルフロス、糸ようじなどの器具の使用」に取り組んでいるかについては、「取り組んでいる」(48.6%)が最も高くなっている。

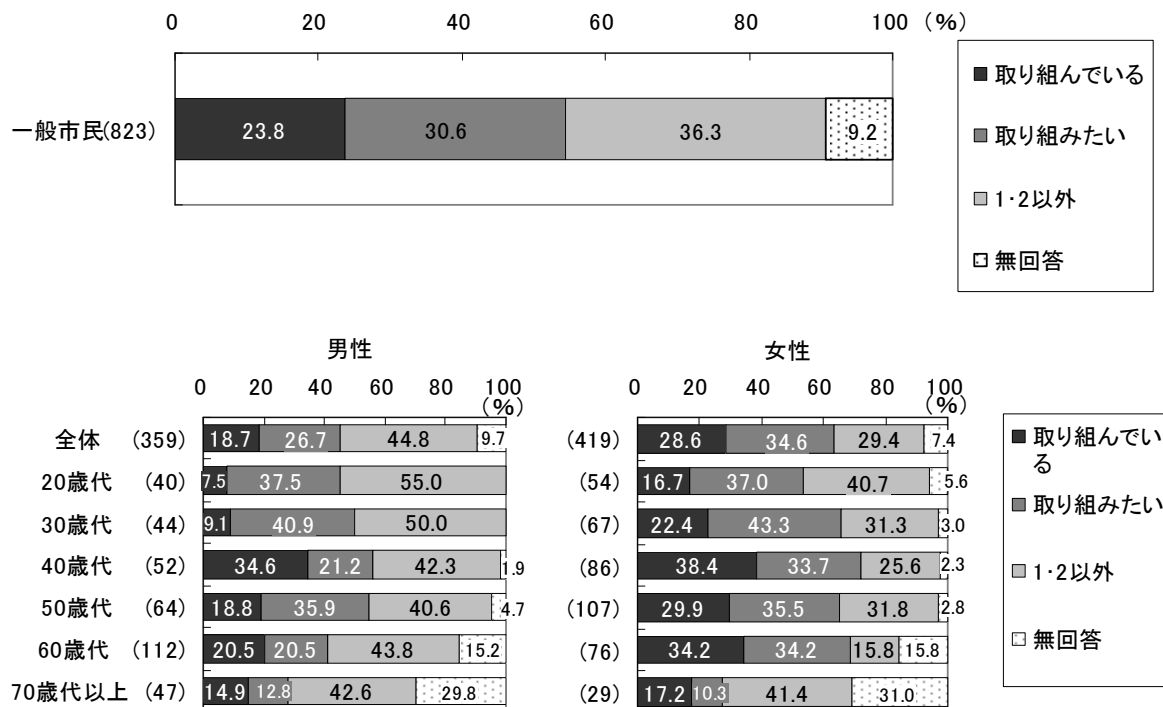
性・年代別でみると、女性の40～60歳代では「取り組んでいる」(40歳代：61.6%、50歳代：62.6%、60歳代：64.5%)が6割以上と高くなっている。



(5) 歯間ブラシやデンタルフロス、糸ようじなどの器具の使用法の指導を受ける

歯の健康に関する取り組みにおいて、「歯間ブラシやデンタルフロス、糸ようじなどの器具の使用法の指導を受ける」に取り組んでいるかについては、「1・2(取り組んでいる・取り組みたい)以外」(36.3%)が最も高くなっている。

年代別でみると、男性の20～30歳代では「取り組んでいる」(20歳代：7.5%、30歳代：9.1%)が1割未満と低くなっている。

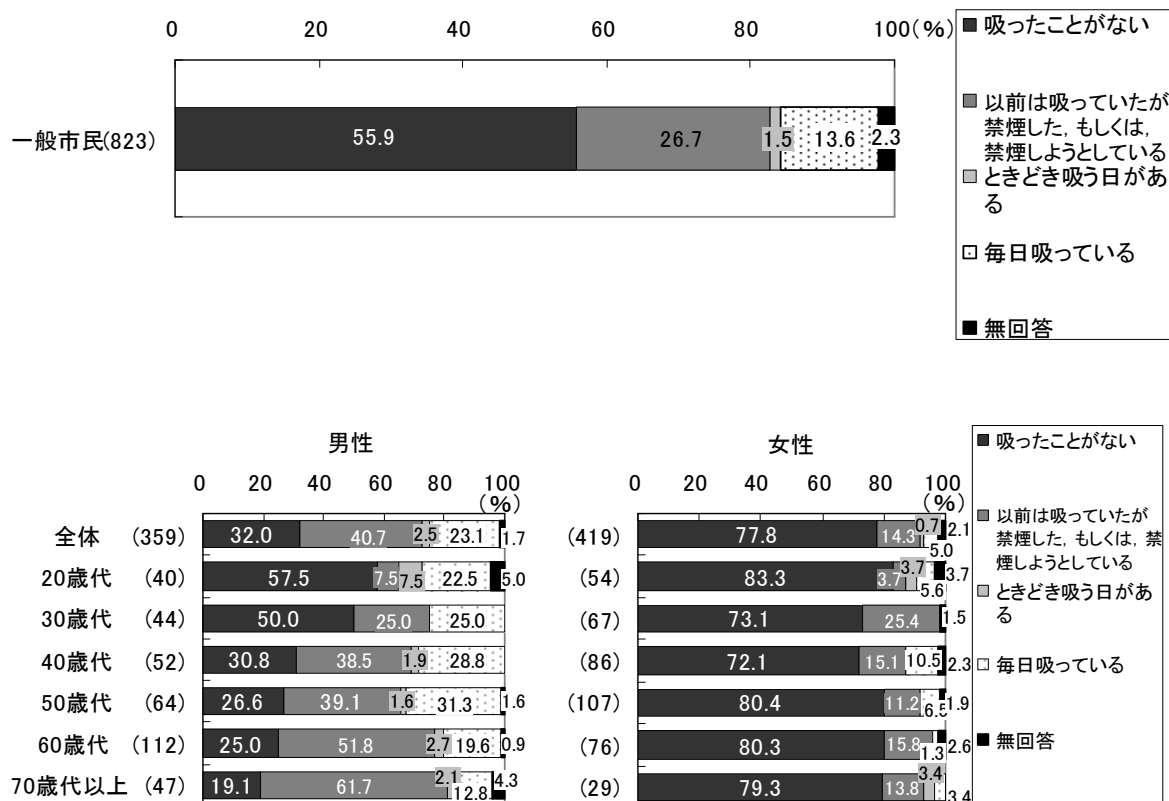


5. タバコやアルコールについて

問 16 あなたはタバコを吸いますか。(1つに○)

タバコを吸うかどうかについては、「吸ったことがない」(55.9%) が5割台半ばで最も高く、次いで、「以前は吸っていたが禁煙した、もしくは、禁煙しようとしている」(26.7%)、「毎日吸っている」(13.6%)となっている。

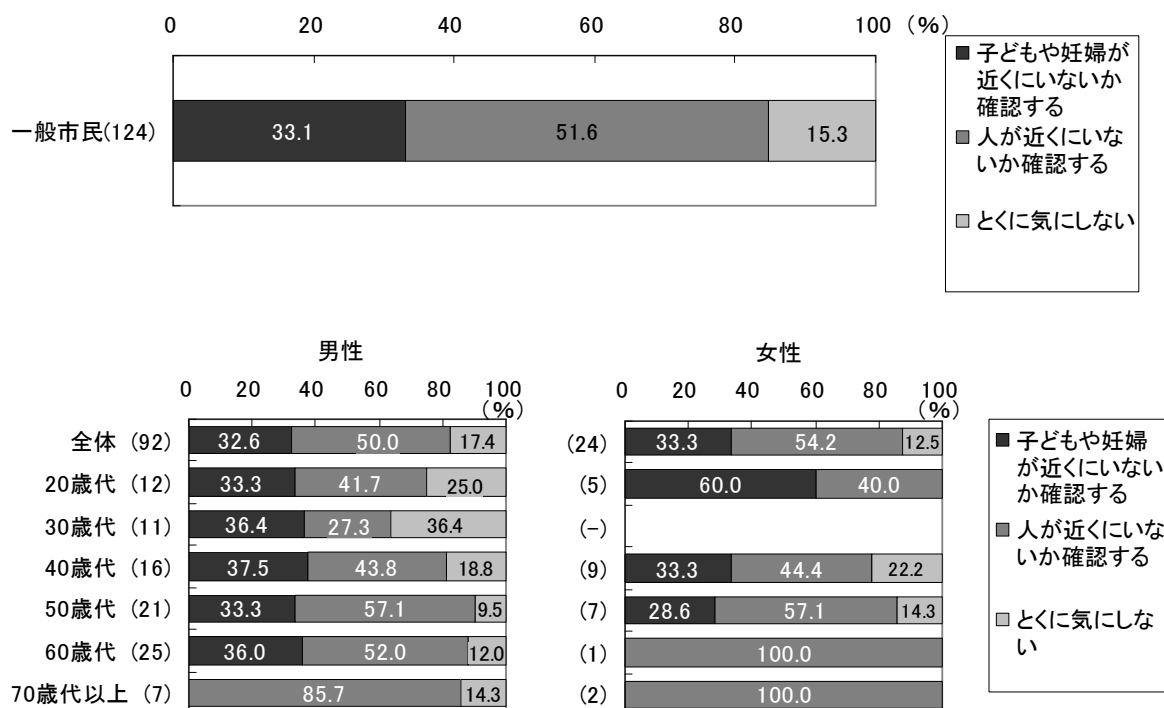
性・年代別にみると、女性は全ての年代で「吸ったことがない」が7～8割を占めている。一方、男性は20歳代では「吸ったことがない」(57.5%) が約6割と高いものの、年代が上がるにつれ、「吸ったことがない」の割合が低くなり、「以前は吸っていたが禁煙した、もしくは、禁煙しようとしている」の割合が増加している。



(問 16 で「3、4」と答えた方にお聞きます。)

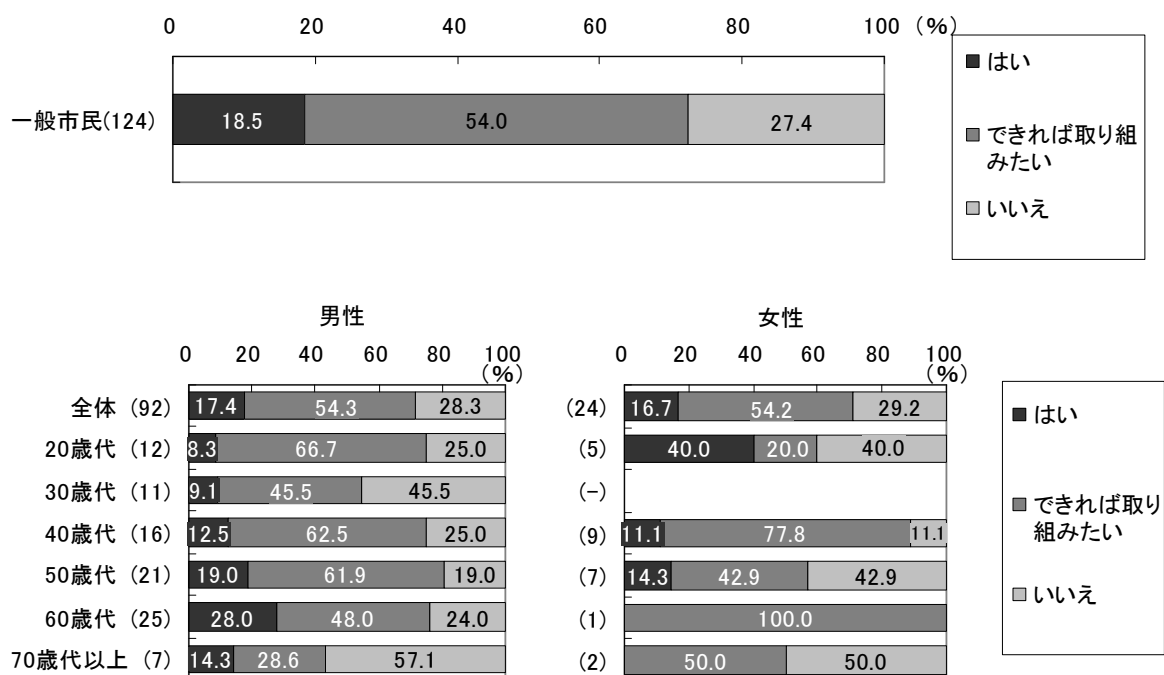
付問 16-1 タバコを吸うとき周囲の人を気にしますか。(1 つに○)

タバコを吸うとき周囲の人を気にするかについては、「人が近くにいないか確認する」(51.6%) が5割以上と最も高く、「子どもや妊婦が近くにいないか確認する」(33.1%) が約3割となっている。



付問 16－2 今後禁煙に取り組みたいと思いますか。（1 つに○）

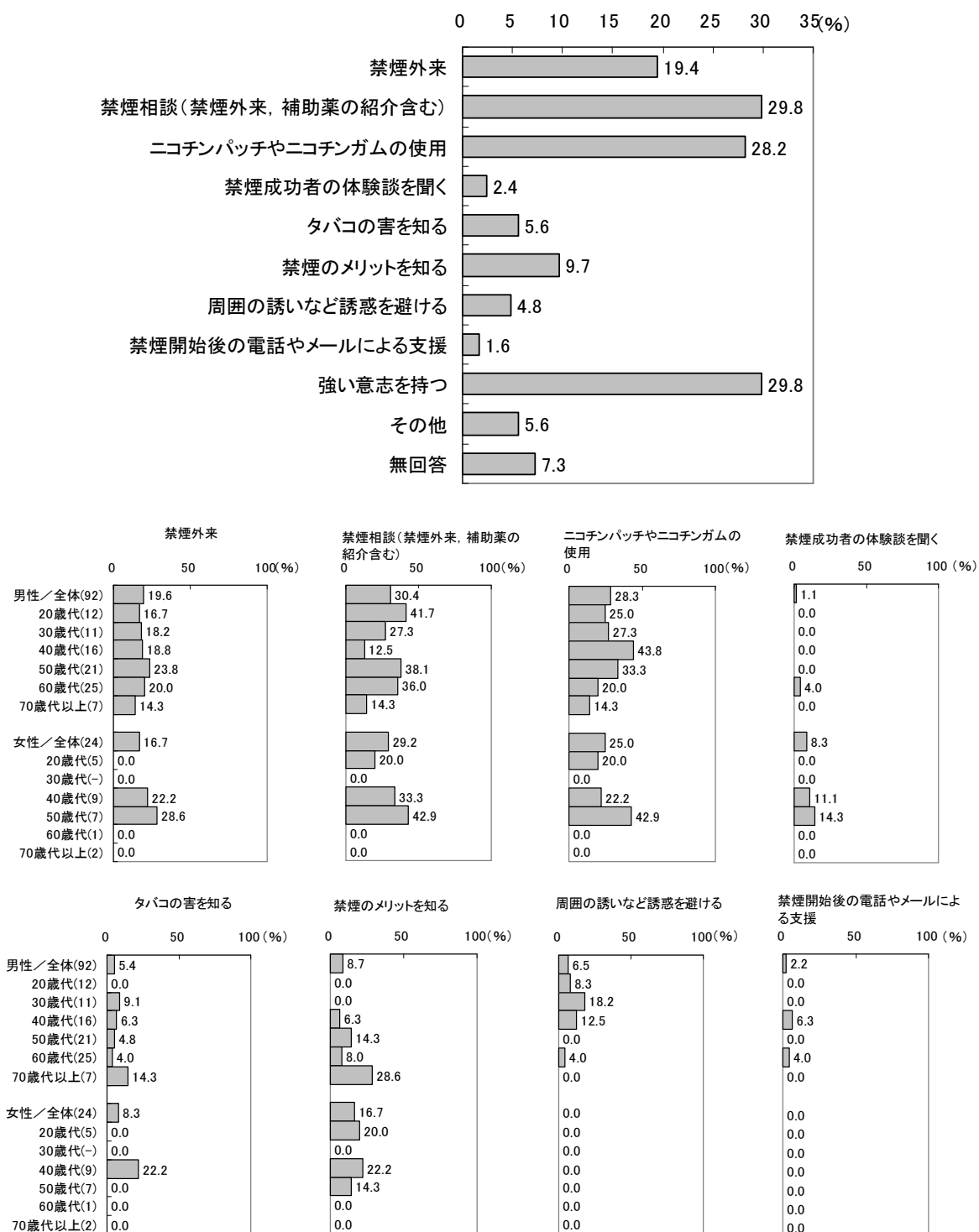
今後禁煙に取り組みたいと思うかについては、「できれば取り組みたい」（54.0％）が5割以上を占めている。

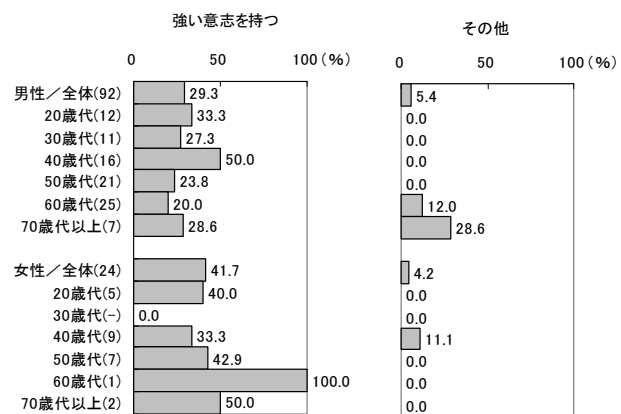


付問 16－3 禁煙のためにどのようなものが必要だと思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

禁煙のためにどのようなものが必要だと思うかについては、「禁煙相談(禁煙外来、補助薬の紹介含む)」(29.8%)、「強い意思を持つ」(29.8%)が最も高く、次いで「ニコチンパッチやニコチンガムの使用」(28.2%)となっている。

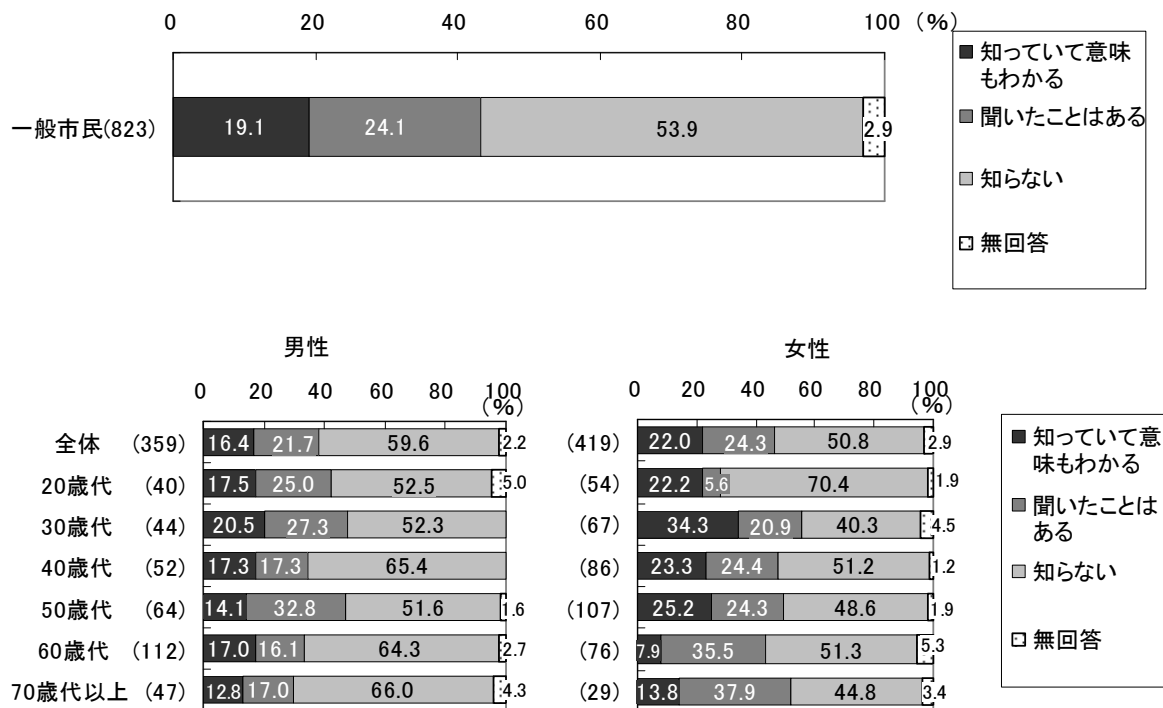




問 17 あなたは「COPD(慢性閉塞性肺疾患)」という言葉を知っていますか。(1つに○)

「COPD(慢性閉塞性肺疾患)」という言葉を知っているかについては、「知らない」(53.9%)が5割以上と最も高くなっている。

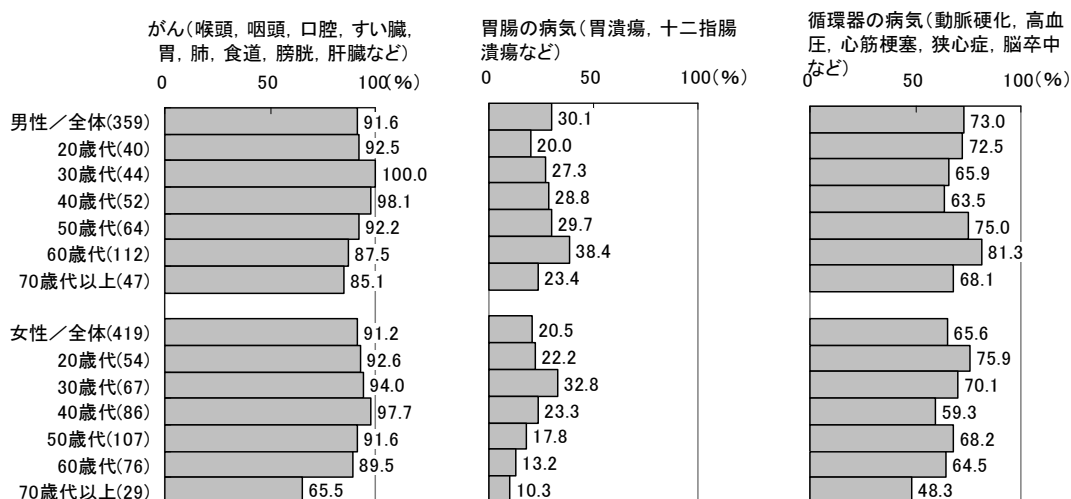
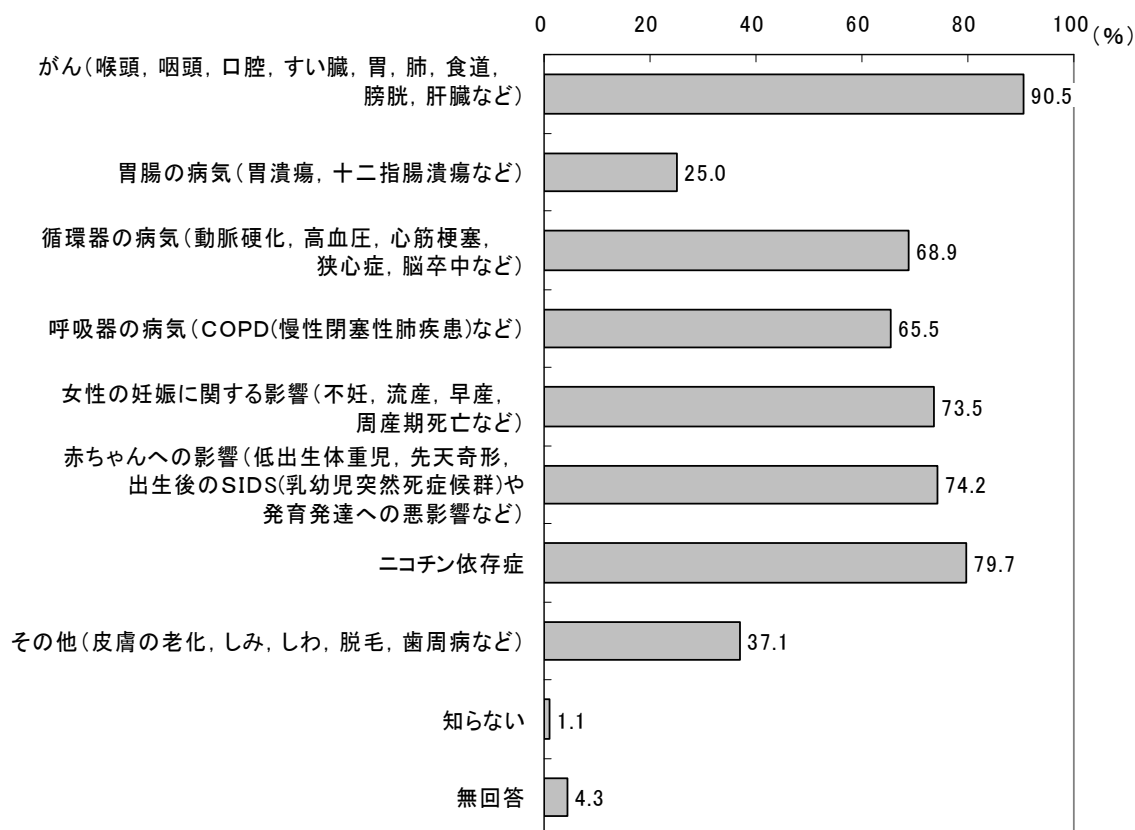
性・年代別にみると、女性の30歳代は「知っていて意味もわかる」(34.3%)が3割以上と高くなっているが、女性の20歳代は「知らない」(70.4%)が7割、男性の40歳代及び60歳代以上は「知らない」が6割台半ばと高くなっている。

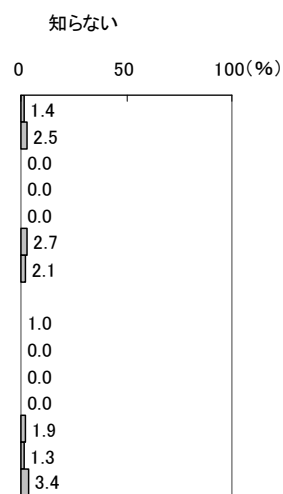
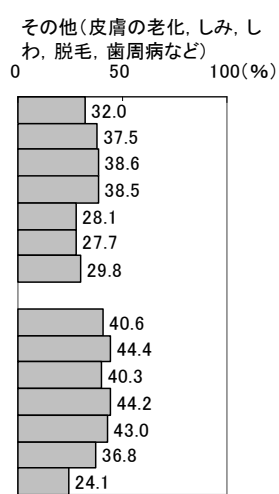
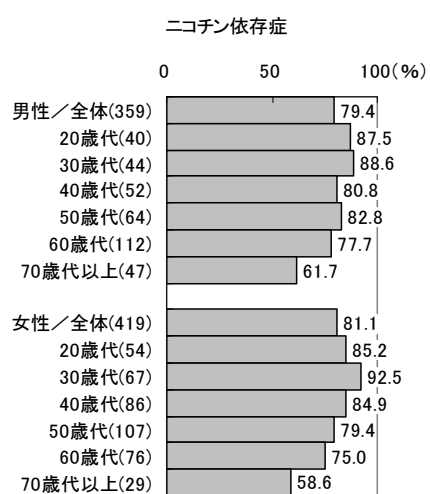
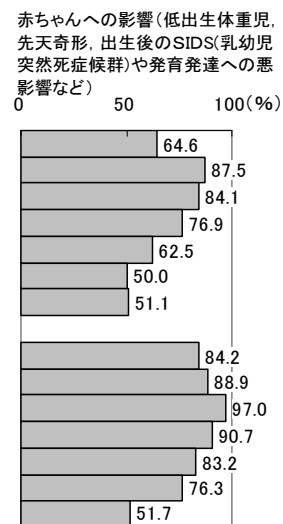
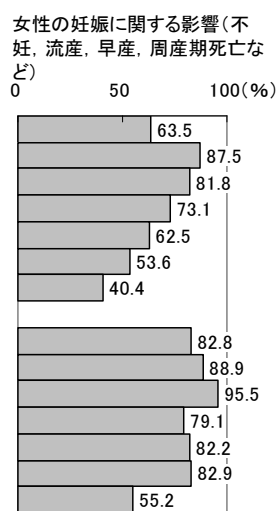
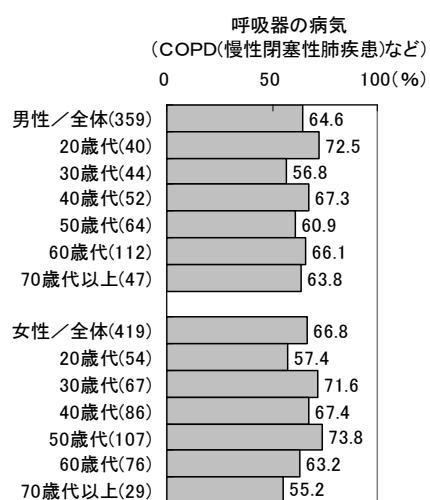


問 18 タバコの手で知っているものを選んでください。(あてはまるものすべてに○)

タバコの手で知っているものについては、「がん(喉頭、咽頭、口腔、すい臓、胃、肺、食道、膀胱、肝臓など)」(90.5%) が9割と最も高く、次いで、「ニコチン依存症」(79.7%) が8割となっている。

性別による大きな違いはみられないが、年代別では、70歳代以上で他の年代に比べて低い傾向がみられた。

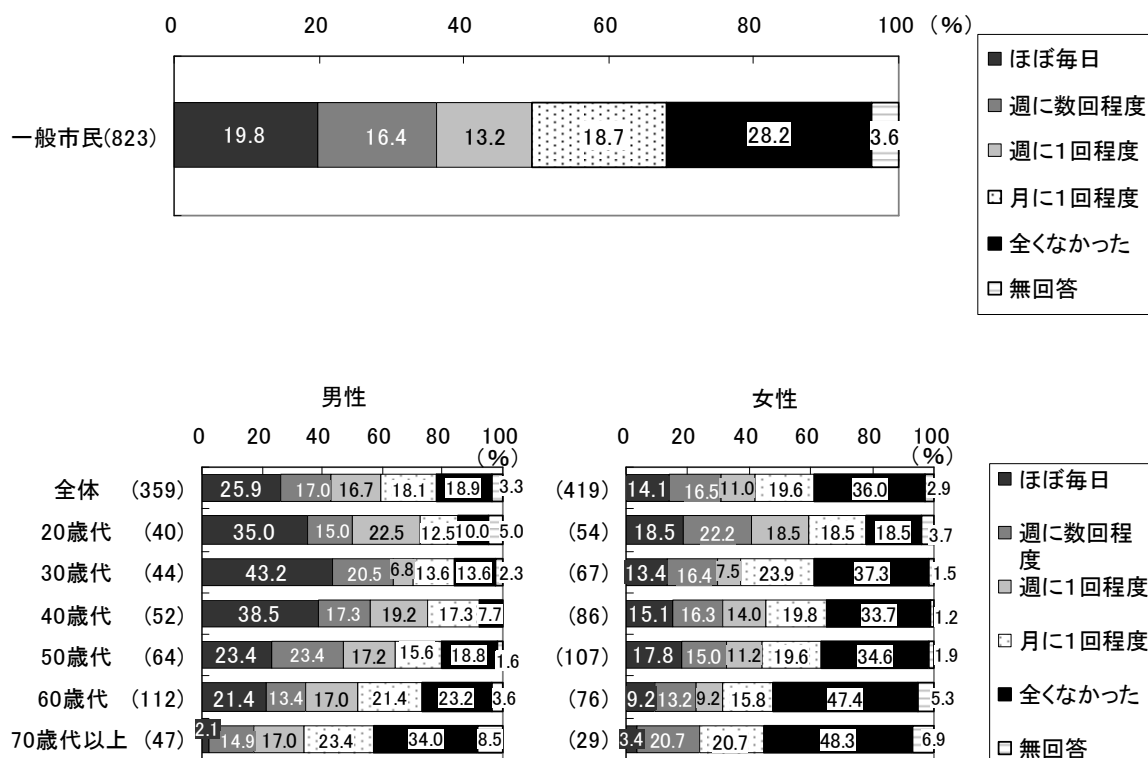




問 19 あなたはこの1 か月間に、自分以外の人が吸っていたタバコの煙を吸う機会（受動喫煙）がありましたか。（1 つに○）

この1 か月間に、自分以外の人が吸っていたタバコの煙を吸う機会（受動喫煙）があったかについては、「全くなかった」（28.2%）が約3割と最も高く、次いで「ほぼ毎日」（19.8%）が約2割となっている。

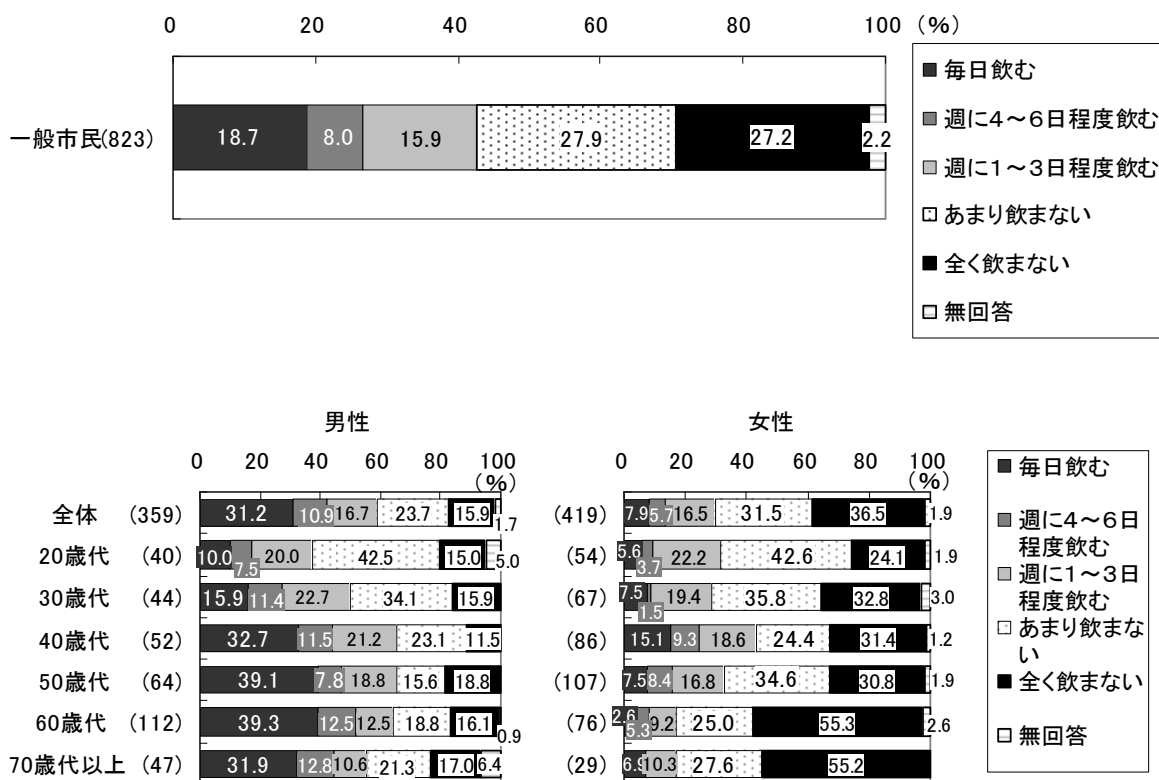
性・年代別にみると、男性の20～40 歳代では「ほぼ毎日」が約4割と最も高くなっているが、女性は20 歳代を除く年代で「全くなかった」が3～4割と高くなっている。



問 20 あなたはお酒を飲みますか。(1つに○)

お酒を飲むかについては、「あまり飲まない」(27.9%)、「全く飲まない」(27.2%) が約3割、次いで「毎日飲む」(18.7%) が約2割となっている。

性・年代別でみると、男性は60歳代で「毎日飲む」(39.3%) が約4割と高く、年代が下がるにつれ、「毎日飲む」の割合が低下し、「あまり飲まない」の割合が増加している。女性は、「全く飲まない」(36.5%) 及び「あまり飲まない」(31.5%) の割合が合わせて約7割と高く、特に60歳代以上では、「全く飲まない」の割合が5割半ばとなっている。

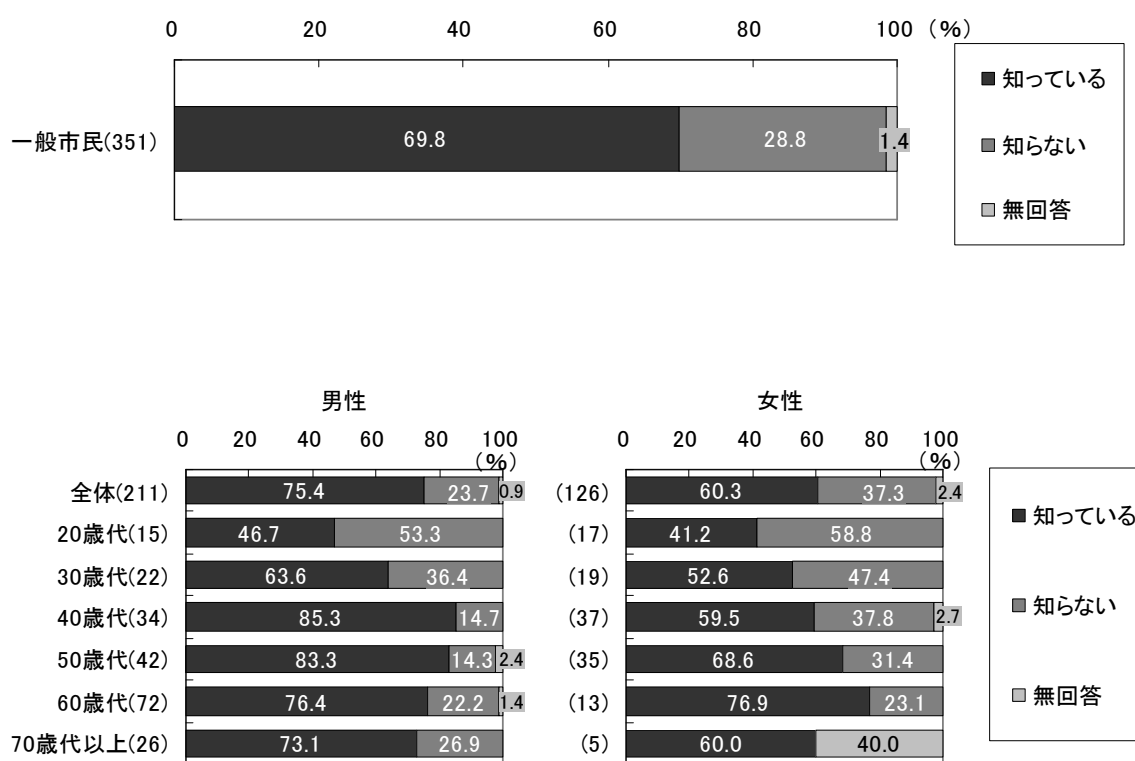


(問 20 で「1 ～ 3」と答えた方(お酒を定期的に飲む方)にお聞きします。)

付問 20-1 適正な飲酒量を知っていますか。(1 つに○)

適正な飲酒量を知っているかについては、「知っている」(69.8%) が約 7 割と高くなっている。

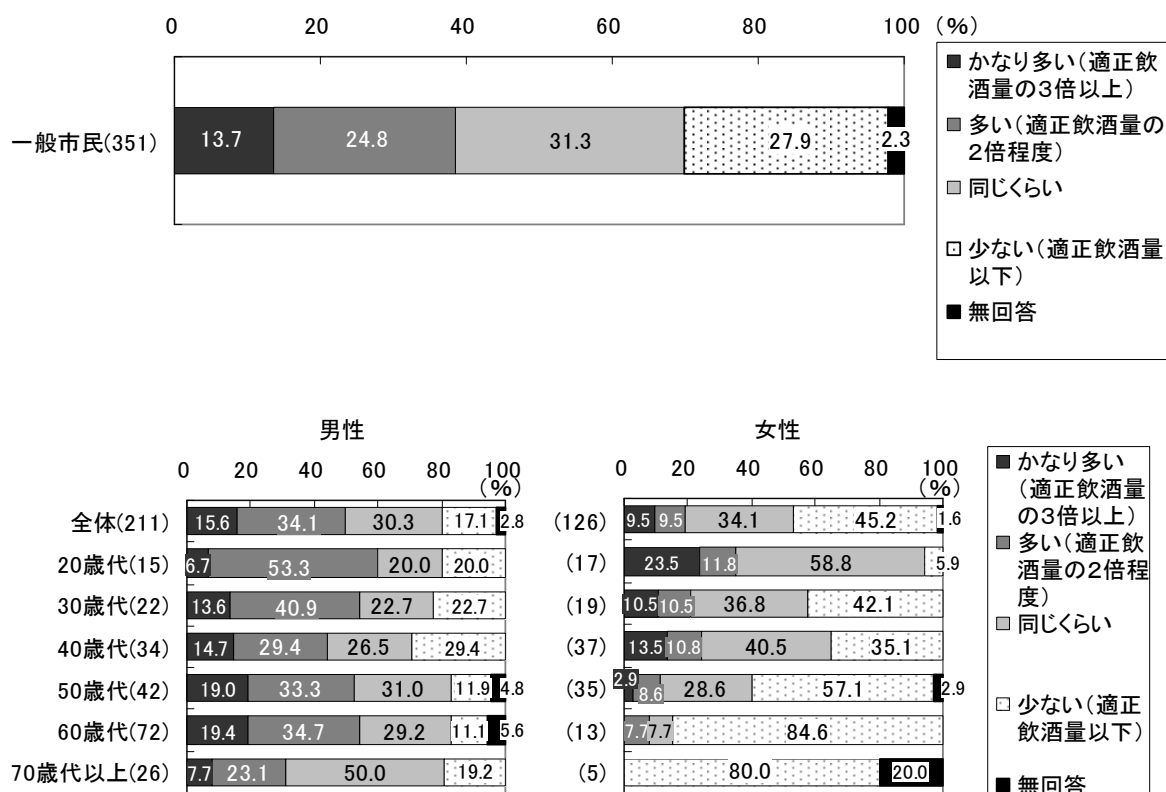
性・年代別にみると、男女ともに 20 歳代では「知らない」(男性 53.3%、女性 58.8%) が 5 割以上を占めている。



付問 20－2 あなたの一日の飲酒量は、適正飲酒量と比較するとどうですか。（1つに○）

一日の飲酒量は、適正飲酒量と比較するとどうかについては、「同じくらい」（31.3%）及び「少ない（適正飲酒量以下）」（27.9%）が約3割、次いで「多い（適正飲酒量の2倍程度）」（24.8%）が2割台半ばとなっている。

性・年代別にみると、女性は30歳代以上で、「同じくらい」と「少ない（適正飲酒量以下）」を合わせた割合が約8割以上となっているが、男性は40歳代と70歳代以上を除き、「多い（適正飲酒量の2倍程度）」と「かなり多い（適正飲酒量の3倍程度）」を合わせた割合が5割を超えている。

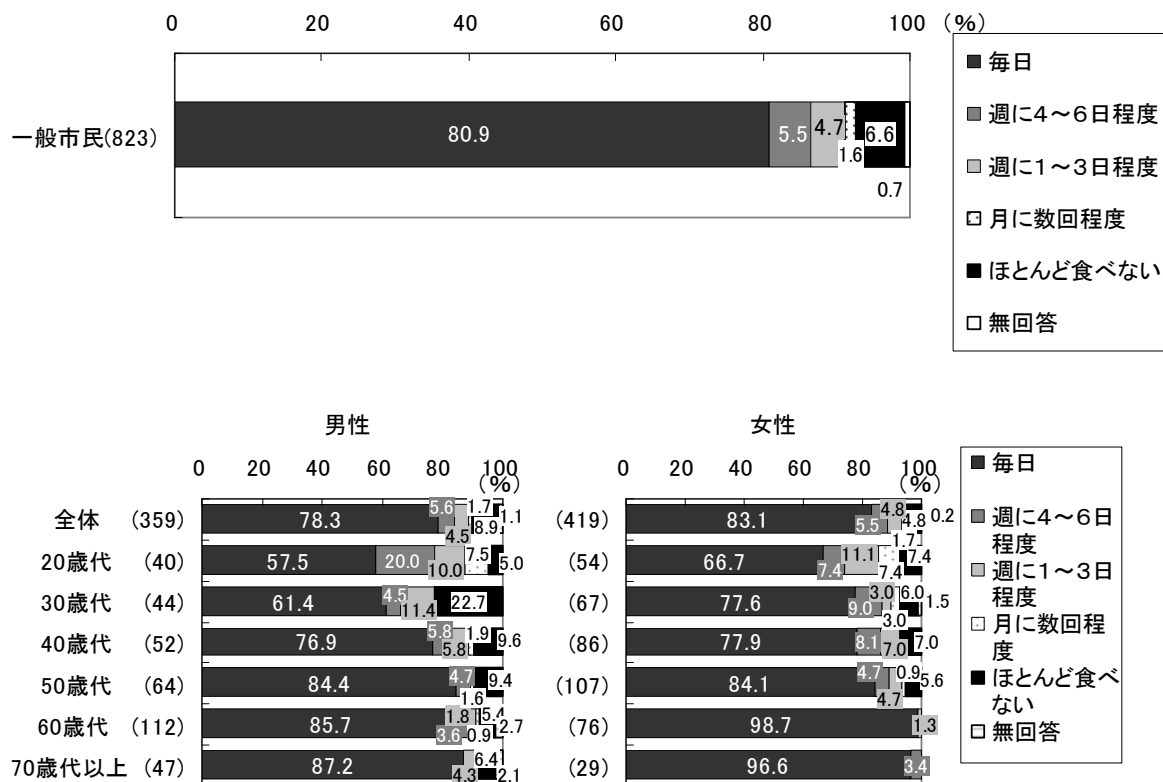


6. 食生活・食育について

問 21 あなたは朝食を食べますか。(1つに○)

朝食を食べるかについては、「毎日」(80.9%)が8割と最も高くなっている。

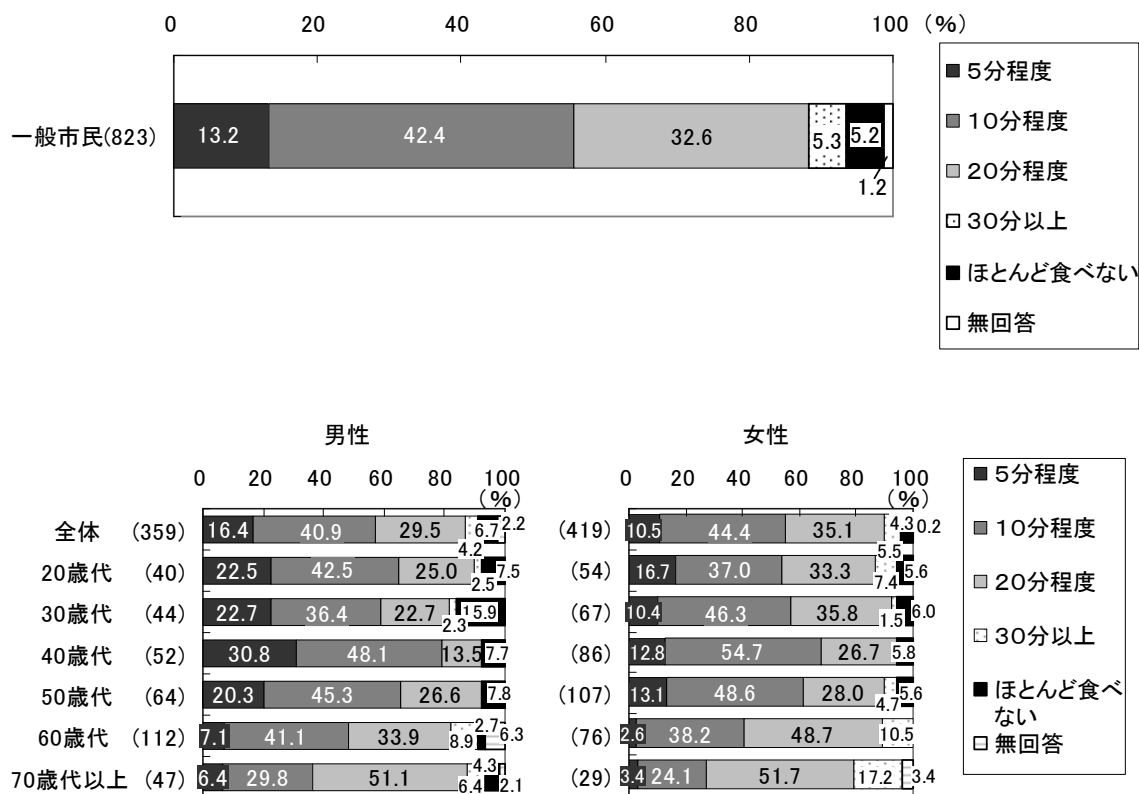
性・年代別にみると、男女ともに年代が下がるにつれて、「毎日」食べる割合が低下し、20歳代では、男性(57.5%)で6割以下、女性(66.7%)で7割以下となっている。また、30歳代男性では「ほとんど食べない」(22.7%)の割合が2割を超えている。



問 22 あなたは朝食にどれ位の時間をかけて食べますか。(1つに○)

朝食にどれ位の時間をかけて食べるかについては、「10 分程度」(42.4%) が最も高く、次いで「20 分程度」(32.6%) となっている。

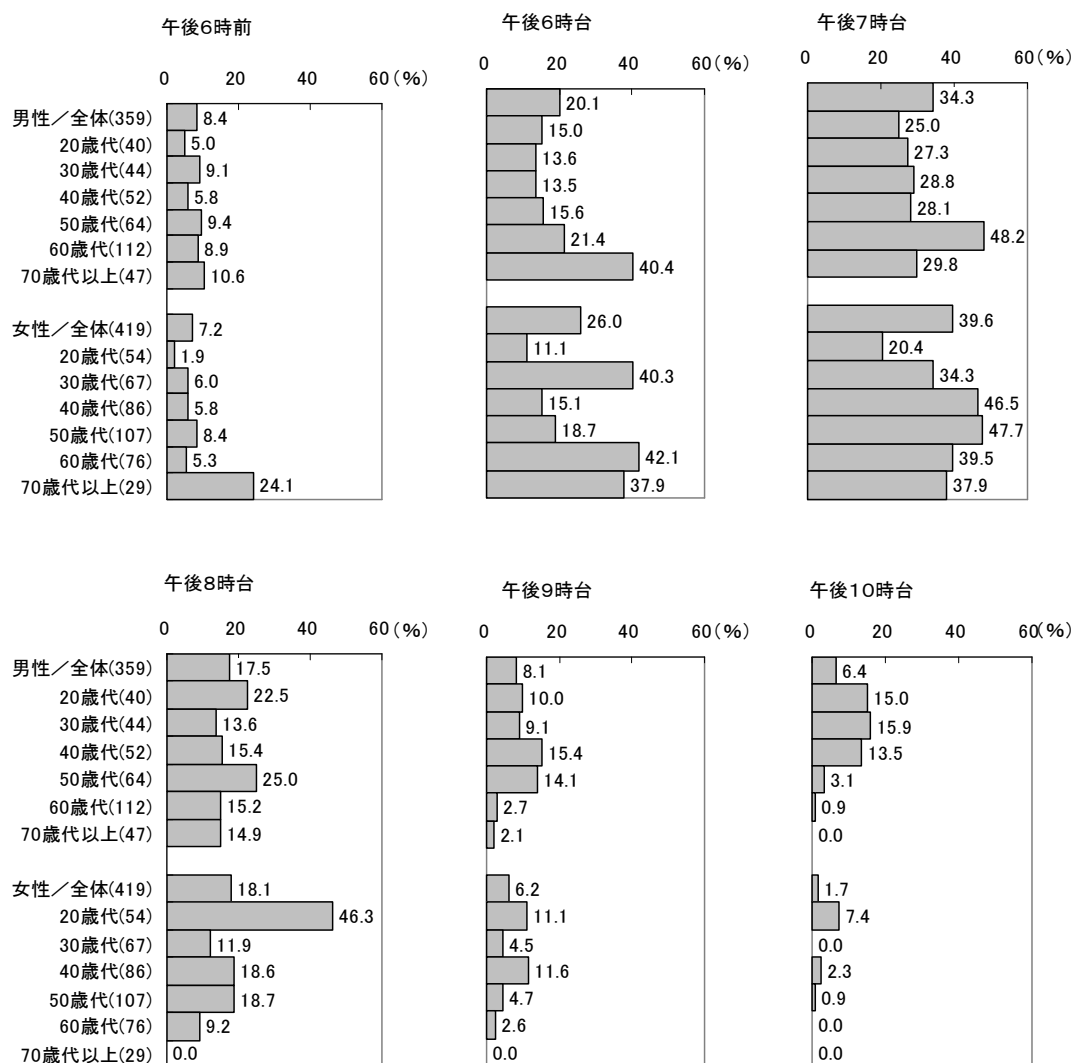
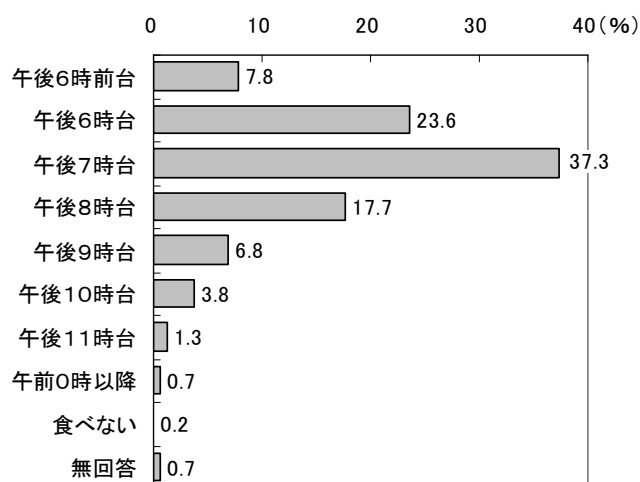
性・年代別にみると、男性の 40 歳代は「5 分程度」(30.8%) が 3 割、「10 分程度」(48.1%) が約 5 割、女性の 40 歳代は「5 分程度」(12.8%) が 1 割以上、「10 分程度」(54.7%) が 5 割半ばと、40 歳代の朝食にかかる時間が短くなっている。

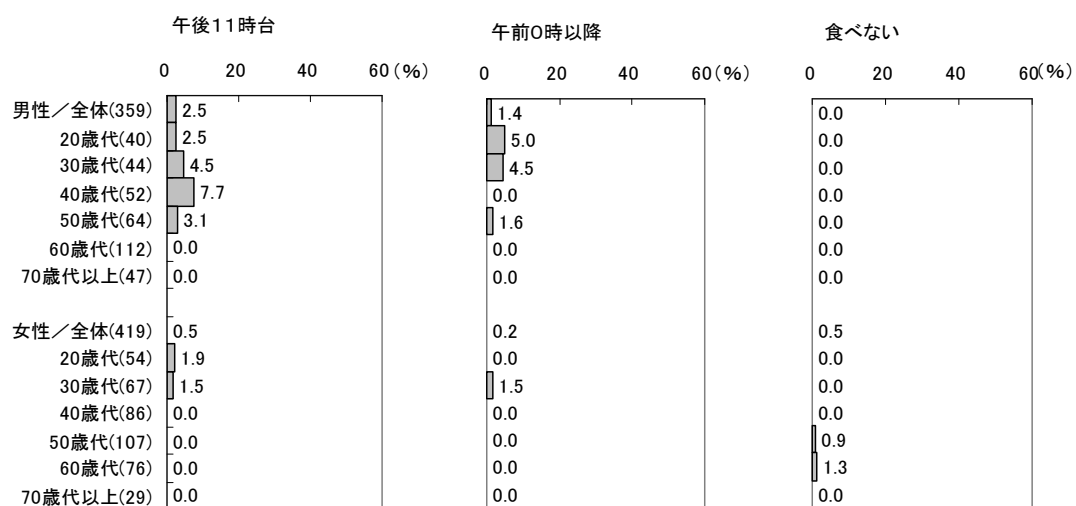


問 23 あなたが夕食を食べ始める時間は何時ですか。(1つに○)

夕食を食べ始める時間は何時かについては、「午後7時台」(37.3%)が約4割と最も高く、次いで、「午後6時台」(23.6%)となっている。

性・年代別にみると、女性の20歳代では「午後7時台」で低く(20.4%)、「午後8時台」で高く(46.3%)となっている。

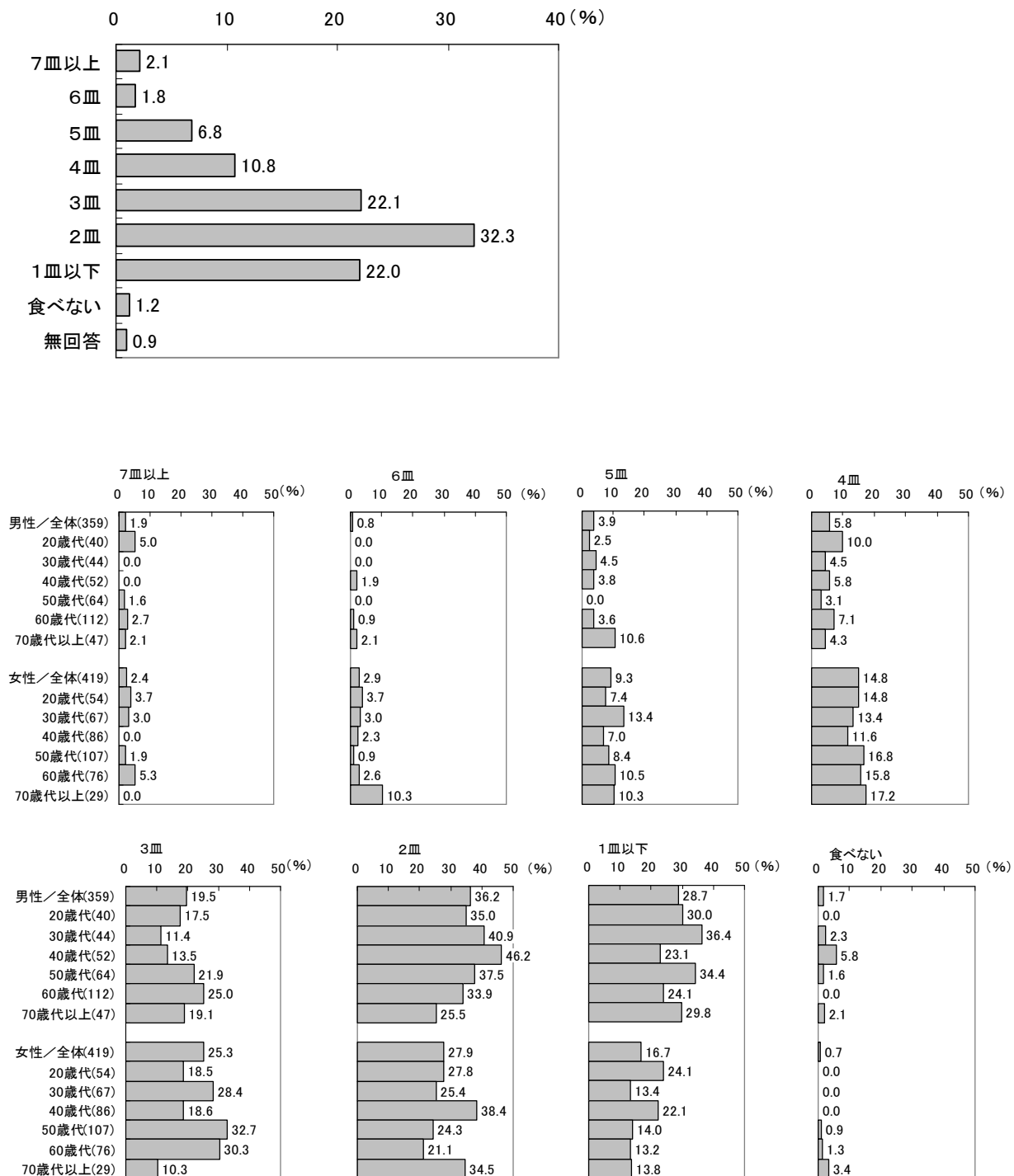




問 24 あなたは野菜料理を1日にどれ位食べていますか。(1つに○)

野菜料理を1日にどれ位食べているかについては、「2皿」(32.3%)が3割以上と最も高く、次いで「3皿」(22.1%)、「1皿以下」(22.0%)が約2割となっている。

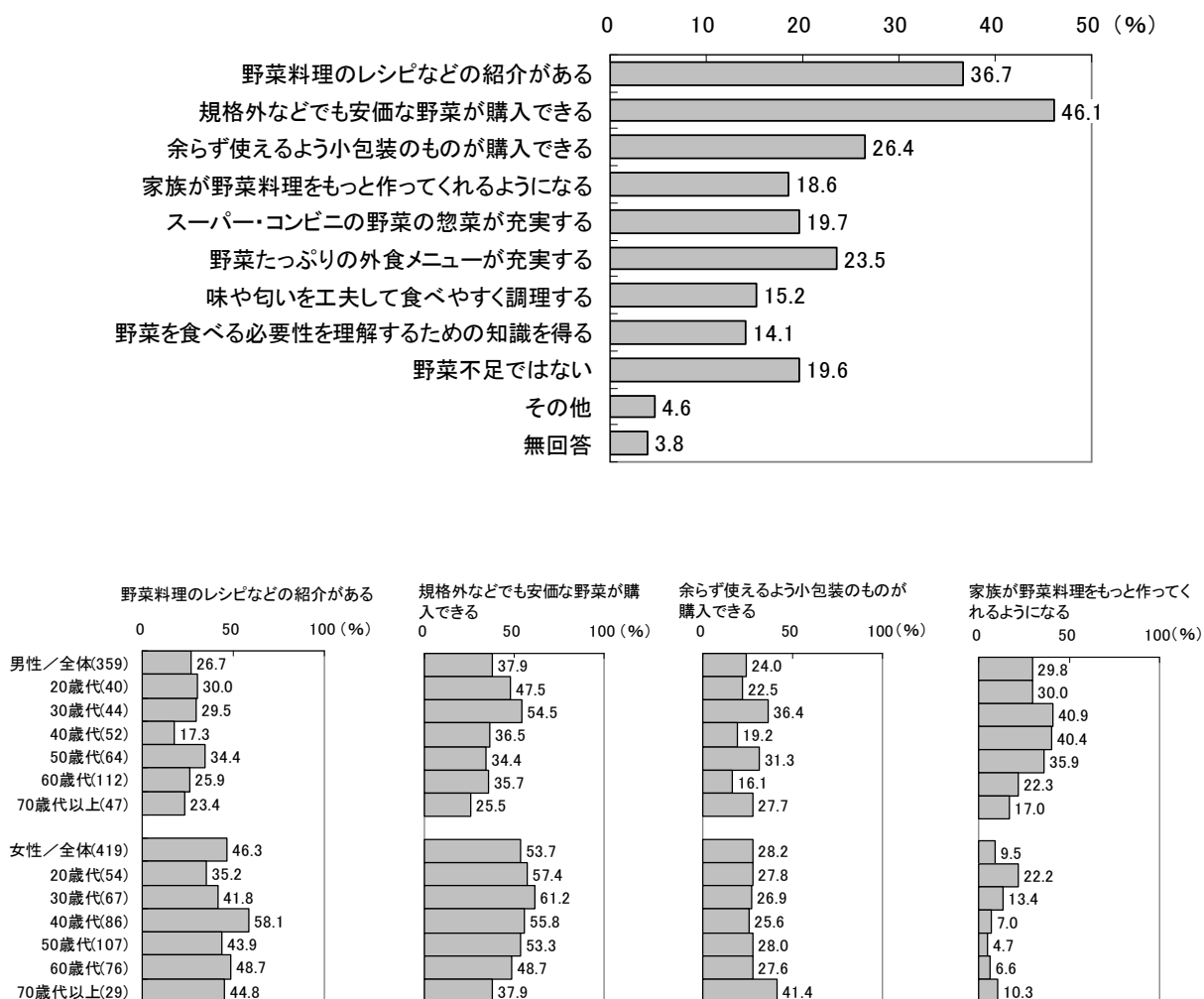
性別にみると、男性は「2皿」(36.2%)が3割台半ば、次いで「1皿」(28.7%)となっており、女性は「2皿」(27.9%)が約3割、次いで「3皿」(25.3%)となっている。

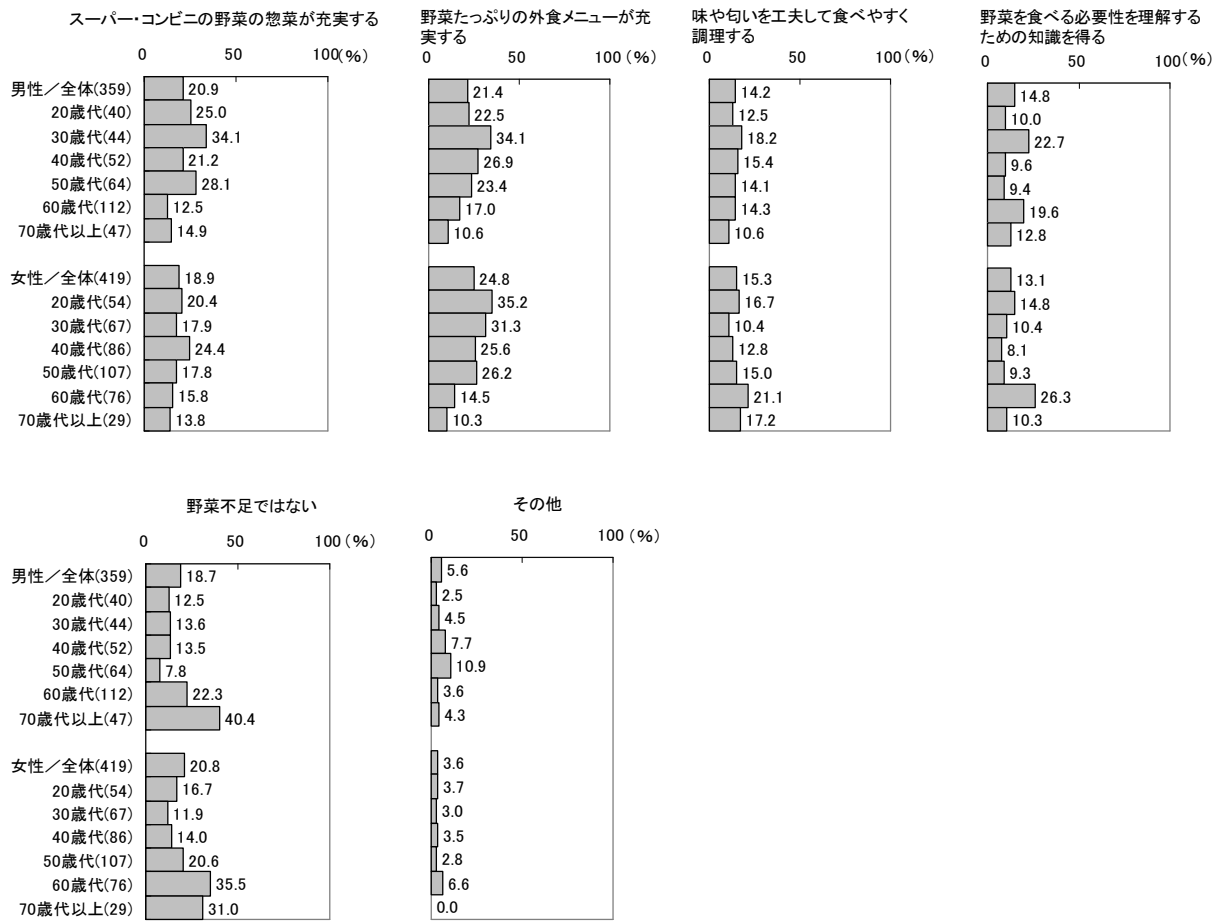


問 25 あなたは野菜を今より多く食べるためには、どのような環境・状況が整っていればよいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

野菜を今より多く食べるためには、どのような環境・状況が整っていればよいと思うかについては、「規格外などでも安価な野菜が購入できる」(46.1%)が4割台半ばと最も高く、次いで「野菜料理のレシピなどの紹介がある」(36.7%)が3割台半ばとなっている。

性別で見ると、男性は「規格外などでも安価な野菜が購入できる」(37.9%)に次いで、「家族が野菜料理をもっと作ってくれるようになる」(29.8%)が3割となっている。一方、女性は「規格外などでも安価な野菜が購入できる」(53.7%)に次いで、「野菜料理のレシピなどの紹介がある」(46.3%)が4割台半ばとなっている。

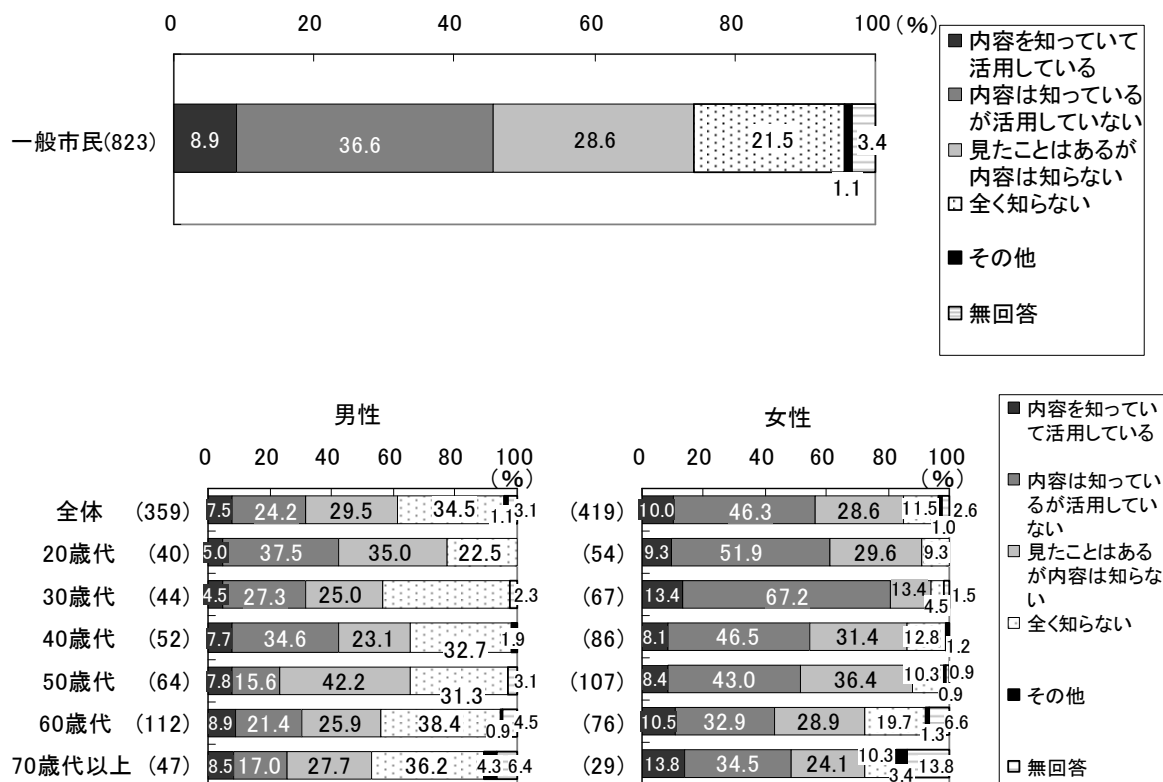




問 26 “食事バランスガイド”について知っていますか。(1つに○)

“食事バランスガイド”について知っているかについては、「内容は知っているが活用していない」(36.6%)が3割台半ばで最も高く、次いで、「見たことはあるが内容は知らない」(28.6%)が約3割となっている。

性別でみると、女性は、「内容は知っているが活用していない」(46.3%)が4割台半ばと最も高く、「内容を知っていて活用している」(10.0%)と合わせた《知っている》の割合が5割台半ばとなっているが、男性は、《知っている》の割合が約3割にとどまっている。

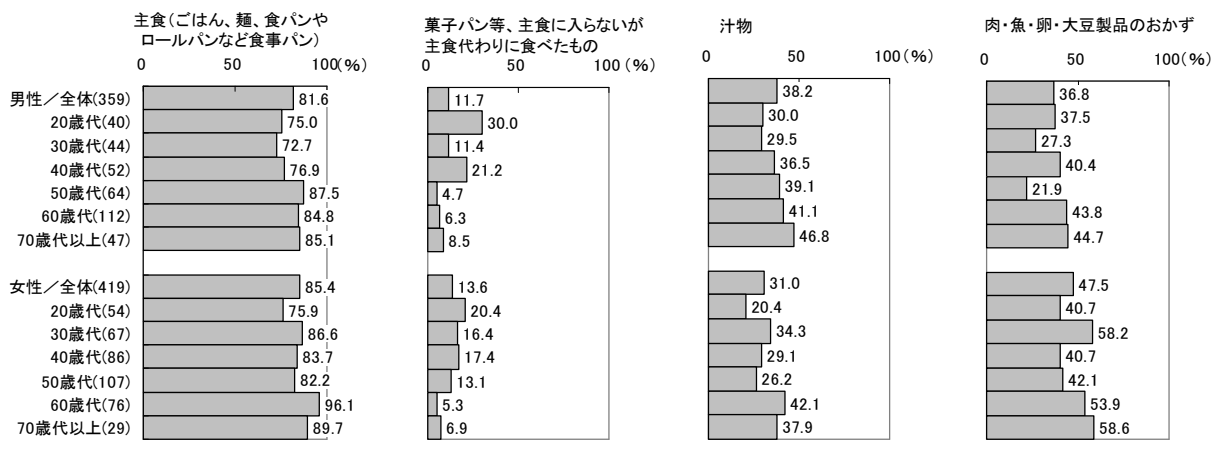
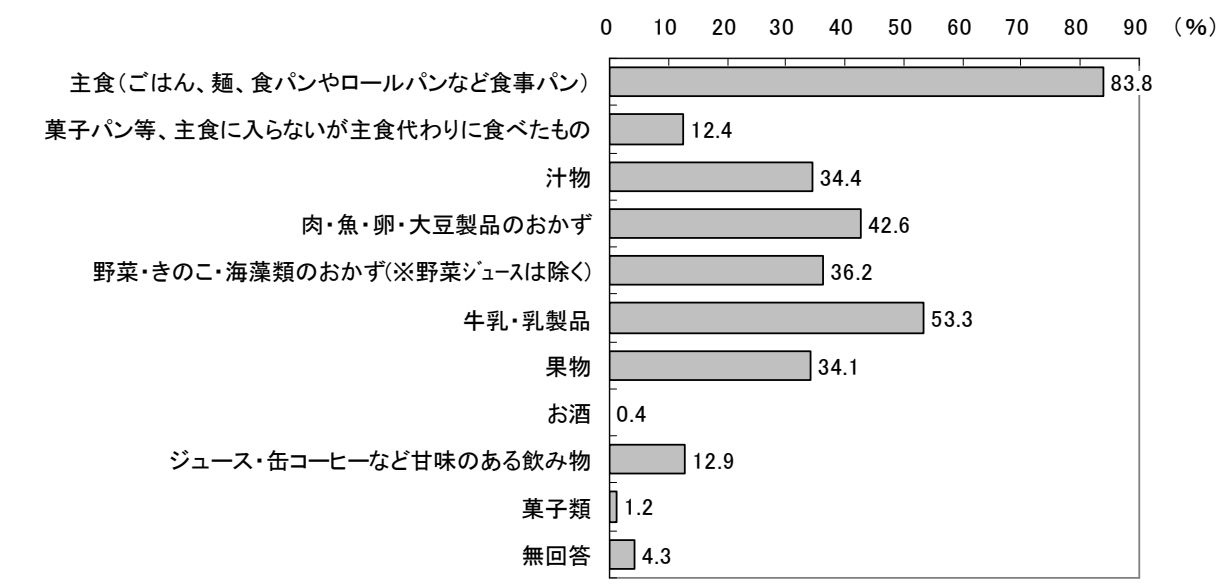


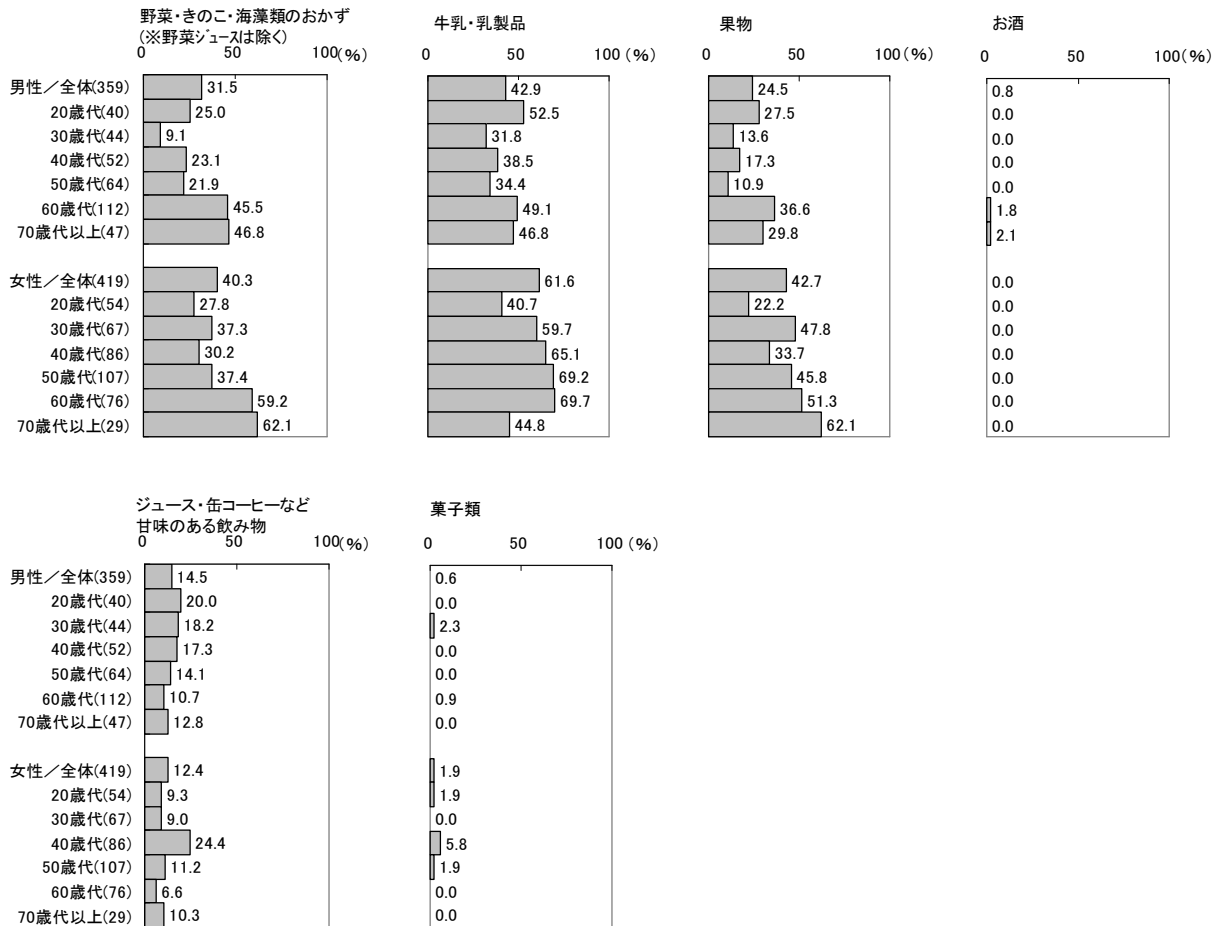
問 27 あなたの食事はどのような組み合わせですか。朝食、昼食、夕食、間食、夜食について、食べるものに○をつけてください。（表のあてはまる欄に○）

（１）朝食

朝食の組合せについては、「主食（ごはん、麺、食パンやロールパンなど食事パン）」（83.8％）が8割以上と最も高く、次いで、「牛乳・乳製品」（53.3％）が5割となっている。

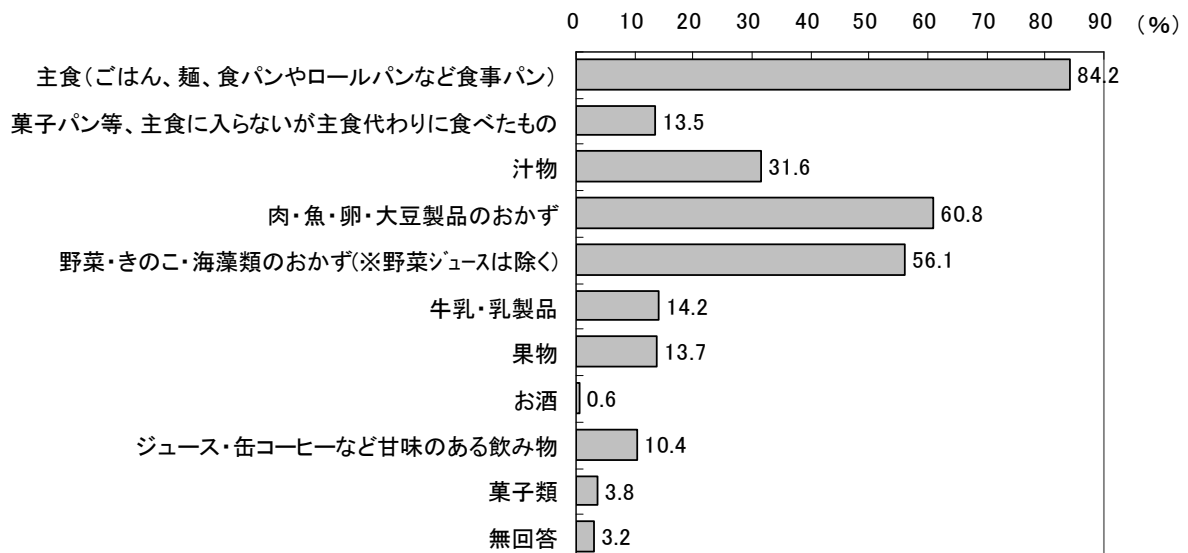
性別でみると、「牛乳・乳製品」は女性の40～60歳代で6割台後半（40歳代：65.1％、50歳代：69.2％、60歳代：69.7％）と高くなっている。

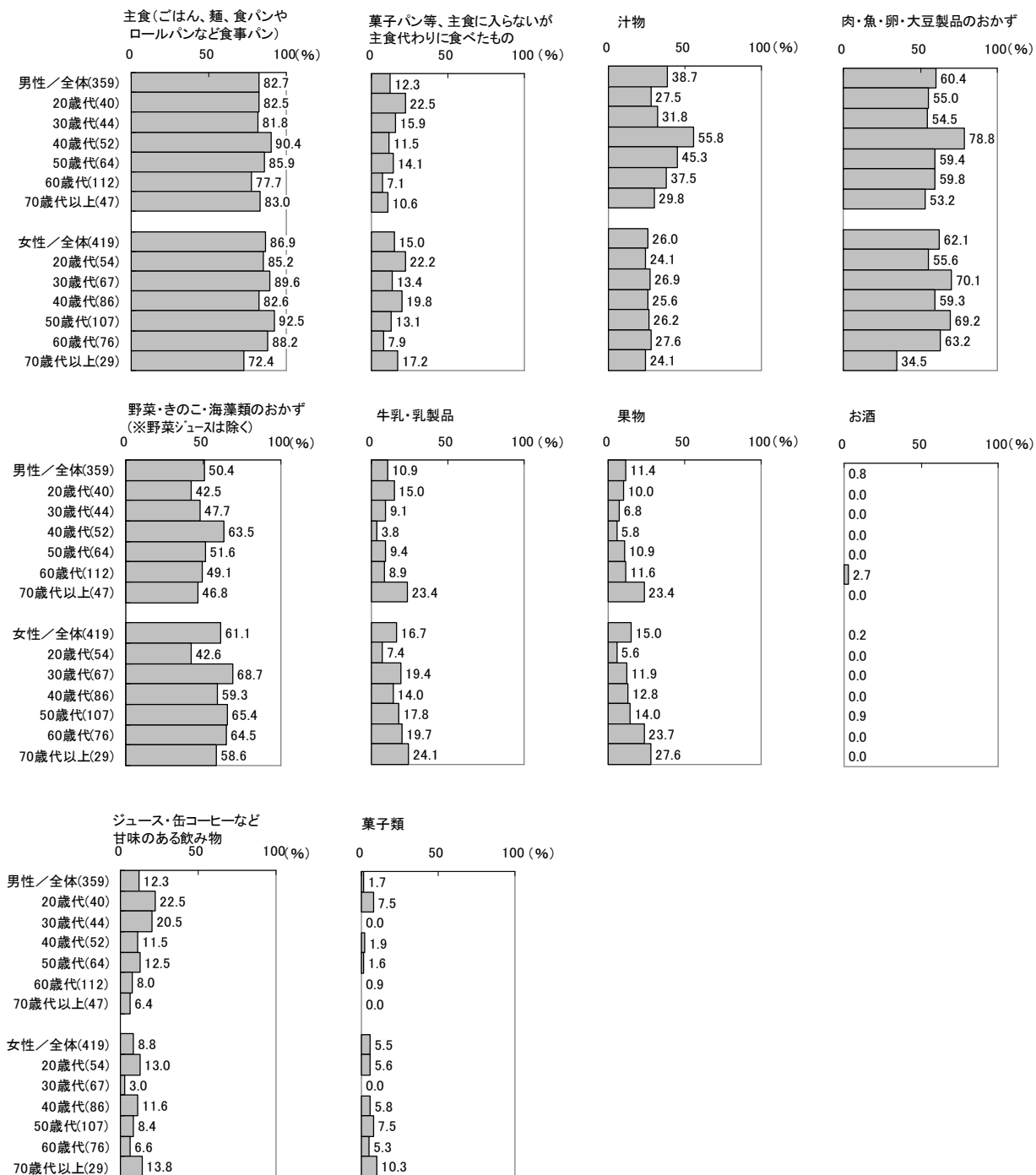




(2) 昼食

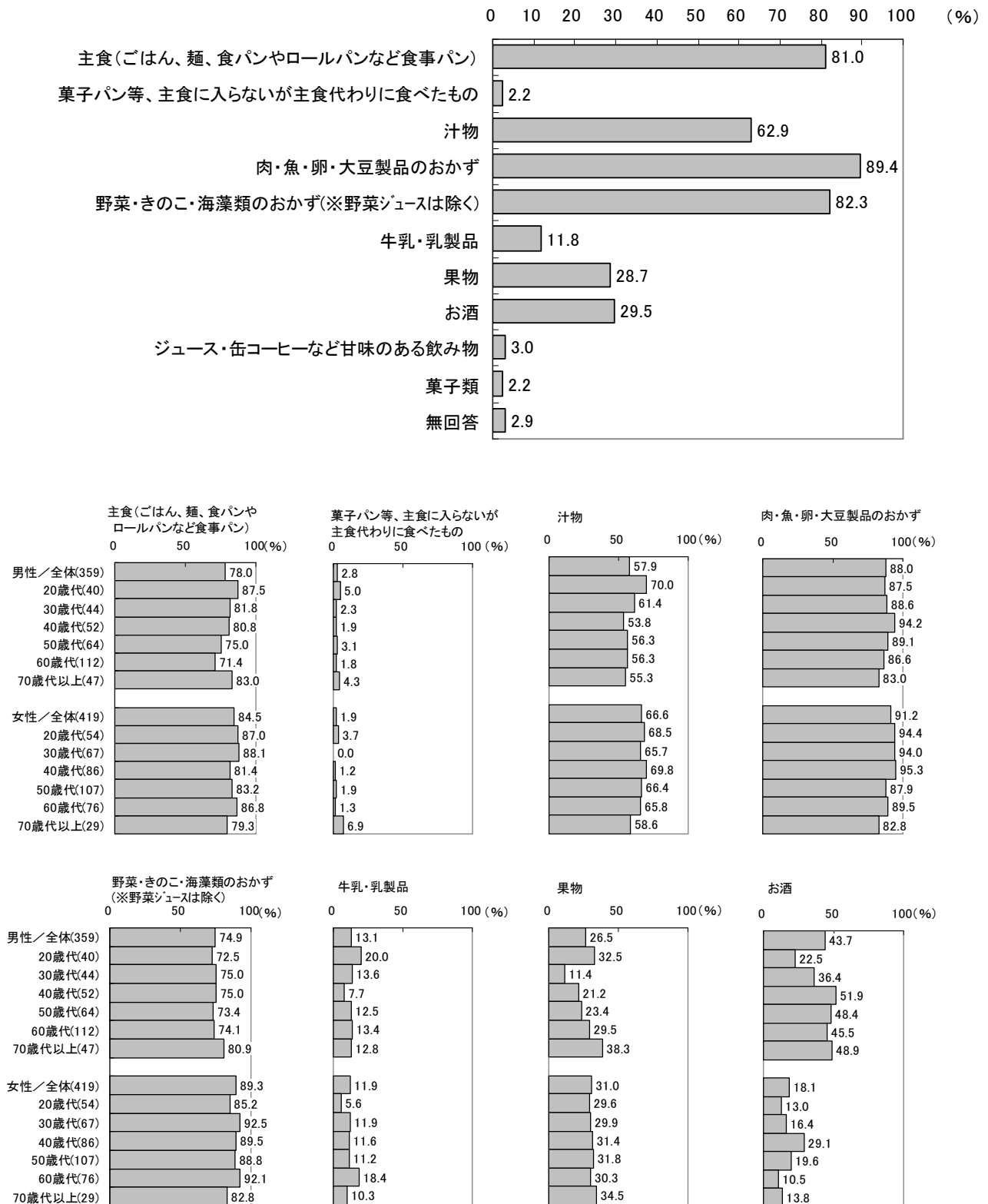
昼食の組合せについては、「主食（ごはん、麺、食パンやロールパンなど食事パン）」（84.2%）が8割台半ばと最も高く、次いで、「肉・魚・卵・大豆製品のおかず」（60.8%）が6割となっている。

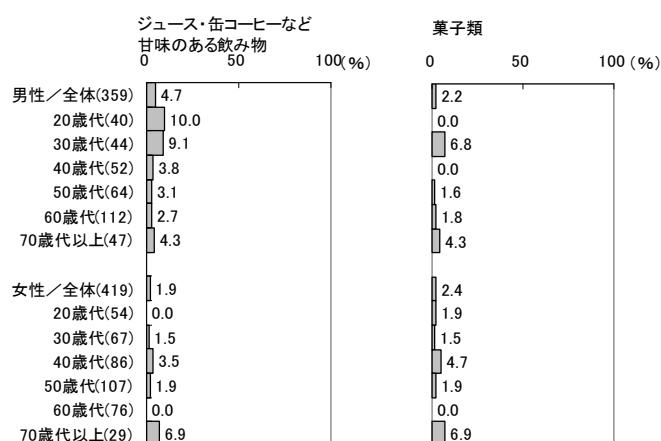




(3) 夕食

夕食の組合せについては、「肉・魚・卵・大豆製品のおかず」(89.4%) が約9割と最も高く、次いで、「野菜・きのこ・海藻類のおかず(※野菜ジュースは除く)」(82.3%)、「主食(ごはん、麺、食パンやロールパンなど食事パン)」(81.0%) が約8割となっている。

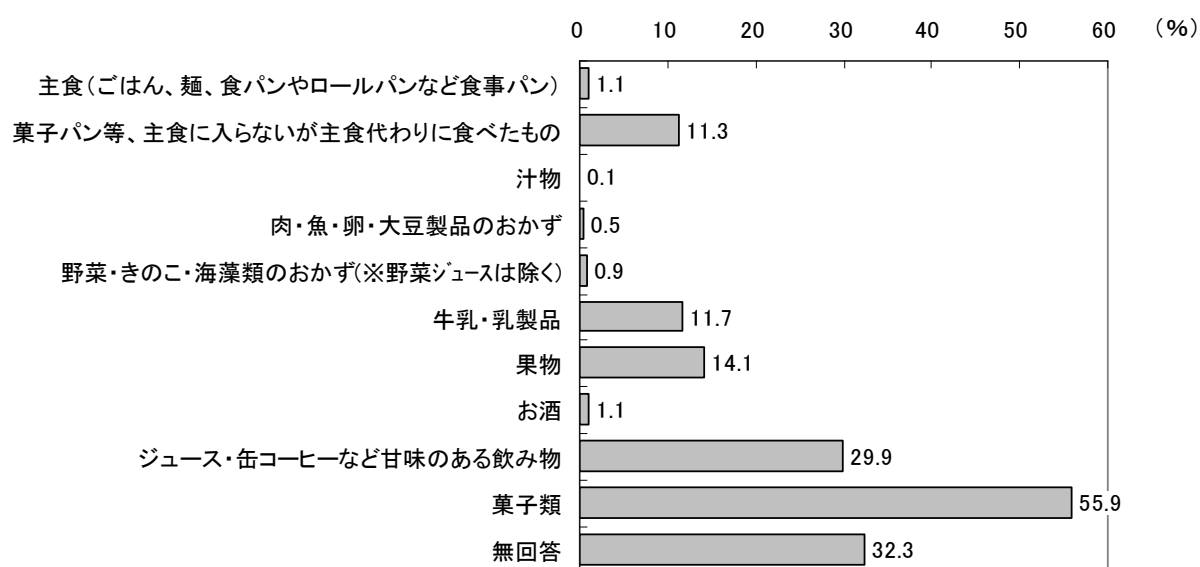


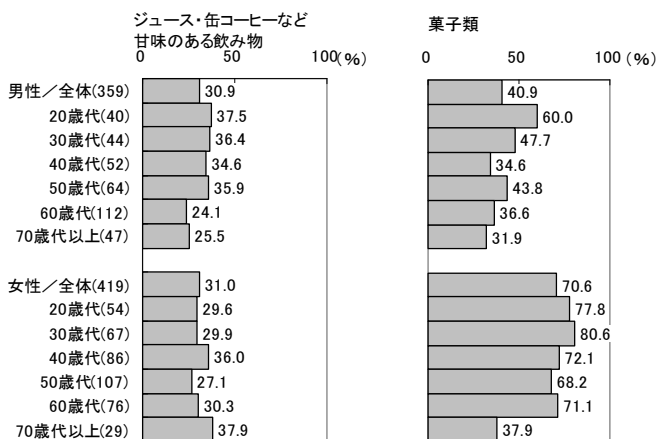
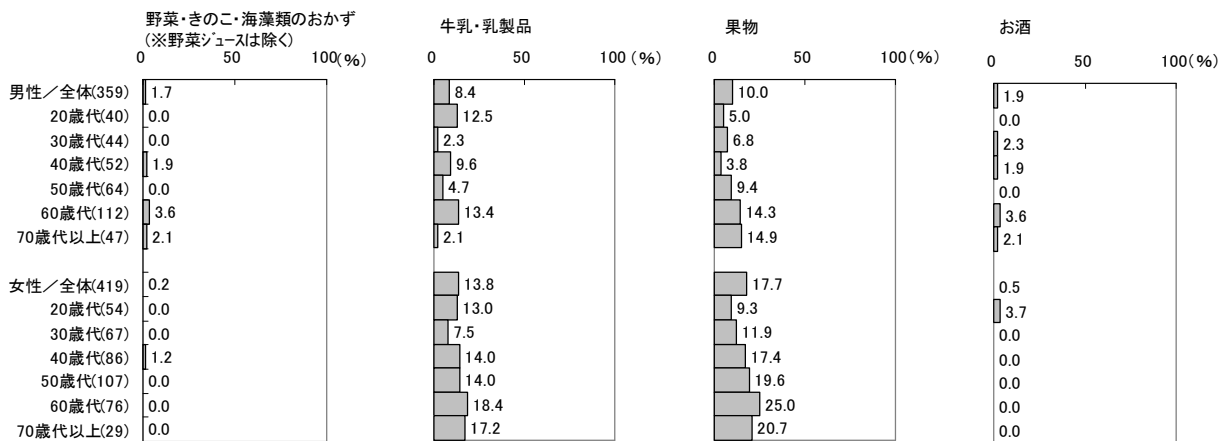
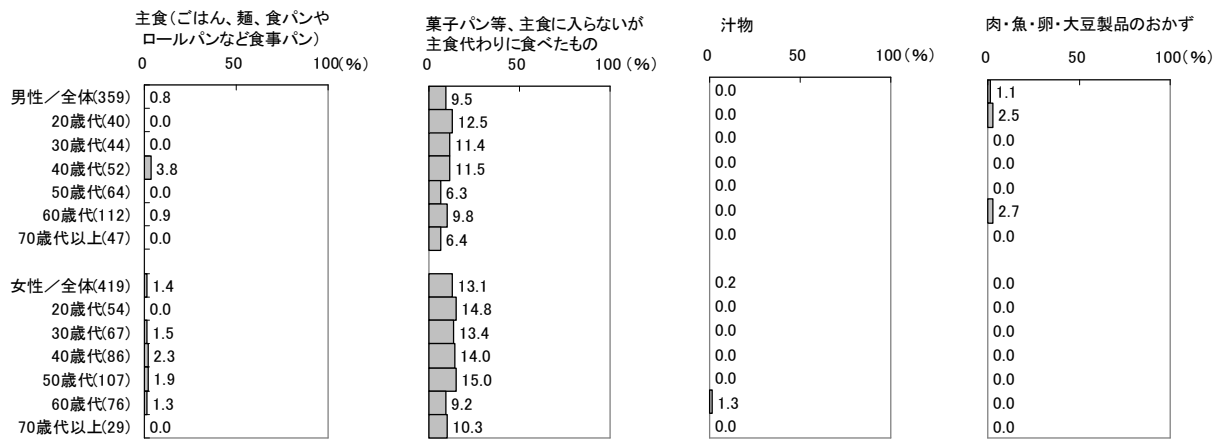


(4) 間食

間食の組合せについては、「菓子類」(55.9%)が5割半ばと最も高く、次いで、「ジュース・缶コーヒーなど甘味のある飲み物」(29.9%)が3割となっている。

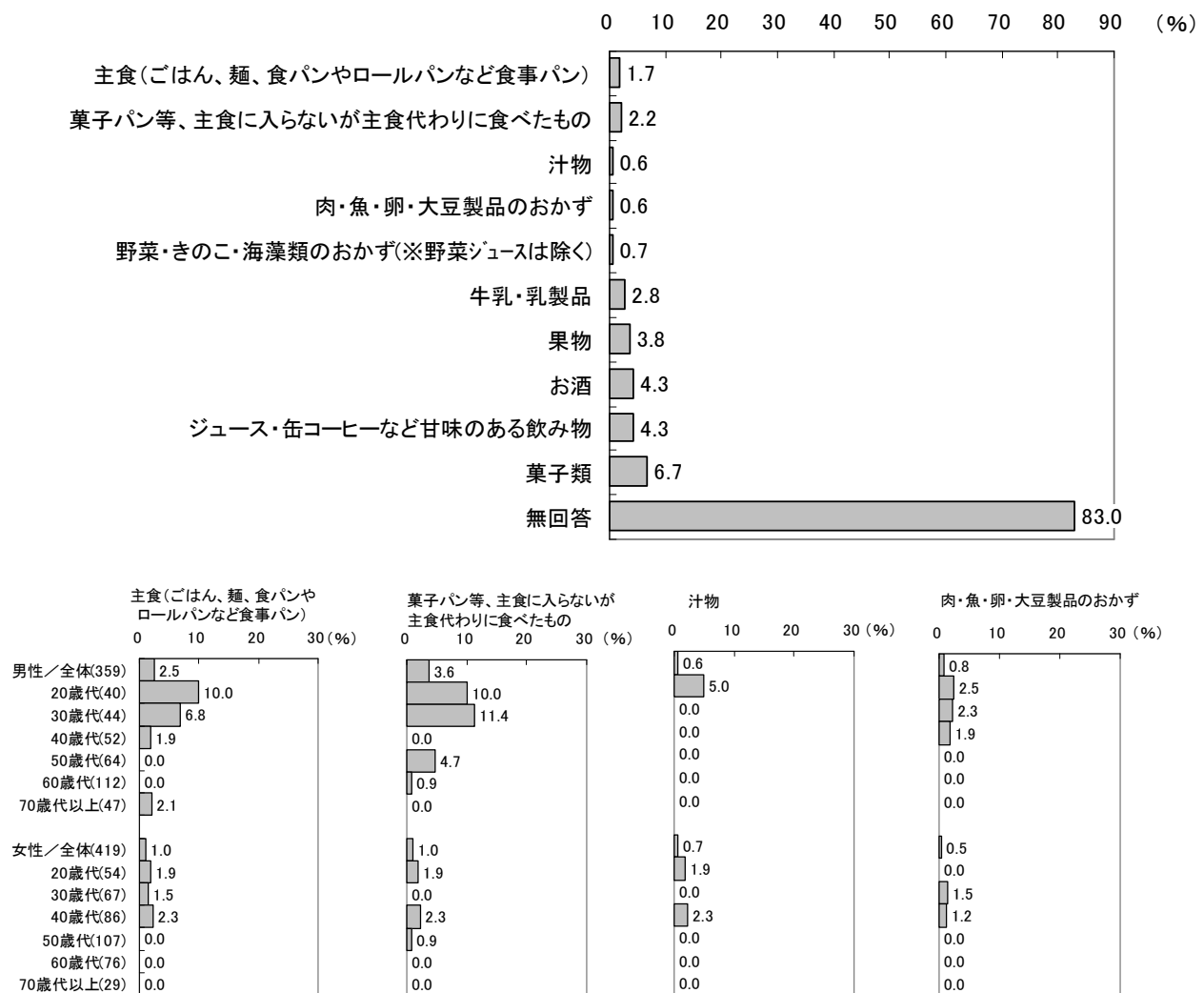
性別でみると、「菓子類」では、女性(70.6%)が男性(40.9%)より高くなっている。

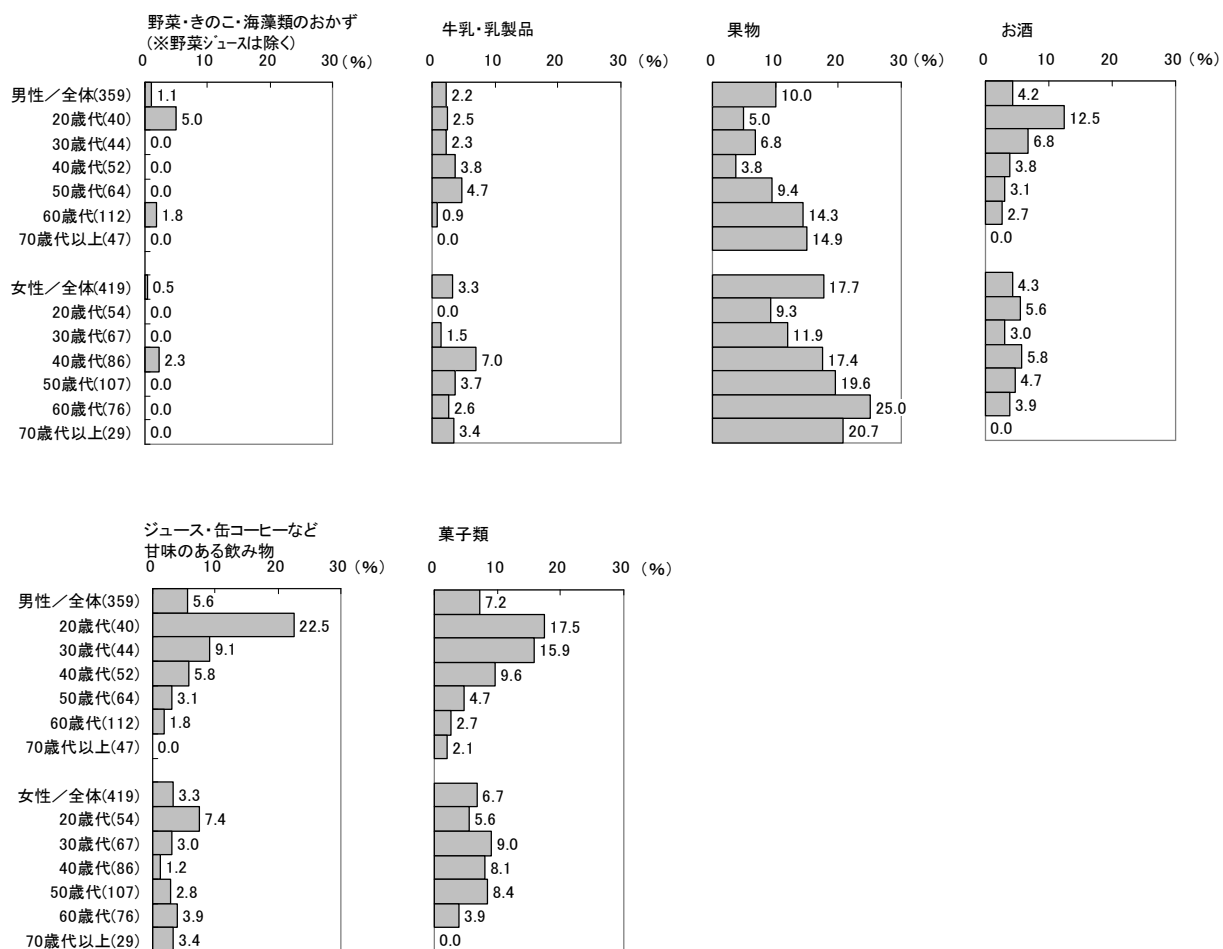




(5) 夜食

夜食の組合せについては、「無回答」(83.0%) が約8割と最も高く、次いで、「菓子類」(6.7%) となっている。



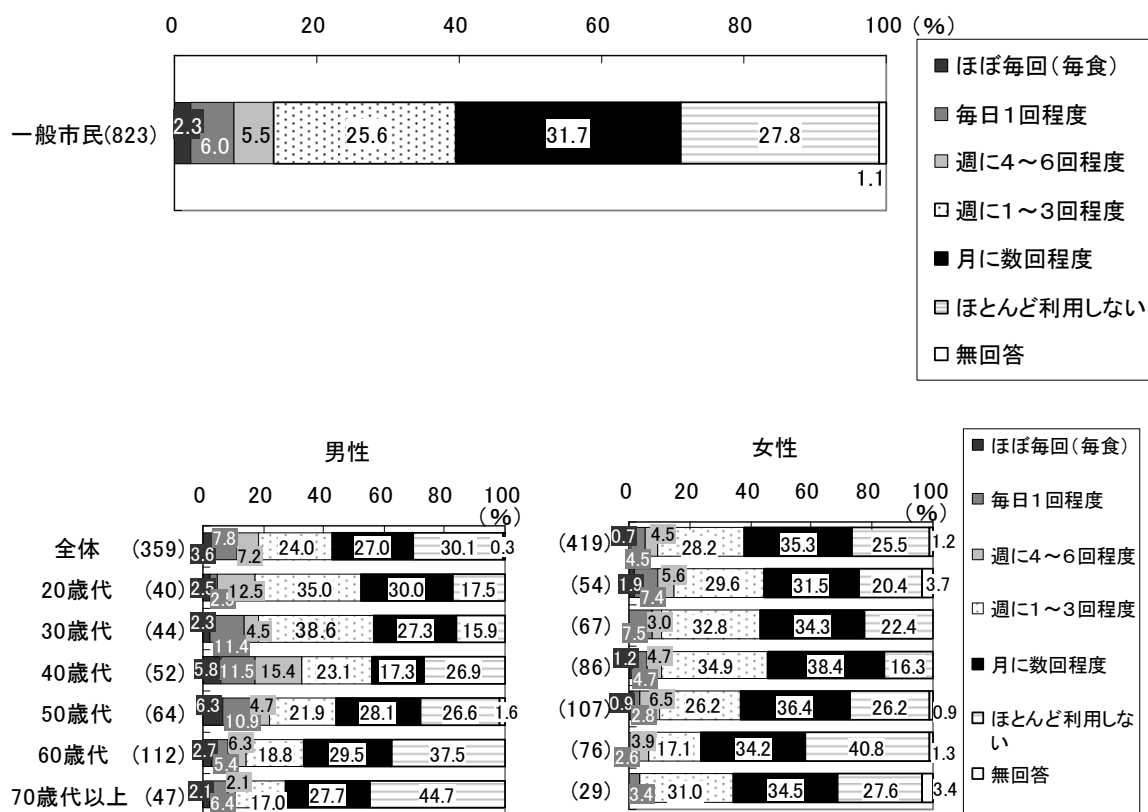


問 28 あなたは次のようなものを利用していますか。(各項目 1 つに○)

(1) できあいの惣菜・弁当(出前、宅配なども含む)

できあいの惣菜・弁当(出前、宅配なども含む)を利用しているかについては、「月に数回程度」(31.7%)が最も高く、次いで「ほとんど利用しない」(27.8%)となっている。

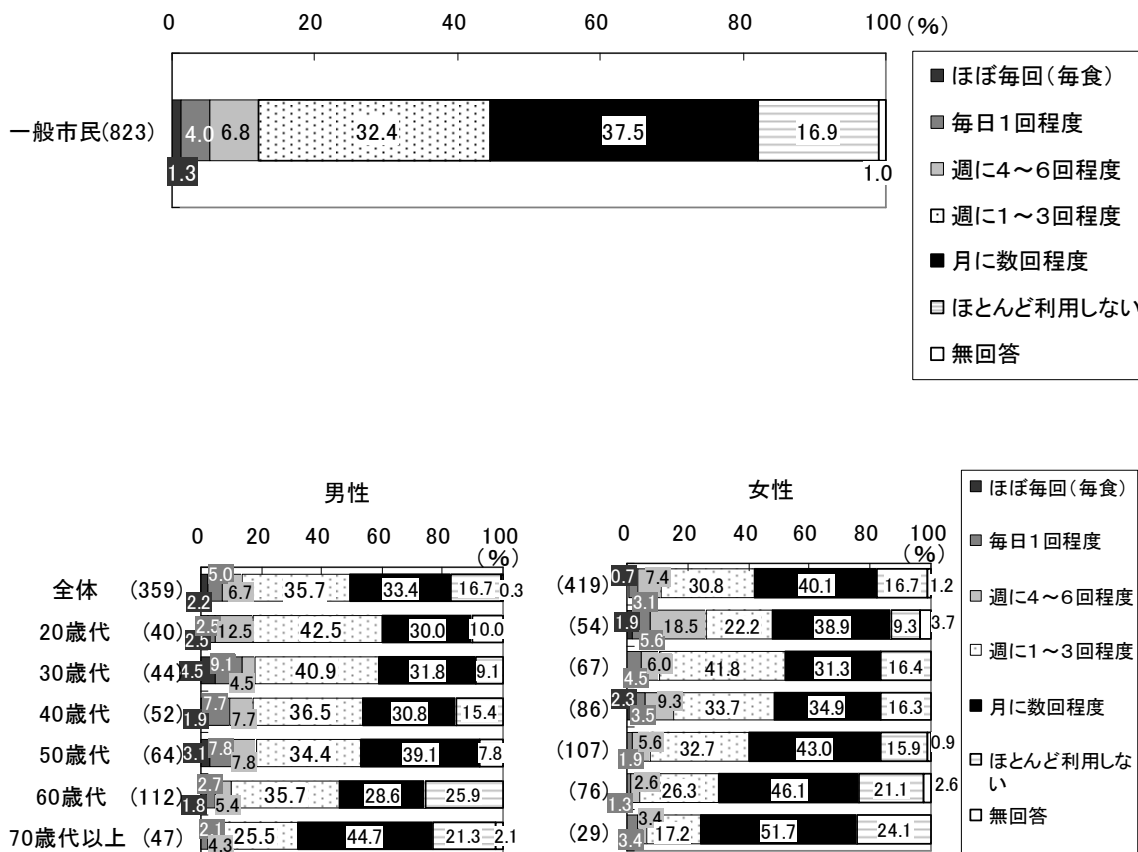
性別にみると、「ほぼ毎日(毎食)」と「毎日1回程度」を合わせた《毎日利用している》割合は、男性の40歳代では約2割(17.3%)となっている。



(2) インスタント食品・レトルト食品・冷凍食品（調理加工済みのもの）

インスタント食品・レトルト食品・冷凍食品（調理加工済みのもの）を利用しているかについては、「月に数回程度」（37.5%）が最も高く、次いで「週に1～3回程度」（32.4%）となっている。

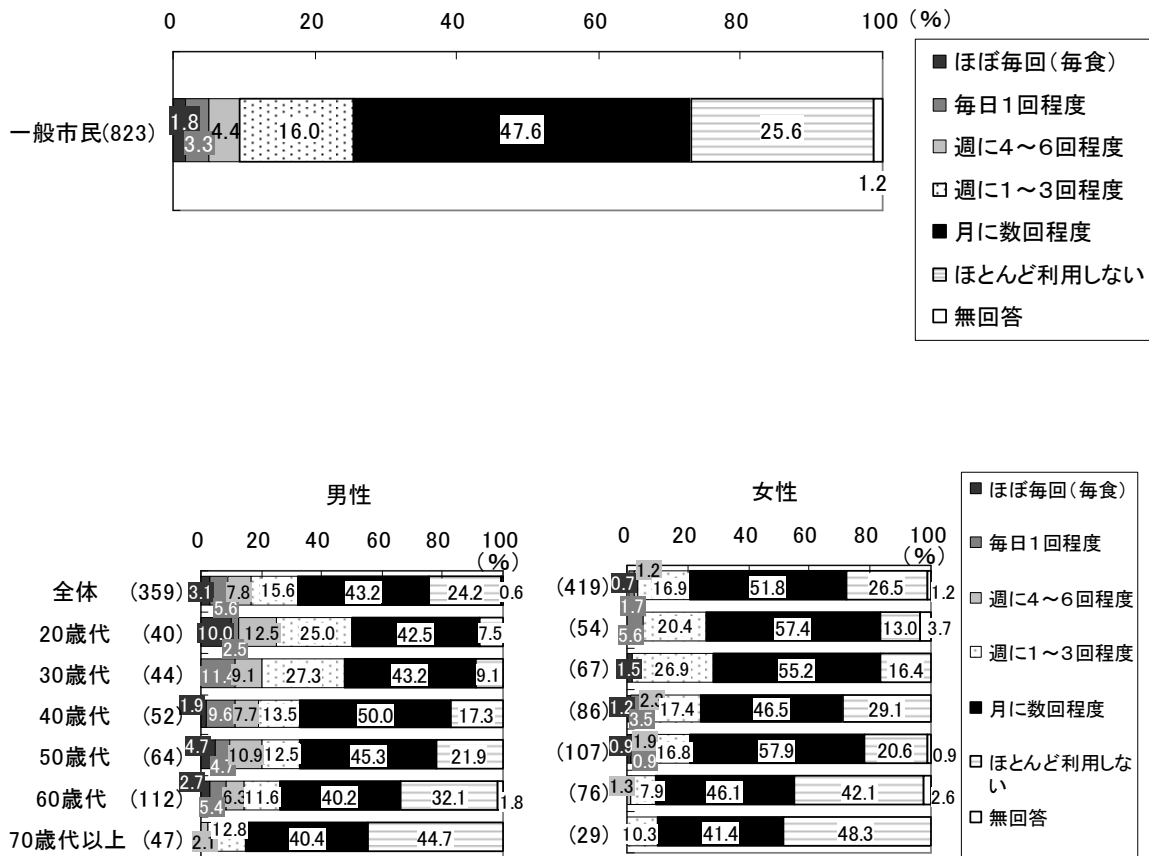
性・年代別で見ると、女性の20歳代では、「ほぼ毎日」から「週に4～6回程度」を合わせた割合(26.0%)が2割半ばと、他より高くなっている。



(3) 外食

外食を利用しているかについては、「月に数回程度」(47.6%) が約5割と最も高く、次いで「ほとんど利用しない」(25.6%) となっている。

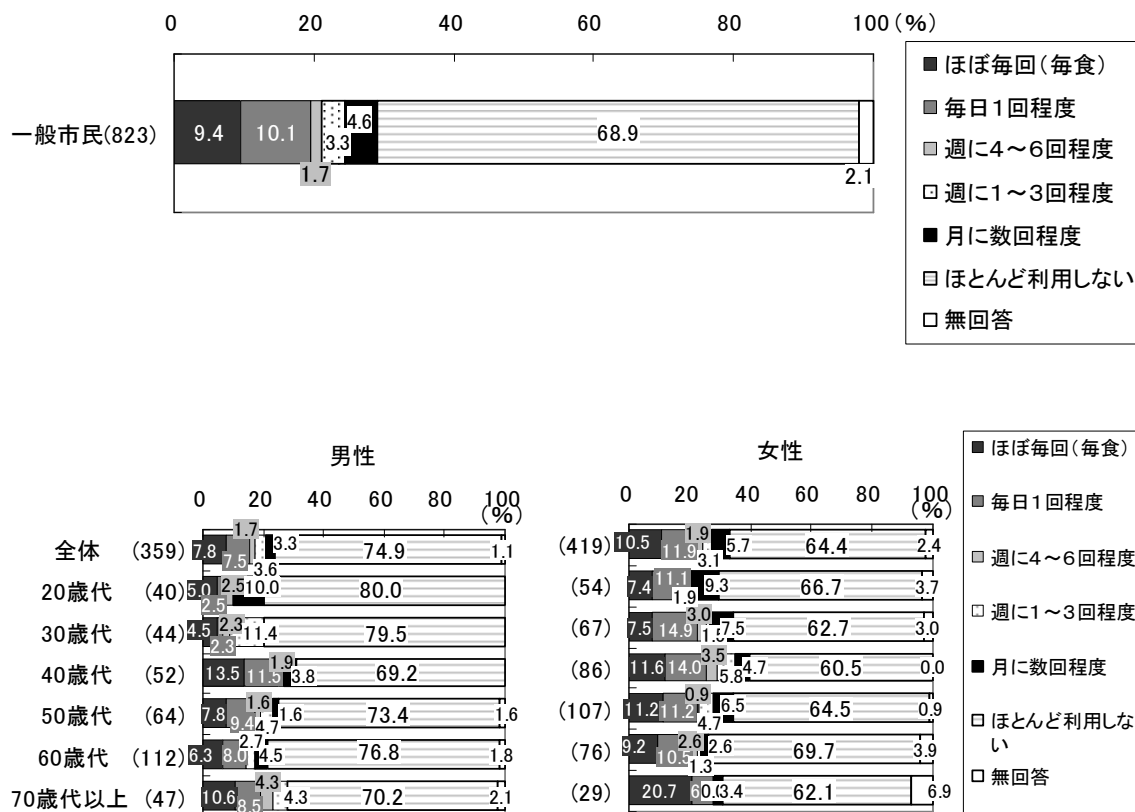
性・年代別に見ると、男性の20歳代では、「ほぼ毎日」から「週に4～6回程度」を合わせた割合(25.0%) が2割半ばと、他より高くなっている。



(4) サプリメント

サプリメントを利用しているかについては、「ほとんど利用しない」(68.9%) が約7割と最も高く、次いで、「毎日1回程度」(10.1%) が1割となっている。

性別にみると、「ほとんど利用しない」の割合は、男性(74.9%)より女性(64.4%)の方が低くなっている。

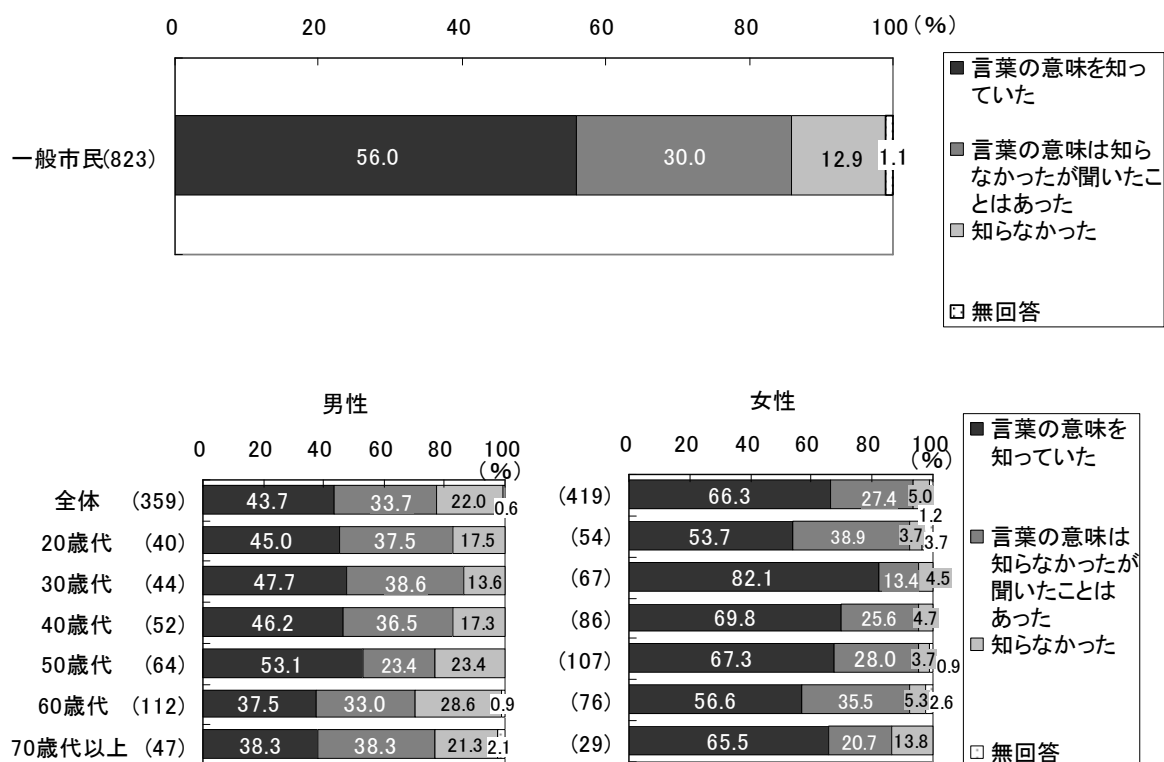


問 29 「食育」についてお聞きします。

(1) あなたは「食育」という言葉を知っていましたか。(1つに○)

「食育」という言葉を知っていたかについては、「言葉の意味を知っていた」(56.0%)が5割台半ばで最も高く、次いで、「言葉の意味は知らなかったが聞いたことはあった」(30.0%)が3割となっている。

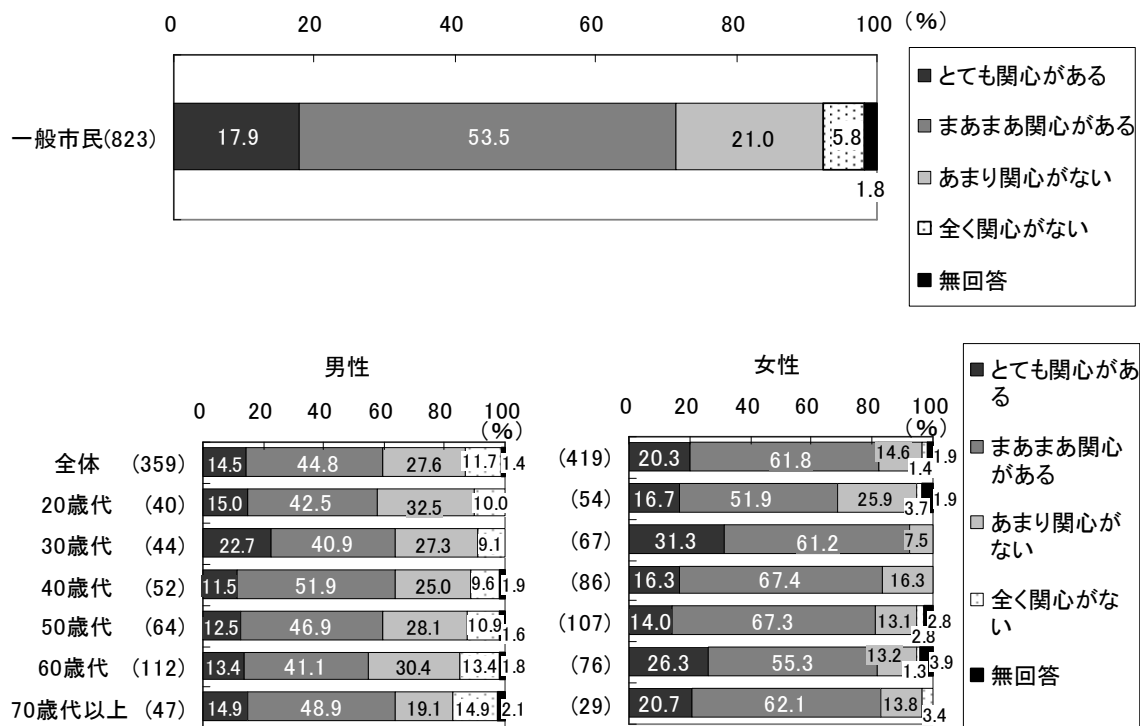
性別でみると、女性は、「言葉の意味を知っていた」(66.3%)が6割台半ばと高く、「知らなかった」(5.0%)は1割未満と低かったが、男性は、「言葉の意味を知っていた」(43.7%)が4割台半ば、「知らなかった」(22.0%)は2割以上と、女性より認知度が低かった。



(2) あなたは「食育」に関心がありますか。(1つに○)

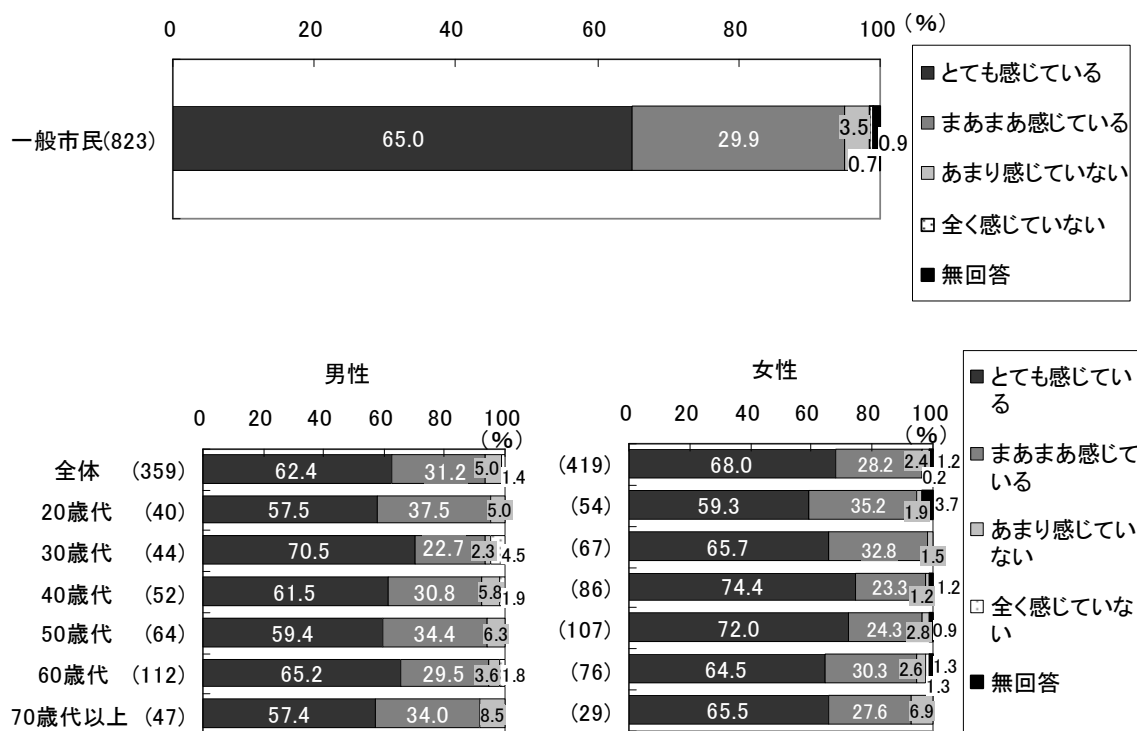
「食育」に関心があるかについては、「まあまあ関心がある」(53.5%)が5割以上と最も高く、次いで「あまり関心がない」(21.0%)が2割となっている。

性・年代別でみると。女性は、「まあまあ関心がある」(61.8%)が6割以上、「とても関心がある」(20.3%)が2割と高くなっており、特に30歳代の女性では、「とても関心がある」(31.3%)が3割以上と、「食育」に関心が高くなっている。



問 30 あなたは、食品産業や家庭において、食べ残しや食品廃棄が発生していることに関して日頃から「もったいない」と感じることはありませんか。（1つに○）

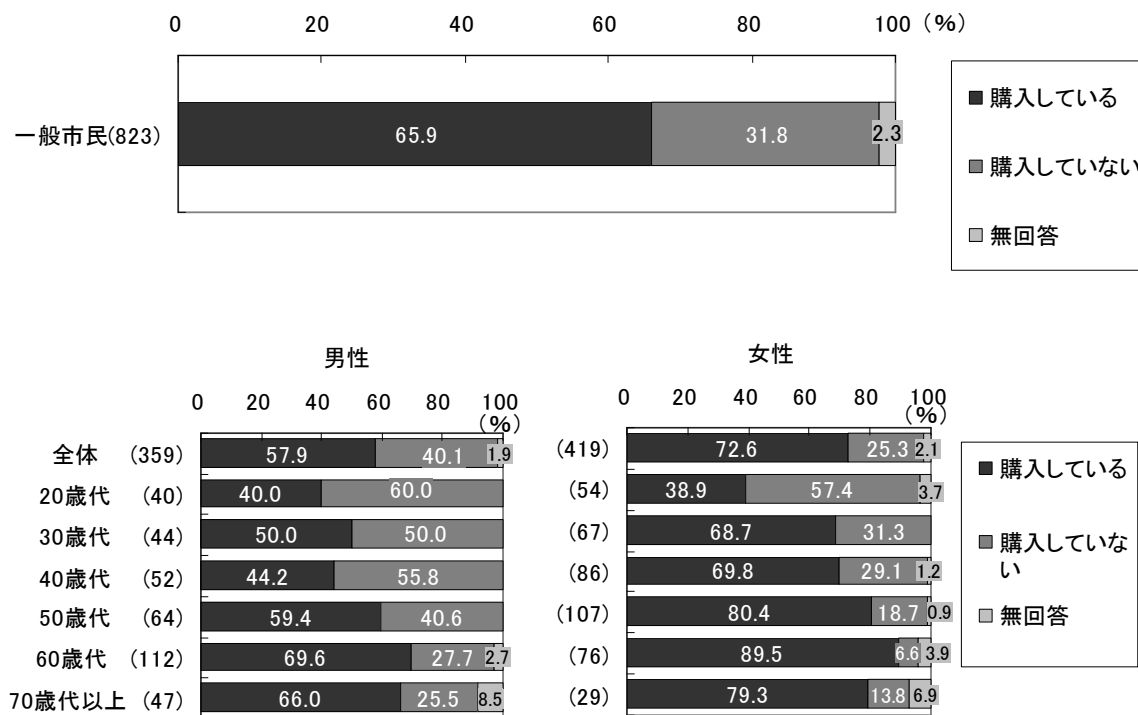
食品産業や家庭において、食べ残しや食品廃棄が発生していることに関して日頃から「もったいない」と感じているかについては、「とても感じている」（65.0％）が6割台半ばと最も高く、次いで、「まあまあ感じている」（29.9％）が3割となっている。



問 31 あなたは、印西市や千葉県内産の食品をすすんで購入していますか。(1つに○)

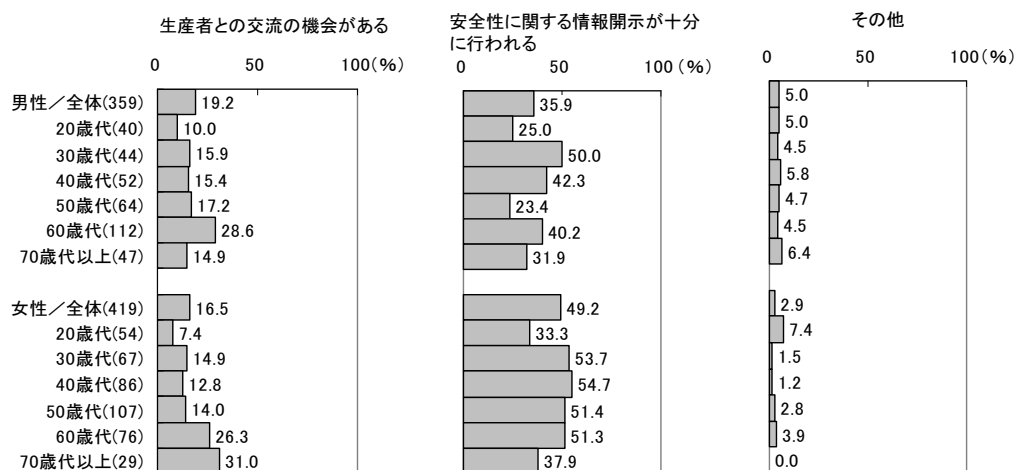
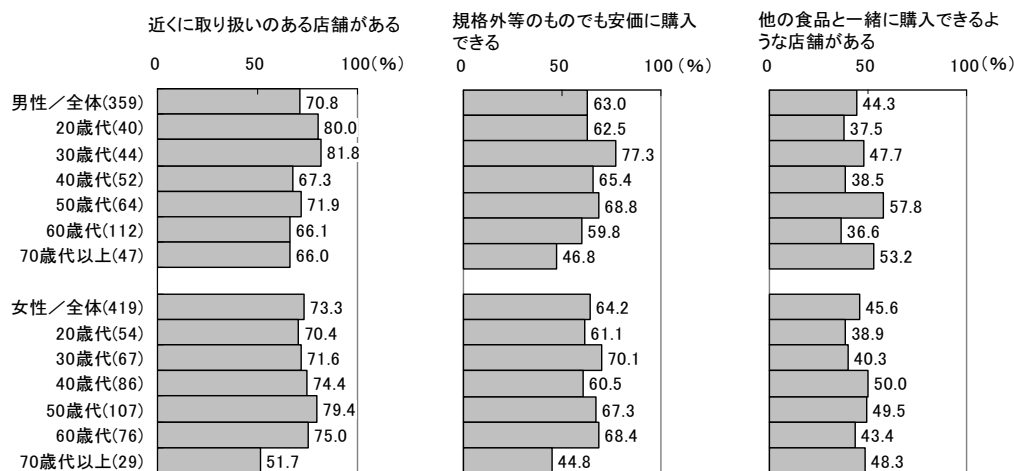
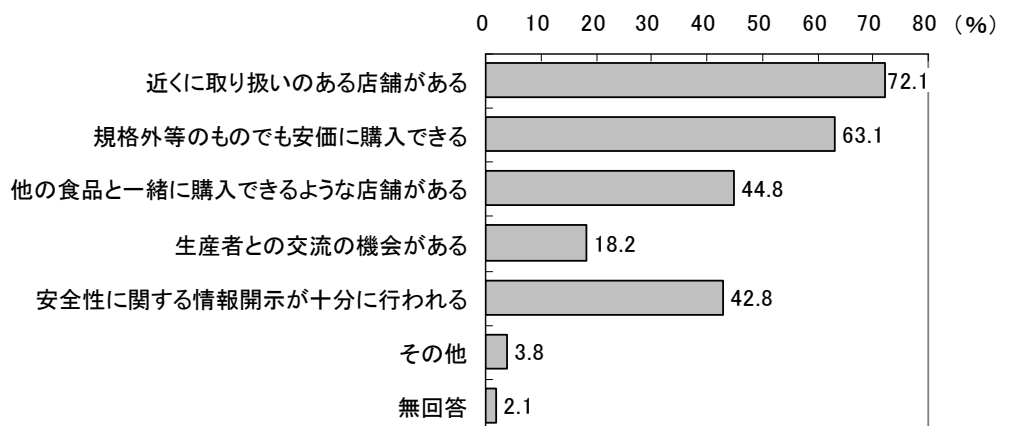
印西市や千葉県内産の食品をすすんで購入しているかについては、「購入している」(65.9%)が6割台半ば、次いで、「購入していない」(31.8%)が約3割となっている。

性・年代別にみると、女性は「購入している」(72.6%)が約7割と男性(57.9%)に比べ高くなっており、特に、60歳代の女性は、「購入している」(89.5%)が約9割と高くなっている。



問 32 あなたは、印西市や千葉県内産の食品を今より多く購入するためには、どのような環境が整っているのがよいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

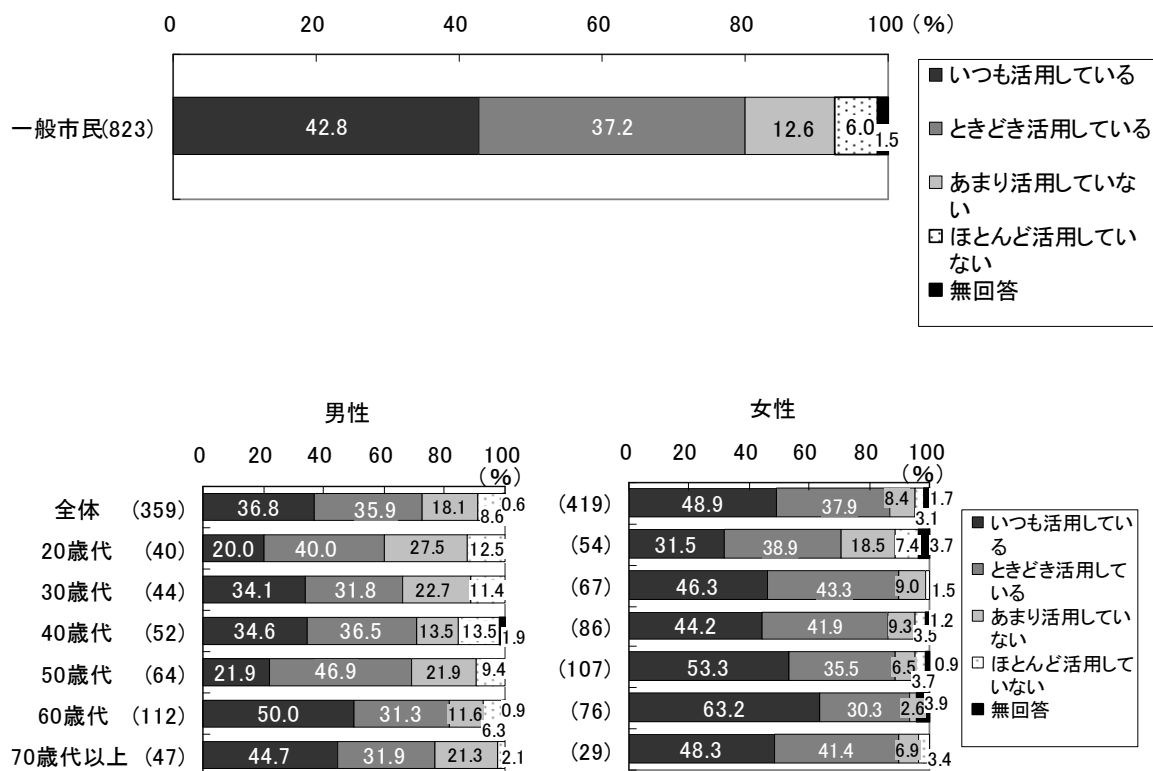
印西市や千葉県内産の食品を今より多く購入するためには、どのような環境が整っているのがよいと思うかについては、「近くに取り扱いのある店舗がある」（72.1%）が約7割、次いで、「規格外等のものでも安価に購入できる」（63.1%）が約6割となつている。



問 33 あなたは、食品表示（産地・加工地、原材料、栄養価等）を活用していますか。（1つに○）

食品表示（産地・加工地、原材料、栄養価等）を活用しているかについては、「いつも活用している」（42.8%）が約4割と最も高く、次いで「ときどき活用している」（37.2%）となっている。

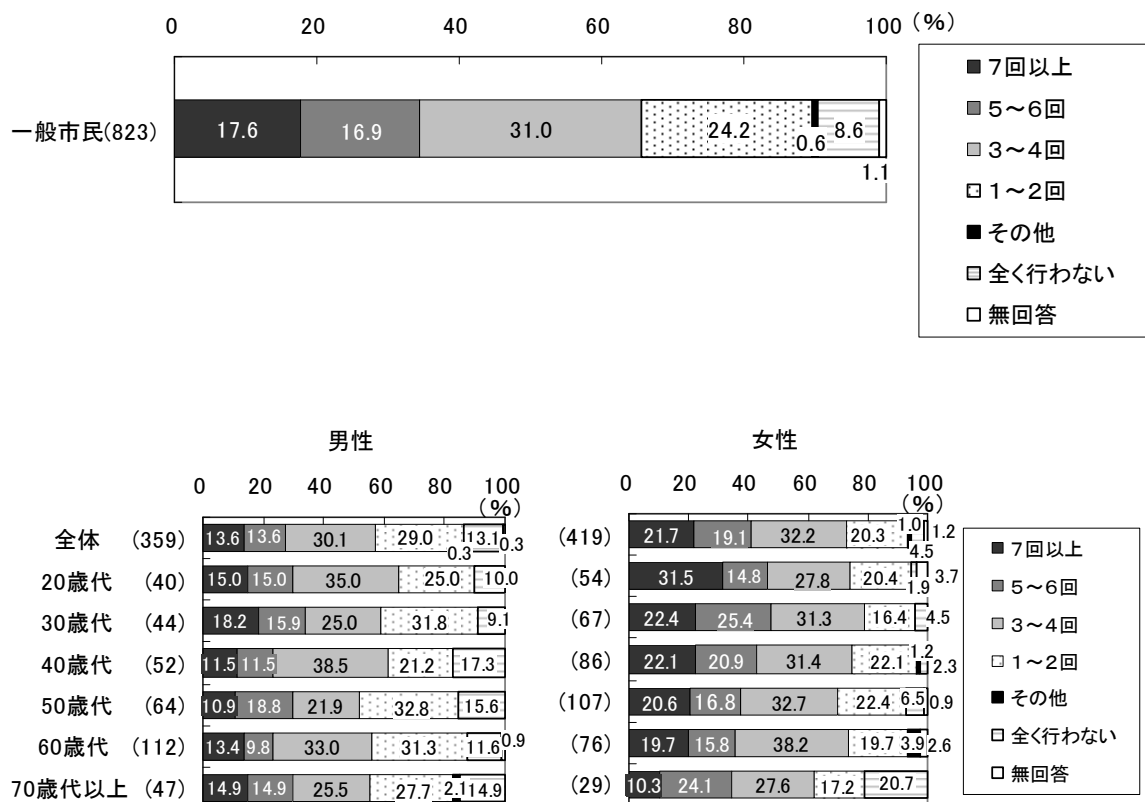
性別にみると、女性は「いつも活用している」（48.9%）が約5割と男性（36.8%）に比べ高くなっている。



問 34 あなたの家庭では行事食を伴う伝統的な行事を年間または年にどの程度行っていますか。(1つに○)

家庭において、行事食を伴う伝統的な行事を年間または年にどの程度行っているかについては、「3～4回」(31.0%)が3割と最も高く、次いで、「1～2回」(24.2%)が2割台半ばとなっている。

性・年代別にみると、女性の20歳代では、「7回以上」(31.5%)が3割と他より高くなっている。

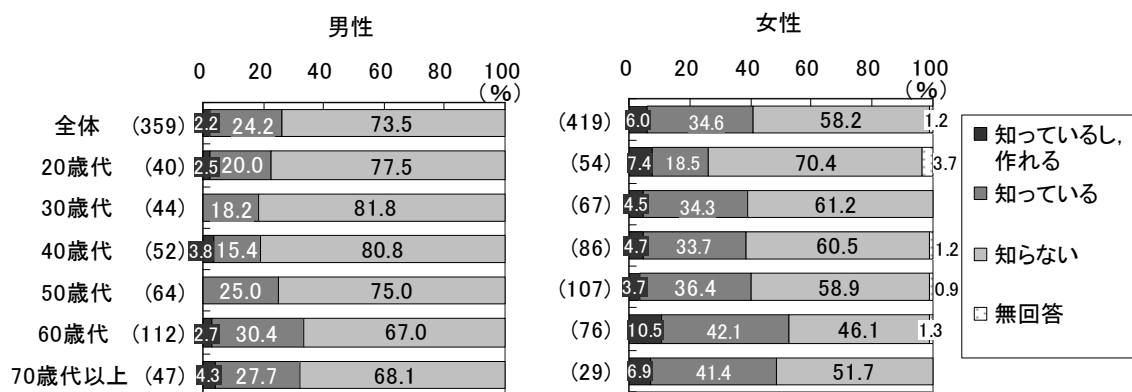
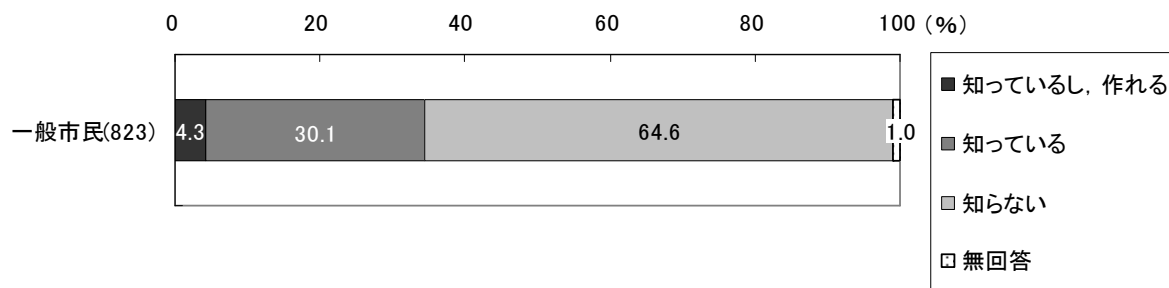


問 35 あなたは印西市や周辺地域の郷土料理を知っていますか。(1つに○)

※おやつも含みます。

印西市や周辺地域の郷土料理を知っているかについては、「知らない」(64.6%)が6割台半ばと最も高くなっている。

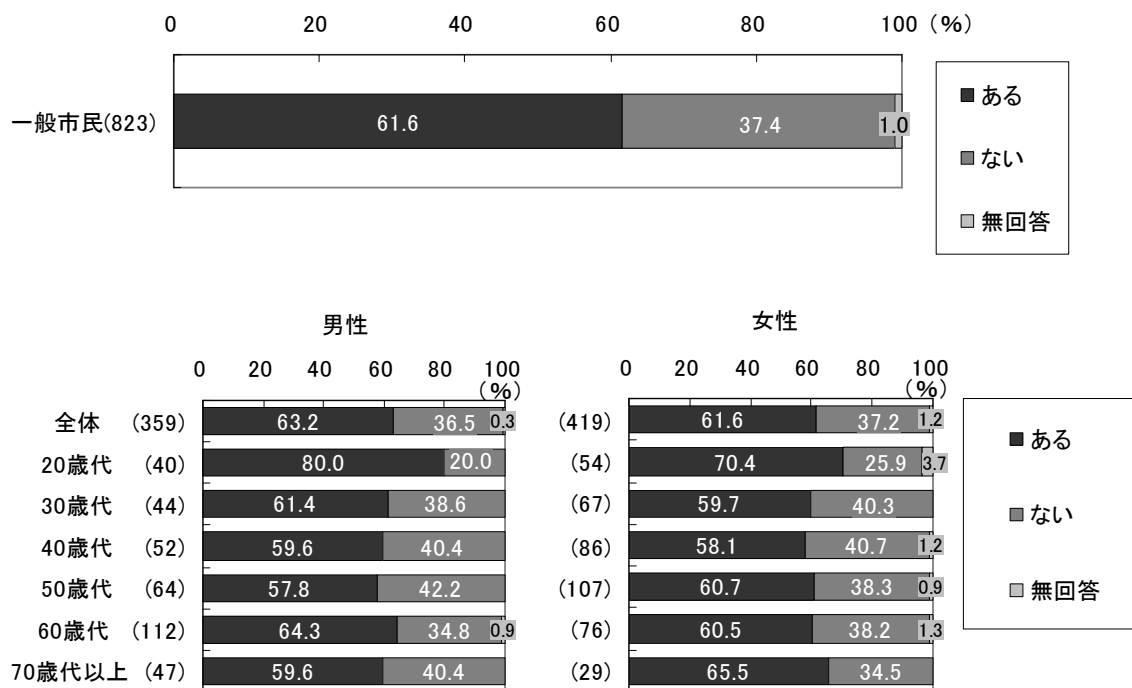
性別にみると、男性は「知らない」(73.5%)が約7割と、女性(58.2%)に比べて高くなっている。



問 36 あなたの家庭には、我が家の家庭の味と思える料理がありますか。(1つに○)

家庭において、我が家の家庭の味と思える料理があるかについては、「ある」(61.6%)が6割と高くなっている。

性・年代別にみると、20歳代は、「ある」の割合が男性(80.0%)で8割、女性(70.4%)で7割と他の年代より高くなっている。

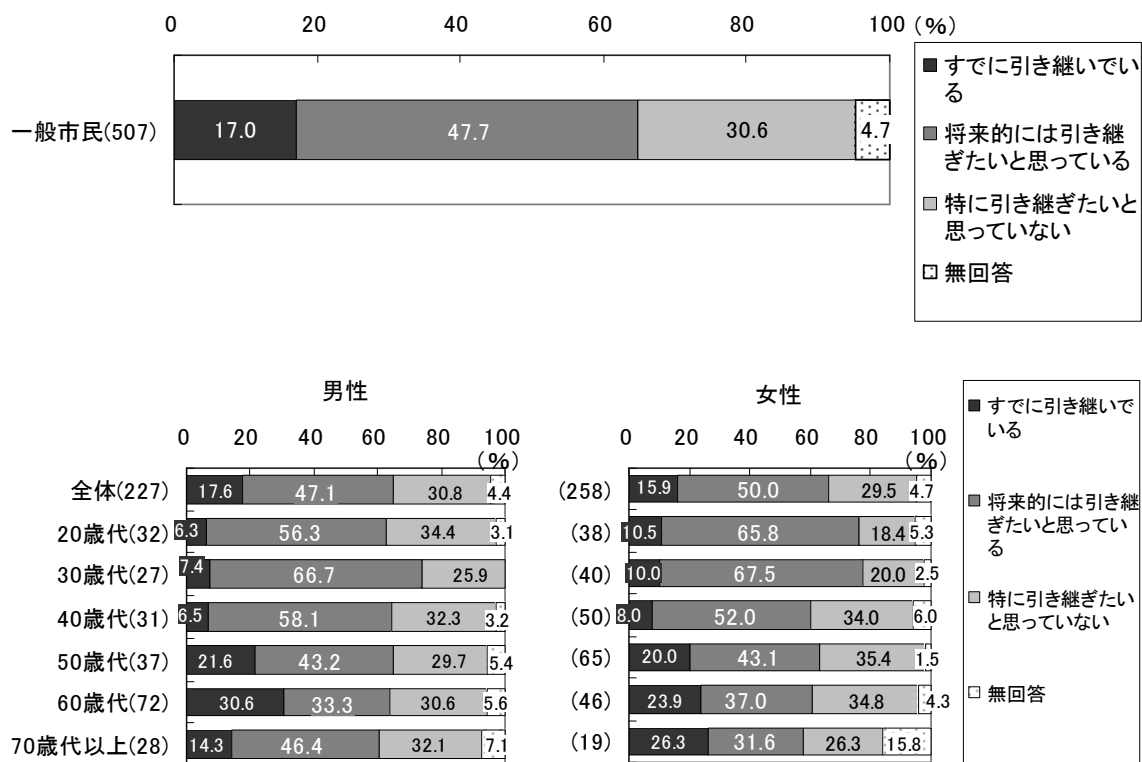


(問 36 で「1. ある」と答えた方にお聞きします。)

付問 36-1 その料理を次の世代へ引き継いでいますか。(1 つに○)

我が家の家庭の味と思える料理を次の世代へ引き継いでいるかについては、「将来的には引き継ぎたいと思っている」(47.7%) が約5割と最も高く、次いで、「特に引き継ぎたいと思っていない」(30.6%) が3割となっている。

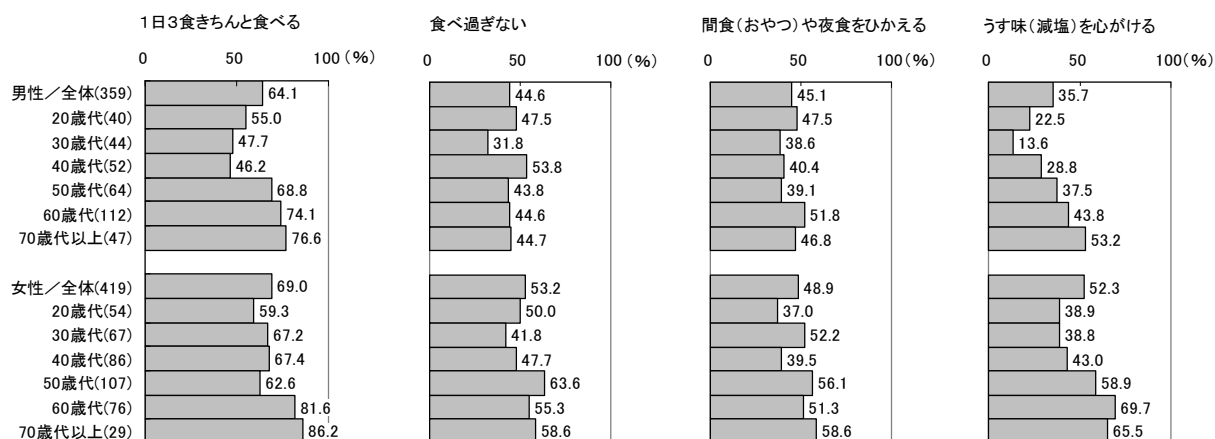
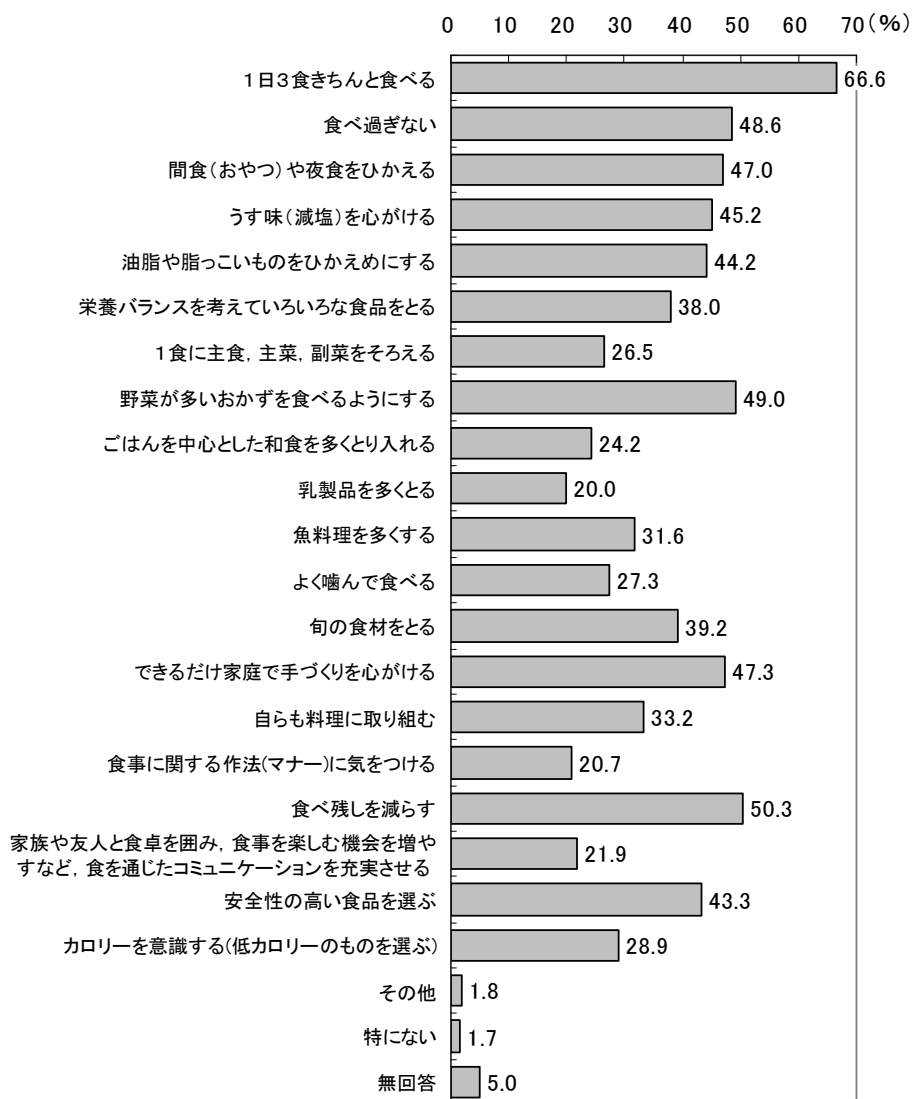
性・年代別でみると、男性の30歳代及び女性の20～30歳代では、「すでに引き継いでいる」と「将来的には引き継ぎたいと思っている」を合わせた《引き継ぎたい》の割合(男性30歳代:74.1%、女性20歳代:76.3%、女性30歳代:77.5%)が7割台半ばと他の年代と比べて高くなっている。

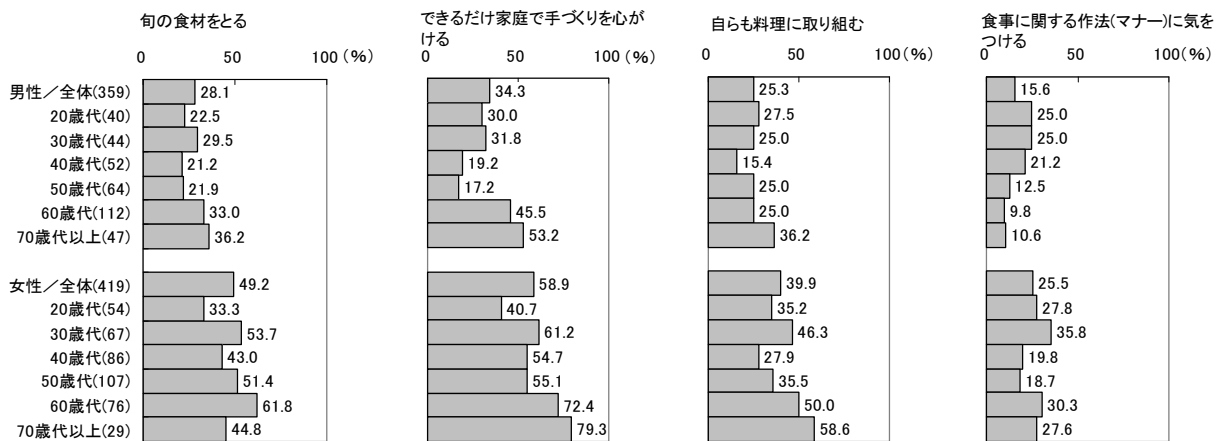
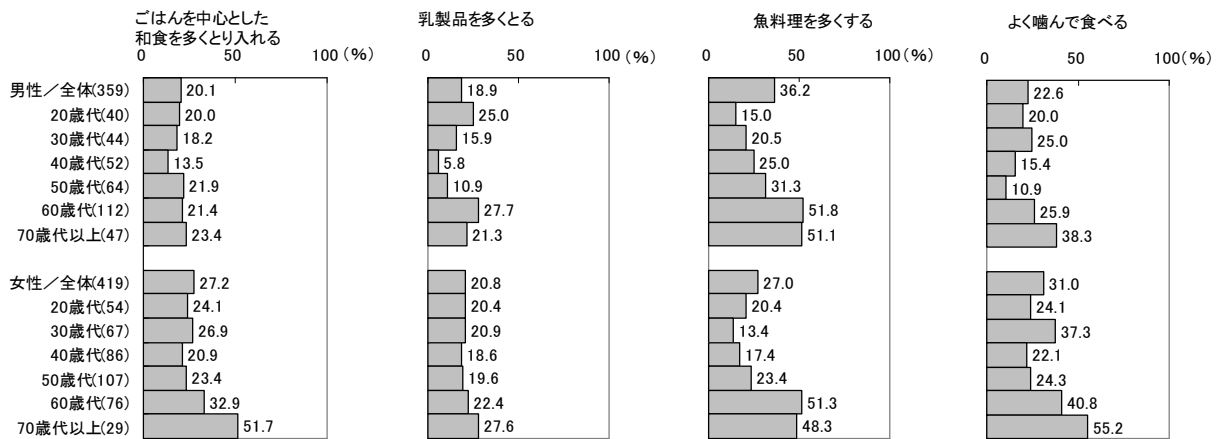
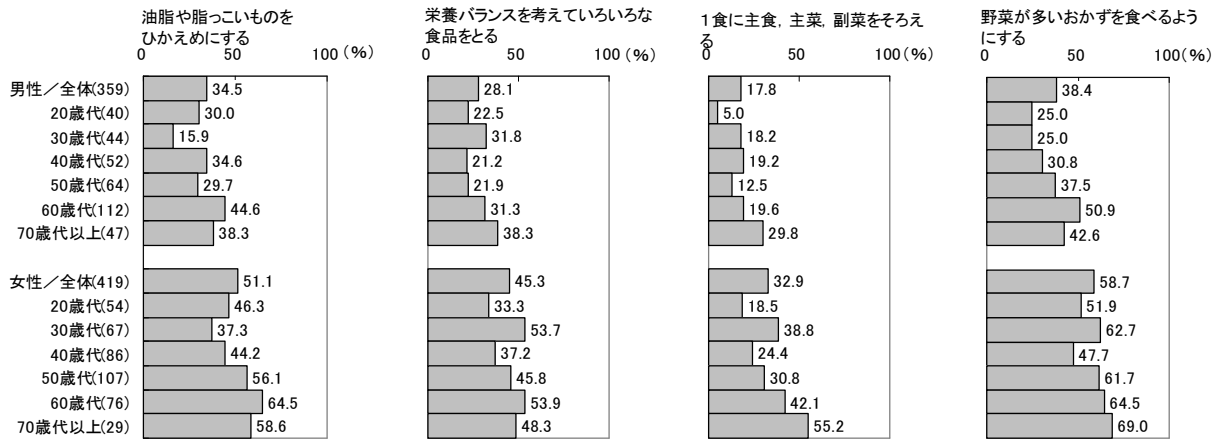


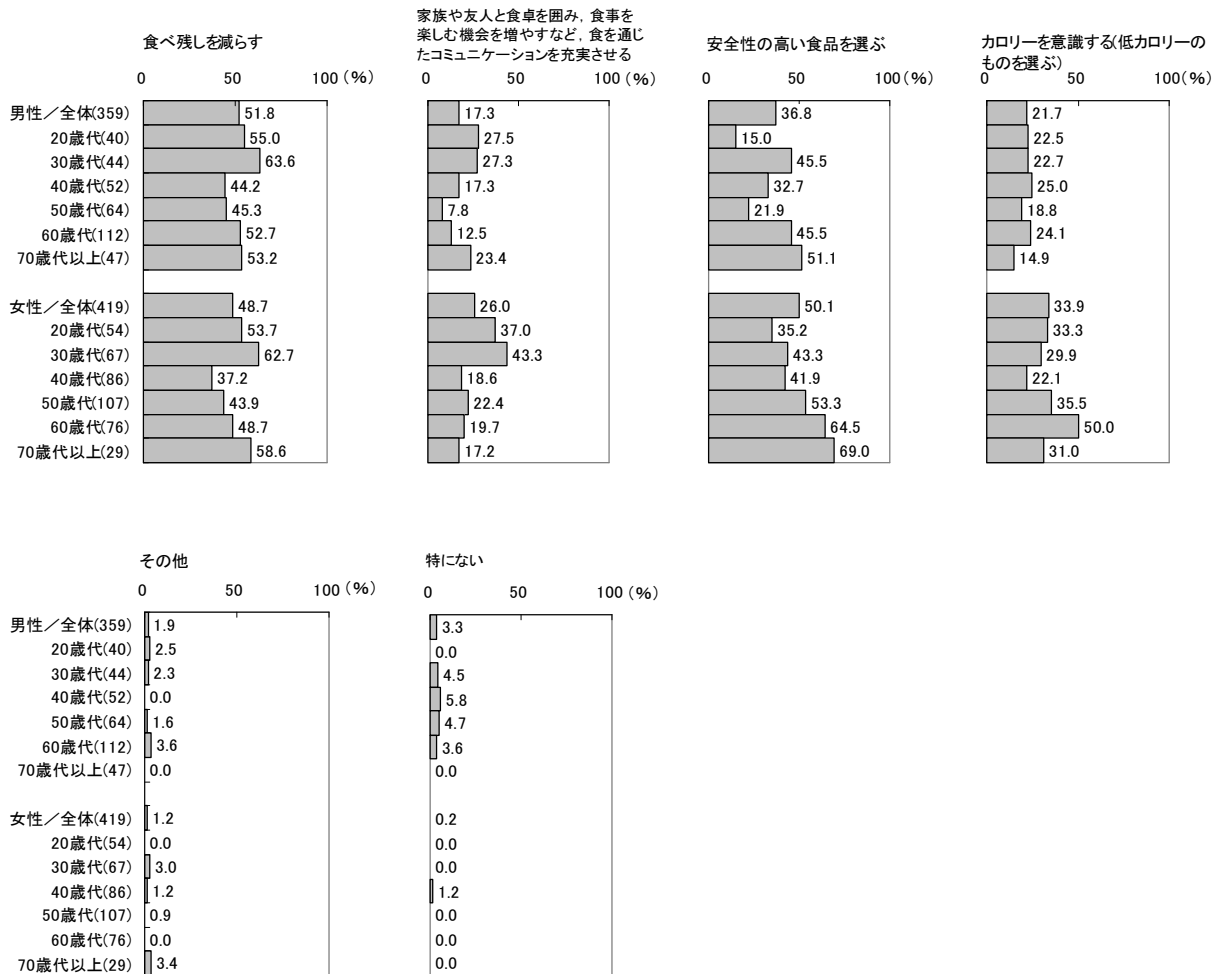
問 37 あなたが食生活で実行していることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

食生活で実行していることはあるかについては、「1日3食きちんと食べる」(66.6%)が6割台半ばと最も高く、次いで、「食べ残しを減らす」(50.3%)、「野菜が多いおかずを食べるようにする」(49.0%)が約5割となっている。

性別にみると、「野菜が多いおかずを食べるようにする」では、男性(38.4%)に比べ、女性(58.7%)の割合が高くなっている。





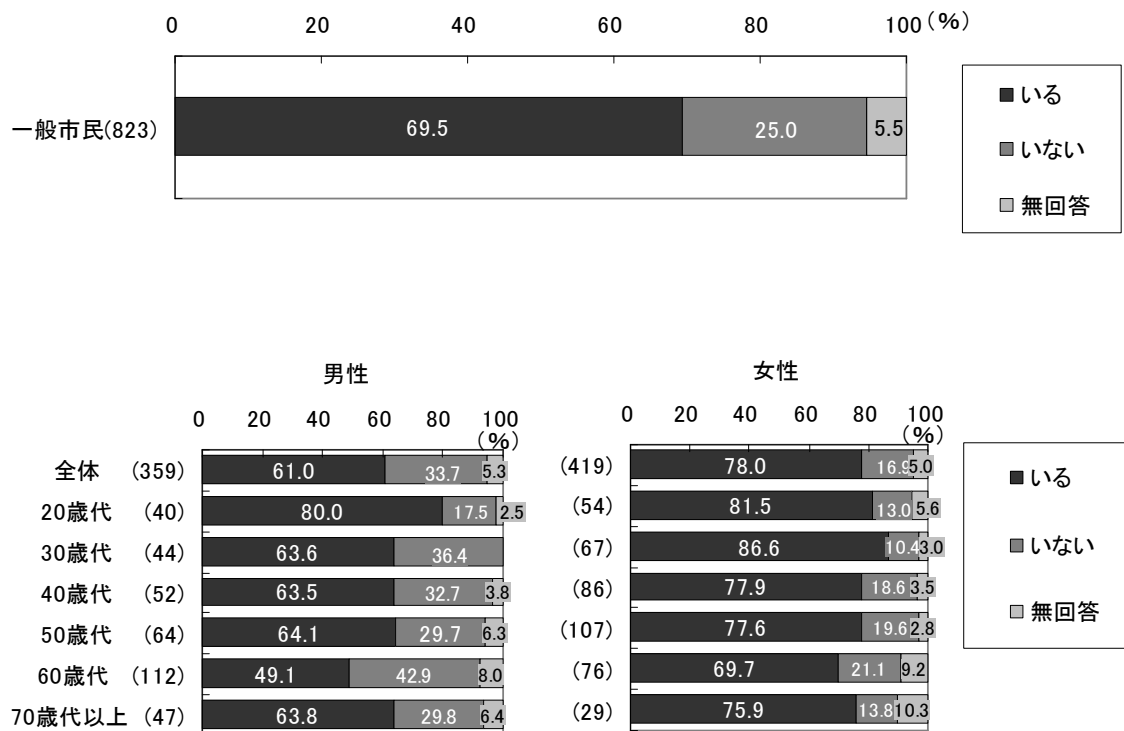


7. 休養・心の健康について

問 38 あなたは悩みごとを相談できる人が身近にいますか。(1つに○)

悩みごとを相談できる人が身近にいるかについては、「いる」(69.5%)が7割と最も高くなっている。

性・年代別では、女性は「いる」(78.0%)が約8割と高くなっているが、男性(61.0%)は約6割と女性に比べ低くなっている。特に、60歳代の男性は、「いる」(49.1%)が5割と最も低くなっている。

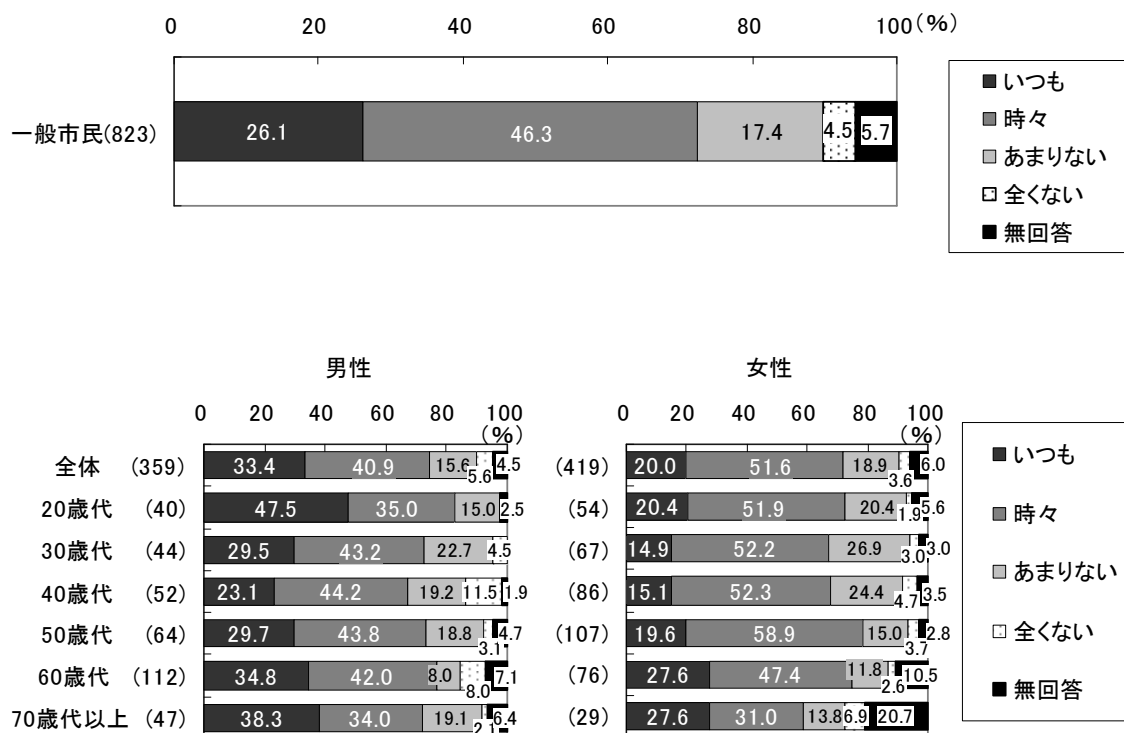


問 39 休養や心の健康について、過去1 か月はどのようなでしたか。（各項目1 つに○）

（1）ストレスを解消できている

過去1 か月において、ストレスを解消できているかについては、「時々」（46.3％）が4 割台半ばで最も高く、次いで、「いつも」（26.1％）が2 割台半ばとなっている。

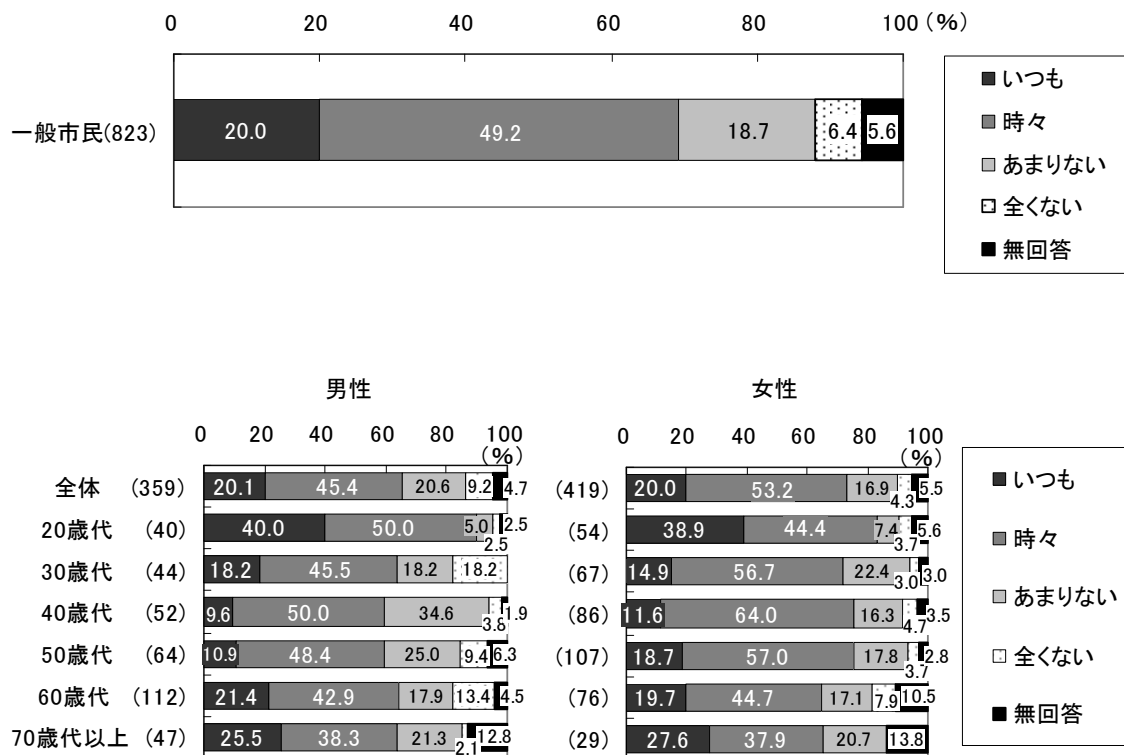
性・年代別にみると、「いつも」の割合は男性の 20 歳代（47.5％）で最も高く約5 割となっている。一方、女性の 30 歳代（14.9％）、40 歳代（15.1％）では1 割台半ばと低くなっている。



(2) 仲間と楽しく過ごす時間がある

過去1か月において、仲間と楽しく過ごす時間があるかについては、「時々」(49.2%)が約5割と最も高く、次いで、「いつも」(20.0%)が2割となっている。

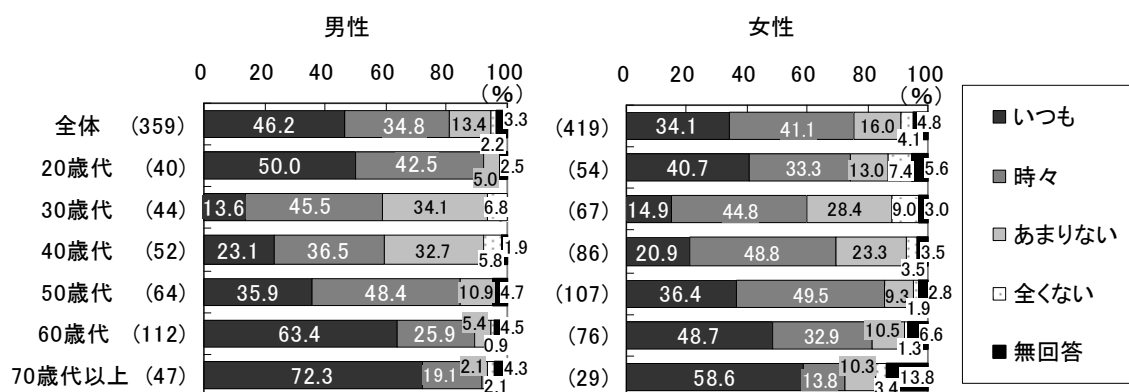
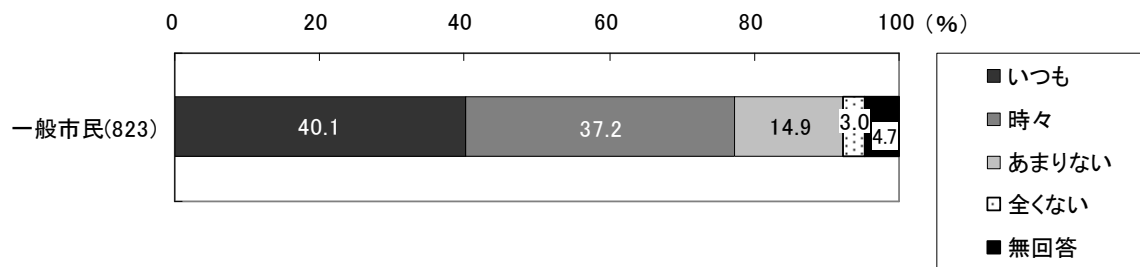
年代別でみると、男女ともに20歳代は「いつも」(男性：40.0%、女性：38.9%)が約4割と他の年代より高くなっている。



(3) 自分のために使える時間がある

過去1か月において、自分のために使える時間があるかについては、「いつも」(40.1%)が4割、次いで「時々」(37.2%)となっている。

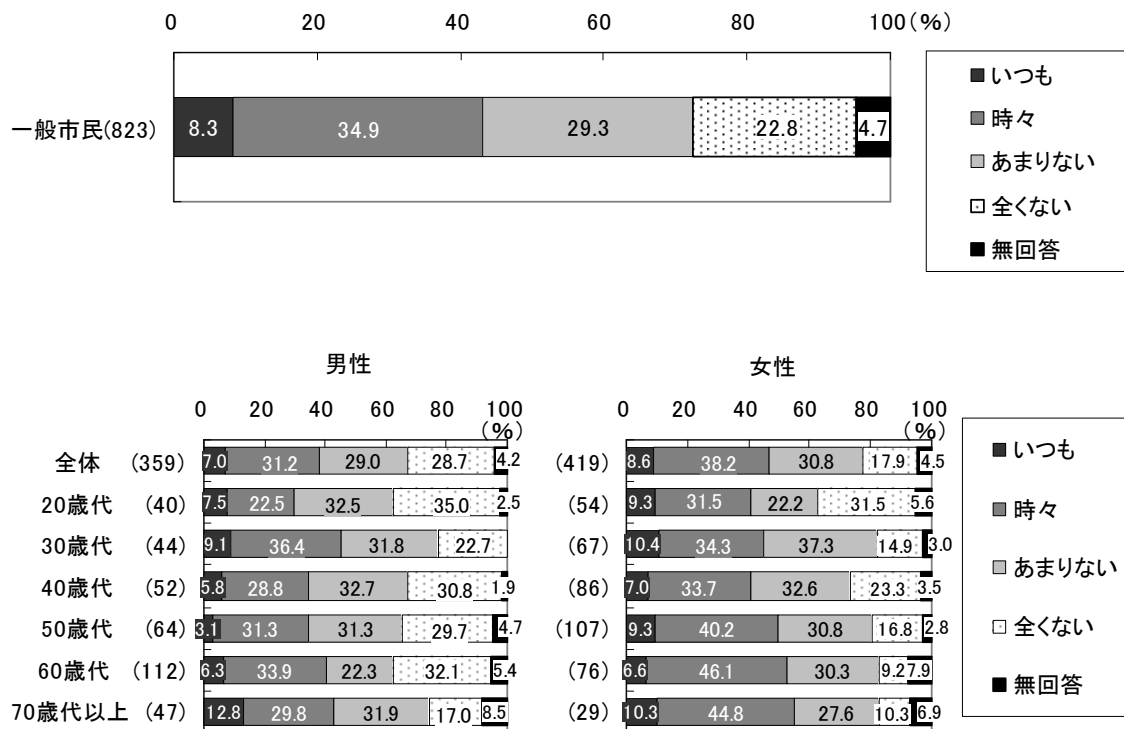
年代別では、男女ともに30歳代で、「いつも」(男性：13.6%、女性：14.9%)が1割台半ばと他の年代に比べ低く、「全くない」(男性：6.8%、女性：9.0%)が他の年代に比べ高くなっている。



(4) 眠れないことがある(寝つきが悪い、途中で目覚める、早朝に目覚める、熟睡できないなど)

過去1か月において、眠れないことがある(寝つきが悪い、途中で目覚める、早朝に目覚める、熟睡できないなど)については、「時々」(34.9%)が3割台半ばと最も高く、次いで、「あまりない」(29.3%)が3割となっている。

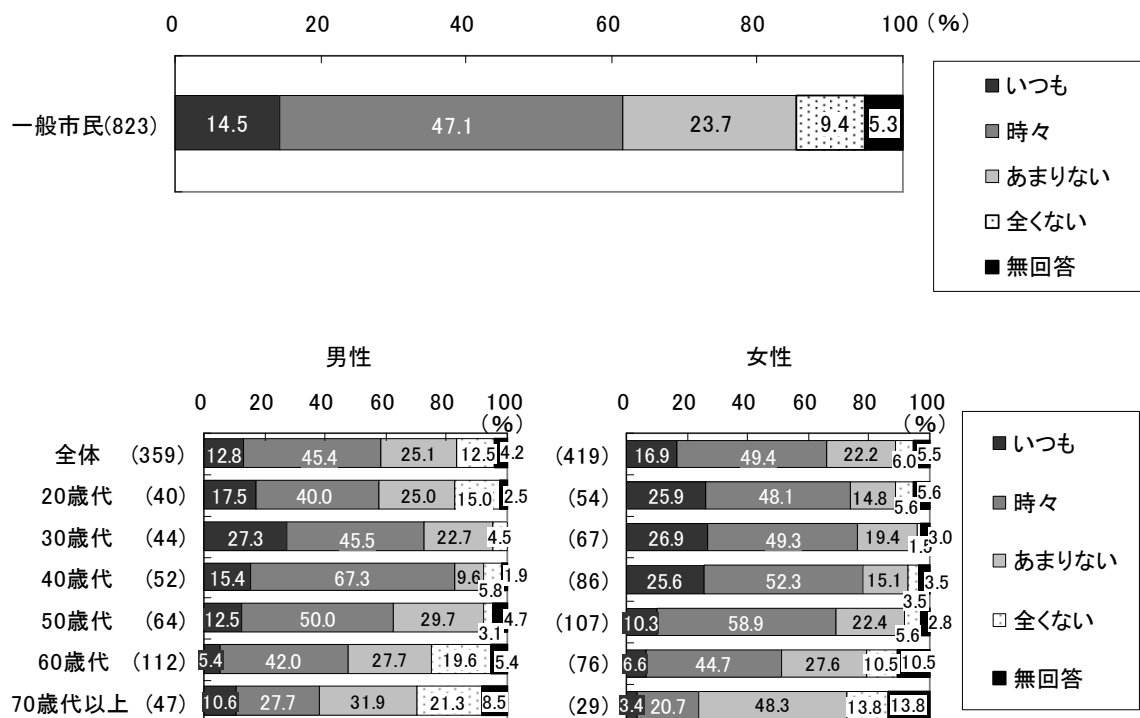
性・年代別でみると、「いつも」と「時々」を合わせた《眠れないことがある》の割合は、男性の30歳代(45.5%)と女性の50歳代以上(50歳代:49.5%、60歳代:52.7%、70歳代以上:55.1%)で他より高くなっている。



(5) 疲れが翌日まで残っていると感じる

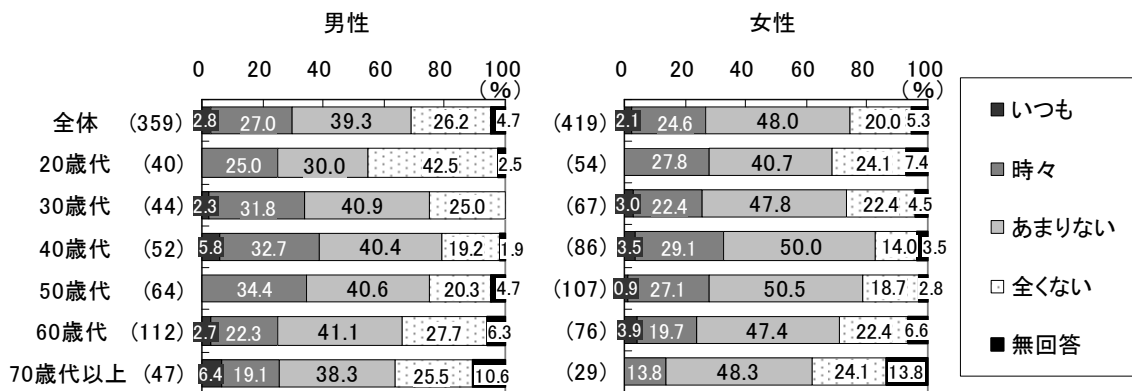
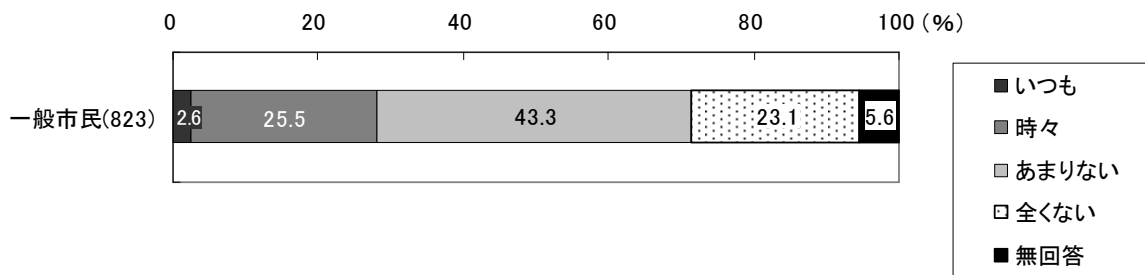
過去1か月において、疲れが翌日まで残っていると感じるかについては、「時々」(47.1%)が約5割と最も高く、次いで、「あまりない」(23.7%)が2割となっている。

性・年代別にみると、「いつも」の割合は、男性の30歳代(27.3%)、女性の20～40歳代(20歳代：25.9%、30歳代：26.9%、40歳代：25.6%)で2割台後半と他より高くなっている。



(6) 今まで楽しめていたことが楽しめないと感じる

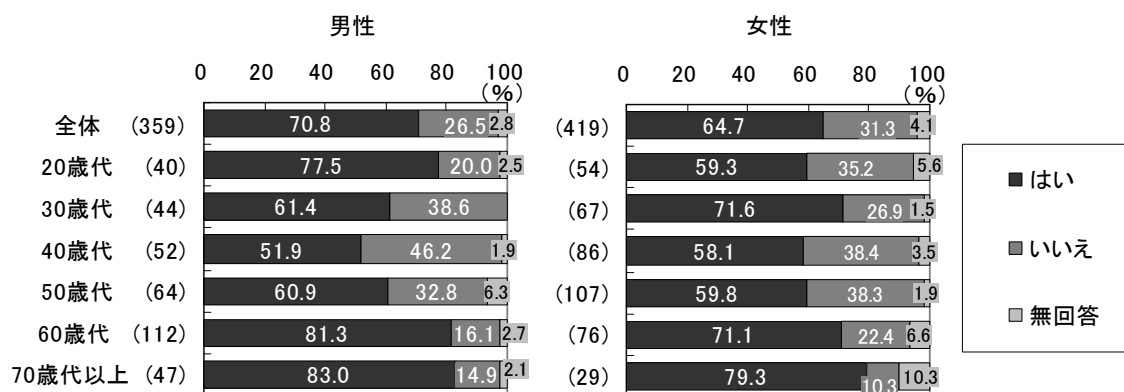
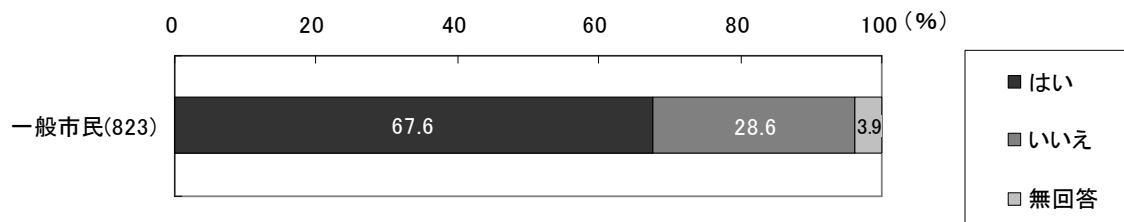
過去1か月において、今まで楽しめていたことが楽しめないと感じるかについては、「あまりない」(43.3%) が約4割と最も高く、次いで、「時々」(25.5%) が2割台半ばとなっている。



問 40 あなたは十分な睡眠時間を週に4日以上確保できていますか。(1つに○)

十分な睡眠時間を週に4日以上確保できているかについては、「はい」(67.6%)が約7割と高くなっている。

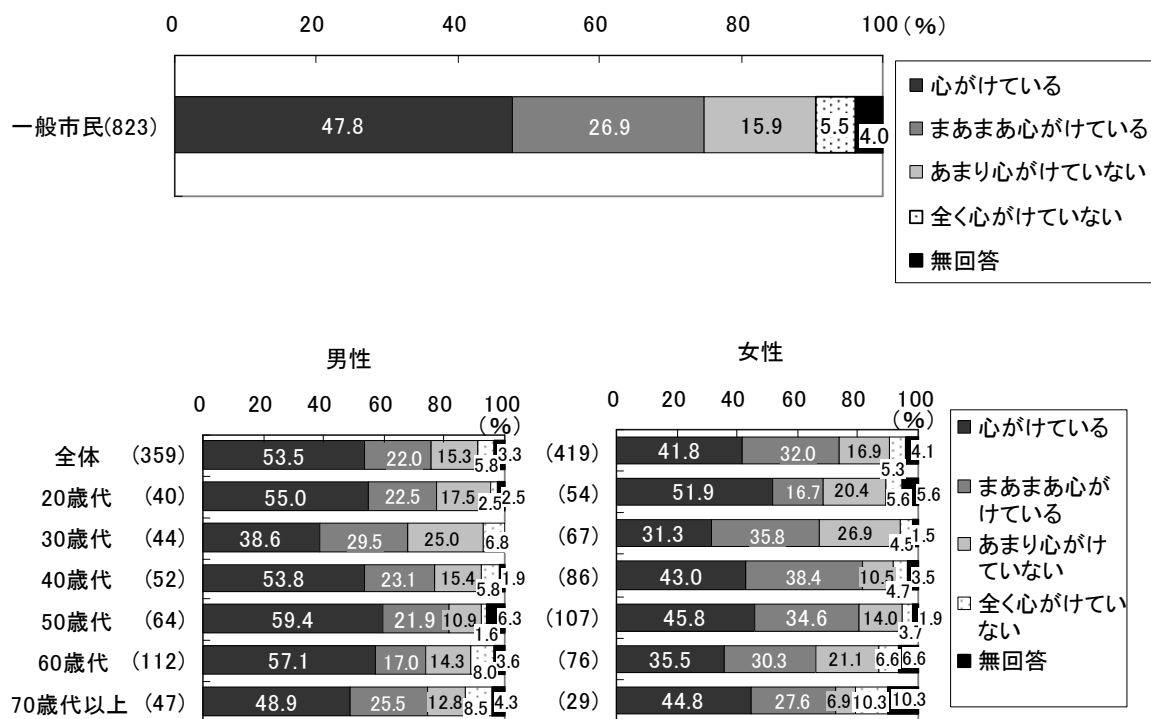
性・年代別にみると、40歳代の男性では、「はい」(51.9%)が約5割と他と比べて低くなっている。



問 41 あなたは休養のために、週1回くらいは休みをとるよう心がけていますか。(1つに○)

休養のために、週1回くらいは休みをとるよう心がけているかについては、「心がけている」(47.8%)が約5割と最も高く、次いで、「まあまあ心がけている」(26.9%)が2割台半ばとなっている。

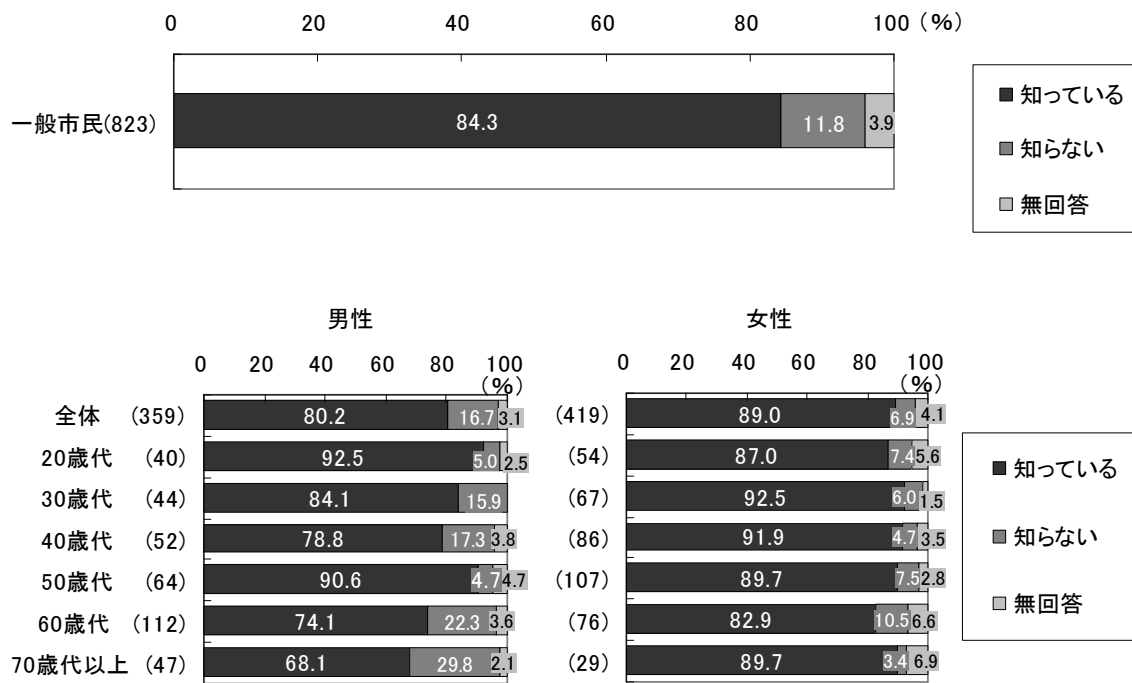
性・年代別にみると、男女ともに30歳代では、「心がけている」(男性：38.6%、女性：31.3%)が3割台と他と比べて低くなっている。



問 42 あなたは「うつ病」の症状を知っていますか。(1 つに○)

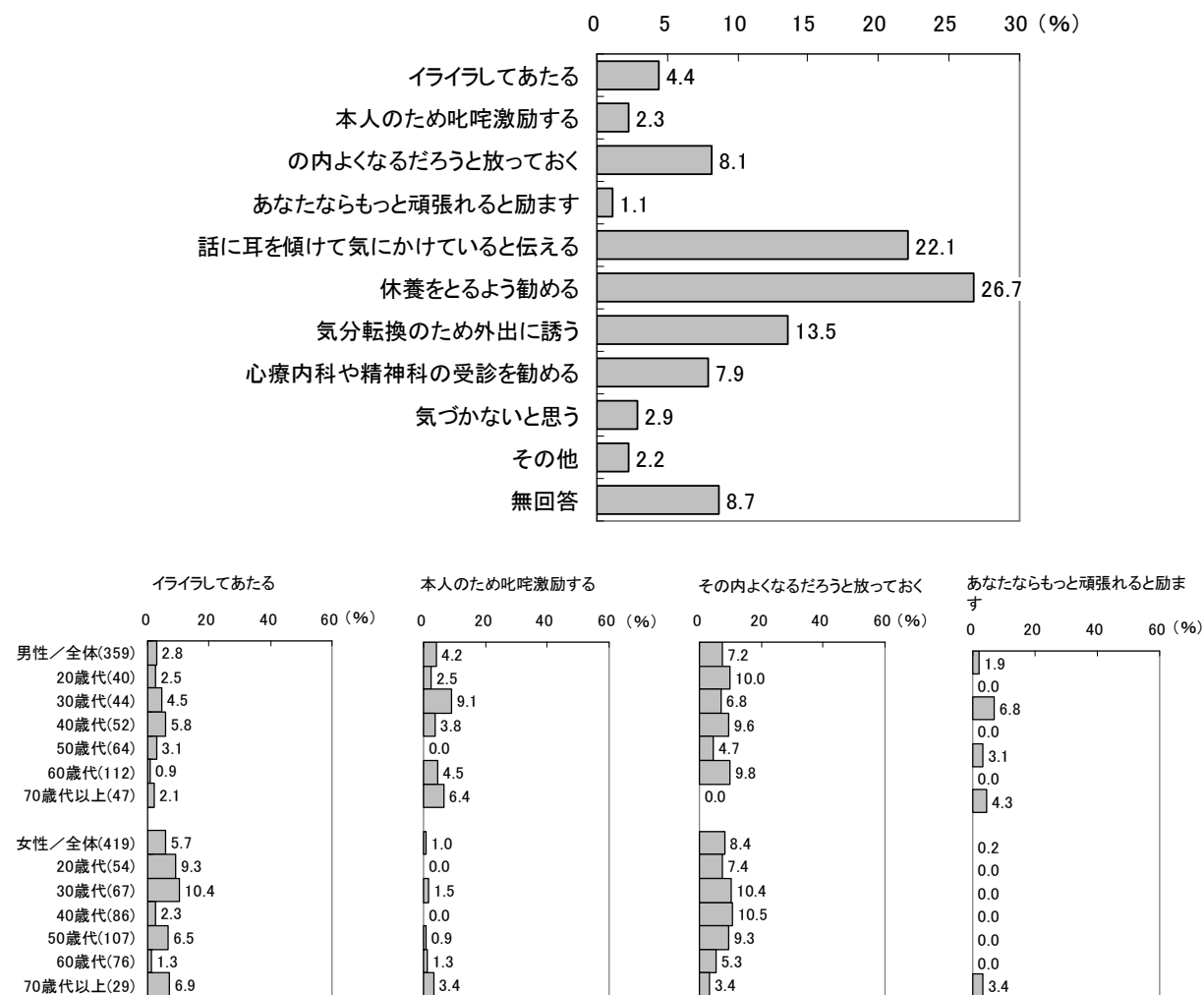
「うつ病」の症状を知っているかについては、「知っている」(84.3%) が8割台半ばと高くなっている。

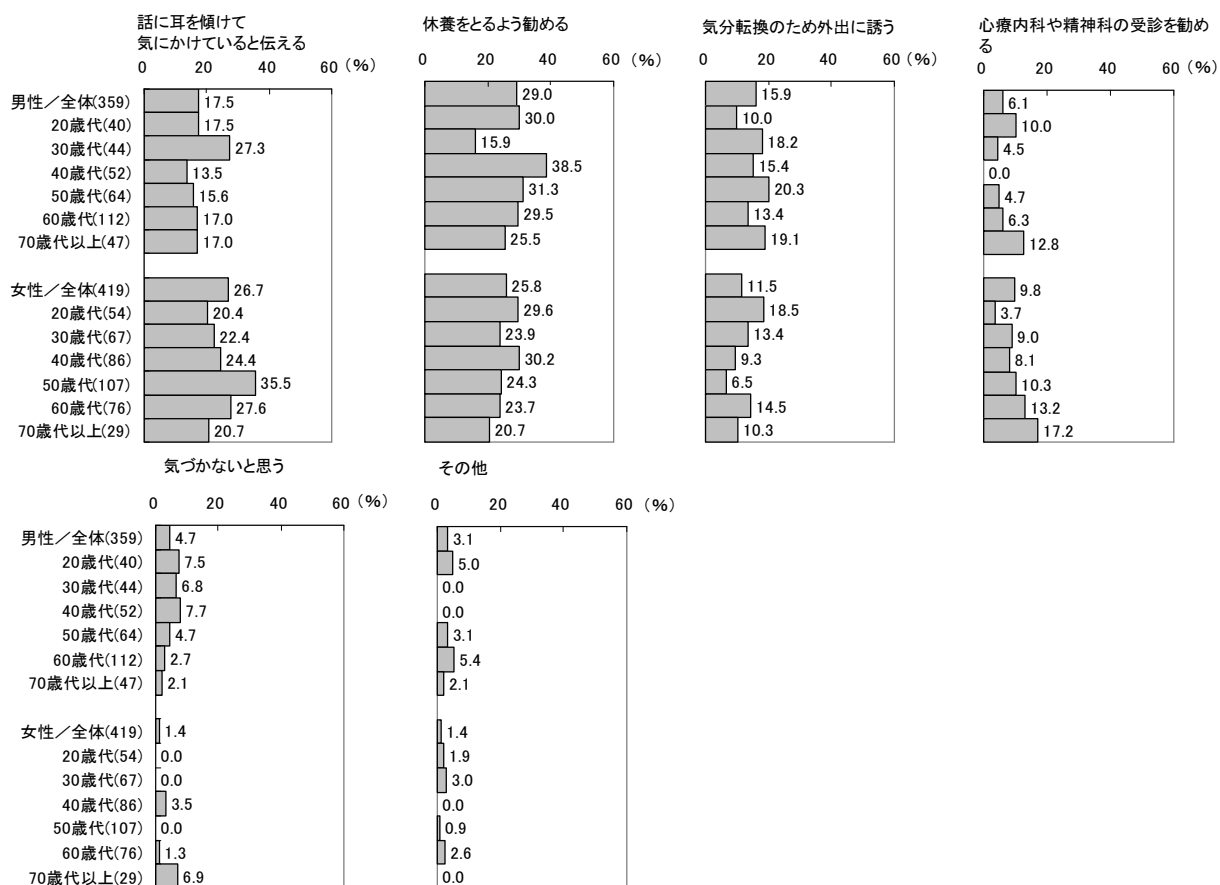
性・年代別にみると、男性の60歳以上では「知らない」(60歳代：22.3%、70歳代以上 29.8%) が2割台と他に比べて高くなっている。



問 43 家族が、体の状態は今までどおりなのに今までしていたことができなくなった、ゴロゴロしている時間が増えた等の行動がみられた場合に、あなたはどのような対応をとると思いますか。(最も近いものの1つに○)

家族が、体の状態は今までどおりなのに今までしていたことができなくなった、ゴロゴロしている時間が増えた等の行動がみられた場合に、どのような対応をとると思うかについては、「休養をとよう勧める」(26.7%)が最も高く、次いで、「話に耳を傾けて気にかけていると伝える」(22.1%)、「気分転換のため外出に誘う」(13.5%)となっている。



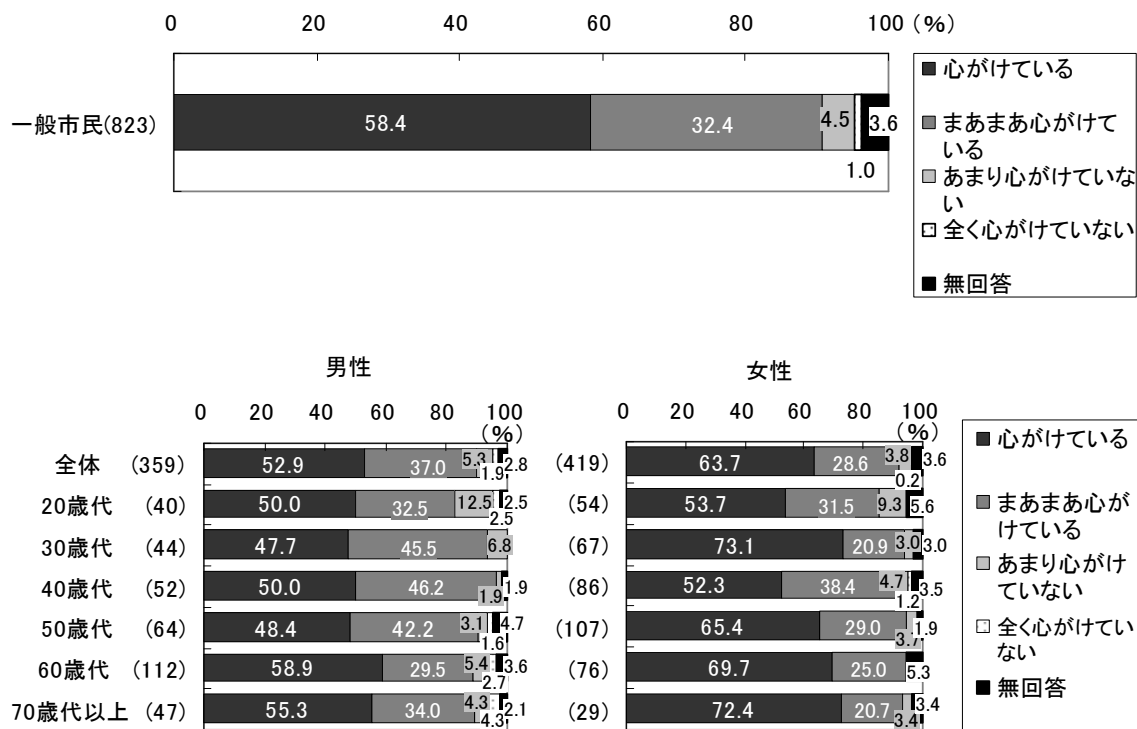


8. 社会とのつながり、コミュニケーションについて

問 44 あいさつを積極的にするように心がけていますか。(1つに○)

あいさつを積極的にするように心がけているかについては、「心がけている」(58.4%)が約6割と最も高く、次いで、「まあまあ心がけている」(32.4%)が約3割となっている。

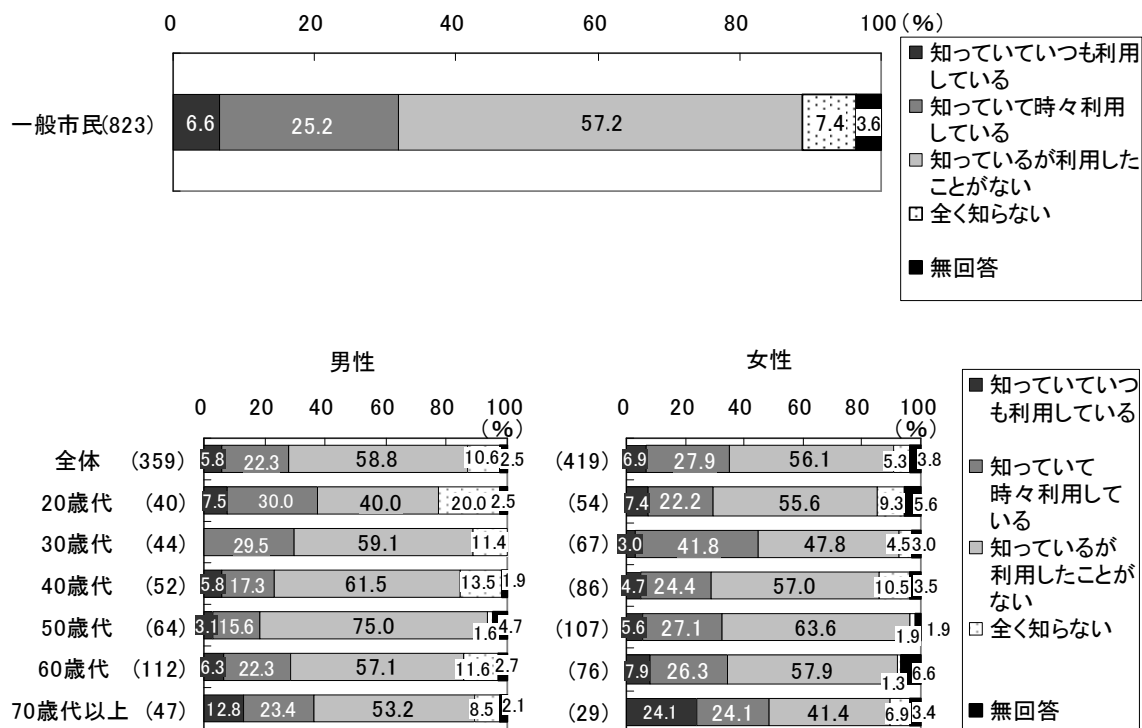
性・年代別にみると、女性の30歳代及び70歳代以上は、「心がけている」(30歳代：73.1%、70歳代以上：72.4%)が7割以上と他に比べ高くなっている。



問 45 あなたは市内の交流施設（公民館・コミュニティセンターなど）を知っていますか。
また、利用していますか。（1つに○）

市内の交流施設（公民館・コミュニティセンターなど）を知っているかについては、「知っているが利用したことがない」（57.2%）が約6割と最も高く、次いで、「知っている時々利用している」（25.2%）が2割台半ばとなっている。

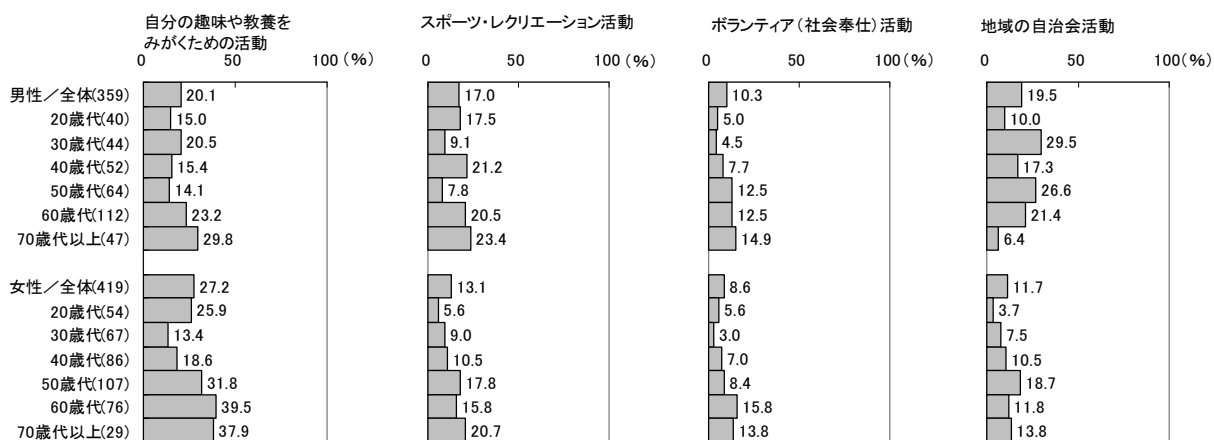
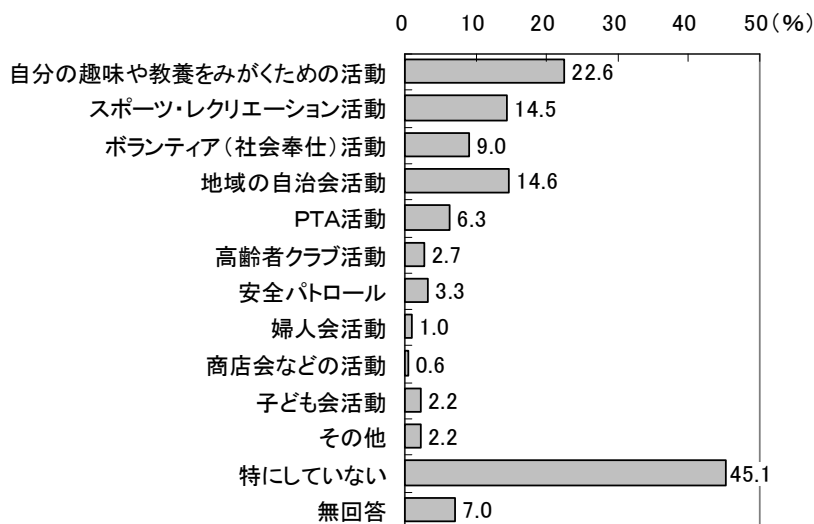
性・年代別にみると、「知っているいつも利用している」と「知っている時々利用している」を合わせた《利用している》の割合は、女性の30歳代（44.8%）と70歳代以上（48.2%）で4割台と他と比べて高くなっている。

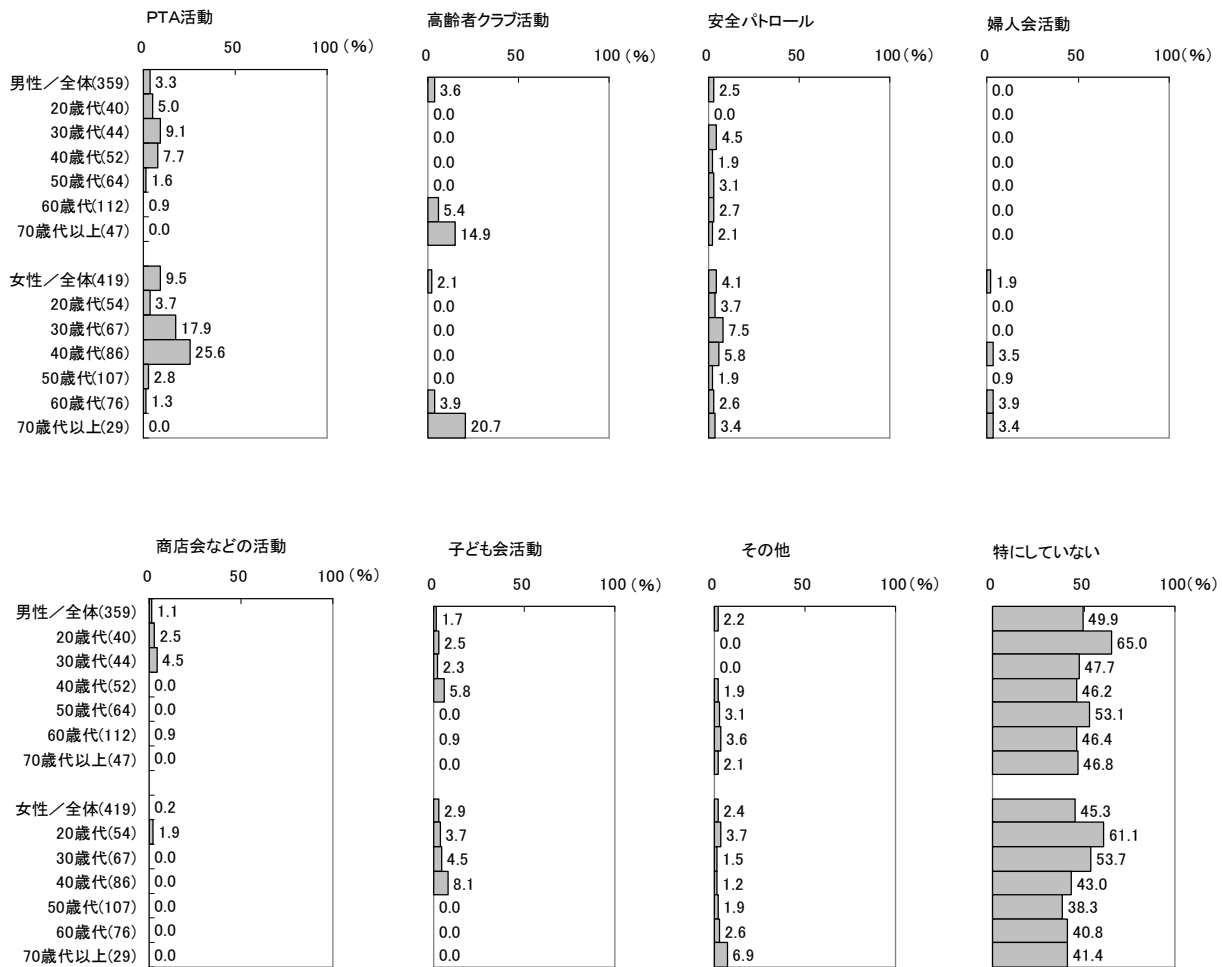


問 46 あなたは、以下のような活動に参加していますか。（あてはまるものすべてに○）

以下のような活動に参加しているかについては、「特にしていない」（45.1％）が最も高く、次いで、「自分の趣味や教養をみがくための活動」（22.6％）となっている。

性・年代別にみると、「自分の趣味や教養をみがくための活動」では、女性の 60 歳代以上（60 歳代：39.5％、70 歳代以上：37.9％）で 3 割台後半と他と比べ高くなっている。

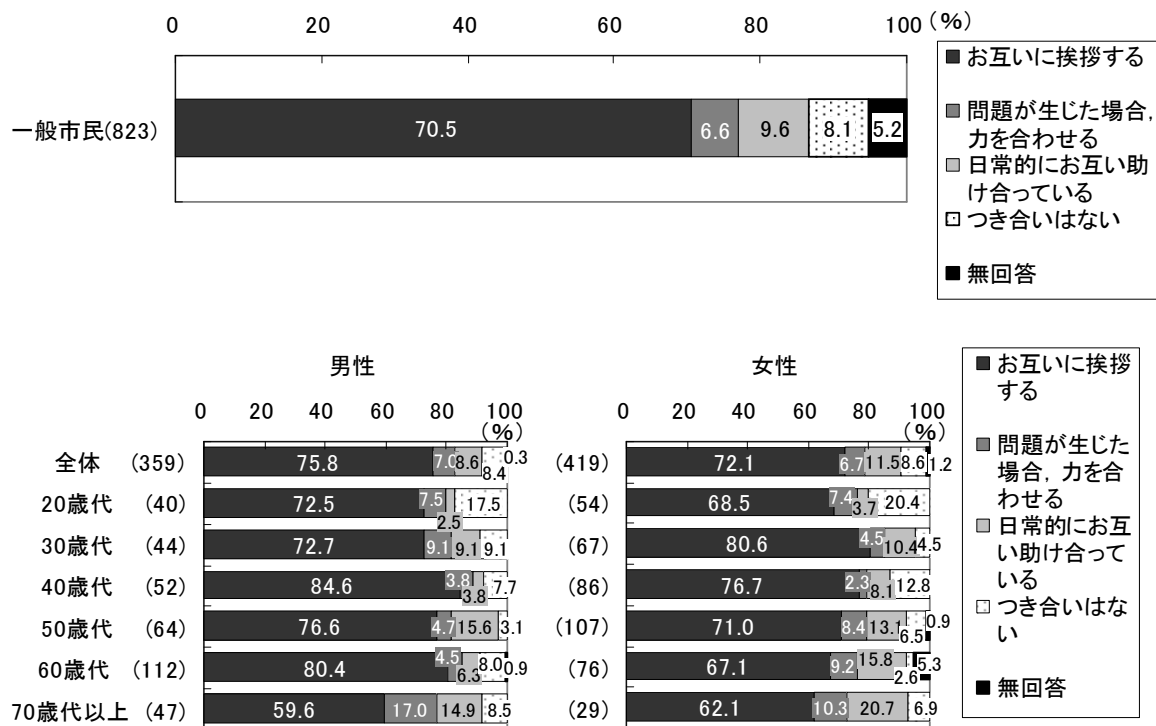




問 47 あなたのご近所は、どのようなお付き合いをされていますか。（1つに○）

ご近所は、どのような付き合いをしているかについては、「お互いに挨拶する」（70.5%）が7割と最も高くなっている。

性・年代別では、男女ともに20歳代で「つき合いはない」（男性：17.5%、女性：20.4%）が約2割と他の年代に比べ、高くなっている。



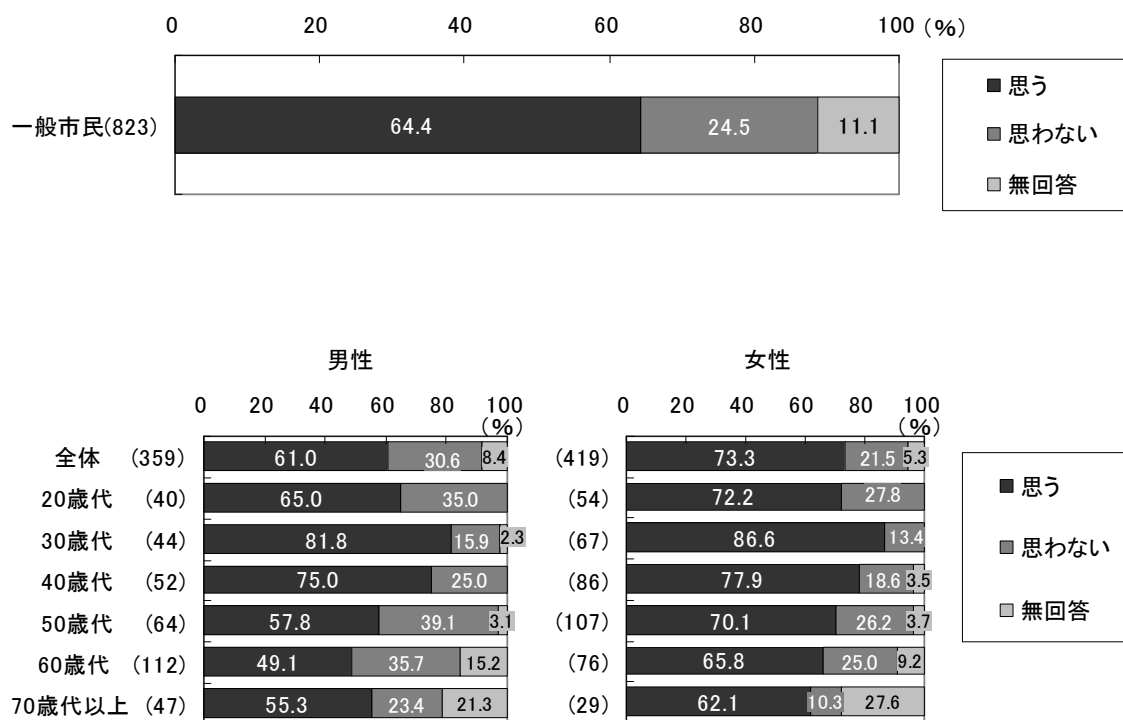
問 48 近所に困っている人がいるとき、あなたは下記の人に何かしようと思いますか。

(各項目 1 つに○)

(1) 育児・子育て中の人

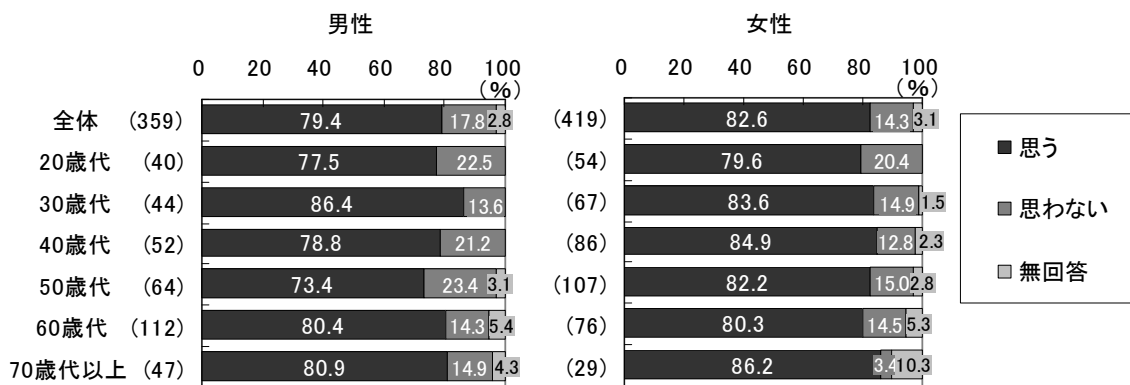
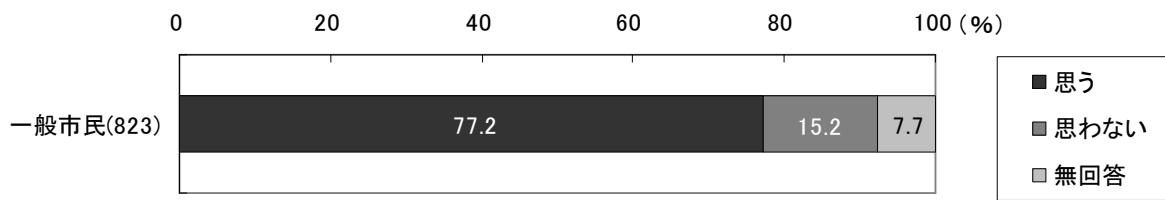
近所に育児・子育て中の人で困っている人がいるとき、何かしようと思うかについては、「思う」(64.4%) が6割台半ばと高くなっている。

性・年代別では、男女ともに 30 歳代で「思う」(男性：81.8%、女性：86.6%) が8割以上と高くなっている。



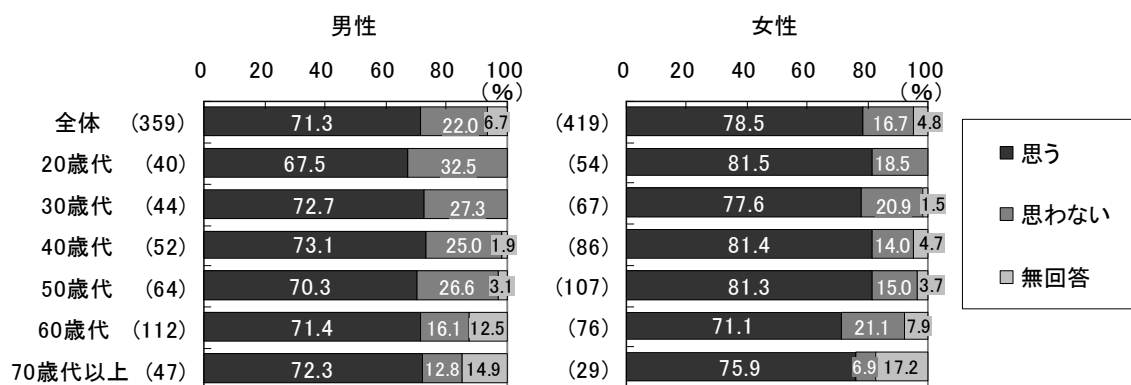
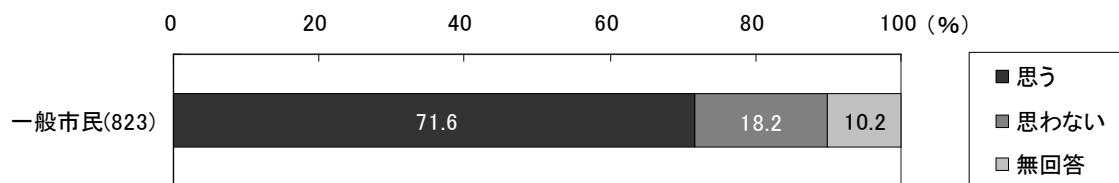
(2) 高齢者

近所に高齢者の人で困っている人がいるとき、何かしようと思うかについては、「思う」(77.2%)が約8割と高くなっている。



(3) 障がいをもつ人

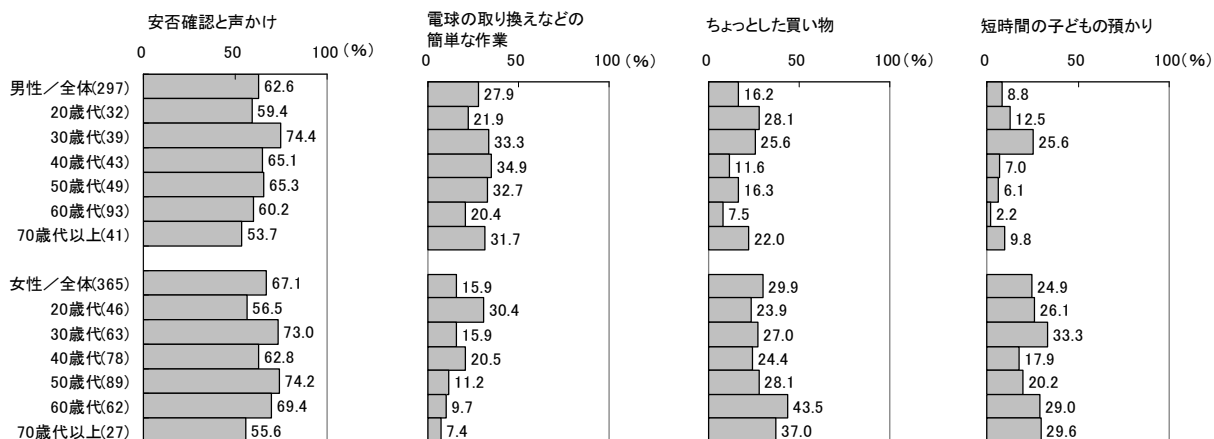
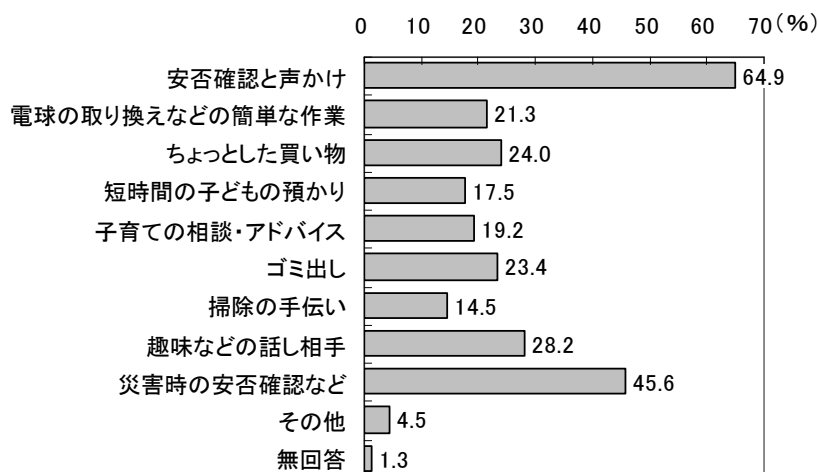
近所に障がいをもつ人で困っている人がいるとき、何かしようと思うかについては、「思う」(71.6%)が7割と高くなっている。

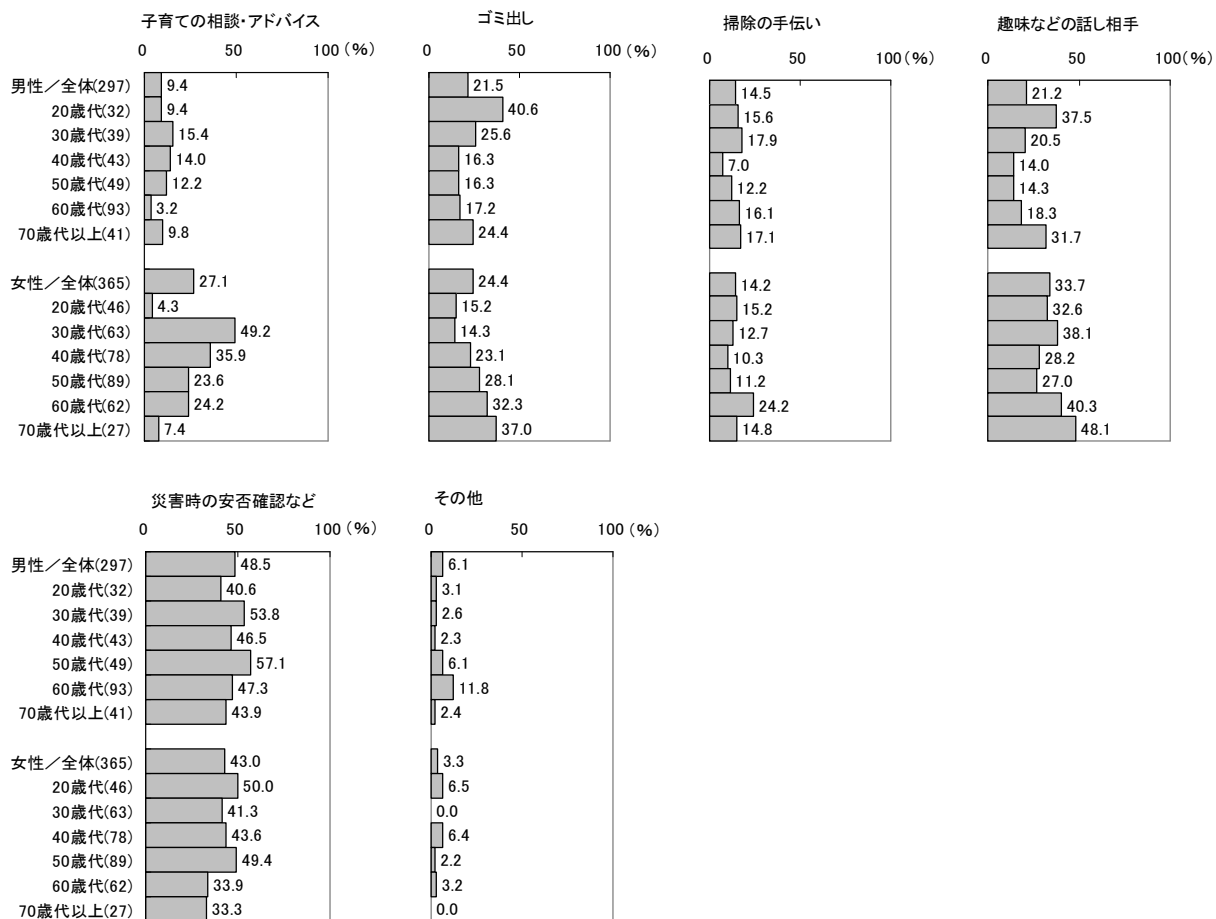


(問 48 で「1. 思う」と答えた方にお聞きします。)

付問 48-1 具体的にどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

近所に困っている人がいるとき、具体的にどのようなことをしようと思うかについては、「安否確認と声かけ」(64.9%)が6割台半ばと最も高く、次いで、「災害時の安否確認など」(45.6%)が4割台半ばとなっている。

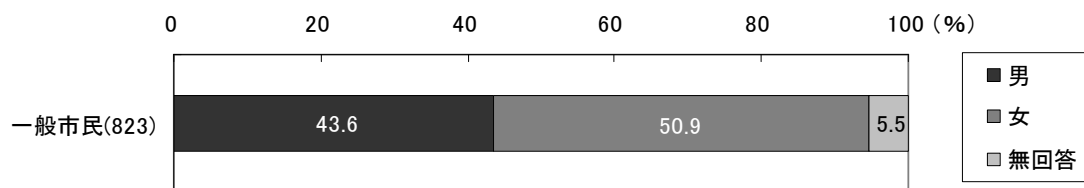




9. 最後に、回答された方についてお聞きします

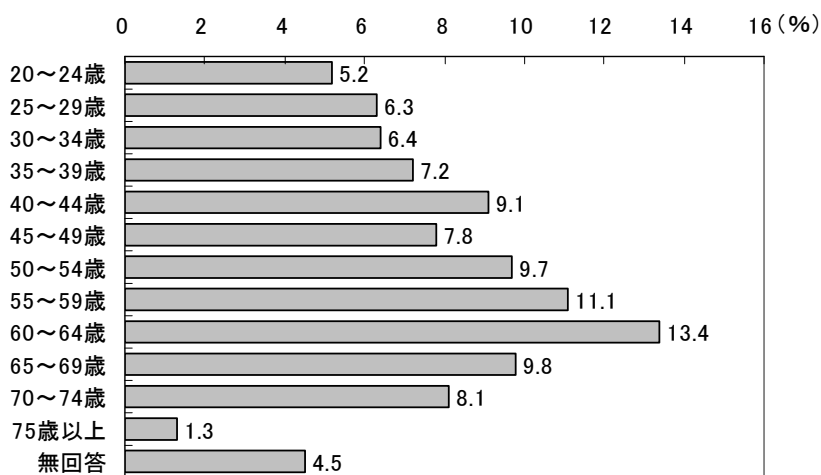
F 1 あなたの性別はどちらですか。(1つに○)

回答者の性別は、「男」が43.6%、「女」が50.9%である。



F 2 あなたの年齢は、次のうちどれにあたりますか。(1つに○)

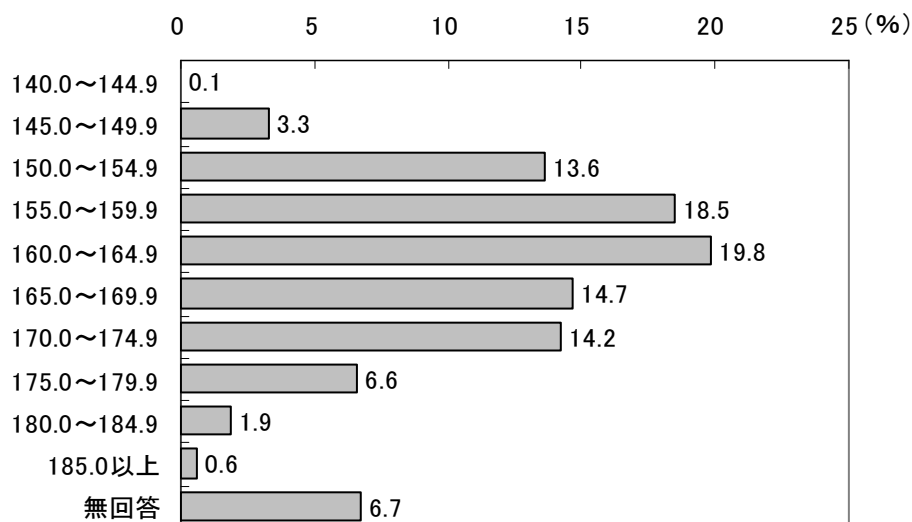
回答者の年齢は、「60～64 歳」(13.4%) が最も高く、次いで、「55～59 歳」(11.1%)、「65～69 歳」(9.8%) となっている。



F 3 あなたの現在の身長・体重をご記入ください。(数字を記入)

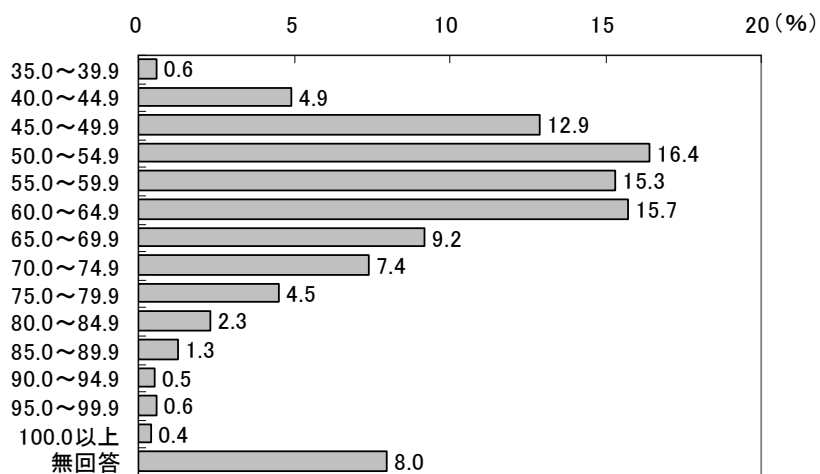
【身長】

回答者の身長は、「160.0～164.9cm」(19.8%)が最も高く、次いで、「155.0～159.9cm」(18.5%)、「165.0～169.9cm」(14.7%)となっている。



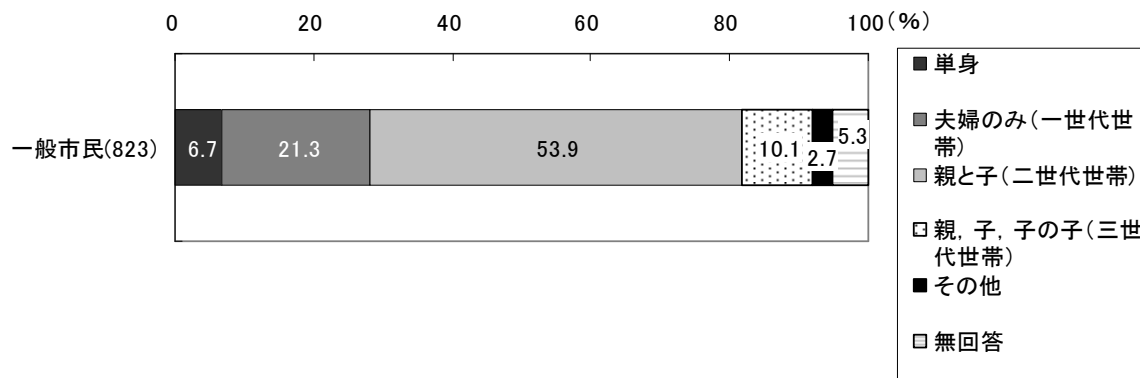
【体重】

回答者の体重は、「50.0～54.9kg」(16.4%)が最も高く、次いで、「60.0～64.9kg」(15.7%)、「55.0～59.9kg」(15.3%)となっている。



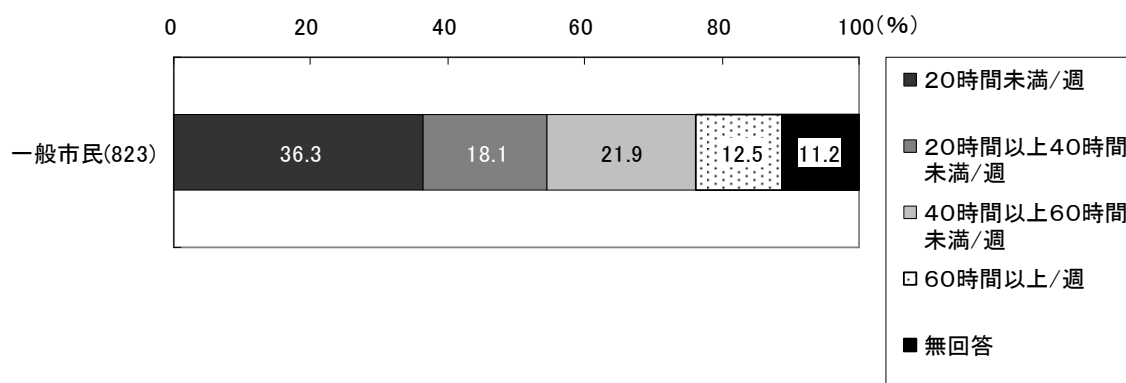
F 4 あなたの家族構成は、次のうちどれにあたりますか。（1つに○）

回答者の家族構成は、どれにあたるかについては、「親と子（二世代世帯）」（53.9%）が約5割と最も高く、次いで、「夫婦のみ（一世代世帯）」（21.3%）が2割となっている。



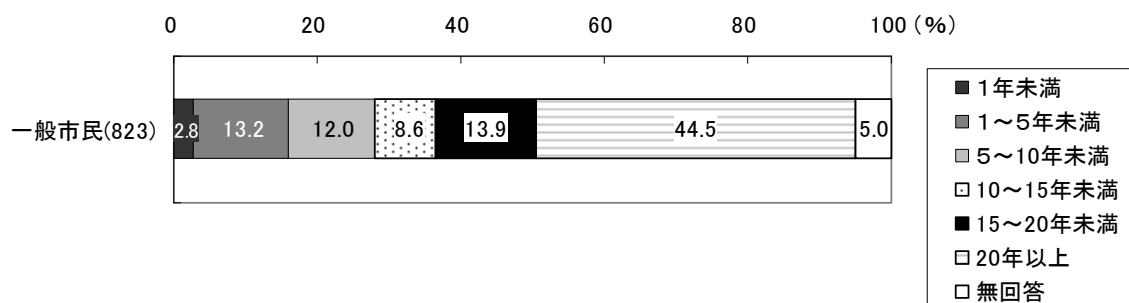
F 5 あなたの家事労働以外の、就労・通勤・通学・介護・看護などに占める時間が1週間当たりどのくらいかをお聞きします。（1つに○）

家事労働以外の、就労・通勤・通学・介護・看護などに占める時間が1週間当たりどのくらいかについては、「20 時間未満／週」（36.3%）が3割台半ばと最も高く、次いで、「40 時間以上 60 時間未満／週」（21.9%）が約2割となっている。



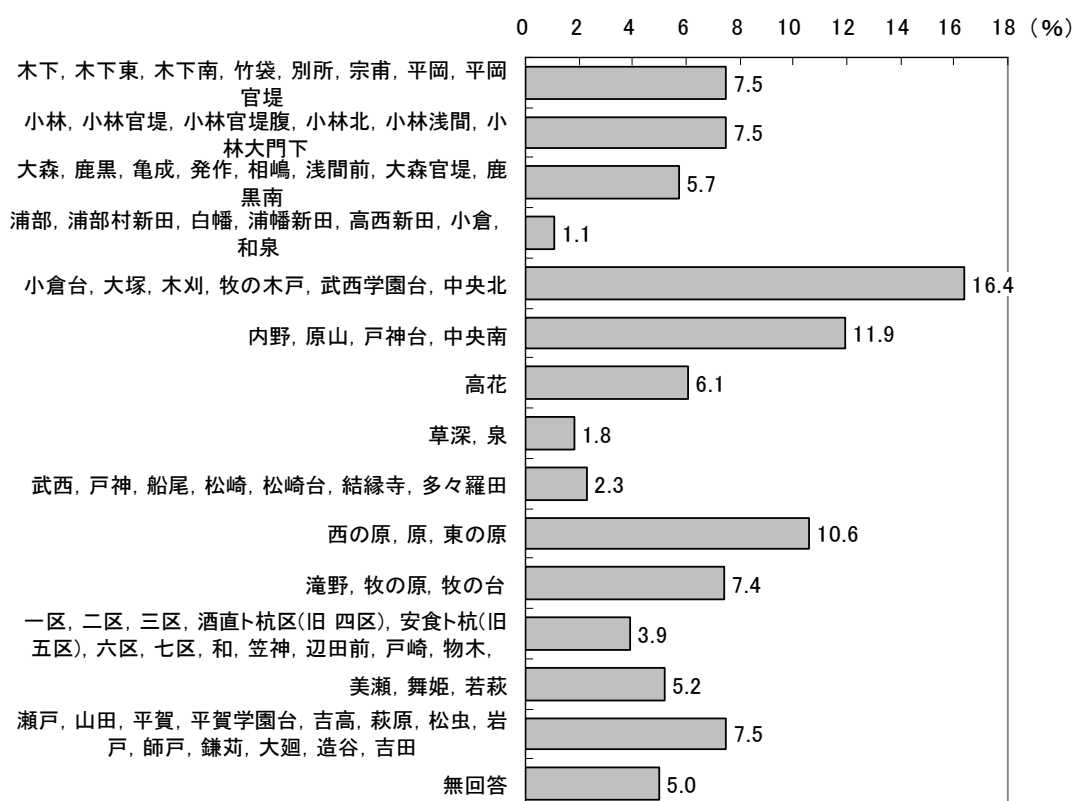
F 6 あなたの印西市での通算の居住年数（旧印旛村、旧本埜村居住年数を含む）は、次のうちどれにあたりますか。（1つに○）

印西市での通算の居住年数（旧印旛村、旧本埜村居住年数を含む）はどれにあたるかについては、「20年以上」（44.5%）が4割台半ばと最も高く、次いで、「1～5年未満」（13.2%）が約1割となっている。



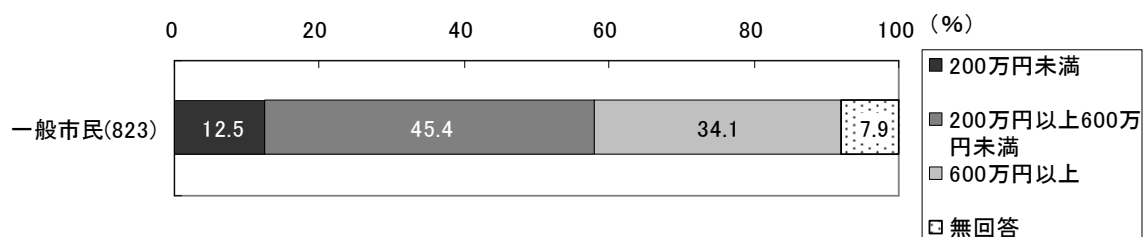
F 7 あなたの居住地区はどちらですか。(1つに○)

回答者の居住地区については、「小倉台、大塚、木刈、牧の木戸、武西学園台、中央北」(16.4%)が最も高く、次いで、「内野、原山、戸神台、中央南」(11.9%)、「西の原、原、東の原」(10.6%)となっている。



F 8 あなたの世帯収入は、次のうちどれにあたりますか。（1つに○）

世帯収入はどれにあたるかについては、「200 万円以上 600 万円未満」（45.4％）が4 割台半ばと最も高く、次いで、「600 万円以上」（34.1％）が3 割台半ばとなっている。



★健康増進計画「健康いんざい21」,「食育推進計画」に取り入れたい事柄がありましたら,計画策定の参考にさせていただきたいので,下記にお書きください。

高齢になった時は検診→治療よりも病気にかからない事の方が大事であり、医療費も減らし若者への負担を軽減する事が必要のため、今後必要と思われる予防医学についての知識を高める講演や記事の配布
料理教室の開催
安心安全な食材を選び、子ども達に健康な体づくりをしたいため、放射能に関する事柄
特になし
外食や弁当等の賢い選び方について学びたい
特になし
現行の計画は一般的なもののばかりで、子どものネット依存や薬物に手を出さない等、社会問題となっているものも予防的に取り組み、ホットスポット印西として子ども達の被爆に対するその後のフォローこそ健康しんざい21として新たに加えるべきである
印西市と聞けば「〇〇で有名だよ」と言われ、食育として自慢できるような農作物やお土産物で持っていけるものがあるとよい
都心に比べ車がないと不自由だが、核家族の中で高齢になると車が使えなくなり不便なため、公共施設やショッピング、病院への通院、公園等への外出支援として、バスの本数を増やしたり、バスカード補助があるとよい
幼児に対する各種ワクチン接種等のお知らせや接種案内等をもっと積極的にしてほしい
運動する機会をもっと用意すれば健康づくりに最適だと思う
健康で寝たきりにならない人生を送るためには運動が必要であるが、送迎がなければ松山下公園やコミュニティセンターへ出向く事が不可能な方達がたくさんいるため、身近で運動ができるよう、広いスペースのある家をお借りしての出張サービス等を行ない、市民皆が運動等できるように幅広く行き渡るシステムを希望している
誰でも参加でき、土日を含む活動がもっと多く、イベント的に行なわれるものがあるとよい
・就学中の児童、生徒への食育強化 ・市内、県内のJA、JF女性部等の生産者による学校、一般を対象にした料理教育の開催 ・学校給食へのより積極的な地元食材の活用 ・学校給食での生産者を活用した地元食材の説明
・オープンカレッジを公開、実行してほしい ・各推進計画はある程度？あるようだが、フォローアップ計画が見当たらない
放射能除染は他地域の様子を見ていて深刻では心配で、芝生は剥がないと心配であり、食も基準が甘いと思うため、厳しい基準でやってほしい
印西市内の飲食店にも健康栄養に配慮した食事の提供を働きかけてほしい
信州は長生きなため、何かできる事は見習い、印西市を健康で長寿の町にしてほしい
安全で安心な食べ物が願いなため、あまり農薬を使わない事や有機栽培等の自然食を推奨してほしい
・若い人々(特に女性)に食育の大切さを教育するべきである ・中高年の体力増進や老化防止のための無理のないストレッチ等の教室を、時間帯の選択を多くして増設してほしい
壮年期には身体の変化やライフステージへの変化もあるため、50～60歳位からの将来への展望の有無について等があると、老年期における心情や体調の変化が理解しやすくなると思う
健診が1日で済むとよい
特になし

安くて安心安全で新鮮なものを地産地消できるよう、後継者不足による市内休耕田畑の有効活用をすれば、まだまだ元気な高齢者が体を動かす場ができ健康にもよく、収入にもなるためよいと思う
・ 民間スポーツ施設や教室等に市民割引があれば、もう少し利用したいと思う ・ 市内病院のマップ休みの一覧が各家庭にあると、病院にかかりやすいと思う
・ 地産地消のすすめ ・ 旬のものを取り入れるため、スーパーやＪＡ表示をしてほしい ・ 地産、旬のものを取り入れた年代別、病気別の料理レシピや料理教室の開催、農家さんのお勧め等の情報を提供してほしい
公民館の運動サークルや年に数回の運動教室等の回数と情報提供を増やしてほしい ・ 早朝ウォーキングしている人が多くなってきているので、朝のラジオ体操等を参加しやすい形での推進活動を行なってほしい
箱ものだけを作っても、利用者がいないようでは駄目である
検診の書類が早く来るので検診を忘れてしまいそう。受診券も長期保持するのでどこにあるか忘れるのはわたしだけでしょうか。もう少し事務手続きが簡単になるといいですね
印西市の有名な食べ物、郷土料理を食べられる機械があればいいと思う。介護人の情報が少ない。高齢者が定期的に参加できるサークルや介護する家族が息抜きできる場や時間を充実させ、ケアや見回りをもっとすべき。
木下周辺の運動のできる環境を整えてほしい。マラソンするにも街灯は暗く車道の整備もされていない。せっかく自然がたくさんあるのだからもっと運動できる環境を整えてほしい
ほぼ一人暮らしなので料理は面倒。例えば、なす１袋５本入りは２本使うと残りは……。一人暮らし用に保存できる料理のレシピがあればうれしいです。何でも１袋が多く、色々購入すると半分は捨ててしまう
中高年になると健康面より適切な食事内容の例、飲み物など具体例で指導して欲しい
禁煙・周囲への影響について、歩きたばこの危険性。印西市で運動できる箇所について
乳幼児、児童の食育指導
テレビでよく見る町ぐるみの健康向上努力によって病人の数が減ったり平均寿命が延びたりしている自治体があるが、印西市でもそのような取り組みを統計的に表現していけると良いのではないかな
千葉県農家の方の規格外の野菜をお得手に入れられるコーナーを、駅付近やイオンなどで取り扱いしてもらえると助かる
千葉NT方面に高齢者が集まりゲートボールなどできる場所が無い。高齢者が有意義に過ごせる場所を作るべき
有料でも良いので健康診断のようなスポーツ診断がほしい。スポーツの測定、診断をして過不足などのアドバイスや相談が受けられるようにしてほしい。早朝毎日、学校の体育館を利用してラジオ体操を実施してほしい
妻を介護しているので健康には十分気を付けているが、食事バランスを年齢別に判断できる資料がほしい
アンケートに問い合わせを行った個人へ、結果の報告と今後アンケートの特異点について点検して頂き回答を全員にして頂きたい。なお、一方的なものであれば今後アンケート協力については考え直します
健康診断を１日で終わるようにしてほしい。項目ごとに日を指定されると忘れて時間を取られることになるので
高齢世帯が増えてきている。地域ネットワークの充実を図り、話を聞けるページを増やしてみてもは。日々忙しいと思いますが御体大切にしてください

自然に運動や身体を動かす活動ができる環境作りと援助活動。あまり頭をはかり偏重せず、好きな（体が必要とする）物を好きなだけ食べるという当たり前の人間の種、動物としての感覚が大切。それを皆さんも自覚すること（多少の個体差も生じるため、病的でなければほっておくのも正しい）。全ての病気や異常をなくそうとしたり気にさせたりして取り上げるようなまねはしない事
各種金銭的な補助も市の財が許す限り結構ですが、介護のボランティアだけでなく健康老人の生きがいの手助け（サークルの紹介、立ち上げ）をしてほしい。老人が外に出て互いに参加し喜び合える物の企画立案を是非ご検討ください
地産地消を推進するにあたり、市民が野菜作りや畜産業に関わる活動に参加できる機会を多く作るのがよい
高齢者でも多くの人たちが参加できるスポーツイベント等を企画、実施してもらいたい
行政主催でのスポーツサークル活動（野球・バトミントン・テニス等）を通じて、地域のコミュニティ活性化と健康増進につなげていただきたい
自然農（無農薬、無施肥）を広めてほしい
旧住民と新住民が地区で交流できるよう、地区長から連絡して参加できるようにしてほしい。交流が無さ過ぎると思う
高齢者に市内のスポーツ施設利用時の補助や健康相談コーナーの設置。T D Uの行っている認知機能と体力測定などとタイアップするとよい。老人間の交流もでき、医療費の減少にもつながる
・食育に関してのセミナー（分子栄養療法 オーソモレキュラー）・サプリメントの正しい知識・食品添加物（加工食品）に対しての正しい知識・無農薬野菜の販売促進・砂糖の害について・フードアレルギーについて（遅延型、I g G, I g A）
私の出身地長野県では減塩運動から初めて、今では後期高齢者の保健金使用額が日本で一番少ない県です。県の特産の野沢菜も減塩。（酸味が出るため干葉へは持って帰れません）印西市も習慣にとらわれない政策推進を。極論は「老人の意見は無視」する行政も必要かも。今の千葉県は「馬耳東風」。印西市だけは千葉県の悪習慣にのらない市であってほしい
ふれあいバスの本数を増やしてほしい
印西の特産品を使用した料理、郷土料理
高齢者の集まる場所があるとおゆのでは、老人会等は集まっては人の悪口を言い、中心人物に従わないとはじきだされる
交流施設の利用について、市内から都内に通勤している人がつかえるような土日等の利用方法を考えてほしい。図書館の土日使用のように
印西市産の物品の紹介やレシピなど
食育の関するイベントをもう少し多く開催したらいかがですか
予算があるから事業をするという考えをやめる。具体的目標をたてて日本一千葉県を目指す。例、高齢者の肥満率が最低。成人の喫煙率が最低、うつ病の発症率が低い、平均寿命が一番等
印西市の農家の方とお友達になり色々コミュニケーションを取れるようになれば食育推進の一助になるのでは
放射線の量などを表示して安全な食べ物などを表示するようにしてほしい
市をあげての減塩運動を展開、外食メニューの減塩化、スーパーコンビニ惣菜の減塩化、加工食品の減塩化
各地区ごとに健康度の競争をさせる
1時間くらい歩きたいとは思いますがひざと腰を痛めています。家の中でできる運動、筋トレの普及
好きな時に検診できる体制作り
平賀の支所を使っていろいろな催しを多く行って下さい、老人ぼけ防止の行事等、学園台です。老人が参加できることをお願いします

★その他、健康や食育に関して、ご意見等がございましたら下記にお書きください。

学校給食の中で子どもが家庭では食べにくいものを上手に調理して食べられるようになりました。レバーやヒジキ、人気メニューのレシピを公開して頂ければ参考になります
様々な命の犠牲によって生かされることの感謝の気持ちを持たせること。残すことに対するもったいないという気持ちが第一。子ども達が家庭の味を楽しみに思うこと。できれば家族皆で食事をする事。これが自然と食育になっていると思う
MR I, 人間ドック、癌検査などなかなかやれてない。検査するチャンスが欲しい(受け付け日時、値段、場所)
子どものころから家庭や学校を通じて食育に関する取り組みを充実できたらよい
健康に暮らしたいけど自分の意思が弱いと継続できない
総合病院の設立。特に高齢者を対象にした医療機関を希望
主人の母と同居で84歳になりますが高齢者がいるのに市から何のアピールもなくどんなサービスがあるのかも知ることが出来ない。もっと高齢者を抱える家庭に積極的でもよいのでは
数年前に子宮けいがん検診の無料クーポンをもらったが、どれもニュータウンで行く足がなかった。予約がいっぱいで期間内に行けなかった。個人的にクリニックで検診しているので必要ないと思った。人それぞれなので(特に20代には、婦人科なので)クーポンは送らなくてもいいと思った。結局使用できなかった。最近、木下～木下東付近の治安が悪く心配です。20代女性なのでちかんなど防犯面もしっかりして欲しいです
地産地消で地元の特産品等を積極的に取り入れた道の駅などの直売所があるといい。食育は学校給食から指導を見直すべき
内科検診はありますが、歯科・眼科の検診も年1回はしてほしい
小さい子供がいるため、日々放射能に関して心配しています。時折、印西市のたけのこ等から放射性物質が検出されたとの情報があると不安で印西市や千葉県産の物を避けてしまいます。
日本古来の食事を若い方に大切にしてくれるように伝えてゆきたい。食事はとても大切という事を折に触れ幼い時から伝えてほしい
「健康印西21」「印西市食育推進計画」という計画があることを初めて知った。情報発信に力を入れてほしい。2500人のアンケートで意味があるのか疑問
健康、食育に対しての意識は家庭や個人によってかなり差があると思う。より関心や興味がもてるよう市の検診を多くの人に受診しやすいようにしてほしい
松山下公園はニュータウン中央からは遠く連絡も不便。良い施設なのだろうが行ってみる機会もない
子どもの予防接種などの受けたか受けていないかの一覧表があると助かる。いつまでに何を受けないといけなとか
食品廃棄を少なくするためにも賞味期限の見直しがある様ですが、家庭でも食品の期限を把握して無駄をなくすよう取り組みたい
一人一人、取り組み方や考え方が違うと思います。「何が良いのか」というやり方ではなく、「何をされたいのか」というぬくみのある心での対応が受け入れてくださることと思います
自然に任せるのが良い事を自覚して何事も無理強いはいしないこと。人為的にやったとしても長い年月の間には必ず失敗してしまいます。繁栄も衰退も時の流れです。但し努力は必要ですし個々の生物がそれぞれ最善を尽くすのは当然のことです。その範囲での活動を心掛けてください。お分かりだとは思いますが。ちなみに、私は120歳までは元気に活動できるようにと考えております。
人の台所はなかなか覗けません。本人の自覚と実践が無いと難しい問題です。
車社会からの脱皮。体力、健康増進に歩道と自転車道の整備拡充(安全第一)。千葉県一を目指す

駅前野菜を売っていたり、無人の野菜販売所がいくつかあるが、便利で地元の新鮮な物が手に入りとても良い。市でそういう人たちを支援したらいいと思う。運動やスポーツを気軽にできるようなシステムがもっと増えれば、是非家族に勧めてやらせたい
印西市で栽培された野菜（旬のもの）や卵等を地域のスーパーで格安で購入できれば、旬を感じられることと併せて、地域に興味をもってもらえると思う
牛乳の害が叫ばれているのに、給食で出るのが不満。このアンケートは長いです。
学校・食場・近所で交流があれば健康や食育に興味を持ちやすくなると思う。市だけでなく地区長さんとの連絡だと思ふことが多々ある
質問が多すぎて統計としてピンボケなのではないかと思う
特定健康診査を国保加入者に限定しているが、その必要があるだろうか。例えば全国健保協会だと遠くまで行き約7千円もかかるため受けない人が多いと思う。多くは任意の2年後は国保に加入するのに検診を受診するよう促すべきであり、国保に限定すべきではない
1～2人暮らしの高齢者用の朝昼夜食事ができる施設がほしい。宅食もできればよい
子育て支援
命を作ることを基本とした食育が地域からできるのは大変うれしい。食の欧米化が進み、加工食品や添加物まみれの食品が蔓延し、安全な食が失われつつある。そこに気付くきっかけ作りができると、家庭の食生活も変えると思う。国には期待できないので地域単位で始めることはとても良い事。それについての講師を招いて、セミナー等あればいいと思う。
高花地区で営業していたスーパーが閉店してから食材のバリエーションが少なくなった。地元産の新鮮な野菜を多く扱っていたお店で私の家庭でも生産者の方と交流をとっていた。美味しい野菜を購入できたので今はとても物足りなく感じている。高花地区の高齢者が多く利用していた店で閉店から1年以上経つが、食育を推進しているのであれば跡地に早くスーパーを誘致して欲しい。切実です。
現在65歳以上の市民の数が増加している。「市を中心とした市民に健康増進政策」＝「高齢者に関するお金の節約」につながる。我々ベビーブーム世代の後には少子化に。高齢者施設の増設よりも、健康促進や食育を市民に向けて実施するのが効果的に。そのためにも、今の民生委員制度よりももっと各家庭に踏み込めるアドバイザー制度の導入を望む。（民生委員の名氏化防止、毎年同じ人はだめ。ハラスメント、虐待等同じメンバーなのは？田舎度100%です）
健康づくりセンターや温水センターの利用時間をもう少し延ばしてほしい
特になし
・子どもがいても病院に行きやすいよう、託児施設の充実や待ち時間の調整相談窓口等があるとよい ・病院、相談できる場所が少ない
街路での喫煙が見受けられるが、非喫煙者の健康も害するため、喫煙は自宅のみとし市内全体を禁煙区域に指定してほしい
特になし
特になし
生きていく上で大切な健康や食に関する知識を、学校教育の中で組み込んでほしい
特になし
健康管理は自己管理が特論である
特になし
食生活は小さい頃の積み重ねであり、習慣付けてしまえば一生続くと思うため、小学生位までの子への食育をがんばってほしいとともに、運動もきっかけが大切だと考えるため、きっかけづくりや多種の企画、大変かとは思いますが興味のひく企画を平日のみでなく休日も行なってほしい

誤えんとかについて運動などしたい
高齢者の健康体操ができる場を増やしてほしい
出張対応にて、高齢者や若いママさん達が近場で参加できる少人数制で月 1 回程度の料理会食等ありのコミュニケーションがとれる教室を開けば、その時々旬の物、土地の野菜の紹介ができ、地元産品の売上にもなると思う
歩いて行けるところに食料品屋がないためとても不便で、特に子ども達が、交流もできずに家にいる事が多くなってしまう
食物を大切にすることを教える
アンケート調査での情報収集だけでなく、市民に見える形で情報提供してほしい
市で健康的食生活の宅配を格安で行なってもらえると、共働きや片親家庭が助かると思う
・ 野焼きを辞めさせ、焼却場も煙が健康に害を及ぼすため、人の住んでいない所へ移転してほしい ・ 甲状腺の検査を全市民に行なってほしい
・ 地域のスポーツサークルの情報を見られるページや情報紙がほしい ・ 保育園で子どもが野菜を育て、食べるのを楽しみにしているため、これからも続けてほしい
毎日、印西の野菜を食べましょう
身近に人間ドックがないため、市の決められた日の検診でなく、自分の日程でいつでも手軽に受診できる市主導の人間ドックを検討してほしい
食育は幼少期からの家庭での調理とコミュニケーションや、正しい知識の習得が大切であると考えするため、簡単な料理レシピの提供や食育について、親子、年代別等にあった学ぶ機会があるとよい
・ 印西市の健康食育に関しては充実していると思う ・ 市の検診は専業主婦やパートの場合、受ける機会を逃しやすいと聞いたため、どんどんアピールしてほしい
特になし
夜 11 時頃から 12 時位の住宅地を爆音を立てて走るバイクは、睡眠不足や体調不良の原因につながる事が多く、迷惑である
長野県のような健康的な食生活や適度な運動の促進をすれば病気のリスク、病院への無駄な通院や薬減に繋がり、元気で長生きになり、若者の医療費等負担減にも繋がる事により、財政の負担も軽減される
・ 食事がワンパターンになりがちのため、早く、簡単、おいしく、安くといった気にかけている情報がほしい ・ 規格外商品を利用したいがどこで購入できるのかわからない
現在老人介護中です。ストレスのない自分たちの健康を守れるような毎日を送りたいものです
このみがあるのでこの年齢ではあまり変える事はできにくいと思います
放射能はまだまだ安全とは言えません。十分な管理をお願いします。地元の野菜は安心と思っていますがそうでないかもしてれない。心配です。放射能は良く調べて店頭へ出してください
駅に近い所に健診できるところがほしい
軽度の病気を健保適用外にして自己負担にすればもっと気をつける。過保護が病気を作っている
市民が積極的に健康教室等に参加しやすい環境作りを進めてほしい
放射能による土壌の汚染がいつまで野菜などに影響するのか知りたい
健康とは人それぞれであり持病があってもそれなりにコントロールできていれば本人にとっては健康であるかもしれない、健康の定義をひとつにあてはめるのではなく、本人にとってどれだけ生活の質が向上できるかを考える事が必要であると思う、健康になりたくてもなれない人がいることを忘れないでほしい

福島原発のため印西市の椎茸、たけのこが影響をうけましたが他の野菜は大丈夫だったのでよかったですが、同じ土地で育ったのになぜ違う結果になったのか今でも不思議に思います。我が家でも他の家でも椎茸やたけのこを食べました
野菜などの放射能検査をもっと地区ごとに詳しく検査してほしい
街コン計画をお願いします
健康や食育の進め方に関して次の諸点が大事だと思う。公平性よりも地域における創意工夫を大切に推奨。子供と地域、子供と高齢者が楽しく触れ合える進め方。地元の農家、地元の飲食店の方が主役になって参加できる計画。高齢者の外出機会、地域の人との触れ合いを誘発する仕掛け、自治体菜園、花壇の推奨。楽しく進めている他市事例を学ぶツアー
市販の調味料を使わないで自分でつくって使ってみたら味噌汁は昆布、煮干し、かつお節等、煮物、炒めものもおいしく塩分を少なくできる事がわかった、野菜は両手いっぱいはできているので、タンパク質の採り入れ方の工夫を老後の健康に役立てたいと思う
本アンケートの目的は単に計画を策定するだけのものと思われる。真に必要な予算措置をして来年度以降の実施計画への参考としてもらいたい
いろいろな項目で勉強になりメモしました

V 調査票原本

印西市 お子さんの生活習慣と食育に関する調査 (就学前児の保護者)

ご協力をお願い

このたび印西市では、健康増進計画「健康いんざい21」及び「印西市食育推進計画」の評価と第2次計画の策定に向けて検討を重ねております。

第2次計画では、10年後の理想とする市民像を描き、それに向けた現状の課題の整理や望まれる改善手段を、生活習慣と食育に関する調査、既存の事業や保健活動から得た情報等により整理し、効果的な施策を立案していきます。

この「お子さんの生活習慣と食育に関する調査(就学前児の保護者)」は、市内にお住まいの今年度で5歳に達するお子様(幼稚園年中相当)の保護者の皆様を対象として送らせていただいております。

記入内容につきましては、すべて統計的な数値として処理しますので、ご回答結果や個人名が公表されることは一切ありません。

上記の趣旨をご理解のうえ、ご多忙の折恐縮ではございますが、何卒ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成25年7月

印西市長 板倉 正直

記入上のお願い

- この調査票は、お子さんの保護者の方がご記入ください。
- この調査票で、「お子さん」とは、今回調査の対象となったお子さん(封筒のあて名の方)のことをさします。「あなた」とは、お子さんの保護者の方のことをさします。
- お答えは、あてはまるものの番号に○をつけるか、または()内にご記入ください。
- 質問には、回答の番号に1つだけ○をつける場合と、複数に○をつけてもよい場合がありますので、質問の説明をよくお読みになり、ご記入ください。
- ご記入は、黒色のえんぴつまたはボールペンをお使いください。

ご回答いただきました調査票は、**平成25年8月13日(火)まで**に、同封の返信用封筒(切手不要)にてご返送ください。なお、このアンケートのご記入にあたってご不明な点等がございましたら、お手数ですが下記までお問い合わせください。

この調査のお問い合わせ先

印西市健康福祉部健康増進課
〒270-1327 印西市大森2356-3
印西市中央保健センター内
電話 0476-42-5595

1. お子さんの健康管理や生活習慣についてお聞きします

問1 お子さんには、かかりつけ医、かかりつけ薬局がありますか。(1つに○)

	1.ある	2.ないが必要性は 感じている	3.ないし、必要性も感 じない
(1)医師	1	2	3
(2)歯科医師	1	2	3
(3)薬局	1	2	3

問2 休日・夜間の小児初期救急医療機関（印旛市郡小児初期急病診療所・佐倉市）を知っていますか（1つに○）

1. はい 2. いいえ

問3 お子さんの生活習慣や食事について気になることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 起きる時間が遅い | 8. 食べ物の好き嫌い |
| 2. 寝る時間が遅い | 9. おやつを食べ過ぎ |
| 3. 運動不足 | 10. 太りすぎ |
| 4. 食事に集中しない | 11. やせすぎ |
| 5. 食事のマナー | 12. よく噛まない |
| 6. 箸の持ち方 | 13. その他 () |
| 7. 食事の量 | 14. 特にない |

(問3で「1～13」のどれかを答えた方にお聞きします。)

付問3-1 気になることは誰（どこ）に相談していますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 親・家族に相談する
 2. 友人同士で情報交換する
 3. 育児書・テレビ・インターネットの専門サイト等で情報を探す
 4. インターネットのチャット等コミュニケーションツールを使って相談する
 5. 幼稚園・保育園の先生に相談する
 6. 児童館・子育て支援センター・保健センターなどに相談する
 7. かかりつけ医に相談する
 8. 特に相談はしない
 9. その他 ()
 10. 特に相談はしない

問4 お子さんは普段何時に起きますか。(1つに○)

- | | |
|----------|------------|
| 1. 午前5時前 | 5. 午前8時台 |
| 2. 午前5時台 | 6. 午前9時以降 |
| 3. 午前6時台 | 7. その他 () |
| 4. 午前7時台 | 8. 決まっていない |

問5 お子さんは普段何時に寝ますか。(1つに○)

- | | |
|----------|------------|
| 1. 午後7時前 | 5. 午後10時台 |
| 2. 午後7時台 | 6. 午後11時以降 |
| 3. 午後8時台 | 7. その他() |
| 4. 午後9時台 | 8. 決まっていない |

問6 お子さんは身体をよく動かした遊び(外遊び, 運動など)をしますか。(1つに○)

- | | |
|------------|-------------|
| 1. いつもしている | 3. あまりしていない |
| 2. 時々している | 4. 全くしていない |

問7 お子さんは一日何時間くらいテレビを見たりゲームをしたりしますか。

(各項目1つに○)

	1 1時間未満	2 1時間以上 2時間未満	3 2時間以上 3時間未満	4 3時間以上 5時間未満	5 5時間以上
(1)テレビ・平日	1	2	3	4	5
(2)テレビ・休日	1	2	3	4	5
(3)ゲーム・平日	1	2	3	4	5
(4)ゲーム・休日	1	2	3	4	5

問8 あなたが1日にお子さんに関わっている時間(一緒に何かをしている時間)はどれ位ありますか。(各項目1つに○)

	1 5時間以上	2 3時間以上 5時間未満	3 2時間以上 3時間未満	4 1時間以上 2時間未満	5 1時間未満
(1)平日	1	2	3	4	5
(2)休日	1	2	3	4	5

2. 歯の健康についてお聞きします

問9 お子さんの仕上げみがきを実施していますか。(1つに○)

- | | | |
|-----------|-----------|------------|
| 1. 毎日している | 2. 時々している | 3. 全くしていない |
|-----------|-----------|------------|

問10 定期的に歯科医院でお子さんのフッ化物塗布を行っていますか。(1つに○)

- | | | |
|----------|-------------|-----------|
| 1. 行っている | 2. 必要があれば行う | 3. 行っていない |
|----------|-------------|-----------|

問11 お子さんにフッ素入りの歯みがき粉を使用していますか。(1つに○)

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 必ずフッ素入りを選ぶようにしている | 3. 成分を気にしたことはない |
| 2. 歯みがき粉を使用していない | 4. わからない |

問 12 あなたは歯科医師や歯科衛生士にブラッシング指導を受けたことはありますか。
(1つに○)

1. 定期的に受けている 2. 受診のついでに受けている 3. 受けたことはない

問 13 あなたは定期的に歯科健診や歯石除去などを行っていますか。(1つに○)

1. 受けている 2. 受けていない

問 14 あなたは、口腔疾患（むし歯や歯周病）が全身の病気にかかわっていることを知っていますか。（1つに○）

1. 知っている 2. 知らない

問 15 あなたは、重篤な歯周病が早産や低出生体重児（2,500g 以下）の出生にかかわっていることを知っていますか。（1つに○）

- 1 知っている 2 知らない

3. 子育てについてお聞きします

問 16 子育てに必要な情報はどこから得ていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 広報，市からの配布物 5. 児童館，子育て支援センター，保育園
2. 保健センター 6. 親，兄弟姉妹等
3. 医療機関 7. 新聞，インターネット等
4. 友人，知人 8. その他（ ）

問17 子育てがしやすいまちになっていると思いますか。(1つに○)

1. はい 2. いいえ

問 18 お子さんに普段どのように愛情を伝えていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 抱きしめるなどのスキンシップをする
2. 子どもの悩みや不安をじっくり聞く
3. 目を見て子どもと話をする
4. 「愛している」や「好き」など言葉で伝える
5. おいしいご飯を作る
6. 時間を見つけて遊んだり出かけたりする
7. 変調を見逃さず常に体調を気遣う
8. 良いところを見つけて褒める
9. 経済的に安定させる
10. 家族のイベントと一緒に祝う
11. 「おはよう」や「おやすみ」など必ずあいさつを交わす
12. その他（

問 19 お子さんの子育てに向いていないと思うことがありますか。(1つに○)

1. はい 仲間 10人 2. いいえ

付問 19-1 ~

(問 19 で「1. はい」と答えた方にお聞きします。)

付問 19-1 向いていないと思うのはなぜですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 言うことを聞かないため
2. しつけの仕方がわからないため
3. 自分の健康状態が悪いため
4. 本児以外の兄弟姉妹に手がかかり、本児にかかわる時間が持てないため
5. かわいいと思えないため
6. 趣味や仕事など、子育てよりも大切なものがあるため
7. 育てにくいと感ずることがあるため
8. 本児の性格やペースが、自分と合わないと感じるため
9. その他の理由 ()

問 20 育児上のストレスや悩みなどを相談できる相手はいますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|-------------|----------------------------|--------|
| 1. 配偶者 | 4. 通園先 (幼稚園・保育園など) | 7. いない |
| 2. 友人 | 5. 専門機関 (保健センター・家庭児童相談室など) | |
| 3. 親、兄弟姉妹など | 6. その他 () | |

4. お子さんの食生活や食育についてお聞きします

問 21 お子さんは朝食を食べますか。(1つに○)

1. 毎日
2. 週に4～6日程度
3. 週に1～3日程度

付問 21-1,
付問 21-2へ

4. 月に数回程度
5. ほとんど食べない

付問 21-3へ

(問 21 で「1 または 2 または 3」と答えた方にお聞きします。)

付問 21-1 お子さんは朝食を何時頃食べますか。(1つに○)

- | | |
|--------|---------|
| 1. 5時台 | 4. 8時台 |
| 2. 6時台 | 5. 9時以降 |
| 3. 7時台 | |

(問 21 で「1 または 2 または 3」と答えた方にお聞きします。)

付問 21-2 お子さんは朝食をどれ位の時間をかけて食べますか。(1つに○)

- | | |
|---------|----------|
| 1. 5分位 | 4. 20分位 |
| 2. 10分位 | 5. 30分以上 |
| 3. 15分位 | |

(問 21 で「4 または 5」と答えた方にお聞きします。)

付問 21-3 お子さんが朝食を食べない理由は何だと思えますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------|-------------|
| 1. 時間がない | 4. その他 () |
| 2. 子どもが食べたがらない | 5. 理由はわからない |
| 3. 朝食を用意していない | |

問 22 お子さんが夕食を食べ始める時間は何時ですか。(1つに○)

- | | | |
|----------|----------|------------|
| 1. 午後5時前 | 4. 午後7時台 | 7. 午後10時台 |
| 2. 午後5時台 | 5. 午後8時台 | 8. 午後11時以降 |
| 3. 午後6時台 | 6. 午後9時台 | 9. 食べない |

問 23 お子さんは夕食を食べる時にお腹がすいていますか。(1つに○)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. いつもすいている | 3. あまりすいていない |
| 2. 時々すいている | 4. 全くすいていない |

問 24 お子さんが、間食（おやつ）を食べる時間はいつですか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1. 朝起きてから朝食の間に食べる | 4. 夕食の前、夕方に食べる |
| 2. 朝食から昼食の間（10時頃）に食べる | 5. 夕食から寝る前までの間に食べる |
| 3. 昼食から夕食の間（3時頃）に食べる | 6. 食べない |

問 25 お子さんに、間食（おやつ）を与えるのは主に誰ですか。(各項目1つに○)

	1 母親	2 父親	3 祖父母	4 就園先	5 その他	6 食べない
(1)朝起きてから朝食の間	1	2	3	4	5	6
(2)朝食から昼食の間（10時頃）	1	2	3	4	5	6
(3)昼食から夕食の間（3時頃）	1	2	3	4	5	6
(4)夕食の前	1	2	3	4	5	6
(5)夕食から寝る前までの間	1	2	3	4	5	6
(6)その他（ ）	1	2	3	4	5	6

問 26 お子さんは食事を主に誰と食べますか。(各項目1つに○)

	1 家族全員 揃って 食べる	2 親のいずれか と一緒に 食べる	3 親は不在で 祖父母等と 一緒に食べる	4 子ども達 だけで 食べる	5 ひとりで 食べる	6 その他 ()
(1)朝食	1	2	3	4	5	6
(2)夕食	1	2	3	4	5	6

付問 26-1 へ

付問 26-2 へ

(問 26 で、(1) 朝食欄で「4 または 5」と答えた方にお聞きします。)

付問 26-1 主な理由は何ですか。(1 つに○)

1. 父、母が仕事等で家にいない
2. 父、母が家事や身支度等で忙しい(本児のそばにいる)
3. 父、母が家事や身支度等で忙しい(本児のそばにいない)
4. 本児以外の家族の時間に合わせて食べている(本児のそばにいる)
5. 本児以外の家族の時間に合わせて食べている(本児のそばにいない)
6. 子どもに食べさせるだけで精いっぱい
7. 特に理由はない
8. その他 ()

(問 26 で、(2) 夕食欄で「4 または 5」と答えた方にお聞きします。)

付問 26-2 主な理由は何ですか。(1 つに○)

1. 父、母が仕事等で家にいない
2. 父、母が家事や身支度等で忙しい(本児のそばにいる)
3. 父、母が家事や身支度等で忙しい(本児のそばにいない)
4. 本児以外の家族の時間に合わせて食べている(本児のそばにいる)
5. 本児以外の家族の時間に合わせて食べている(本児のそばにいない)
6. 子どもに食べさせるだけで精いっぱい
7. 特に理由はない
8. その他 ()

問 27 お子さんは一緒に食べる人とは同じメニューを食べますか。(各項目 1 つに○)

	1 ほとんど同じ	2 1 品程度違う	3 数品違う	4 ほとんど違う
(1) 朝食	1	2	3	4
(2) 夕食	1	2	3	4

問 28 食事のときに家族で会話をしますか。(1 つに○)

1. いつもする
2. 時々する
3. あまりしない
4. 全くしない

問 29 お子さんは食事のとき以下のことをしますか。(各項目1つに○)

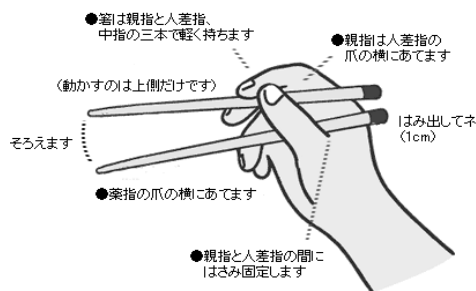
	1 いつも する	2 時々 する	3 あまり しない	4 ほとんど しない
(1)いただきます, ごちそうさまの挨拶	1	2	3	4
(2)箸をつかう	1	2	3	4
(3)配膳, 後片付けの手伝い	1	2	3	4
(4)料理の手伝い	1	2	3	4
(5)食事後に「おいしかった」などの言葉を言う	1	2	3	4
(6)いろいろな料理を交互に食べる	1	2	3	4
(7)ご飯粒が残らないようきれいに食べる	1	2	3	4

問 30 お子さんに食事の作法(箸や食器の持ち方, 食べるときの姿勢等)は誰が教えていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------|----------------|
| 1. 父親 | 5. 兄弟姉妹 |
| 2. 母親 | 6. 幼稚園, 保育園の先生 |
| 3. 祖父 | 7. その他 () |
| 4. 祖母 | 8. 誰も教えていない |

問 31 お子さんはお箸を使えますか。(1つに○)

1. 持ち方が正しく, 上手に使える
2. 持ち方は正しいが, 上手ではない
3. 正しい持ち方ではないが使える
4. 2本がつながった練習用の箸のみ使える
5. ほとんど使ったことがないのでわからない
6. その他 ()



問 32 あなた自身のお箸の持ち方はいかがですか。(1つに○)

1. 正しく持てる
2. 正しい持ち方ではない
3. 正しいかどうかわからない

問 33 食事の支度をおもに行っている方は, お子さんからみてどなたになりますか。(1つに○)

- | | |
|--------------|------------------|
| 1. 父親 | 5. 祖母 |
| 2. 母親 | 6. 母親と祖母がほぼ同じくらい |
| 3. 両親ほぼ同じくらい | 7. その他 () |
| 4. 祖父 | |

問 34 お子さんは食べ物の好き嫌いがありますか。(1つに○)

- | | |
|-----------|----------|
| 1. たくさんある | 3. あまりない |
| 2. 少しある | 4. 全くない |

(問 34 で「1 または 2」と答えた方にお聞きします。)

付問 34-1 あなたのご家庭ではお子さんの嫌いなものについてどのようにしていますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--------------------------|
| 1. 我慢して少しでも食べさせるようにしている |
| 2. 調理を工夫して食べさせるように努力している |
| 3. 代わりの食べ物(食材)で補うようにしている |
| 4. 食べなくてもよいと言っている |
| 5. 嫌いなものは食卓に出さない |
| 6. その他 () |

問 35 お子さんは上手に噛んで食べていますか。(1つに○)

- | | |
|---------------------|-------------|
| 1. よく噛んで食べられる | 4. 丸のみをしている |
| 2. かたいものが上手に噛めない | 5. その他 () |
| 3. うまく噛めずに口の中にためている | |

問 36 お子さんは野菜料理を1日にどれ位食べていますか。(1つに○)

- | | | |
|-----------|-----------|---------|
| 1. 4皿以上 | 4. 2と1/2皿 | 7. 1皿以下 |
| 2. 3と1/2皿 | 5. 2皿 | 8. 食べない |
| 3. 3皿 | 6. 1と1/2皿 | |

※1皿は直径15cm位の皿に盛った量(野菜70g前後)です。

※野菜炒めなどの大皿(1人分)は2皿と数えます。

※具たくさんの汁物や野菜入りカレーライス、スパゲッティ、丼物、付け合わせ野菜は1皿と数えます。

皿の大きさのめやす(例)



1皿あたりの量は、大人の量が基準となります。
お子さんの皿に、大人よりも少なく盛りつけている場合には、お手数ですが、大人の皿に換算しなおしてご記入ください。
(例) 子ども用の小さな皿に盛りつけている場合→1/2皿

問 37 お子さんの食事はどのような組み合わせですか。朝食，昼食，夕食，間食（おやつ），夜食について，食べるものに○をつけてください。（表のあてはまる欄に○）

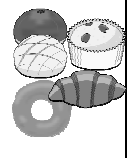
※お皿の数（量）ではなく，食べるものに○をつけてください。

※特別な日ではなく，いつも食べているものを答えてください。

※お寿司，丼物（親子丼やカツ丼など）を食べた場合は，①の主食と④の肉・魚・卵・大豆製品のおかず
に○をします。シチューは，③の汁物と④の肉・魚・卵・大豆製品のおかず○をします。

※間食（おやつ）を複数回食べている場合は，まとめて（4）間食にご記入ください。

※幼稚園・保育園のいずれにも通っていない方は，「Ⅱ幼稚園・保育園がない日」のみご記入ください。

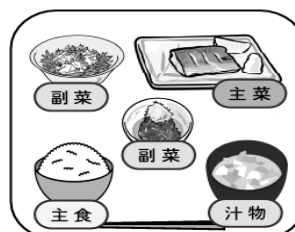
		① 主食 (ごはん、 麺、食パン やロールパ ンなど食事 パン)	② 菓子パン 等、①の主 食に入らな いが主食代 わりに食べ たもの	③ 汁物	④ 肉・魚・ 卵・大豆製 品のおかず	⑤ 野菜・ きのこ・海 藻類のおか ず (※野菜ジュ ースは除く)	⑥ 牛乳・ 乳製品	⑦ 果物	⑧ ジュース、缶 コーヒー など甘味 のある飲 み物	⑨ 菓子類
										
Ⅰ 幼稚園・保 育園があ る日	(1) 朝食									
	(2) 昼食									
	(3) 夕食									
	(4) 間食									
	(5) 夜食									
Ⅱ 幼稚園・保 育園があ らない日	(1) 朝食									
	(2) 昼食									
	(3) 夕食									
	(4) 間食									
	(5) 夜食									

主菜も副菜も「おかず」です。

主菜は，肉・魚・卵・豆腐（大豆製品）のおかず，

副菜は，野菜・きのこ・海藻類のおかずです。

お皿の大きさや量ではなく，材料の違いです。



「日本型食生活」の
イメージ図



問 38 お子さんの食生活のために実行していることはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------------|---|
| 1. 1日3食きちんと作る | 13. 旬の食材を取り入れる |
| 2. 適量を盛り付ける | 14. できるだけ家庭で手づくりを心がける |
| 3. 間食(おやつ)の時間や量を決める | 15. 一緒に料理に取り組む |
| 4. うす味(減塩)を心がける | 16. 食事に関する作法(マナー)を伝える |
| 5. 油脂や脂っこいものをひかえめにする | 17. 食べ残しを減らすように促す |
| 6. 栄養バランスを考えていろいろな食品を取り入れる | 18. 家族や友人と食卓を囲み、食事を楽しむ機会を増やすなど、食を通じたコミュニケーションを充実させる |
| 7. 1食に主食、主菜、副菜をそろえる | 19. 安全性の高い食品を選ぶ |
| 8. 野菜が多いおかずを作る | 20. その他 () |
| 9. ごはんを中心とした和食を多くとり入れる | 21. 特になし |
| 10. 乳製品を欠かさないようにする | |
| 11. 魚料理を多くする | |
| 12. よく噛んで食べるように促す | |

問 39 「食育」についてお聞きします。

【食育とは…】

食育とは、生きる上での基本であり、様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践できる人を育てることです。

また食育には、食生活の改善にとどまらず、食に関する感謝の念と理解を深めることや、伝統ある優れた食文化の継承、地域の特色を生かした食生活に配慮すること等が含まれています。

(1) あなたは「食育」という言葉を知っていましたか。(1つに○)

- | | |
|---------------------------|-----------|
| 1. 言葉の意味を知っていた | 3. 知らなかった |
| 2. 言葉の意味は知らなかったが聞いたことはあった | |

(2) あなたは「食育」に関心がありますか。(1つに○)

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. とても関心がある | 3. あまり関心がない |
| 2. まあまあ関心がある | 4. 全く関心がない |

問 40 主な取り組みの場だと思われるところをお聞かせください（あてはまるものすべてに○）

	1 家庭	2 保育園 ・幼稚園	3 保健師, 栄養士等 から 子どもへ	4 保健師, 栄養士等 から 保護者へ	5 地域 (子ども 会, 公民館 事業, NPO 団体 等)
(1) 規則正しい食習慣					
(2) 栄養バランスのよい食事のとり方					
(3) 好き嫌いをなくす					
(4) 良く噛んで食べる					
(5) 五感（味覚, 視覚, 嗅覚など） を使って味わって食べる					
(6) 適量のおやつを食べる					
(7) みんなで料理をつくる楽しさ					
(8) みんなで食卓を囲む楽しさ					
(9) 衛生的取り扱い（手洗い, うがい含む）					
(10) 「いただきます」などの挨拶					
(11) 箸の使い方等しつけやマナー					
(12) 配膳や後片付け					
(13) 料理の作り方					
(14) 行事食や郷土食のこと					
(15) 地域の産物や旬の素材のこと					
(16) 地産地消のこと					
(17) 野菜の栽培・収穫					
(18) 食べ物を無駄にしない					
(19) 安全な食べ物の選び方					
(20) 世界の食糧事情					
(21) その他（ ）					

5. お子さんについてお聞きします

F 1 お子さんの性別はどちらですか。(1つに○)

- | | |
|------|------|
| 1. 男 | 2. 女 |
|------|------|

F 2 お子さんの現在のおおよその身長・体重をご記入ください。(数字を記入)

身長 (, c m)	体重 (, k g)
---	---

F 3 お子さんの出生順位は何番目ですか。(1つに○)

- | | |
|--------|----------|
| 1. 第1子 | 3. 第3子 |
| 2. 第2子 | 4. 第4子以上 |

6. 最後に、その他についてお聞きします

F 4 あなたは調査対象のお子さんからみてどなたになりますか。(1つに○)

- | | |
|-------|---------------------------------|
| 1. 父親 | 4. 祖母 |
| 2. 母親 | 5. その他 () |
| 3. 祖父 | |

F 5 あなたの年齢は、次のうちどれにあたりますか。(1つに○)

- | | | |
|------------|------------|-------------|
| 1. 20～24 歳 | 5. 40～44 歳 | 9. 60～64 歳 |
| 2. 25～29 歳 | 6. 45～49 歳 | 10. 65～69 歳 |
| 3. 30～34 歳 | 7. 50～54 歳 | 11. 70～74 歳 |
| 4. 35～39 歳 | 8. 55～59 歳 | 12. 75 歳以上 |

F 6 あなたの印西市での通算の居住年数(旧印旛村, 旧本埜村居住年数を含む)は、次のうちどれにあたりますか。(1つに○)

- | | | |
|------------|--------------|--------------|
| 1. 1 年未満 | 3. 5～10 年未満 | 5. 15～20 年未満 |
| 2. 1～5 年未満 | 4. 10～15 年未満 | 6. 20 年以上 |

F 7 あなたは現在何人の子育てをしていますか。(1つに○)

- | | |
|--------|----------|
| 1. 1 人 | 4. 4 人 |
| 2. 2 人 | 5. 5 人以上 |
| 3. 3 人 | |

F 8 お子さんの兄弟姉妹の年代はそれぞれどれに該当しますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 未就園児 | 4. 小学校 4～6 年生 |
| 2. 未就学児 | 5. 中学生 |
| 3. 小学校 1～3 年生 | 6. 中学校卒業以上 |

F 9 あなたの家事労働以外の、就労・通勤・通学・介護・看護などに占める時間が1週間当たりどれ位かをお聞きします。(1つに○)

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. 20時間未満/週 | 3. 40時間以上60時間未満/週 |
| 2. 20時間以上40時間未満/週 | 4. 60時間以上/週 |

F 10 お子さんからみた同居者はどなたですか。(兄弟姉妹を除く)(1つに○)

- | | |
|-------------|-----------------|
| 1. 両親(里親含む) | 5. 母と祖父母とその他同居人 |
| 2. 両親と祖父母 | 6. 父と祖父母とその他同居人 |
| 3. 母親 | 7. 両親とその他同居人 |
| 4. 父親 | |

F 11 あなたの世帯収入は、次のうちどれにあたりますか。(1つに○)

- | | | |
|------------|-------------------|------------|
| 1. 200万円未満 | 2. 200万円以上600万円未満 | 3. 600万円以上 |
|------------|-------------------|------------|

F 12 あなたの居住地区はどちらですか。(1つに○)

1. 木下, 木下東, 木下南, 竹袋, 別所, 宗甫, 平岡, 平岡官堤
2. 小林, 小林官堤, 小林官堤腹, 小林北, 小林浅間, 小林大門下
3. 大森, 鹿黒, 亀成, 発作, 相嶋, 浅間前, 大森官堤, 鹿黒南
4. 浦部, 浦部村新田, 白幡, 浦幡新田, 高西新田, 小倉, 和泉
5. 小倉台, 大塚, 木刈, 牧の木戸, 武西学園台, 中央北
6. 内野, 原山, 戸神台, 中央南
7. 高花
8. 草深, 泉
9. 武西, 戸神, 船尾, 松崎, 松崎台, 結縁寺, 多々羅田
10. 西の原, 原, 東の原
11. 滝野, 牧の原, 牧の台
12. 一区, 二区, 三区, 酒直ト杭区(旧四区), 安食ト杭(旧五区), 六区, 七区, 和, 笠神, 辺田前, 戸崎, 物木, 滝, 荒野, 竜腹寺, 角田
13. 美瀬, 舞姫, 若萩
14. 瀬戸, 山田, 平賀, 平賀学園台, 吉高, 萩原, 松虫, 岩戸, 師戸, 鎌苅, 大廻, 造谷, 吉田

★健康増進計画「健康いんざい21」、「印西市食育推進計画」に取り入れたい事柄がありましたら、計画策定の参考にさせていただきたいので、下記にお書きください。

★その他、健康や食育に関して、ご意見等がございましたら下記にお書きください。

以上で質問はすべて終わりです。

お忙しい中ご協力いただき、誠にありがとうございました。

ご記入いただいた調査票は、**平成25年8月13日(火)まで**に、同封の返信用封筒（切手不要）にてご返送ください。

お子さんの生活習慣と食育に関する調査

(小学4年生とその保護者)

ご協力のお願い

このたび印西市では、健康増進計画「健康いんざい21」及び「印西市食育推進計画」の評価と第2次計画の策定に向けて検討を重ねております。

第2次計画では、10年後の理想とする市民像を描き、それに向けた現状の課題の整理や望まれる改善手段を、生活習慣調査・食育調査、既存の事業や保健活動から得た情報等により整理し、効果的な施策を立案していきます。

この「お子さんの生活習慣と食育に関する調査(小学4年生とその保護者)」は、市内公立小学校に通う小学4年生のお子様と保護者の皆様を対象としております。

記入内容につきましては、すべて統計的な数値として処理しますので、個人が特定されることはありません。上記の趣旨をご理解のうえ、ご多忙の折恐縮ではございますが、何卒ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成25年6月

印西市長 板倉 正直

記入上のお願い

- この調査票(白い用紙)は保護者の方が、また同封のピンクの用紙の調査票はお子さんがご記入ください。
- この調査票で、「お子さん」とは、今回調査の対象となった小学4年生のお子さんのことをさします。「あなた」とは、お子さんの保護者の方のことをさします。
- お答えは、あてはまるものの番号に○をつけるか、または()内にご記入ください。
- 質問には、回答の番号に1つだけ○をつける場合と、いくつか○をつけてもよい場合がありますので、質問の説明をよくお読みになり、ご記入ください。
- お子さんの調査用紙の記入にあたり、お子さんが記入するのが難しいときは、保護者の方が読み上げ、お子さんの答えを聞き取ってご記入ください。
- ご記入は、黒色のえんぴつまたはボールペンをお使いください。

ご回答いただきました調査票は、**平成25年6月21日(金)まで**に、配付の際に使用した封筒に戻し、封をした状態で、各小学校にご提出ください。なお、このアンケートのご記入にあたってご不明な点等がございましたら、お手数ですが下記までお問い合わせください。

この調査のお問い合わせ先

印西市健康福祉部健康増進課
〒270-1327 印西市大森2356-3
印西市中央保健センター内
電話 0476-42-5595

1. お子さんの健康管理や生活習慣についてお聞きします

問1 お子さんには、かかりつけ医、かかりつけ薬局がありますか。(1つに○)

	1.ある	2.ないが必要性は 感じている	3.ないし、必要性も 感じない
(1)医師	1	2	3
(2)歯科医師	1	2	3
(3)薬局	1	2	3

問2 お子さんの生活習慣や食事について気になることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 起きる時間が遅い | 8. 食べ物の好き嫌い |
| 2. 寝る時間が遅い | 9. おやつの食べ過ぎ |
| 3. 運動不足 | 10. 太りすぎ |
| 4. 食事に集中しない | 11. やせすぎ |
| 5. 食事のマナー | 12. よく噛まない |
| 6. 箸の持ち方 | 13. その他 () |
| 7. 食事の量 | 14. 特にない |

(問2で「14. 特にない」と答えた方以外にお聞きします。)

付問2-1 気になることは誰(どこ)に相談していますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--------------------------------------|
| 1. 親・家族に相談する |
| 2. 友人同士で情報交換する |
| 3. 本・テレビ・インターネットの専門サイト等で情報を探す |
| 4. インターネットのチャット等コミュニケーションツールを使って相談する |
| 5. 学校の先生に相談する |
| 6. 児童館・教育センター・保健センターなどに相談する |
| 7. かかりつけ医に相談する |
| 8. 特に相談はしない |
| 9. その他 () |

問3 あなたが1日にお子さんに関わっている時間(一緒に何かをしている時間)はどれ位ありますか。(各項目1つに○)

	1. 5時間以上	2. 3時間以上 5時間未満	3. 2時間以上 3時間未満	4. 1時間以上 2時間未満	5. 1時間未満
(1) 平日	1	2	3	4	5
(2) 休日	1	2	3	4	5

2. 歯の健康についてお聞きします

問4 お子さんの仕上げみがきを実施していますか。(1つに○)

1. 毎日している 2. 時々している 3. まったくしていない

問5 定期的に歯科医院でお子さんのフッ化物塗布を行っていますか。(1つに○)

1. 行っている 2. 必要があれば行う 3. していない

問6 ご家庭でフッ素入りの歯みがき粉を使用していますか。(1つに○)

1. 必ずフッ素入りを選ぶようにしている 3. 成分を気にしたことはない
2. 歯みがき粉を使用していない 4. わからない

問7 あなたは歯科医師や歯科衛生士にブラッシング指導を受けたことはありますか。
(1つに○)

1. 定期的に受けている 2. 受診のついでに受けている 3. 受けたことはない

問8 あなたは定期的に歯科健診や歯石除去などを行っていますか。(1つに○)

1. 受けている 2. 受けていない

問9 あなたは、口腔疾患（むし歯や歯周病）が全身の病気にかかわっていることを知っていますか。(1つに○)

1. 知っている 2. 知らない

問10 あなたは、重篤な歯周病が早産や低出生体重児（2,500g 以下）の出生にかかわっていることを知っていますか。(1つに○)

1. 知っている 2. 知らない

3. タバコについてお聞きします

問11 あなたは、タバコを吸っていますか。(1つに○)

1. 吸わない 2. 禁煙を始めている 3. 吸っている（1日 本）

(問11で「3. 吸っている」と答えた方にお聞きします。)

付問11-1 お子さんの前でもタバコを吸っていますか。(1つに○)

1. はい 2. いいえ

(問11で「3. 吸っている」と答えた方にお聞きします。)

付問11-2 あなたは、いつからタバコを吸い始めましたか。(1つに○)

1. 13～15 歳頃 2. 16～18 歳頃 3. 18～20 歳頃 4. 20 歳～

問 12 自分がタバコを吸わなくても他人のタバコの煙（副流煙）が害になることを知っていますか。（1つに○）

1. はい 2. いいえ

問 13 もしお子さんがタバコを吸っていたらどのように対応しますか。（1つに○）

1. 怒鳴りつける 5. 学校の先生にそれとなく言ってもらう
2. 身体に悪いことをよく説明する 6. 子どもの自主性に任せ見て見ぬふりをする
3. 軽く注意をする 7. 注意しても無駄なので何もしない
4. タバコやライターを取り上げる 8. その他（ ）

4. 命の大切さや心の健康についてお聞きします

問 14 お子さんに普段どのように愛情を伝えていますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 抱きしめるなどのスキンシップをする
2. 子どもの悩みや不安をじっくり聞く
3. 目を見て子どもと話をする
4. 「愛している」や「好き」など言葉で伝える
5. おいしいご飯を作る
6. 時間を見つけて遊んだり出かけたりする
7. 変調を見逃さず常に体調を気遣う
8. 良いところを見つけて褒める
9. 経済的に安定させる
10. 家族のイベントと一緒に祝う
11. 「おはよう」や「おやすみ」など必ずあいさつを交わす
12. その他（ ）

問 15 お子さんの生まれた時の話をしたことがありますか。（1つに○）

1. はい 2. いいえ

問 16 子育て上の悩みやストレスなどを、相談できる相手はいますか。（1つに○）

1. 配偶者 3. 親、兄弟姉妹 5. その他（ ）
2. 友人 4. 専門機関 6. いない

問 17 性教育は誰が行うのが適切だと思いますか。（各項目1つに○）

	1 保護者	2 養護教諭	3 担任の先生	4 保健師などの専門職	5 雑誌やメディア	6 その他	7 必要を感じない
(1)男女の心と身体の違い	1	2	3	4	5	6	7
(2)二次性徴、月経などの仕組み	1	2	3	4	5	6	7
(3)受精、妊娠、出産、誕生の仕組み	1	2	3	4	5	6	7

5. お子さんの食生活や食育についてお聞きします

問 18 お子さんに、間食（おやつ）を用意するのは主に誰ですか。（各項目 1 つに○）

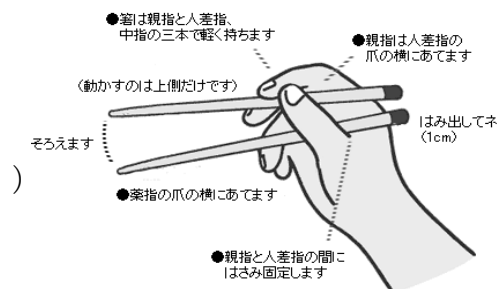
	1 母親	2 父親	3 祖父母	4 子ども 自身が 選ぶ	5 学童 クラブ	6 そ の 他	7 食 べ ない
(1)朝起きてから朝食の間	1	2	3	4	5	6	7
(2)朝食から昼食の間（およそ 10 時）	1	2	3	4	5	6	7
(3)昼食から夕食の間（およそ 3 時）	1	2	3	4	5	6	7
(4)夕食の前	1	2	3	4	5	6	7
(5)夕食から寝る前までの間	1	2	3	4	5	6	7
(6)その他（ ）	1	2	3	4	5	6	7

問 19 お子さんに食事の作法（箸や食器の持ち方、食べるときの姿勢等）は誰が教えていますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-------|-------------|
| 1. 父親 | 5. 兄弟姉妹 |
| 2. 母親 | 6. 学校の先生 |
| 3. 祖父 | 7. その他（ ） |
| 4. 祖母 | 8. 誰も教えていない |

問 20 お子さんはお箸を使えますか。（1 つに○）

1. 持ち方が正しく、上手に使える
 2. 持ち方は正しいが、上手ではない
 3. 正しい持ち方ではないが使える
 4. その他（ ）



問 21 あなた自身のお箸の持ち方はいかがですか。（1 つに○）

1. 正しく持てる 2. 正しい持ち方ではない 3. 正しいかどうかわからない

問 22 食事の支度をおもに行っている方は、お子さんからみてどなたになりますか。（1 つに○）

- | | |
|--------------|------------------|
| 1. 父親 | 5. 祖母 |
| 2. 母親 | 6. 母親と祖母がほぼ同じくらい |
| 3. 両親ほぼ同じくらい | 7. その他（ ） |
| 4. 祖父 | |

問 23 お子さんは食べ物の好き嫌いがありますか。(1つに○)

- | | |
|-----------|----------|
| 1. たくさんある | 3. あまりない |
| 2. 少しある | 4. 全くない |

(問 23 で「1 または 2」と答えた方にお聞きします。)

付問 23-1 あなたのご家庭ではお子さんの嫌いなものについてどのようにしていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--------------------------|
| 1. 我慢して少しでも食べさせるようにしている |
| 2. 調理を工夫して食べさせるように努力している |
| 3. 代わりの食べ物(食材)で補うようにしている |
| 4. 食べなくてもよいと言っている |
| 5. 嫌いなものは食卓に出さない |
| 6. その他 () |

問 24 お子さんは野菜料理を1日にどのくらい食べていますか。(1つに○)

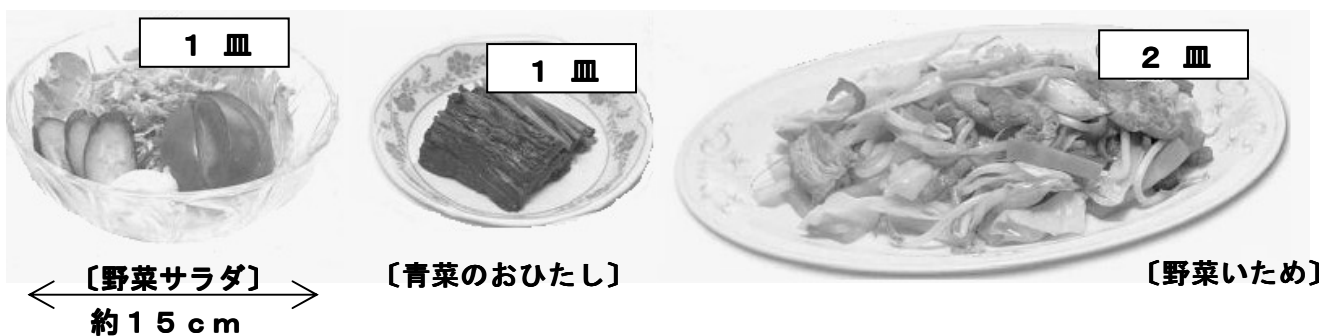
- | | | |
|---------|-------|---------|
| 1. 7皿以上 | 4. 4皿 | 7. 1皿以下 |
| 2. 6皿 | 5. 3皿 | 8. 食べない |
| 3. 5皿 | 6. 2皿 | |

※1皿は直径15cm位の皿に盛った量(野菜70g前後)です。

※野菜炒めなどの大皿(1人分)は2皿と数えます。

※具たくさんの汁物や野菜入りカレーライス、スパゲッティ、丼物、付け合わせ野菜は1皿と数えます。

皿の大きさのめやす(例)



問 25 あなたは、小学校中学年以上では大人と同じ位の野菜の量が必要であることを知っていましたか。(1つに○)

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 知っていた | 2. 知らなかった |
|----------|-----------|

問 26 お子さんは上手に噛んで食べていますか。(1つに○)

- | | |
|--------------------------|-------------|
| 1. よく噛んで食べられる | 4. 丸のみをしている |
| 2. かたいものが上手に噛めない | 5. その他 () |
| 3. うまく噛めずに口の中にためていることが多い | |

問 27 お子さんの食事はどのような組み合わせですか。朝食、昼食、夕食、間食（おやつ）、夜食について、食べるものに○をつけてください。（表のあてはまる欄に○）

※お皿の数（量）ではなく、食べるものに○をつけてください。

※特別な日ではなく、いつも食べているものを答えてください。

※お寿司、丼物（親子丼やカツ丼など）を食べた場合は、①の主食と④の肉・魚・卵・大豆製品のおかずに○をします。シチューは、③の汁物と④の肉・魚・卵・大豆製品のおかずに○をします。

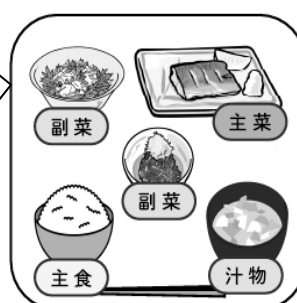
		① 主食 (ごはん、 麺、食パン やロールパ ンなど食事 パン)	② 菓子パン 等、①の主 食に入らな いが主食代 わりに食べ たもの	③ 汁物	④ 肉・魚・ 卵・大豆製 品のおかず	⑤ 野菜・ きのこ ・海藻類 のおかず (※野菜シ ューは除く)	⑥ 牛乳・ 乳製品	⑦ 果物	⑧ ジュ ース、缶 コーヒー など甘味 のある飲 み物	⑨ 菓子類
I 平日	(1) 朝食									
	(2) 昼食									
	(3) 夕食									
	(4) 間食									
	(5) 夜食									
II 休日	(1) 朝食									
	(2) 昼食									
	(3) 夕食									
	(4) 間食									
	(5) 夜食									

主菜も副菜も「おかず」です。

主菜は、肉・魚・卵・豆腐（大豆製品）のおかず、

副菜は、野菜・きのこ・海藻類のおかずです。

お皿の大きさや量ではなく、材料の違いです。



「日本型食生活」
のイメージ図



問 28 お子さんの食生活のために実行していることはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------------|---|
| 1. 1日3食きちんと作る | 13. 旬の食材を取り入れる |
| 2. 適量を盛り付ける | 14. できるだけ家庭で手づくりを心がける |
| 3. 間食(おやつ)の時間や量を決める | 15. 一緒に料理に取り組む |
| 4. うす味(減塩)を心がける | 16. 食事に関する作法(マナー)を伝える |
| 5. 油脂や脂っこいものをひかえめにする | 17. 食べ残しを減らすように促す |
| 6. 栄養バランスを考えていろいろな食品を取り入れる | 18. 家族や友人と食卓を囲み、食事を楽しむ機会を増やすなど、食を通じたコミュニケーションを充実させる |
| 7. 1食に主食、主菜、副菜をそろえる | 19. 安全性の高い食品を選ぶ |
| 8. 野菜が多いおかずを作る | 20. その他() |
| 9. ごはんを中心とした和食を多くとり入れる | 21. 特にない |
| 10. 乳製品を欠かさないようにする | |
| 11. 魚料理を多くする | |
| 12. よく噛んで食べるように促す | |

問 29 「食育」についてお聞きします。(各項目1つに○)

【食育とは…】

食育とは、生きる上での基本であり、様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践できる人を育てることです。

また食育には、食生活の改善にとどまらず、食に関する感謝の念と理解を深めることや、伝統

(1) あなたは「食育」という言葉を知っていましたか。

- | | |
|---------------------------|-----------|
| 1. 言葉の意味を知っていた | 3. 知らなかった |
| 2. 言葉の意味は知らなかったが聞いたことはあった | |

(2) あなたは「食育」に関心がありますか。

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. とても関心がある | 3. あまり関心がない |
| 2. まあまあ関心がある | 4. 全く関心がない |

問 30 主な取り組みの場だと思われるところをお聞かせください（あてはまるものすべてに○）

	1 家庭	2 学校	3 保健師, 栄養士等 から 子どもへ	4 保健師, 栄養士等 から 保護者へ	5 地域 (子ども 会, 公民 館事業, NPO 団 体等)
(1) 規則正しい食習慣					
(2) 栄養バランスのよい食事のとり方					
(3) 好き嫌いをなくす					
(4) 良く噛んで食べる					
(5) 五感を使って味わって食べる					
(6) 適量のおやつを食べる					
(7) みんなで料理をつくる楽しさ					
(8) みんなで食卓を囲む楽しさ					
(9) 衛生的取り扱い（手洗い, うがい含む）					
(10) 「いただきます」などの挨拶					
(11) 箸の使い方等しつけやマナー					
(12) 配膳や後片付け					
(13) 料理の作り方					
(14) 行事食や郷土食のこと					
(15) 地域の産物や旬の素材のこと					
(16) 地産地消のこと					
(17) 野菜の栽培・収穫					
(18) 食べ物を無駄にしない					
(19) 安全な食べ物の選び方					
(20) 世界の食糧事情					
(21) その他（ ）					

6. お子さんについてお聞きします

F 1 お子さんの性別はどちらですか。(1つに○)

- | | |
|------|------|
| 1. 男 | 2. 女 |
|------|------|

F 2 お子さんの現在のおおよその身長・体重をご記入ください。(数字を記入)

身長 (	.	cm)	体重 (	.	kg)
------	---	-----	------	---	-----

F 3 お子さんの出生順位は何番目ですか。(1つに○)

- | | |
|--------|----------|
| 1. 第1子 | 3. 第3子 |
| 2. 第2子 | 4. 第4子以上 |

7. 最後に、その他についてお聞きします

F 4 あなたは調査対象のお子さんからみてどなたになりますか。(1つに○)

- | | |
|-------|----------|
| 1. 父親 | 4. 祖母 |
| 2. 母親 | 5. その他 (|
| 3. 祖父 |) |

F 5 あなたの年齢は、次のうちどれにあたりますか。(1つに○)

- | | | |
|------------|------------|-------------|
| 1. 20～24 歳 | 5. 40～44 歳 | 9. 60～64 歳 |
| 2. 25～29 歳 | 6. 45～49 歳 | 10. 65～69 歳 |
| 3. 30～34 歳 | 7. 50～54 歳 | 11. 70～74 歳 |
| 4. 35～39 歳 | 8. 55～59 歳 | 12. 75 歳以上 |

F 6 あなたの印西市での通算の居住年数（旧印旛村、旧本埜村居住年数を含む）は、次のうちどれにあたりますか。(1つに○)

- | | | |
|------------|--------------|--------------|
| 1. 1 年未満 | 3. 5～10 年未満 | 5. 15～20 年未満 |
| 2. 1～5 年未満 | 4. 10～15 年未満 | 6. 20 年以上 |

F 7 あなたは現在何人の子育てをしていますか。(1つに○)

- | | |
|--------|----------|
| 1. 1 人 | 4. 4 人 |
| 2. 2 人 | 5. 5 人以上 |
| 3. 3 人 | |

F 8 お子さんの兄弟姉妹の年代はそれぞれどれに該当しますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 未就園児 | 4. 小学校 4～6 年生 |
| 2. 未就学児 | 5. 中学生 |
| 3. 小学校 1～3 年生 | 6. 中学校卒業以上 |

F 9 あなたの家事労働以外の、就労・通勤・通学・介護・看護などに占める時間が1週間当たりどのくらいかをお聞きします。(1つに○)

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. 20時間未満/週 | 3. 40時間以上60時間未満/週 |
| 2. 20時間以上40時間未満/週 | 4. 60時間以上/週 |

F 10 お子さんからみた同居者はどなたですか。(兄弟姉妹を除く)(1つに○)

- | | |
|-------------|-----------------|
| 1. 両親(里親含む) | 5. 母と祖父母とその他同居人 |
| 2. 両親と祖父母 | 6. 父と祖父母とその他同居人 |
| 3. 母親 | 7. 両親とその他同居人 |
| 4. 父親 | |

F 11 あなたの世帯収入は、次のうちどれにあたりますか。(1つに○)

- | | | |
|------------|-------------------|------------|
| 1. 200万円未満 | 2. 200万円以上600万円未満 | 3. 600万円以上 |
|------------|-------------------|------------|

F 12 あなたの居住地区はどちらですか。(1つに○)

1. 木下, 木下東, 木下南, 竹袋, 別所, 宗甫, 平岡, 平岡官堤
2. 小林, 小林官堤, 小林官堤腹, 小林北, 小林浅間, 小林大門下
3. 大森, 鹿黒, 亀成, 発作, 相嶋, 浅間前, 大森官堤, 鹿黒南
4. 浦部, 浦部村新田, 白幡, 浦幡新田, 高西新田, 小倉, 和泉
5. 小倉台, 大塚, 木刈, 牧の木戸, 武西学園台, 中央北
6. 内野, 原山, 戸神台, 中央南
7. 高花
8. 草深, 泉
9. 武西, 戸神, 船尾, 松崎, 松崎台, 結縁寺, 多々羅田
10. 西の原, 原, 東の原
11. 滝野, 牧の原, 牧の台
12. 一区, 二区, 三区, 酒直ト杭区(旧四区), 安食ト杭(旧五区), 六区, 七区, 和, 笠神, 辺田前, 戸崎, 物木, 滝, 荒野, 竜腹寺, 角田
13. 美瀬, 舞姫, 若萩
14. 瀬戸, 山田, 平賀, 平賀学園台, 吉高, 萩原, 松虫, 岩戸, 師戸, 鎌苅, 大廻, 造谷, 吉田

★健康増進計画「健康いんざい21」,「食育推進計画」に取り入れたい事柄がありましたら, 計画策定の参考にさせていただきたいので, 下記にお書きください。

★その他, 健康や食育に関して, ご意見等がございましたら下記にお書きください。

ご記入いただいた調査票は, **平成25年6月21日(金)まで**に, 配付の際に使用した封筒に戻し, お子さんの調査票を入れた小封筒も入れて, 封をした状態で, 各小学校にご提出ください。

なお, この度郵送料の削減のため, 調査票の配付, 回収を各学校に依頼しておりますが, 開封は健康増進課にて行うことを申し添えます。

ご協力ありがとうございました。

お子さんにお聞きします（お子さん自身が記入するか保護者が聞き取ってください）

問1 自分のふだんの生活をふりかえって下のしつ問に答えてください。（それぞれ1つに○）

		1	2	3	4	5
(1)	何時におきますか	5時前	5時台	6時台	7時台	8時より おそい
(2)	何時にねますか	8時前	8時台	9時台	10時台	11時より おそい
(3)	朝ごはんを食べますか	毎日	週4～6日	週1～3日	月に数回	食べない
(4)	何時に朝ごはんを食べますか	5時前	5時台	6時台	7時台	8時台
(5)	どれくらいかかって朝ごはんを食べますか	5分くらい	10分くらい	15分くらい	20分くらい	30分くらい
(6)	朝ごはんをだれと食べる人が多いですか	家族全員	母または父 のどちらか	おじちゃん おばあちゃん	子どもたち だけで	ひとりで
(7)	夕ごはんは何時に食べはじめますか	6時前	6時台	7時台	8時台	9時より おそい
(8)	夕ごはんをだれと食べる人が多いですか	家族全員	母または父 のどちらか	おじちゃん おばあちゃん	子どもたち だけで	ひとりで

（(3)「朝ごはんを食べますか」で3, 4, 5に○をした人へ）

付問1－(3)－1 朝ごはんを食べないのはなぜですか。（1つに○）

- | | |
|------------|------------------|
| 1. 時間がない | 3. 朝ごはんがよいされていない |
| 2. おなかがいまい | 4. その他（ ） |

（(6)「朝ごはんをだれと食べる人が多いですか」で4, 5に○をした人へ）

付問1－(6)－1 朝ごはんを「4. 子どもたちだけで」や「5. ひとりで」食べるのはなぜですか。（1つに○）

- | |
|-----------------------------|
| 1. 父、母が仕事などで家にいない |
| 2. 父、母が家のことなどでいそがしい（近くにいる） |
| 3. 父、母が家のことなどでいそがしい（近くにいない） |
| 4. 自分と家族の朝ごはんの時間がちがう |
| 5. わからない |
| 6. その他（ ） |

（(8)「夕ごはんをだれと食べる人が多いですか」で4, 5に○をした人へ）

付問1－(8)－1 夕ごはんを「4. 子どもたちだけで」や「5. ひとりで」食べるのはなぜですか。（1つに○）

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 父、母が仕事などで家にいない |
| 2. 父、母が家のことなどでいそがしい（近くにいる） |
| 3. 父、母が家のことなどでいそがしい（近くにいない） |
| 4. 自分と家族の夕ごはんの時間がちがう（じゅく、習いごとのため） |
| 5. 自分と家族の夕ごはんの時間がちがう（テレビ、ゲーム、遊びなどのため） |
| 6. わからない |
| 7. その他（ ） |

		①	②	③	④
(9)	体をよく動かしますか	いつもする	ときどきする	あまりしない	しない
(10)	歩くことや運動することは好きですか	とても好き	まあまあ好き	あまり好きではない	好きでない
(11)	一日にどれくらいの時間、運動などをしますか	2時間よりも多い	1時間～2時間	30分～1時間	30分よりも少ない
(12)	一日なん時間くらいテレビをみたりゲームをしたりしますか	3時間よりも多い	2時間～3時間	1時間～2時間	まったくしない
(13)	夕ごはんを食べるときはおなかがすいていますか	いつもすいている	ときどきすいている	あまりすいていない	すいていない
(14)	「いただきます」、「ごちそうさま」を言いますか	いつも言う	ときどき言う	あまり言わない	言わない
(15)	「おいしかった」などの言葉を言いますか	いつも言う	ときどき言う	あまり言わない	言わない
(16)	食事のときに家族で会話をしますか	いつもする	ときどきする	あまりしない	しない
(17)	家での食事の時間は楽しいですか	とても楽しい	まあまあ楽しい	あまり楽しくない	楽しくない
(18)	できるだけ食事をのこさないようにしていますか	いつもしている	ときどきしている	あまりしていない	していない
(19)	食事をのこしたとき「もったいない」と思えますか	とても思う	まあまあ思う	あまり思わない	思わない
(20)	ごはんつぶがのこらないようきれいに食べていますか	いつもする	ときどきする	あまりしない	しない
(21)	1日3食きちんと食べていますか	いつも食べている	ときどき食べている	あまり食べていない	食べていない
(22)	ごはんとおかずを交互に（かわるがわる）食べていますか	いつも食べている	ときどき食べている	あまり食べていない	食べていない
(23)	よくかんで食べていますか	いつも食べている	ときどき食べている	あまり食べていない	食べていない
(24)	食後に歯みがきをしていますか	いつもしている	ときどきしている	あまりしていない	していない
(25)	フッ素入りの歯みがき粉を使っていますか	毎日使っている	ときどき使う	使っていない	フッ素入りかわからない
(26)	一番自分にあった歯のみがき方を教えてくれたところはどこですか。	幼稚園 や保育園	学校	歯科医院	習っていない
(27)	鏡で自分の歯や歯肉（歯ぐき）の状態をどのくらい観察しますか	週に1回よりも多くしている	月に1回よりも多くしている	ほとんどしない	しない
(28)	デンタルフロスや歯間ブラシなどを使ったことがありますか	ほぼ毎日使う	ときどき使う	使っていない	デンタルフロスや歯間ブラシなどをしらない

(29)	食器 ^{しょつき} のじゅんびやもりつけ、後かたづけ ^{てつだ} の手伝いをしますか	いつも している	ときどき している	あまり していない	していない
(30)	料理 ^{りょうり} の手伝いをしますか	いつも している	ときどき している	あまり していない	していない
(31)	朝すっきり目がさめますか	いつも さめる	ときどき さめる	あまり さめない	さめない
(32)	ねている時間が足りないと思うことが ありますか	いつも 思 う	ときどき 思 う	あまり 思わない	思わない
(33)	すぐカッとしたり、イライラすることが ありますか	いつもある	ときどき ある	あまり ない	ない

問2 おやつを食べる時間はいつですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------|------------------|
| 1. 朝起きてから朝ごはんの間 | 4. 夕ごはんの前 |
| 2. 朝ごはんから昼ごはんの間(10時ころ) | 5. 夕ごはんからねる前までの間 |
| 3. 昼ごはんから夕ごはんの間(3時ころ) | 6. 食べない |

問3 よく食べるおやつは何ですか。(○は3つまで)

- | | | |
|-------------|-----------------|-------------------|
| 1. スナックがし | 7. ゼリー・プリン | 13. もち・だんご・まんじゅう |
| 2. せんべい | 8. ヨーグルト・牛乳・チーズ | 14. おにぎり・ごはん |
| 3. アイス | 9. くだもの | 15. ハンバーガー |
| 4. チョコレート | 10. ケーキ・ドーナツ | 16. とりからあげ・ポテトフライ |
| 5. あめ・グミ・ガム | 11. かしパン | 17. その他() |
| 6. クッキー | 12. ジュース | 18. 食べない |

問4 自分のまわりでたばこをすっている人がいますか。(1つに○)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

付問4-1 問4で「1. はい」に○をした人へ。それはだれですか。(1つに○)

- | | | |
|-------|------------|-----------|
| 1. 家族 | 2. 上級生や友だち | 3. その他() |
|-------|------------|-----------|

付問4-2 みなさんにお聞きします。たばこについてどう思いますか。(1つに○)

- | | | |
|---------------|---------------|----------|
| 1. たばこはすいたくない | 2. たばこをすってみたい | 3. わからない |
|---------------|---------------|----------|

問5 自分がたばこをすわなくても他人^{たにん}のたばこのけむり^{ふくりゆうえん}(副流煙)が健康^{けんこう}に悪い^{わる}ことを知^しっていますか。(1つに○)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問6 お酒^{さけ}をだれかにすすめられたことがありますか。(1つに○)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

(問6で「1. はい」に○をした人へ)

付問6-1 それはだれですか。(1つに○)

1. 家族 2. 上級生や友だち 3. その他 ()

問7 いろいろ話^{はな}せる友だちがいますか。(1つに○)

1. はい 2. いいえ

問8 世の中にはいじめなどでつらく悲^{かな}しい思いをする人がいることを知^しっていますか。(1つに○)

1. はい 2. いいえ

問9 自分にはいくつかのよいところがあると思いますか。(1つに○)

1. とても思う 2. 少し思う 3. あまり思わない 4. まったく思わない

問10 あなたは家族^{かぞく}に愛^{あい}されていると思いますか。(1つに○)

1. とても思う 2. 少し思う 3. あまり思わない 4. まったく思わない

問11 あなたの家庭^{かてい}はあなたにとってすごしやすい場^{ばしょ}所ですか。(1つに○)

1. とても思う 2. 少し思う 3. あまり思わない 4. まったく思わない

問12 あなたの住^すむ地^ち域^{いき}はあなたにとってすごしやすい場^{ばしょ}所ですか。(1つに○)

1. とても思う 2. 少し思う 3. あまり思わない 4. まったく思わない

問13 あなたの最^{さい}近^{きん}測^{はか}った身^{しん}長^{ちょう}, 体^{たい}重^{じゅう}を教えてください。(それぞれ数^{すう}値^ちを記入)

身^{しん}長^{ちょう} () センチメートル 体^{たい}重^{じゅう} () キログラム

問14 あなた自^じ身^{しん}の体^{たい}格^{かく}についてどう思いますか(1つに○)

1. やせすぎている 3. ふつう 5. 太りすぎている
2. やせている 4. 太っている

ご協^{きょう}力^{りょく}ありがとうございました。

このアンケートは、小^ふさい封^{ふう}筒^{とう}に入れて封^{ふう}をしてお家^{うち}の人にわたしてください。

お子さんの生活習慣と食育に関する調査

(中学2年生とその保護者)

ご協力のお願い

このたび印西市では、健康増進計画「健康いんざい21」及び「印西市食育推進計画」の評価と第2次計画の策定に向けて検討を重ねております。

第2次計画では、10年後の理想とする市民像を描き、それに向けた現状の課題の整理や望まれる改善手段を、生活習慣調査・食育調査、既存の事業や保健活動から得た情報等により整理し、効果的な施策を立案していきます。

この「お子さんの生活習慣と食育に関する調査(中学2年生とその保護者)」は、市内公立中学校に通う中学2年生のお子様と保護者の皆様を対象としております。

記入内容につきましては、すべて統計的な数値として処理しますので、個人が特定されることはありません。

上記の趣旨をご理解のうえ、ご多忙の折恐縮ではございますが、何卒ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成25年6月

印西市長 板倉 正直

記入上のお願い

- この調査票(白い用紙)は保護者の方が、また同封の黄色い用紙はお子さんをご記入ください。
- この調査票で、「お子さん」とは、今回調査の対象となった中学2年生のお子さんのことをさします。「あなた」とは、お子さんの保護者の方のことをさします。
- お答えは、あてはまるものの番号に○をつけるか、または()内にご記入ください。
- 質問には、回答の番号に1つだけ○をつける場合と、いくつか○をつけてもよい場合がありますので、質問の説明をよくお読みになり、ご記入ください。
- お子さんの調査用紙の記入にあたり、お子さんが記入するのが難しいときは、保護者の方が読み上げ、お子さんの答えを聞き取ってご記入ください。
- ご記入は、黒色のえんぴつまたはボールペンをお使いください。

ご回答いただきました調査票は、**平成25年6月21日(金)まで**に、配付の際に使用した封筒に戻し、封をした状態で、各中学校にご提出ください。なお、このアンケートのご記入にあたってご不明な点等がございましたら、お手数ですが下記までお問い合わせください。

この調査のお問い合わせ先

印西市健康福祉部健康増進課
〒270-1327 印西市大森2356-3
印西市中央保健センター内
電話 0476-42-5595

1. お子さんの健康管理や生活習慣についてお聞きします

問1 お子さんには、かかりつけ医、かかりつけ薬局がありますか。(1つに○)

	1.ある	2.ないが必要性は 感じている	3.ないし、必要性も 感じない
(1)医師	1	2	3
(2)歯科医師	1	2	3
(3)薬局	1	2	3

問2 お子さんの生活習慣や食事について気になることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 起きる時間が遅い | 8. 食べ物の好き嫌い |
| 2. 寝る時間が遅い | 9. おやつの食べ過ぎ |
| 3. 運動不足 | 10. 太りすぎ |
| 4. 食事に集中しない | 11. やせすぎ |
| 5. 食事のマナー | 12. よく噛まない |
| 6. 箸の持ち方 | 13. その他 () |
| 7. 食事の量 | 14. 特にない |

(問2で「14. 特にない」と答えた方以外にお聞きします。)

付問2-1 気になることは誰(どこ)に相談していますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--------------------------------------|
| 1. 親・家族に相談する |
| 2. 友人同士で情報交換する |
| 3. 本・テレビ・インターネットの専門サイト等で情報を探す |
| 4. インターネットのチャット等コミュニケーションツールを使って相談する |
| 5. 学校の先生に相談する |
| 6. 児童館・教育センター・保健センターなどに相談する |
| 7. かかりつけ医に相談する |
| 8. 特に相談はしない |
| 9. その他 () |

問3 あなたが1日にお子さんに関わっている時間(一緒に何かをしている時間)はどれ位ありますか。(各項目1つに○)

	1. 5時間以上	2. 3時間以上 5時間未満	3. 2時間以上 3時間未満	4. 1時間以上 2時間未満	5. 1時間未満
(1) 平日	1	2	3	4	5
(2) 休日	1	2	3	4	5

2. 歯の健康についてお聞きします

問4 定期的に歯科医院でお子さんのフッ化物塗布を行っていますか。(1つに○)

1. 行っている 2. 必要があれば行う 3. 行っていない

問5 ご家庭でフッ素入りの歯みがき粉を使用していますか。(1つに○)

1. 必ずフッ素入りを選ぶようにしている 3. 成分を気にしたことはない
2. 歯みがき粉を使用していない 4. わからない

問6 あなたは歯科医師や歯科衛生士にブラッシング指導を受けたことはありますか。
(1つに○)

1. 定期的に受けている 2. 受診のついでに受けている 3. 受けたことはない

問7 あなたは定期的に歯科健診や歯石除去などをしていますか。(1つに○)

1. 受けている 2. 受けていない

問8 あなたは、口腔疾患（むし歯や歯周病）が全身の病気にかかわっていることを知っていますか。(1つに○)

1. 知っている 2. 知らない

問9 あなたは、重篤な歯周病が早産や低出生体重児（2,500g 以下）の出生にかかわっていることを知っていますか。(1つに○)

1. 知っている 2. 知らない

3. タバコについてお聞きします

問10 あなたは、タバコを吸っていますか。(1つに○)

1. 吸わない 2. 禁煙を始めている 3. 吸っている（1日 本）

(問10で「3. 吸っている」と答えた方にお聞きします。)

付問10-1 お子さんの前でもタバコを吸っていますか。(1つに○)

1. はい 2. いいえ

(問10で「3. 吸っている」と答えた方にお聞きします。)

付問10-2 あなたは、いつからタバコを吸い始めましたか。(1つに○)

1. 13～15 歳頃 2. 16～18 歳頃 3. 18～20 歳頃 4. 20 歳～

問11 自分がタバコを吸わなくても他人のタバコの煙（副流煙）が害になることを知っていますか。(1つに○)

1. はい 2. いいえ

問 12 もしお子さんがタバコを吸っていたらどのように対応しますか。(1つに○)

- | | |
|-------------------|------------------------|
| 1. 怒鳴りつける | 5. 学校の先生にそれとなく言ってもらう |
| 2. 身体に悪いことをよく説明する | 6. 子どもの自主性に任せ見て見ぬふりをする |
| 3. 軽く注意をする | 7. 注意しても無駄なので何もしない |
| 4. タバコやライターを取り上げる | 8. その他 () |

4. 命の大切さや心の健康についてお聞きします

問 13 お子さんに普段どのように愛情を伝えていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 抱きしめるなどのスキンシップをする
2. 子どもの悩みや不安をじっくり聞く
3. 目を見て子どもと話をする
4. 「愛している」や「好き」など言葉で伝える
5. おいしいご飯を作る
6. 時間を見つけて遊んだり出かけたりする
7. 変調を見逃さず常に体調を気遣う
8. 良いところを見つけて褒める
9. 経済的に安定させる
10. 家族のイベントと一緒に祝う
11. 「おはよう」や「おやすみ」など必ずあいさつを交わす
12. その他 ()

問 14 お子さんの生まれた時の話をしたことがありますか。(1つに○)

1. はい
2. いいえ

問 15 子育て上の悩みやストレスなどを、相談できる相手はいますか。(1つに○)

- | | | |
|--------|------------|------------|
| 1. 配偶者 | 3. 親, 兄弟姉妹 | 5. その他 () |
| 2. 友人 | 4. 専門機関 | 6. いない |

問 16 性教育は誰が行うのが適切だと思いますか。(各項目1つに○)

	1 保護者	2 養護教諭	3 担任の先生	4 保健師などの 専門職	5 雑誌や メディア	6 その他	7 必要を感じない
(1)男女の心と身体の違い	1	2	3	4	5	6	7
(2)受精, 妊娠, 出産, 誕生の仕組み	1	2	3	4	5	6	7
(3)性交渉について	1	2	3	4	5	6	7
(4)避妊について	1	2	3	4	5	6	7
(5)性感染症とその予防	1	2	3	4	5	6	7

5. お子さんの食生活や食育についてお聞きします

問 17 お子さんに、間食（おやつ）を用意するのは主に誰ですか。（各項目 1 つに○）

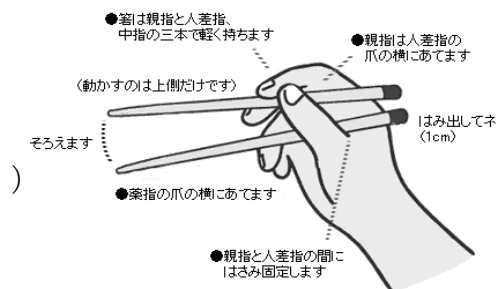
	1 母親	2 父親	3 祖父母	4 子ども 自身が 選ぶ	5 その他	6 食べない
(1)朝起きてから朝食の間	1	2	3	4	5	6
(2)朝食から昼食の間（およそ 10 時）	1	2	3	4	5	6
(3)昼食から夕食の間（およそ 3 時）	1	2	3	4	5	6
(4)夕食の前	1	2	3	4	5	6
(5)夕食から寝る前までの間	1	2	3	4	5	6
(6)その他（ ）	1	2	3	4	5	6

問 18 お子さんに食事の作法（箸や食器の持ち方，食べるときの姿勢等）は誰が教えていますか。もしくは教えましたか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-------|-------------|
| 1. 父親 | 5. 兄弟姉妹 |
| 2. 母親 | 6. 学校の先生 |
| 3. 祖父 | 7. その他（ ） |
| 4. 祖母 | 8. 誰も教えていない |

問 19 お子さんはお箸を使えますか。（1 つに○）

1. 持ち方が正しく，上手に使える
 2. 持ち方は正しいが，上手ではない
 3. 正しい持ち方ではないが使える
 4. その他（ ）



問 20 あなた自身のお箸の持ち方はいかがですか。（1 つに○）

1. 正しく持てる 2. 正しい持ち方ではない 3. 正しいかどうかわからない

問 21 食事の支度をおもに行っている方は，お子さんからみてどなたになりますか。（1 つに○）

- | | |
|--------------|------------------|
| 1. 父親 | 5. 祖母 |
| 2. 母親 | 6. 母親と祖母がほぼ同じくらい |
| 3. 両親ほぼ同じくらい | 7. その他（ ） |
| 4. 祖父 | |

問 22 お子さんは食べ物の好き嫌いがありますか。(1つに○)

- | | |
|-----------|----------|
| 1. たくさんある | 3. あまりない |
| 2. 少しある | 4. 全くない |

(問 22 で「1 または 2」と答えた方にお聞きします。)

付問 22-1 あなたのご家庭ではお子さんの嫌いなものについてどのようにしていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--------------------------|
| 1. 我慢して少しでも食べさせるようにしている |
| 2. 調理を工夫して食べさせるように努力している |
| 3. 代わりの食べ物(食材)で補うようにしている |
| 4. 食べなくてもよいと言っている |
| 5. 嫌いなものは食卓に出さない |
| 6. その他 () |

問 23 お子さんは野菜料理を1日にどのくらい食べていますか。(1つに○)

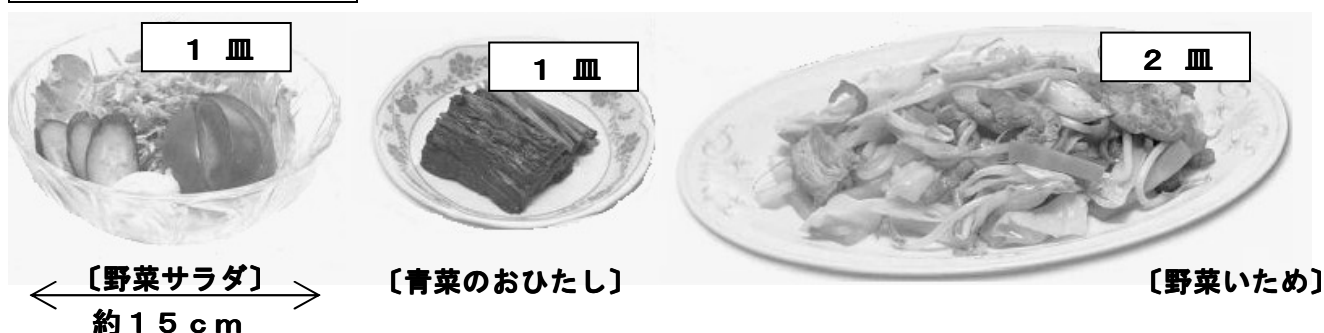
- | | | |
|---------|-------|---------|
| 1. 7皿以上 | 4. 4皿 | 7. 1皿以下 |
| 2. 6皿 | 5. 3皿 | 8. 食べない |
| 3. 5皿 | 6. 2皿 | |

※1皿は直径15cm位の皿に盛った量(野菜70g前後)です。

※野菜炒めなどの大皿(1人分)は2皿と数えます。

※具だくさんの汁物や野菜入りカレーライス、スパゲッティ、丼物、付け合わせ野菜は1皿と数えます。

皿の大きさのめやす(例)



問 24 あなたは、小学校中学年以上では大人と同じ位の野菜の量が必要であることを知っていましたか。(1つに○)

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 知っていた | 2. 知らなかった |
|----------|-----------|

問 25 お子さんはよく噛んで食べていますか。(1つに○)

- | | |
|--------------------------|-------------|
| 1. よく噛んで食べられる | 4. 丸呑みをしている |
| 2. かたいものが上手に噛めない | 5. その他 () |
| 3. うまく噛めずに口の中にためていることが多い | |

問 26 お子さんの食事はどのような組み合わせですか。朝食、昼食、夕食、間食（おやつ）、夜食について、食べるものに○をつけてください。（表のあてはまる欄に○）

※お皿の数（量）ではなく、食べるものに○をつけてください。

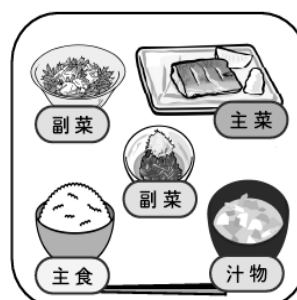
※特別な日ではなく、いつも食べているものを答えてください。

※お寿司、丼物（親子丼やカツ丼など）を食べた場合は、①の主食と④の肉・魚・卵・大豆製品のおかずにおかず○をします。シチューは、③の汁物と④の肉・魚・卵・大豆製品のおかずにおかず○をします。

		① 主食 (ごはん、 麺、食パン やロールパ ンなど食事 パン)	② 菓子パン 等、①の主 食に入らな いが主食代 わりに食べ たもの	③ 汁物	④ 肉・魚・ 卵・大豆製 品のおかず	⑤ 野菜・ きのこ ・海藻類 のおかず (※野菜ジュ ースは除く)	⑥ 牛乳・ 乳製品	⑦ 果物	⑧ ジュース、缶 コーヒー など甘味 のある飲 み物	⑨ 菓子類
										
I 平日	(1) 朝食									
	(2) 昼食									
	(3) 夕食									
	(4) 間食									
	(5) 夜食									
II 休日	(1) 朝食									
	(2) 昼食									
	(3) 夕食									
	(4) 間食									
	(5) 夜食									

主菜も副菜も「おかず」です。

主菜は、肉・魚・卵・豆腐（大豆製品）のおかず、
副菜は、野菜・きのこ・海藻類のおかずです。
お皿の大きさや量ではなく、材料の違いです。



「日本型食生活」
のイメージ図



問 27 お子さんの食生活のために実行していることはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------------|---|
| 1. 1日3食きちんと作る | 13. 旬の食材を取り入れる |
| 2. 適量を盛り付ける | 14. できるだけ家庭で手づくりを心がける |
| 3. 間食(おやつ)の時間や量を決める | 15. 一緒に料理に取り組む |
| 4. うす味(減塩)を心がける | 16. 食事に関する作法(マナー)を伝える |
| 5. 油脂や脂っこいものをひかえめにする | 17. 食べ残しを減らすように促す |
| 6. 栄養バランスを考えていろいろな食品を取り入れる | 18. 家族や友人と食卓を囲み、食事を楽しむ機会を増やすなど、食を通じたコミュニケーションを充実させる |
| 7. 1食に主食、主菜、副菜をそろえる | 19. 安全性の高い食品を選ぶ |
| 8. 野菜が多いおかずを作る | 20. その他 () |
| 9. ごはんを中心とした和食を多くとり入れる | 21. 特になし |
| 10. 乳製品を欠かさないようにする | |
| 11. 魚料理を多くする | |
| 12. よく噛んで食べるように促す | |

問 28 「食育」についてお聞きします。(各項目1つに○)

【食育とは…】

食育とは、生きる上での基本であり、様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践できる人を育てることです。

また食育には、食生活の改善にとどまらず、食に関する感謝の念と理解を深めることや、伝統

(1) あなたは「食育」という言葉を知っていましたか。

- | | |
|---------------------------|-----------|
| 1. 言葉の意味を知っていた | 3. 知らなかった |
| 2. 言葉の意味は知らなかったが聞いたことはあった | |

(2) あなたは「食育」に関心がありますか。

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. とても関心がある | 3. あまり関心がない |
| 2. まあまあ関心がある | 4. 全く関心がない |

問 29 主な取り組みの場だと思われるところをお聞かせください（あてはまるものすべてに○）

	1 家庭	2 学校	3 保健師, 栄養士等 から 子どもへ	4 保健師, 栄養士等 から 保護者へ	5 地域 (子ども 会, 公民 館事業, NPO 団 体等)
(1) 規則正しい食習慣					
(2) 栄養バランスのよい食事のとり方					
(3) 好き嫌いをなくす					
(4) 良く噛んで食べる					
(5) 五感を使って味わって食べる					
(6) 適量のおやつを食べる					
(7) みんなで料理をつくる楽しさ					
(8) みんなで食卓を囲む楽しさ					
(9) 衛生的取り扱い(手洗い, うがい含む)					
(10)「いただきます」などの挨拶					
(11)箸の使い方等しつけやマナー					
(12)配膳や後片付け					
(13)料理の作り方					
(14)行事食や郷土食のこと					
(15)地域の産物や旬の素材のこと					
(16)地産地消のこと					
(17)野菜の栽培・収穫					
(18)食べ物を無駄にしない					
(19)安全な食べ物の選び方					
(20)世界の食糧事情					
(21)その他 ()					

6. お子さんについてお聞きします

F 1 お子さんの性別はどちらですか。(1つに○)

- | | |
|------|------|
| 1. 男 | 2. 女 |
|------|------|

F 2 お子さんの現在のおおよその身長・体重をご記入ください。(数字を記入)

身長 (. c m)	体重 (. k g)
--	--

F 3 お子さんの出生順位は何番目ですか。(1つに○)

- | | |
|--------|----------|
| 1. 第1子 | 3. 第3子 |
| 2. 第2子 | 4. 第4子以上 |

7. 最後に、その他についてお聞きします

F 4 あなたは調査対象のお子さんからみてどなたになりますか。(1つに○)

- | | |
|-------|---------------------------------|
| 1. 父親 | 4. 祖母 |
| 2. 母親 | 5. その他 () |
| 3. 祖父 | |

F 5 あなたの年齢は、次のうちどれにあたりますか。(1つに○)

- | | | |
|------------|------------|-------------|
| 1. 20～24 歳 | 5. 40～44 歳 | 9. 60～64 歳 |
| 2. 25～29 歳 | 6. 45～49 歳 | 10. 65～69 歳 |
| 3. 30～34 歳 | 7. 50～54 歳 | 11. 70～74 歳 |
| 4. 35～39 歳 | 8. 55～59 歳 | 12. 75 歳以上 |

F 6 あなたの印西市での通算の居住年数（旧印旛村、旧本埜村居住年数を含む）は、次のうちどれにあたりますか。(1つに○)

- | | | |
|------------|--------------|--------------|
| 1. 1 年未満 | 3. 5～10 年未満 | 5. 15～20 年未満 |
| 2. 1～5 年未満 | 4. 10～15 年未満 | 6. 20 年以上 |

F 7 あなたは現在何人の子育てをしていますか。(1つに○)

- | | |
|--------|----------|
| 1. 1 人 | 4. 4 人 |
| 2. 2 人 | 5. 5 人以上 |
| 3. 3 人 | |

F 8 お子さんの兄弟姉妹の年代はそれぞれどれに該当しますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 未就園児 | 4. 小学校 4～6 年生 |
| 2. 未就学児 | 5. 中学生 |
| 3. 小学校 1～3 年生 | 6. 中学校卒業以上 |

F 9 あなたの家事労働以外の、就労・通勤・通学・介護・看護などに占める時間が1週間当たりどのくらいかをお聞きします。(1つに○)

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. 20時間未満/週 | 3. 40時間以上60時間未満/週 |
| 2. 20時間以上40時間未満/週 | 4. 60時間以上/週 |

F 10 お子さんからみた同居者はどなたですか。(兄弟姉妹を除く)(1つに○)

- | | |
|-------------|-----------------|
| 1. 両親(里親含む) | 5. 母と祖父母とその他同居人 |
| 2. 両親と祖父母 | 6. 父と祖父母とその他同居人 |
| 3. 母親 | 7. 両親とその他同居人 |
| 4. 父親 | |

F 11 あなたの世帯収入は、次のうちどれにあたりますか。(1つに○)

- | | | |
|------------|-------------------|------------|
| 1. 200万円未満 | 2. 200万円以上600万円未満 | 3. 600万円以上 |
|------------|-------------------|------------|

F 12 あなたの居住地区はどちらですか。(1つに○)

1. 木下, 木下東, 木下南, 竹袋, 別所, 宗甫, 平岡, 平岡官堤
2. 小林, 小林官堤, 小林官堤腹, 小林北, 小林浅間, 小林大門下
3. 大森, 鹿黒, 亀成, 発作, 相嶋, 浅間前, 大森官堤, 鹿黒南
4. 浦部, 浦部村新田, 白幡, 浦幡新田, 高西新田, 小倉, 和泉
5. 小倉台, 大塚, 木刈, 牧の木戸, 武西学園台, 中央北
6. 内野, 原山, 戸神台, 中央南
7. 高花
8. 草深, 泉
9. 武西, 戸神, 船尾, 松崎, 松崎台, 結縁寺, 多々羅田
10. 西の原, 原, 東の原
11. 滝野, 牧の原, 牧の台
12. 一区, 二区, 三区, 酒直ト杭区(旧四区), 安食ト杭(旧五区), 六区, 七区, 和, 笠神, 辺田前, 戸崎, 物木, 滝, 荒野, 竜腹寺, 角田
13. 美瀬, 舞姫, 若萩
14. 瀬戸, 山田, 平賀, 平賀学園台, 吉高, 萩原, 松虫, 岩戸, 師戸, 鎌苅, 大廻, 造谷, 吉田

★健康増進計画「健康いんざい21」,「食育推進計画」に取り入れたい事柄がありましたら, 計画策定の参考にさせていただきたいので, 下記にお書きください。

★その他, 健康や食育に関して, ご意見等がございましたら下記にお書きください。

ご記入いただいた調査票は, **平成25年6月21日(金)まで**に, 配付の際に使用した封筒に戻し, お子さんの調査票を入れた小封筒を入れて, 封をした状態で, 各中学校にご提出ください。

なお, この度郵送料の削減のため, 調査票の配布, 回収を各学校に依頼しておりますが, 開封は健康増進課にて行うことを申し添えます。

ご協力ありがとうございました。

		①	②	③	④
(9)	体をよく動かしますか	いつもする	ときどき する	あまり しない	しない
(10)	歩くことや運動することは好きですか	とても 好き	まあまあ 好き	あまり 好きではない	好きでない
(11)	一日どれ位の時間、運動などをしますか	2 時間以上	1 時間以上～ 2 時間未満	3 0 分以上～ 1 時間未満	3 0 分未満
(12)	一日何時間くらいテレビをみたり ゲームをしたりしますか	3 時間以上	2 時間以上～ 3 時間未満	1 時間以上～ 2 時間未満	まったく しない
(13)	夕食を食べるときはお腹がすいて いますか	いつも すいている	ときどき すいている	あまり すいていない	すいていない
(14)	「いただきます」、「ごちそうさま」 を言いますか	いつも言う	ときどき 言う	あまり 言わない	言わない
(15)	「おいしかった」などの言葉を言いま すか	いつも言う	ときどき 言う	あまり 言わない	言わない
(16)	食事のときに家族で会話をしますか	いつもする	ときどき する	あまり しない	しない
(17)	家での食事の時間は楽しいですか	とても 楽しい	まあまあ 楽しい	あまり 楽しくない	楽しくない
(18)	できるだけ食事を残さないように していますか	いつも している	ときどき している	あまり していない	していない
(19)	食事を残したとき「もったいない」 と思いますか	とても 思う	まあまあ 思う	あまり 思わない	思わない
(20)	ご飯粒が残らないようきれいに食 べていますか	いつもする	ときどき する	あまり しない	しない
(21)	1 日 3 食きちんと食べていますか	いつも 食べている	ときどき 食べている	あまり 食べていない	食べていない
(22)	ご飯とおかずを交互に食べていま すか	いつも 食べている	ときどき 食べている	あまり 食べていない	食べていない
(23)	よくかんで食べていますか	いつも 食べている	ときどき 食べている	あまり 食べていない	食べていない
(24)	食後に歯みがきをしていますか	いつも している	ときどき している	あまり していない	していない
(25)	フッ素入りの歯みがき粉を使っ ていますか	毎日使っ ている	ときどき使う	使っていない	フッ素入りか わからない
(26)	一番自分にあった歯のみがき方を 教えてくれたところはどこですか	幼稚園 や保育園	学校	歯科医院	習っていない
(27)	週 1 回以上鏡で自分の歯や歯肉の状 態を観察しますか	週に 1 回以上 している	月に 1 回以上 している	ほとんど しない	しない
(28)	デンタルフロスや歯間ブラシなど を使ったことがありますか	ほぼ毎日使う	ときどき使う	使っていない	デンタルフロ スや歯間ブラ シなどをしら ない
(29)	はいぜん 配膳、後片付けの手伝いをしますか	いつも している	ときどき している	あまり していない	していない

(30)	料理の手伝いをしますか	いつも している	ときどき している	あまり していない	していない
(31)	朝すっきり目がさめますか	いつも さめる	ときどき さめる	あまり さめない	さめない
(32)	寝ている時間が足りないと思う ことがありますか	いつも 思う	ときどき 思う	あまり 思わない	思わない
(33)	すぐカッとしたり、イライラする ことがありますか	いつも ある	ときどき ある	あまり ない	ない

問2 おやつを食べる時間はいつですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------|----------------|
| 1. 朝起きてから朝食の間 | 4. 夕食の前 |
| 2. 朝食から昼食の間 (10 時頃) | 5. 夕食から寝る前までの間 |
| 3. 昼食から夕食の間 (3 時頃) | 6. 食べない |

問3 よく食べるおやつは何ですか。(○は3つまで)

- | | | |
|-------------|-----------------|-------------------|
| 1. スナック菓子 | 7. ゼリー・プリン | 13. もち・だんご・まんじゅう |
| 2. せんべい | 8. ヨーグルト・牛乳・チーズ | 14. おにぎり・ごはん |
| 3. アイス | 9. くだもの | 15. ハンバーガー |
| 4. チョコレート | 10. ケーキ・ドーナツ | 16. とりからあげ・ポテトフライ |
| 5. あめ・グミ・ガム | 11. 菓子パン | 17. その他 () |
| 6. クッキー | 12. ジュース | 18. 食べない |

問4 自分の周りでたばこを吸っている人がいますか。(1つに○)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

付問4-1 問4で「1. はい」と答えた方にお聞きします。それは誰ですか。(1つに○)

- | | | |
|-------|------------------------------|------------|
| 1. 家族 | 2. <small>せんぱい</small> 先輩や友人 | 3. その他 () |
|-------|------------------------------|------------|

付問4-2 みなさんにお聞きします。たばこについてどう思いますか。(1つに○)

- | | | |
|---------------|---------------|----------|
| 1. たばこは吸いたくない | 2. たばこを吸ってみたい | 3. わからない |
|---------------|---------------|----------|

問5 自分がたばこを吸わなくても他人のたばこの煙 (ふくりゅうえん副流煙) が害になることを知っていますか。(1つに○)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問6 飲酒を誰かに勧められたことがありますか。(1つに○)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

(問6で「2. はい」と答えた方にお聞きします。)

付問6-1 それは誰ですか。(1つに○)

- | | | |
|-------|------------------------------|------------|
| 1. 家族 | 2. <small>せんぱい</small> 先輩や友人 | 3. その他 () |
|-------|------------------------------|------------|

問7 薬物 (覚せい剤やシンナーなど) の害について知っていますか。(1つに○)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問8 赤ちゃんや小さな子どもと触れ合う機会がありますか。(1つに○)

1. はい 2. いいえ

問9 悩みを相談できる相手がありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 家族 3. 学校の先生 5. その他 ()
2. 友人 4. 先輩 6. いない

問10 世の中にはいじめなどでつらく悲しい思いをする人がいることを知っていますか。(1つに○)

1. はい 2. いいえ

問11 自分にはいくつかの良いところがあると思いますか。(1つに○)

1. とても思う 2. 少し思う 3. あまり思わない 4. まったく思わな

問12 あなたは家族に愛されていると思いますか。(1つに○)

1. とても思う 2. 少し思う 3. あまり思わない 4. まったく思わな

問13 あなたの家庭はあなたにとって過ごしやすい場所ですか。(1つに○)

1. とても思う 2. 少し思う 3. あまり思わない 4. まったく思わな

問14 あなたの住む地域はあなたにとって過ごしやすい場所ですか。(1つに○)

1. とても思う 2. 少し思う 3. あまり思わない 4. まったく思わな

問15 あなたが子どもを生み育てるために大切だと思うことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 子育てに協力してくれる人がいること 7. 結婚していること
2. 一生一緒にいたい相手がいること 8. 子どもに対して責任が持てること
3. 経済的に自立していること 9. 心身ともに健康であること
4. 子どもがかわいいと思えること 10. 家事や育児の仕方がわかること
5. 両親の仲が良いこと 11. その他 ()

問16 あなたの最近測った身長，体重を教えてください。(それぞれ数値を記入)

身長 () cm 体重 () kg

問17 あなた自身の体格についてどう思いますか(1つに○)

1. やせすぎている 3. ふつう 5. 太りすぎている
2. やせている 4. 太っている

ご協力ありがとうございました。

このアンケートは、小さい封筒に入れて封をして保護者の方に渡してください。

封筒は学校では開けずに印西市健康増進課に提出されます。

生活習慣と食育に関する調査

ご協力をお願い

このたび印西市では、健康増進計画「健康いんざい21」及び「印西市食育推進計画」の評価と第2次計画の策定に向けまして検討を重ねております。

第2次計画では、10年後の理想とする市民像を描き、それに向けた現状の課題の整理、望まれる改善手段を、この生活習慣調査・食育調査、既存の事業や保健活動から得た情報等により整理し、効果的な施策を立案していきます。

この「印西市生活習慣調査・食育調査」は、市内在住の20歳以上の方2,500人を対象として、無作為抽出を行い、該当となった方に送らせていただいております。

記入内容につきましては、すべて統計的な数値として処理しますので、ご回答結果や個人名が公表されることは一切ありません。

上記の趣旨をご理解のうえ、ご多忙の折恐縮ではございますが、何卒ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成25年7月

印西市長 板倉 正直

記入上のおお願い

- 封筒のあて名の方がご回答ください。
- お答えは、あてはまるものの番号に○をつけるか、または（ ）内にご記入ください。
- 質問には、回答の番号に1つだけ○をつける場合と、複数に○をつけてもよい場合がありますので、質問の説明をよくお読みになり、ご記入ください。
- ご記入は、黒色のえんぴつまたはボールペンをお使いください。

ご回答いただきました調査票は、**平成25年8月13日(火)まで**に、同封の返信用封筒（切手不要）にてご返送ください。なお、このアンケートのご記入にあたってご不明な点等がございましたら、お手数ですが下記までお問い合わせください。

この調査のお問い合わせ先

印西市健康福祉部健康増進課
〒270-1327 印西市大森2356-3
印西市中央保健センター内
電話 0476-42-5595

1. 健康観・健康状態についてお聞きします

問1 あなたは現在の自分の健康状態についてどう思いますか。(1つに○)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 健康である | 3. あまり健康ではない |
| 2. まあまあ健康である | 4. 健康ではない |

(60歳以上の方のみ、次の問2にお答えください。その他の方は問3へ)

問2 あなたは過去1年以内に、転倒してケガをしたことがありますか。(1つに○)

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

2. 健康管理についてお聞きします

問3 健康について学ぶ機会がありますか。(1つに○)

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問4 健康に関する情報を、あなたの健康づくりに役立てていますか。(1つに○)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 役立てている | 3. あまり役立てていない |
| 2. まあまあ役立てている | 4. 全く役立てていない |

問5 あなたにはかかりつけ医、かかりつけ薬局がありますか。(1つに○)

	1.ある	2.ないが必要性は 感じている	3.ないし必要性も 感じない
(1)医師	1	2	3
(2)歯科医師	1	2	3
(3)薬局	1	2	3

問6 市が実施する健(検)診の登録は、市のホームページからインターネットで申し込む事が出来ますが、知っていますか。(1つに○)

- | |
|---------------------|
| 1. 知っていて、利用したことがある |
| 2. 知っているが、利用したことがない |
| 3. 知らない |
| 4. インターネットは利用しない |

問7 自分の適正体重(身長(m)×身長(m)×22 にて算出)を知っていますか。(1つに○)

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問 8 あなたは健康診断やがん検診を定期的に受けていますか。

下記の表の「受診の有無」「検診方法」それぞれについてお聞きします。

健(検)診名	受診の有無 (各項目1つに○)				検診方法 (あてはまるものすべてに○)			
	1 毎年 受けて いる	2 2～3 年に一 度受 けてい る	3 4年 以上 受けて いない	4 全く 受けて いない	1 市の健 (検)診	2 職場や 学校	3 人間ド ック	4 (市の健 (検)診以 外) 医 療機 関
(1)健康診断(採血・尿検査など)	1	2	3	4	1	2	3	4
(2)肺がん・結核検診	1	2	3	4	1	2	3	4
(3)胃がん検診	1	2	3	4	1	2	3	4
(4)大腸がん検診	1	2	3	4	1	2	3	4
(5)乳がん検診(女性のみ)	1	2	3	4	1	2	3	4
(6)子宮頸がん検診(女性のみ)	1	2	3	4	1	2	3	4
(7)前立腺がん検診(男性のみ)	1	2	3	4	1	2	3	4



(問 8「受診の有無欄(1)～(7)」で「2～4」と答えた方にお聞きします。)

付問 8-1 どのようになったら受診しやすくなると思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------|--------------------------------|
| 1. 健(検)診日数が増えれば | 5. 問診票が手元に届けば |
| 2. 会場に駐車場があれば | 6. 申込期間が延びれば |
| 3. 待ち時間が短くなれば | 7. バスなど公共交通機関と健(検)診時間の調整が良くなれば |
| 4. 申請手続きが簡単であれば | 8. その他 () |

(問 8「受診の有無欄(1)健康診断(採血・尿検査など)」で「2～4」と答えた方にお聞きします。)

付問 8-2 健康診断(採血・尿検査など)を毎年受けないのはどのような理由ですか。

(もっともあてはまるもの1つに○)

- | | |
|--------------|-------------------------|
| 1. 知らなかった | 7. 毎年受ける必要性を感じない |
| 2. 時間が取れなかった | 8. 健康に自信があり、必要性を感じない |
| 3. 場所が遠い | 9. 結果が不安で、受けたくない |
| 4. 費用がかかる | 10. 病気だとわかっているが指摘されるのが嫌 |
| 5. めんどく | 11. 採血など検査に不安がある |
| 6. 入院・通院していた | 12. その他 () |

問 9 あなたは、「メタボリックシンドローム」という言葉を知っていますか。(1つに○)

1. 知っていて意味もわかる 2. 聞いたことはある 3. 知らない

【メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）とは…】

内臓脂肪が蓄積することにより、血圧、血糖が高くなったり、血中の脂質異常をおこしたりして、食事や運動などの生活習慣を改善しなければ、心筋梗塞や脳卒中などが起こりやすくなる状態

問 10 あなたは、「ロコモティブシンドローム」という言葉を知っていますか。(1つに○)

1. 知っていて意味もわかる 2. 聞いたことはある 3. 知らない

【ロコモティブシンドローム（運動器症候群）とは…】

骨、関節、筋肉などの運動器の働きが衰えることで、くらしの中の自立度が低下し、介護が必要になったり寝たきりになる可能性が高い状態

問 11 あなたは健康を維持するために、定期的に測定していることがありますか。

(各項目1つに○)

	1 ほぼ 毎日	2 週 に 3 ～ 5 日	3 週 に 1 ～ 2 日	4 月 に 2 ～ 3 回	5 月 に 1 回 以下	6 全 く し な い
(1)血圧測定	1	2	3	4	5	6
(2)体重測定	1	2	3	4	5	6
(3)体組成測定(体脂肪・筋肉率など)	1	2	3	4	5	6
(4)食事のカロリー計算	1	2	3	4	5	6
(5)歩数計等による運動量の把握	1	2	3	4	5	6
(6)その他 ()	1	2	3	4	5	—

問 12 あなたは高血圧ですか。(1つに○)

1. はい 2. いいえ

【高血圧とは…】

最高血圧 140mmHg 以上、最低血圧 90mmHg 以上のどちらか、またはその両方が高い状態

3. 身体活動・運動についてお聞きします

問 13 健康づくりのために、運動に関して取り組んでいきたいことは、どんなことですか。
(各項目1つに○)

	1.やっている	2.やりたい	3. やらない
(1)1 回 30 分（または 10 分×3 回程度）以上の汗ばむ程度の運動を週 2 回以上する	1	2	3
(2)歩いて 5 分程度で行ける場所なら、車を使わない	1	2	3
(3)1 日（平日）に 1 時間以上歩く	1	2	3
(4)筋力トレーニングをする（自分の体重やダンベル等を用いたもの、マシントレーニングなど）	1	2	3
(5)市の運動施設を利用する（健康づくりセンター、ヘルスアップ教室、松山下公園総合体育館など）	1	2	3
(6)運動のサークルに参加する	1	2	3
(7)公民館などの運動の教室に参加する	1	2	3
(8)公的機関以外の運動の教室に参加する	1	2	3
(9)公的機関以外のジムで運動する	1	2	3
(10)歩数計（アプリ含む）などを利用し、運動量を把握する	1	2	3

4. 歯の健康についてお聞きします

問 14 現在、自分の歯は何本ありますか。(1つに○)

- | | |
|---------------------|---------------|
| 1. 24 本以上である | 4. 自分の歯は一本もない |
| 2. 20 本以上 24 本未満である | 5. 何本あるかわからない |
| 3. 20 本未満である | |

問 15 歯の健康について、取り組んでいること、今後取り組みたいことはありますか。

(各項目1つに○)

	1.取り組んでいる	2.取り組みたい	3.1・2 以外
(1)定期的な歯科健診	1	2	3
(2)定期的な歯石除去	1	2	3
(3)自分に合ったブラッシング指導を受ける	1	2	3
(4)歯間ブラシやデンタルフロス、糸ようじなどの器具の使用	1	2	3
(5)歯間ブラシやデンタルフロス、糸ようじなどの器具の使用法の指導を受ける	1	2	3

5. タバコやアルコールについてお聞きします

問 16 あなたはタバコを吸いますか。(1つに○)

- 1. 吸ったことがない
- 2. 以前は吸っていたが禁煙した、もしくは、禁煙しようとしている
- 3. ときどき吸う日がある
- 4. 毎日吸っている

(問 16 で「3、4」と答えた方にお聞きします。)

付問 16-1 タバコを吸うとき周囲の人を気にしますか。(1つに○)

- 1. 子どもや妊婦が近くにいないか確認する
- 2. 人が近くにいないか確認する
- 3. とくに気にしない

付問 16-2 今後禁煙に取り組みたいと思いますか。(1つに○)

- 1. はい
- 2. できれば取り組みたい
- 3. いいえ

付問 16-3 禁煙のためにどのようなものが必要だと思いませんか。

(あてはまるものすべてに○)

- 1. 禁煙外来
- 2. 禁煙相談(禁煙外来、補助薬の紹介含む)
- 3. ニコチンパッチやニコチンガムの使用
- 4. 禁煙成功者の体験談を聞く
- 5. タバコの害を知る
- 6. 禁煙のメリットを知る
- 7. 周囲の誘いなど誘惑を避ける
- 8. 禁煙開始後の電話やメールによる支援
- 9. 強い意志を持つ
- 10. その他()

問 17 あなたは「COPD(慢性閉塞性肺疾患)」という言葉を知っていますか。(1つに○)

- 1. 知っていて意味もわかる
- 2. 聞いたことはある
- 3. 知らない

【COPD(慢性閉塞性肺疾患)とは…】 慢性気管支炎や肺気腫と呼ばれてきた病気の総称。タバコ煙を主とする有害物質を長期に吸い込むことで生じた肺の疾患。

問 18 タバコの手で知っているものを選んでください。(あてはまるものすべてに○)

1. がん (喉頭, 咽頭, 口腔, すい臓, 胃, 肺, 食道, 膀胱, 肝臓など)
2. 胃腸の病気 (胃潰瘍, 十二指腸潰瘍など)
3. 循環器の病気 (動脈硬化, 高血圧, 心筋梗塞, 狭心症, 脳卒中など)
4. 呼吸器の病気 (COPD (慢性閉塞性肺疾患) など)
5. 女性の妊娠に関する影響 (不妊, 流産, 早産, 周産期死亡など)
6. 赤ちゃんへの影響 (低出生体重児, 先天奇形, 出生後のSIDS (乳幼児突然死症候群) や発育発達への悪影響など)
7. ニコチン依存症
8. その他 (皮膚の老化, しみ, しわ, 脱毛, 歯周病など)
9. 知らない

問 19 あなたはこの1か月間に, 自分以外の人吸っていたタバコの煙を吸う機会 (受動喫煙) がありましたか。(1つに○)

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. ほぼ毎日 | 3. 週に1回程度 | 5. 全くなかった |
| 2. 週に数回程度 | 4. 月に1回程度 | |

問 20 あなたはお酒を飲みますか。(1つに○)

- | | |
|---------------|------------|
| 1. 毎日飲む | 4. あまり飲まない |
| 2. 週に4〜6日程度飲む | 5. 全く飲まない |
| 3. 週に1〜3日程度飲む | |

(問20で「1〜3」と答えた方 (お酒を定期的に飲む方) にお聞きします。)

付問 20-1 適正な飲酒量を知っていますか。(1つに○)

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

※適正な飲酒量とは… (%はアルコール濃度)

- ・ビール (5%) : 中びん1本または1缶 (500ml)
- ・チューハイ (7%) : 1缶 (350ml)
- ・ワイン (12%) : グラス2杯 (1杯 120ml)
- ・日本酒 (15%) : 1合 (180ml)
- ・焼酎 (35%) : 1/2合 (90ml)
- ・ウイスキー, ブランデー (43%) : ダブル1杯 (1杯 60ml)

付問 20-2 あなたの一日の飲酒量は、適正飲酒量（P6 参照）と比較するとどうですか。
（1 つに○）

- | | |
|------------------------|-----------------|
| 1. かなり多い（適正飲酒量の 3 倍以上） | 3. 同じくらい |
| 2. 多い（適正飲酒量の 2 倍程度） | 4. 少ない（適正飲酒量以下） |

6. 食生活・食育についてお聞きします

問 21 あなたは朝食を食べますか。（1 つに○）

- | | |
|---------------|-------------|
| 1. 毎日 | 4. 月に数回程度 |
| 2. 週に 4～6 日程度 | 5. ほとんど食べない |
| 3. 週に 1～3 日程度 | |

問 22 あなたは朝食にどれ位の時間をかけて食べますか。（1 つに○）

- | | |
|-----------|-------------|
| 1. 5 分程度 | 4. 30 分以上 |
| 2. 10 分程度 | 5. ほとんど食べない |
| 3. 20 分程度 | |

問 23 あなたが夕食を食べ始める時間は何時ですか。（1 つに○）

- | | | |
|------------|-------------|-------------|
| 1. 午後 6 時前 | 4. 午後 8 時台 | 7. 午後 11 時台 |
| 2. 午後 6 時台 | 5. 午後 9 時台 | 8. 午前 0 時以降 |
| 3. 午後 7 時台 | 6. 午後 10 時台 | 9. 食べない |

問 24 あなたは野菜料理を 1 日にどれ位食べていますか。（1 つに○）

- | | | |
|----------|--------|----------|
| 1. 7 皿以上 | 4. 4 皿 | 7. 1 皿以下 |
| 2. 6 皿 | 5. 3 皿 | 8. 食べない |
| 3. 5 皿 | 6. 2 皿 | |

※ 1 皿は直径 15cm 位の皿に盛った量（野菜 70g 前後）です。

※野菜炒めなどの大皿（1 人分）は 2 皿と数えます。

※具たくさんの汁物や野菜入りカレーライス、スパゲッティ、丼物、付け合わせ野菜は 1 皿と数えます。

皿の大きさのめやす



問 25 あなたは野菜を今より多く食べるためには、どのような環境・状況が整っていればよいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 野菜料理のレシピなどの紹介がある
2. 規格外などでも安価な野菜が購入できる
3. 余らず使えるよう小包装のものが購入できる
4. 家族が野菜料理をもっと作ってくれるようになる
5. スーパー・コンビニの野菜の惣菜が充実する
6. 野菜たっぷりの外食メニューが充実する
7. 味や匂いを工夫して食べやすく調理する
8. 野菜を食べる必要性を理解するための知識を得る
9. 野菜不足ではない
10. その他 ()

問 26 “食事バランスガイド(右図参照)”について知っていますか。(1つに○)

1. 内容を知っていて活用している
2. 内容は知っているが活用していない
3. 見たことはあるが内容は知らない
4. 全く知らない
5. その他 ()



問 27 あなたの食事はどのような組み合わせですか。朝食，昼食，夕食，間食，夜食について，食べるものに○をつけてください。(表のあてはまる欄に○)

※量は関係なく，食べるものに○をつけてください。

※特別な日ではなく，平均的な日をお答えください。

※お寿司，丼物を食べた場合は，①主食と④のおかず○。シチューは，③の汁物と④のおかず○。

	① 主食 (ごはん、 麺、食パン やロールパン など食事 パン)	② 菓子パン 等、①の主 食に入らな いが主食代 わりに食べ たもの	③ 汁物	④ 肉・魚・ 卵・大豆製 品のおかず	⑤ 野菜・ きのこ・ 海藻類の おかず (※野菜シ ュースは除く)	⑥ 牛乳・ 乳製品	⑦ 果物	⑧ お酒	⑨ ジュース・ 缶コーヒー など甘味 のある飲み物	⑩ 菓子類
(1) 朝食										
(2) 昼食										
(3) 夕食										
(4) 間食										
(5) 夜食										

問 28 あなたは次のようなものを利用していますか。(各項目 1 つに○)

(1) できあいの惣菜・弁当 (出前, 宅配なども含む)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. ほぼ毎回 (毎食) | 4. 週に 1 ～ 3 回程度 |
| 2. 毎日 1 回程度 | 5. 月に数回程度 |
| 3. 週に 4 ～ 6 回程度 | 6. ほとんど利用しない |

(2) インスタント食品・レトルト食品・冷凍食品 (調理加工済みのもの)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. ほぼ毎回 (毎食) | 4. 週に 1 ～ 3 回程度 |
| 2. 毎日 1 回程度 | 5. 月に数回程度 |
| 3. 週に 4 ～ 6 回程度 | 6. ほとんど利用しない |

(3) 外食

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. ほぼ毎回 (毎食) | 4. 週に 1 ～ 3 回程度 |
| 2. 毎日 1 回程度 | 5. 月に数回程度 |
| 3. 週に 4 ～ 6 回程度 | 6. ほとんど利用しない |

(4) サプリメント

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. ほぼ毎回 (毎食) | 4. 週に 1 ～ 3 回程度 |
| 2. 毎日 1 回程度 | 5. 月に数回程度 |
| 3. 週に 4 ～ 6 回程度 | 6. ほとんど利用しない |

問 29 「食育」についてお聞きします。

【食育とは…】

食育とは、生きる上での基本であり、様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践できる人を育てることです。

また食育には、食生活の改善にとどまらず、食に関する感謝の念と理解を深めることや、伝統ある優れた食文化の継承、地域の特色を生かした食生活に配慮すること等が含まれています。

(1) あなたは「食育」という言葉を知っていましたか。(1 つに○)

- | |
|---------------------------|
| 1. 言葉の意味を知っていた |
| 2. 言葉の意味は知らなかったが聞いたことはあった |
| 3. 知らなかった |

(2) あなたは「食育」に関心がありますか。(1 つに○)

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. とても関心がある | 3. あまり関心がない |
| 2. まあまあ関心がある | 4. 全く関心がない |

問 30 あなたは、食品産業や家庭において、食べ残しや食品廃棄が発生していることに関して日頃から「もったいない」と感じることがありますか。(1つに○)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. とても感じている | 3. あまり感じていない |
| 2. まあまあ感じている | 4. 全く感じていない |

問 31 あなたは、印西市や千葉県内産の食品をすすんで購入していますか。(1つに○)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 購入している | 2. 購入していない |
|-----------|------------|

問 32 あなたは、印西市や千葉県内産の食品を今より多く購入するためには、どのような環境が整っているのがよいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--------------------------|
| 1. 近くに取り扱いのある店舗がある |
| 2. 規格外等のものでも安価に購入できる |
| 3. 他の食品と一緒に購入できるような店舗がある |
| 4. 生産者との交流の機会がある |
| 5. 安全性に関する情報開示が十分に行われる |
| 6. その他 () |

問 33 あなたは、食品表示(産地・加工地、原材料、栄養価等)を活用していますか。(1つに○)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. いつも活用している | 3. あまり活用していない |
| 2. ときどき活用している | 4. ほとんど活用していない |

問 34 あなたの家庭では行事食を伴う伝統的な行事を年間または年にどの程度行っていますか。(1つに○)

- | | | |
|---------|---------|------------|
| 1. 7回以上 | 3. 3～4回 | 5. その他 () |
| 2. 5～6回 | 4. 1～2回 | 6. 全く行わない |

※伝統食・行事食の例

正月(おせち・雑煮、七草粥など)、節分(まめ、恵方巻きなど)、桃の節句(ひな菓子・五目すしなど)、春分の日(ぼた餅など)、端午の節句(ちまき、かしわ餅など)、七夕(素麺など)、土用(うなぎ、もちなど)、お盆(団子など)、十五夜(月見団子など)、秋分の日(おはぎなど)、七五三(千歳飴など)、冬至(かぼちゃ料理など)、大晦日(そばなど)、お食い初め、三つ目のぼた餅など

問 35 あなたは印西市や周辺地域の郷土料理を知っていますか。(1つに○)

※おやつも含みます。

- | | | |
|---------------|----------|---------|
| 1. 知っているし、作れる | 2. 知っている | 3. 知らない |
|---------------|----------|---------|

※郷土料理の例

ばらっぱ饅頭、祭りずし(太巻きずし)、落花生料理(茹で落花生など)、雑魚煮など

問 36 あなたの家庭には、我が家の家庭の味と思える料理がありますか。(1つに○)

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

(問 36 で「1. ある」と答えた方にお聞きします。)

付問 36-1 その料理を次の世代へ引き継いでいますか。(1つに○)

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1. すでに引き継いでいる | 3. 特に引き継ぎたいと思っていない |
| 2. 将来的には引き継ぎたいと思っている | |

問 37 あなたが食生活で実行していることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------------|---|
| 1. 1日3食きちんと食べる | 13. 旬の食材をとる |
| 2. 食べ過ぎない | 14. できるだけ家庭で手づくりを心がける |
| 3. 間食(おやつ)や夜食をひかえる | 15. 自らも料理に取り組む |
| 4. うす味(減塩)を心がける | 16. 食事に関する作法(マナー)に気をつける |
| 5. 油脂や脂っこいものをひかえめにする | 17. 食べ残しを減らす |
| 6. 栄養バランスを考えていろいろな食品をとる | 18. 家族や友人と食卓を囲み、食事を楽しむ機会を増やすなど、食を通じたコミュニケーションを充実させる |
| 7. 1食に主食、主菜、副菜をそろえる | 19. 安全性の高い食品を選ぶ |
| 8. 野菜が多いおかずを食べるようにする | 20. カロリーを意識する(低カロリーのものを選ぶ) |
| 9. ごはんを中心とした和食を多くとり入れる | 21. その他() |
| 10. 乳製品を多くとる | 22. 特にない |
| 11. 魚料理を多くする | |
| 12. よく噛んで食べる | |

7. 休養・心の健康についてお聞きします

問 38 あなたは悩みごとを相談できる人が身近にいますか。(1つに○)

- | | |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

問 39 休養や心の健康について、過去1か月はどのようなでしたか。(各項目1つに○)

	1.いつも	2.時々	3.あまりない	4.全くない
(1)ストレスを解消できている	1	2	3	4
(2)仲間と楽しく過ごす時間がある	1	2	3	4
(3)自分のために使える時間がある	1	2	3	4
(4)眠れないことがある (寝つきが悪い,途中で目覚める,早朝に目覚める,熟睡できないなど)	1	2	3	4
(5)疲れが翌日まで残っていると感じる	1	2	3	4
(6)今まで楽しめていたことが楽しめないと感じる	1	2	3	4

問 40 あなたは十分な睡眠時間を週に4日以上確保できていますか。(1つに○)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問 41 あなたは休養のために、週1回くらいは休みをとるよう心がけていますか。(1つに○)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 心がけている | 3. あまり心がけていない |
| 2. まあまあ心がけている | 4. 全く心がけていない |

問 42 あなたは「うつ病」の症状を知っていますか。(1つに○)

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

【うつ病とは…】

不眠・食欲減退・倦怠感(けんたいかん)(だるさ)などがうつ病のサインです。

疲れているのに眠れない、食欲がない、やる気が出ない、疲れが取れない、今まで楽しめたことに関心がなくなるといった症状があります。自分では「うつ」に気づきにくいため“もっと頑張れる”と思い続け、こじらせてしまいます。

問 43 家族が、体の状態は今までどおりなのに今までしていたことができなくなった、ゴロゴロしている時間が増えた等の行動がみられた場合に、あなたはどのような対応をとると思いますか。(最も近いもの1つに○)

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1. イライラしてあたる | 6. 休養をとるよう勧める |
| 2. 本人のため叱咤激励する | 7. 気分転換のため外出に誘う |
| 3. その内よくなるだろうと放っておく | 8. 心療内科や精神科の受診を勧める |
| 4. あなたならもっと頑張れると励ます | 9. 気づかないと思う |
| 5. 話に耳を傾けて気にかけていると伝える | 10. その他 () |

8. 社会とのつながり、コミュニケーションについてお聞きします

問 44 あいさつを積極的にするように心がけていますか。(1つに○)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 心がけている | 3. あまり心がけていない |
| 2. まあまあ心がけている | 4. 全く心がけていない |

問 45 あなたは市内の交流施設(公民館・コミュニティーセンターなど)を知っていますか。また、利用していますか。(1つに○)

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. 知っていていつも利用している | 3. 知っているが利用したことがない |
| 2. 知っていて時々利用している | 4. 全く知らない |

問 46 あなたは、以下のような活動に参加していますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------|----------------|
| 1. 自分の趣味や教養をみがくための活動 | 7. 安全パトロール |
| 2. スポーツ・レクリエーション活動 | 8. 婦人会活動 |
| 3. ボランティア(社会奉仕)活動 | 9. 商店会などの活動 |
| 4. 地域の自治会活動 | 10. 子ども会活動 |
| 5. P T A活動 | 11. その他(具体的に) |
| 6. 高齢者クラブ活動 | 12. 特にしていない |

問 47 あなたのご近所は、どのようなお付き合いをされていますか。(1つに○)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. お互いに挨拶する | 3. 日常的にお互い助け合っている |
| 2. 問題が生じた場合、力を合わせる | 4. つき合いはない |

問 48 近所に困っている人がいるとき、あなたは下記の人に何かしようと思いますか。

(各項目1つに○)

	1. 思う	2. 思わない
(1)育児・子育て中の人	1	2
(2)高齢者	1	2
(3)障がいをもつ人	1	2

(問 48 で「1. 思う」と答えた方にお聞きします。)

付問 48-1 具体的にどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------|---------------|
| 1. 安否確認と声かけ | 6. ゴミ出し |
| 2. 電球の取り換えなどの簡単な作業 | 7. 掃除の手伝い |
| 3. ちょっとした買い物 | 8. 趣味などの話し相手 |
| 4. 短時間の子どもの預かり | 9. 災害時の安否確認など |
| 5. 子育ての相談・アドバイス | 10. その他 |

9. 最後に、回答された方についてお聞きします

F 1 あなたの性別はどちらですか。(1つに○)

- | | |
|------|------|
| 1. 男 | 2. 女 |
|------|------|

F 2 あなたの年齢は、次のうちどれにあたりますか。(1つに○)

- | | | |
|------------|------------|-------------|
| 1. 20～24 歳 | 5. 40～44 歳 | 9. 60～64 歳 |
| 2. 25～29 歳 | 6. 45～49 歳 | 10. 65～69 歳 |
| 3. 30～34 歳 | 7. 50～54 歳 | 11. 70～74 歳 |
| 4. 35～39 歳 | 8. 55～59 歳 | 12. 75 歳以上 |

F 3 あなたの現在の身長・体重をご記入ください。(数字を記入)

身長 (. c m) 体重 (. k g)

F 4 あなたの家族構成は、次のうちどれにあたりますか。(1つに○)

- | | |
|----------------|--------------------------------|
| 1. 単身 | 4. 親，子，子の子（三世代世帯） |
| 2. 夫婦のみ（一世代世帯） | 5. その他（ ） |
| 3. 親と子（二世代世帯） | |

F 5 あなたの家事労働以外の、就労・通勤・通学・介護・看護などに占める時間が1週間当たりどのくらいかをお聞きます。(1つに○)

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. 20時間未満/週 | 3. 40時間以上60時間未満/週 |
| 2. 20時間以上40時間未満/週 | 4. 60時間以上/週 |

F 6 あなたの印西市での通算の居住年数（旧印旛村，旧本埜村居住年数を含む）は、次のうちどれにあたりますか。(1つに○)

- | | | |
|-----------|-------------|-------------|
| 1. 1年未満 | 3. 5～10年未満 | 5. 15～20年未満 |
| 2. 1～5年未満 | 4. 10～15年未満 | 6. 20年以上 |

F 7 あなたの居住地区はどちらですか。(1つに○)

1. 木下，木下東，木下南，竹袋，別所，宗甫，平岡，平岡官堤
2. 小林，小林官堤，小林官堤腹，小林北，小林浅間，小林大門下
3. 大森，鹿黒，亀成，発作，相嶋，浅間前，大森官堤，鹿黒南
4. 浦部，浦部村新田，白幡，浦幡新田，高西新田，小倉，和泉
5. 小倉台，大塚，木刈，牧の木戸，武西学園台，中央北
6. 内野，原山，戸神台，中央南
7. 高花
8. 草深，泉
9. 武西，戸神，船尾，松崎，松崎台，結縁寺，多々羅田
10. 西の原，原，東の原
11. 滝野，牧の原，牧の台
12. 一区，二区，三区，酒直ト杭区(旧 四区)，安食ト杭(旧 五区)，六区，七区，和，笠神，辺田前，戸崎，物木，滝，荒野，竜腹寺，角田
13. 美瀬，舞姫，若萩
14. 瀬戸，山田，平賀，平賀学園台，吉高，萩原，松虫，岩戸，師戸，鎌苅，大廻，造谷，吉田

F 8 あなたの世帯収入は、次のうちどれにあたりますか。(1つに○)

- | | | |
|------------|-------------------|------------|
| 1. 200万円未満 | 2. 200万円以上600万円未満 | 3. 600万円以上 |
|------------|-------------------|------------|

★健康増進計画「健康いんざい21」,「印西市食育推進計画」に取り入れたい事柄がありましたら, 計画策定の参考にさせていただきたいので, 下記にお書きください。

★その他, 健康や食育に関して, ご意見等がございましたら下記にお書きください。

以上で質問はすべて終わりです。

お忙しい中ご協力いただき, 誠にありがとうございました。

ご記入いただいた調査票は, **平成25年8月13日(火)まで**に, 同封の返信用封筒(切手不要)にてご返送ください。

**印西市
生活習慣と食育に関する調査
結果報告書
平成26年3月**

編集・発行／印西市 健康福祉部 健康増進課

〒270-1327

千葉県印西市大森 2356 - 3（中央保健センター内）

電話：0476 - 42 - 5595

市ホームページ：<http://www.city.inzai.lg.jp/>

